

授業評価アンケート報告集
2022年度

長崎総合科学大学
授業評価実施委員会

アンケート実施期間と調査方法

1. 前期：2022年7月11日（月）～8月12日（金）
2. 後期：2023年1月19日（木）～2月24日（金）
3. 調査方法：AAA-Web ポータルシステムを利用したWeb回答方式

授業評価アンケート質問項目

○授業計画について

1. シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
2. カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、「なぜこの科目が必要なのか」「この科目は何に役立つのか」という動機付けの説明は教員によって十分なされていましたか。
3. 授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
4. 履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
(この回答に関しては真ん中(3)を適切にして5を難しい、多いとし、1を平易過ぎる少ないにする。)

○授業方法について

5. 板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
6. 教員の説明は分かり易かったですか。

○授業環境について

7. 教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
8. 休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
(全学休講以外でお答え下さい。)
(これに関しては回答の各項目は)
(1)休講(全学休講を除く)はなかった。
(2)補講実施の原則である土曜もしくは学生との相談、合意の上で補講がなされた。
(3)相談はあったが、結果的に教員の都合でなされた。
(4)補講実施の原則である土曜以外を一方向的に指定された。
(5)補講が行われないことがあった。
9. 私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。

○自己評価

10. 授業以外の自己学修を十分しましたか。
11. 授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
12. 学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。

○その他

13. 何でもいいので感想、要望、質問など自由に記載して下さい。

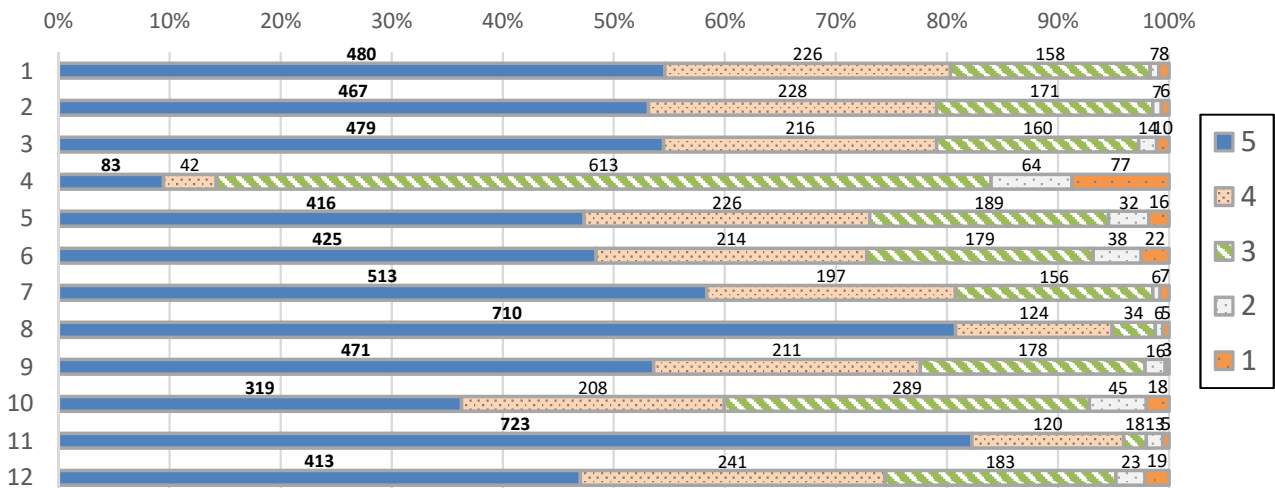
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	0
授業科目名	全科目の平均
担当者	0
所属	0

調査実施日	2022年7月
回答者数	879
対象者数	5626

質問項目

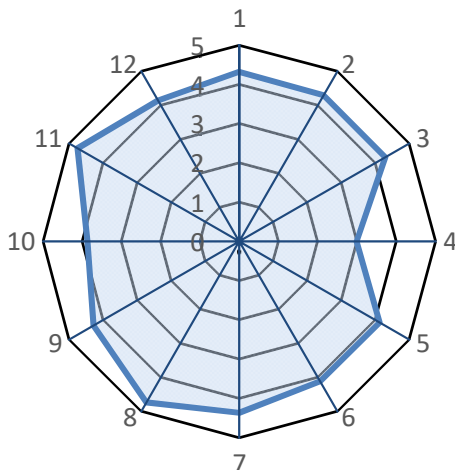
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

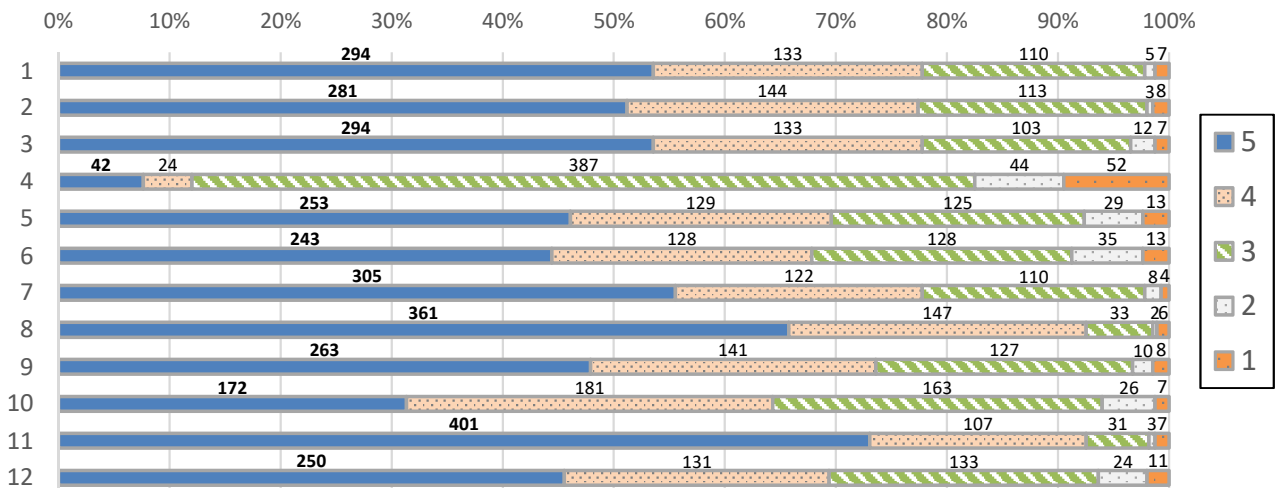
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	0
授業科目名	全科目の平均
担当者	0
所属	0

調査実施日	2023年1月
回答者数	549
対象者数	4425

質問項目

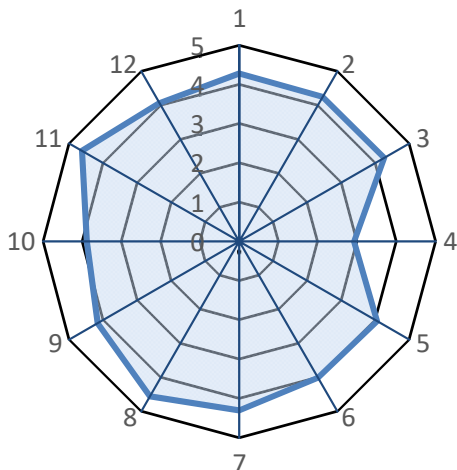
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

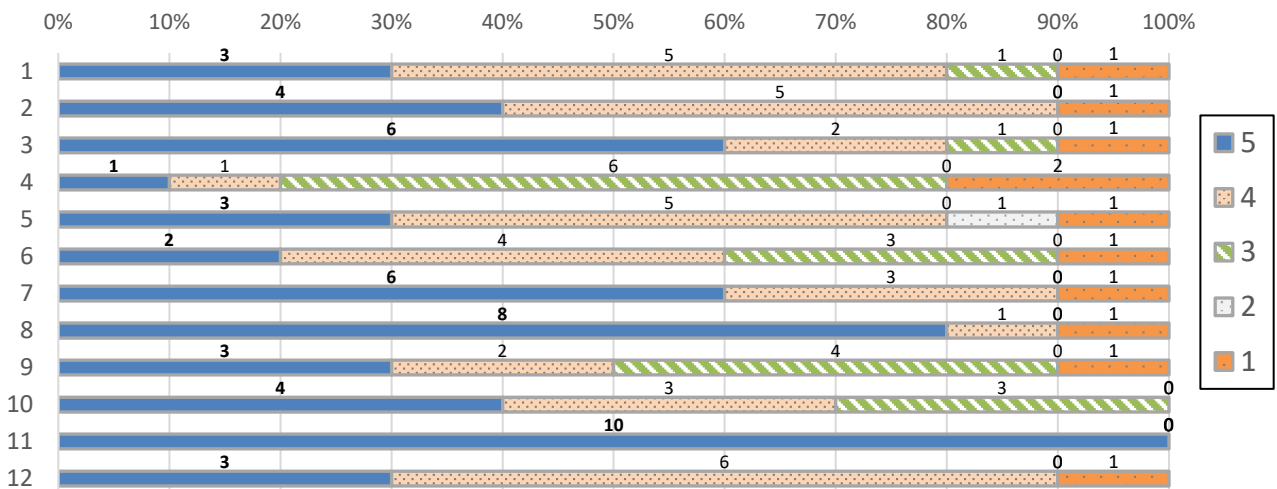
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15142
授業科目名	情報基礎 2組
担当者	田中 賢一
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	10
対象者数	19

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



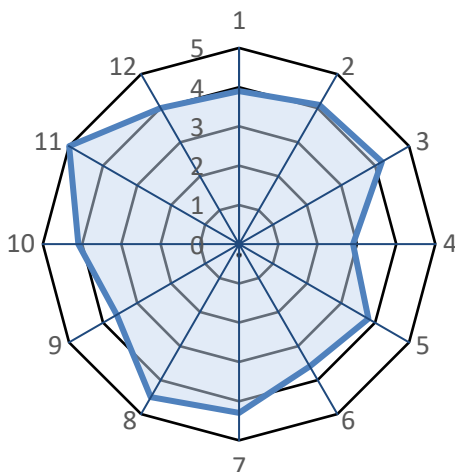
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>本講義は三田講師と内容を合わせて行っている。担当教員が異なりクラスの雰囲気も異なるので、必ずしも同じとは限らないが、学生の基礎素養が低いと見られる学生には、内容がなかなか伝わらないようだ。</p>

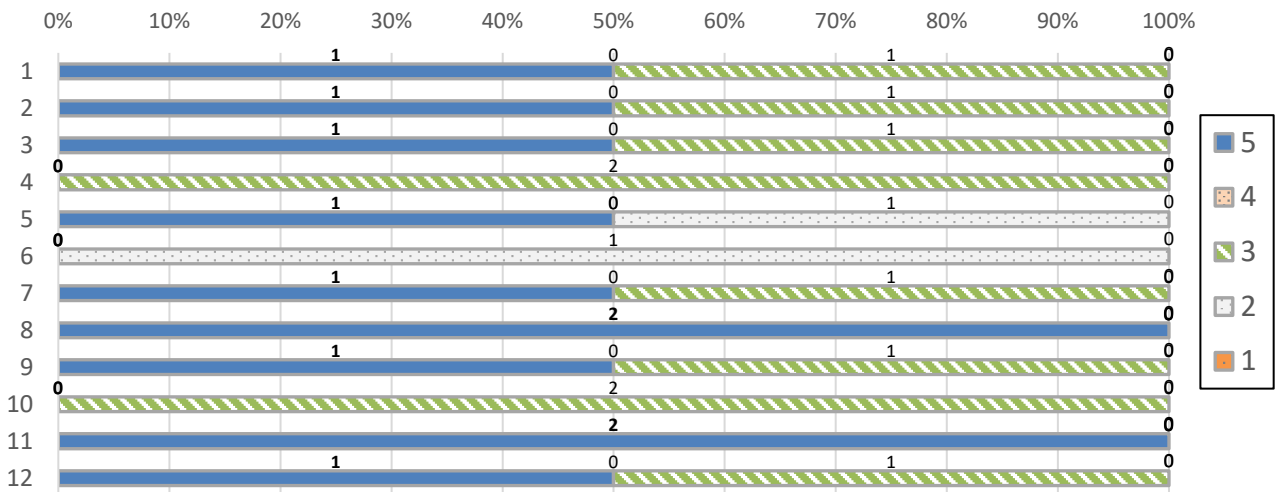
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15143
授業科目名	情報基礎 3組
担当者	田中 賢一
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	16

質問項目

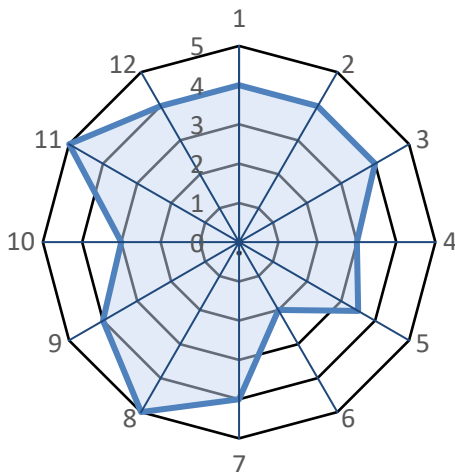
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>本講義は三田講師と内容を合わせて行っている。担当教員が異なりクラスの雰囲気も異なるので、必ずしも同じとは限らないが、学生の基礎素養が低いと見られる学生には、内容がなかなか伝わらないようだ。</p>

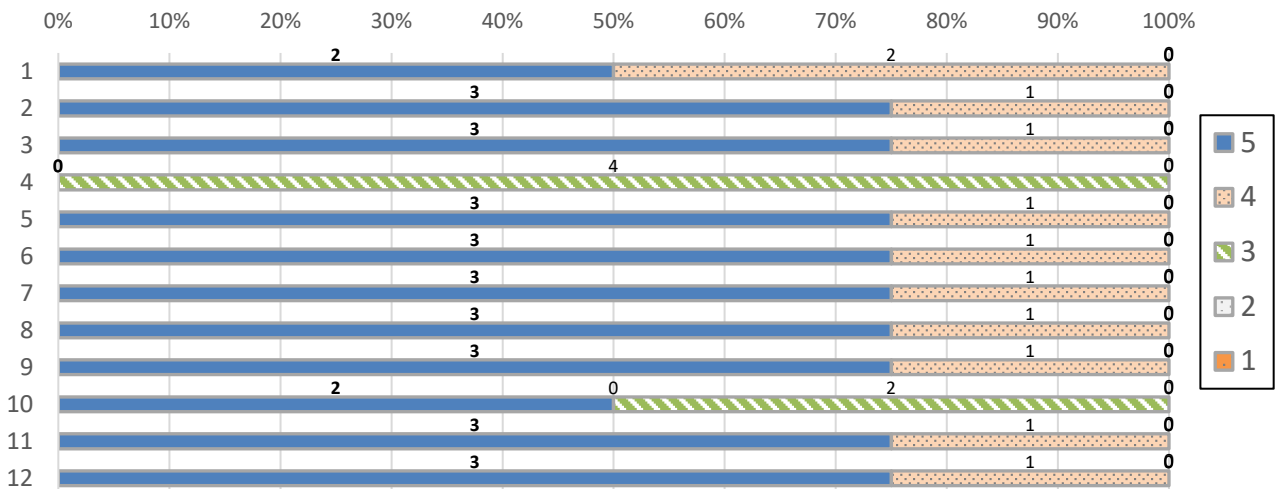
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15150
授業科目名	情報基礎 9組
担当者	田中 賢一
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	4
対象者数	19

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



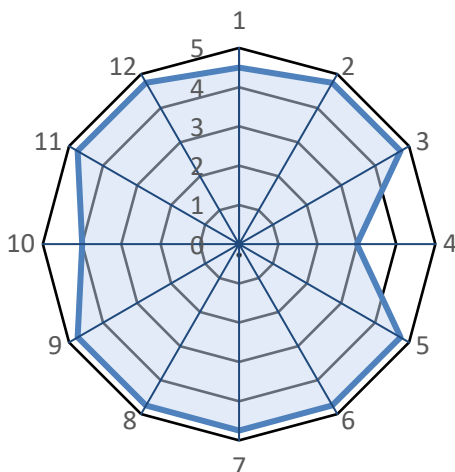
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
本講義は三田講師と内容を合わせて行っている。担当教員が異なりクラスの雰囲気も異なるので、必ずしも同じとは限らないが、学生の基礎素養が低いと見られる学生には、内容がなかなか伝わらないようだ。

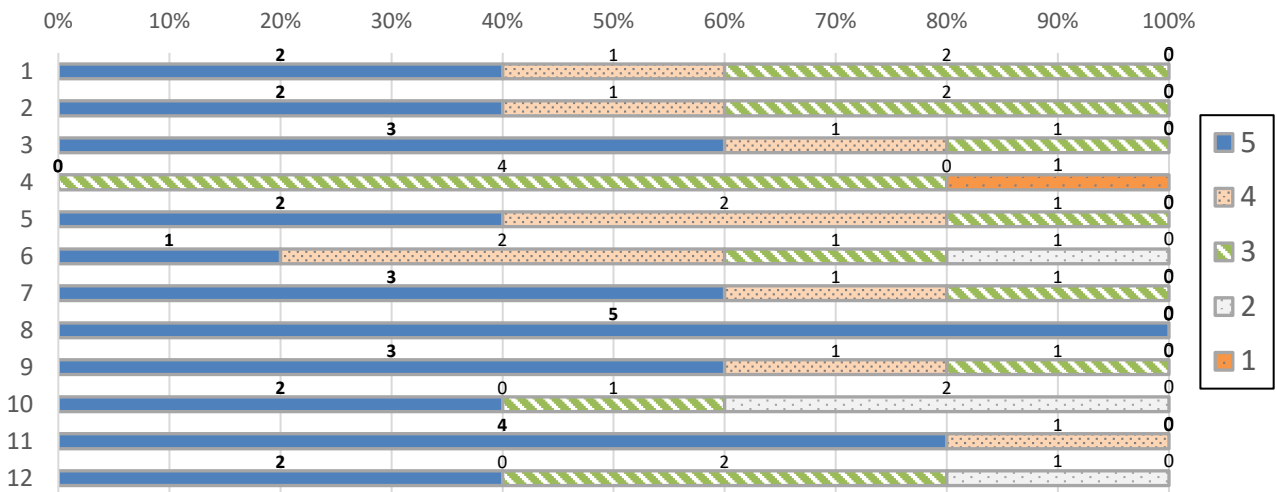
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15152
授業科目名	情報基礎 11組
担当者	田中 賢一
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	5
対象者数	20

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



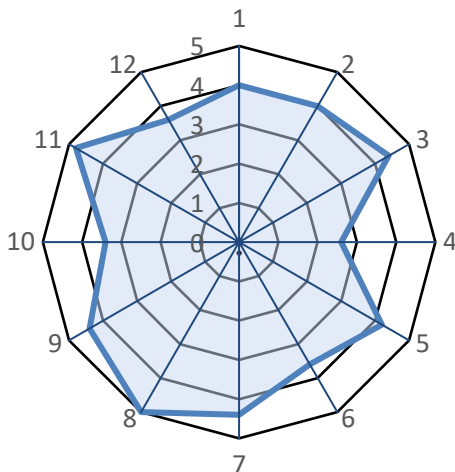
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>本講義は三田講師と内容を合わせて行っている。担当教員が異なりクラスの雰囲気も異なるので、必ずしも同じとは限らないが、学生の基礎素養が低いと見られる学生には、内容がなかなか伝わらないようだ。</p>

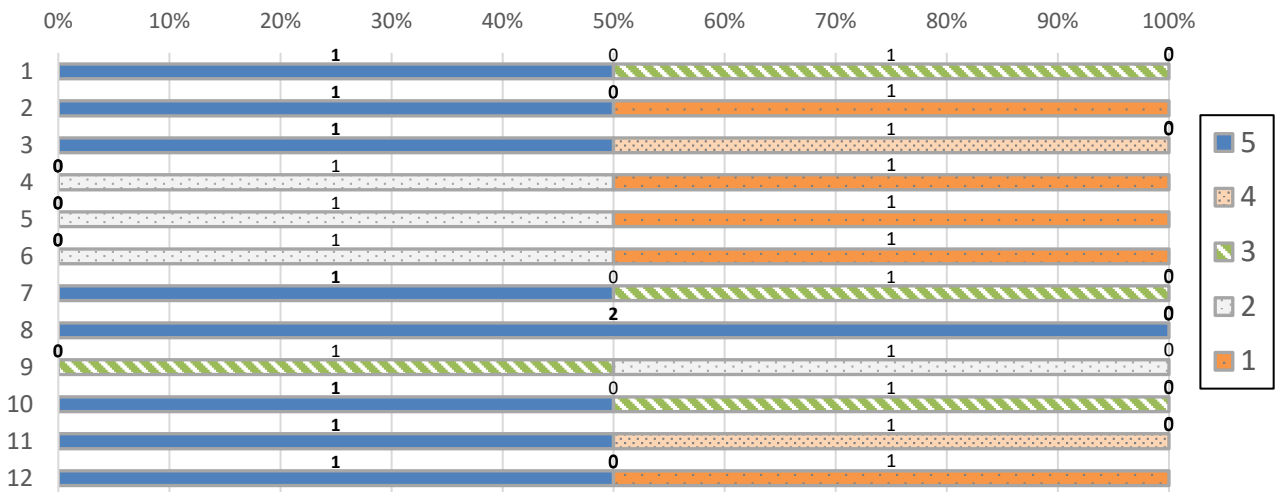
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18105
授業科目名	プログラミング応用 C
担当者	田中 賢一
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	26

質問項目

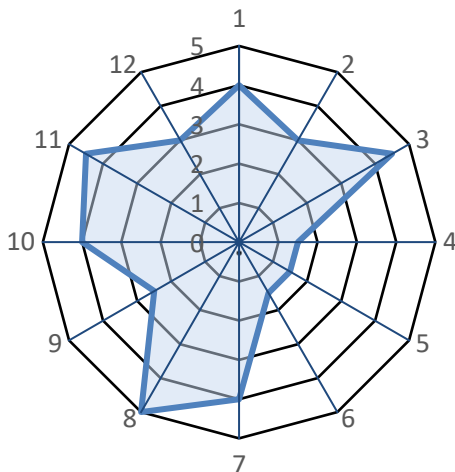
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

回答の母数が少ないため、的を射るコメントにならないかもしれないが、プログラミングは、暗記をする科目ではなく考える科目であるため、データサイエンスや数物系の科目が得意でない学生にはハードルが高くなるのは致し方ない。だが、動機付けをしっかりと行うといったことは今後も必要だろう。

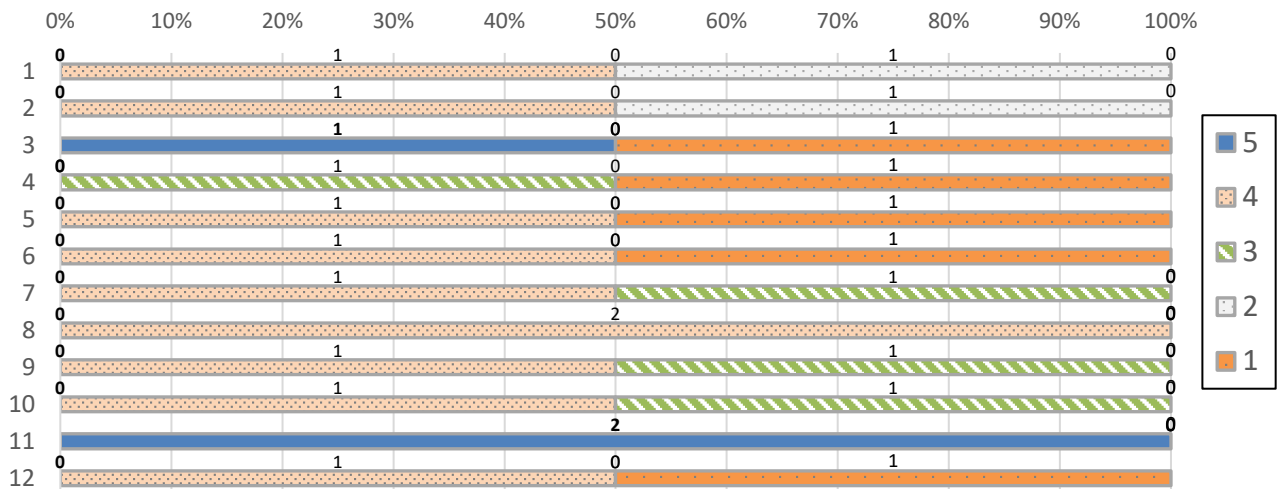
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18106
授業科目名	情報科学
担当者	田中 賢一
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	10

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



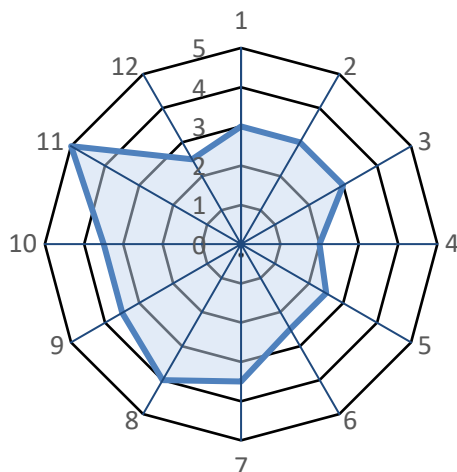
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
教科書はCompTIAの検定試験に向けた内容であり、パーソナルコンピュータの基礎などである程度の知識があるとみなして授業を進めた。学生によっては、これらの前提を考えずに受講しているケースもあり、断片的な受講では良くないことを示しておく必要がある。

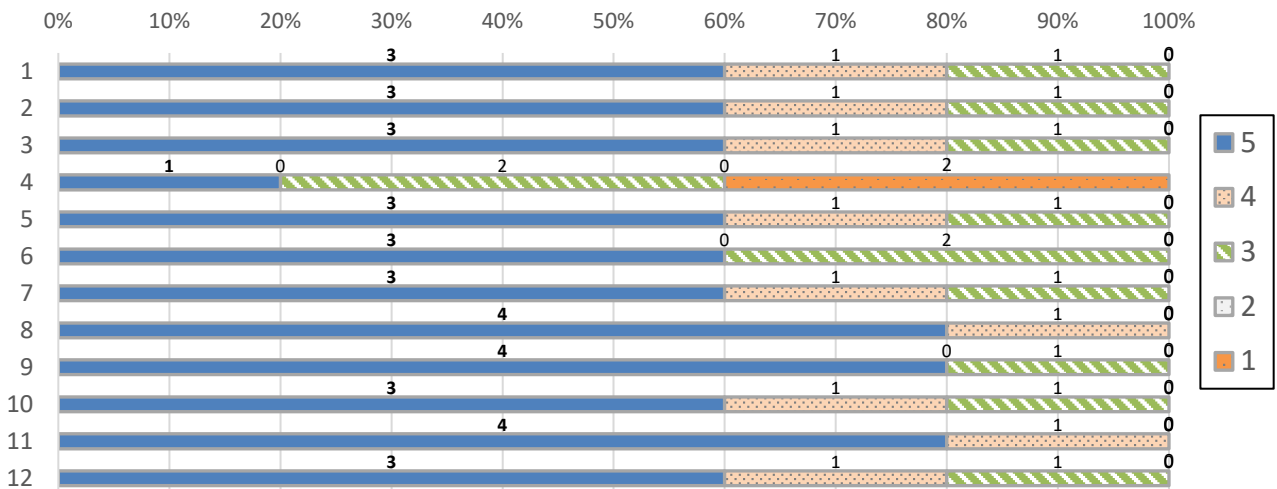
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72107
授業科目名	プログラミング基礎Ⅱ C
担当者	田中 賢一
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	5
対象者数	19

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



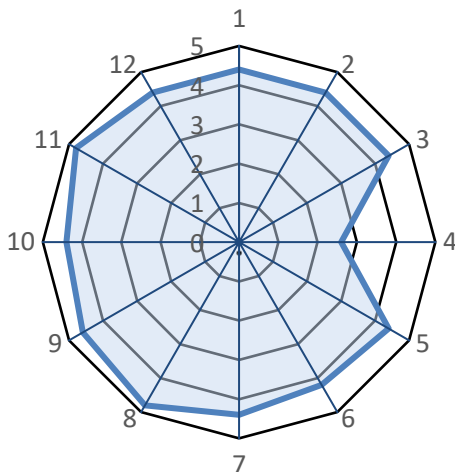
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
この科目は意欲の高い学生が多いようだった。もう少し質疑応答が活発になれば、もっと良くなるだろうと思われる。内容は少しハードなものにしているため、そうと知って真剣に取り組む様子はよく理解できた。

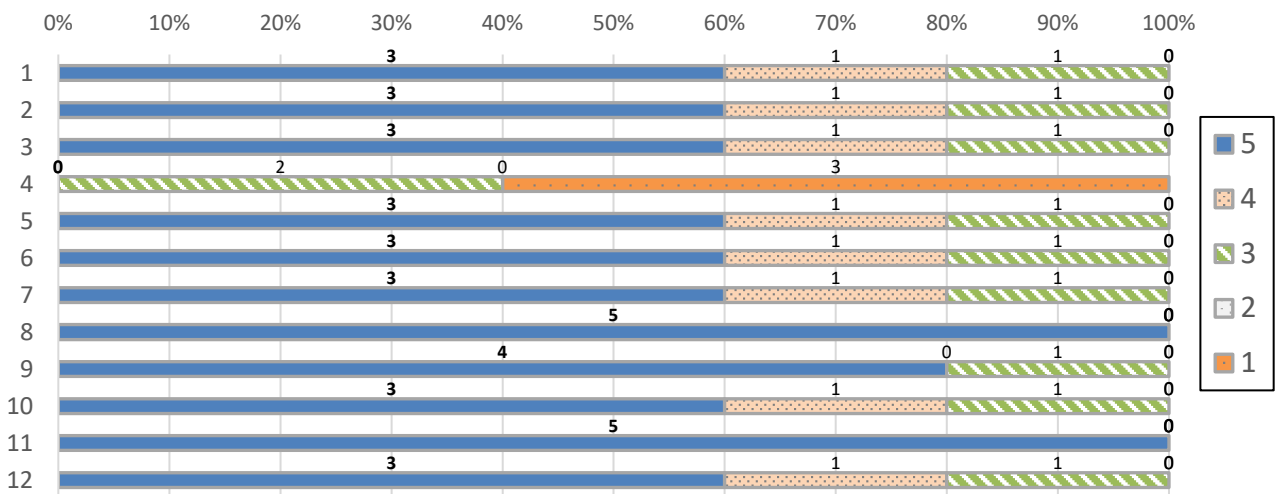
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72108
授業科目名	プログラミング基礎Ⅱ演習
担当者	田中 賢一
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	5
対象者数	19

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



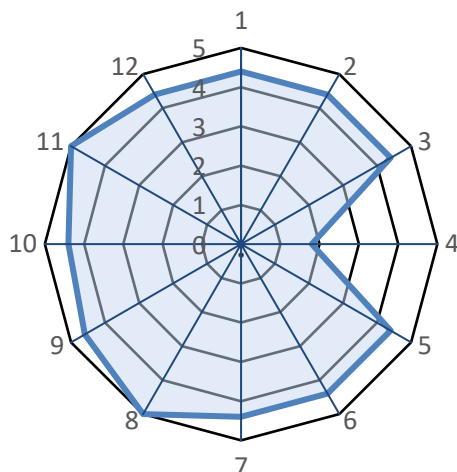
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

この科目は意欲の高い学生が多いようだった。もう少し質疑応答が活発になれば、もっと良くなるだろうと思われる。内容は少しハードなものにしているため、そうと知って真剣に取り組む様子はよく理解できた。

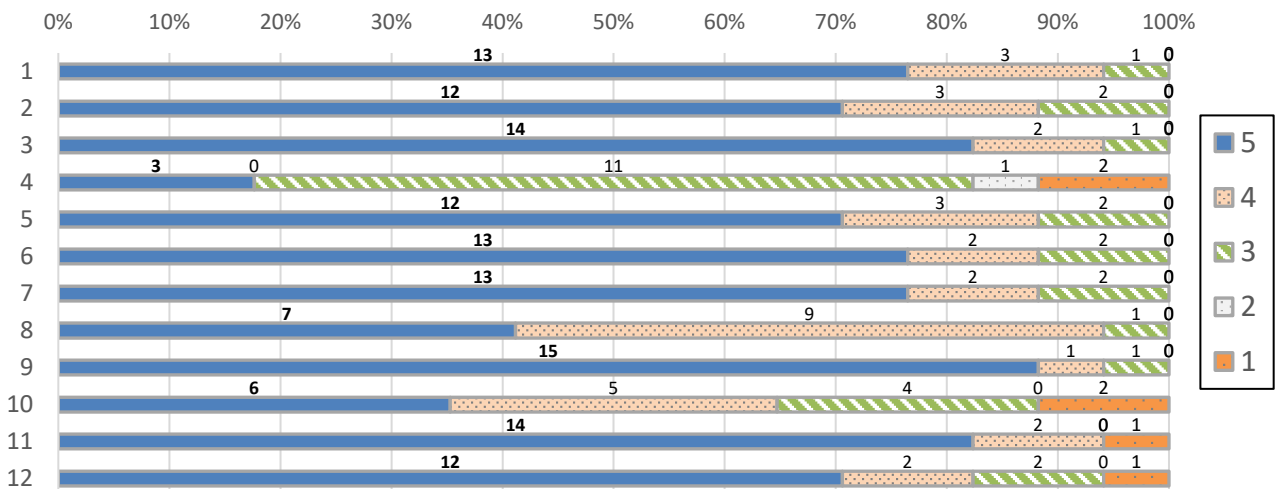
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15105
授業科目名	線形代数学 I 5組
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	17
対象者数	55

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



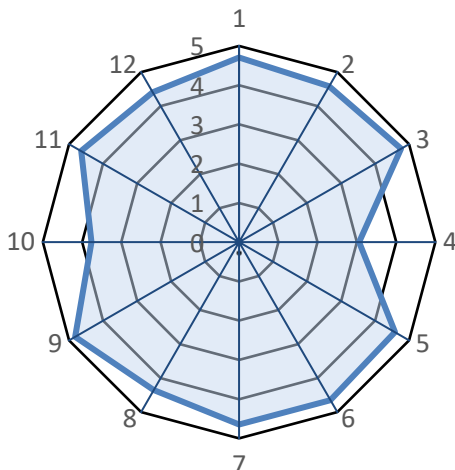
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
全体として目標に十分達していないのはQ10の自己学習だと考える。自己学習の仕方の説明などが不十分だったと反省し改善していきたい。

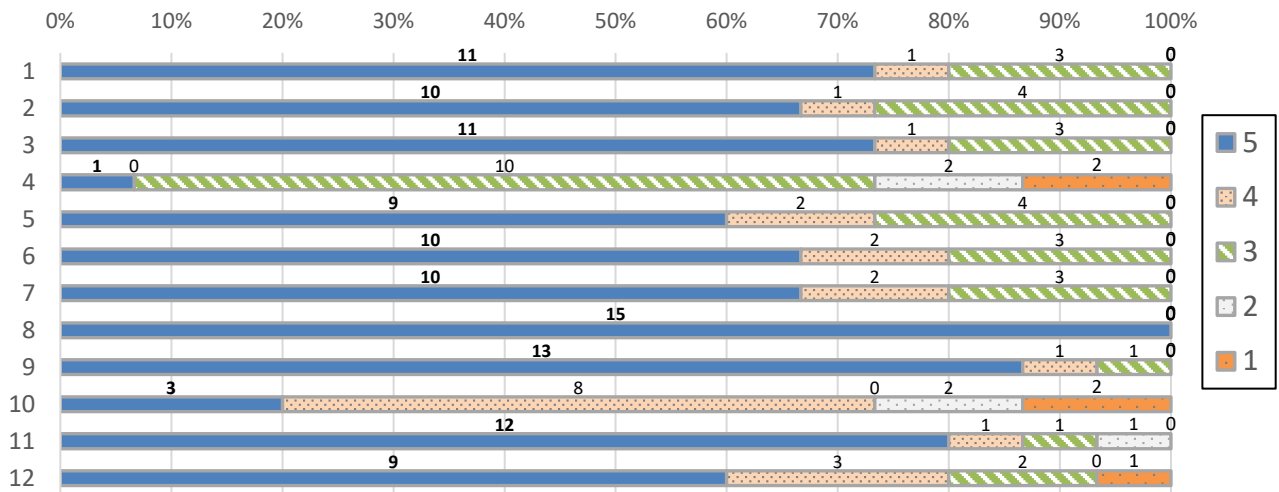
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15117
授業科目名	微分積分学 I 5組
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	15
対象者数	58

質問項目

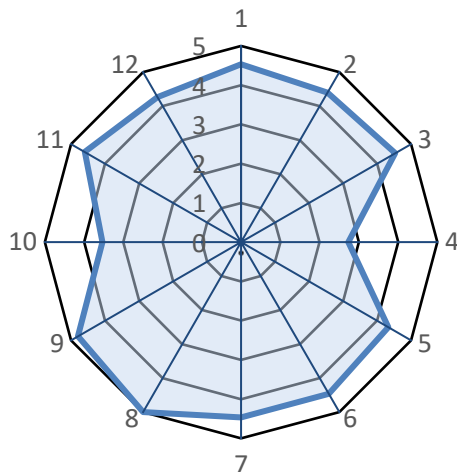
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

基本的に線形代数学と同じ学生に対するもので、結果も似たように自己学習に関するものが比較的少なかった。とはいえ自由記述の回答もあることから比較的コミュニケーションはうまくいったと考えている。このことをさらに進めていきたい。

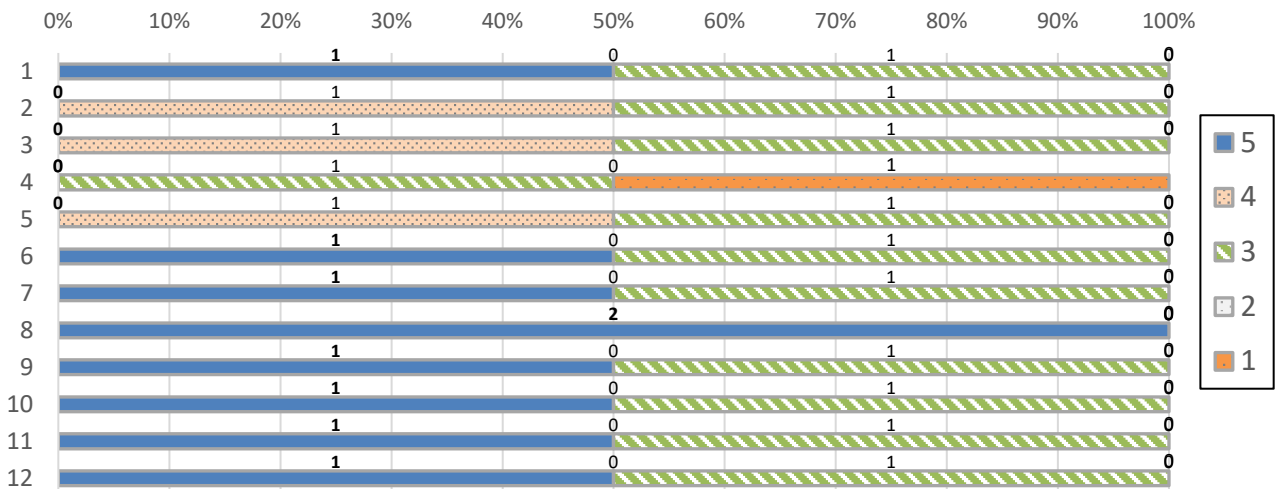
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15125
授業科目名	微分積分学Ⅱ
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	23

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



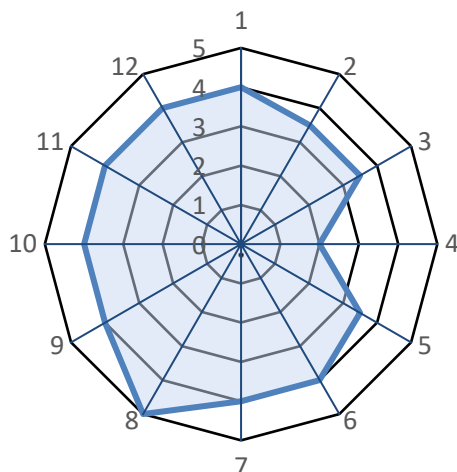
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
回答数が2名というのは結果の分析以前にコミュニケーションが不十分とも考えられる。もともと2年以上の学生向けであり、他の微分積分学Ⅱとは少し違う授業運営とはなるが、改善していきたい。

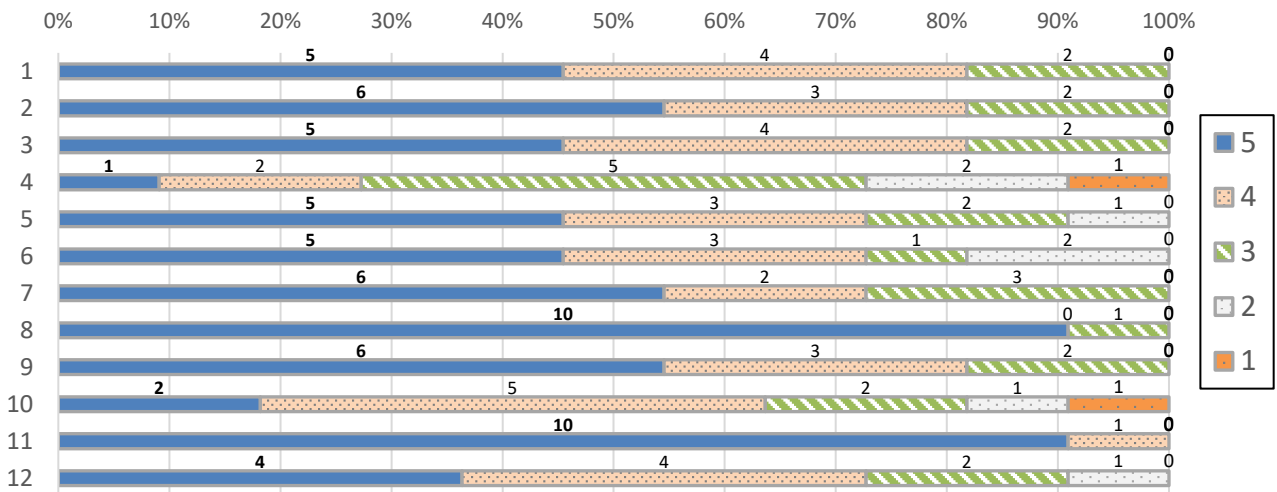
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15126
授業科目名	力学 I
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	11
対象者数	43

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



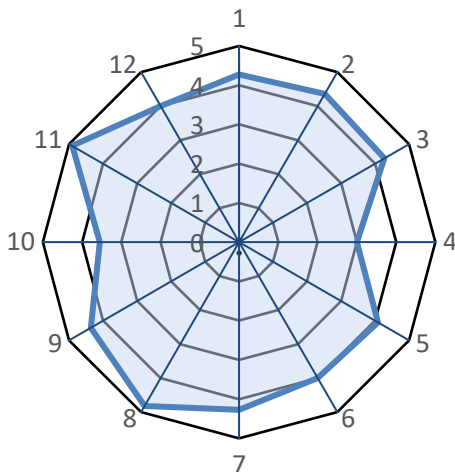
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

他の担当科目の傾向に対してQ12の満足度が少し悪い。項目では自己学習が低いという意味では他の科目と同様の傾向であるが、力学は特に自然科学の根幹にあるため、満足度が得られなかった学生には申し訳なかった。学生とのコミュニケーションに注意して、改善していきたい。

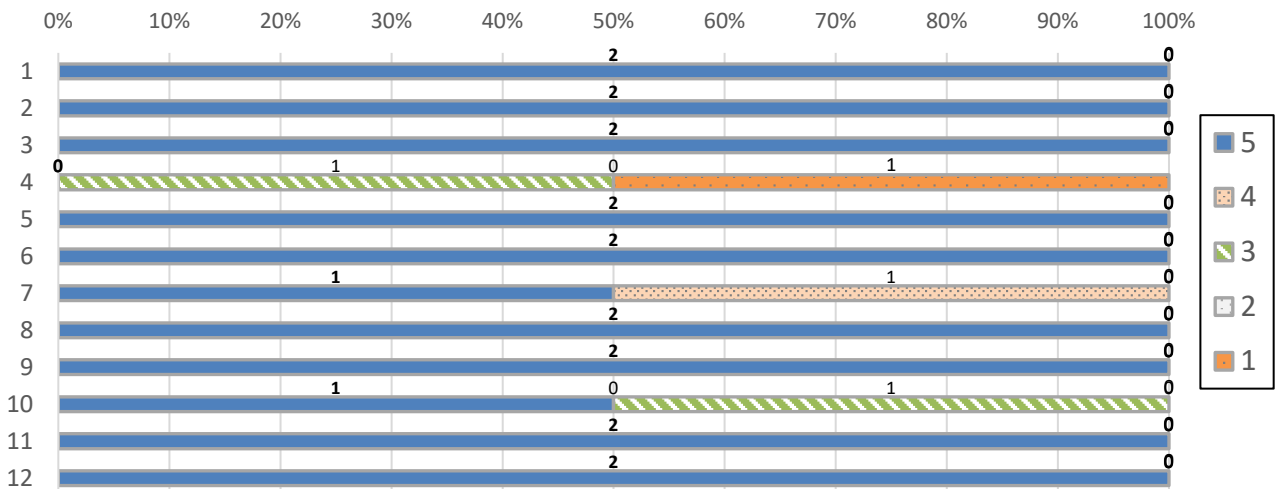
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15130
授業科目名	熱力学
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	39

質問項目

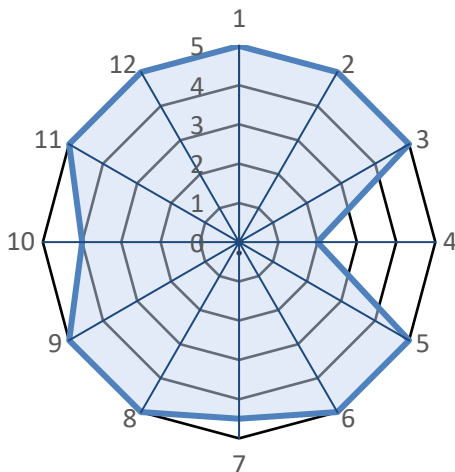
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
 回答数が少ないため、結果が良くてもそのまま受け止められないと考えている。不満のある学生が回答自体しなかったことも十分考えられるため、全体でのコミュニケーションをより良く取っていききたい。

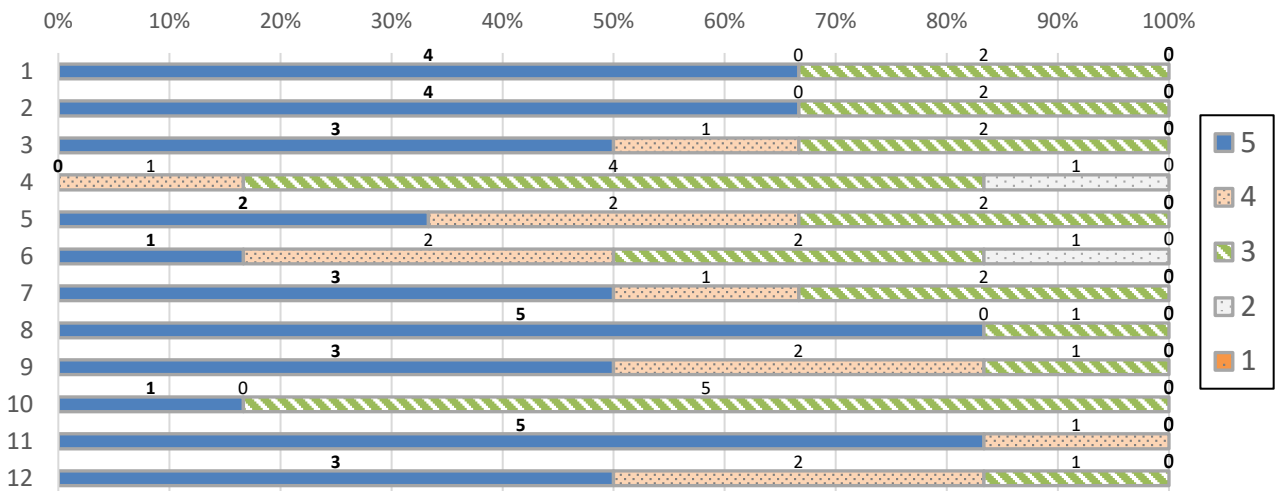
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15133
授業科目名	微分積分学Ⅲ
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	6
対象者数	38

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



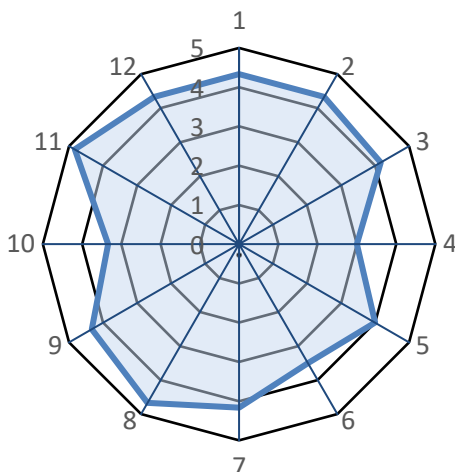
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
 自己学習の部分はこの授業に限らず担当科目で苦勞しているが、ここでも十分ではなかったようである。自己学習の説明などしっかりしていきたい。

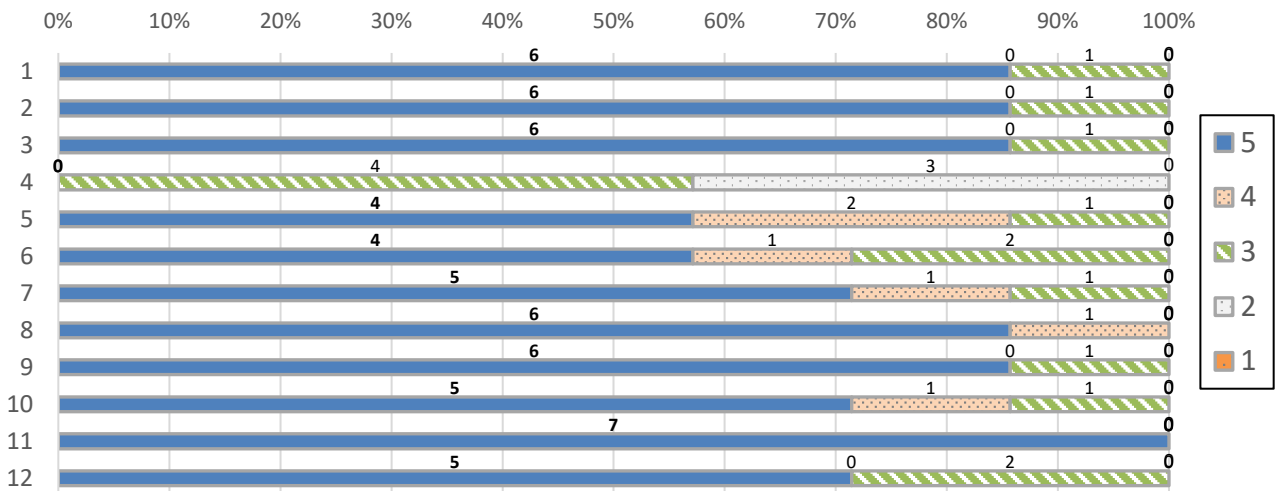
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18101
授業科目名	代数学A
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	7
対象者数	56

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



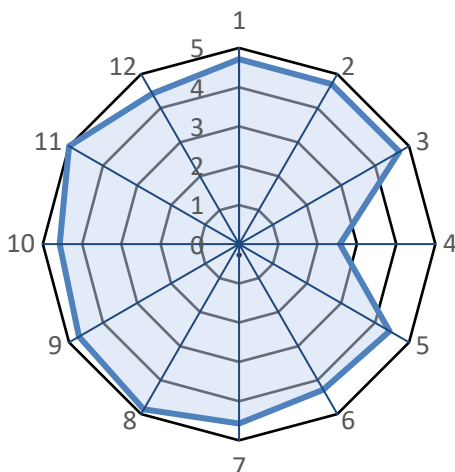
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
自由筆記で説明が一部早かったとのこと、反省している。学生の反応をより見ながら説明していくことを心がける。

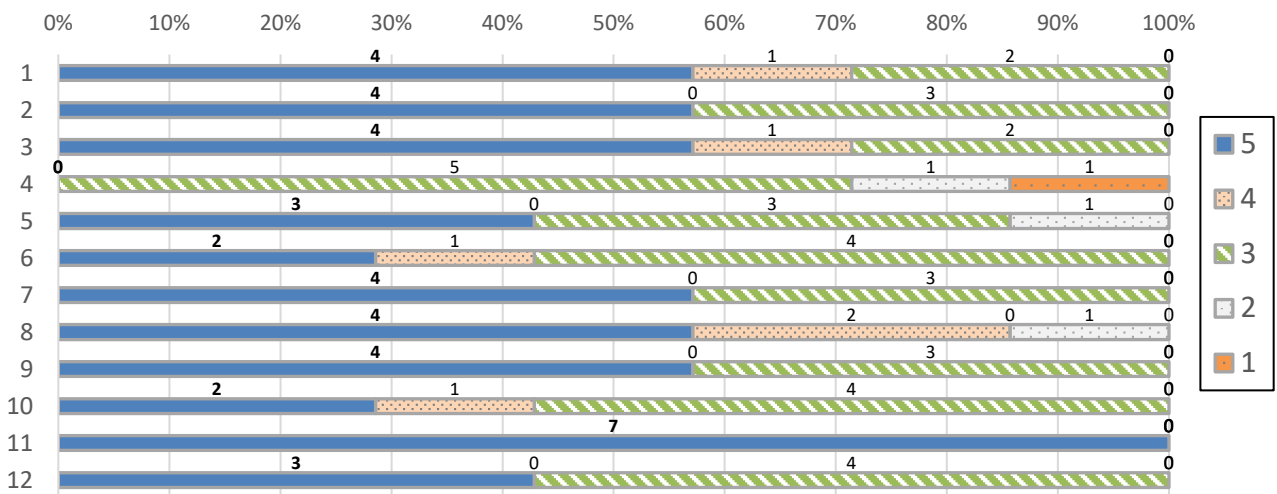
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18103
授業科目名	微分方程式
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	7
対象者数	46

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



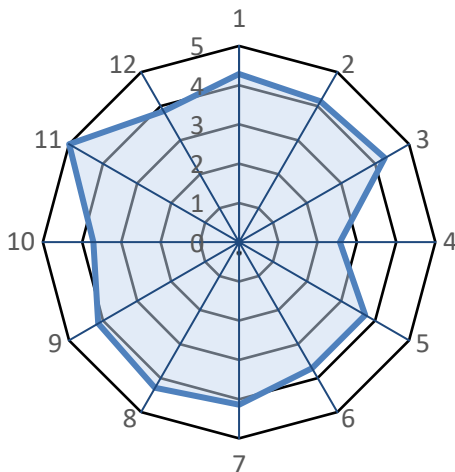
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

自由筆記にもあるが、説明自体は好評でも、一部板書に乱れがあったとのことで大変反省している。というよりもそれ以前に見づらい字があったときにその場でそのことが指摘できなかったということは、発言しづらい雰囲気になっていたとも考えられるので、そこをまず改善していきたい。

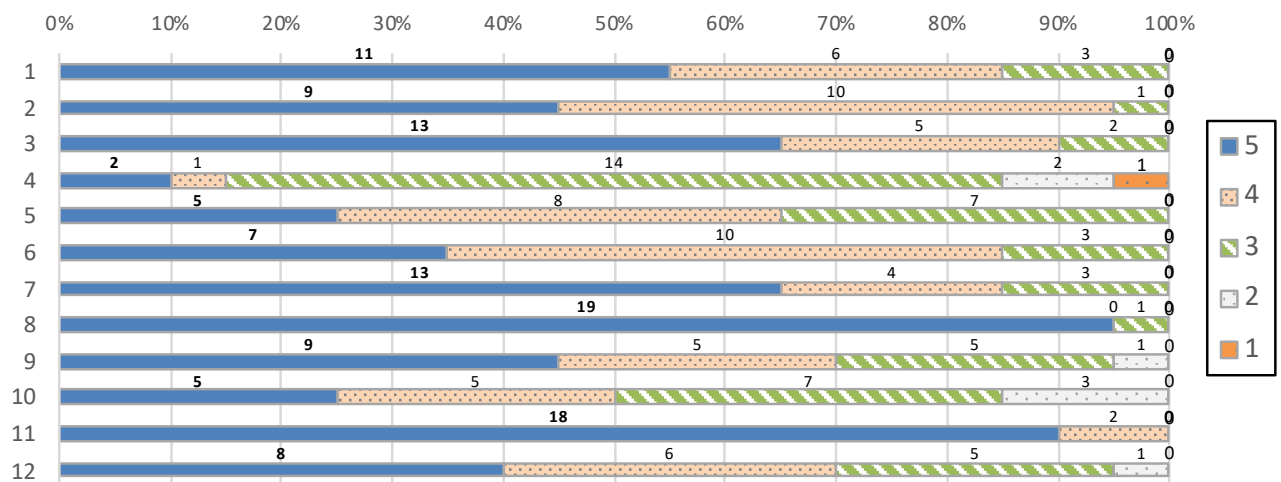
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16129
授業科目名	社会学 I
担当者	古川 直子
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	20
対象者数	77

質問項目

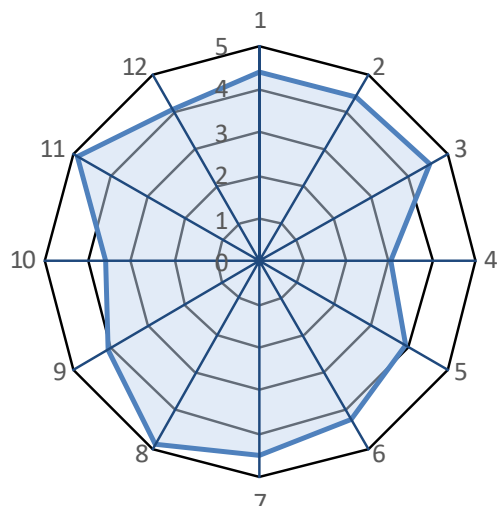
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下のようになります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方的に指定 1:補講しなかった
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
授業以外の自己学修のあり方について、再考の余地があると感じた。

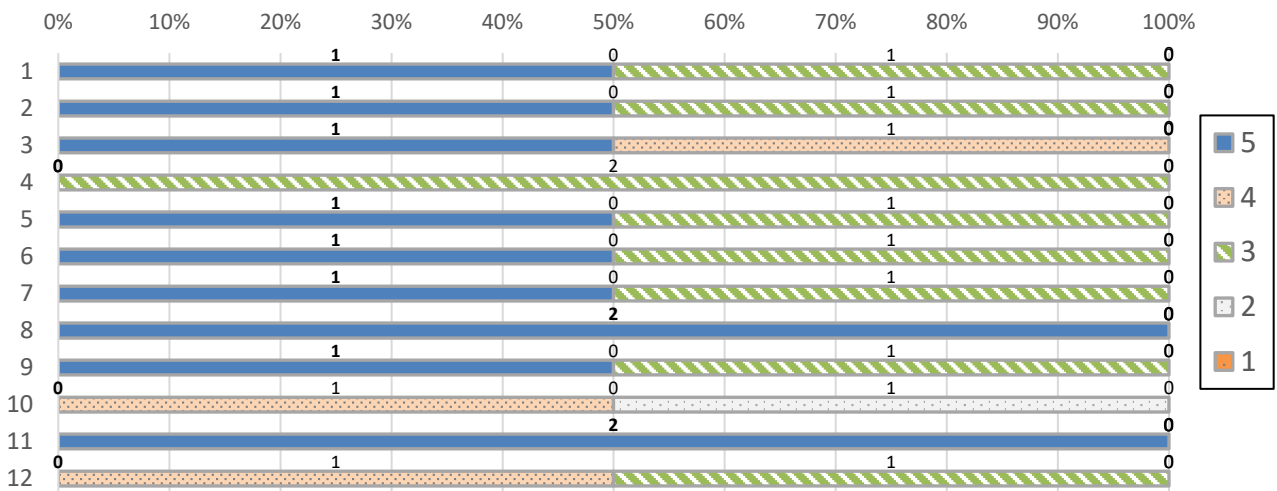
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15144
授業科目名	情報基礎 4組
担当者	三田 淳司
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	15

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



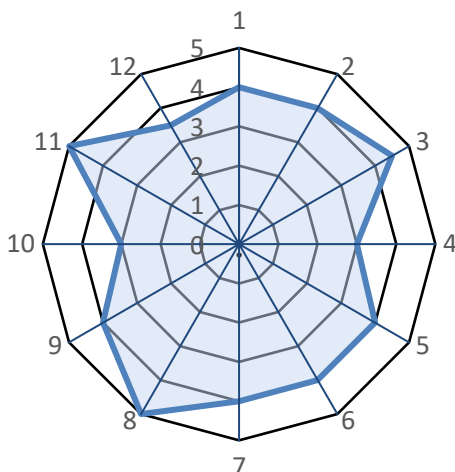
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
 残念ながら、解答者数『2』(対象者数15)では傾向も出ず、分析も行えない。

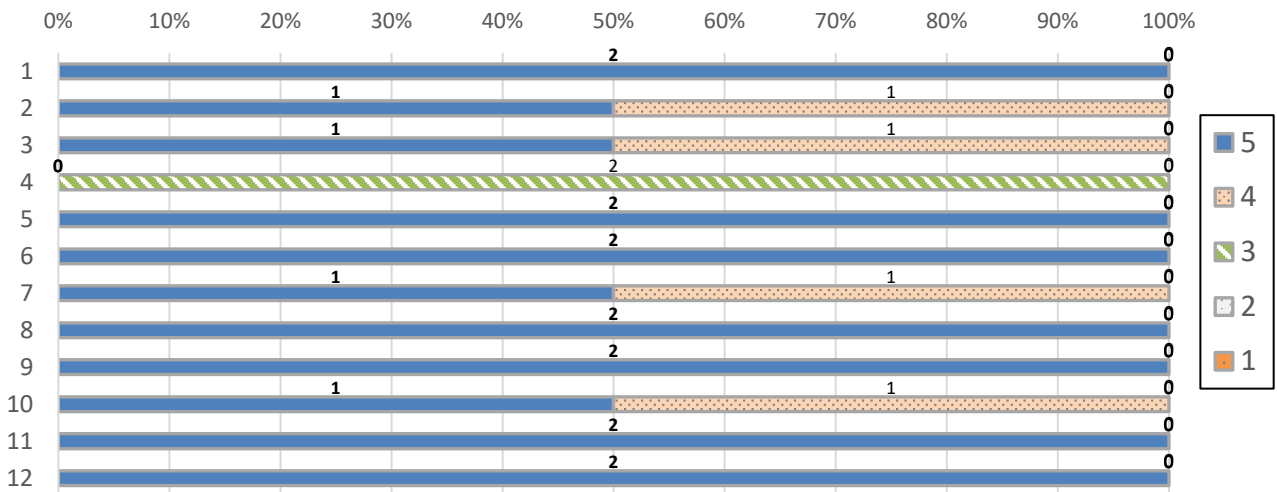
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15146
授業科目名	情報基礎 6組
担当者	三田 淳司
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	20

質問項目

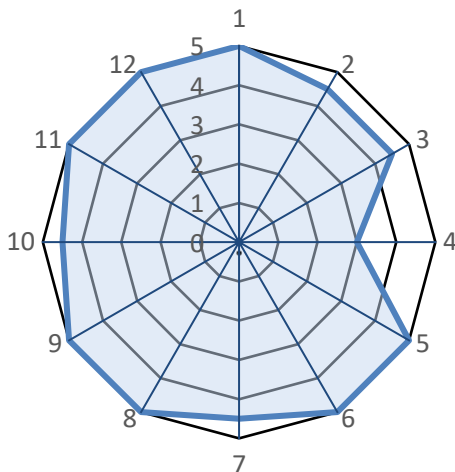
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
残念ながら、解答者数『2』(対象者数20)では傾向も出ず、分析も行えない。

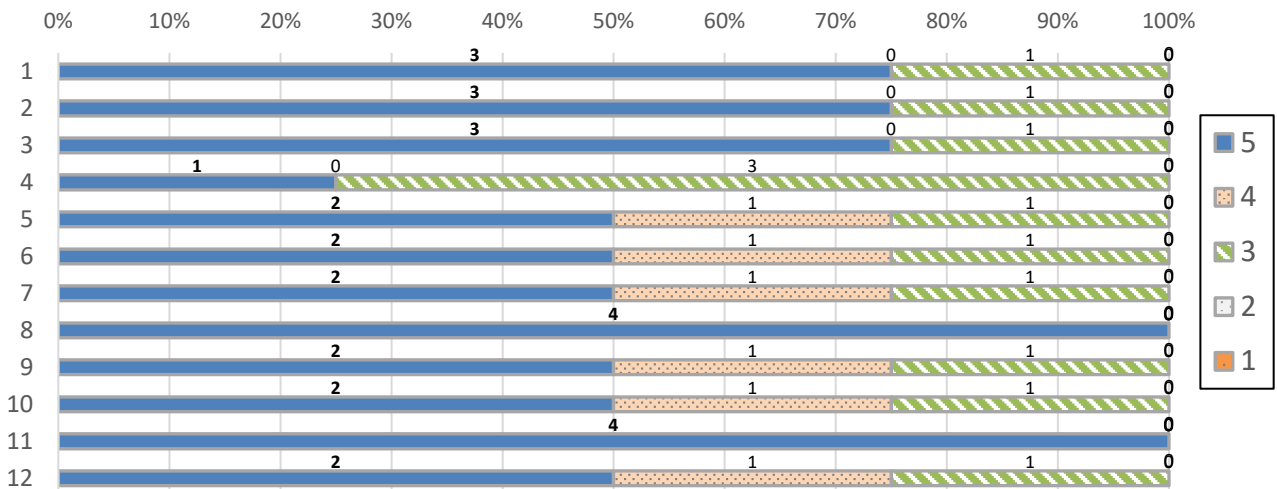
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15149
授業科目名	情報基礎 8組
担当者	三田 淳司
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	4
対象者数	16

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



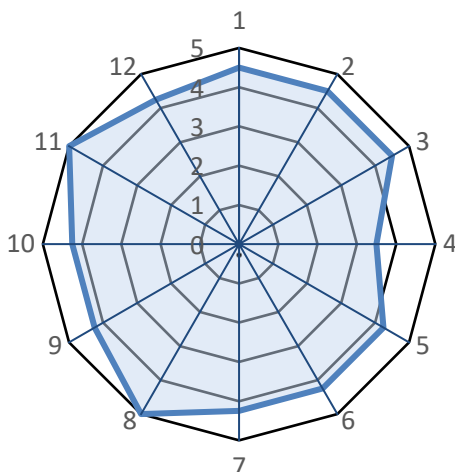
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
 残念ながら、解答者数『4』(対象者数16)ということで、十分な傾向が出ているとは思えないが、特別問題になるような項目は無いものと思う。

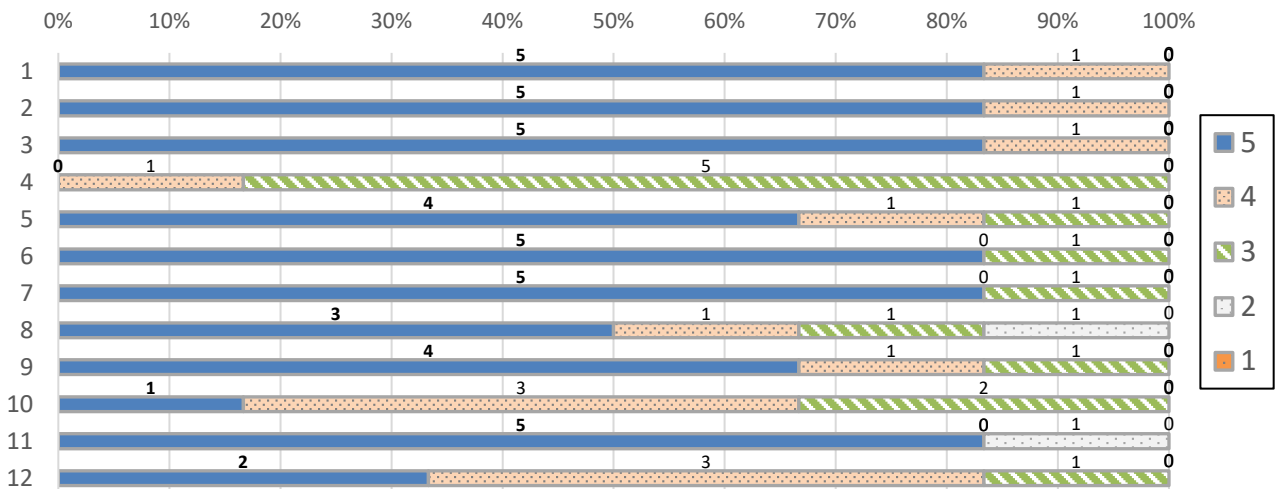
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15151
授業科目名	情報基礎 10組
担当者	三田 淳司
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	6
対象者数	21

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



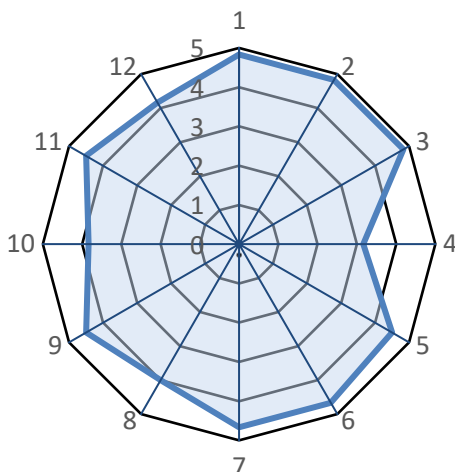
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
特別問題になるような項目は無いものと思う。

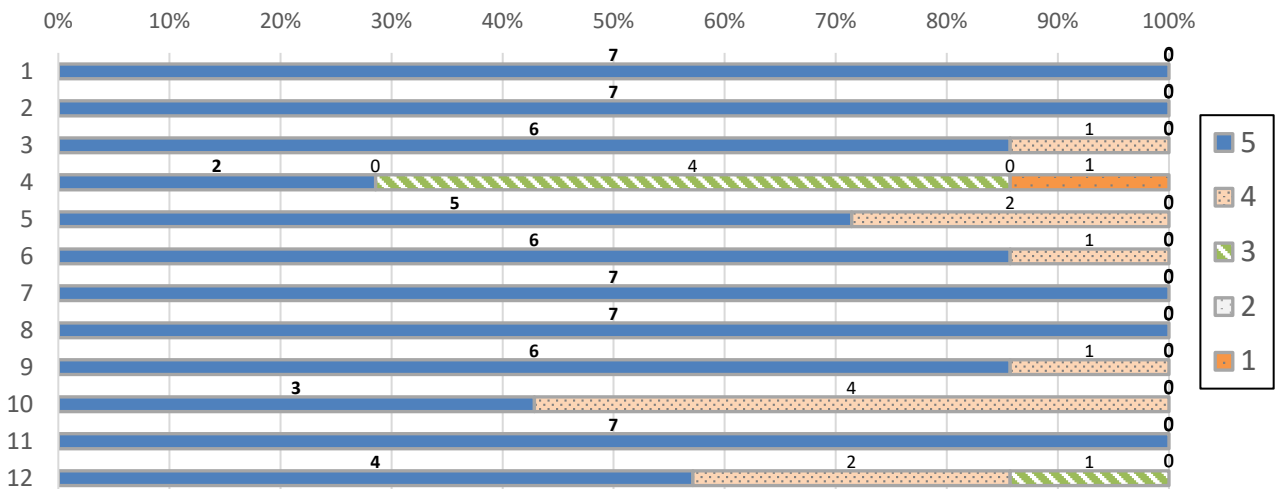
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15153
授業科目名	情報基礎 12組
担当者	三田 淳司
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	7
対象者数	20

質問項目

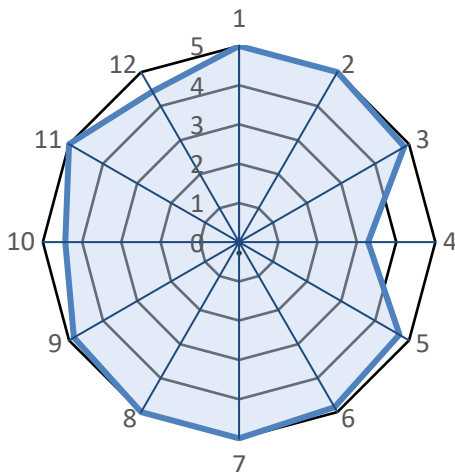
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
特別問題になるような項目は無いものと思う。

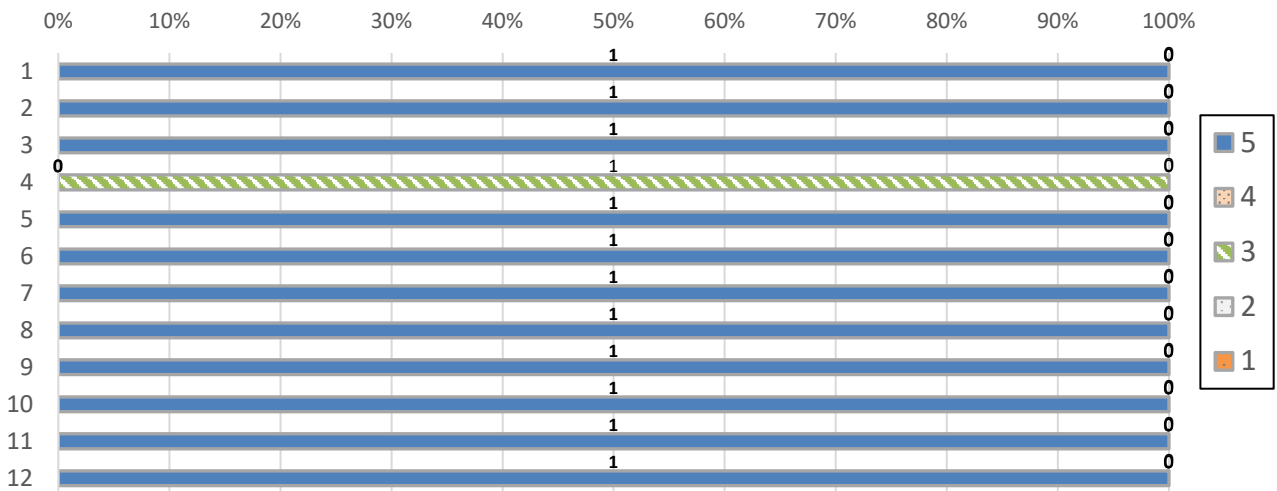
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15157
授業科目名	情報基礎【再】a総合情報
担当者	三田 淳司
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	8

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



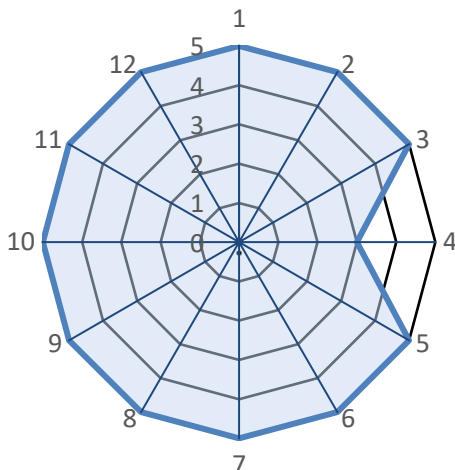
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
解答者数1 では、傾向も出ず、分析も行えない。

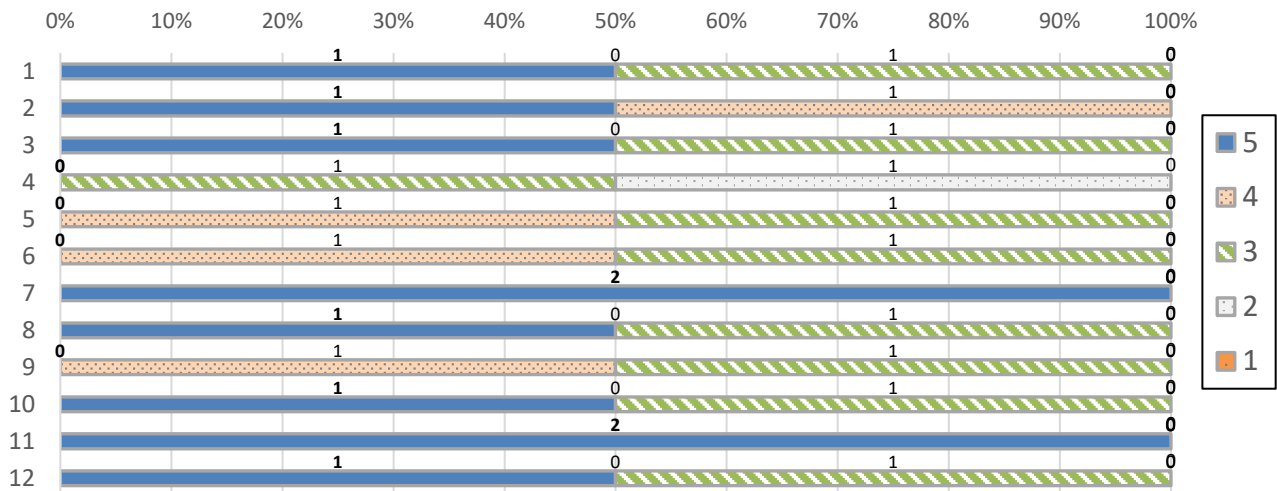
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18104
授業科目名	プログラミング応用 VBA
担当者	三田 淳司
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	4

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



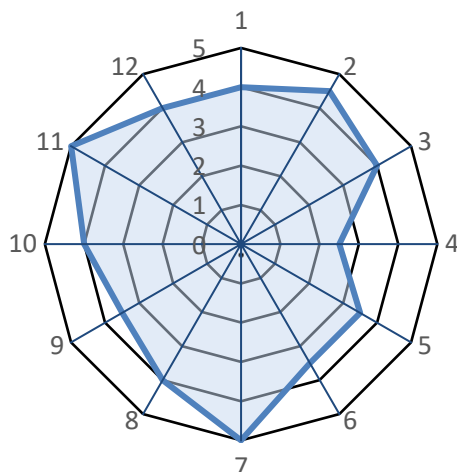
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
 元々対象者4名と少ないのだから、回答者2名であると単なるゼロイチとなり、傾向は出ないと思う。

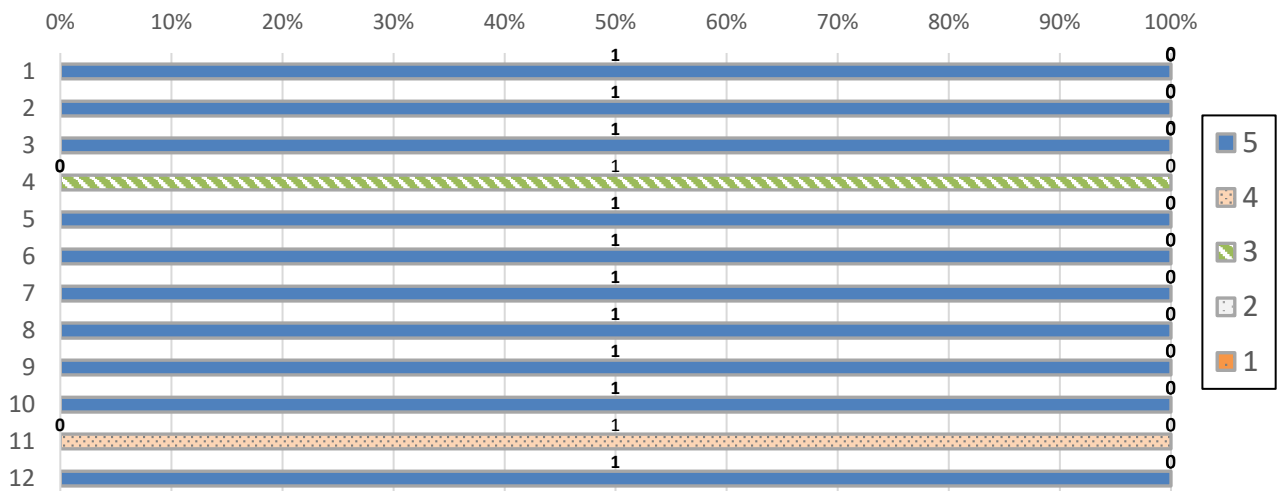
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16110
授業科目名	保健体育実技Aa
担当者	岡 茂行
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	12

質問項目

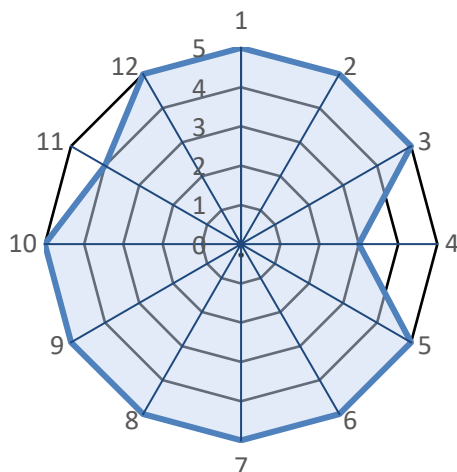
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
評価としては、概ね良好と思われる。 1年生の科目として、初年度教育を考慮し、コミュニケーションの充実や運動・健康を考え、技術・応用・積極性など体育実技の特異性を生かした授業に取り組みたいと思います。

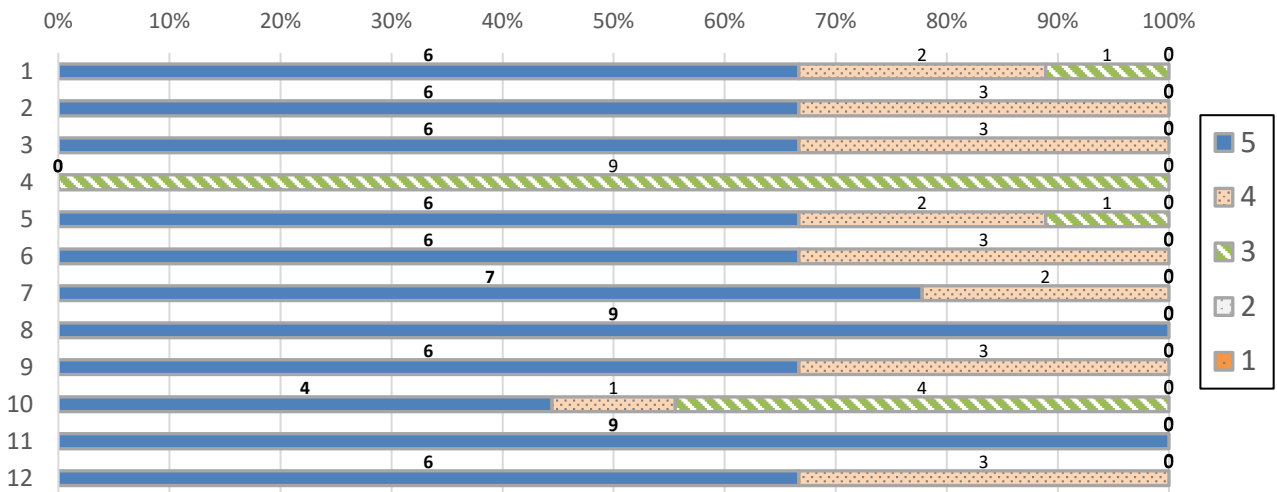
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16116
授業科目名	保健体育実技Ab
担当者	岡 茂行
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	9
対象者数	46

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



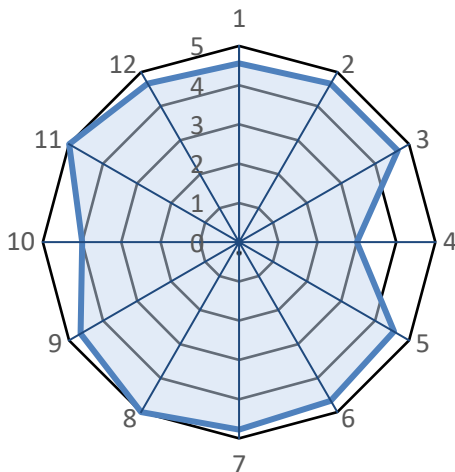
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>評価としては、概ね良好と思われる。 1年生の科目として、初年度教育を考慮し、コミュニケーションの充実や運動・健康を考え、技術・応用・積極性など体育実技の特異性を生かした授業に取り組みたいと思います。</p>

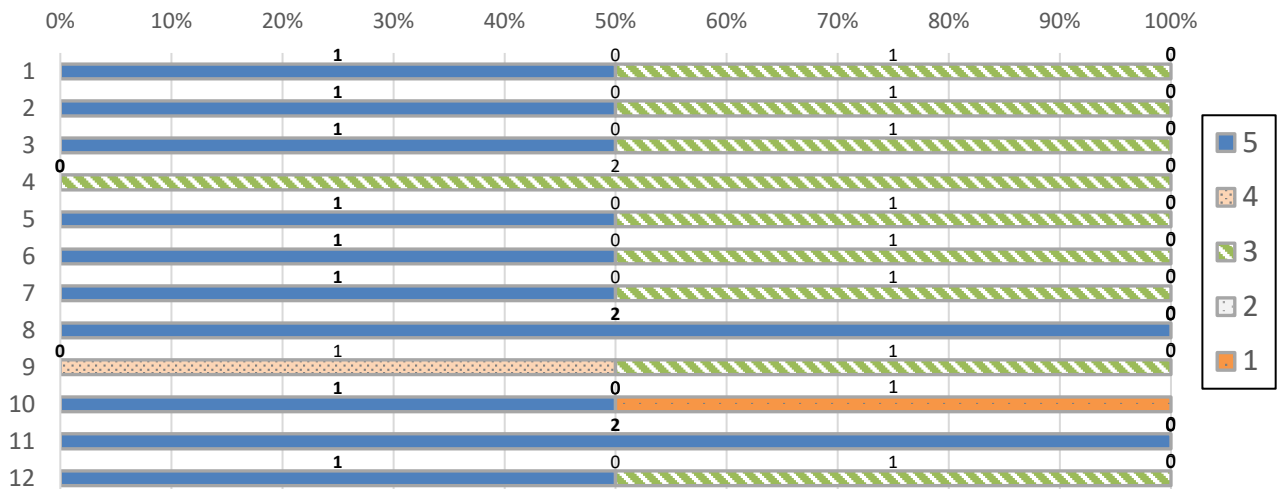
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16118
授業科目名	保健体育実技Ac
担当者	岡 茂行
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	21

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



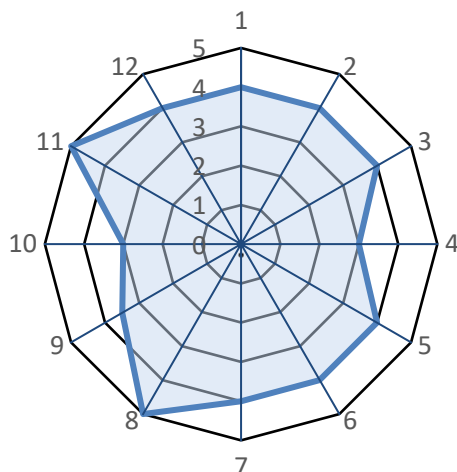
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	
評価としては、概ね良好と思われる。	
1年生の科目として、初年度教育を考慮し、コミュニケーションの充実や運動・健康を考え、技術・応用・積極性など体育実技の特異性を生かした授業に取り組みたいと思います。	

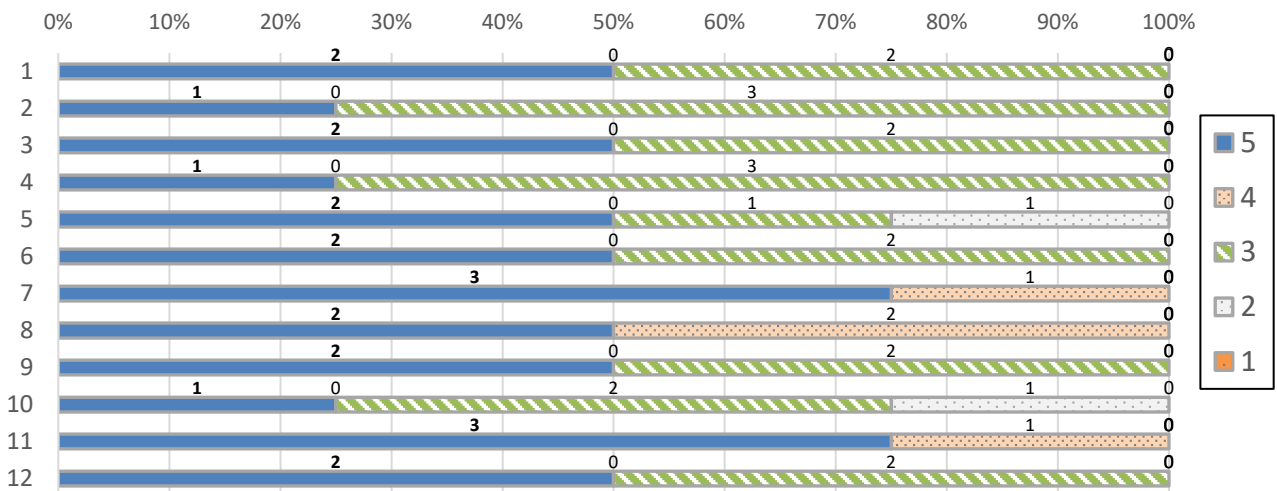
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15103
授業科目名	線形代数学 I 3組
担当者	林田 滋
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	4
対象者数	27

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



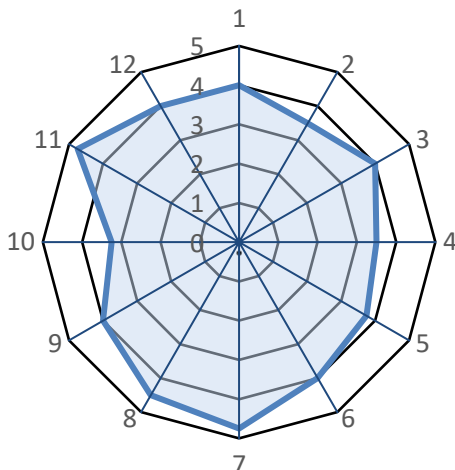
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>回答数が4と少ないので、この結果が全体を表してはいると思われない。</p> <p>試験やレポートの結果からみると、当たり前のことであるが、勉強している学生は勉強しているし、していない学生はしていない。</p> <p>ちょっと進度が速いようなので、もう少しゆっくりとやっていきたい。</p>

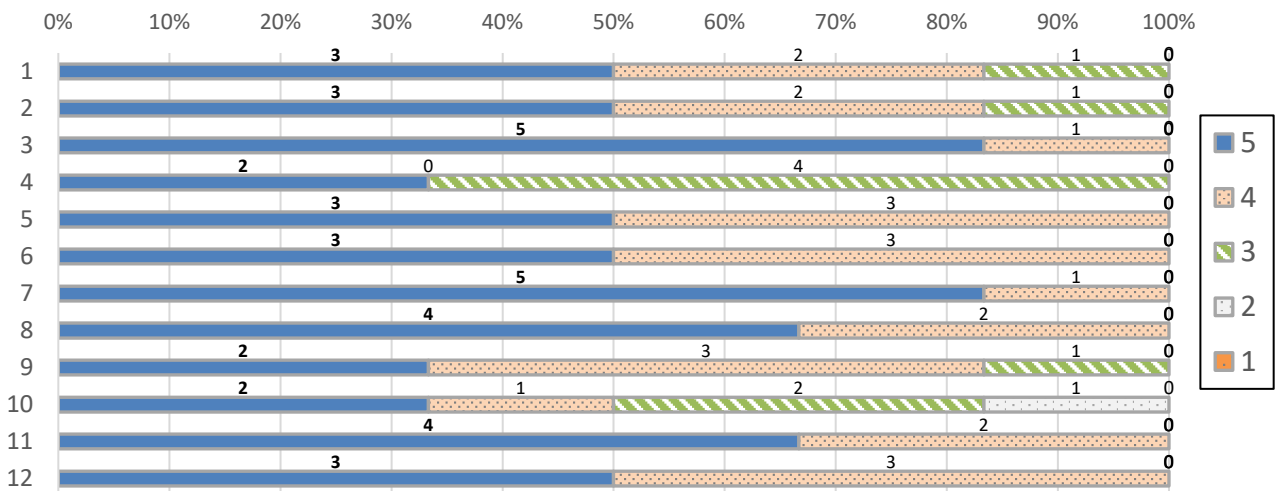
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17102
授業科目名	基礎英語 I A 4組
担当者	中島 恭子
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	6
対象者数	24

質問項目

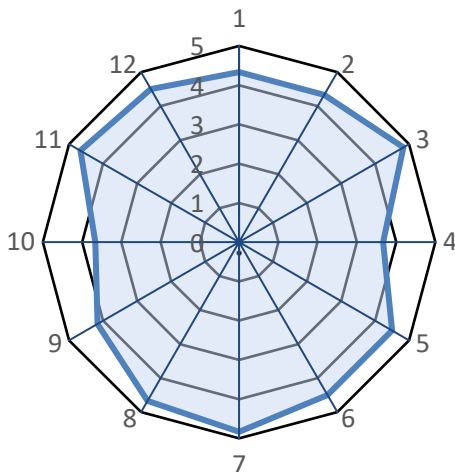
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
 せっかくの評価・コメントなので、回答率が上がる取組を検討していただきたいです。

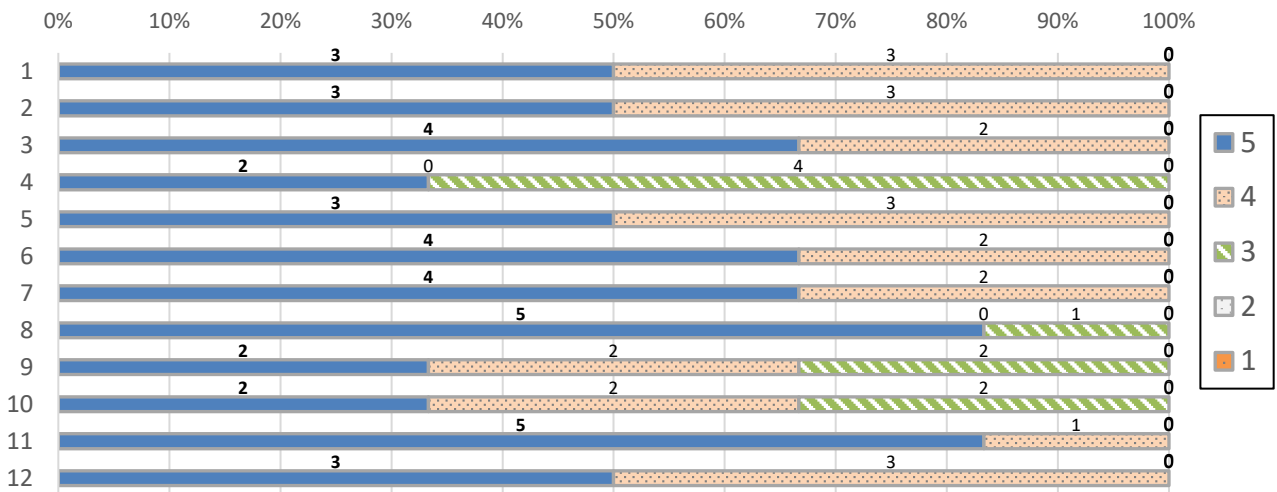
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17109
授業科目名	基礎英語 I B 4組
担当者	中島 恭子
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	6
対象者数	24

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



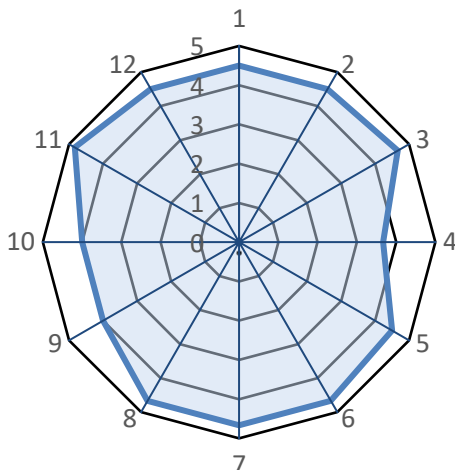
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
8休講・補講については、教員ではなく「大学の都合」「天候など」を設けていただきたいです。

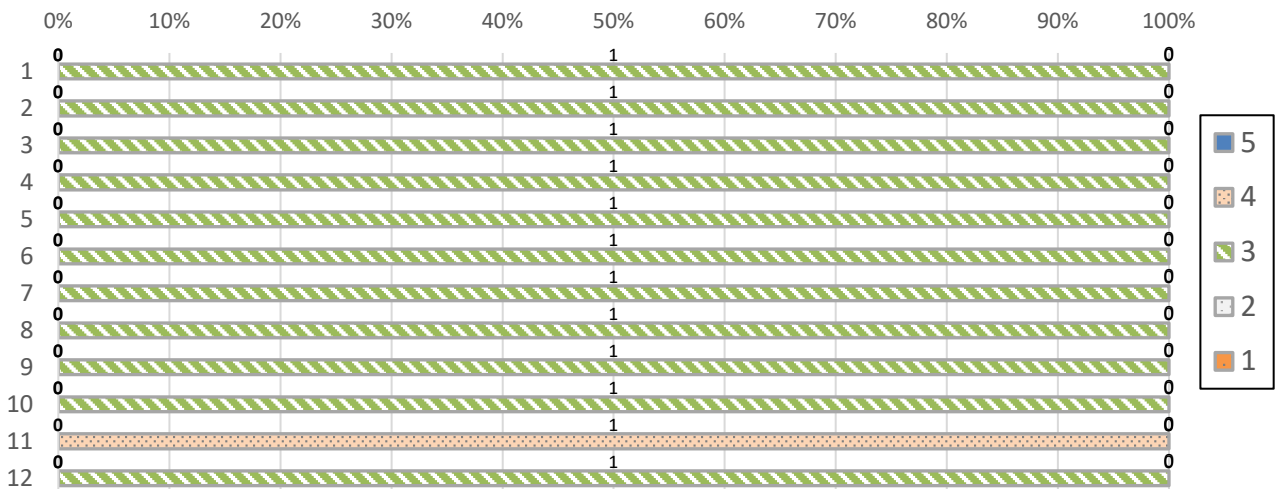
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17205
授業科目名	英語 I B 6組
担当者	中島 恭子
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	32

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



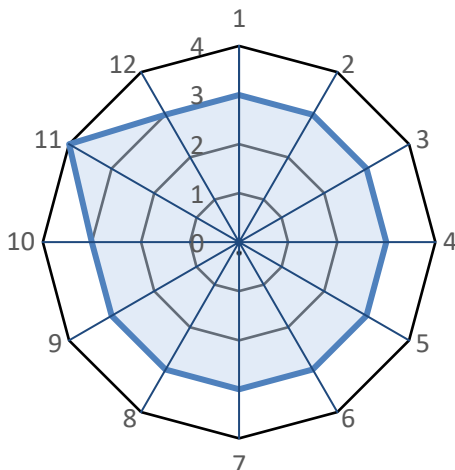
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
32人中、1名の回答でした。もっと多くの回答を見て検討できればと考えます。

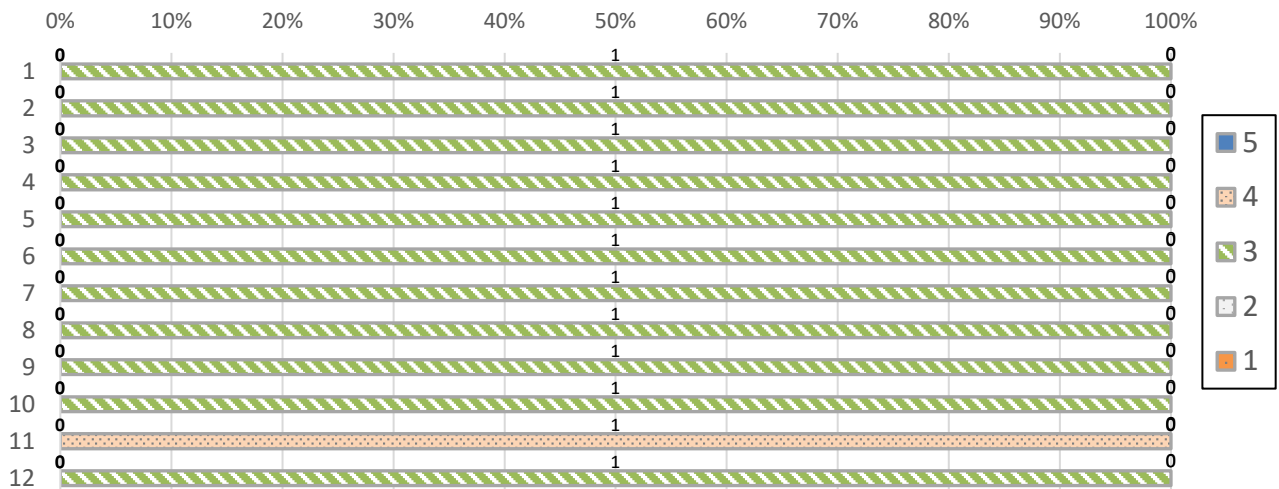
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17208
授業科目名	英語 I A 6組
担当者	中島 恭子
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	30

質問項目

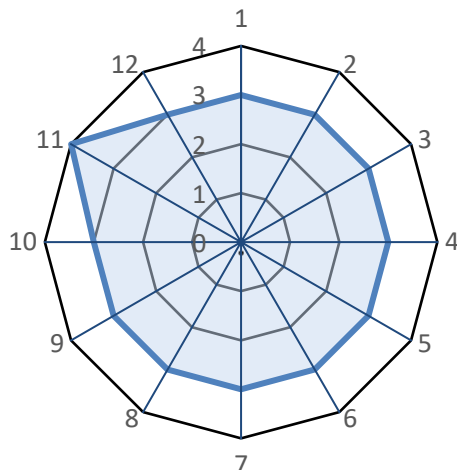
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
30人中、1名の回答でした。もっと多くの回答を見て検討できればと考えます。

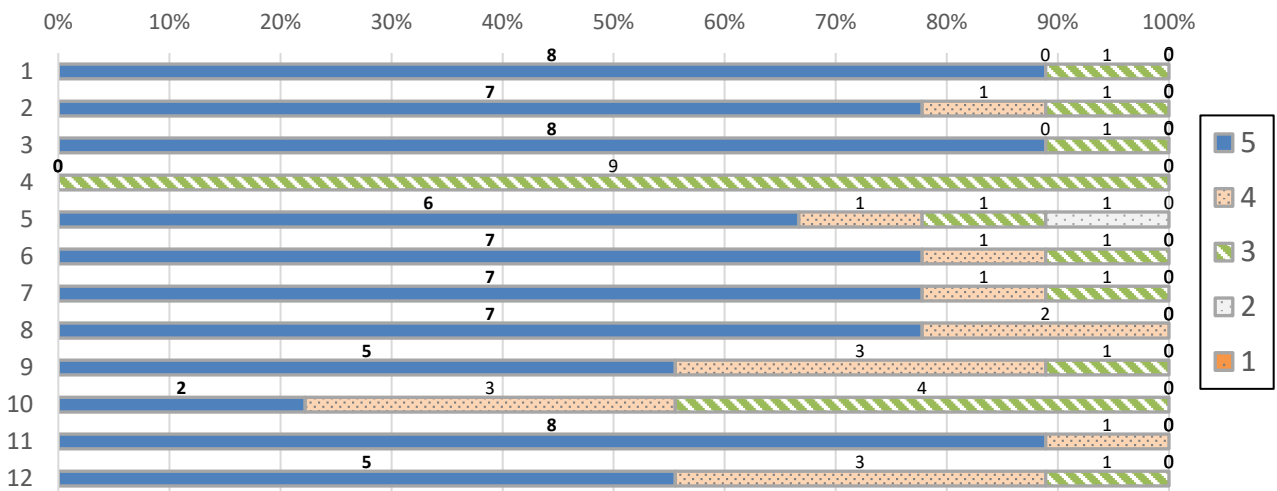
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17142
授業科目名	英語Ⅲ 1組
担当者	大坪 有実
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	9
対象者数	31

質問項目

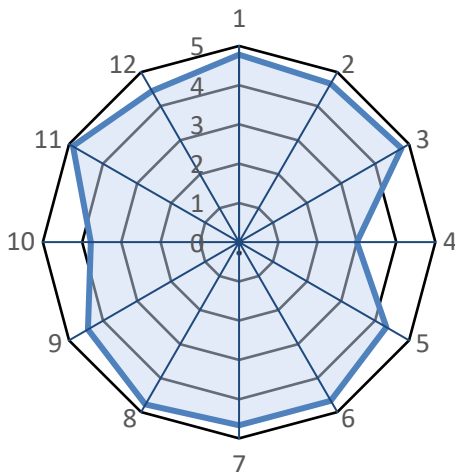
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

概ね良好だったが、板書や情報機器利用、配布プリント等で改善の必要性を感じたので、もう少し授業が理解しやすいよう、工夫していきたいと思う。

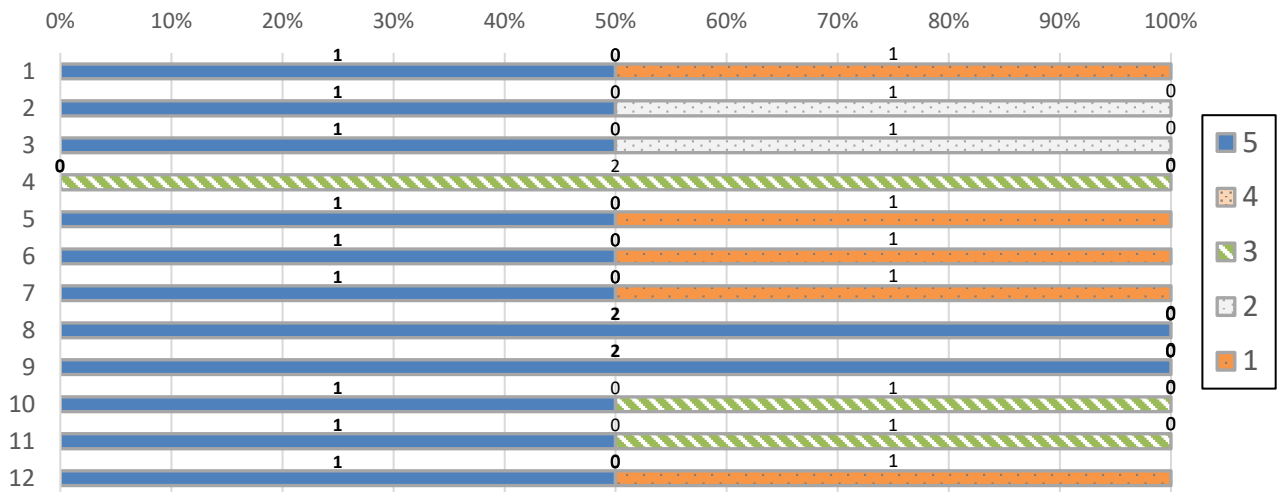
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17201
授業科目名	英語Ⅱ 3組
担当者	大坪 有実
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	23

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



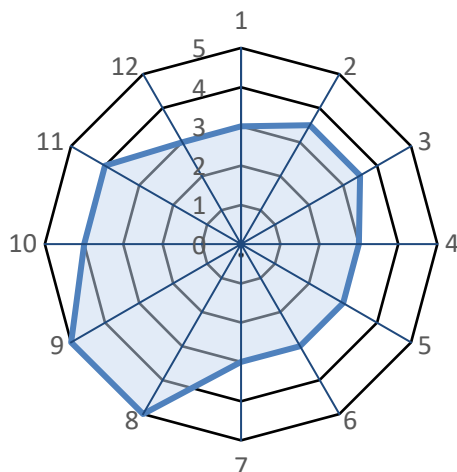
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

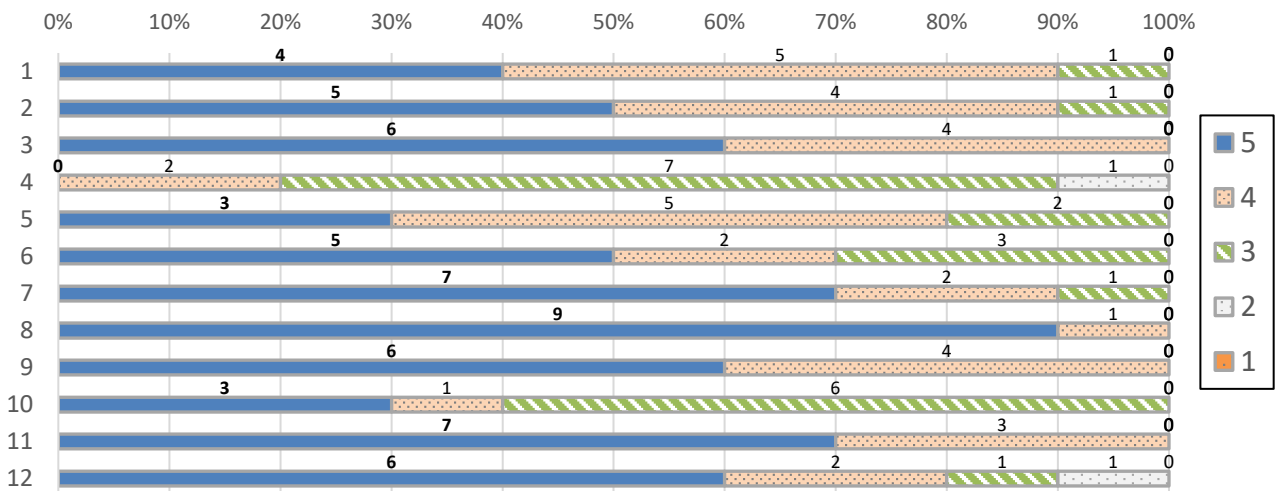
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16102
授業科目名	歴史学
担当者	木永 勝也
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	10
対象者数	64

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



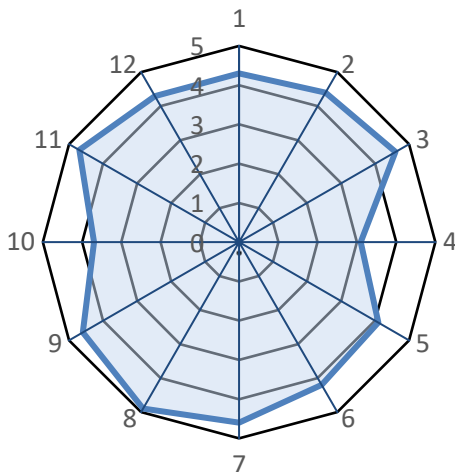
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

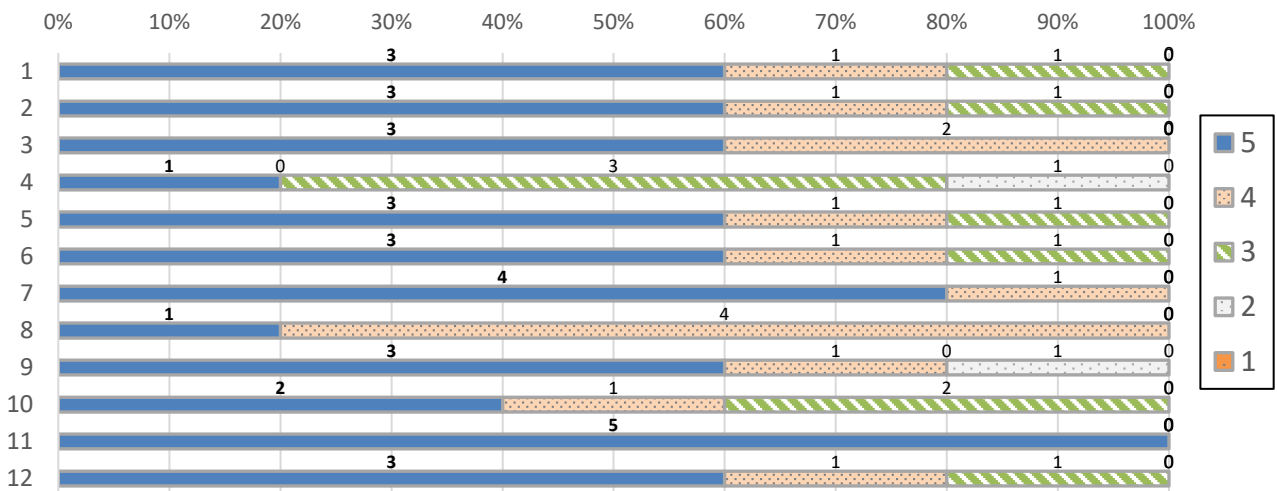
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15127
授業科目名	力学 I
担当者	加藤 貴
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	5
対象者数	40

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



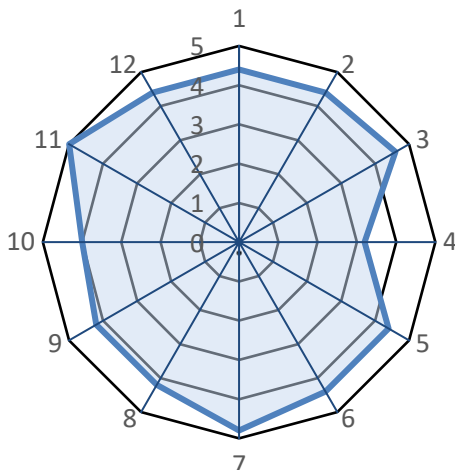
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

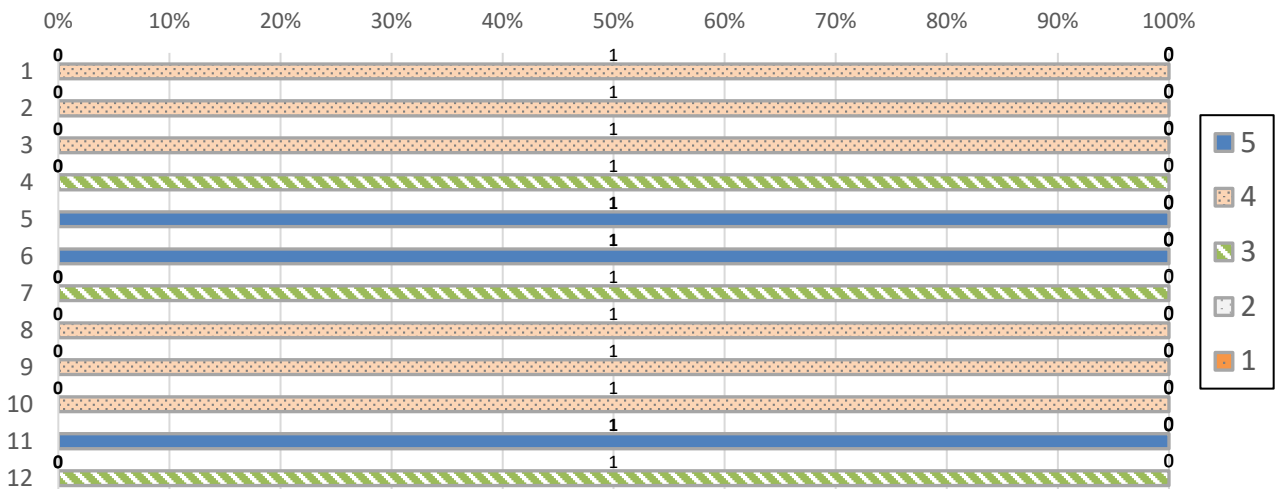
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15131
授業科目名	熱力学
担当者	加藤 貴
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	70

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



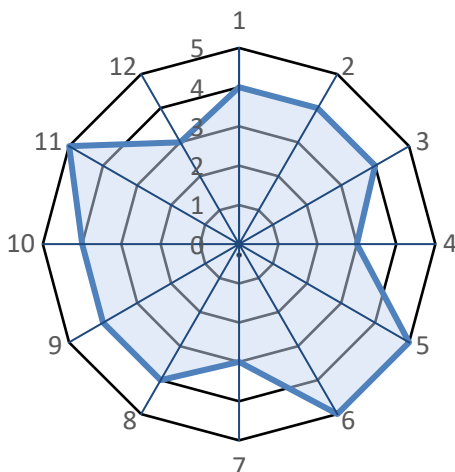
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

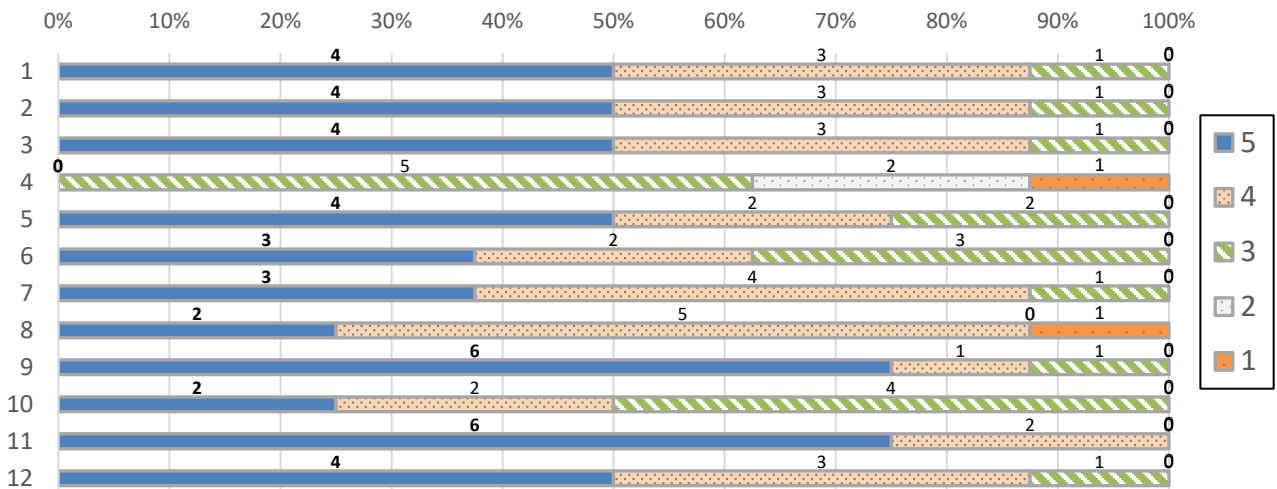
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	71102
授業科目名	化学概論
担当者	加藤 貴
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	8
対象者数	28

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



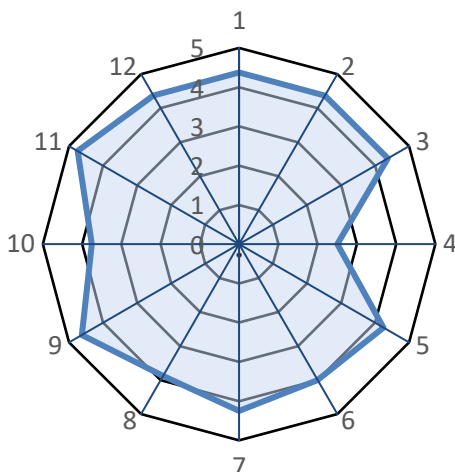
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

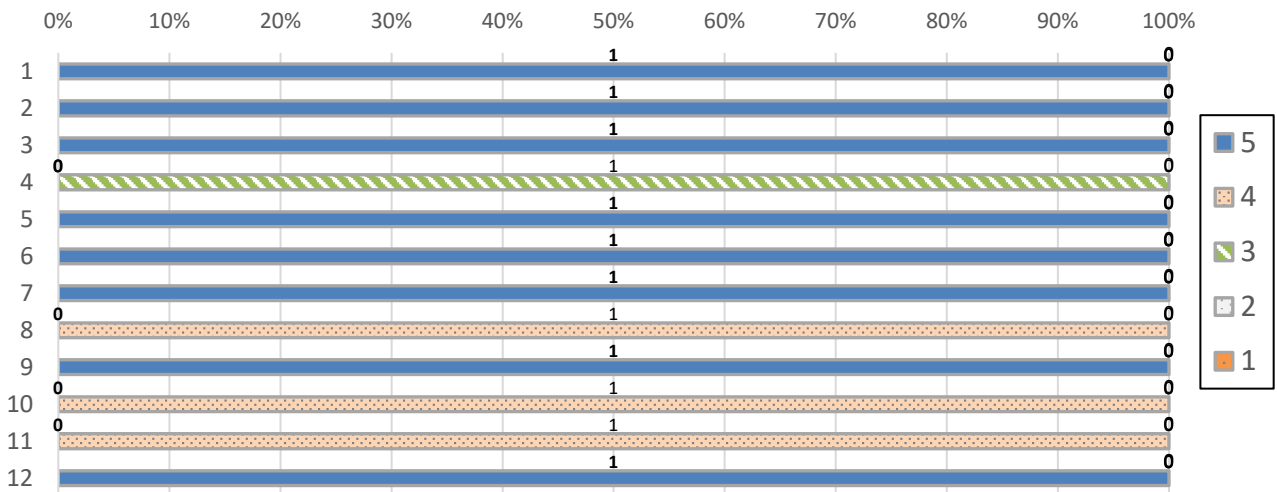
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92110
授業科目名	有機化学
担当者	加藤 貴
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	17

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



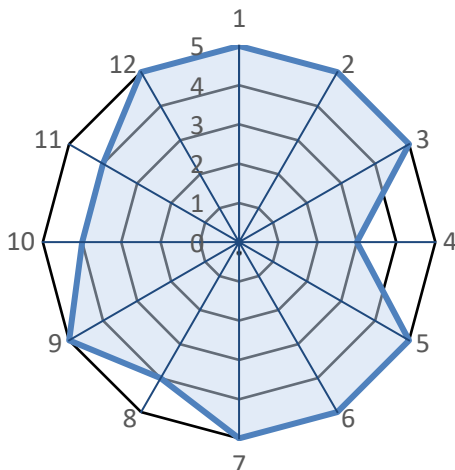
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

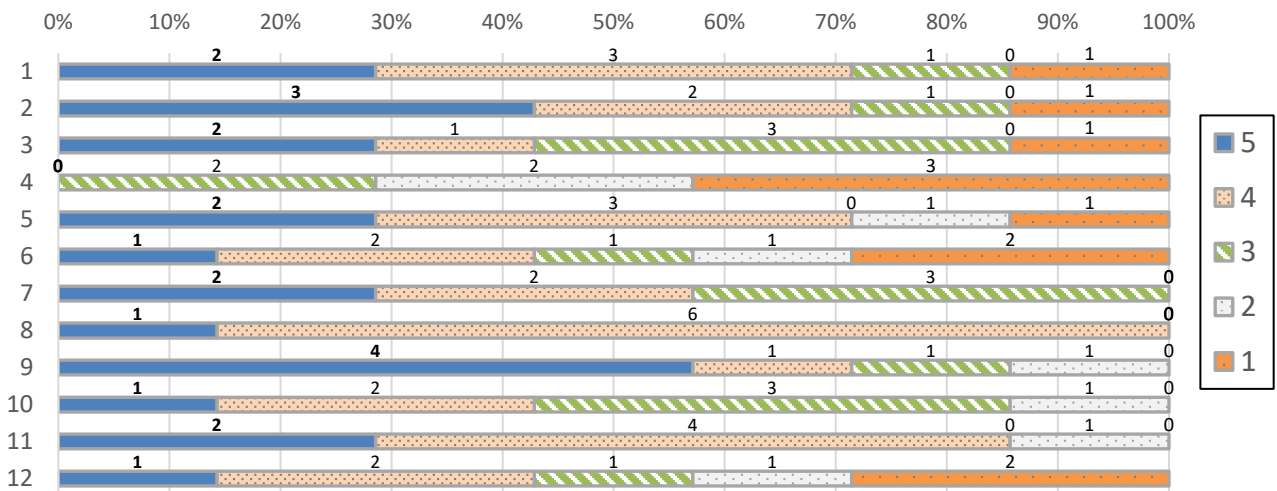
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15102
授業科目名	線形代数学 I 2組
担当者	板倉 数記
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	7
対象者数	31

質問項目

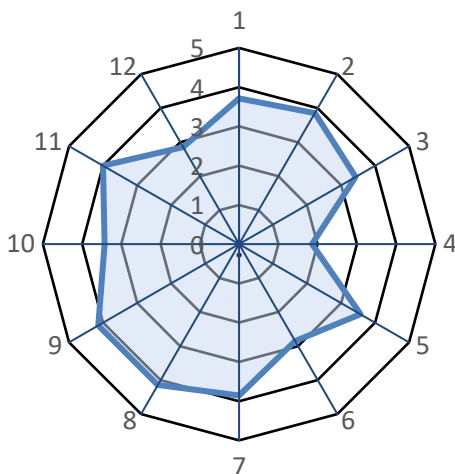
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

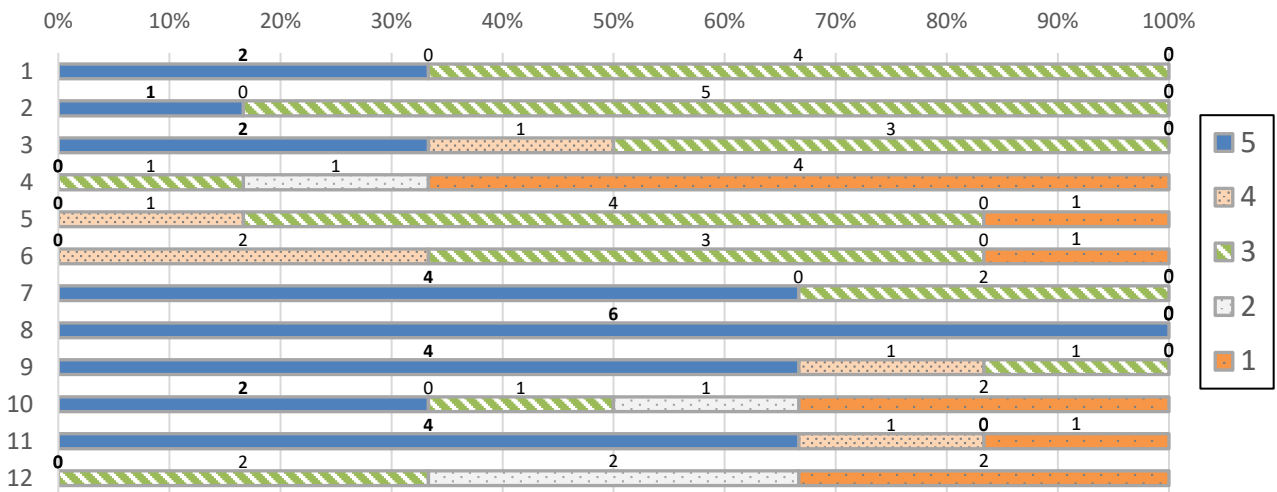
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15128
授業科目名	力学 I
担当者	板倉 数記
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	6
対象者数	40

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



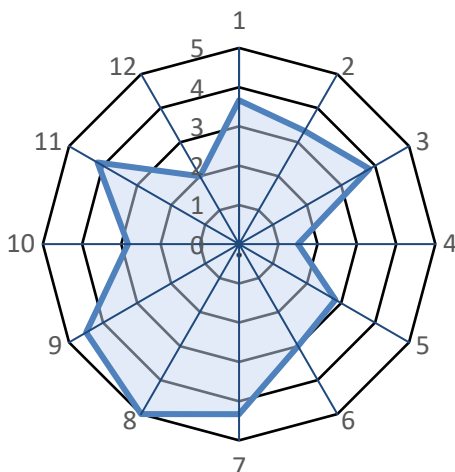
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

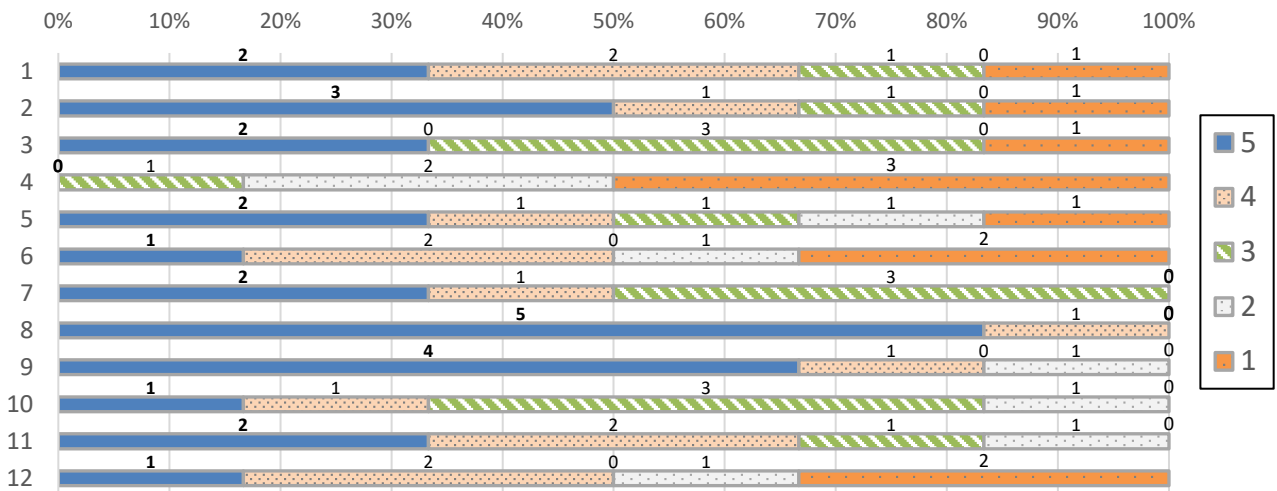
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15134
授業科目名	微分積分学 I 2組
担当者	板倉 数記
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	6
対象者数	30

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



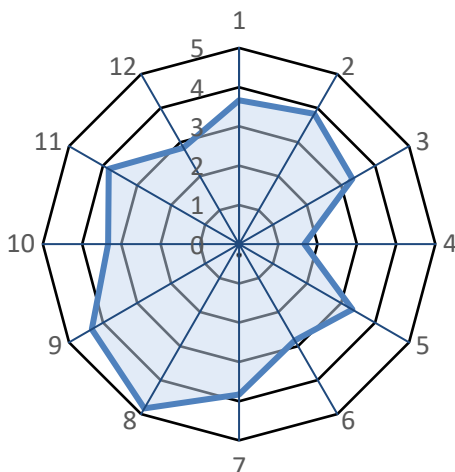
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

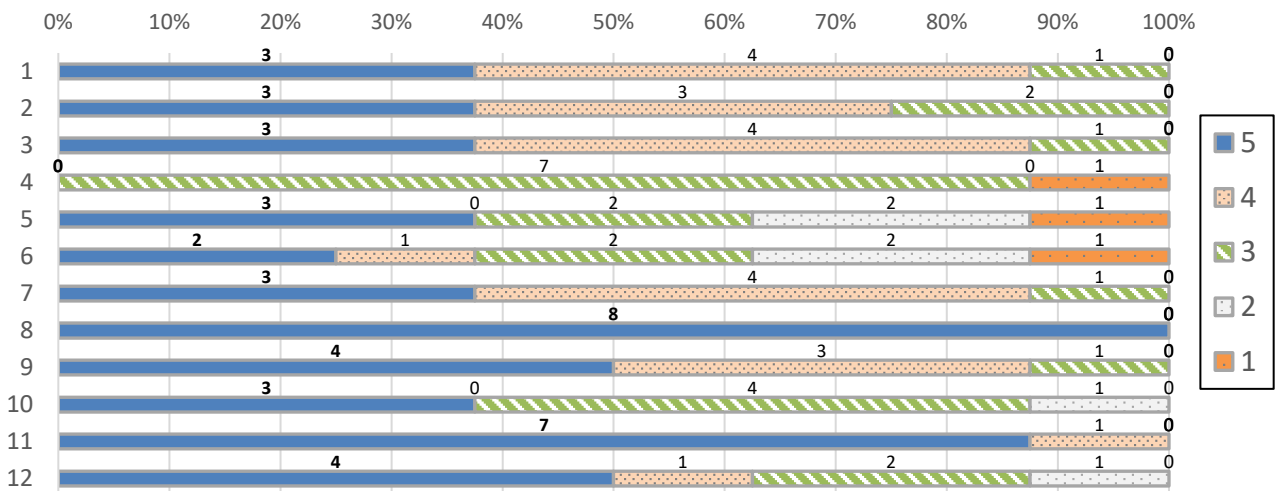
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16111
授業科目名	心理学
担当者	廣瀬 清人
所属	教職課程

調査実施日	2022年7月
回答者数	8
対象者数	87

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



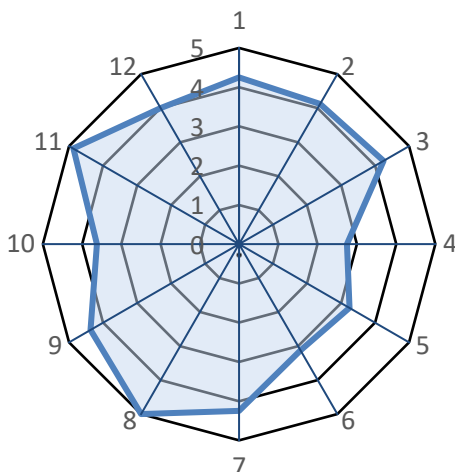
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

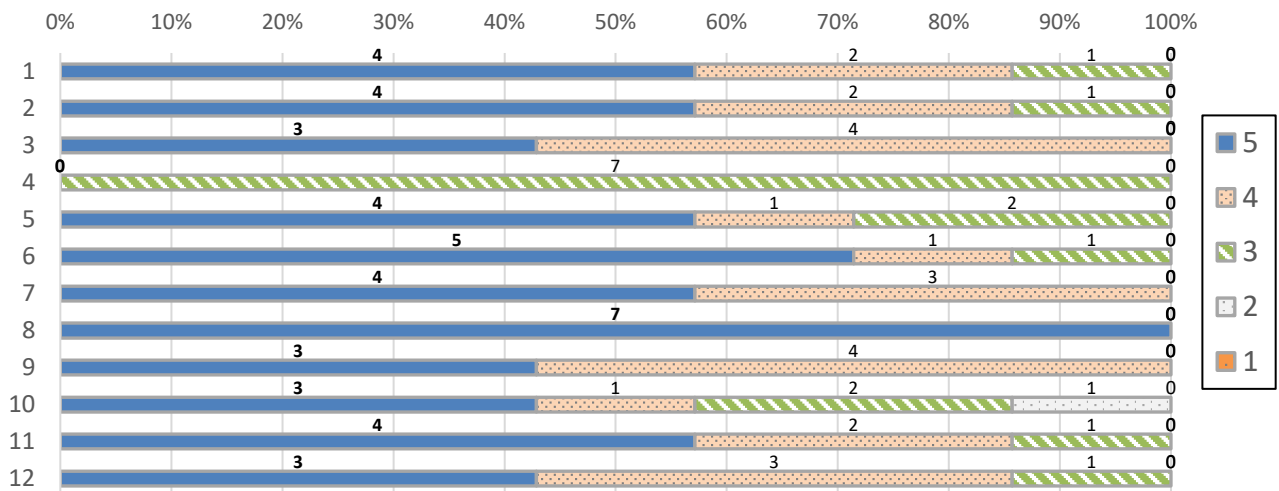
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17106
授業科目名	基礎英語 I A 6組
担当者	濱崎 大
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	7
対象者数	24

質問項目

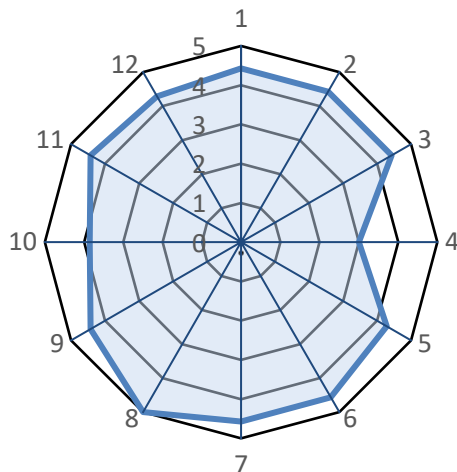
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

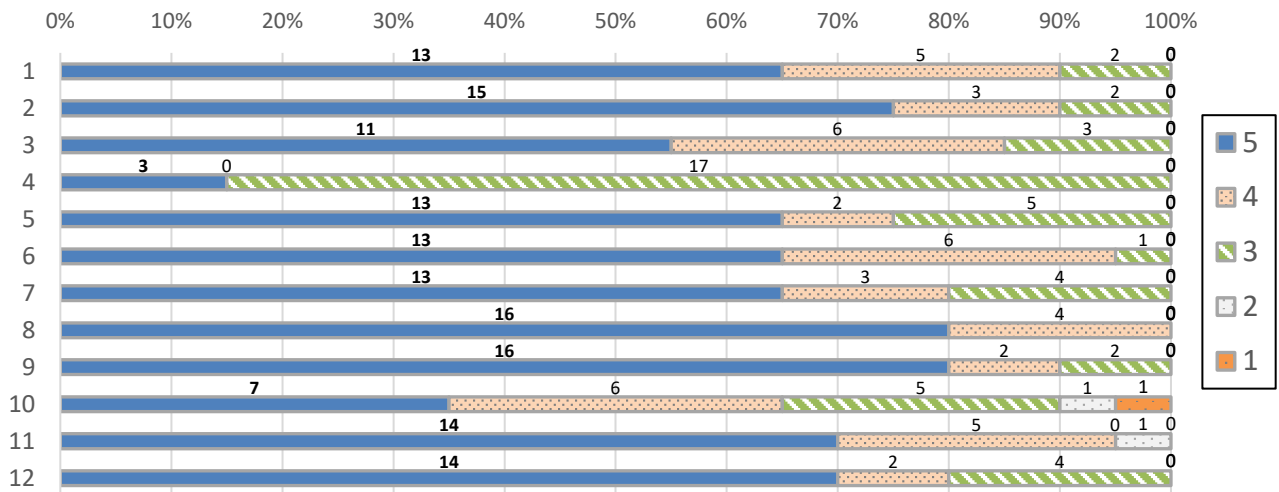
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17114
授業科目名	英語 I A 1組
担当者	濱崎 大
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	20
対象者数	32

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



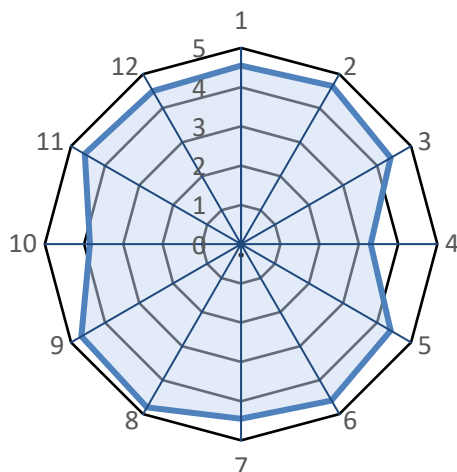
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

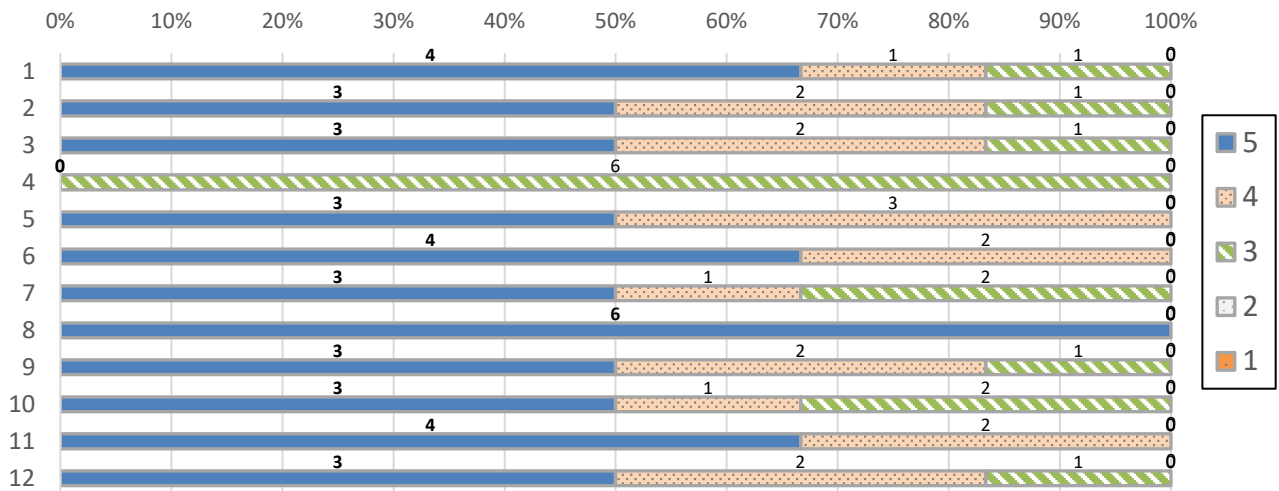
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17123
授業科目名	基礎英語 I B 6組
担当者	濱崎 大
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	6
対象者数	24

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



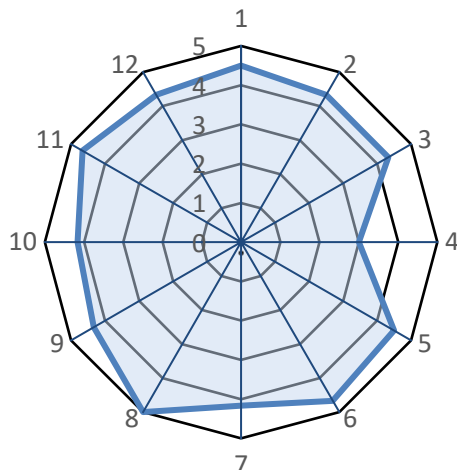
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

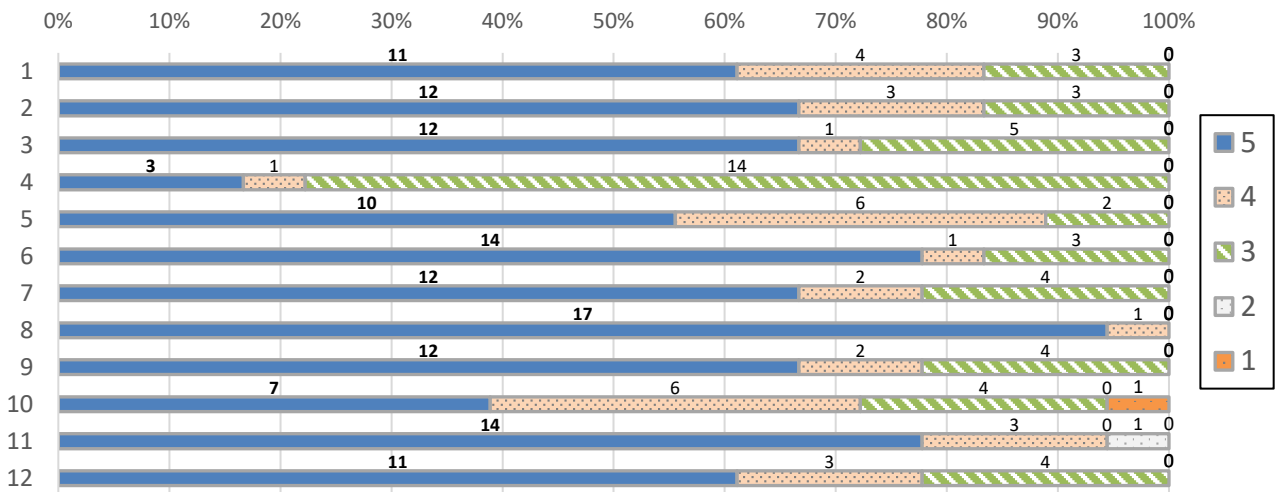
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17130
授業科目名	英語 I B 1組
担当者	濱崎 大
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	18
対象者数	32

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



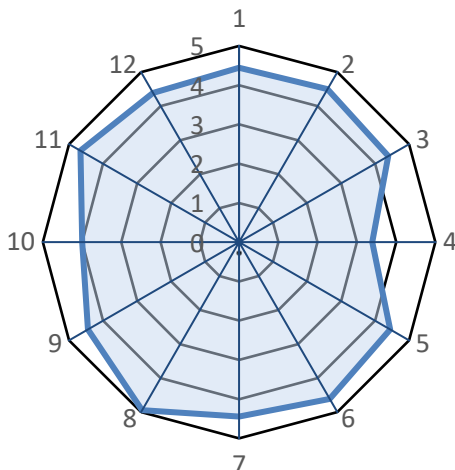
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

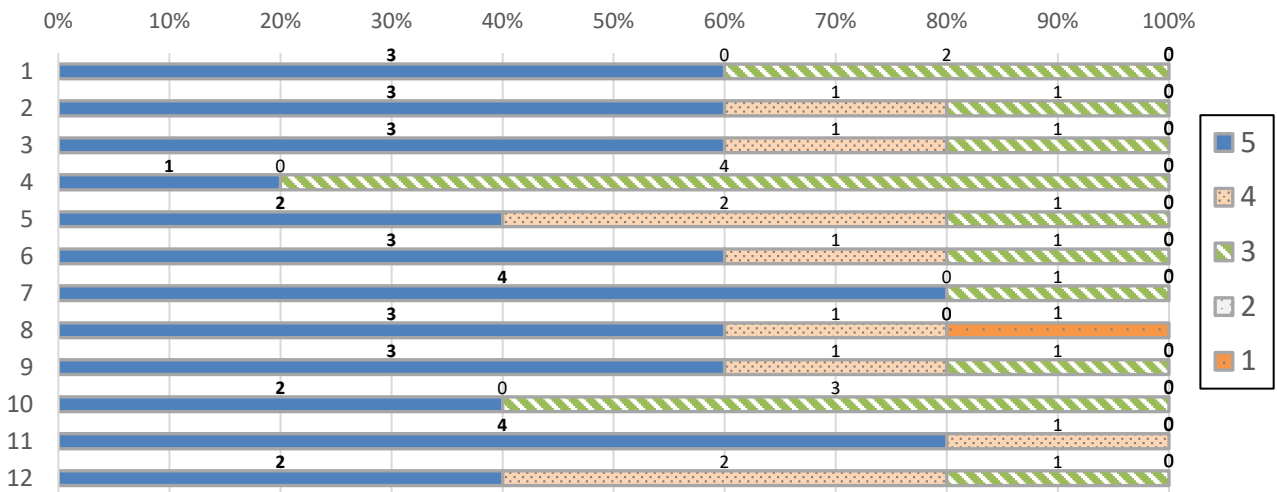
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17143
授業科目名	英語演習A O組
担当者	濱崎 大
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	5
対象者数	14

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



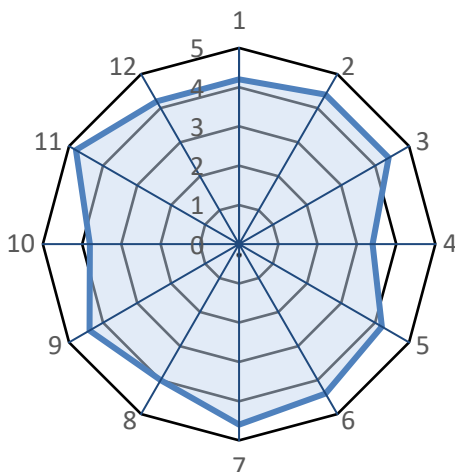
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

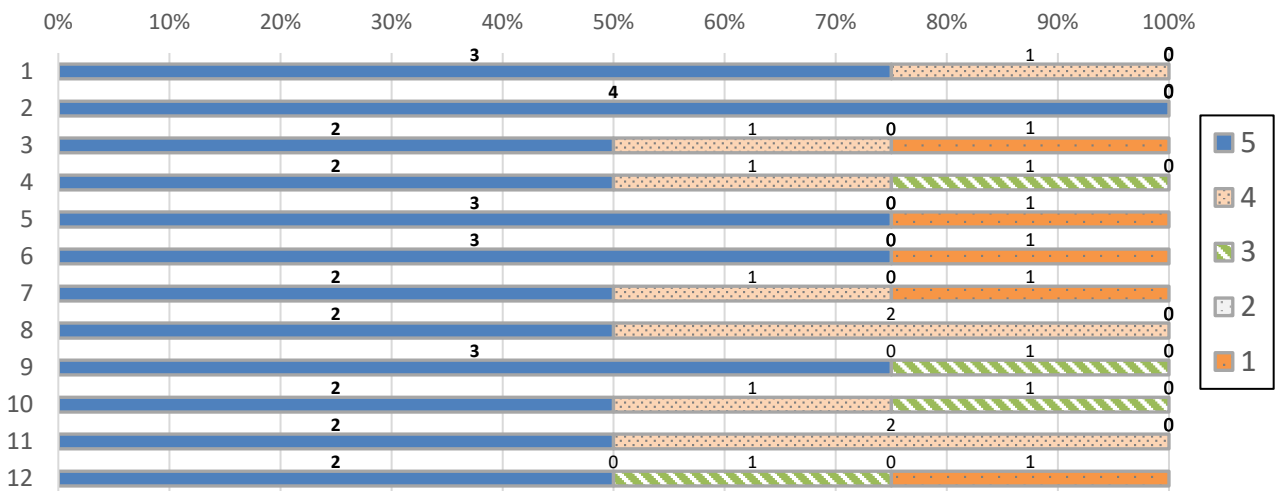
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17108
授業科目名	基礎英語 I A 5組
担当者	永次 健人
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	4
対象者数	27

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



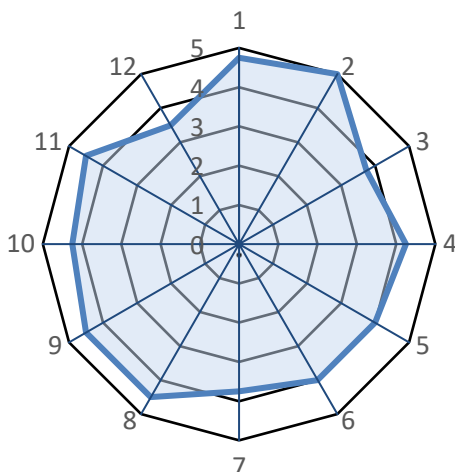
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

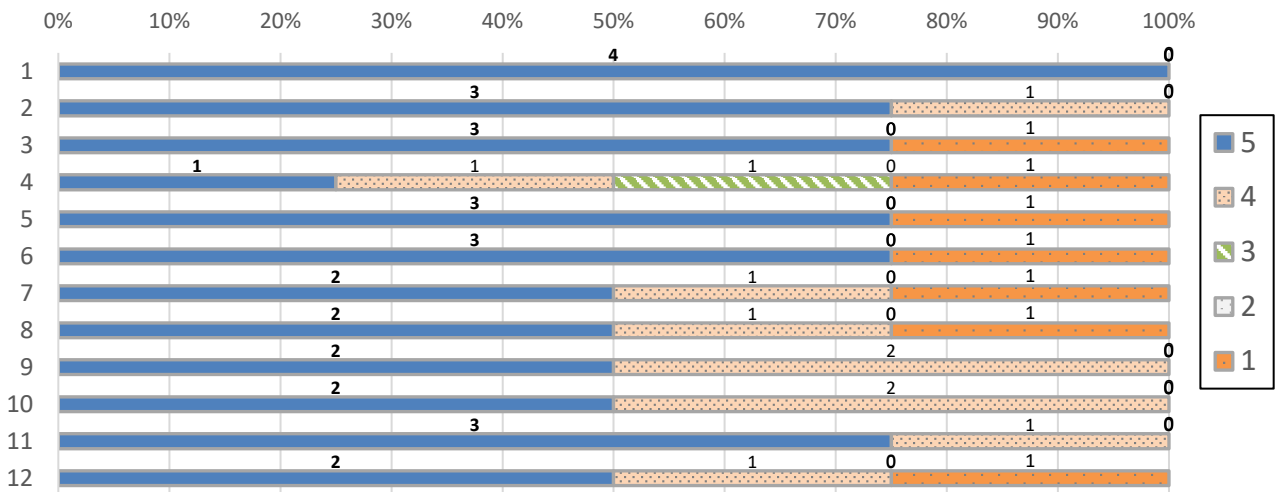
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17124
授業科目名	基礎英語 I B 5組
担当者	永次 健人
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	4
対象者数	27

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



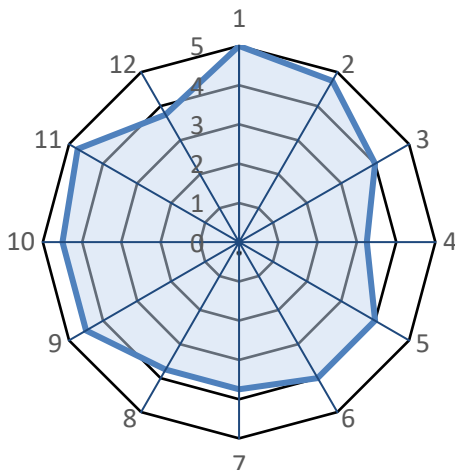
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

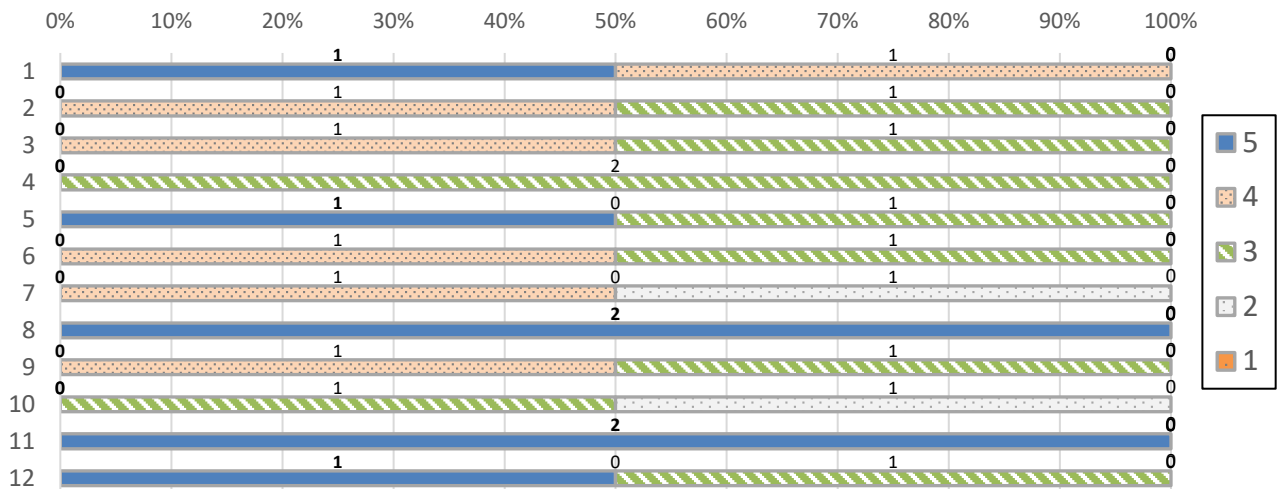
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17156
授業科目名	英語Ⅱ O組
担当者	永次 健人
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	11

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



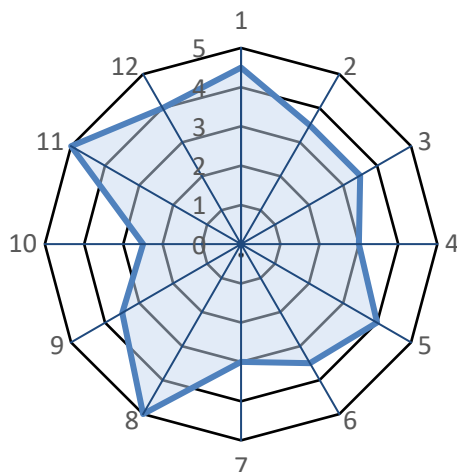
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

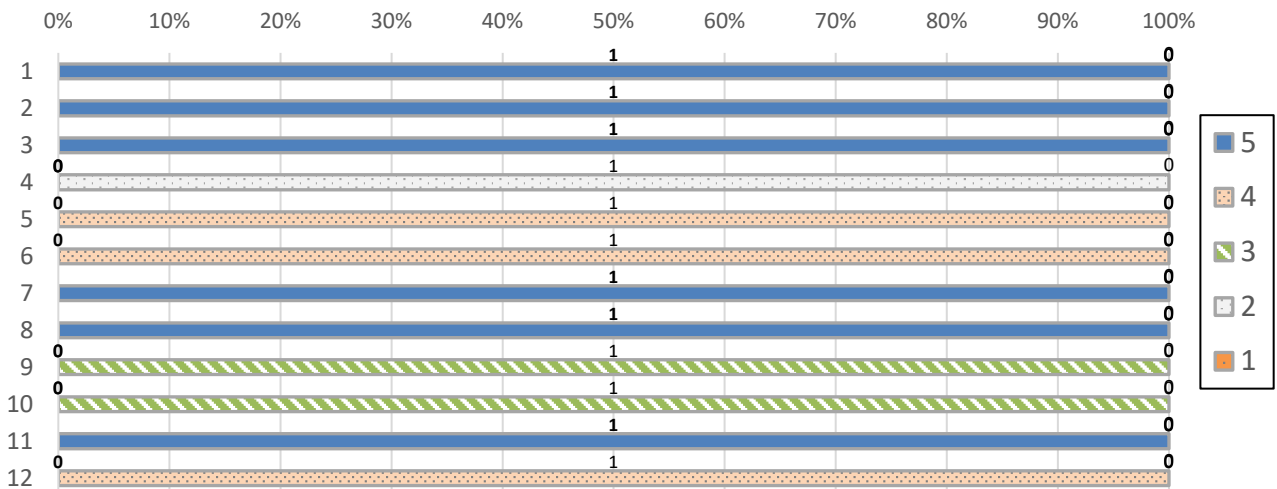
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17203
授業科目名	英語 I B 4組
担当者	永次 健人
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	30

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



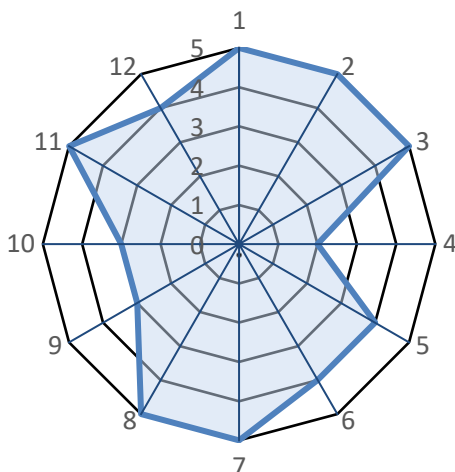
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

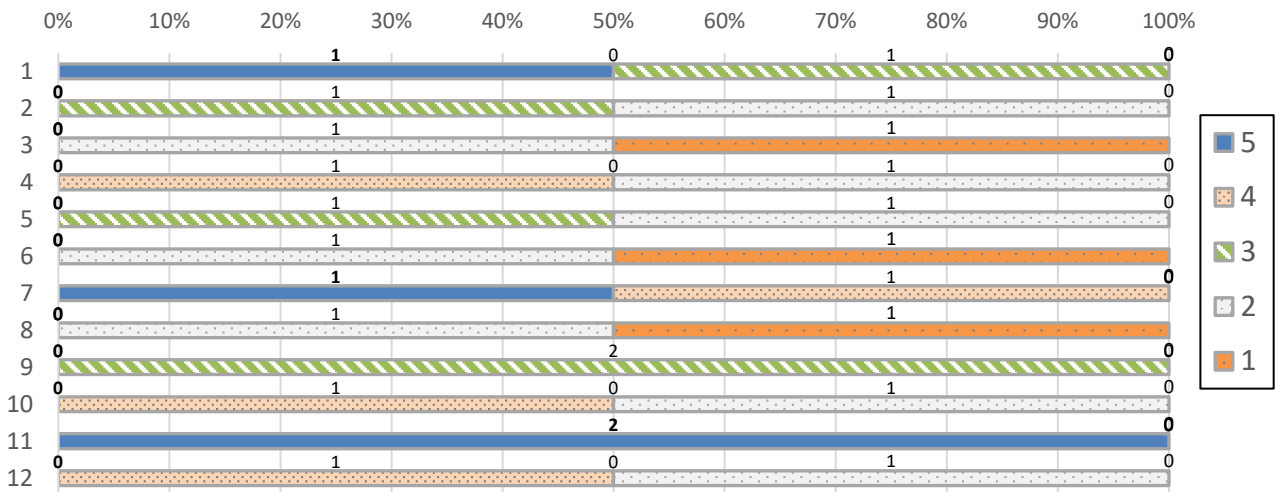
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17206
授業科目名	英語 I A 4組
担当者	永次 健人
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	30

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



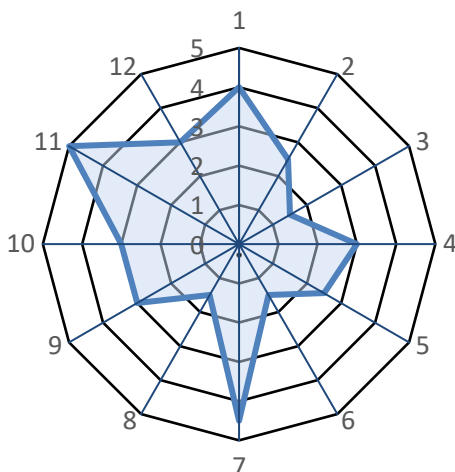
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

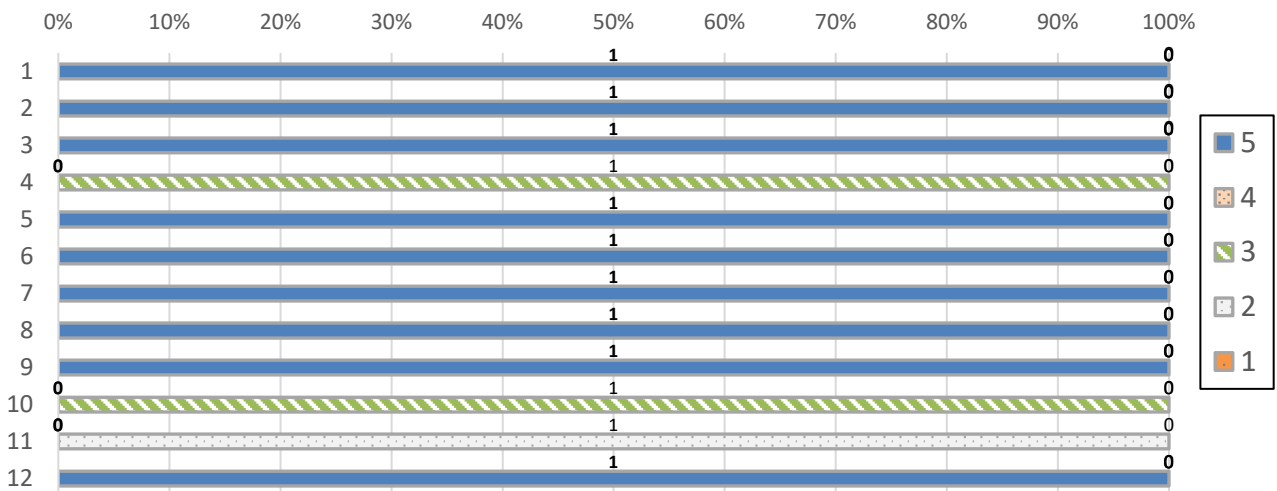
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17137
授業科目名	日本語 I B
担当者	渡部 裕子
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	11

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



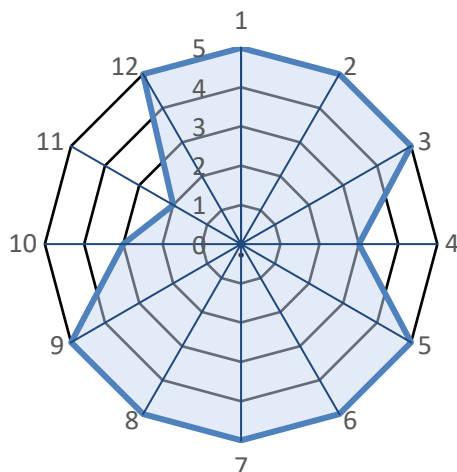
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

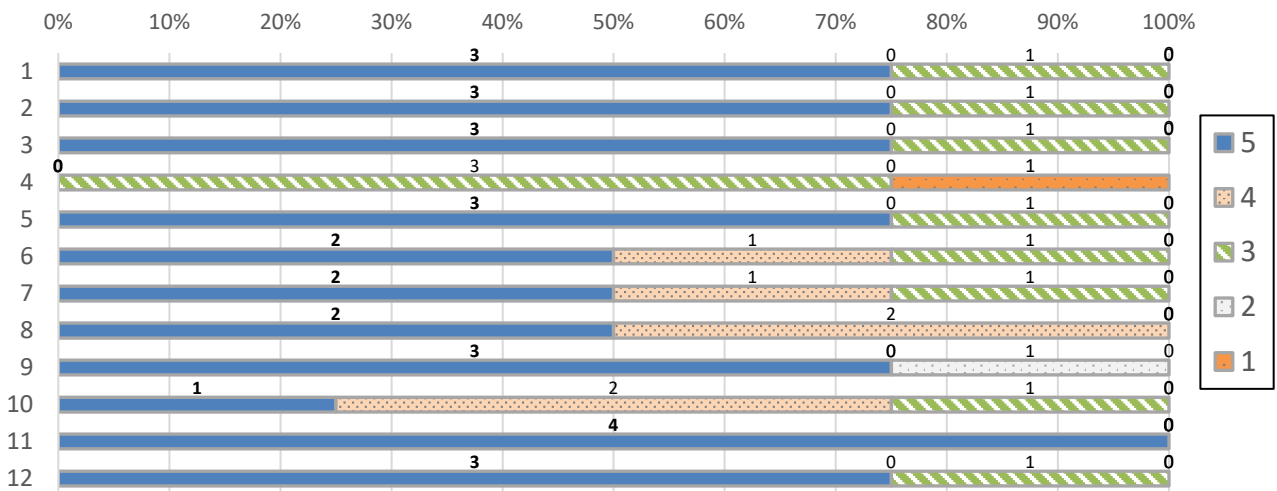
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15113
授業科目名	基礎数学 1組
担当者	藤原 豪
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	4
対象者数	24

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



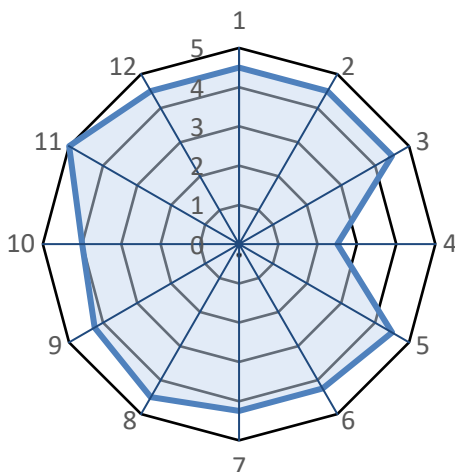
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

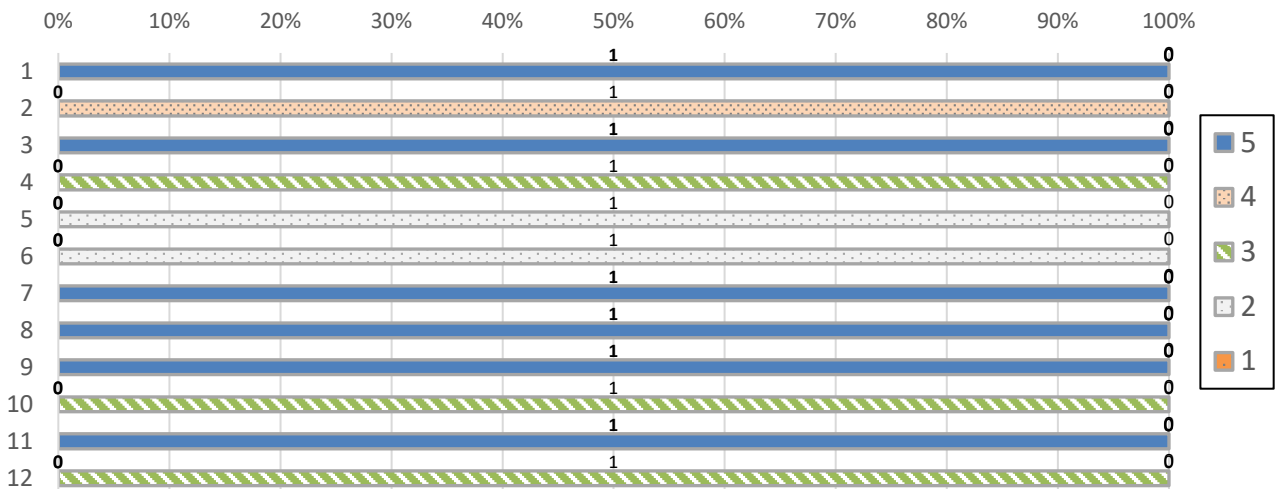
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18102
授業科目名	幾何学A
担当者	藤原 豪
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	1

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



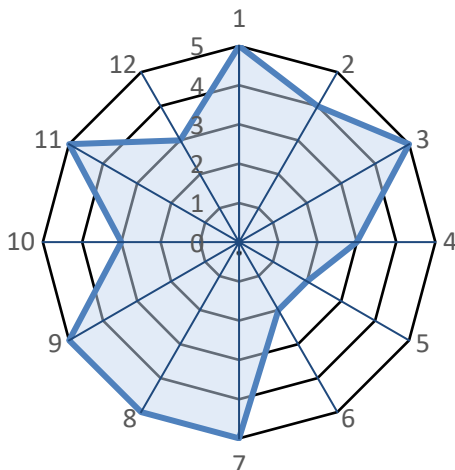
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

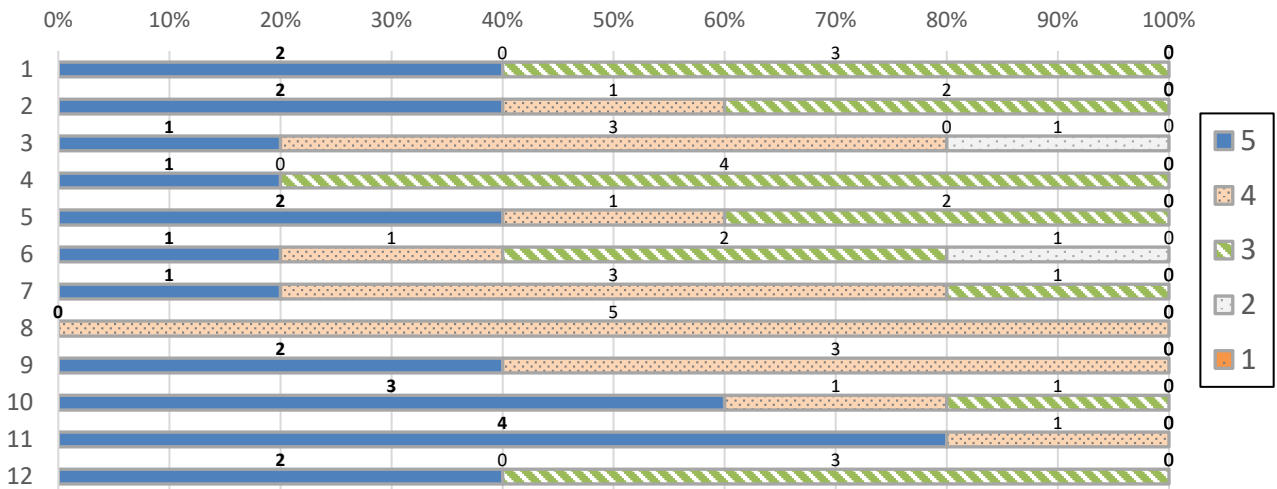
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17105
授業科目名	基礎英語 I A 3組
担当者	Y・P・ヤマック
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	5
対象者数	22

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



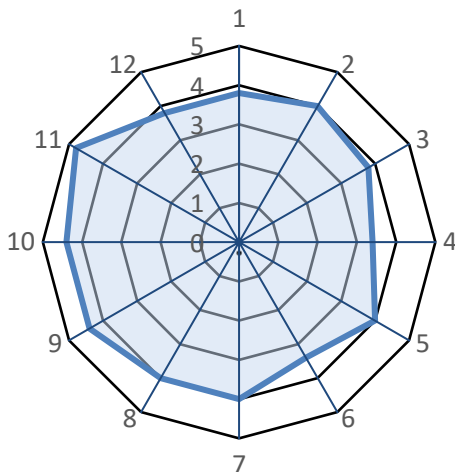
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

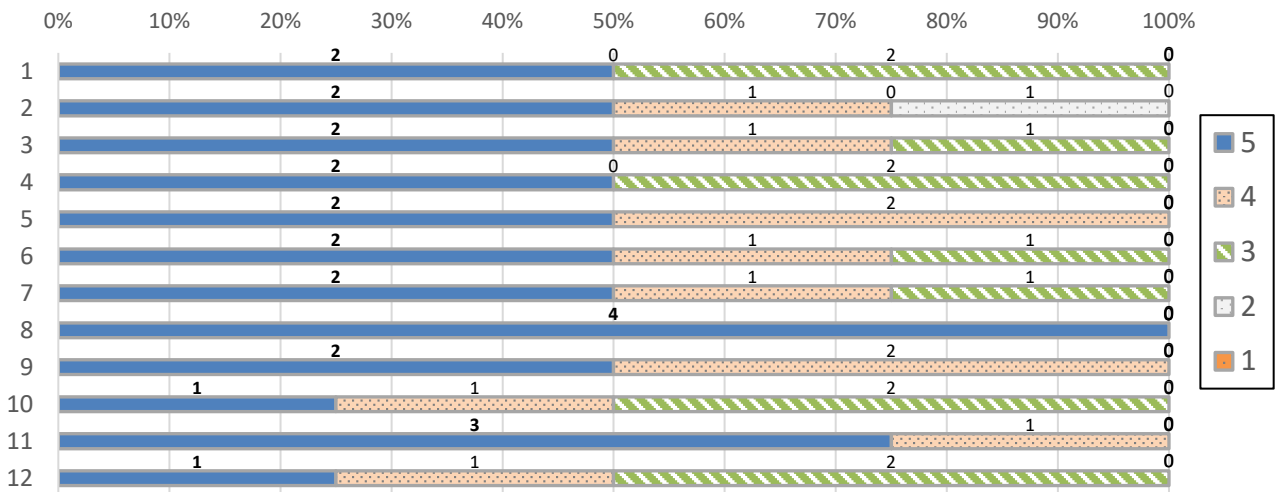
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17139
授業科目名	基礎英語 IB 3組
担当者	Y・P・ヤマック
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	4
対象者数	22

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



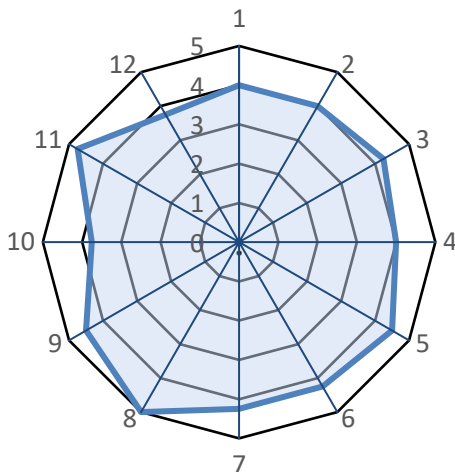
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

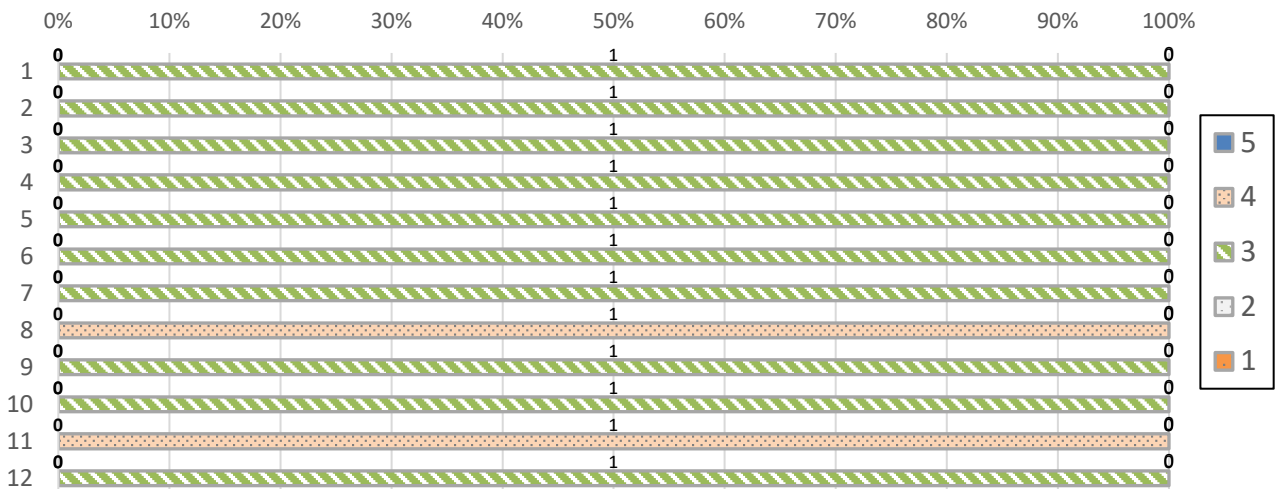
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17204
授業科目名	英語 I B 5組
担当者	Y・P・ヤマック
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	30

質問項目

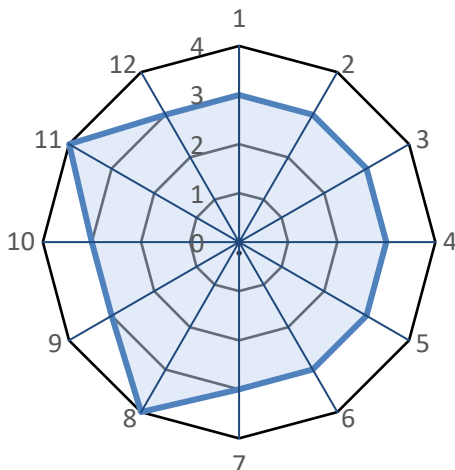
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

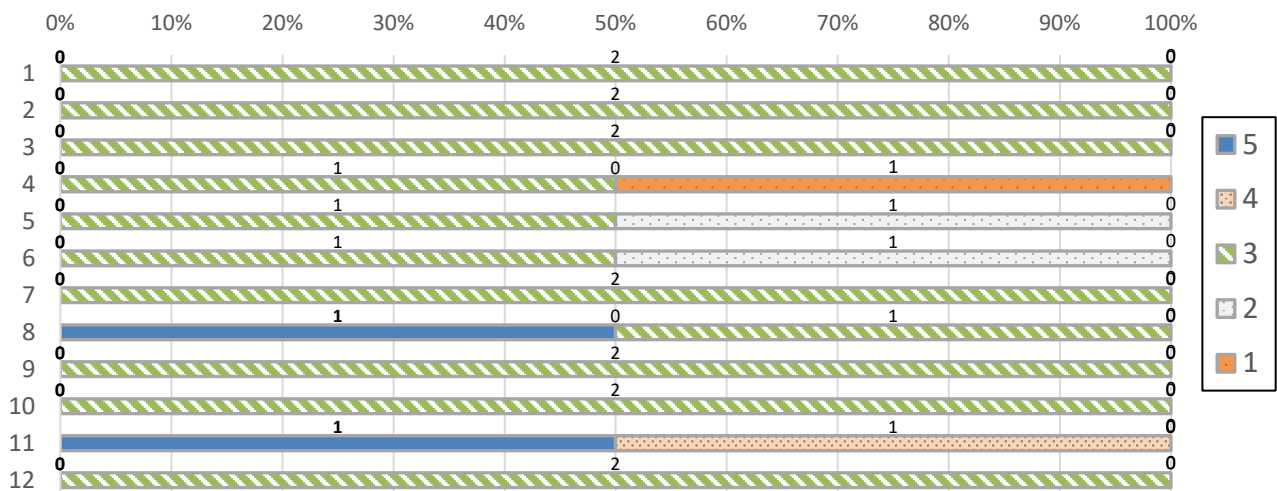
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17207
授業科目名	英語 I A 5組
担当者	Y・P・ヤマック
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	29

質問項目

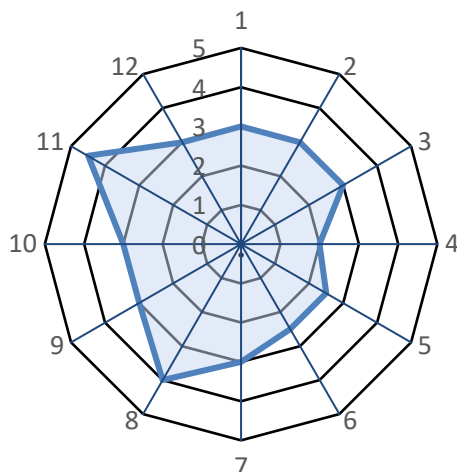
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

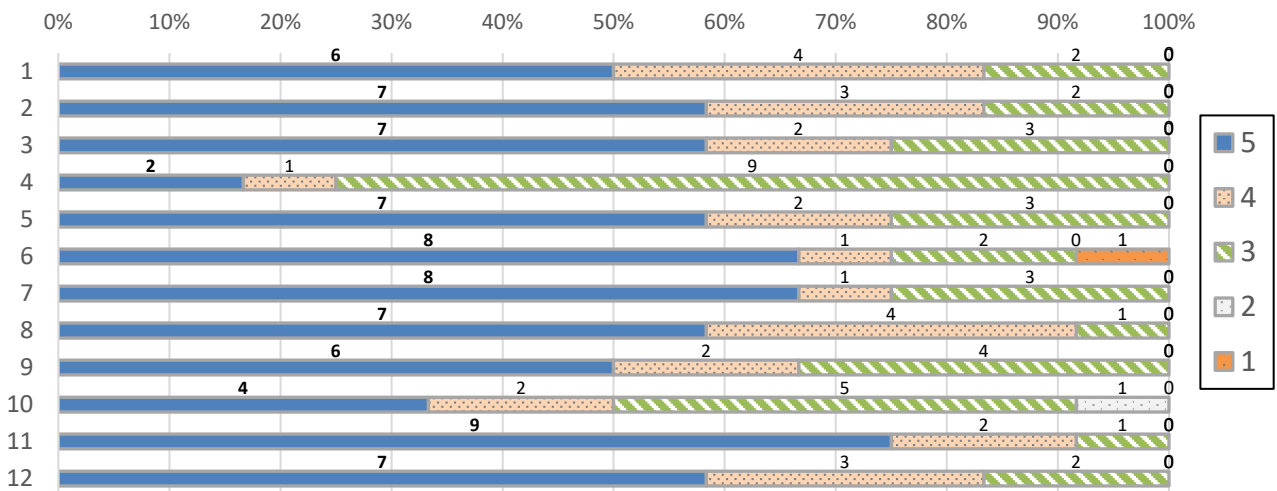
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17104
授業科目名	基礎英語ⅡA 2組
担当者	アントニー ウィリアムズ
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	12
対象者数	35

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



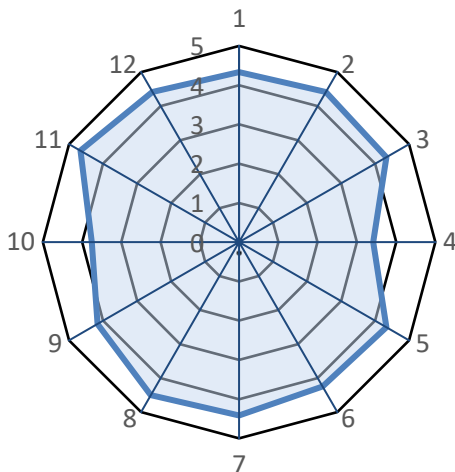
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

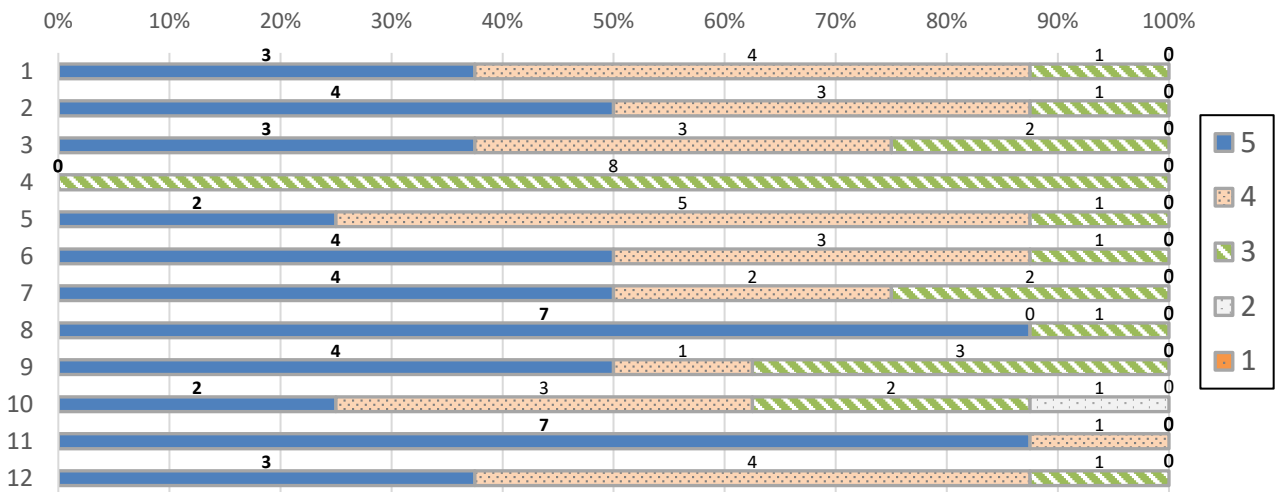
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17138
授業科目名	基礎英語ⅡB 2組
担当者	アントニー ウィリアムズ
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	8
対象者数	35

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



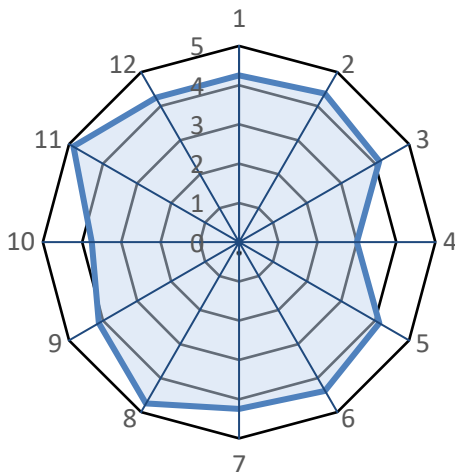
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

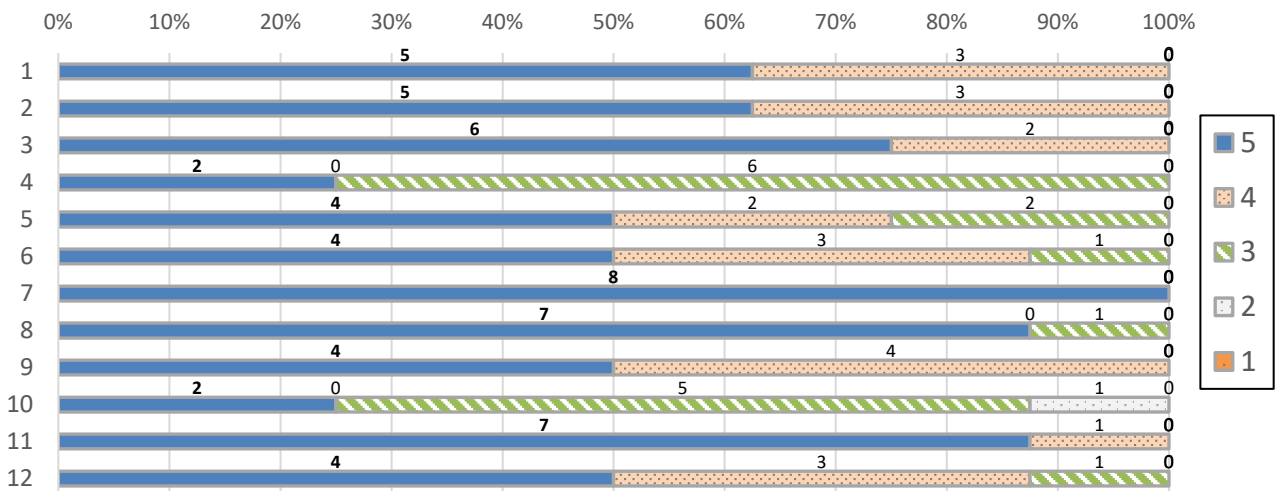
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16127
授業科目名	政治学
担当者	山口 響
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	8
対象者数	65

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



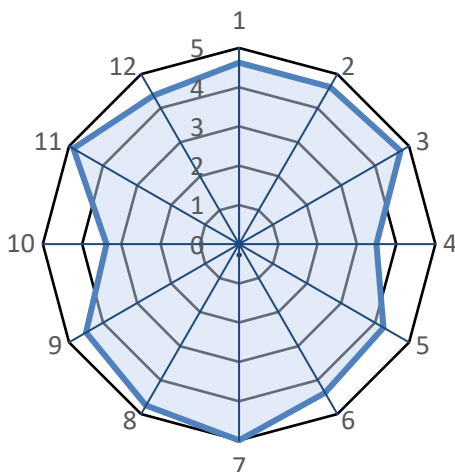
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

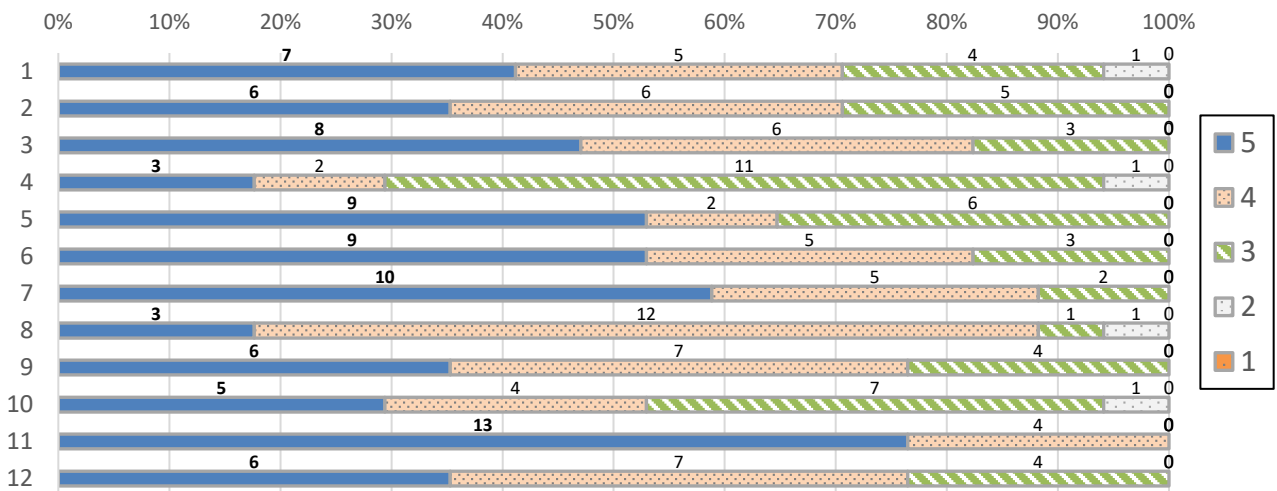
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15104
授業科目名	線形代数学 I 4組
担当者	丸山 幸宏
所属	共通教育

調査実施日	2022年7月
回答者数	17
対象者数	44

質問項目

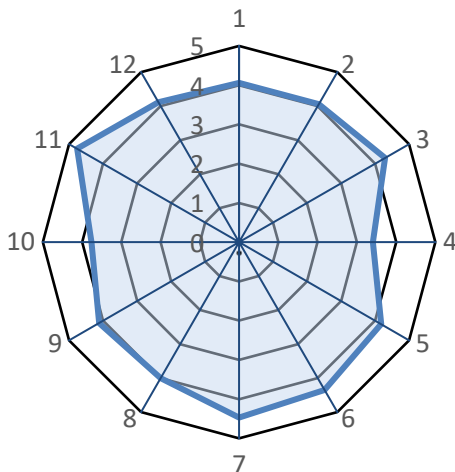
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

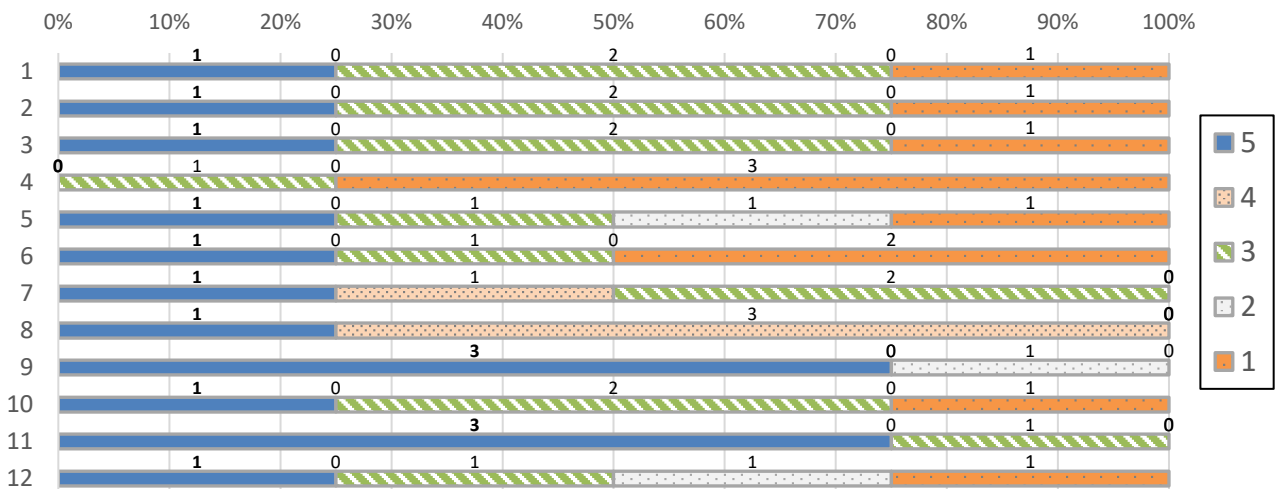
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18253
授業科目名	プログラミング基礎(C) ①
担当者	田中 賢一
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	4
対象者数	24

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



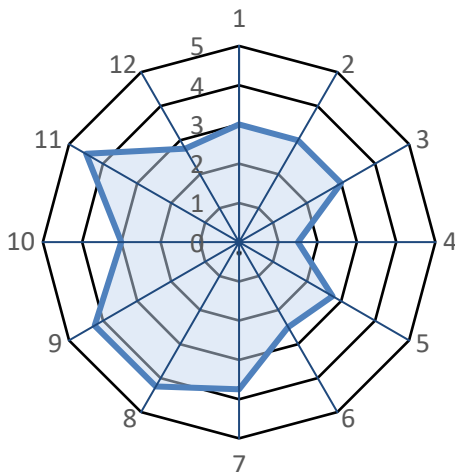
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>プログラミングを学ぶにあたっては、データサイエンス、数学、物理などの答えを導き出してゆく手続きを考えた上での話しである。本学においてはこれらの素養が幾ばくか低い学生が多く、難易度としては難しいように感じる学生もいたようだ。全体的に考えてゆくというプロセスが大切なので、その点はしっかりと説明して、時間を掛けてでも学生は出来るようになる必要があるだろう。</p>

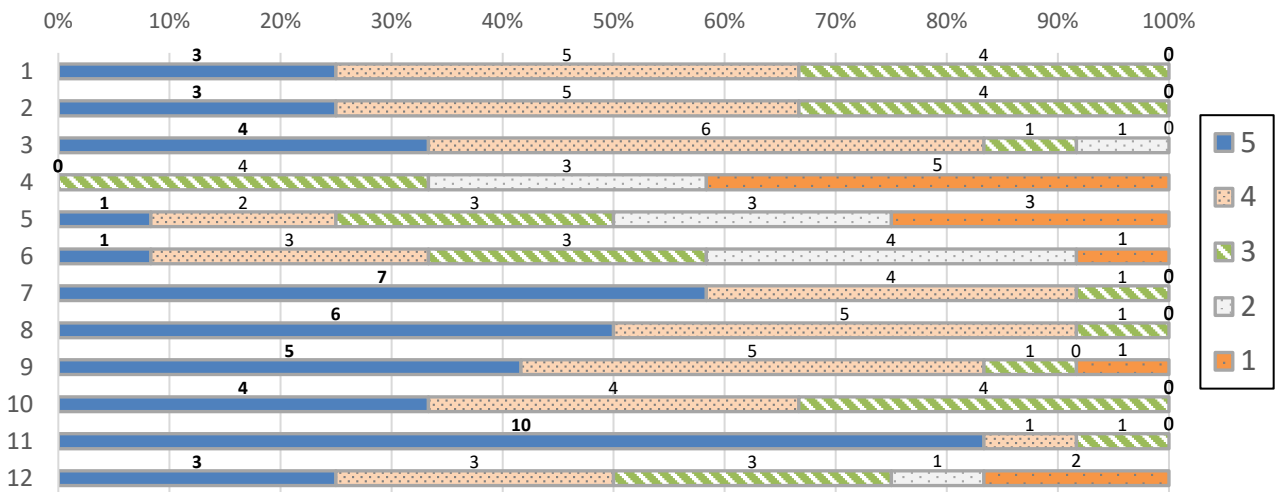
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18265
授業科目名	プログラミング基礎 I ③
担当者	田中 賢一
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	12
対象者数	48

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



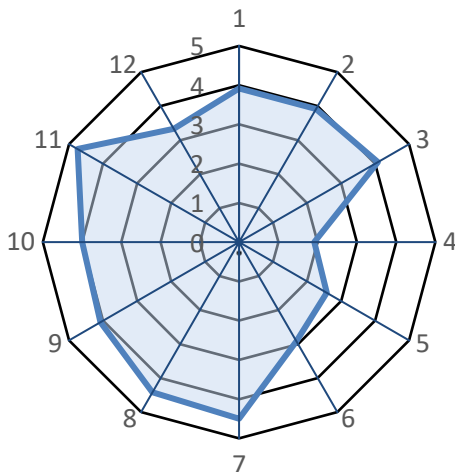
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>この科目は多くの演習をこなして初めて出来るようになる性質がある。授業の前提として、データサイエンス、アルゴリズム、数学、物理などの答えを導き出してゆく手続きが必要となるわけだが、楽をして単位を取りたい学生にとっては、受講自体が好ましくない科目かもしれない。だからと言って、情報系の大学卒業としての実力養成には避けて通れない部分がある。なお、本科目の内容をしっかりと理解して、プログラムが組めるようになりたいというモチベーションアップは必要だろう。</p>

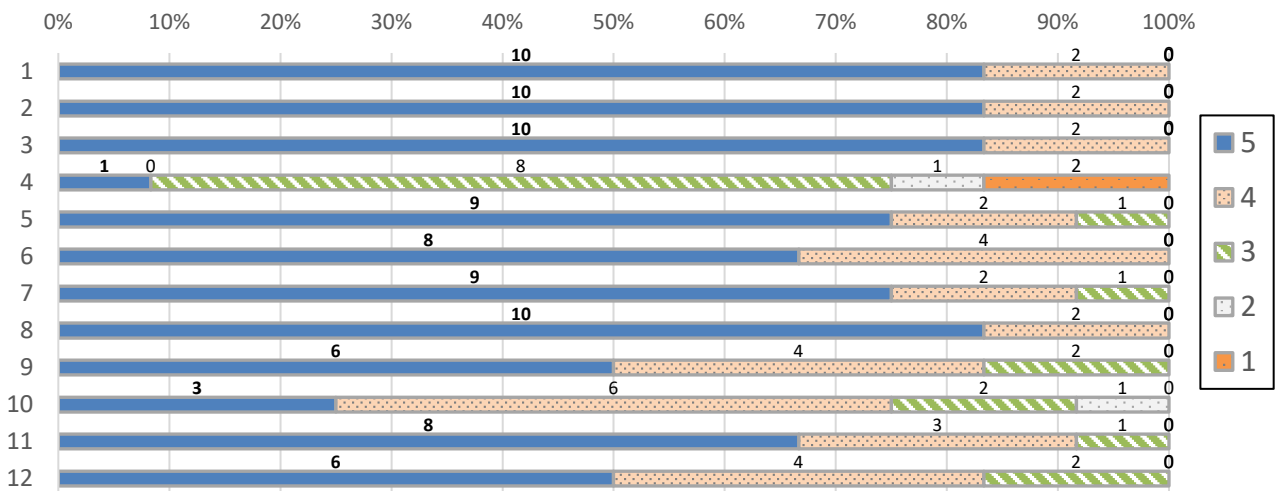
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15254
授業科目名	線形代数学Ⅱ 5組
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	12
対象者数	56

質問項目

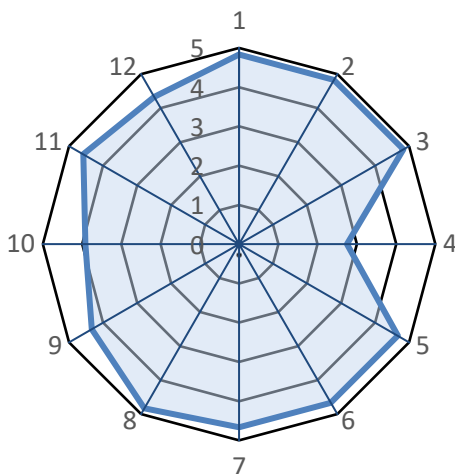
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
 前期の線形代数学Iと似た傾向で自己学習の低さが見られているため、反省している。説明していきたい。

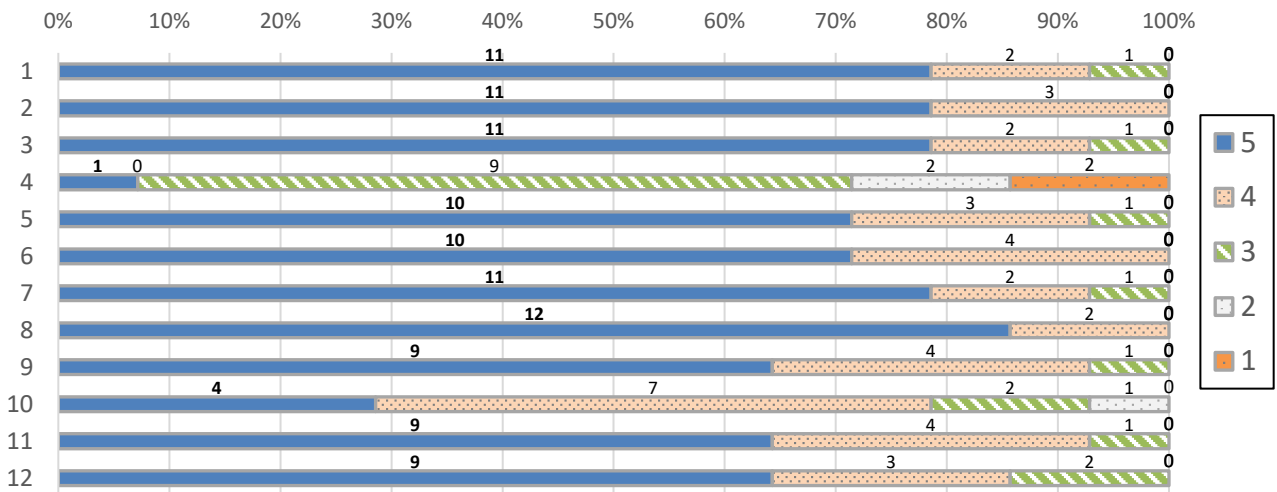
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15260
授業科目名	微分積分学Ⅱ 5組
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	14
対象者数	57

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



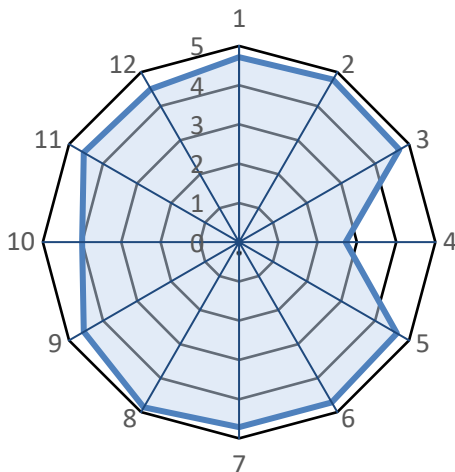
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>自己学習はこちらも低いですが、少なくとも微分積分学IIM5組は他の組に比較してもとても多く、さらに一部煩雑な計算も必要とするレポートを出しているため、自己学習が少ないと感じていることには少し驚いている。他の科目は別として、この科目は自己評価が低いことが出ている可能性もある。</p>

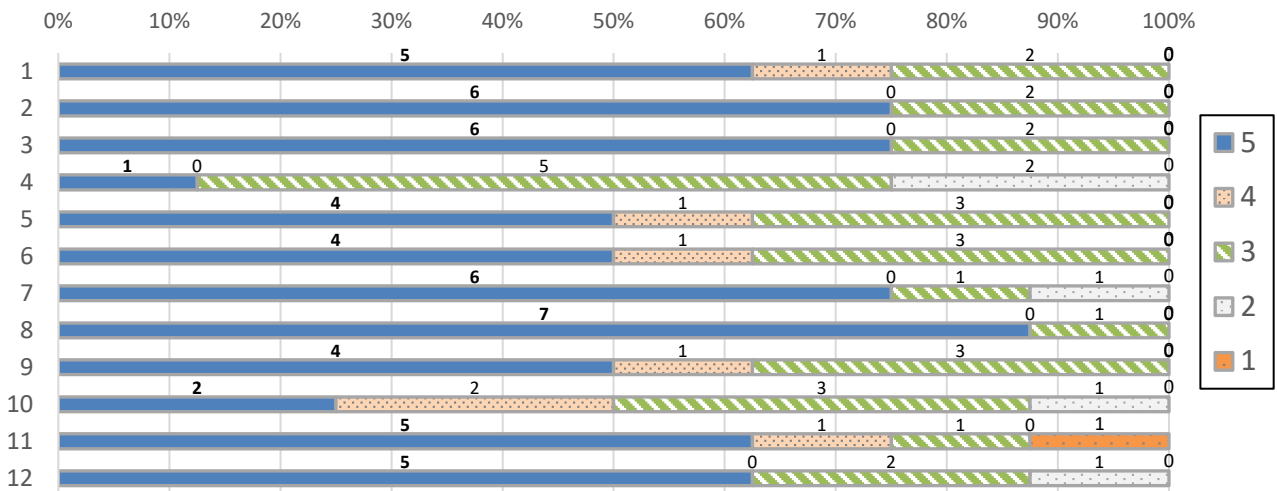
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15262
授業科目名	力学Ⅱ
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	8
対象者数	34

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



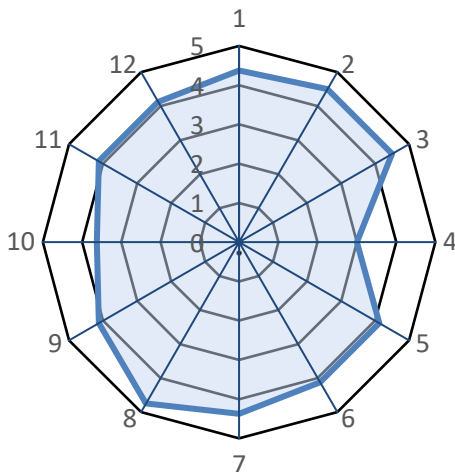
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	
力学Ⅱは例年数学のクラスがM1の学生にとっては数学で苦勞する学生が多いと考える。それでもこの結果ということはやはり回答数が低すぎて、問題点が見えていないと考えるのが妥当で、コミュニケーションを増やしていきたい。	

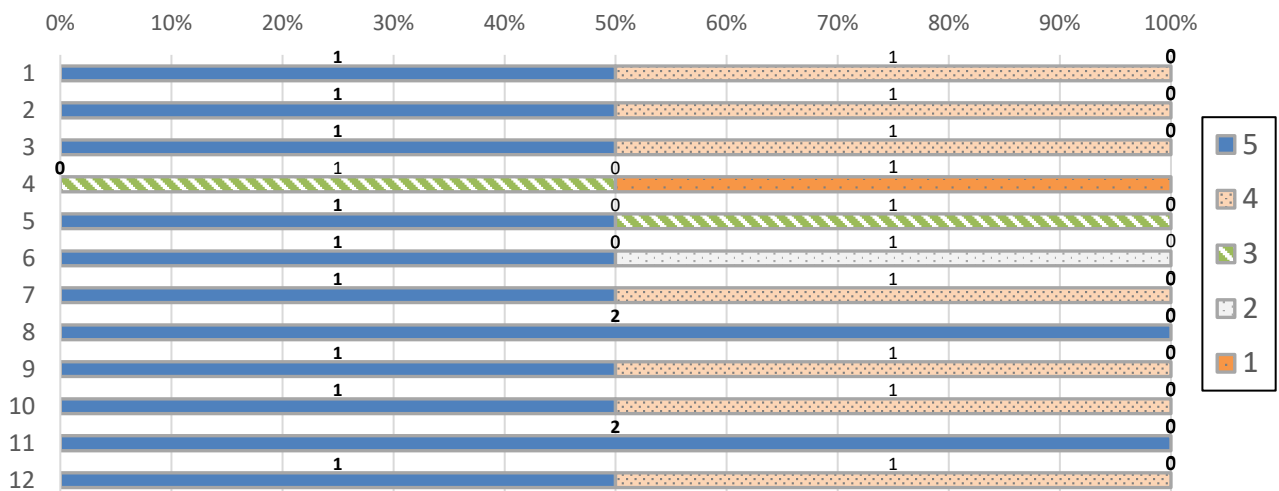
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15266
授業科目名	電磁気学
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	2
対象者数	30

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



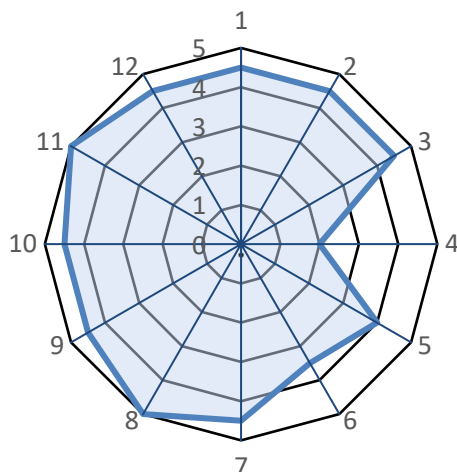
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
電磁気学は数学的にはかなり高度なものを使う。とはいえQ6の低さは反省すべきでより良い説明を模索していきたい。

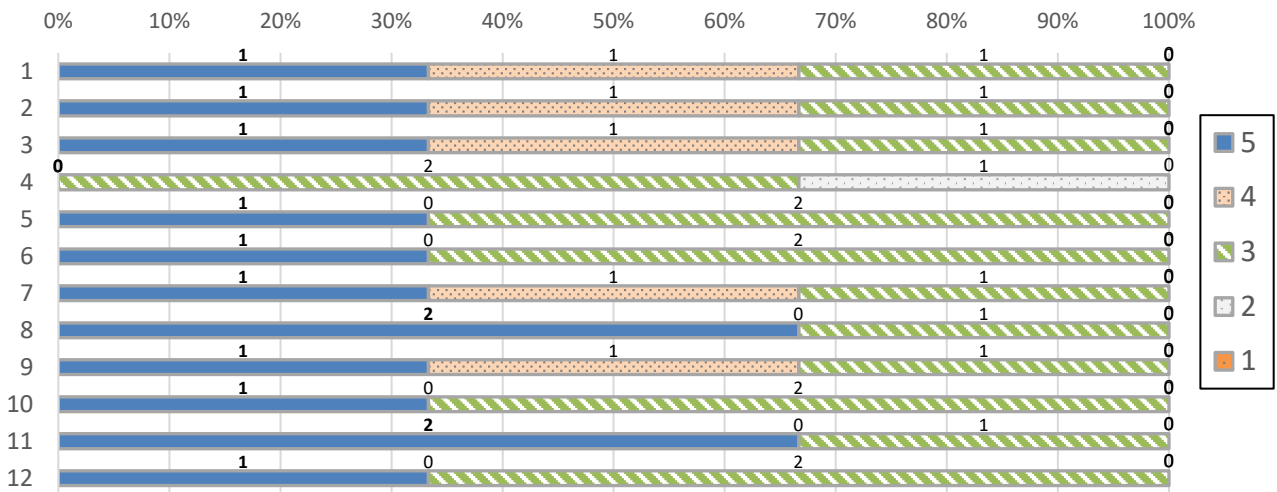
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18256
授業科目名	フーリエ変換ラプラス変換
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	3
対象者数	26

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



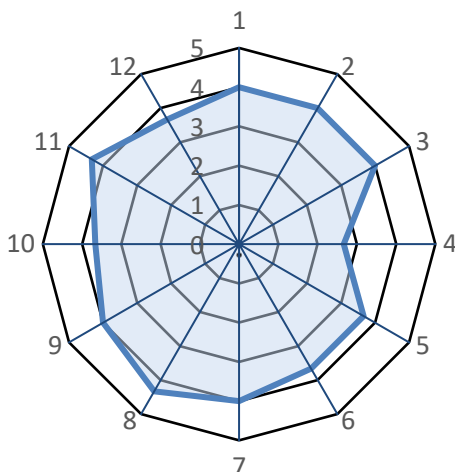
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
 フーリエ変換とラプラス変換は共にこの授業では基本を説明するのに精一杯で、実際にこれを使って専門分野の課題を解決するのはこの後の専門科目となる。そのことでなかなか魅力が伝えきれていないことを反省し、改善していきたい。

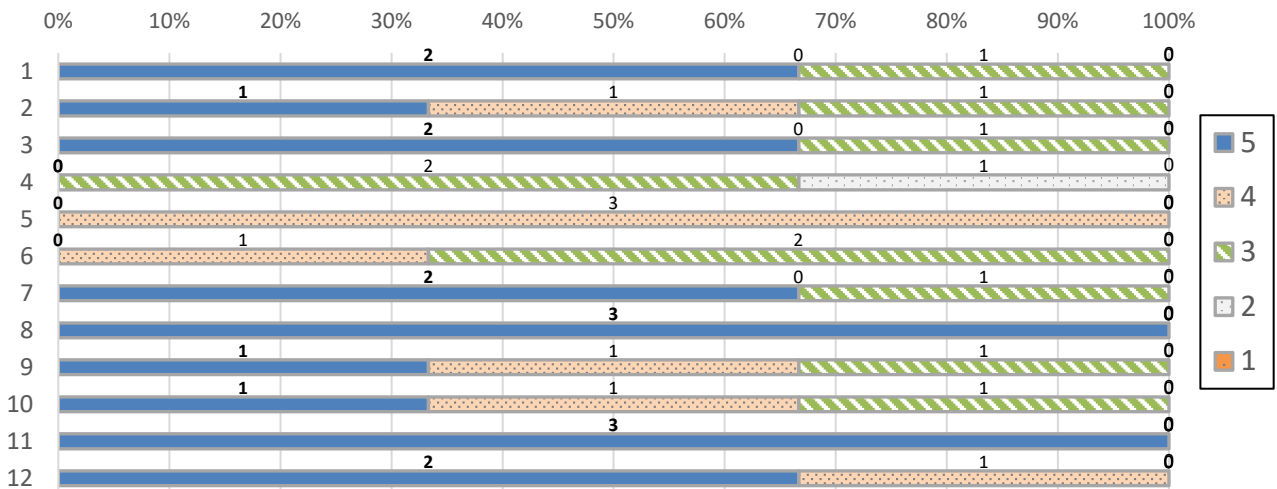
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18250
授業科目名	代数学B
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	3
対象者数	16

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



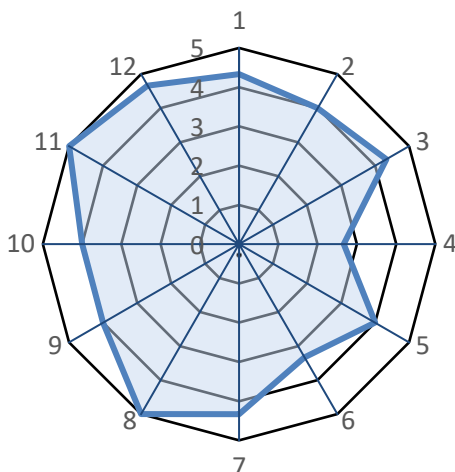
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
自由筆記では好評な一方でQ6が悪い。自由筆記を記述した学生以外は、わかりにくかったと感じているようで、改善していく。

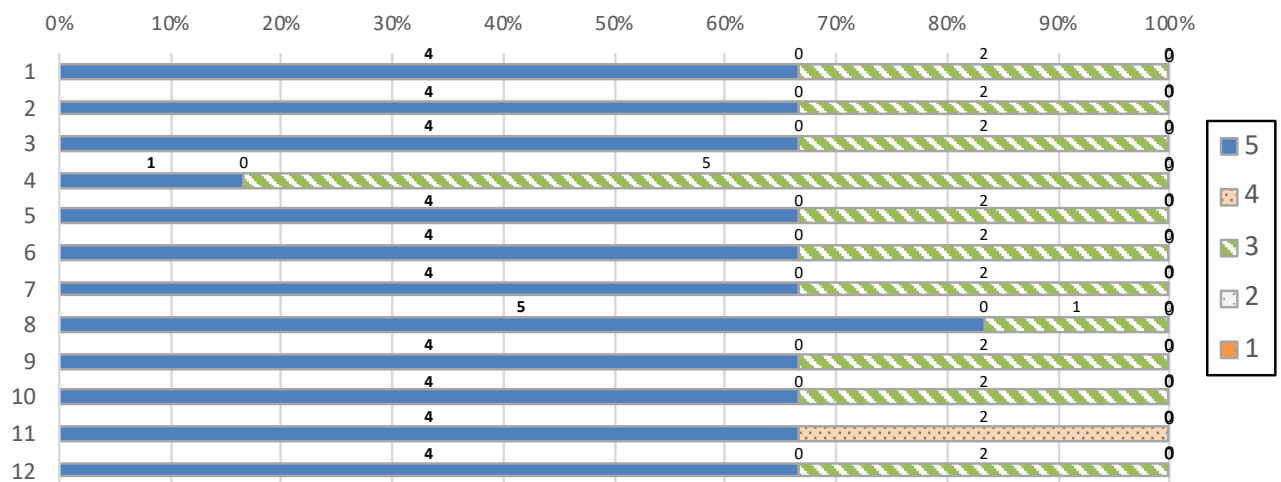
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16278
授業科目名	社会学Ⅱ
担当者	古川 直子
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	4
対象者数	30

質問項目

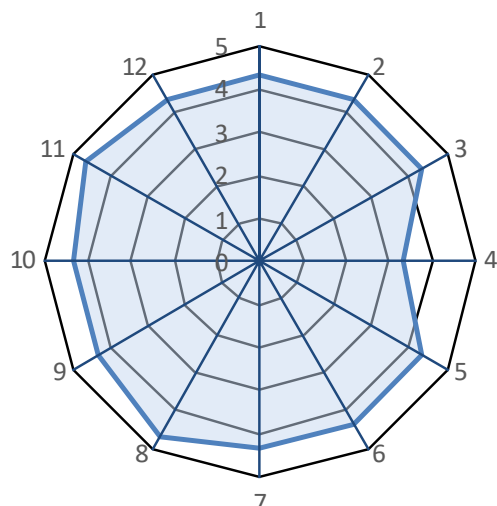
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方的に指定 1:補講しなかった
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
質問項目ではおおむね良い評価が得られており、安心した。

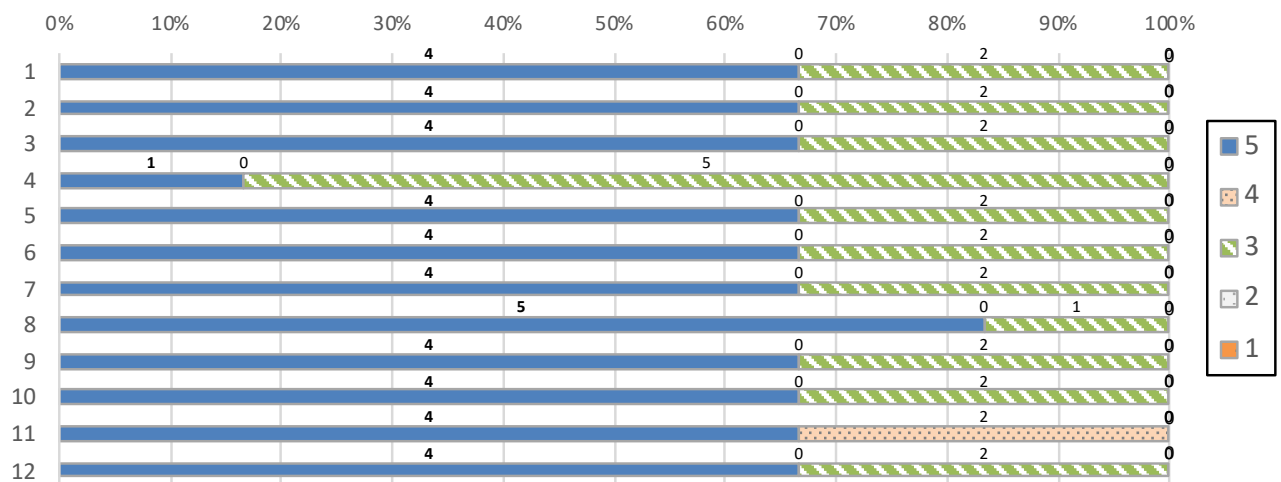
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16255
授業科目名	哲学
担当者	古川 直子
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	3
対象者数	48

質問項目

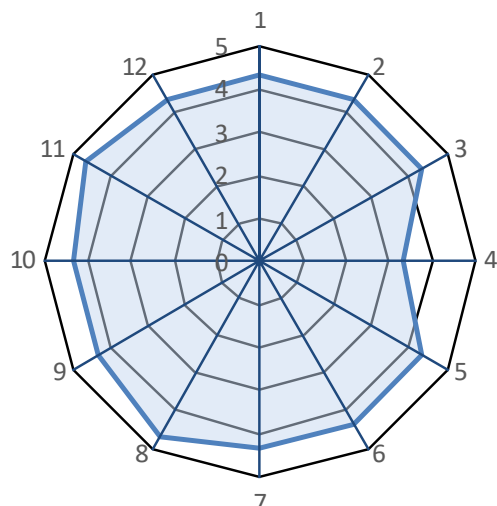
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方的に指定 1:補講しなかった
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
資料の難易度設定に苦慮していたが、「適切」との回答が多く安心した。

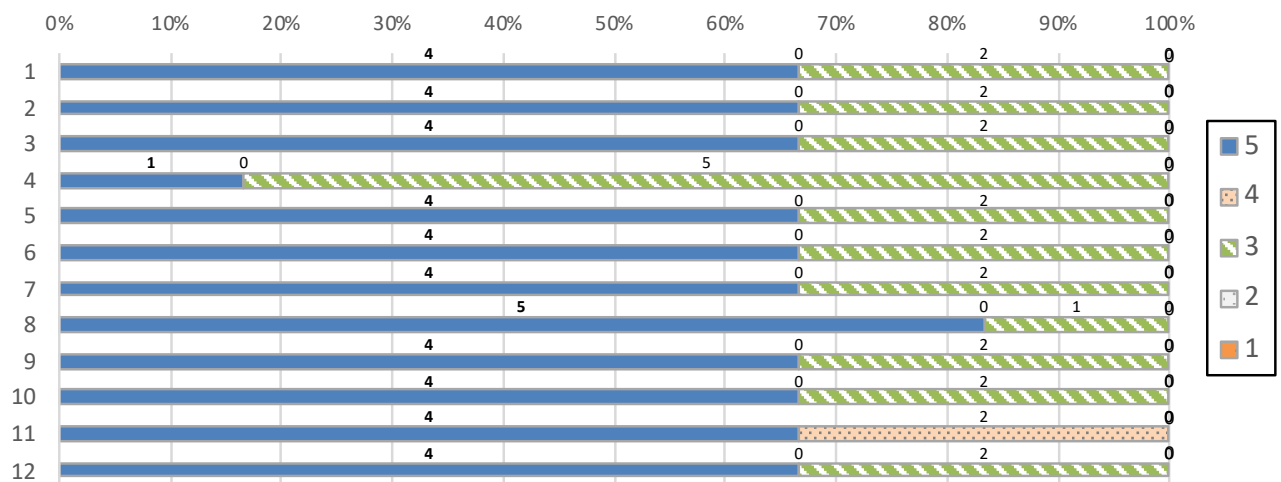
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16117
授業科目名	平和を学ぶ
担当者	古川 直子
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	6
対象者数	67

質問項目

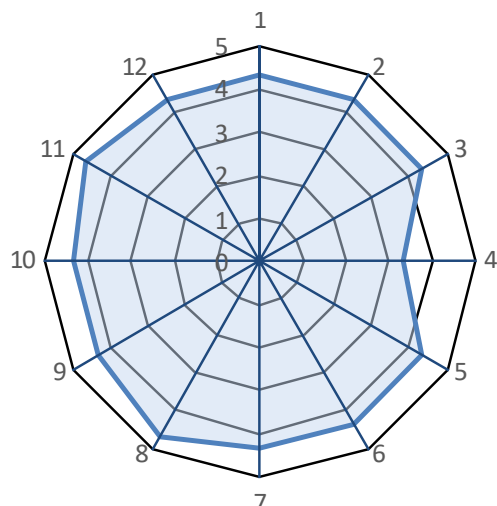
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下ようになります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方的に指定 1:補講しなかった
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
質問項目ではおおむね良い評価が得られており、安心した。

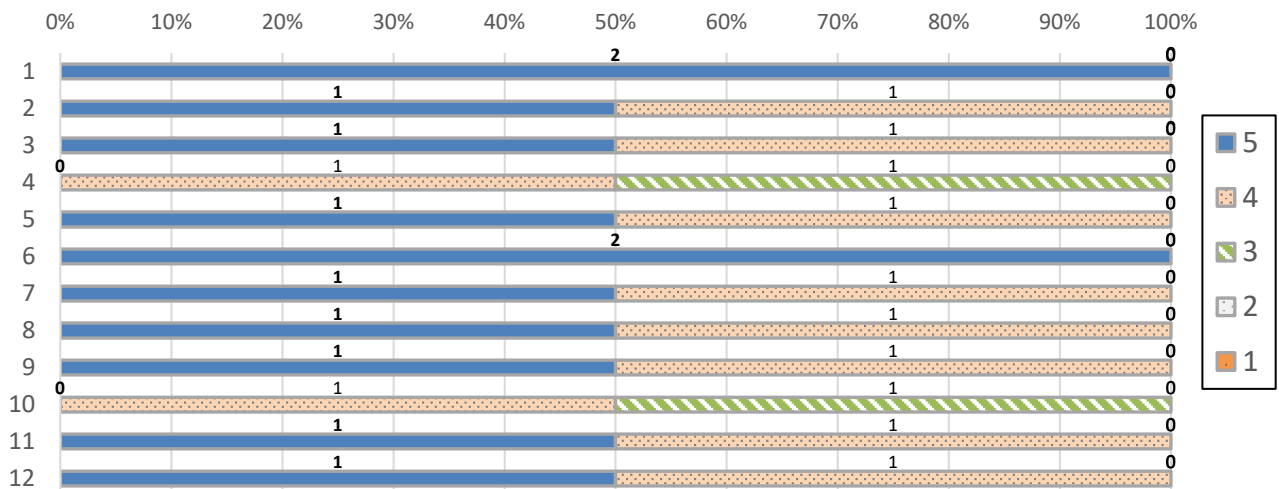
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17262
授業科目名	日本語ⅡA
担当者	桑戸 孝子
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	2
対象者数	13

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



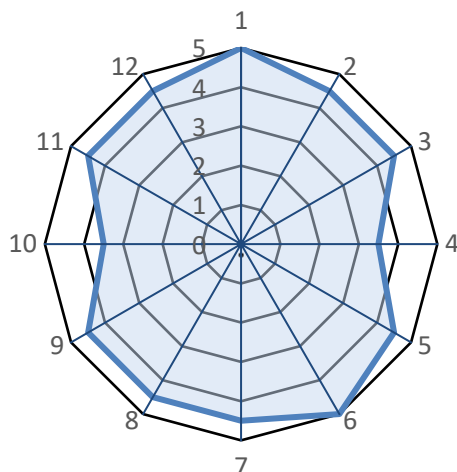
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

13名の受講者のうち、回答者は2名であった。評価基準の異なる設問4、8、11以外の項目では、「5」あるいは「4」という評価であった。

しかし、1名はこれらの設問の多くに「4」と評価しており、改善すべき点が多いと感じる。設問2の動機付け、設問5のわかりやすい授業方法、設問9の環境づくり、設問12の満足度についても「4」と評価した学生が1名いたことがわかる。

決して悪い評価ではないが、よりよい授業を目指して、今後はさらに努力していきたいと思う。具体的には、モチベーションを高める教材づくりや授業環境の確保など、今まで以上に努力していきたいと思う。

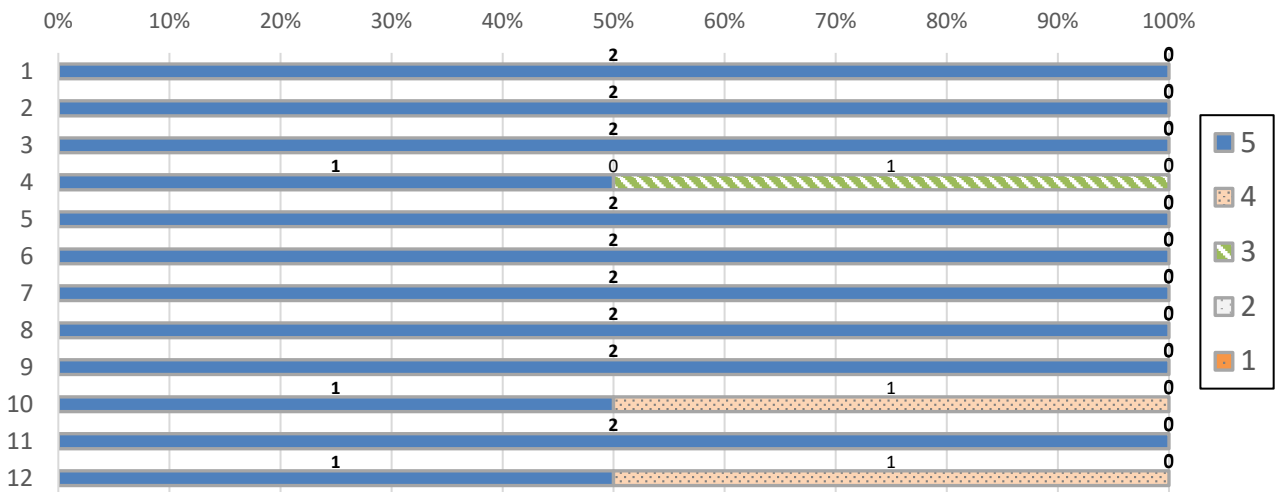
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17267
授業科目名	日本語Ⅳ
担当者	桑戸 孝子
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	2
対象者数	11

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



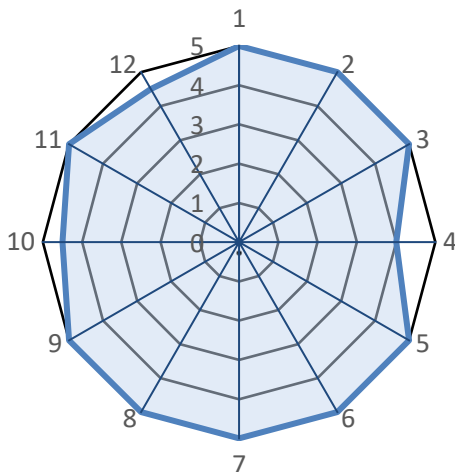
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

11名の受講者のうち、回答したのは2名であった。全体としては高い評価であったが、設問12の満足度について「4」と回答している学生がいた。この学生にとっては、「5」と書けない何か理由があったに違いない。今回のデータだけでは、その理由を読み取ることはできないが、今後はすべての学生が満足できるような授業設計をしていきたいと思う。

学生への声掛けなどを今以上に行い、学生たちの声を拾い、学生がどのようなことを求め、授業に何が不足しているのかを浮き彫りにし、改善していきたいと思う。

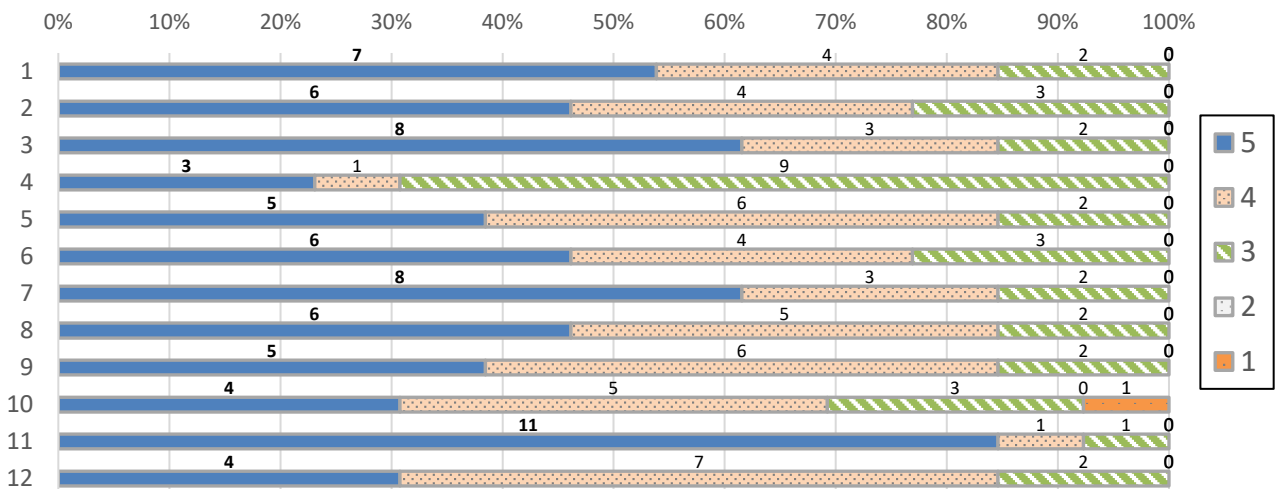
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15270
授業科目名	パーソナルコンピュータの基礎
担当者	三田 淳司
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	13
対象者数	47

質問項目

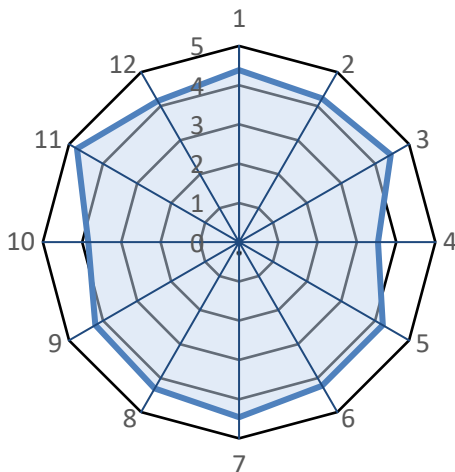
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	
・特別問題はない	・荷物を持って階段を歩き来なければならぬ & 講義の前後の時間がない & コロナで回覧が困難であった、ということから、実物を持って行って見せることができなかったのは非常に悔やまれる。

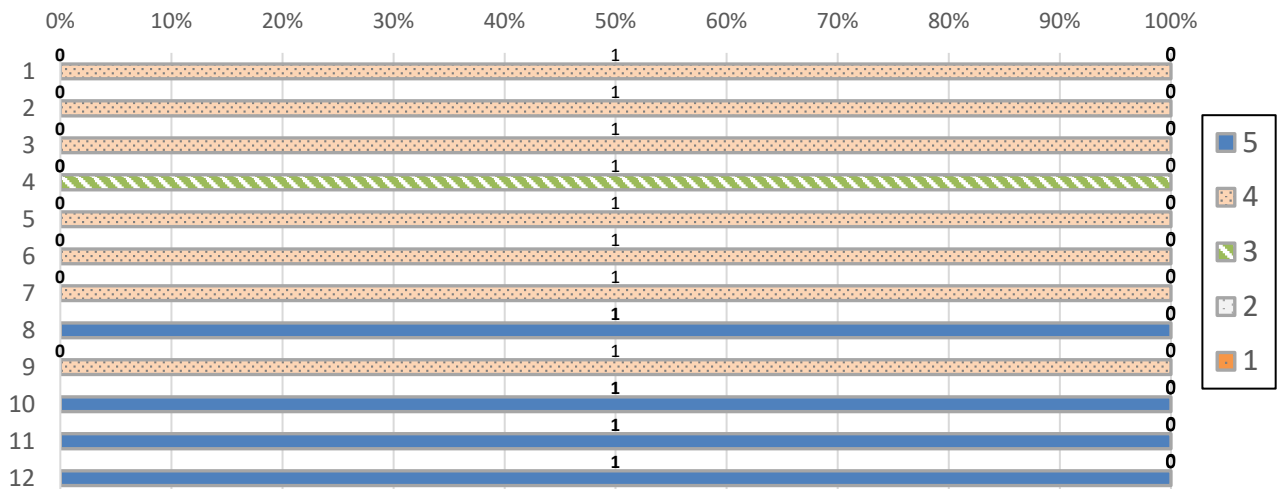
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18266
授業科目名	プログラミング基礎 I ⑫
担当者	三田 淳司
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	11

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



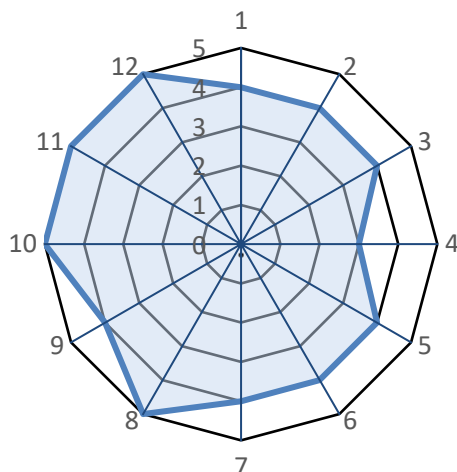
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
回答者数1である。回答者の意見そのままであり、傾向は出てこない。

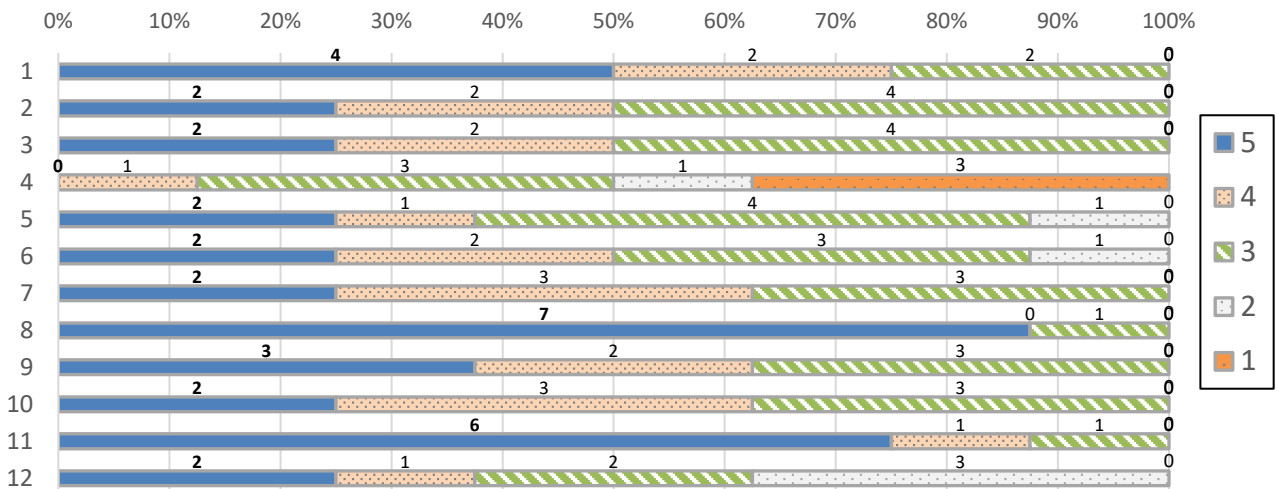
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72257
授業科目名	情報と社会
担当者	三田 淳司
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	8
対象者数	99

質問項目

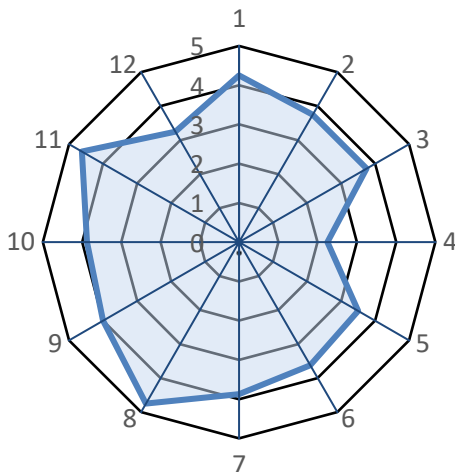
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

受講者が非常に多かったが、回答者が少ない。コロナ禍のもと、教室の前後のドアを開放して風通しが良い(要するに非常に室温が低い)状況での講義であり、学生には相当の負担があったものと思う。正解が存在する内容ではないので、講義をキチンと聴く力がない学生には相当にシンドイ講義であったと思う。金曜1限の講義、かつ出席に非常に厳しい講義である。コロナ禍の中で公欠者が出るのは当然であるが、補講については複数コース・複数学年にまたがるため、学生個々と調整する余裕はなかった。補講を学生と話し合え、という実際の場面において実行不可能な事が設問に入っていること自体が問題であろう。

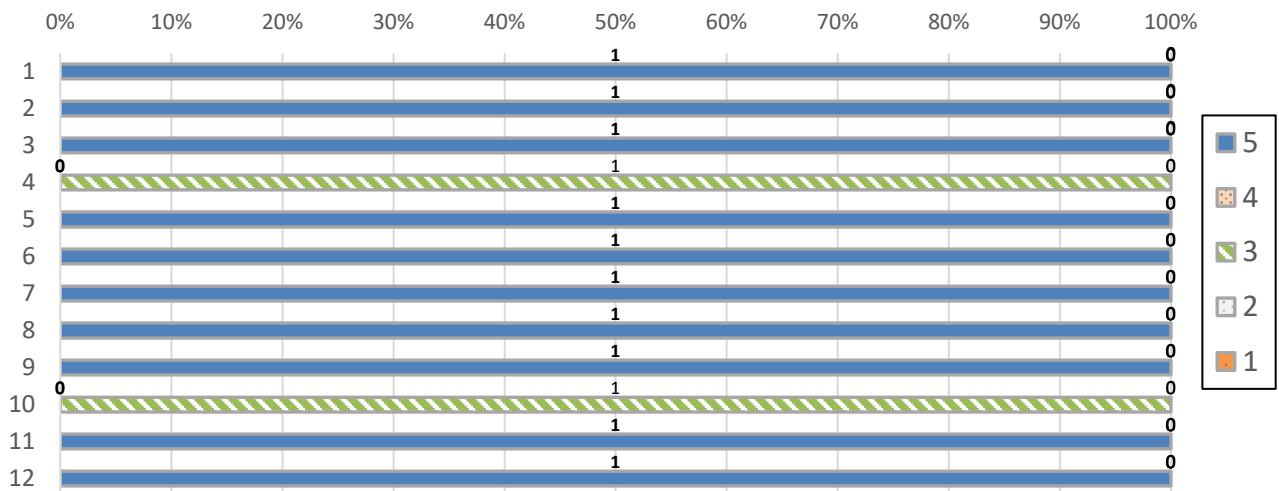
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16266
授業科目名	保健体育実技Bb
担当者	岡 茂行
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	39

質問項目

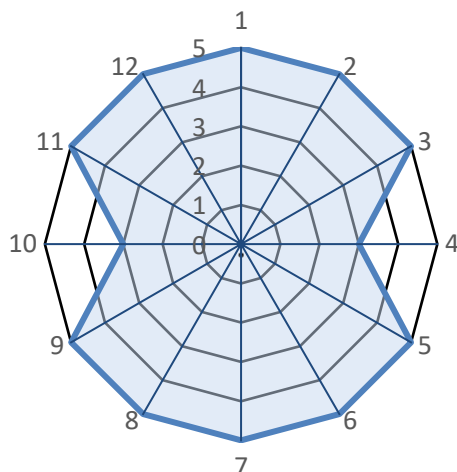
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>概ね、良好と思われる。 体育実技を通して、健康を意識し、積極的に運動に取り組み、学生生活やこれからの社会生活を身体的にも精神的にも、より良い活動ができるように意識づけし、実技の特異性を考慮し授業に取り組みたいと思います。</p>

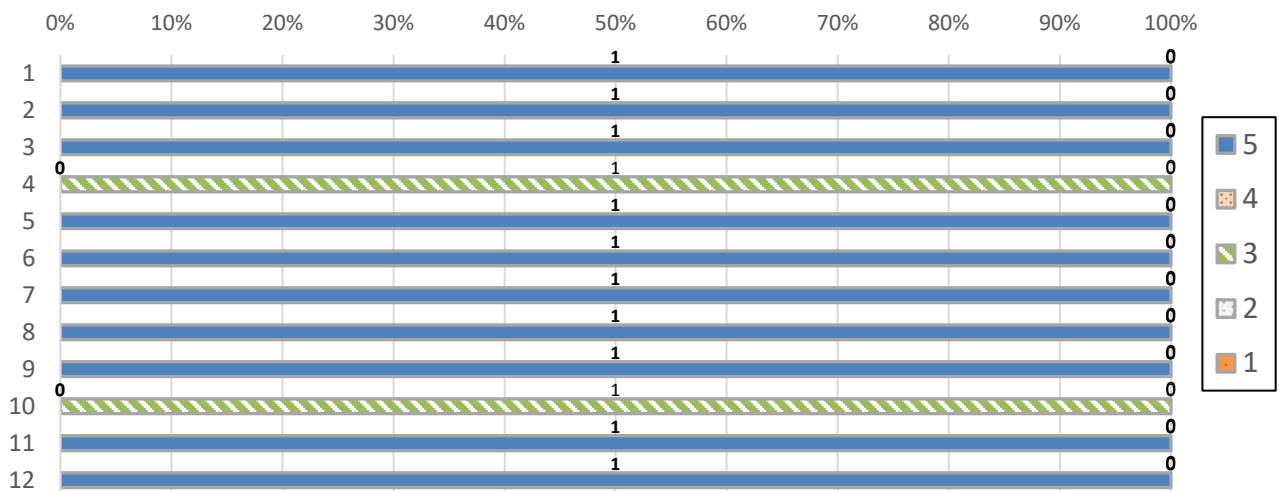
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16266
授業科目名	保健体育実技Bb
担当者	岡 茂行
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	39

質問項目

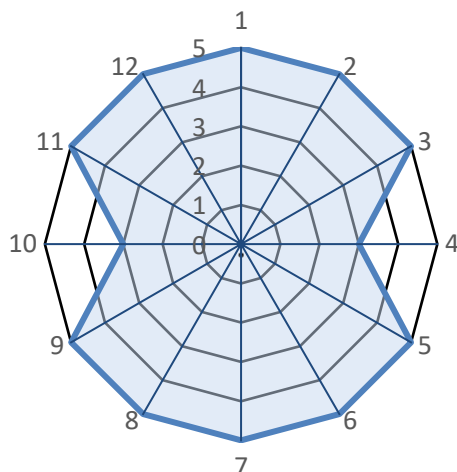
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>概ね、良好と思われる。 体育実技を通して、健康を意識し、積極的に運動に取り組み、学生生活やこれからの社会生活を身体的にも精神的にも、より良い活動ができるように意識づけし、実技の特異性を考慮し授業に取り組みたいと思います。</p>

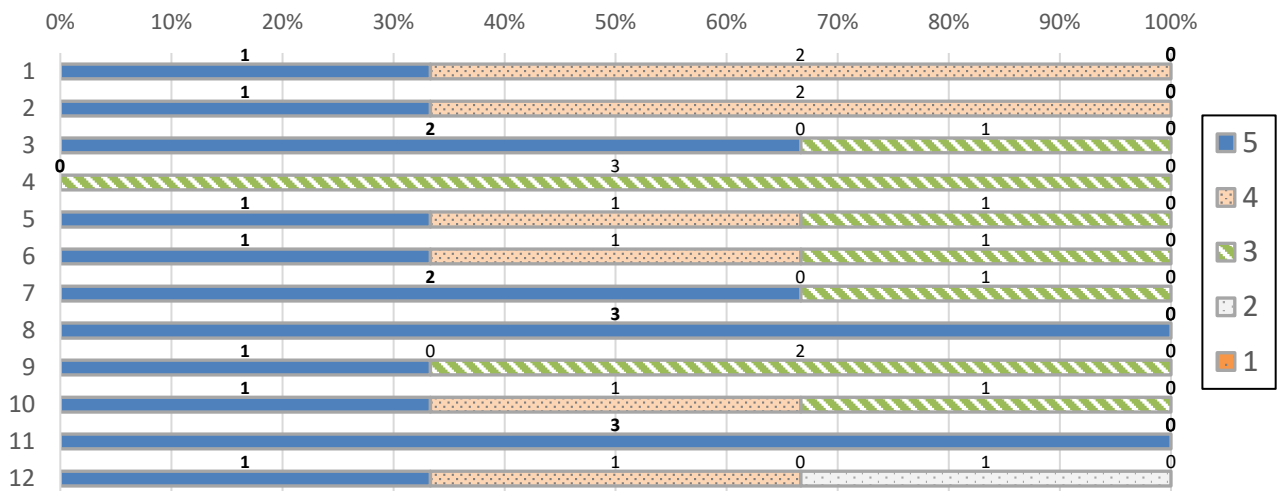
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15252
授業科目名	線形代数学Ⅱ 3組
担当者	林田 滋
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	3
対象者数	22

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



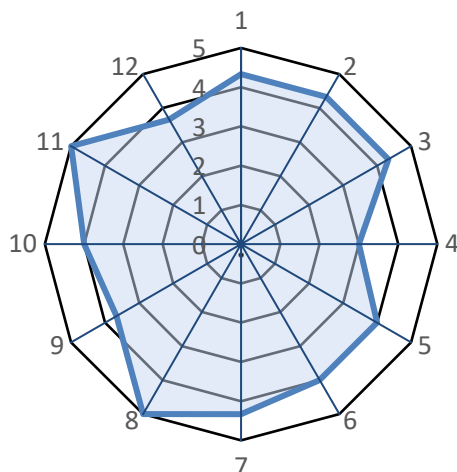
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

後期の結果も、回答数が少ないので全体を表しては
いないようである。
コロナの影響も少なくなったので、今以上に学生の参
加する講義を作っていきたい。またより分かり易い講義
を心がけたい。
レポートの添削もしっかり行って学力向上に努めたい。

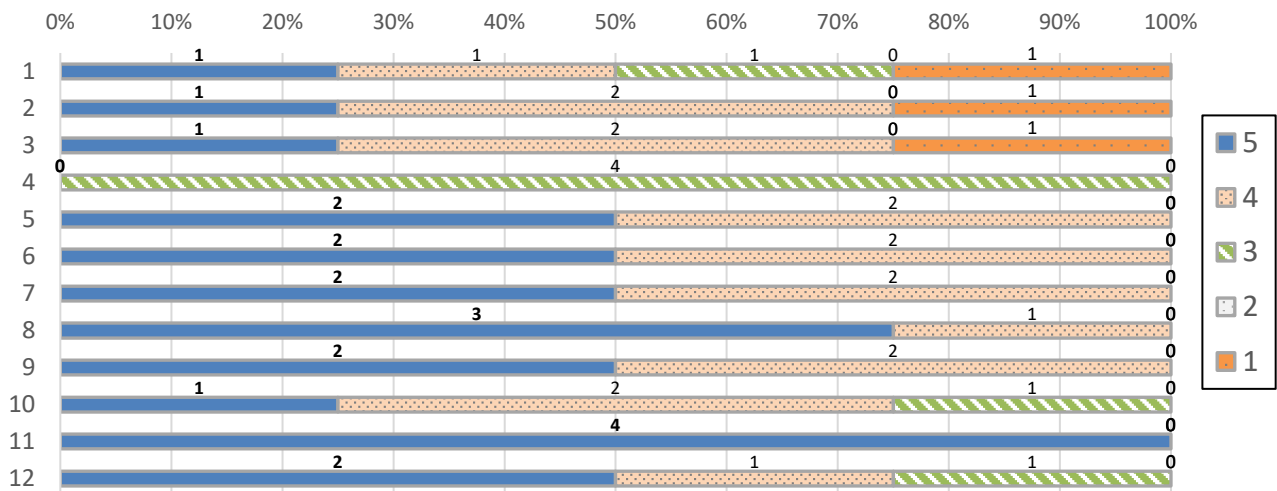
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17152
授業科目名	基礎英語ⅡB 3組
担当者	中島 恭子
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	4
対象者数	21

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



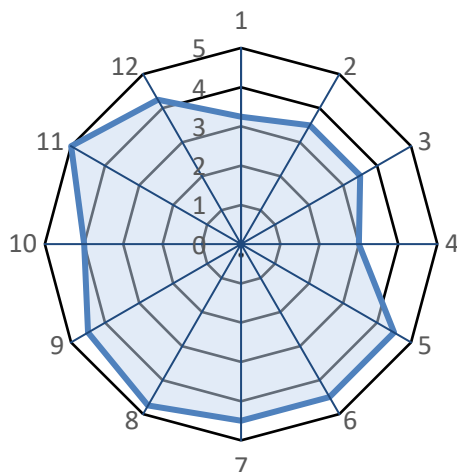
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

21人中、4名の回答でした。「1:良くない」評価の不満点は、回答者に具体的に明記してもらいたいです。また、本講義は17254「基礎英語IIA」と連続した講義ですが、評価に差異が出る理由が分かりかねます。意見を受けて教員側は改善するよう真摯に取り組みますが、学生側にも責任をもって真剣に回答するよう、調査実施者に指導していただきたいです。

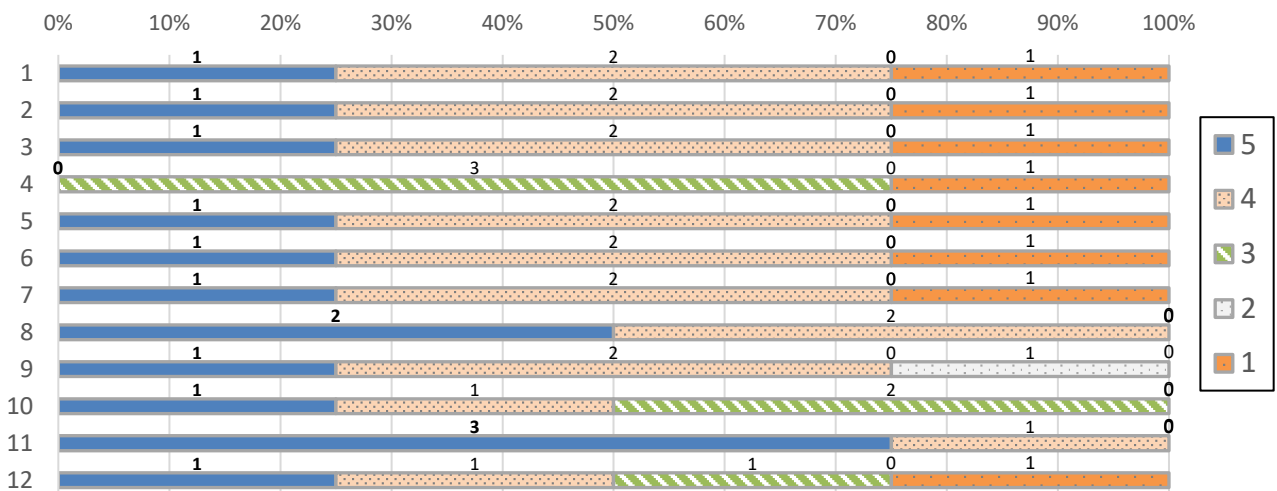
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17254
授業科目名	基礎英語ⅡA 3組
担当者	中島 恭子
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	4
対象者数	21

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



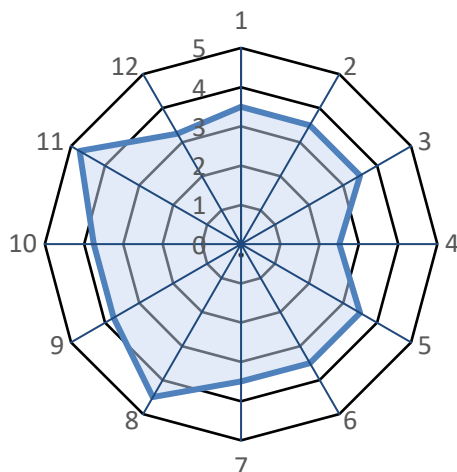
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
 21人中、4名の回答でした。そのうち1名の「良くない」という回答により、ポイントが大幅に下がっています。不満点は具体的に明記してもらいたいです。また、本講義は17152「基礎英語IIB」と連続した講義ですが、評価に差異が出る理由が分かりかねます。意見を受けて教員側は改善するよう真摯に取り組みますが、学生側にも責任をもって真剣に回答するよう、調査実施者に指導していただきたいです。

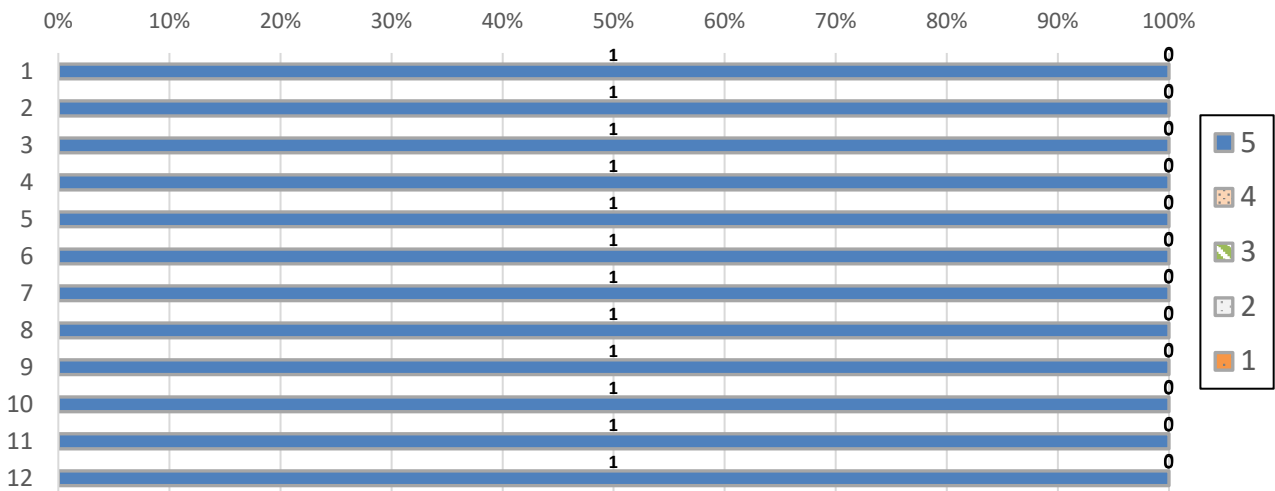
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17283
授業科目名	英語 I A 【再】
担当者	中島 恭子
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	8

質問項目

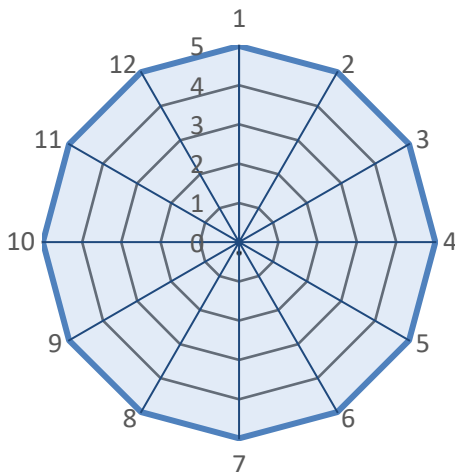
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
8人中1名の回答ですので、高評価はうれしいですが、もっと多くの意見を得られればと思います。

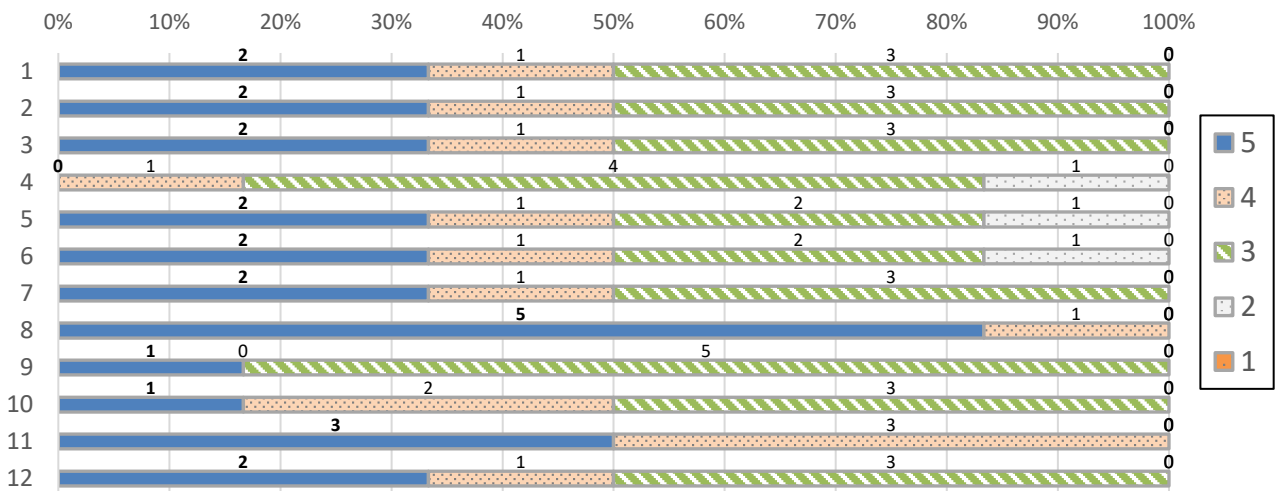
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15250
授業科目名	線形代数学Ⅱ 1組
担当者	藤原 豪
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	6
対象者数	25

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



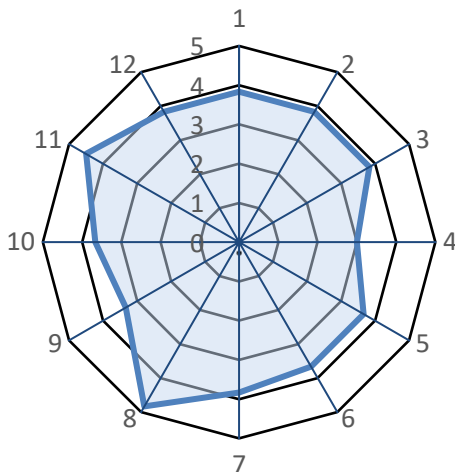
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

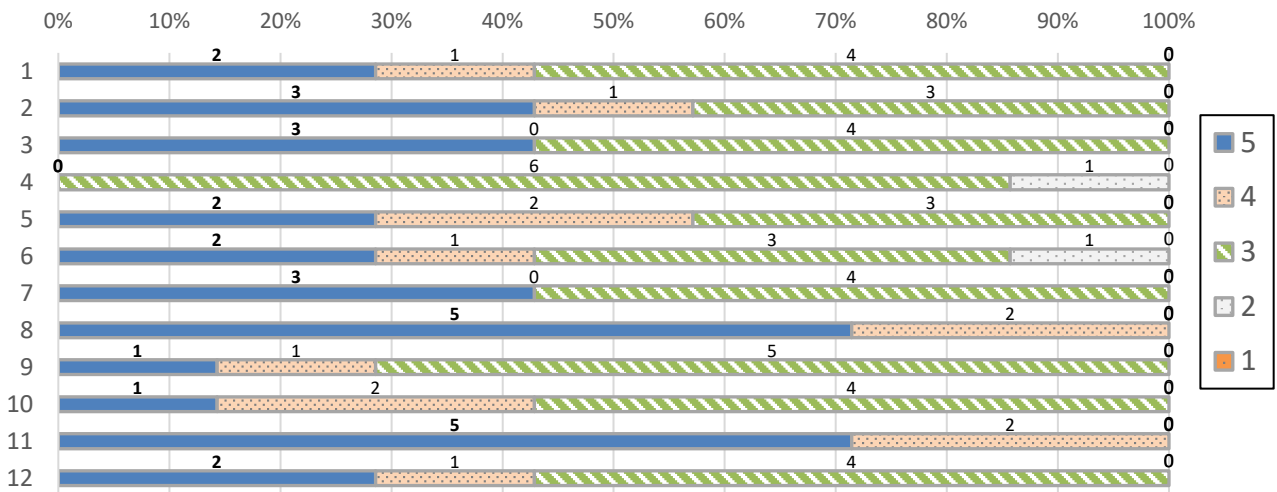
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15256
授業科目名	微分積分学 I 1組
担当者	藤原 豪
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	7
対象者数	28

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



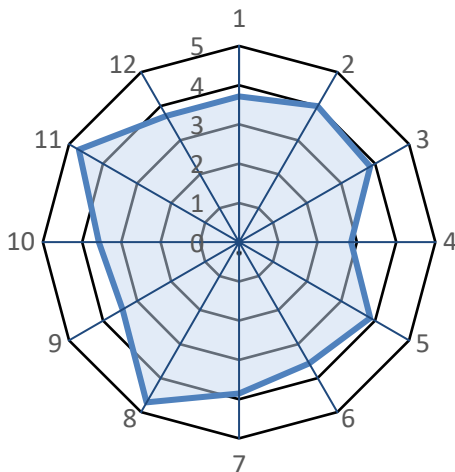
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

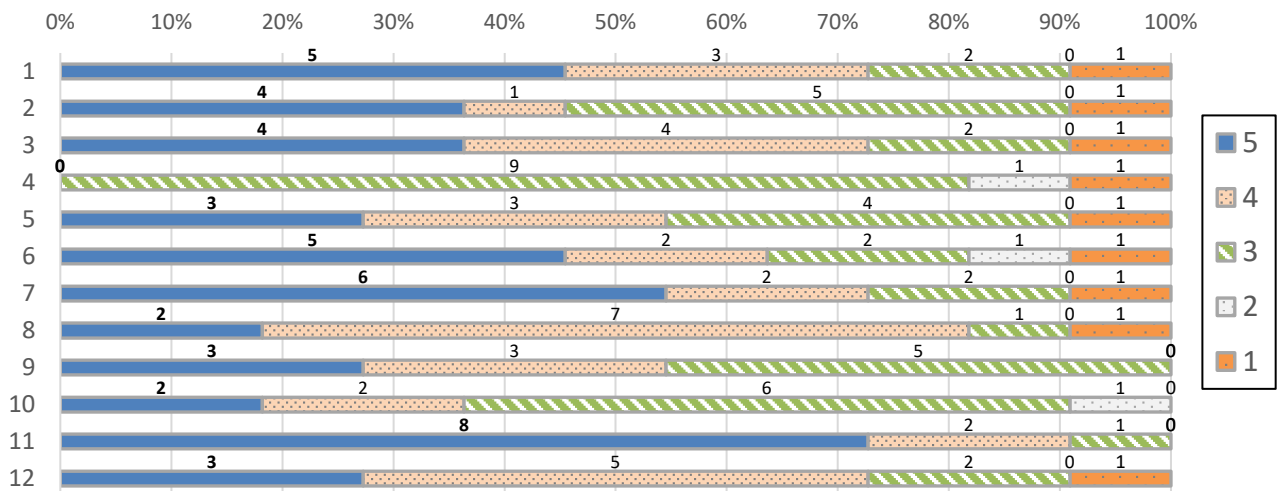
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16258
授業科目名	近現代史
担当者	木永 勝也
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	11
対象者数	75

質問項目

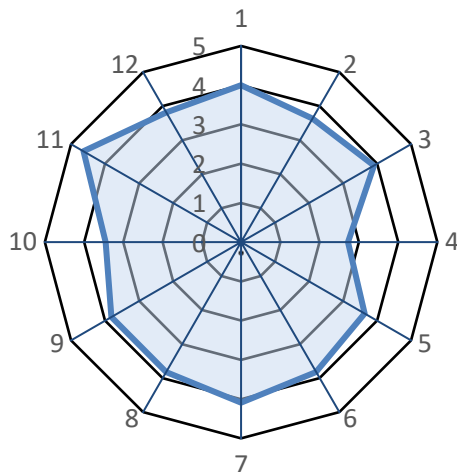
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

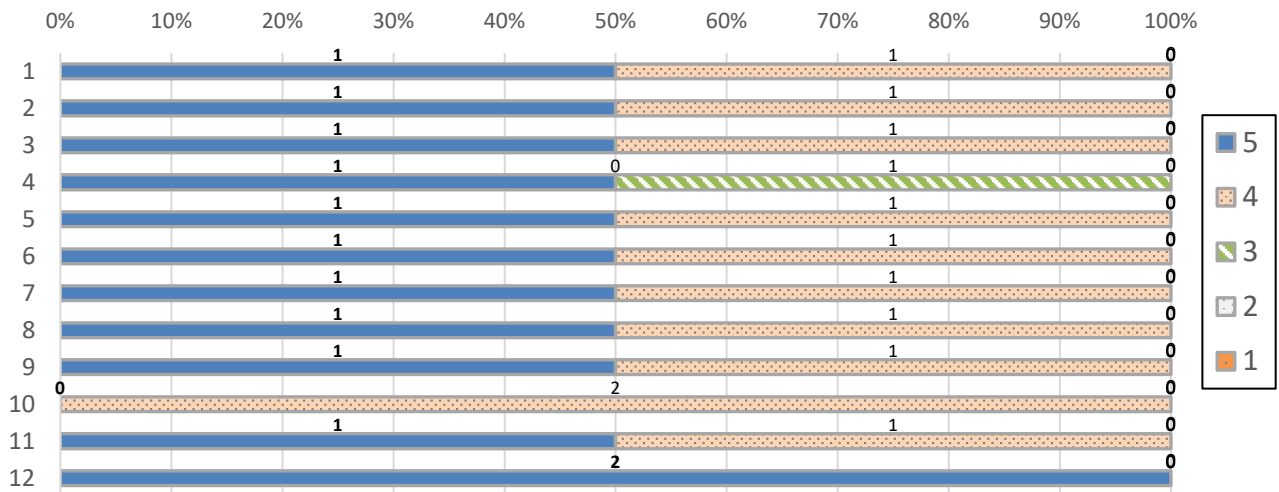
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16267
授業科目名	日本文化論
担当者	木永 勝也
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	2
対象者数	9

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



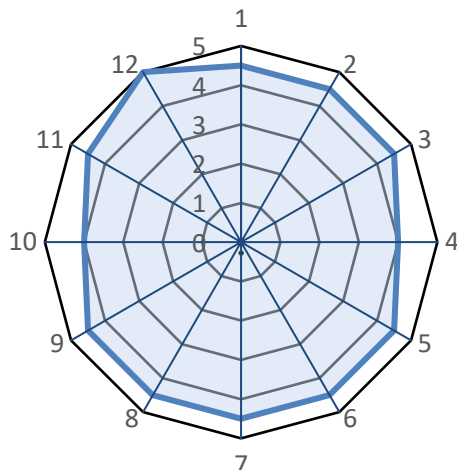
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

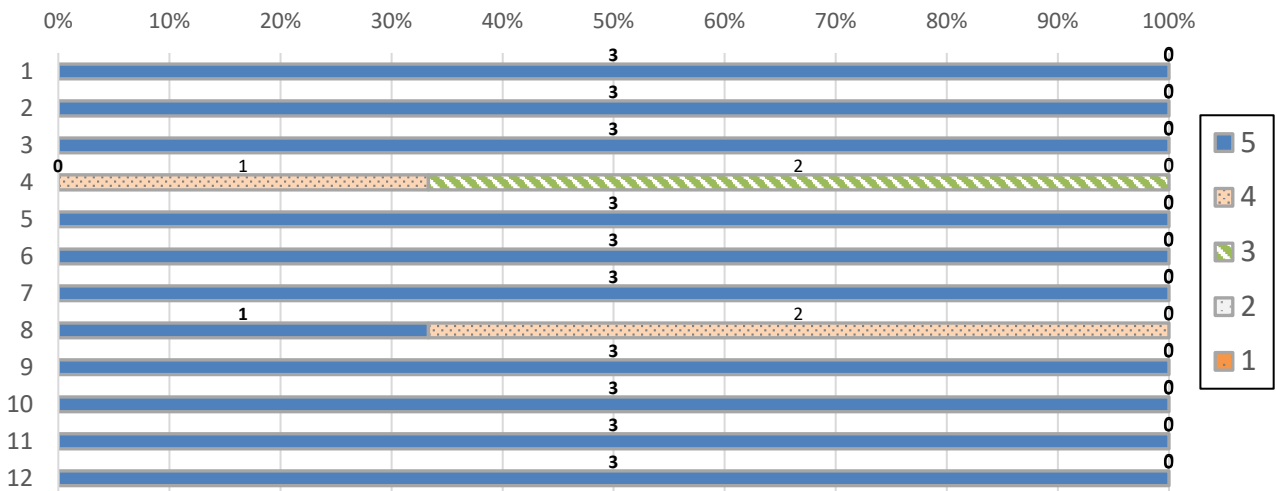
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16276
授業科目名	大学生入門d
担当者	木永 勝也
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	3
対象者数	24

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



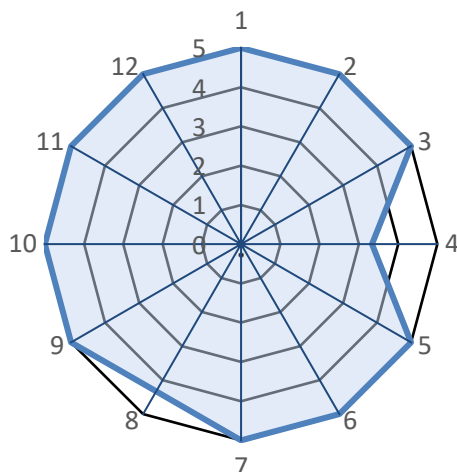
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

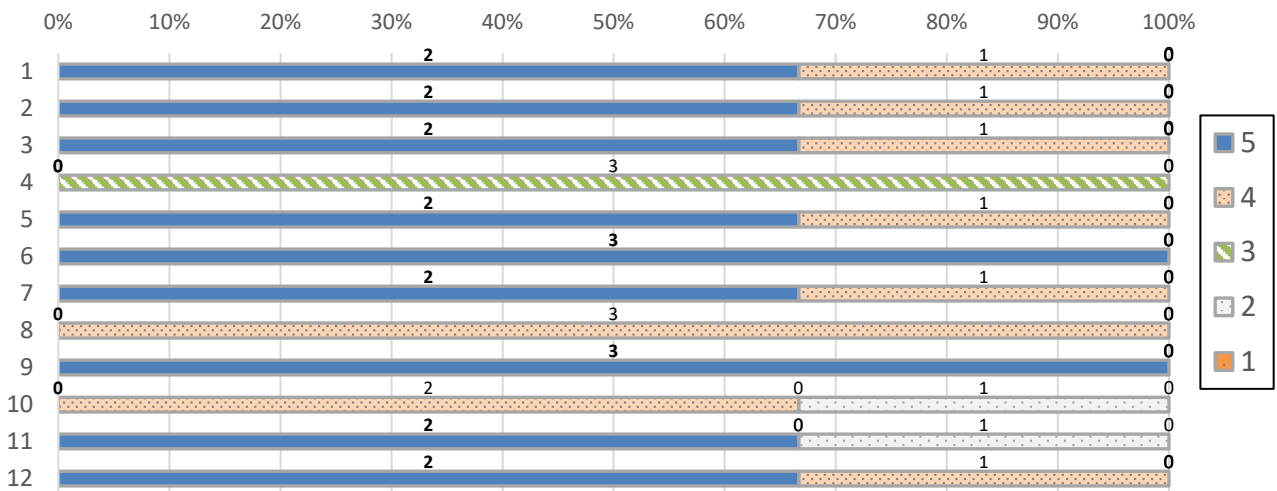
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15263
授業科目名	力学Ⅱ
担当者	加藤 貴
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	3
対象者数	34

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



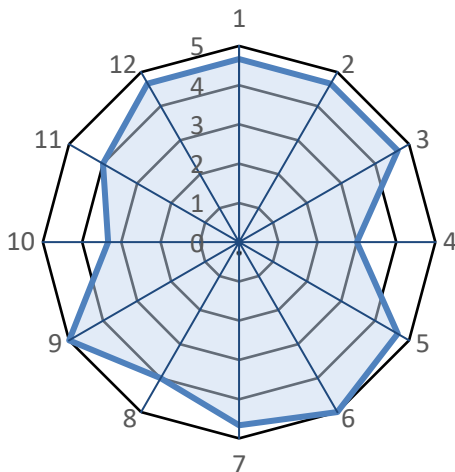
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

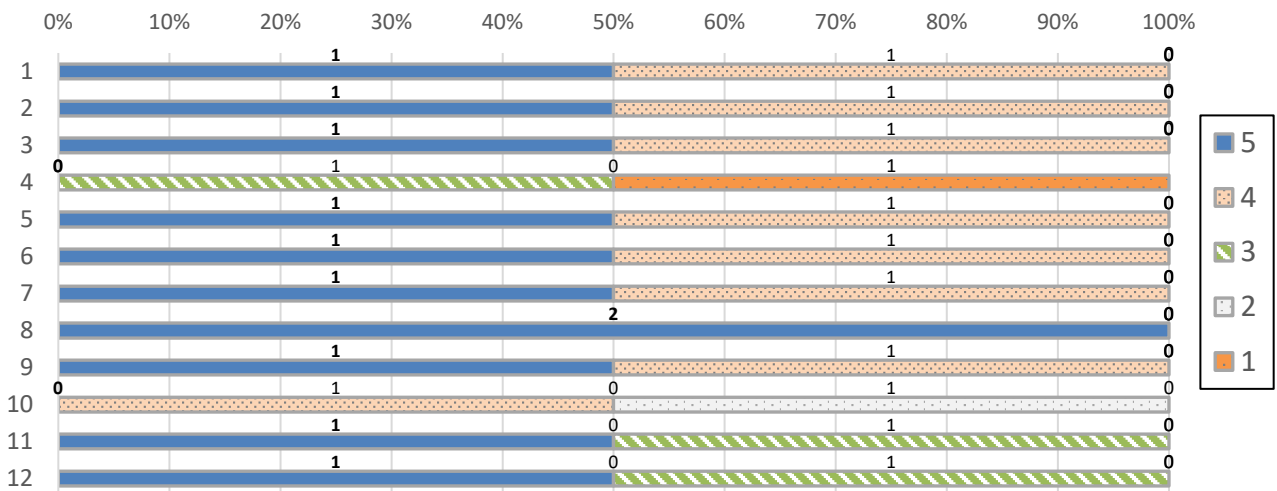
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16250
授業科目名	憲法Ⅱ
担当者	柴田 守
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	2
対象者数	38

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



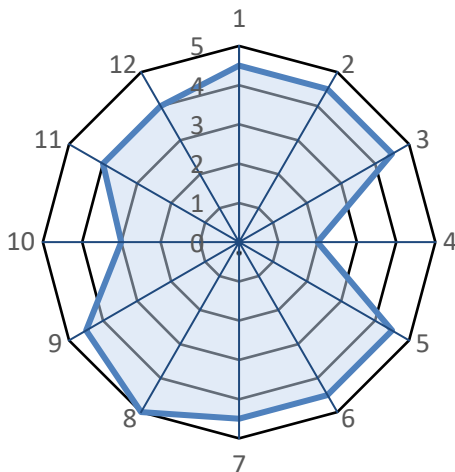
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

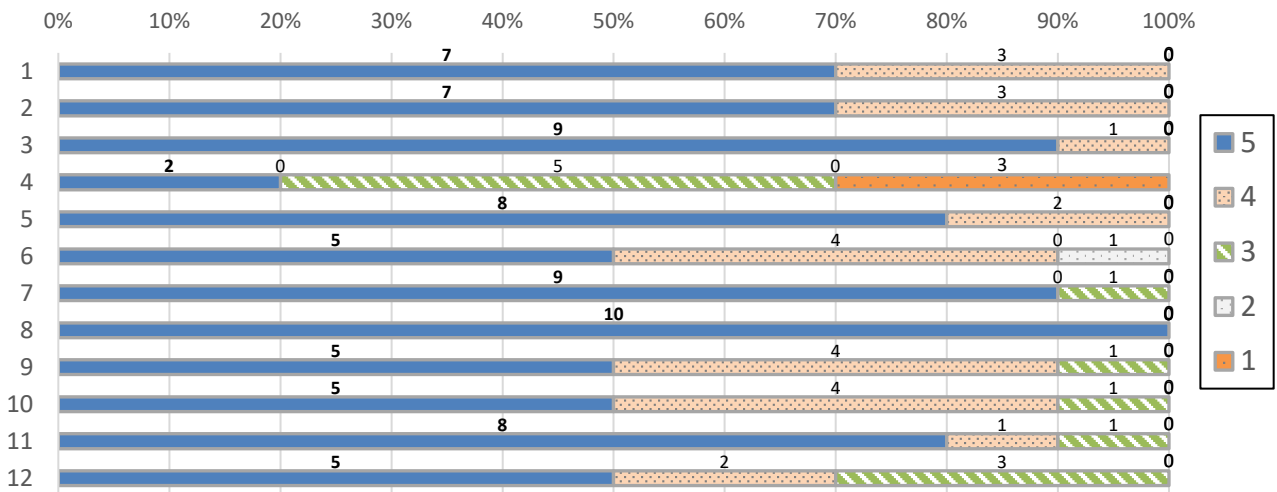
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16252
授業科目名	現代社会と法
担当者	柴田 守
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	10
対象者数	51

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



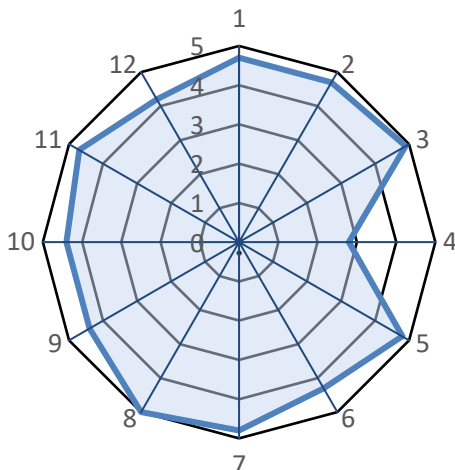
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

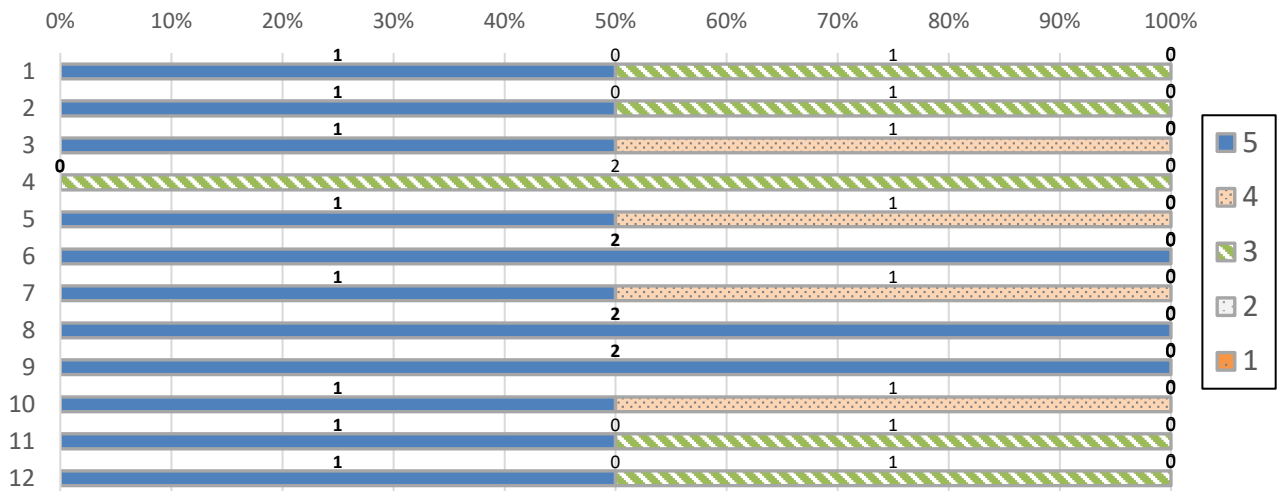
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92254
授業科目名	環境と法
担当者	柴田 守
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	2
対象者数	7

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



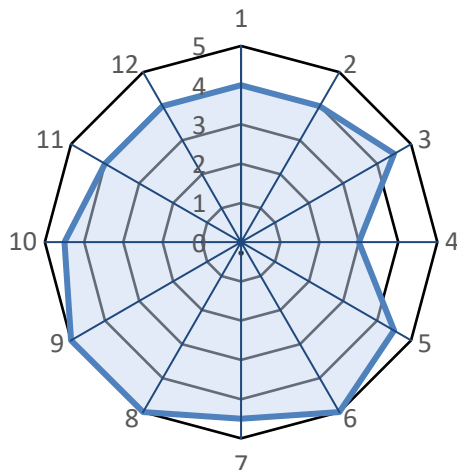
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

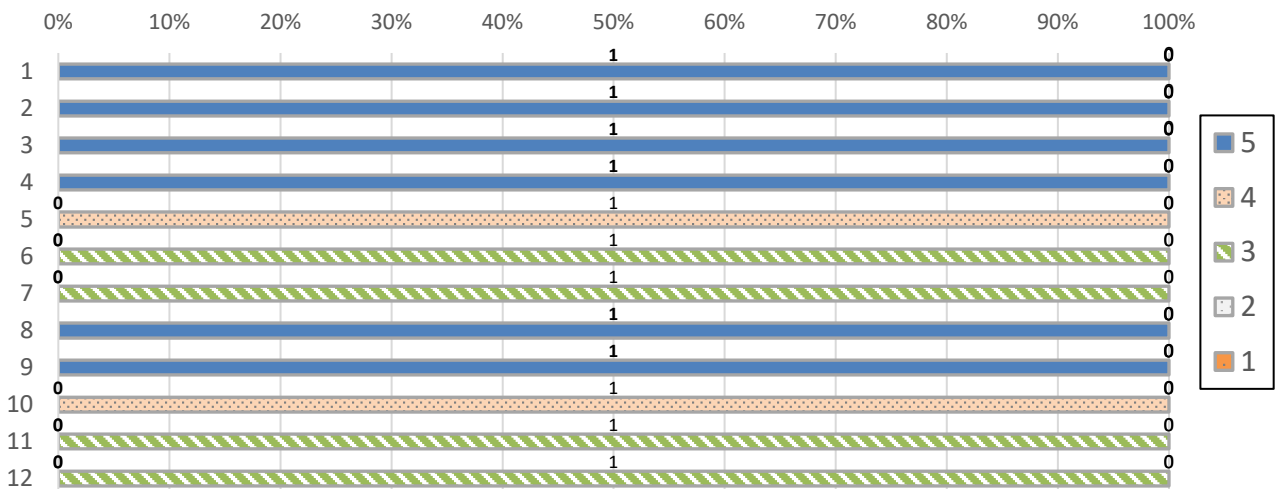
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16251
授業科目名	現代社会と教育
担当者	上 蘭 恒太郎
所属	教職課程

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	3

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



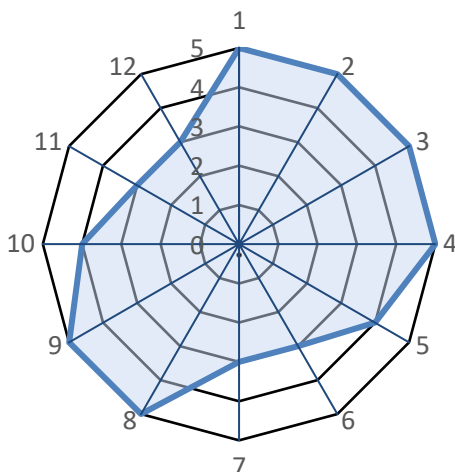
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

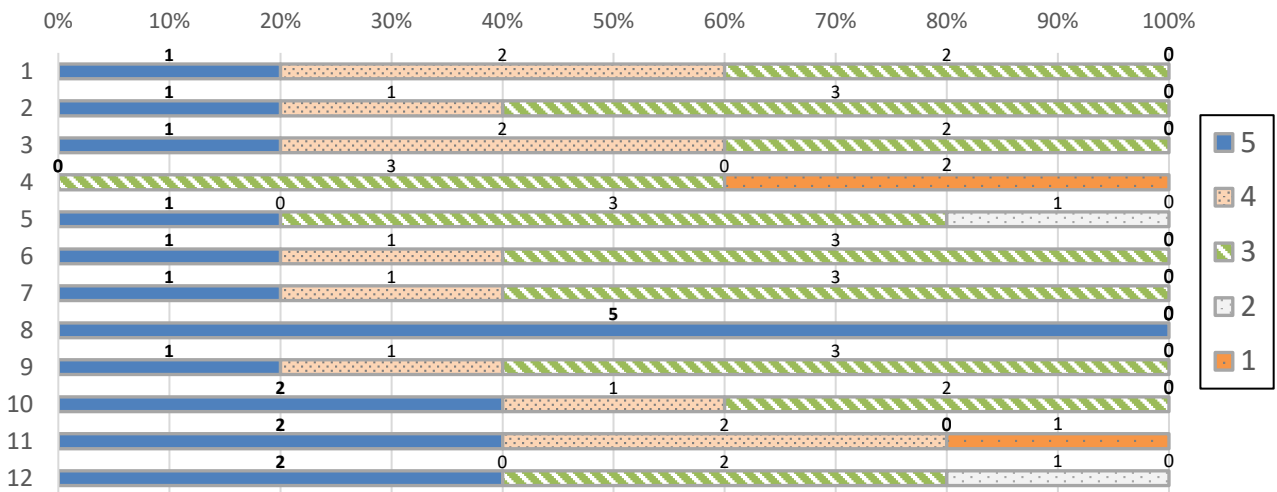
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	19255
授業科目名	教職概論
担当者	上 蘭 恒太郎
所属	教職課程

調査実施日	2023年1月
回答者数	5
対象者数	18

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



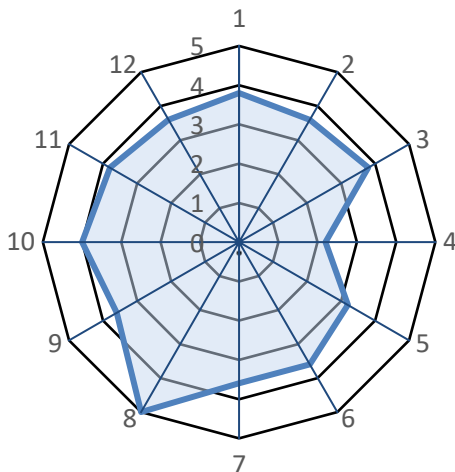
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

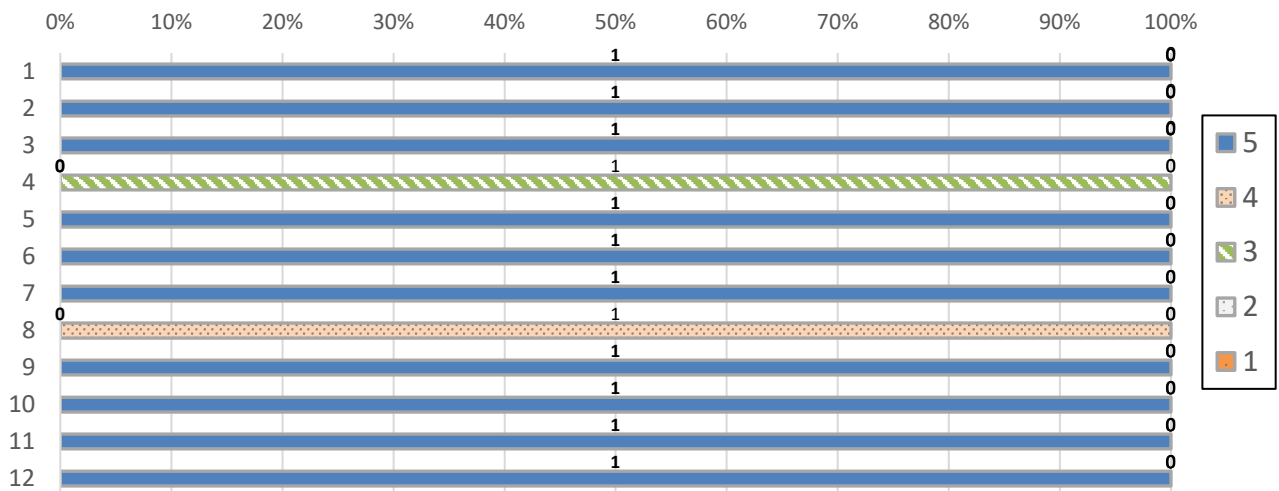
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17274
授業科目名	日本語ⅡB
担当者	渡部 裕子
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	9

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



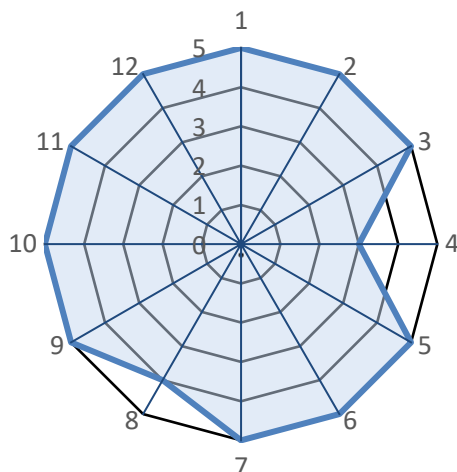
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

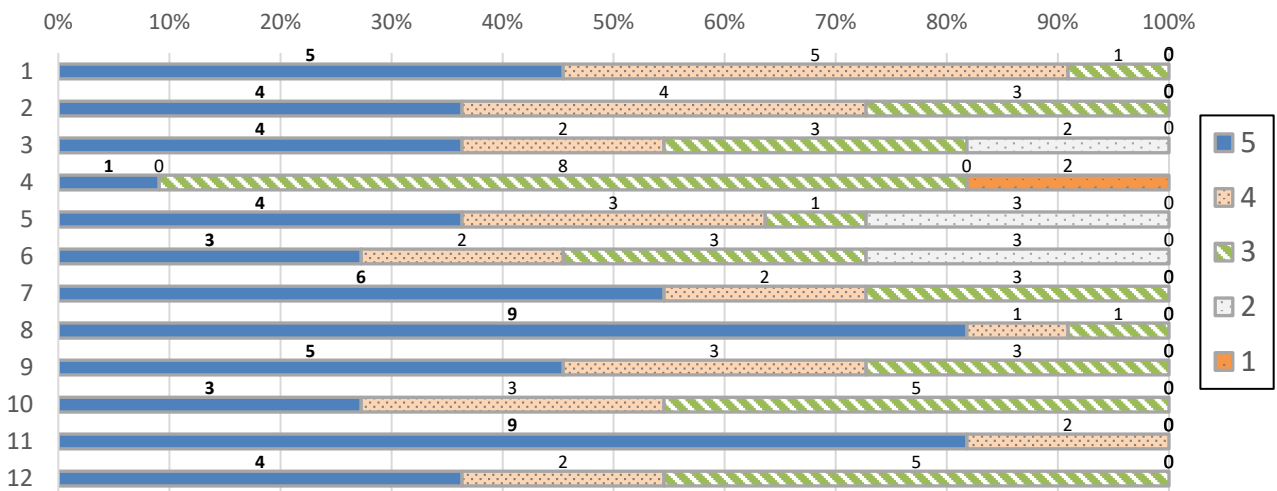
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16265
授業科目名	人間関係論
担当者	廣瀬 清人
所属	教職課程

調査実施日	2023年1月
回答者数	11
対象者数	71

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



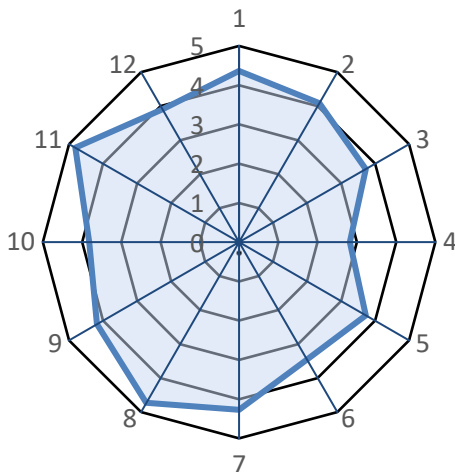
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

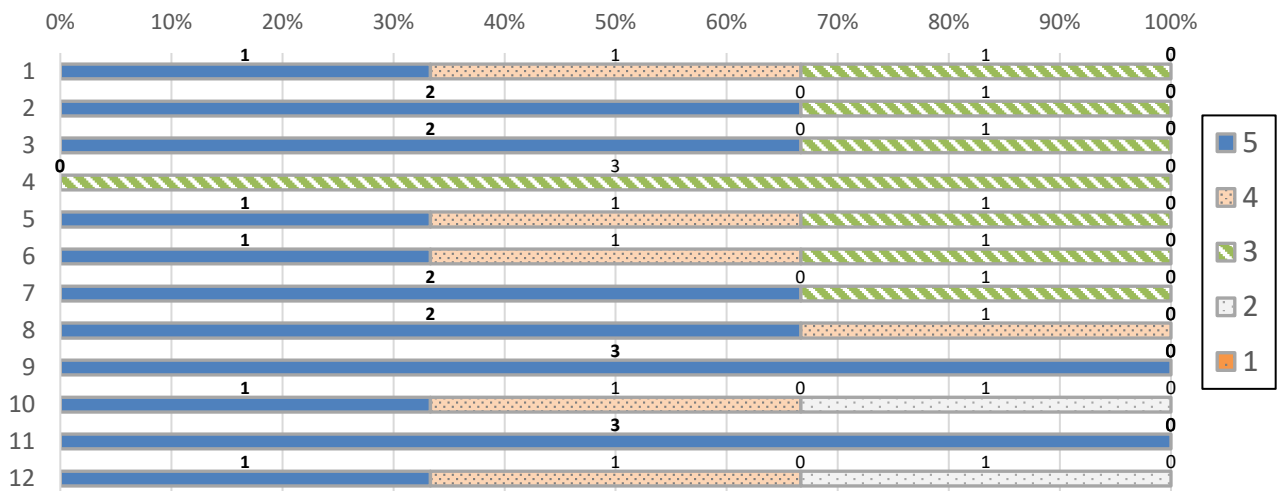
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15251
授業科目名	線形代数学Ⅱ 2組
担当者	板倉 数記
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	3
対象者数	20

質問項目

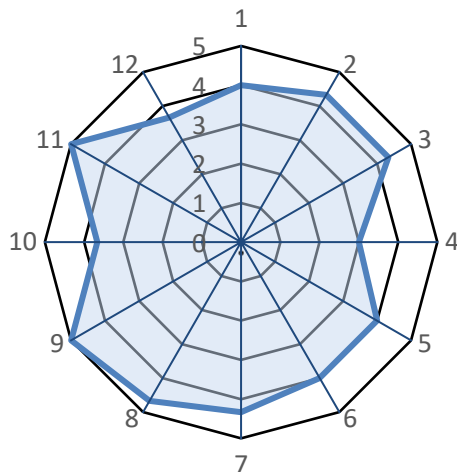
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

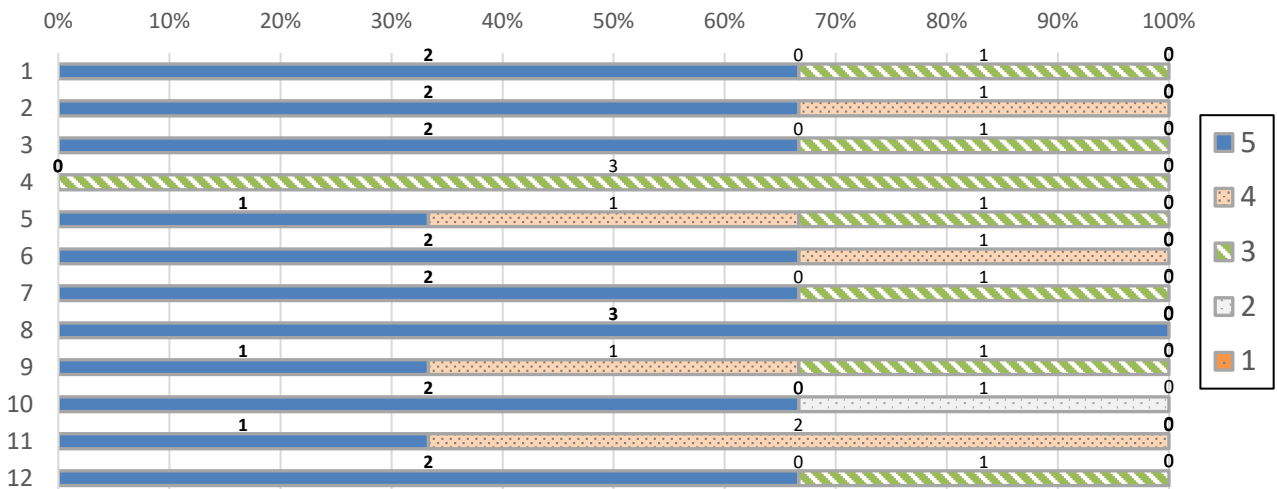
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15264
授業科目名	力学Ⅱ
担当者	板倉 数記
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	3
対象者数	16

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



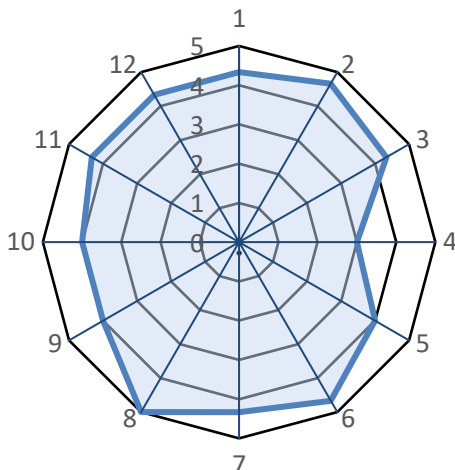
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

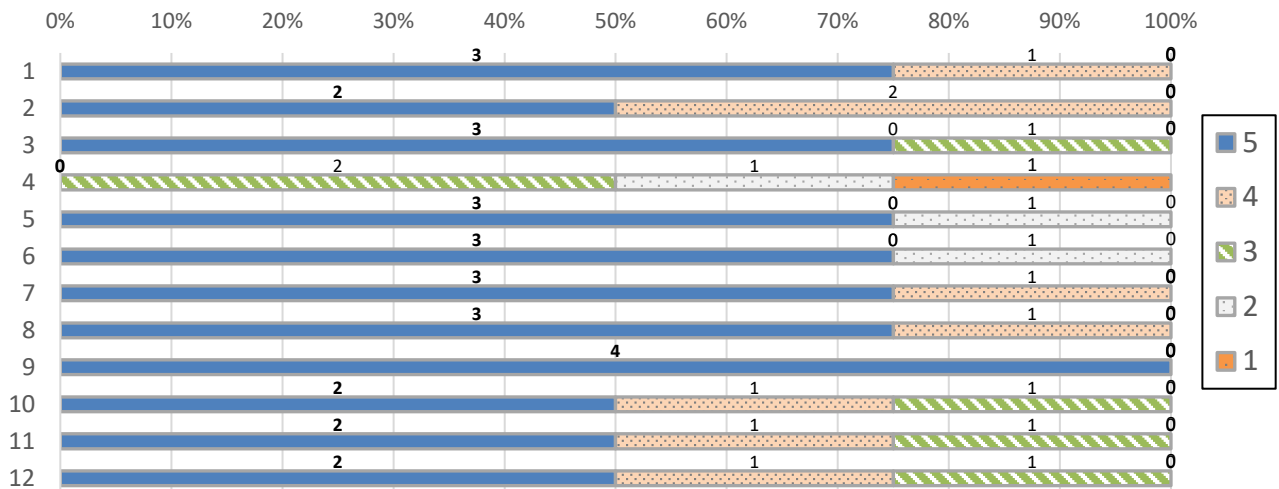
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15268
授業科目名	微分積分学Ⅱ 2組
担当者	板倉 数記
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	4
対象者数	21

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



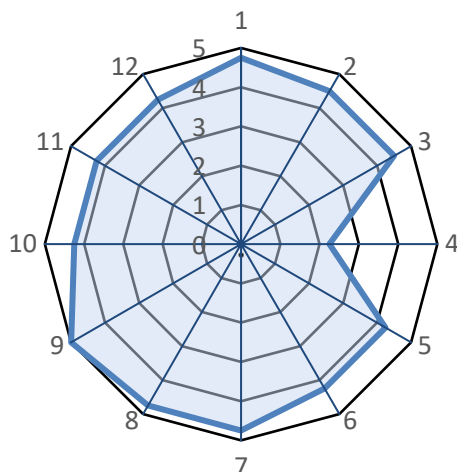
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

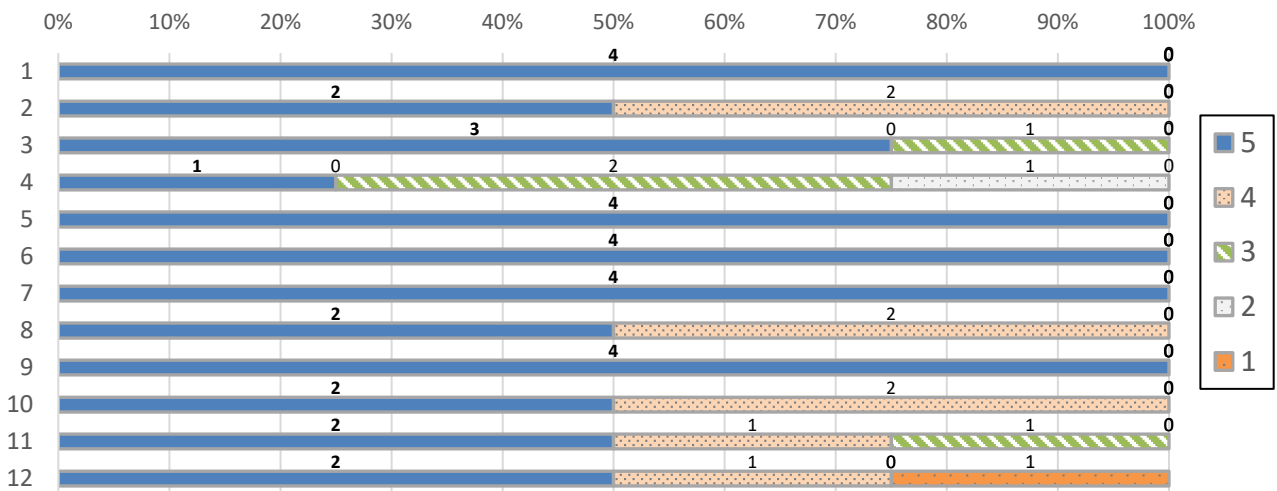
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17154
授業科目名	基礎英語ⅡB 5組
担当者	濱崎 大
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	4
対象者数	27

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



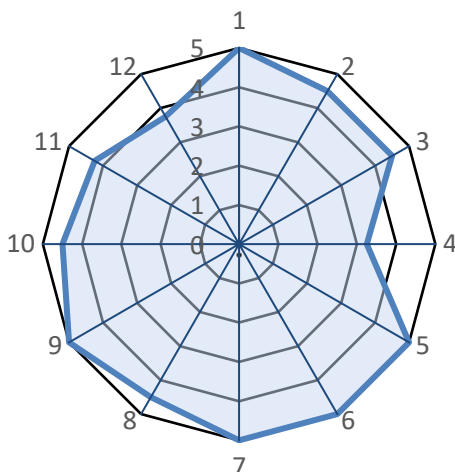
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

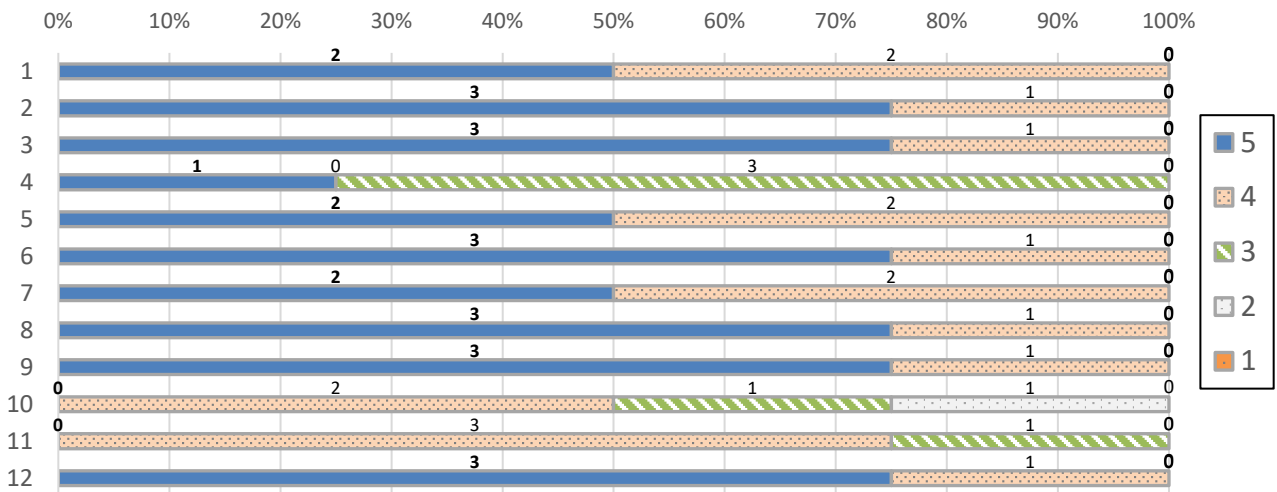
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17157
授業科目名	英語Ⅲ O組
担当者	濱崎 大
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	4
対象者数	10

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



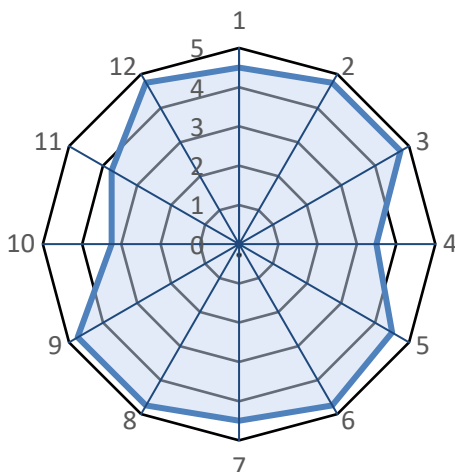
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

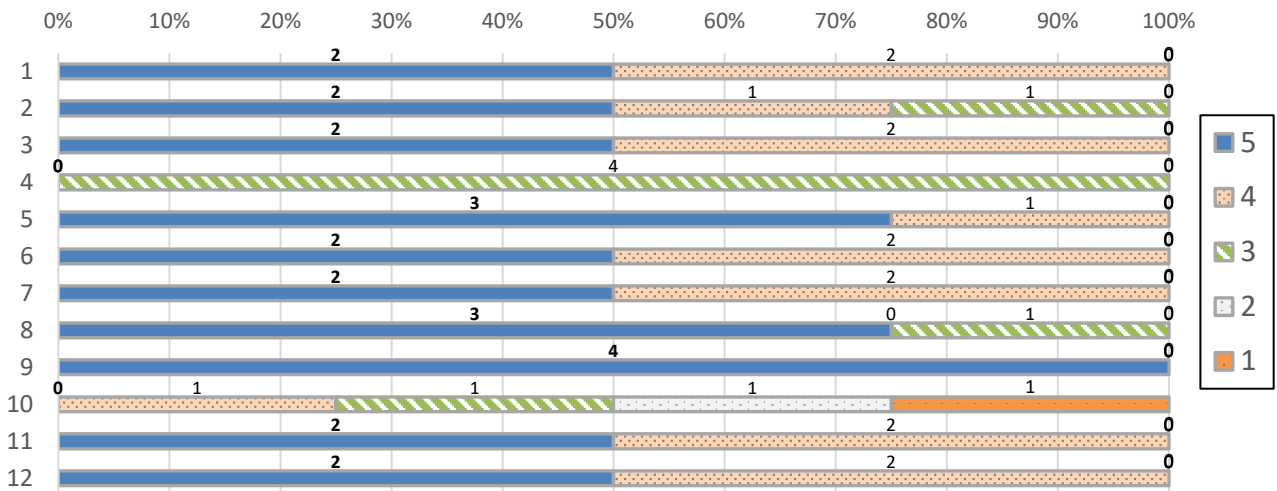
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17252
授業科目名	基礎英語 I A 【再】
担当者	濱崎 大
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	4
対象者数	5

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



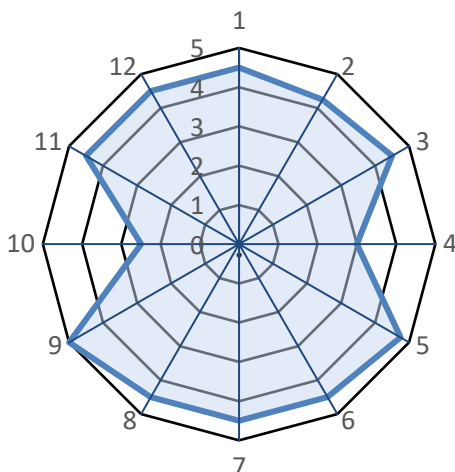
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

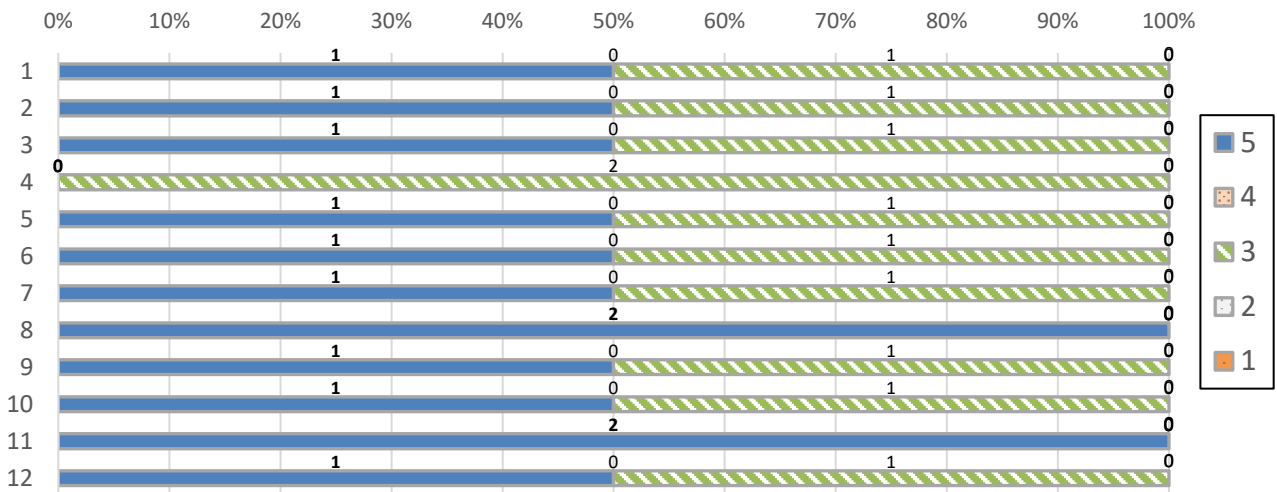
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17253
授業科目名	英語演習B
担当者	濱崎 大
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	2
対象者数	13

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



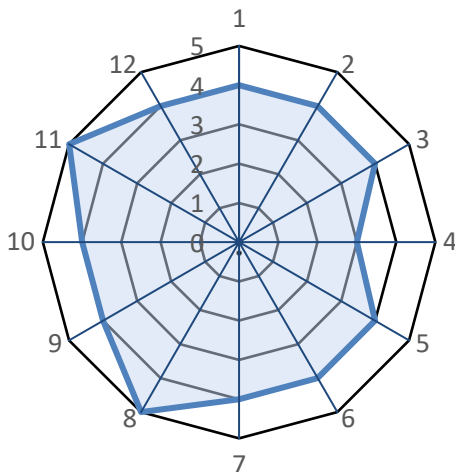
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

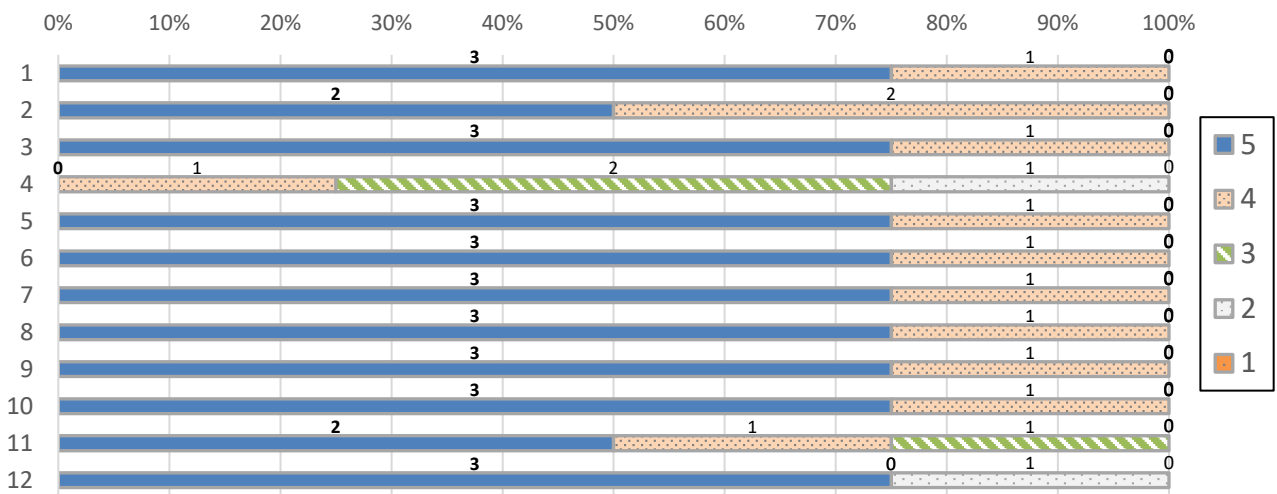
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17255
授業科目名	基礎英語ⅡA 5組
担当者	濱崎 大
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	4
対象者数	27

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



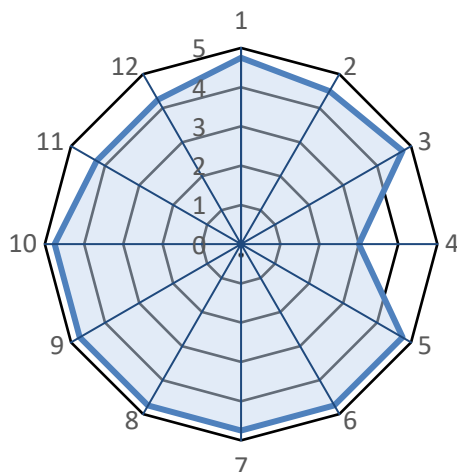
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

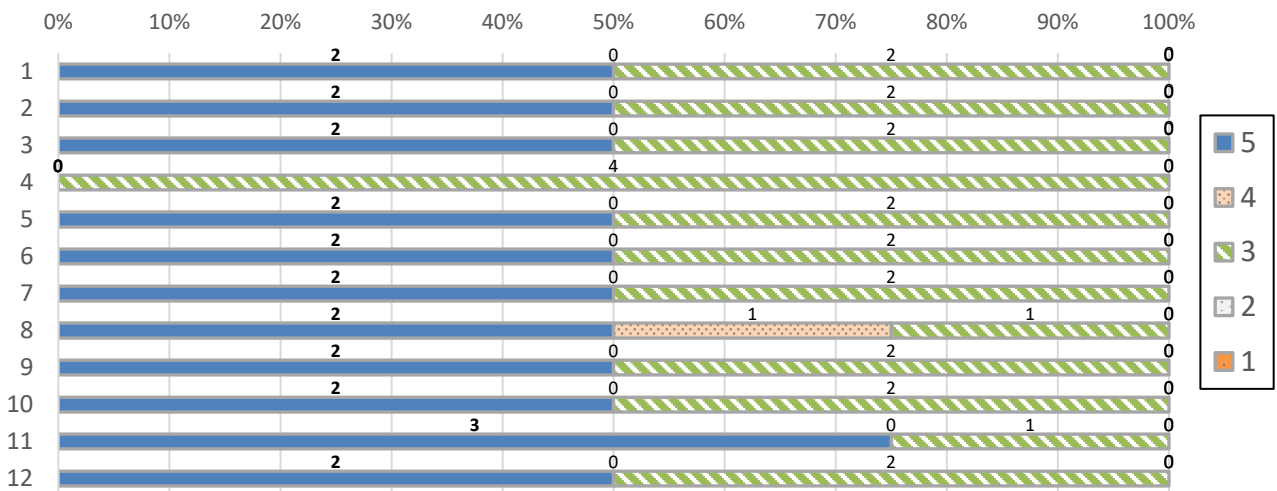
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17155
授業科目名	基礎英語ⅡB 6組
担当者	永次 健人
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	4
対象者数	22

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



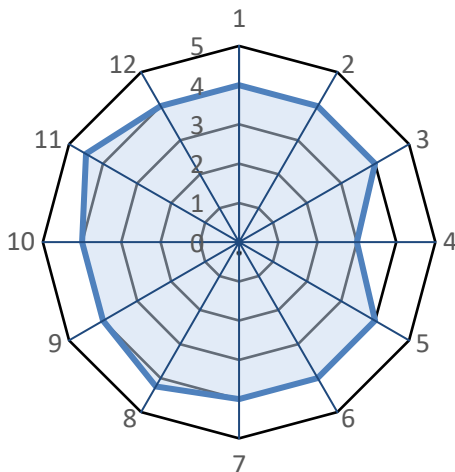
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

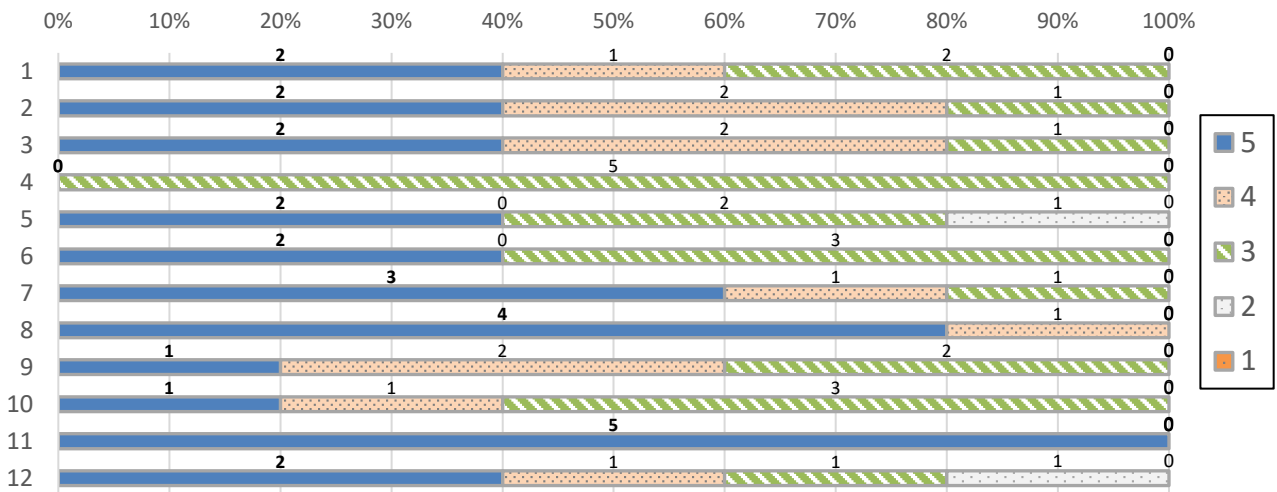
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17158
授業科目名	基礎英語ⅡB 4組
担当者	永次 健人
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	5
対象者数	24

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



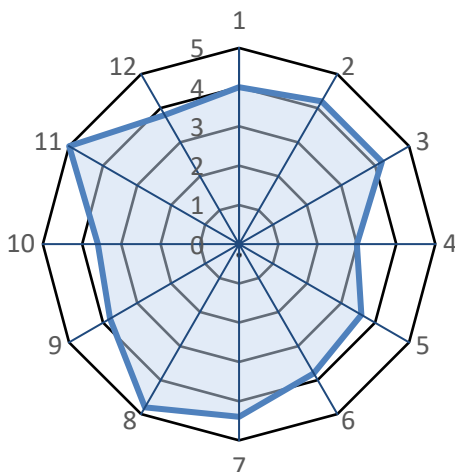
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

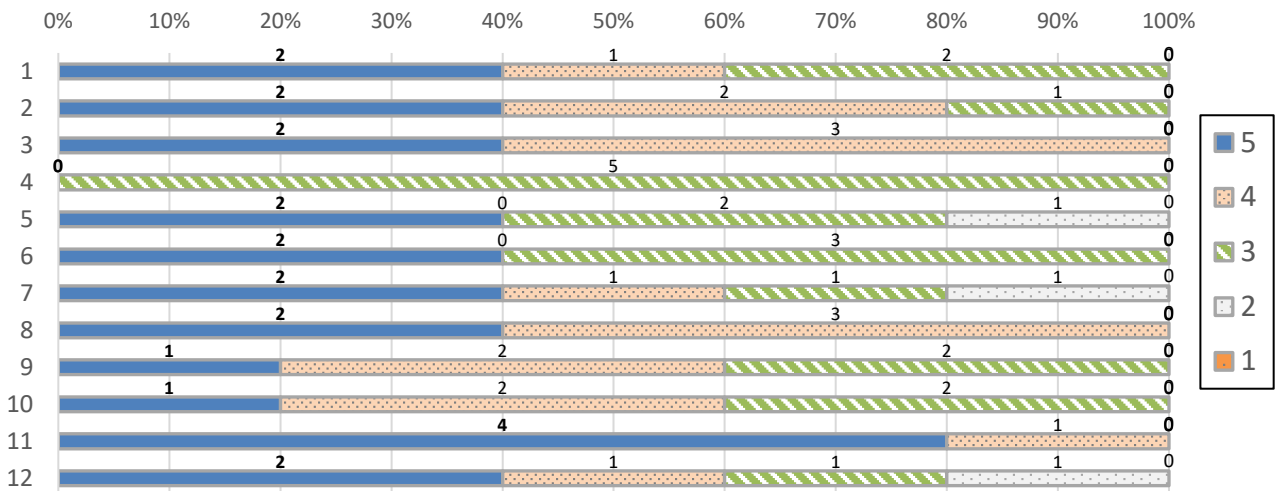
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17250
授業科目名	基礎英語ⅡA 4組
担当者	永次 健人
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	5
対象者数	24

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



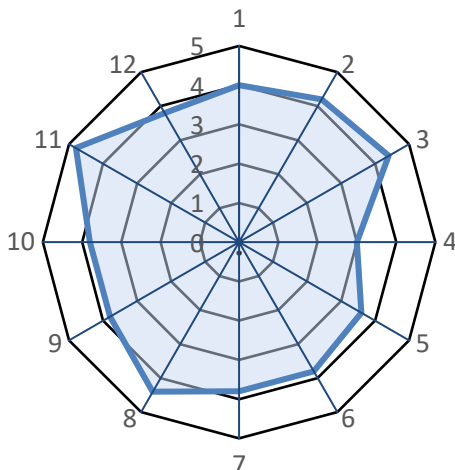
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

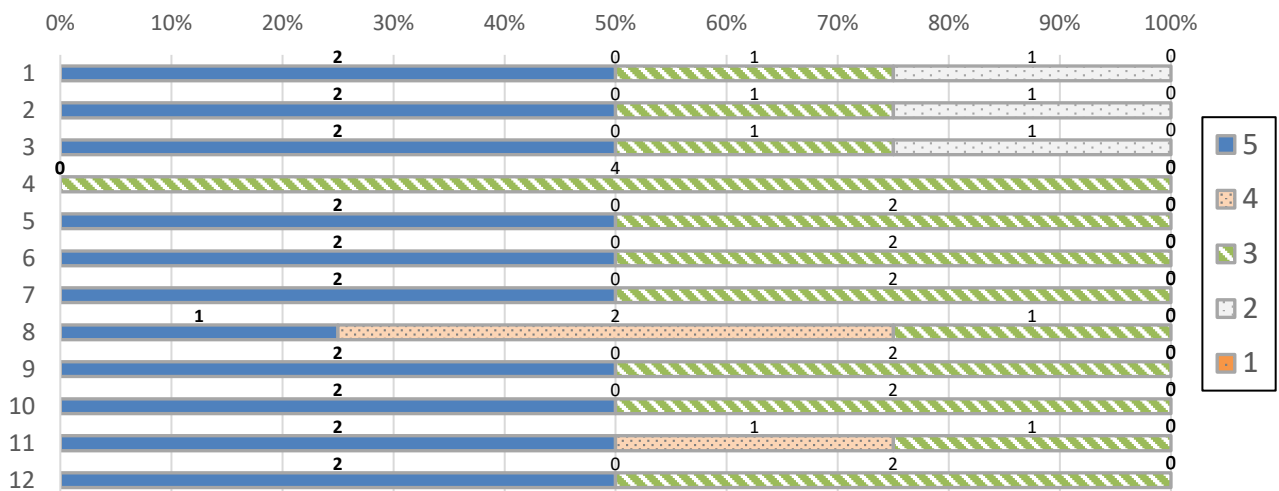
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17251
授業科目名	基礎英語ⅡA 6組
担当者	永次 健人
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	4
対象者数	20

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



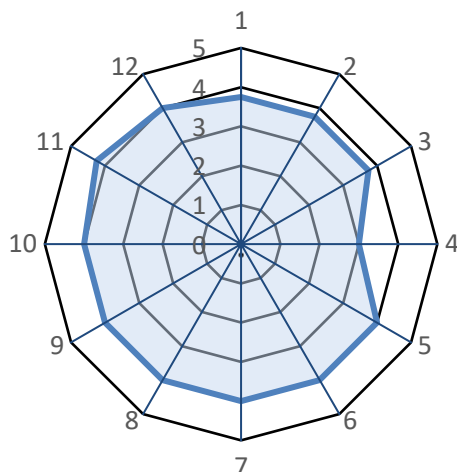
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

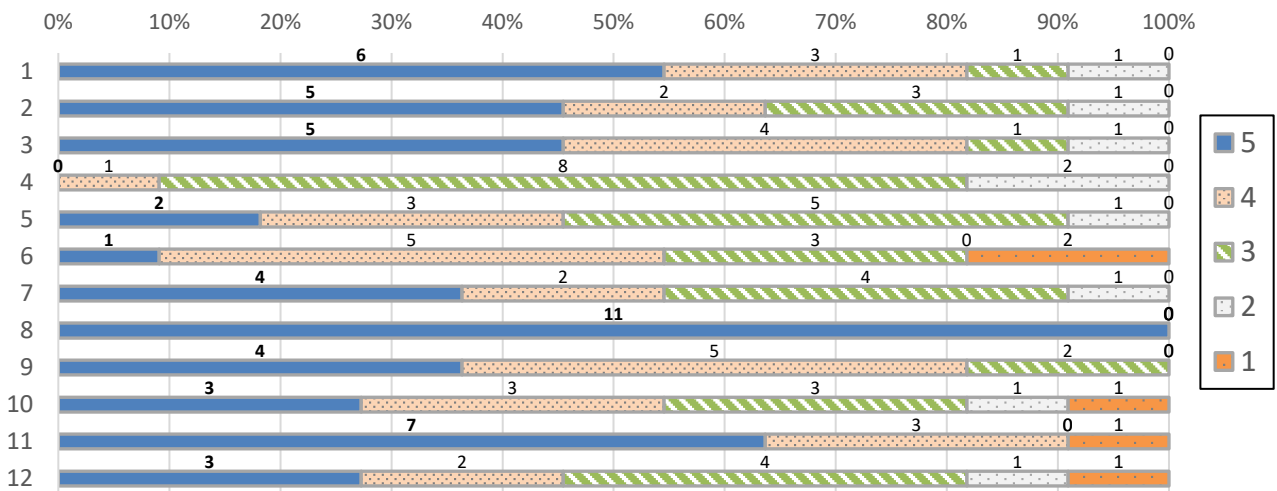
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17265
授業科目名	英語Ⅱ 1組
担当者	Y・P・ヤマック
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	11
対象者数	32

質問項目

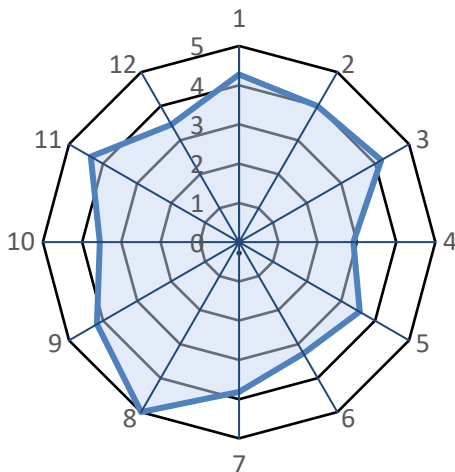
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

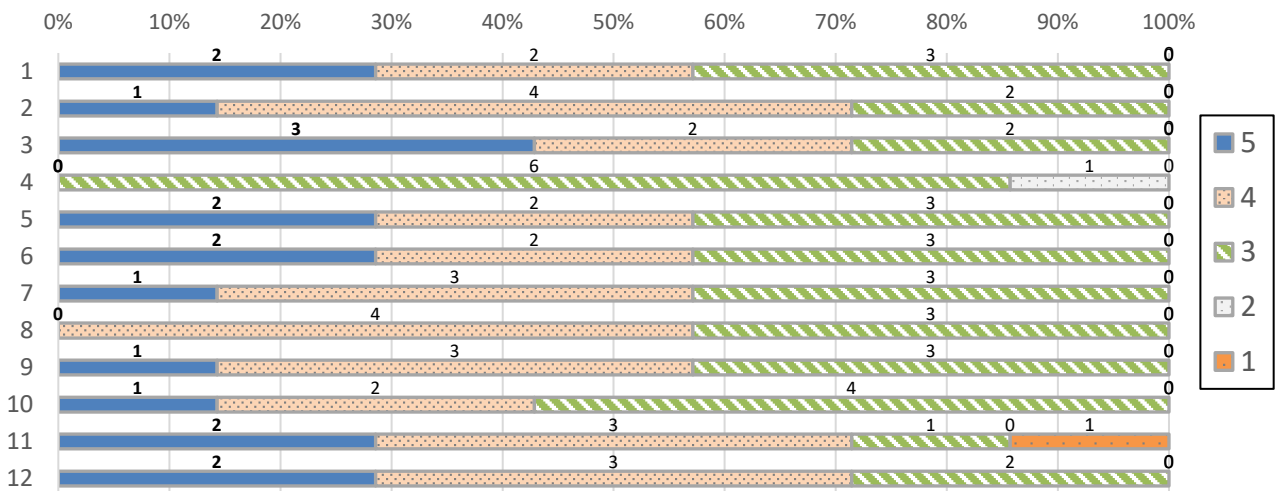
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15253
授業科目名	線形代数学Ⅱ 4組
担当者	丸山 幸宏
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	7
対象者数	40

質問項目

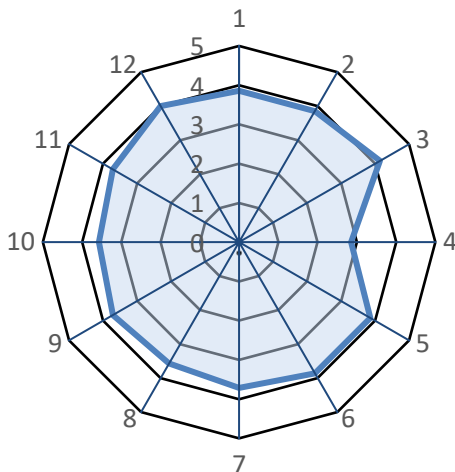
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

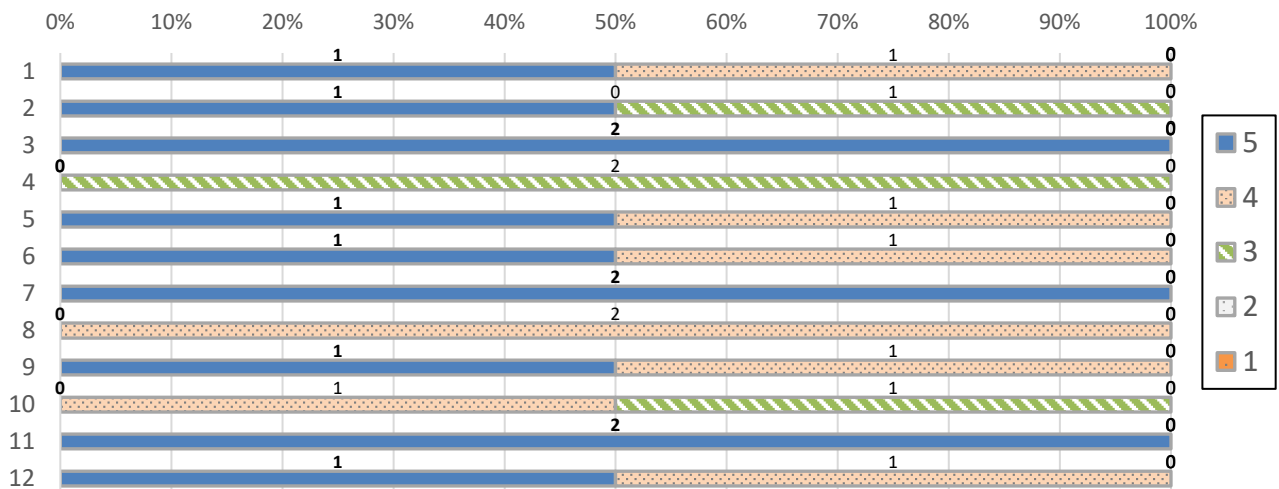
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17284
授業科目名	英語 I A 2組
担当者	アントニー ウィリアムズ
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	2
対象者数	33

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



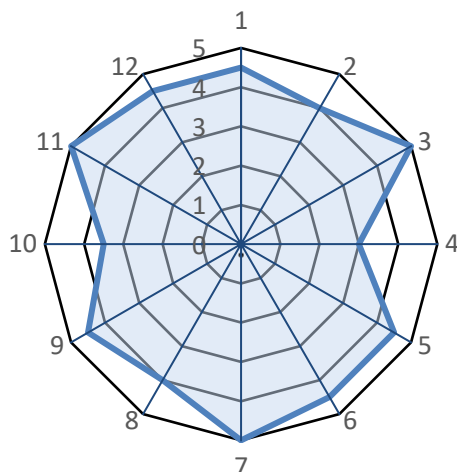
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

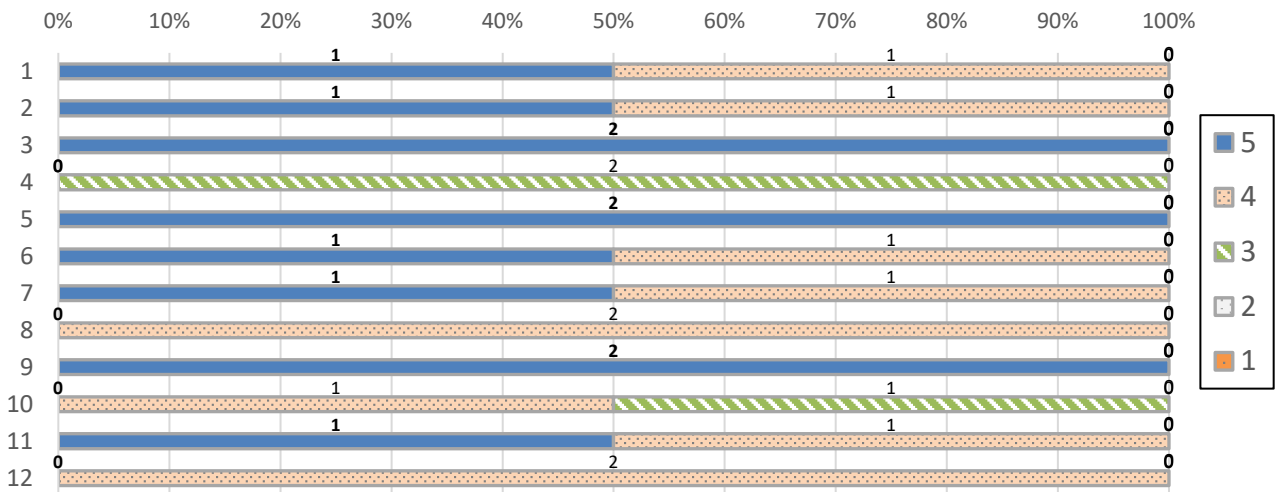
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17288
授業科目名	英語 I B 2組
担当者	アントリュー ウィリアムズ
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	2
対象者数	33

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



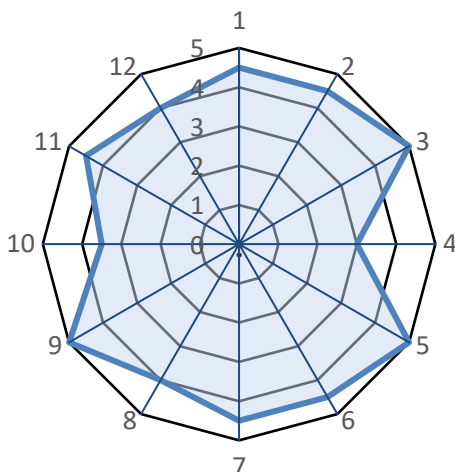
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

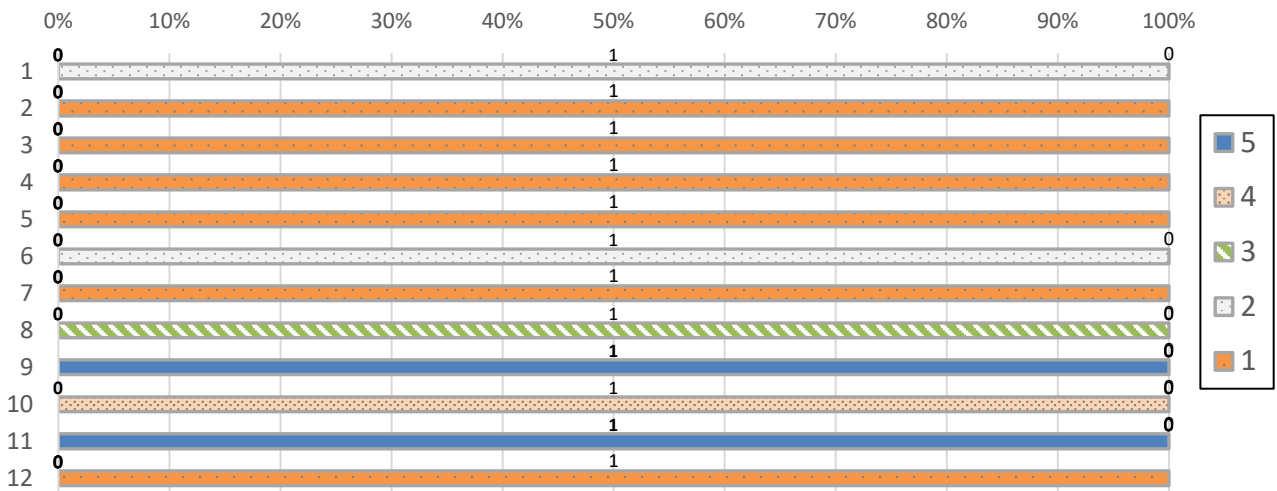
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17293
授業科目名	英語Ⅱ 4組
担当者	アントニー ウィリアムズ
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	11

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



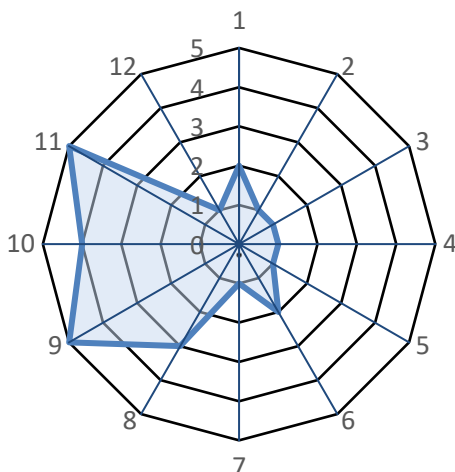
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

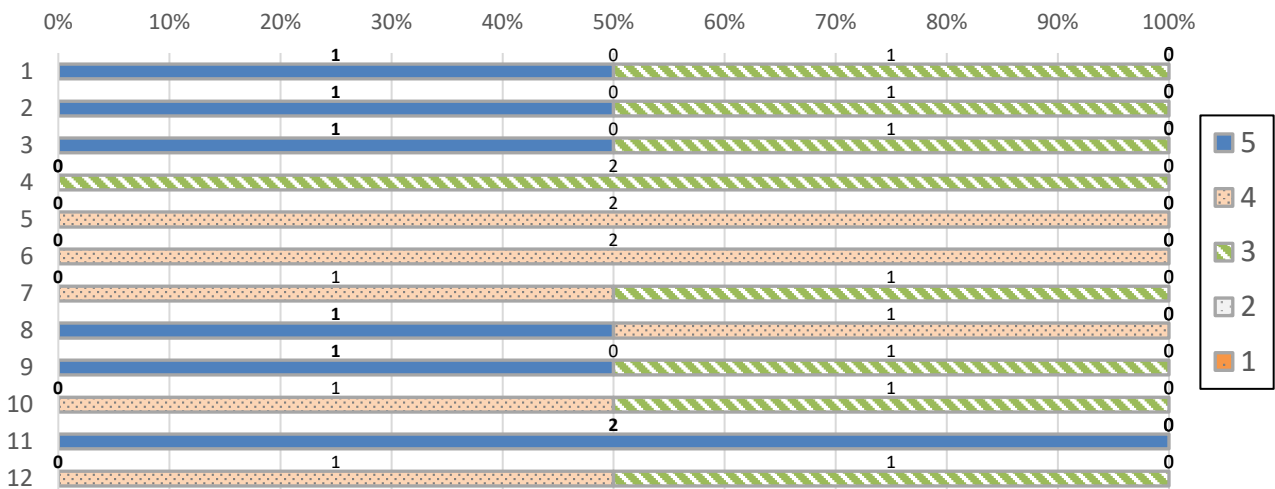
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	21102
授業科目名	造船幾何
担当者	石川 暁
所属	船舶工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	15

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



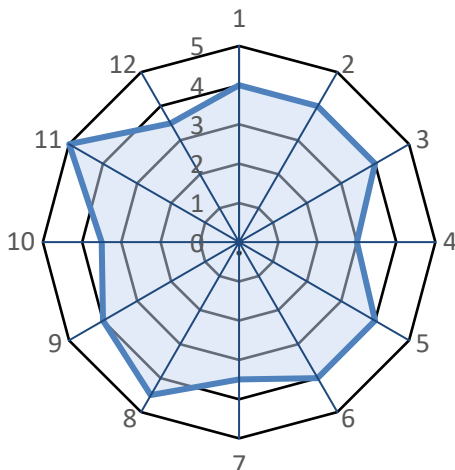
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
概ね良好な評価が得られているが、回答数が2名と少なく実態がどこまで反映されているかは不明。
このクラスは、積極的に授業を受ける学生グループと、まったく非消極的な学生グループの2グループに完全に2分されているという特徴をもったクラスであった。非消極的な学生のモチベーションの改善することが十分には出来なかったのが反省点である。

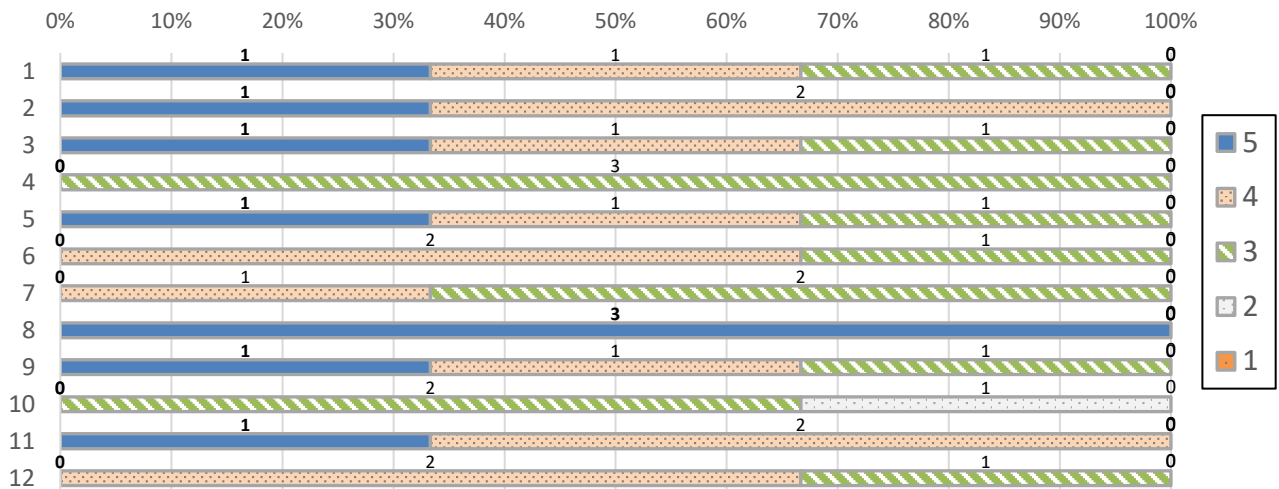
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	21103
授業科目名	工学フォーラム(船)
担当者	石川 暁
所属	船舶工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	3
対象者数	11

質問項目

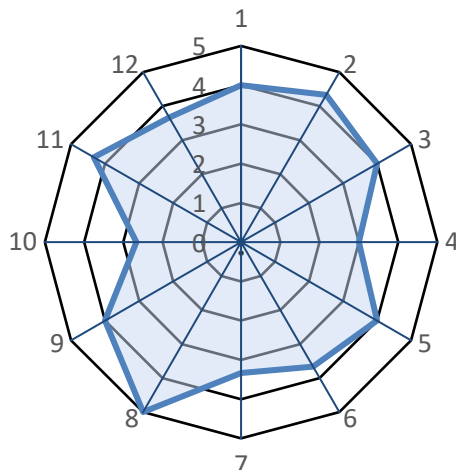
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
概ね良好な評価が得られているが、回答数が3名と少なく実態がどこまで反映されているかは不明。
この講義は、新入生を対象に船舶海洋工学の勉学に興味をもってもらえるよう動機付けをするのを目的に実施したものである。
このクラスは、積極的に授業を受ける学生グループと、まったく非消極的な学生グループの2グループに完全に2分されているという特徴をもったクラスであった。非消極的な学生数名へのケアに心がけたが、船舶海洋工学への興味の醸成が不十分となってしまったのが反省点である。

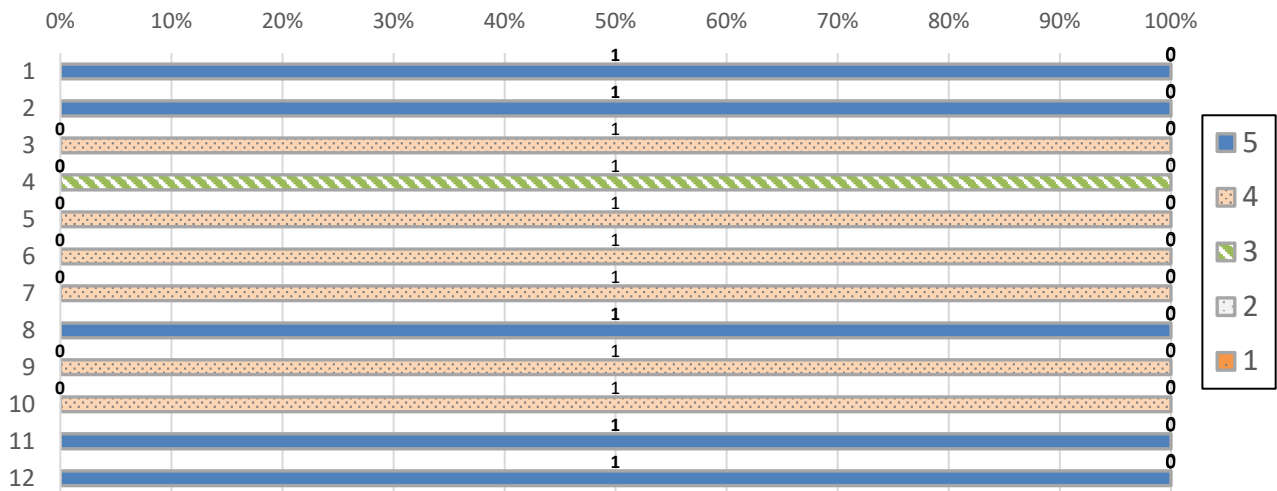
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	22105
授業科目名	流体力学 I
担当者	石川 暁
所属	船舶工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	17

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



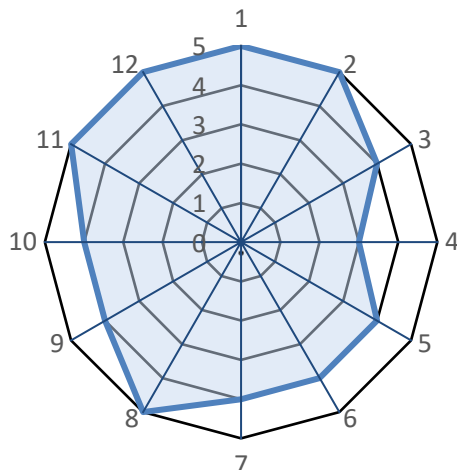
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
概ね良好な評価が得られているが、回答数が1名と少なく実態がどこまで反映されているかは不明。
このクラスの学生は、「流体力学は分かり難い」と考えている学生が多かったと感じられる。回答数が少ないのも、講義に興味を持ってもらえなかったということも反映しているのではと反省している。
講義は、演習問題を中心に行い、宿題や小テストも活用して繰り返し学習させるようにしたが、かえって興味を失わせる結果となったのかもしれない。
来年度は、設計の現場での応用が見えるような興味を持ってもらえる課題を考えるなどの工夫を試みたい。

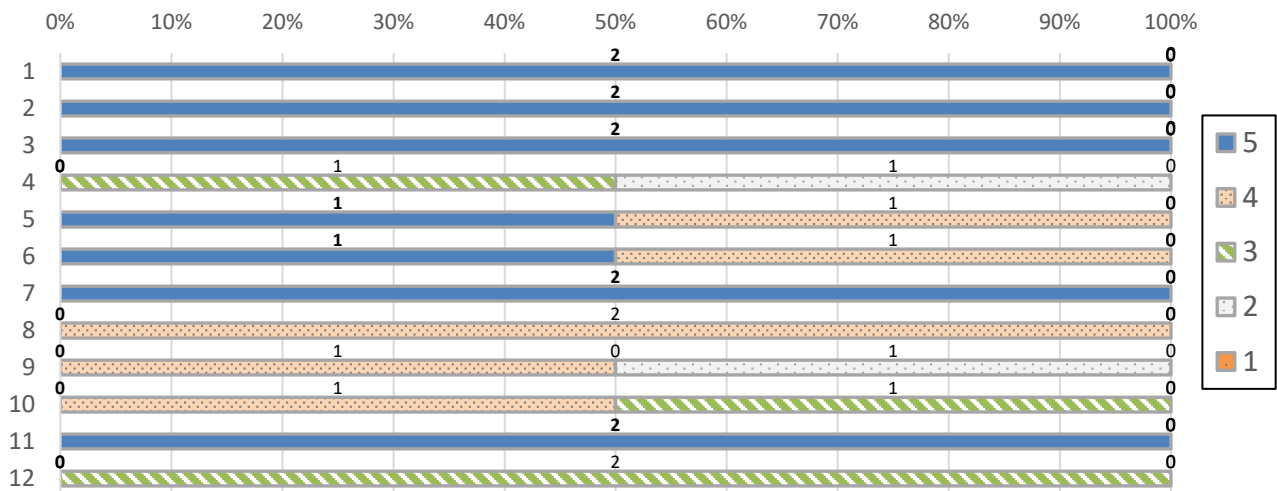
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	22102
授業科目名	造船設計 I
担当者	松岡 和彦
所属	船舶工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	16

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



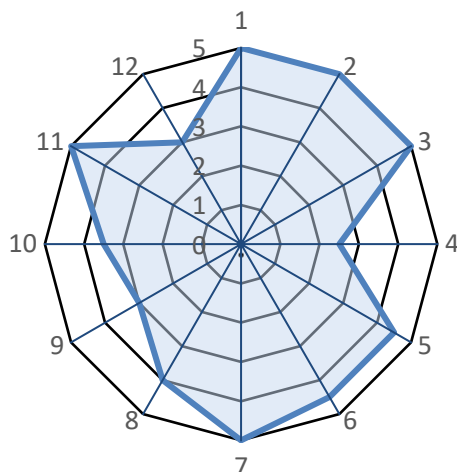
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
回答者数が少ないのでデータとして利用ができないと考える。回答してくれた学生に関しては、概ね講義の狙いが満足できている。

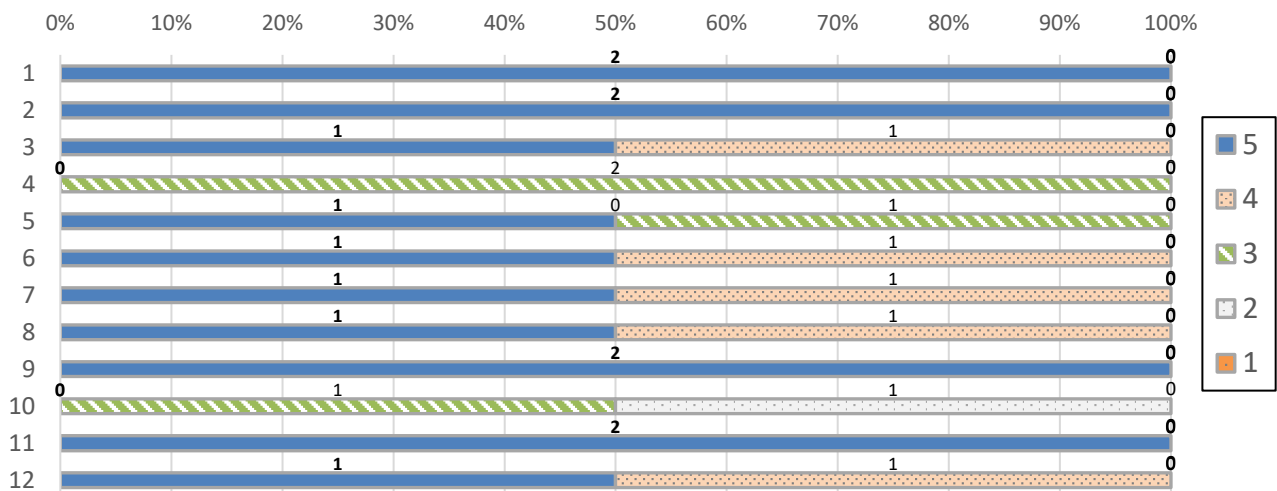
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	22101
授業科目名	材料力学 I
担当者	松岡 和彦
所属	船舶工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	30

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



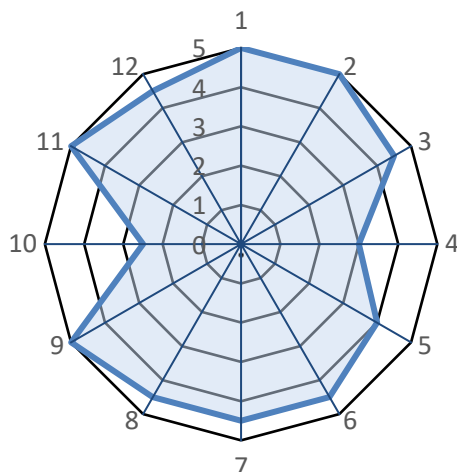
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
回答者数が少ないのでデータとして利用ができないと考える。回答してくれた学生に関しては、概ね講義の狙いが満足できている。

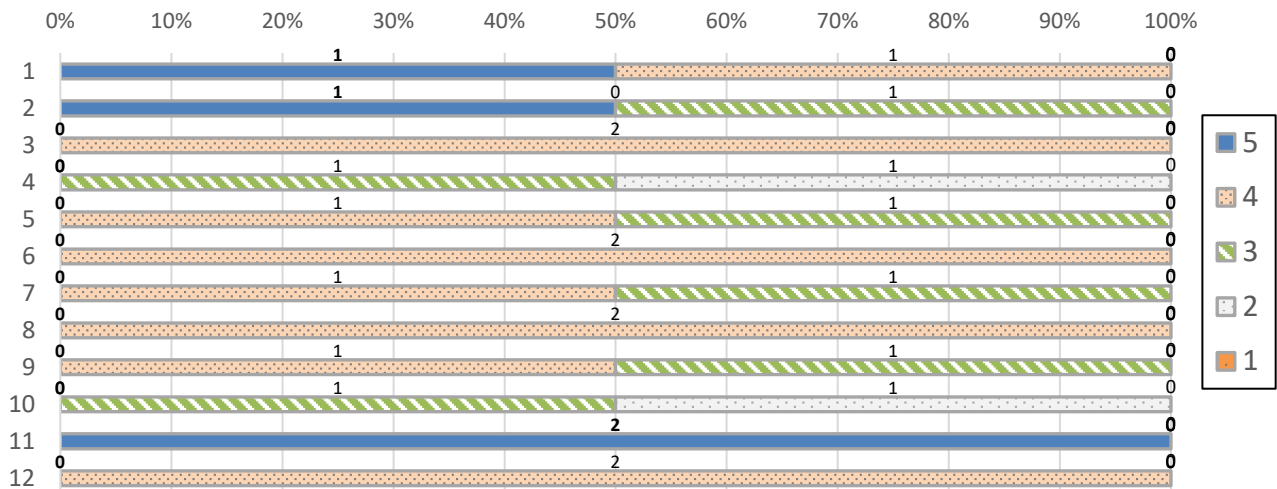
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	22103
授業科目名	造船設計 I 演習
担当者	松岡 和彦
所属	船舶工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	16

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



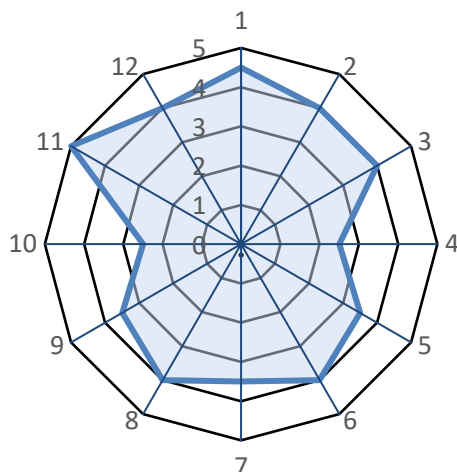
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
回答者数が少ないのでデータとして利用ができないと考える。回答してくれた学生に関しては、概ね講義の狙いが満足できている。

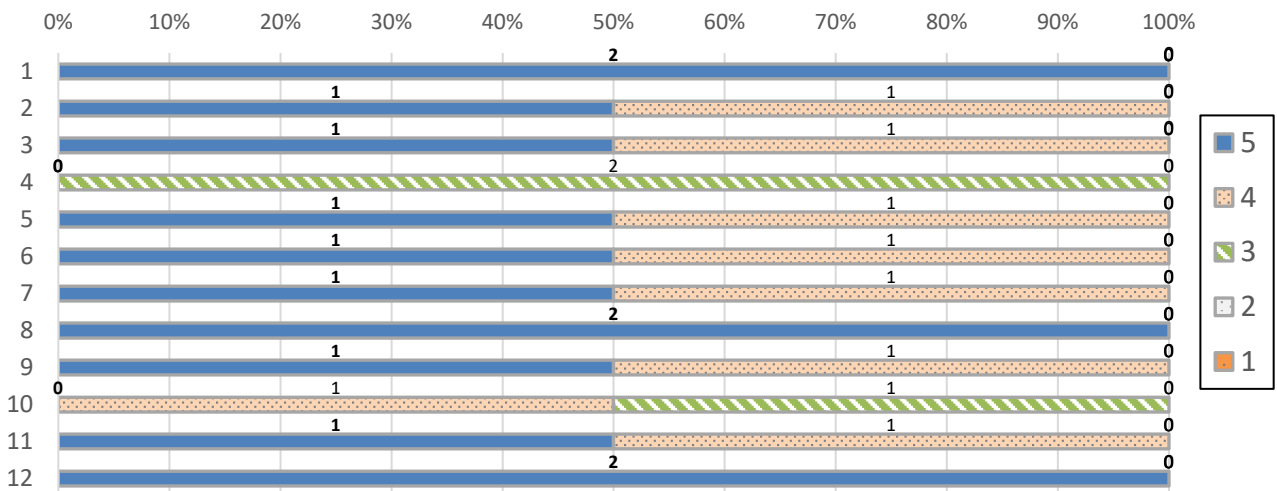
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	22106
授業科目名	操船学同演習
担当者	脇山 祐介
所属	船舶工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	16

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



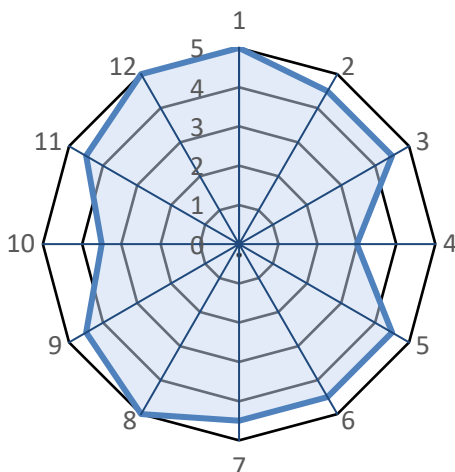
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

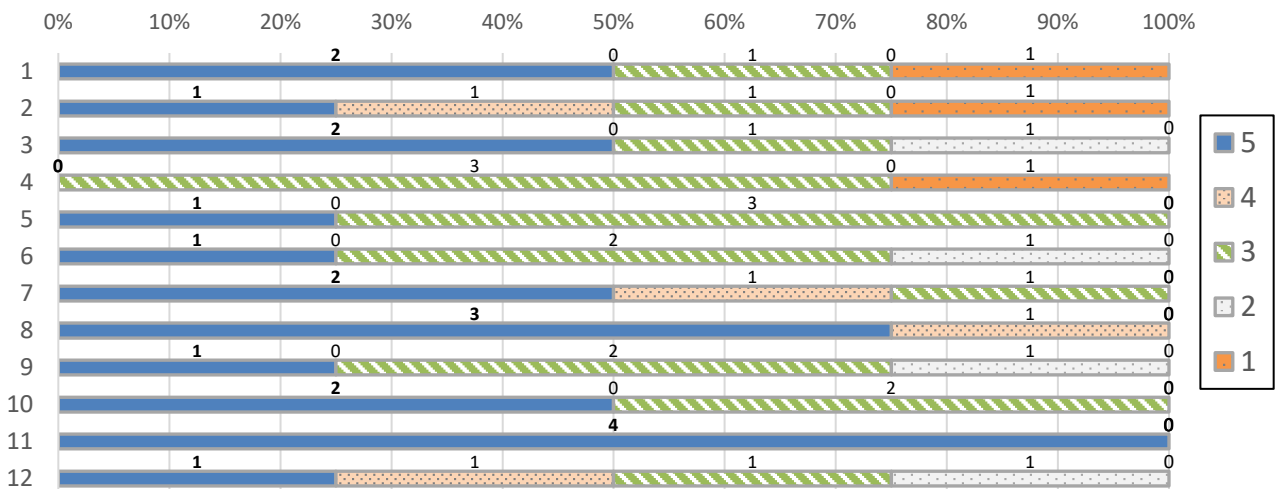
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15115
授業科目名	微分積分学 I 3組
担当者	影本 浩
所属	船舶工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	4
対象者数	28

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



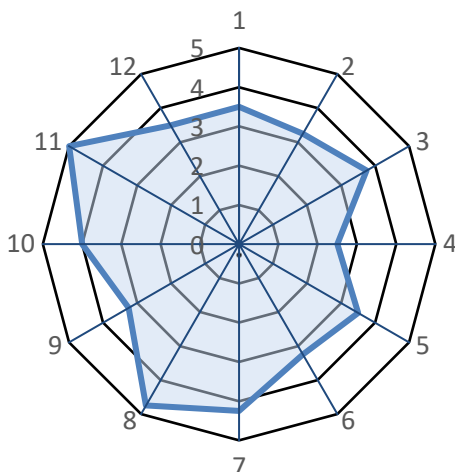
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

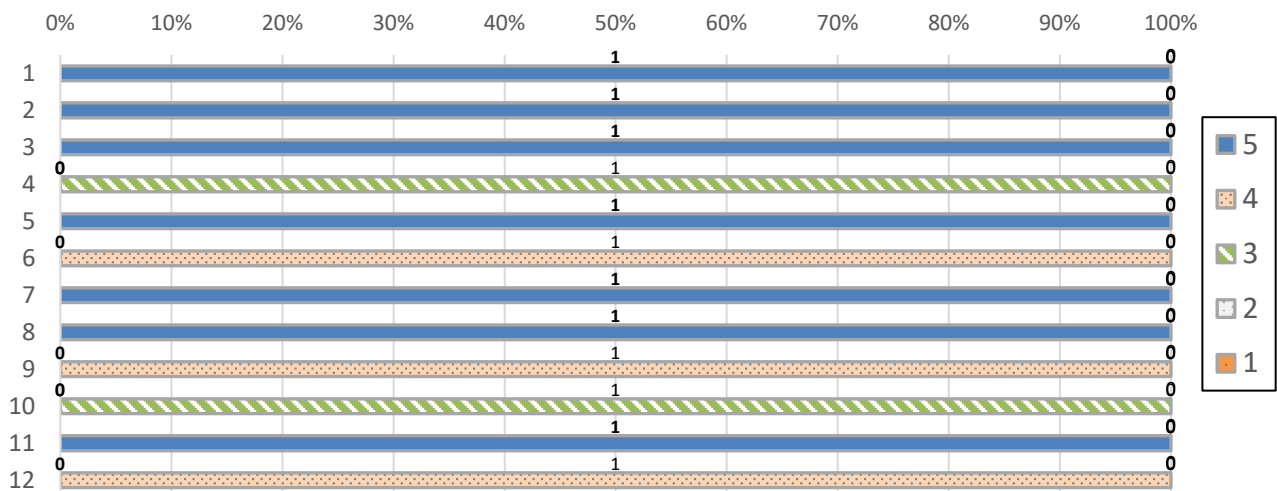
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	22107
授業科目名	海洋工学
担当者	影本 浩
所属	船舶工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	13

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



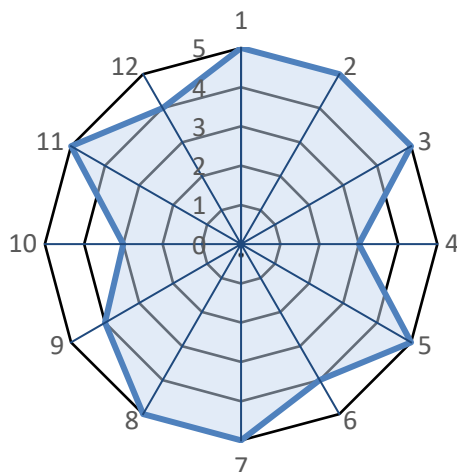
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

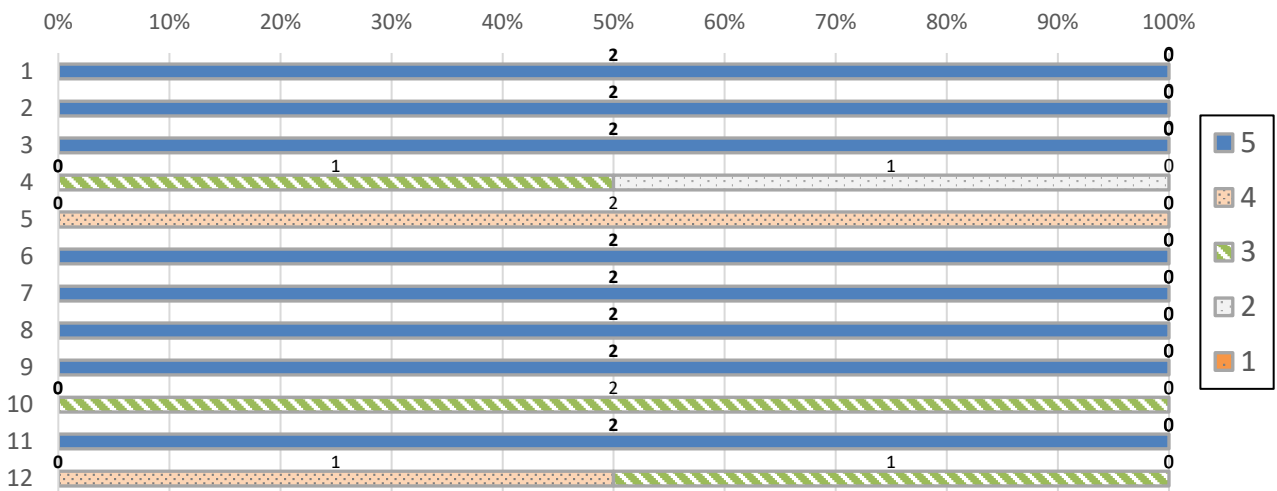
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	22104
授業科目名	浮体静力学
担当者	堀 勉
所属	船舶工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	17

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



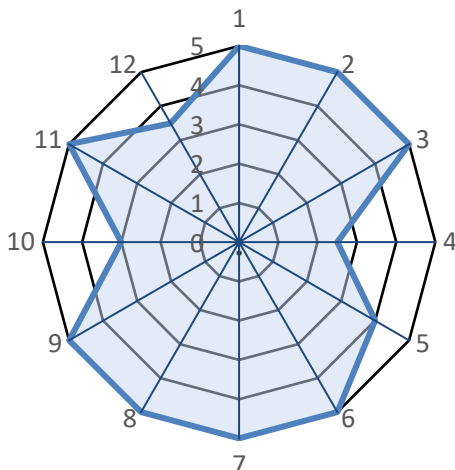
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

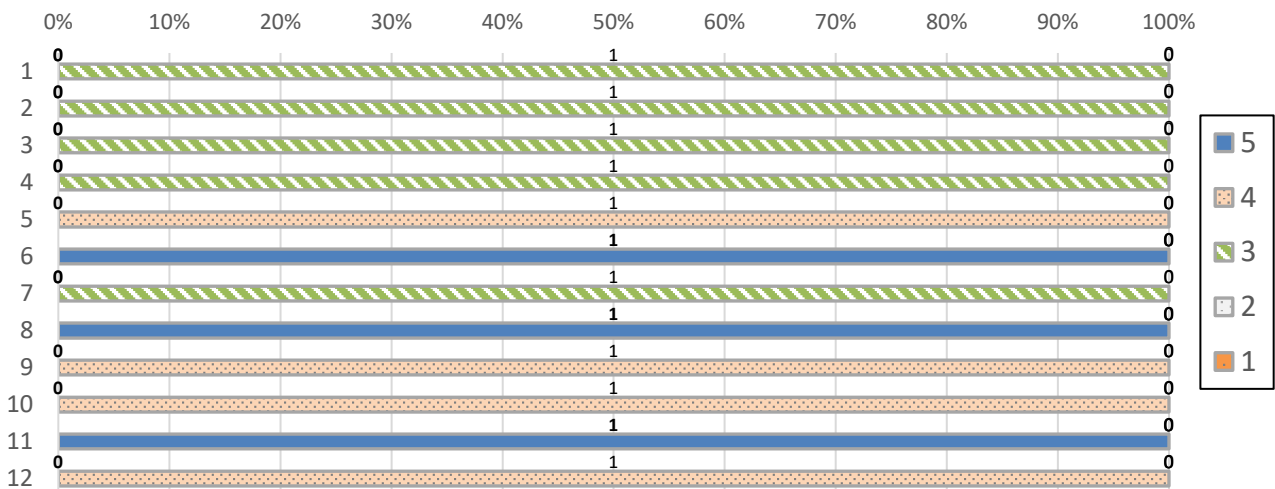
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	21251
授業科目名	プロジェクト I
担当者	石川 暁
所属	船舶工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	11

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



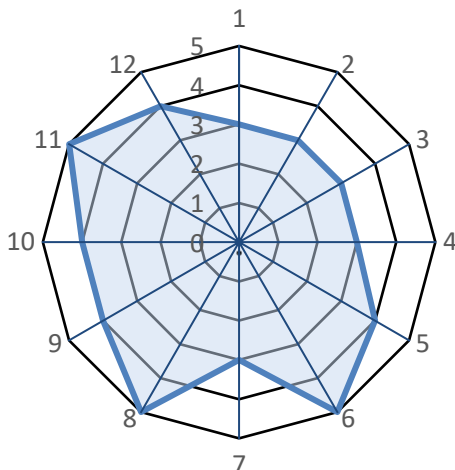
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

概ね良好な評価が得られているが、回答数が1名と少なく実態がどこまで反映されているかは不明。

この講義は、モノづくりや調査研究など、学生が自らテーマを考え、設定した課題解決の取り組んでもらうことで、ミニ研究を体験してもらうものである。

したがって、講義の進め方は、出来るだけ学生に自主性に任せるようにし、教師は、その進捗を見ながら、良い方向に考えがすすむようなガイド役を担っている。

担当した学生グループの成果を見ると、概ね目標が達成できていたので、評価としてはまずまずだったと考えている。

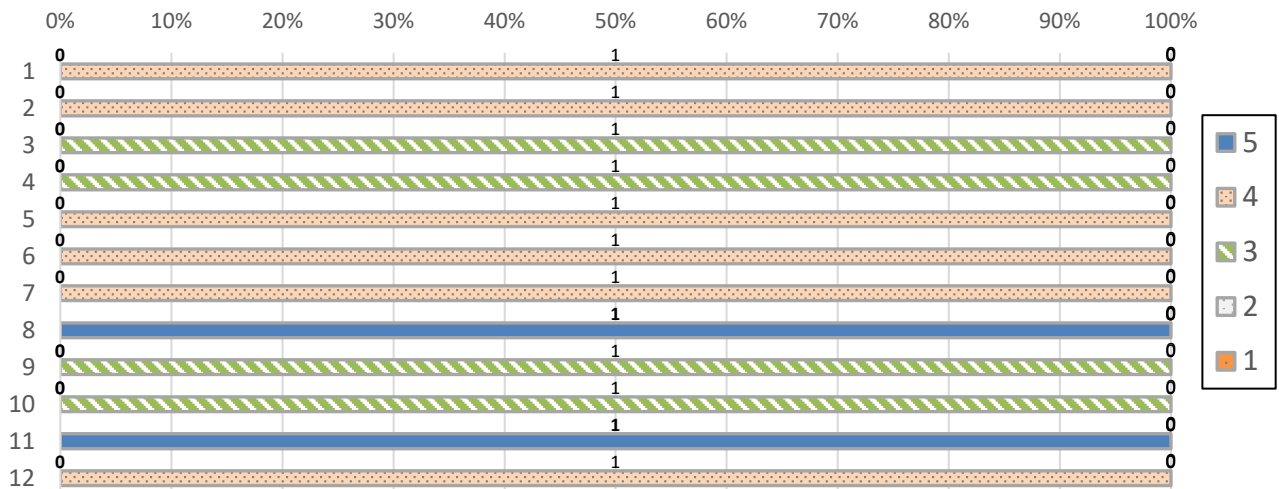
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	22251
授業科目名	プロジェクトⅡ
担当者	石川 暁
所属	船舶工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	11

質問項目

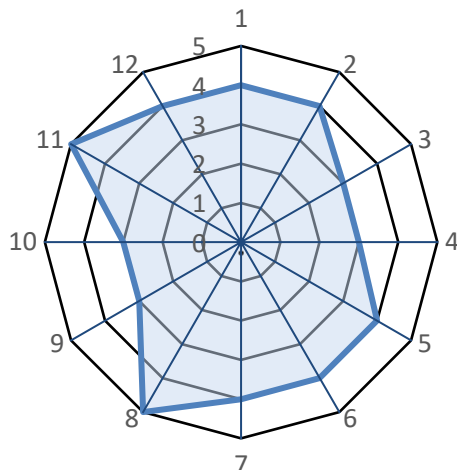
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
概ね良好な評価が得られているが、回答数が1名と少なく実態がどこまで反映されているかは不明。
この講義は、シート1の「プロジェクトⅠ」と同様、モノづくりや調査研究など、学生が自らテーマを考え、設定した課題解決の取り組んでもらうことで、ミニ研究を体験してもらうものである。
したがって、講義の進め方は、出来るだけ学生に自主性に任せるようにし、教師は、その進捗を見ながら、良い方向に考えがすすむようなガイド役を担っている。
担当した学生グループの成果を見ると、概ね目標が達成できていたので、評価としてはまずまずだったと考え

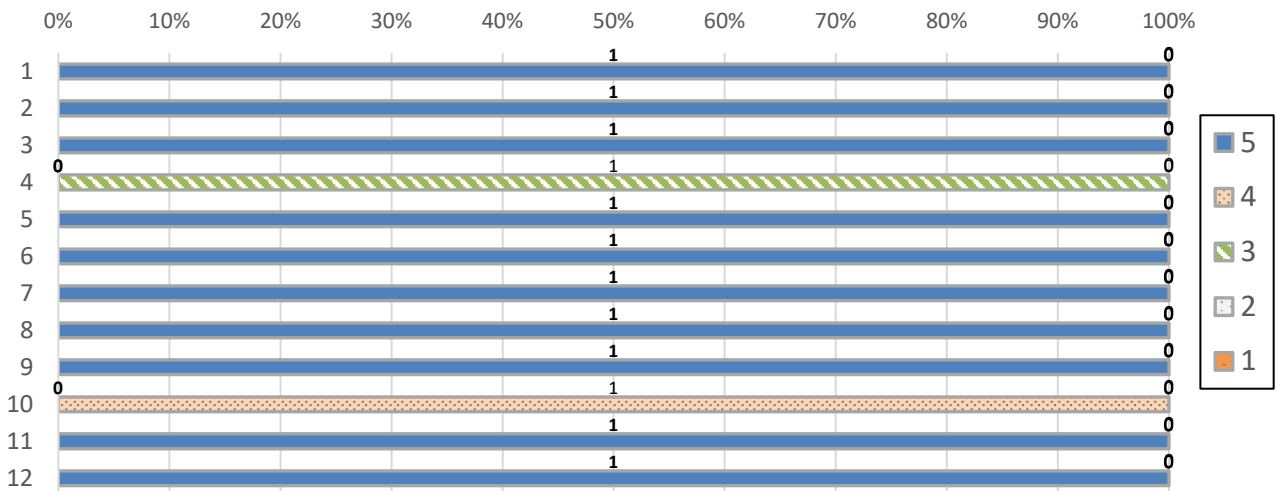
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	22255
授業科目名	流体力学Ⅱ
担当者	石川 暁
所属	船舶工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	8

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



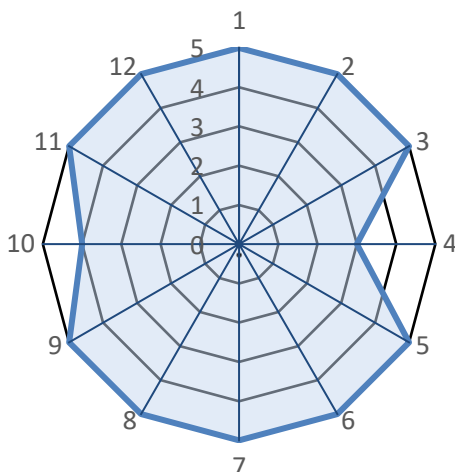
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
概ね良好な評価が得られているが、回答数が1名と少なく実態がどこまで反映されているかは不明。
前期の流体力学Ⅰと同様、このクラスの学生は、「流体力学は分かり難い」と考えている学生が多かったと感じられる。回答数が少ないのも、講義に興味を持ってもらえなかったということも反映しているのではと反省している。
講義は、演習問題を中心に行い、宿題や小テストも活用して繰り返し学習させるようにしたが、かえって興味を失わせる結果となったのかもしれない。
来年度は、設計の現場での応用が見えるような興味を

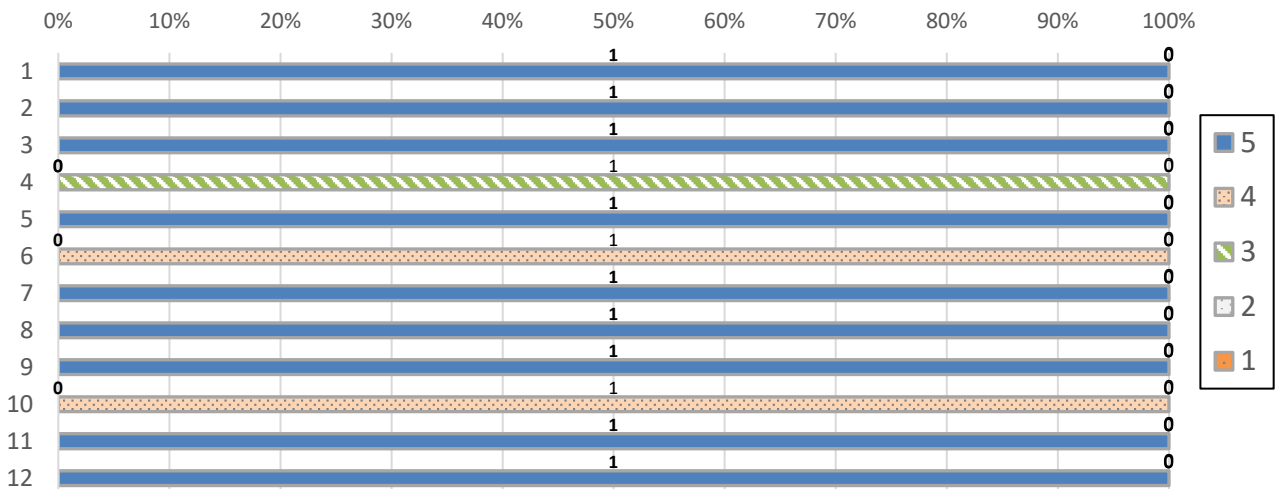
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	22257
授業科目名	造船設計Ⅱ
担当者	石川 暁
所属	船舶工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	17

質問項目

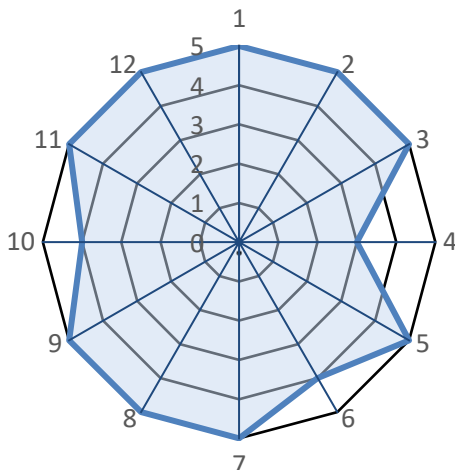
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
概ね良好な評価が得られているが、回答数が1名と少なく実態がどこまで反映されているかは不明。
この講義は、自由曲面となる船体表面の形状を図面として表現する方法を学ぶ講義である。「自由曲面」を頭の中で具体的にイメージするのが困難なため、模型の船を使っ具体的な形状を示すことで理解を得ようとしたが、それでも、理解を得るのが難しかった。単に作図の手順だけをマスターしようとする学生が多かったのも、理解が得られなかった理由の一つと思われる。
本質的なところを理解を得るためにどうすれば良いのかについて、来年度、考えていきたい。

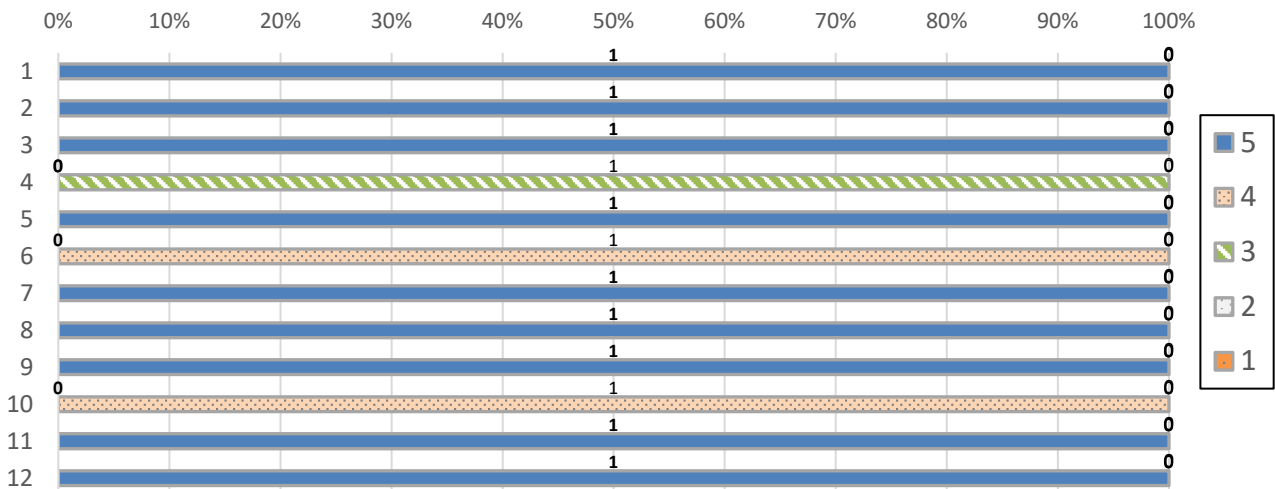
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	22258
授業科目名	造船設計Ⅱ 演習
担当者	石川 暁
所属	船舶工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	17

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



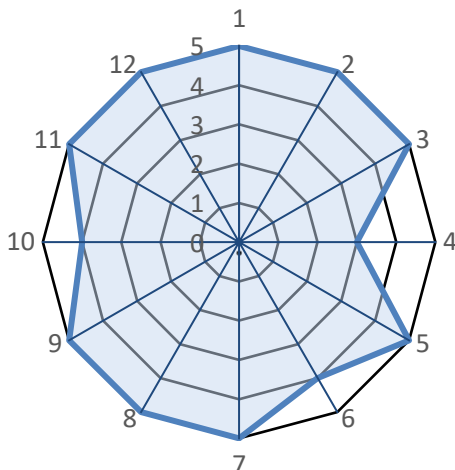
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
概ね良好な評価が得られているが、回答数が1名と少なく実態がどこまで反映されているかは不明。
この講義は、「造船設計Ⅱ」で学んだ自由曲面となる船体表面の形状を図面として表現する方法を用いて実際に図面を作成する講義である。滑らかな船体表面を図面化するためには、「バツェン」と呼ばれる曲線を作図するための船独特の道具を駆使する必要があるが、その道具をうまく活用するのが難しく、多くの学生が困難さを感じていたと思われる。単に作図の手順だけをマスターしようとする学生が多かったのも、理解が得られなかった理由の一つと思われる。来年度は、「バツェン」の使い方について、手本を示しながら、もう少し「手取り足取り」指導する時間を多く持ちたいと思う。

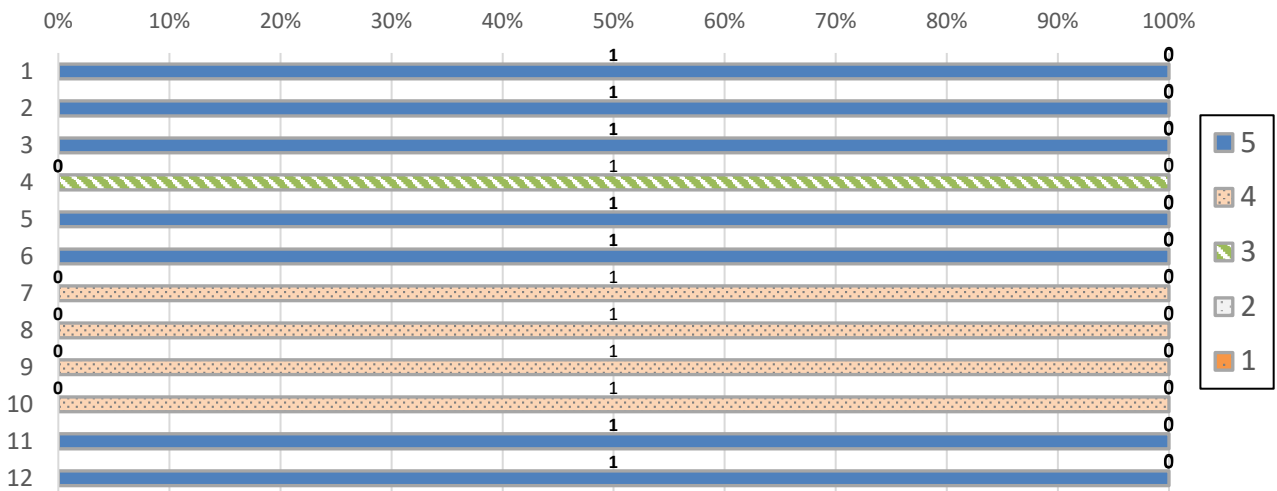
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	22259
授業科目名	船舶海洋工学基礎実験
担当者	石川 暁
所属	船舶工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	15

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



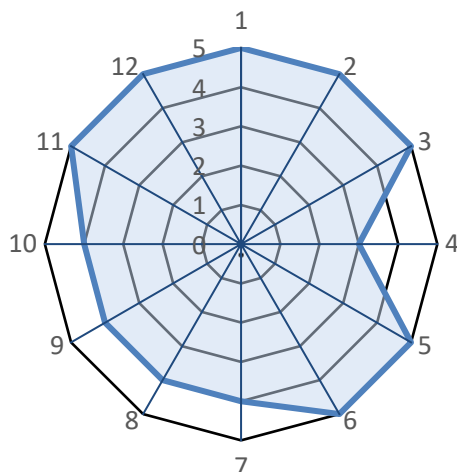
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
概ね良好な評価が得られているが、回答数が1名と少なく実態がどこまで反映されているかは不明。
実験結果をレポートにまとめる課題を課したが、工学部としての初めてレポート作成であり苦労している学生が多かった。特に、実験内容そのものの理解が難しかったということもあるが、それ以前の問題として「文章で見解をまとめる」という、そもその作業が出来ない学生も見られた。
「文章が書けない」という学生に対しては、マンツーマンで指導する時間を取るようにしていきたい。

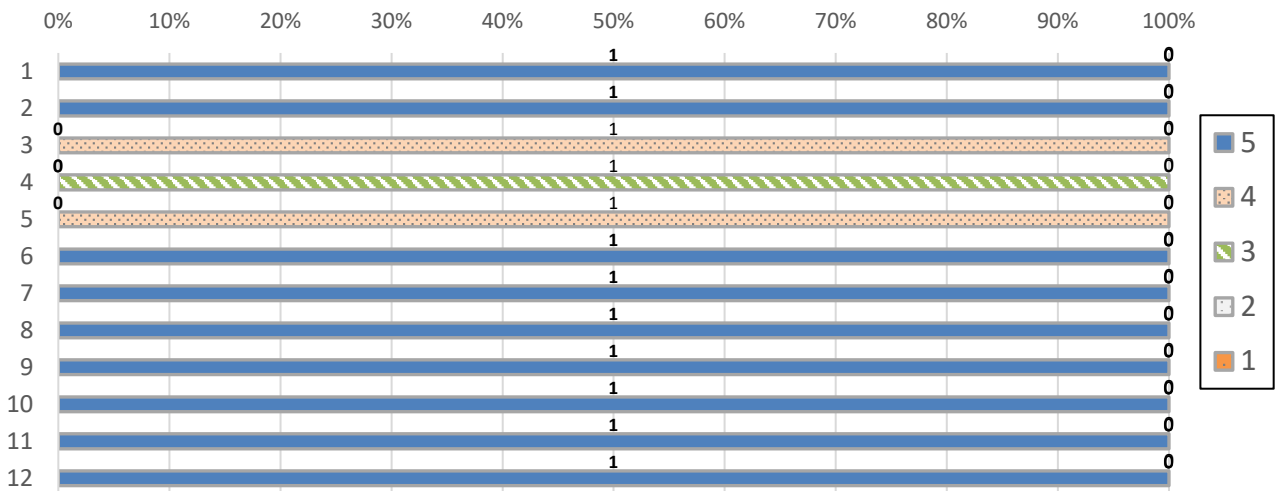
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	23251
授業科目名	プロジェクトⅢ
担当者	石川 暁
所属	船舶工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	5

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



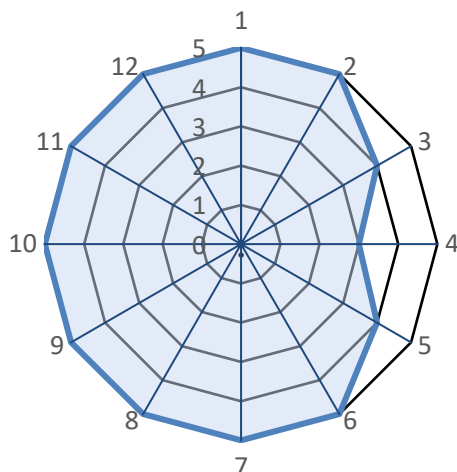
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
概ね良好な評価が得られているが、回答数が1名と少なく実態がどこまで反映されているかは不明。
この講義は、シート1の「プロジェクトⅠ、Ⅱ」と同様、モノづくりや調査研究など、学生が自らテーマを考え、設定した課題解決の取り組んでもらうことで、ミニ研究を体験してもらうものである。
したがって、講義の進め方は、出来るだけ学生に自主性に任せるようにし、教師は、その進捗を見ながら、良い方向に考えがすすむようなガイド役を担っている。
担当した学生グループの成果を見ると、概ね目標が達成できていたので、評価としてはまずまずだったと考え

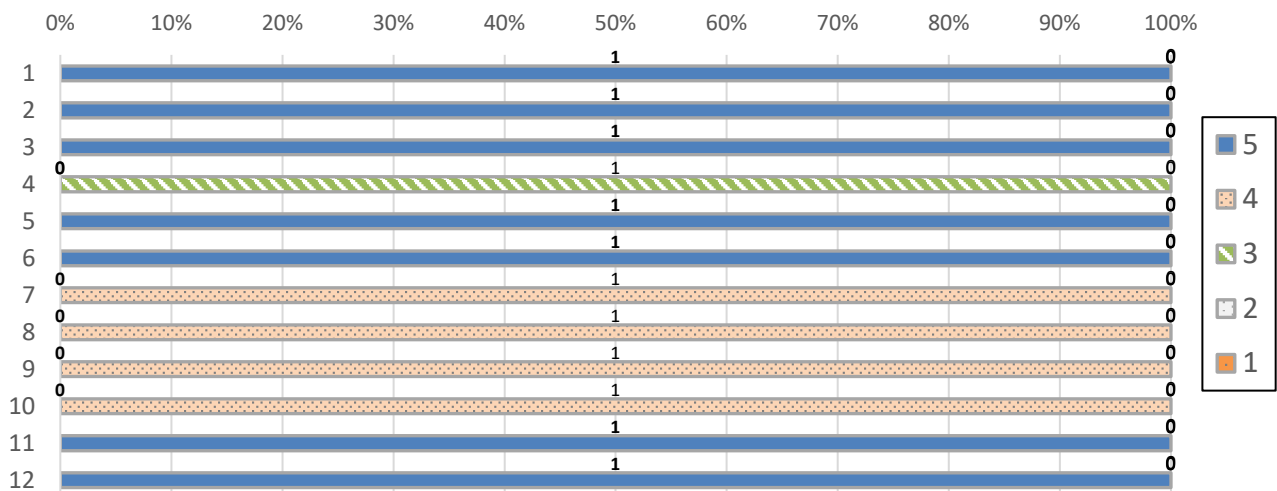
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	22259
授業科目名	船舶海洋工学基礎実験
担当者	石川 暁
所属	船舶工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	15

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



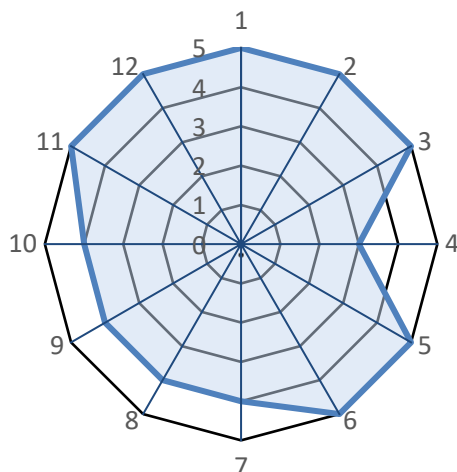
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
回答者数が1名だけなのでデータとして利用ができないと考える。回答してくれた学生に関しては、概ね講義の狙いが満足できている。

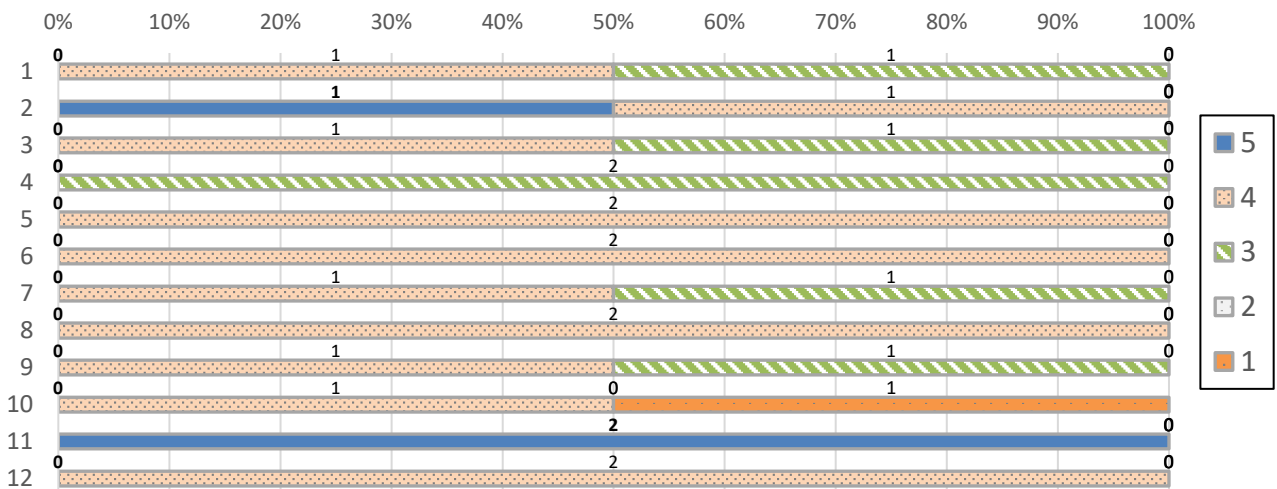
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	21250
授業科目名	船体構造
担当者	松岡 和彦
所属	船舶工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	2
対象者数	13

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



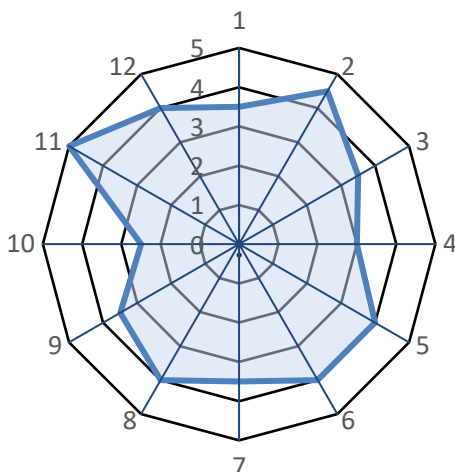
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
 回答者数が少ないのでデータとして利用ができないと考える。回答してくれた学生に関しては、概ね講義の狙いが満足できている。

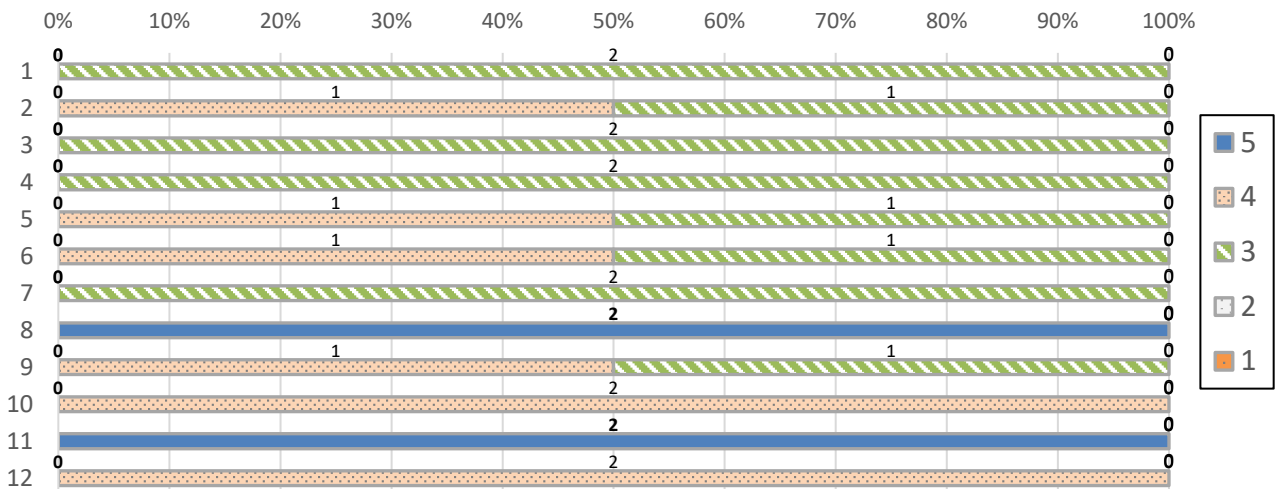
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	21252
授業科目名	CAD基礎
担当者	松岡 和彦
所属	船舶工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	2
対象者数	13

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



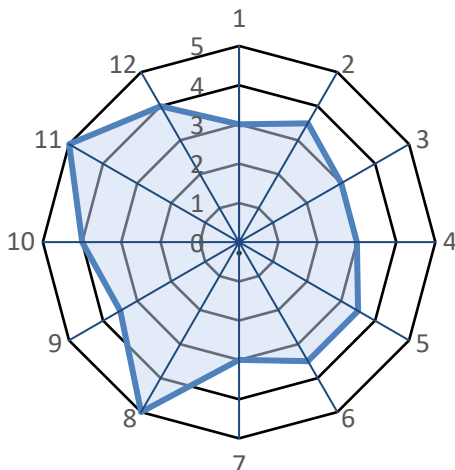
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	
回答者数が少ないのでデータとして利用ができないと考える。回答してくれた学生に関しては、概ね講義の狙いが満足できている。	

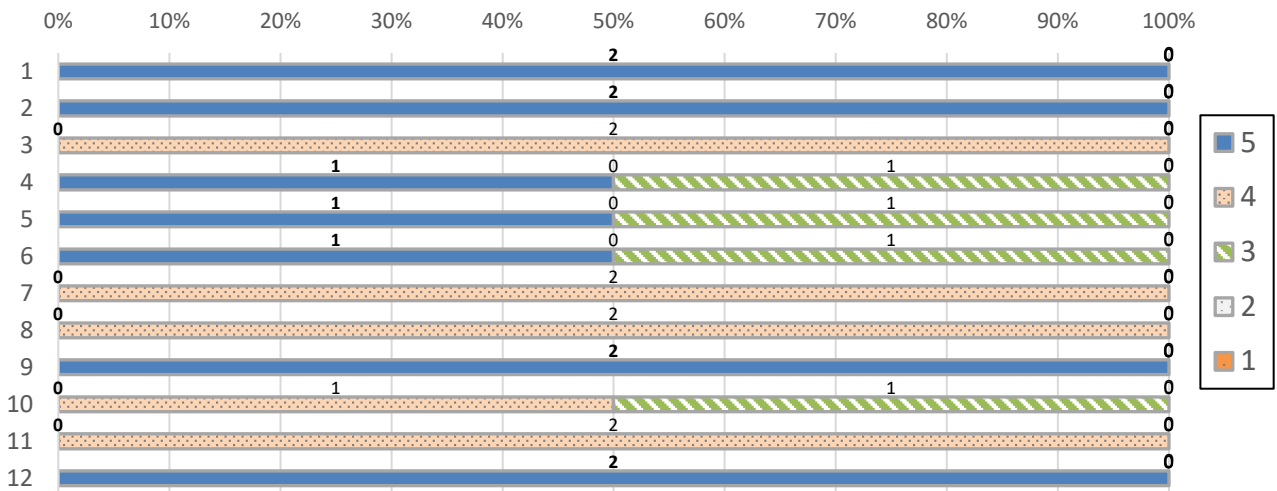
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	22250
授業科目名	材料力学Ⅱ
担当者	松岡 和彦
所属	船舶工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	2
対象者数	30

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



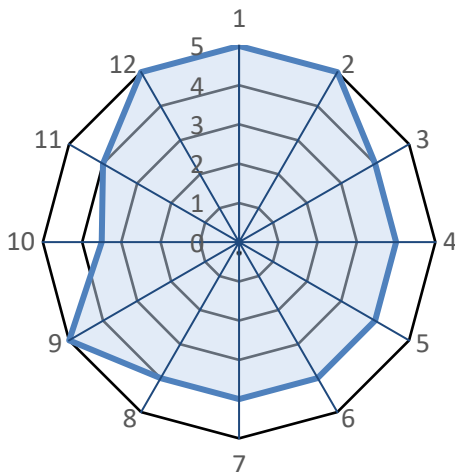
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
回答者数が少ないのでデータとして利用ができないと考える。回答してくれた学生に関しては、概ね講義の狙いが満足できている。

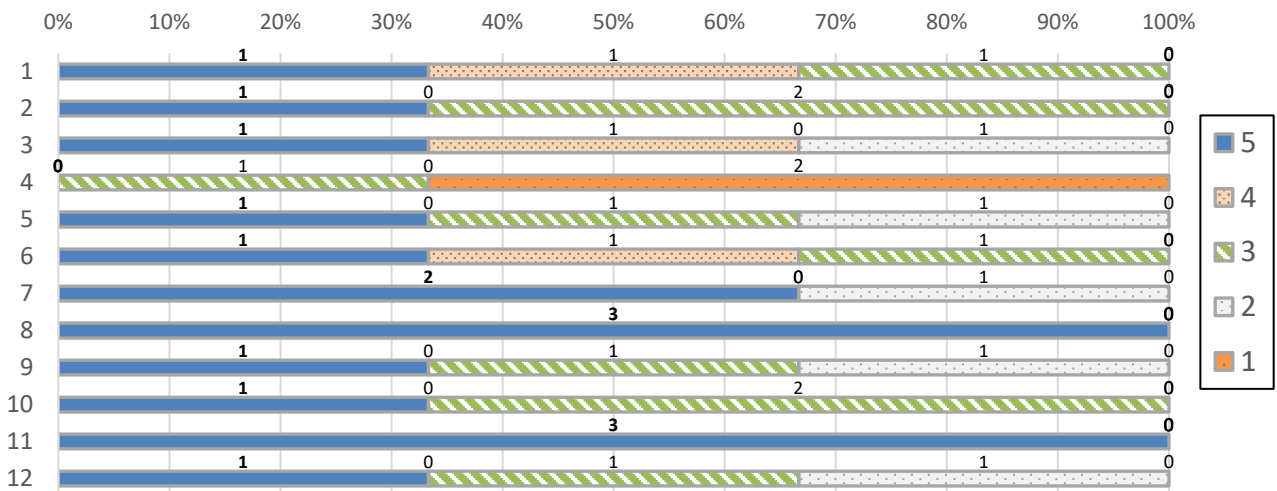
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15258
授業科目名	微分積分学Ⅱ 3組
担当者	影本 浩
所属	船舶工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	3
対象者数	27

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



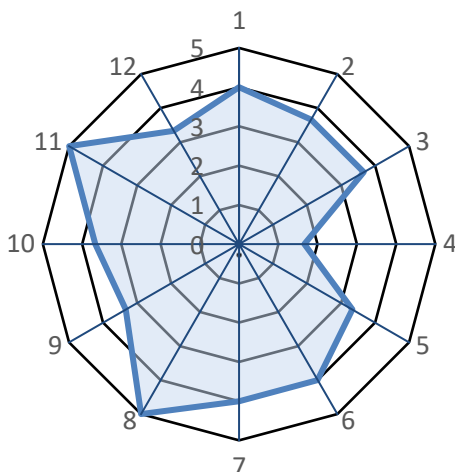
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

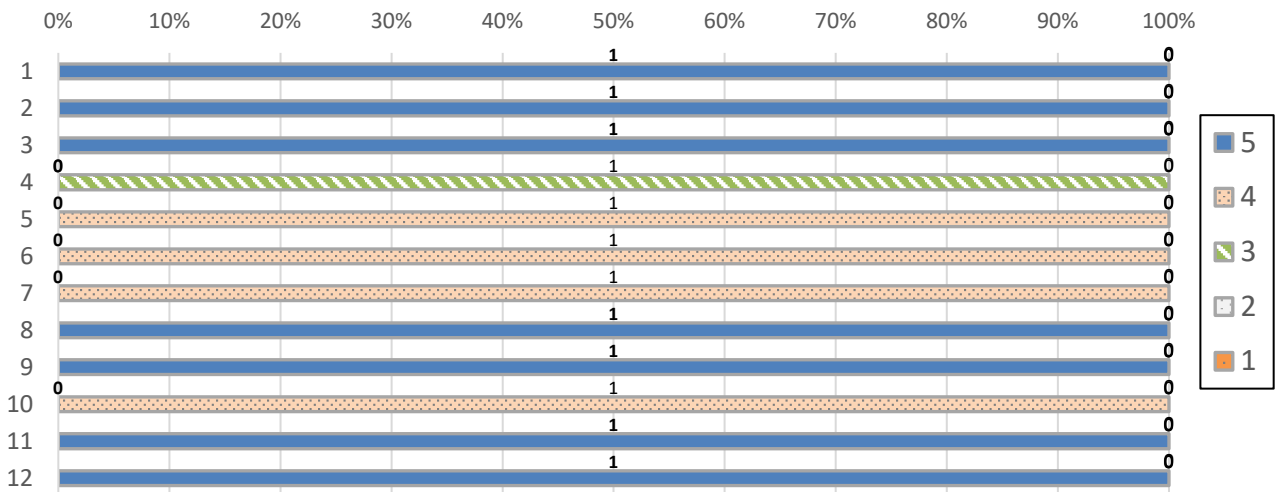
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	22260
授業科目名	海洋資源学
担当者	影本 浩
所属	船舶工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	15

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



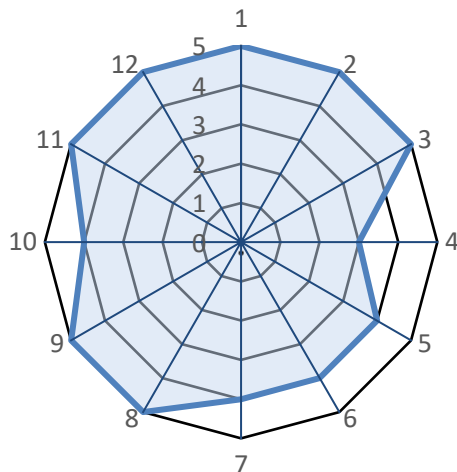
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

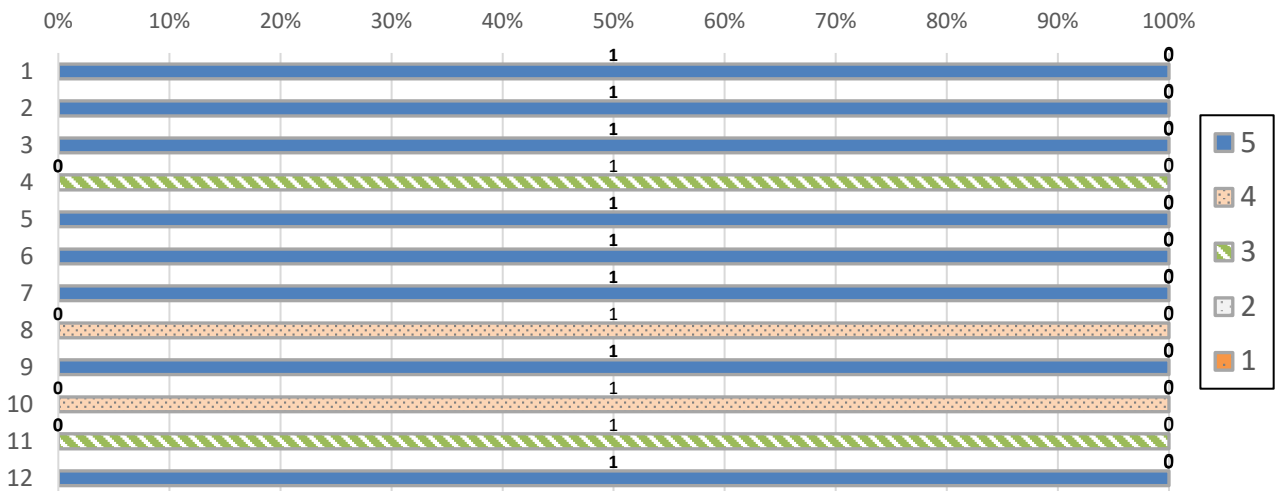
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	23655
授業科目名	海洋開発工学Ⅱ
担当者	影本 浩
所属	船舶工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	14

質問項目

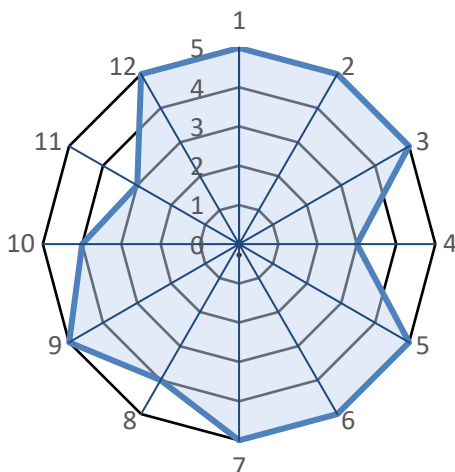
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

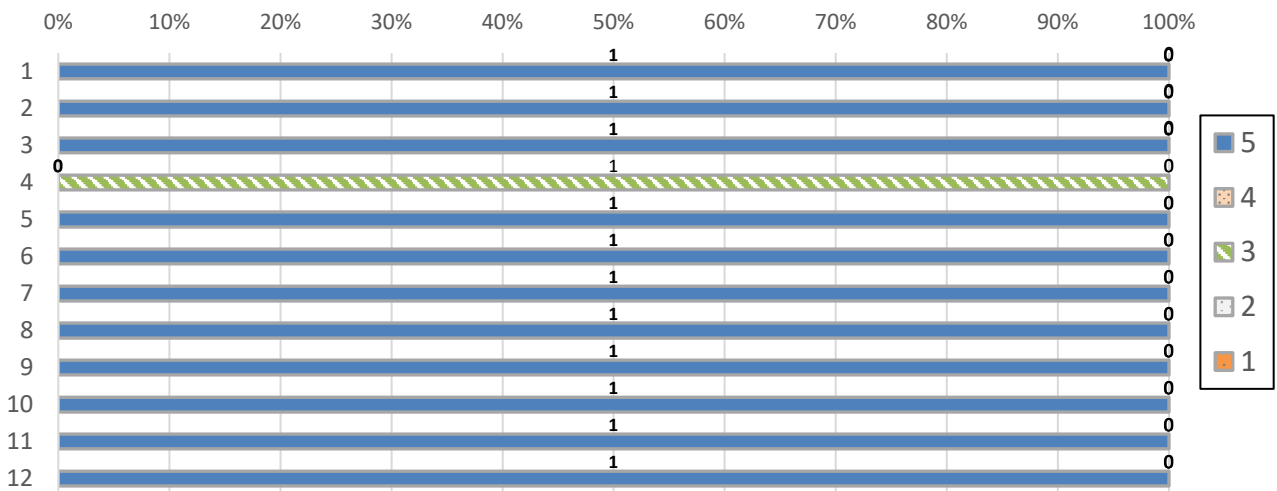
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	23252
授業科目名	数値計算法
担当者	堀 勉
所属	船舶工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	18

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



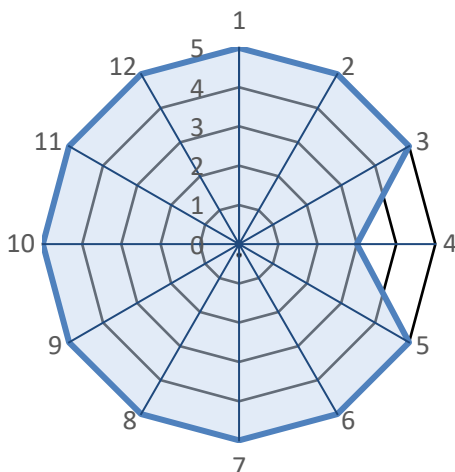
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

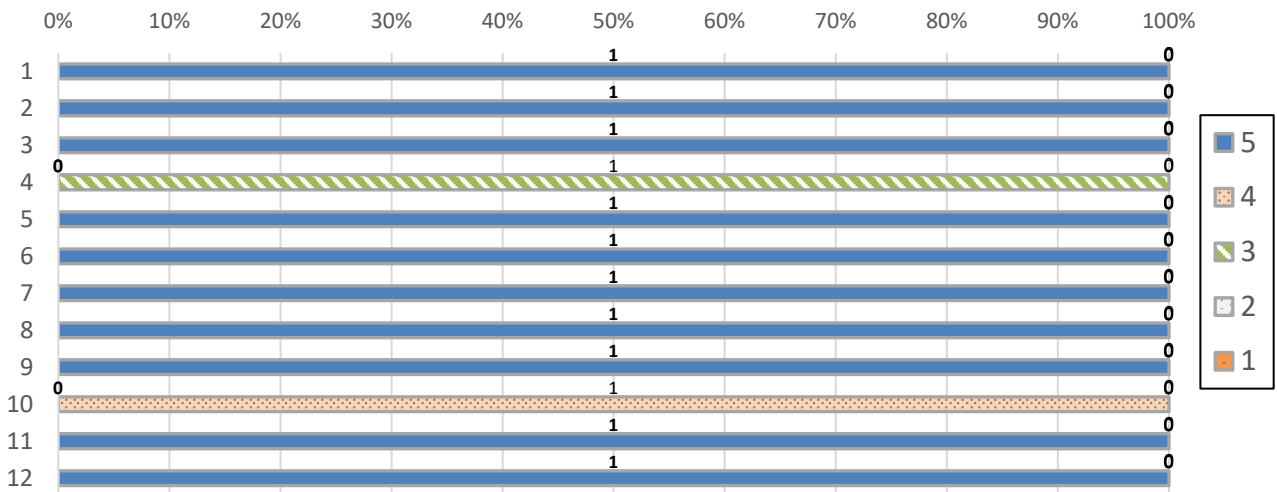
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	22256
授業科目名	船体復原論
担当者	堀 勉
所属	船舶工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	16

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



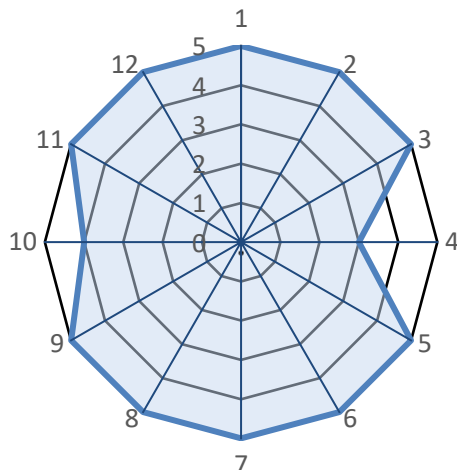
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

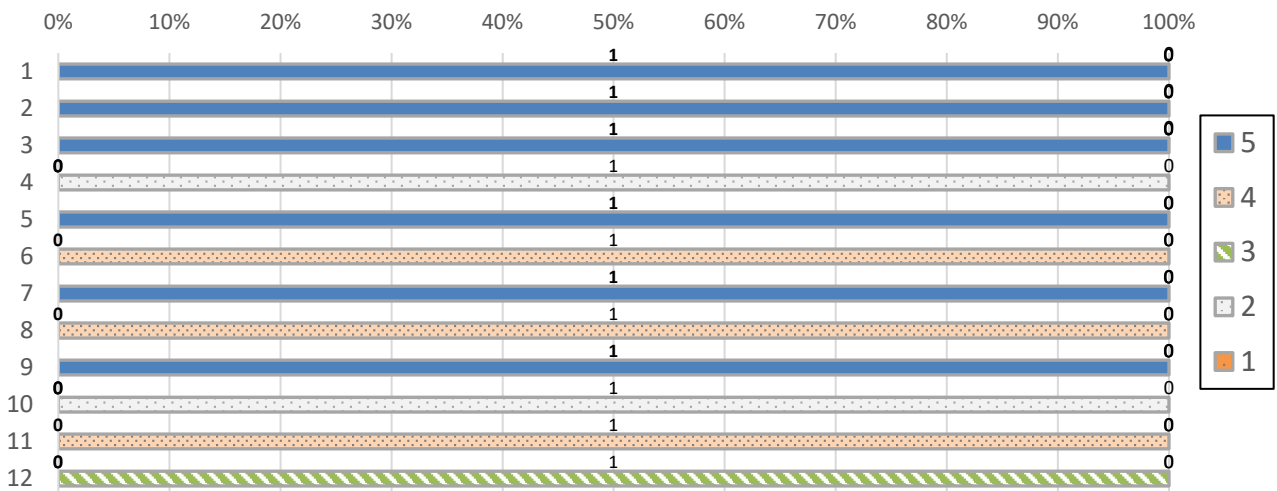
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	23253
授業科目名	船体強度論Ⅱ
担当者	古野 弘志
所属	船舶工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	9

質問項目

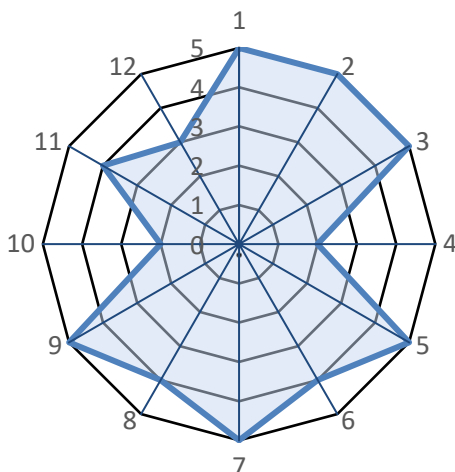
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

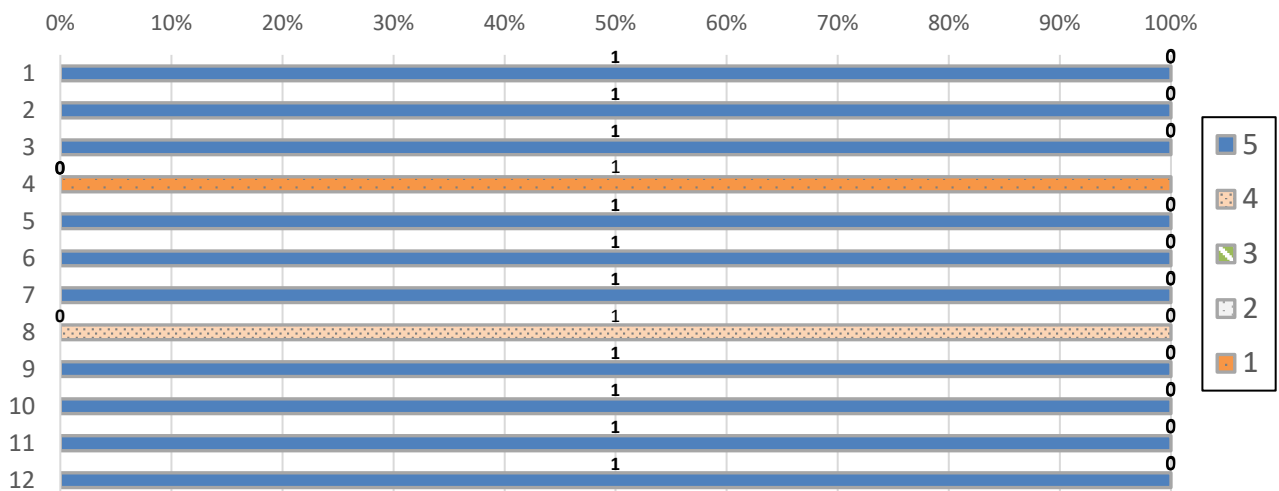
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	23254
授業科目名	造船設計Ⅳ
担当者	古野 弘志
所属	船舶工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	12

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



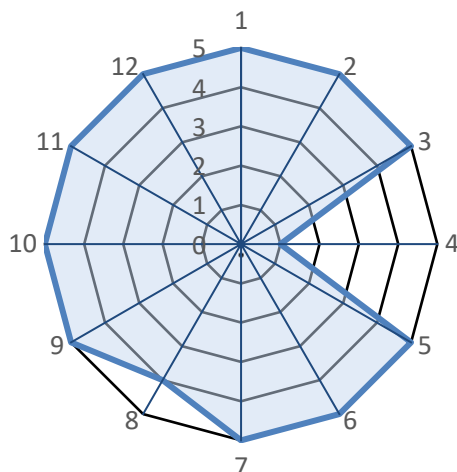
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

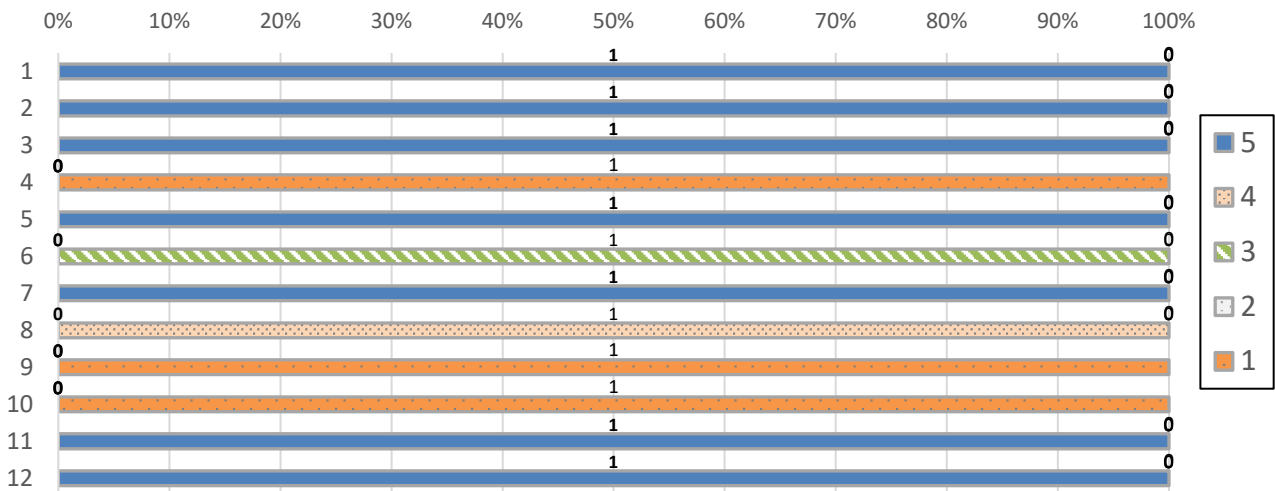
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	23255
授業科目名	造船設計IV演習
担当者	古野 弘志
所属	船舶工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	12

質問項目

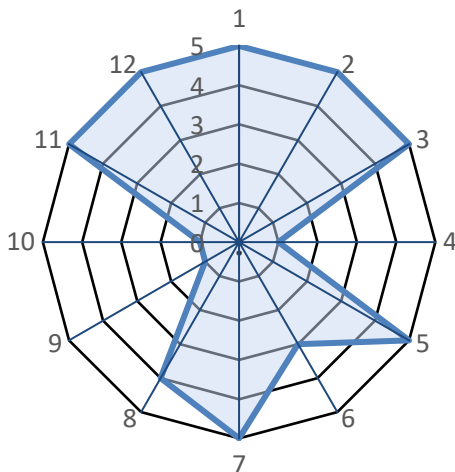
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

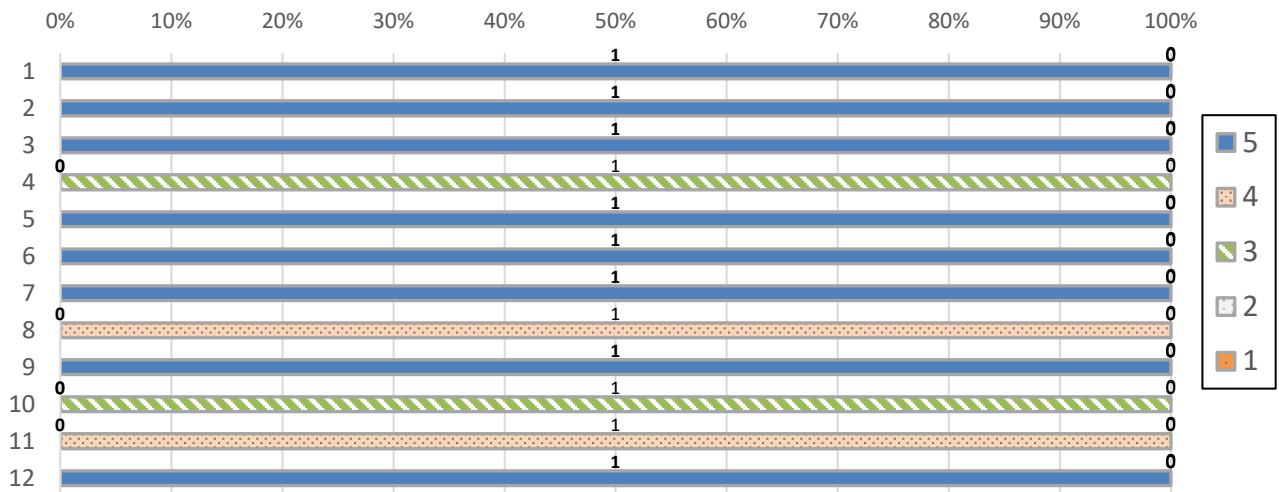
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	24101
授業科目名	船舶設計論
担当者	古野 弘志
所属	船舶工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	15

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



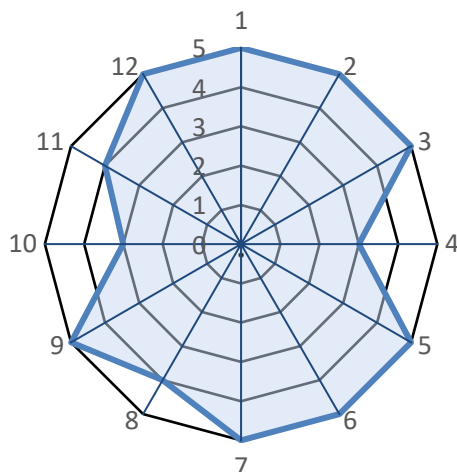
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

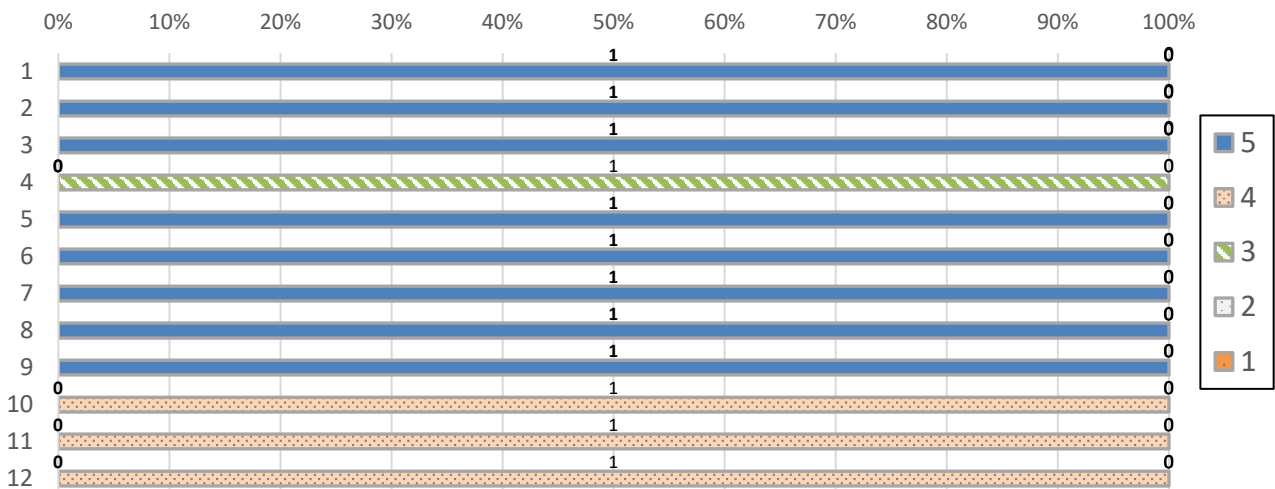
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32104
授業科目名	機械力学 I
担当者	黒田 勝彦
所属	機械工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	34

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



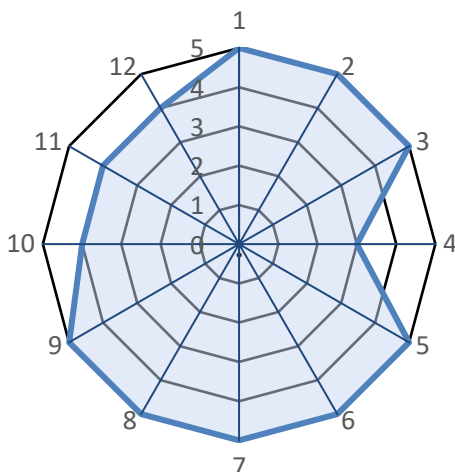
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
回答者数1のため全くわからない。

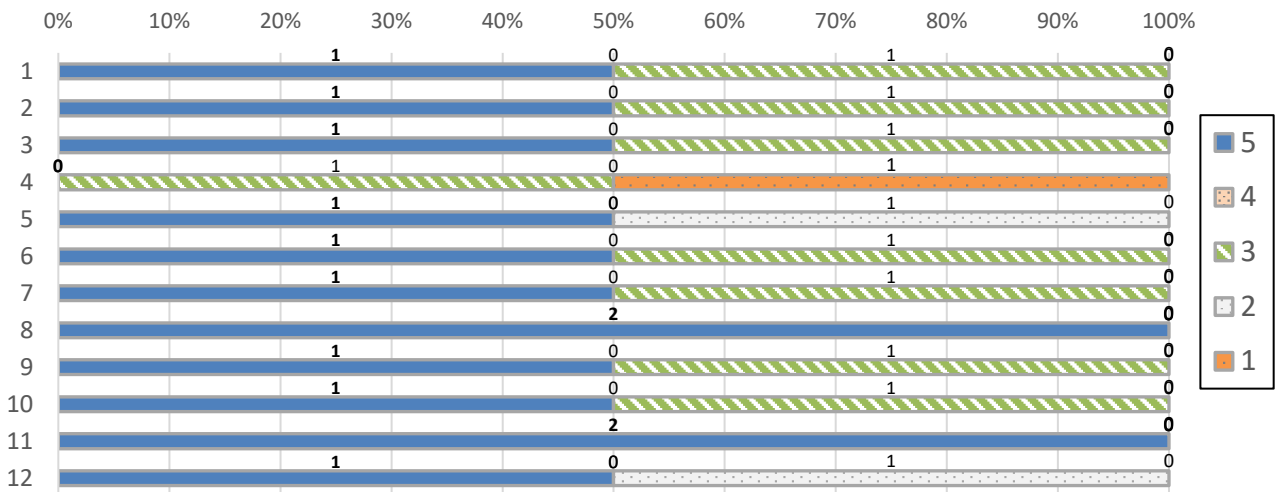
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32108
授業科目名	機構学
担当者	黒田 勝彦
所属	機械工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	18

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



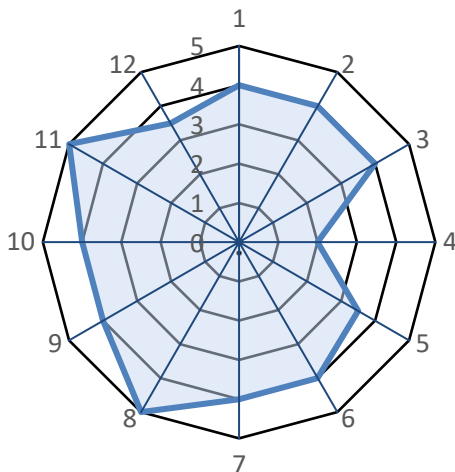
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
持ち込みありの試験を行っているが、講義中の理解不足+試験前の準備不足で本試・再試で合格できないものが、一部存在している。何をしに大学に来ているのか不明である。

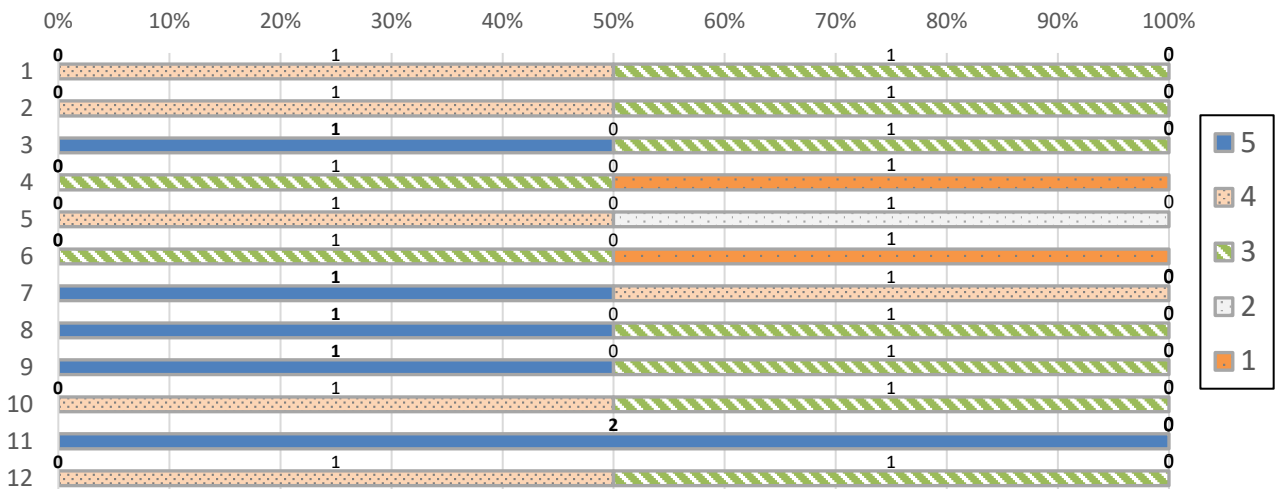
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	33104
授業科目名	機械工学実験Ⅱ
担当者	黒田 勝彦
所属	機械工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	17

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



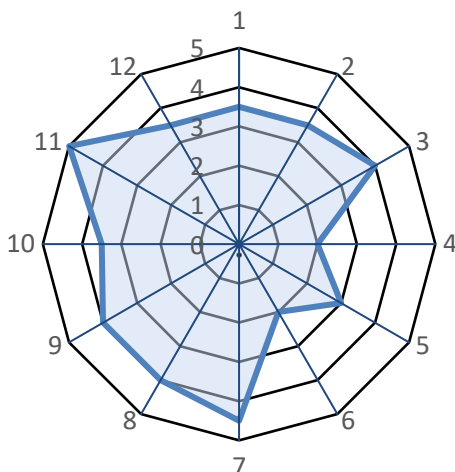
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
特に予習も必要ない科目ではある。実習や実験を行いレポートを課す科目であるにもかかわらず、出来が悪い学年のため低評価である。

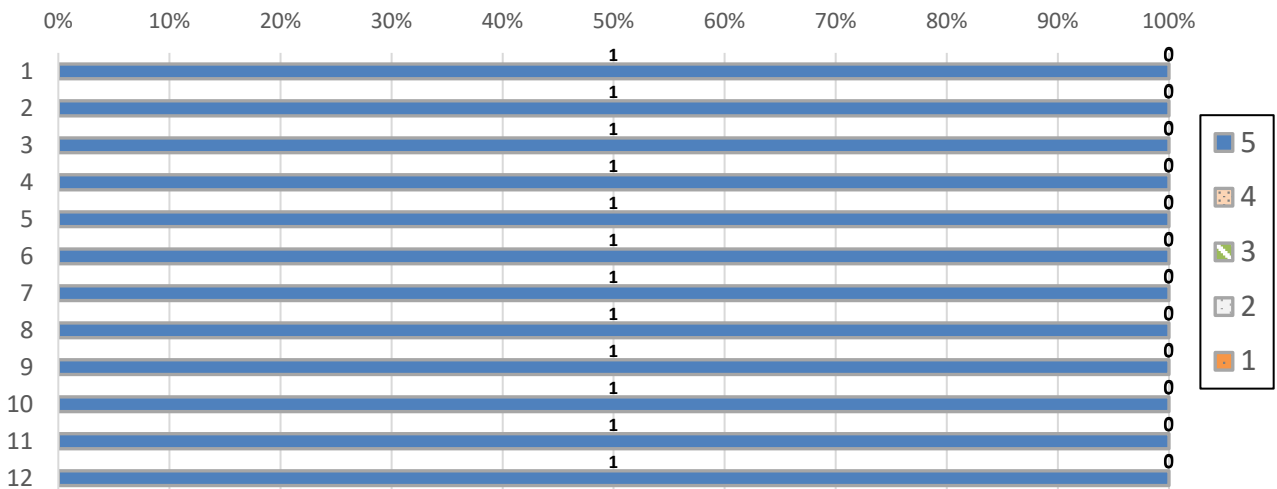
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	33113
授業科目名	振動工学
担当者	黒田 勝彦
所属	機械工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	2

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



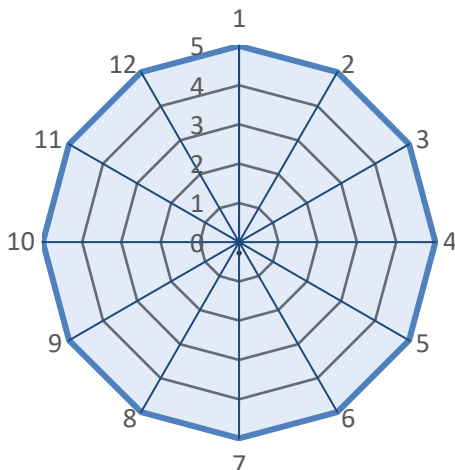
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
回答者数1でしかつけていないため全くわからない。

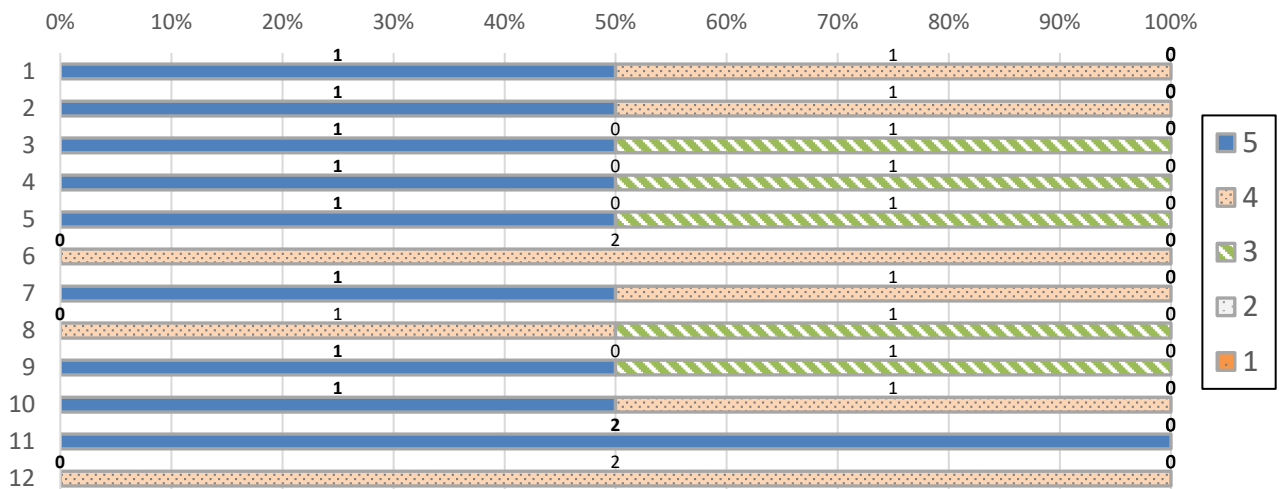
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32103
授業科目名	材料力学 I
担当者	岡田 公一
所属	機械工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	36

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



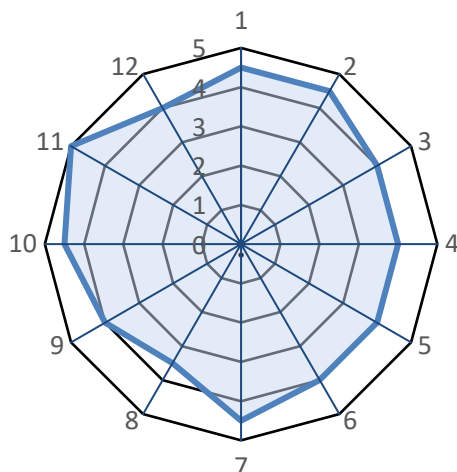
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

回答数が少なくて履修生全体の意見かは判断できないが、ほぼ4以上と概ね良好な結果となった。評価が一番低かったのが質問8だった。休講時の補講については学生に相談して日程を決めたつもりだが、十分ではなかったようだ。もう少し学生の都合をきちんと聞くよう努める。また、質問4に関して、適切～平易過ぎとなっていたのは少し意外だった。ただし、これ以上難易度を上げるのは全体を考えると少し難しい。

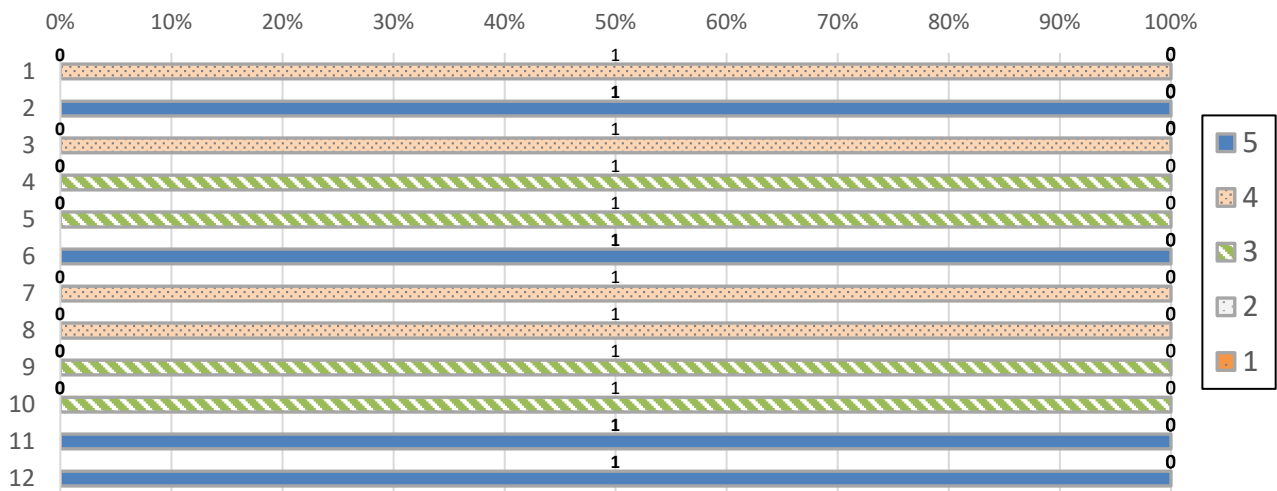
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	31102
授業科目名	工学フォーラム(機)
担当者	松川 豊
所属	機械工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	13

質問項目

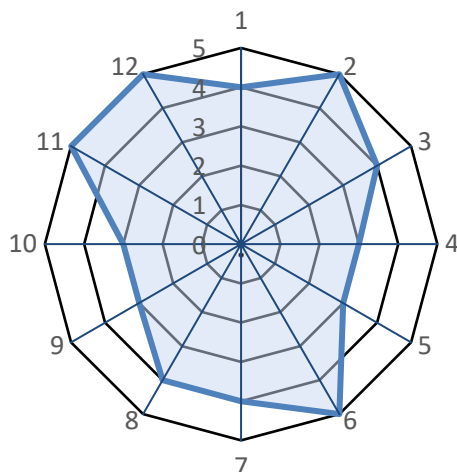
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
回答者数が少ないですが、全体的には良い評価だったもようです。

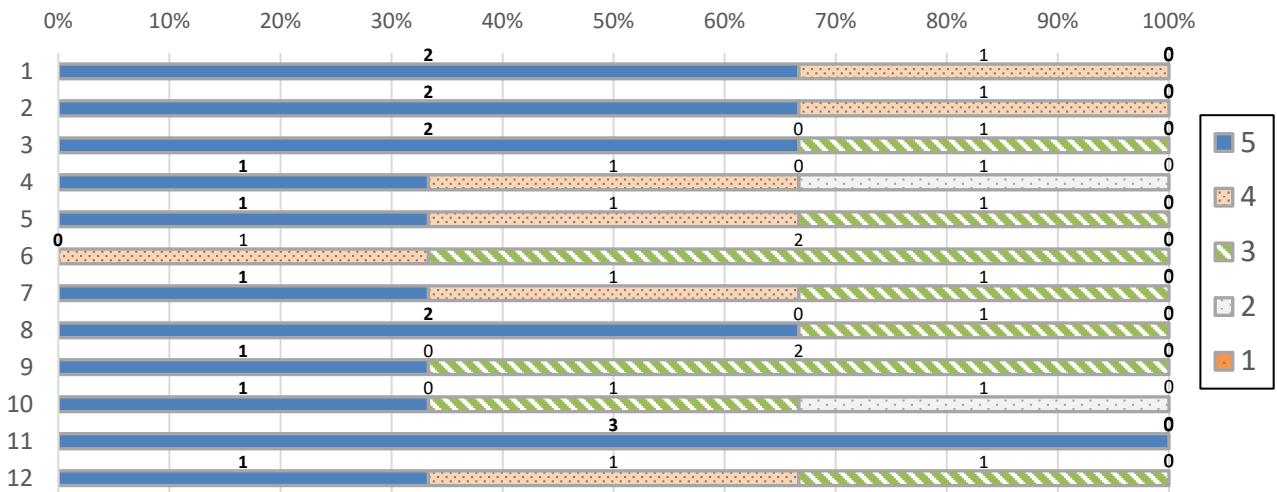
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32105
授業科目名	流体工学 I
担当者	松川 豊
所属	機械工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	3
対象者数	23

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



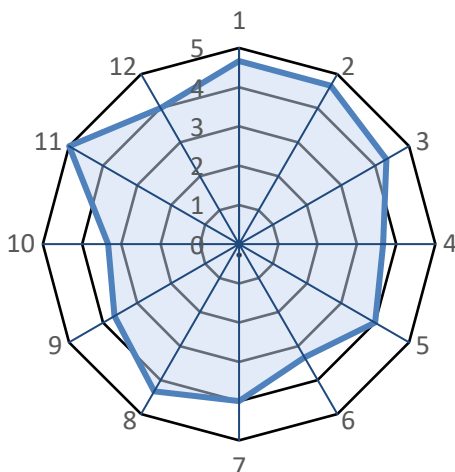
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
回答者数が少ないですが、全体的には良い評価だったもようです。説明をより分かりやすくしたいと思います。

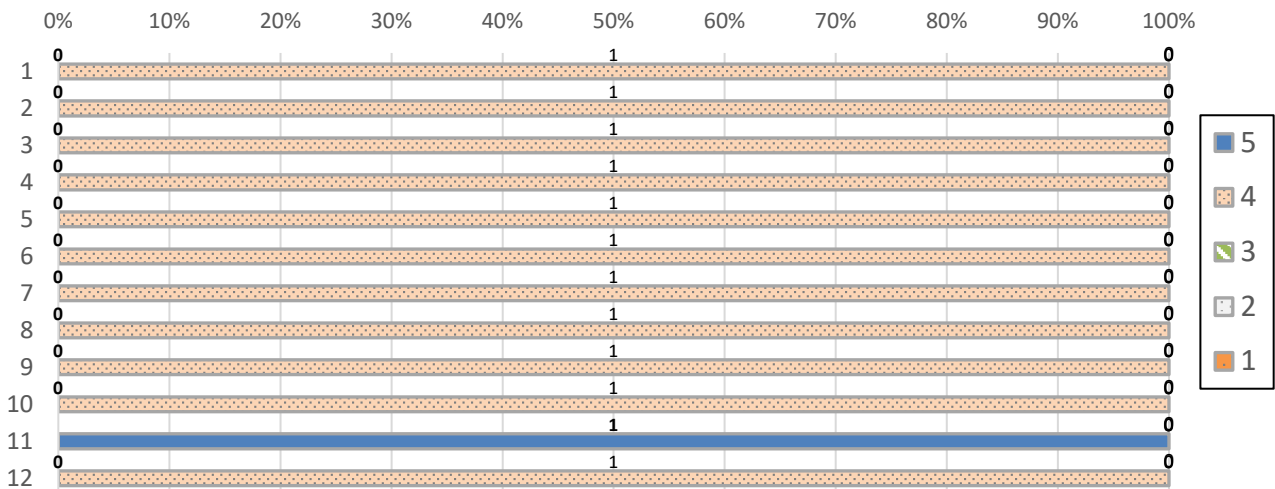
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	33112
授業科目名	エネルギー工学
担当者	松川 豊
所属	機械工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	15

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



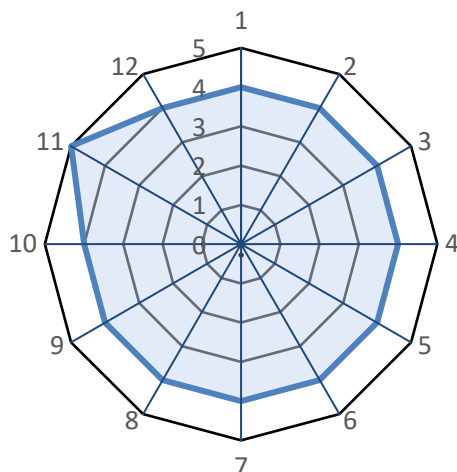
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
回答者数が少ないですが、全体的には良い評価だったもようです。

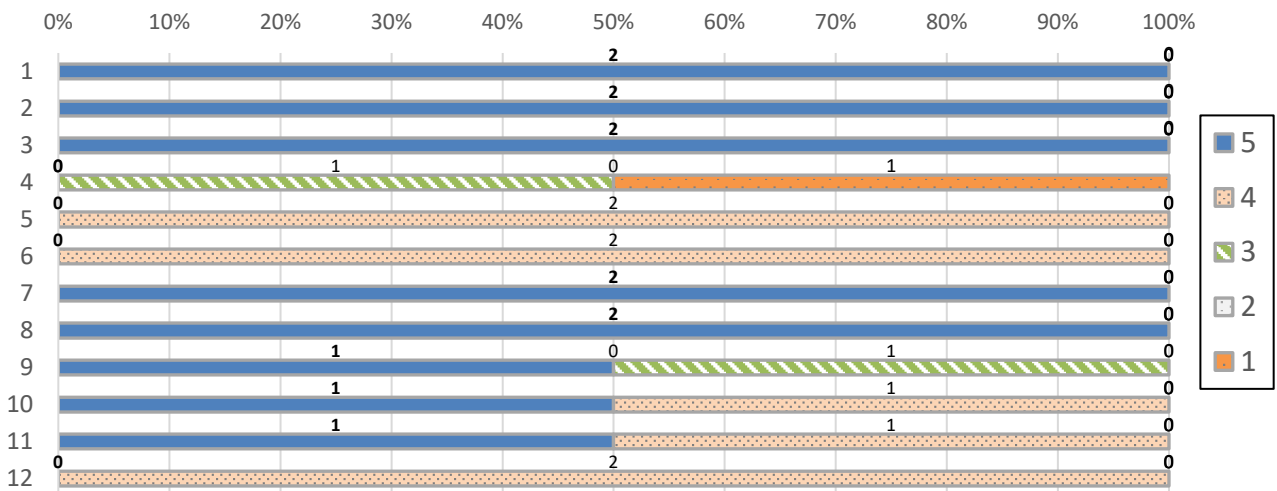
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	31101
授業科目名	機械製図
担当者	本田 巖
所属	機械工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	14

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



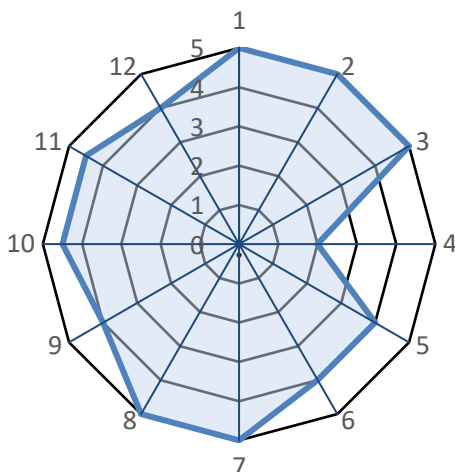
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

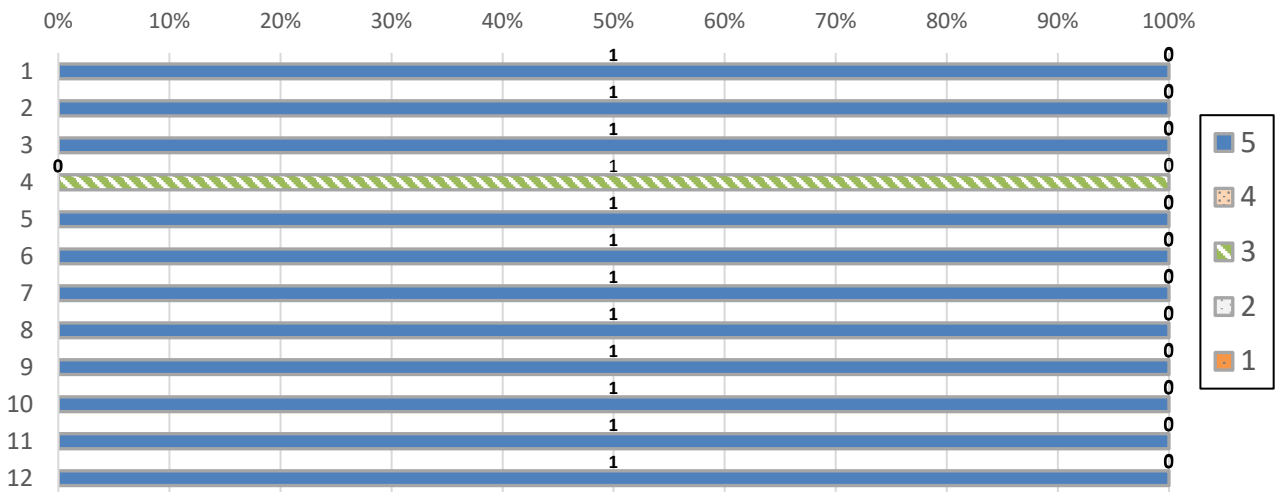
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32166
授業科目名	機械設計製図
担当者	本田 巖
所属	機械工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	17

質問項目

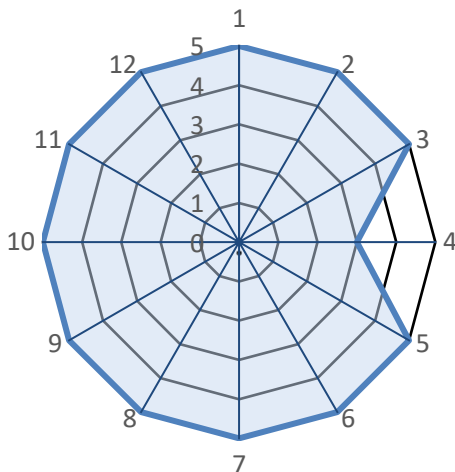
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

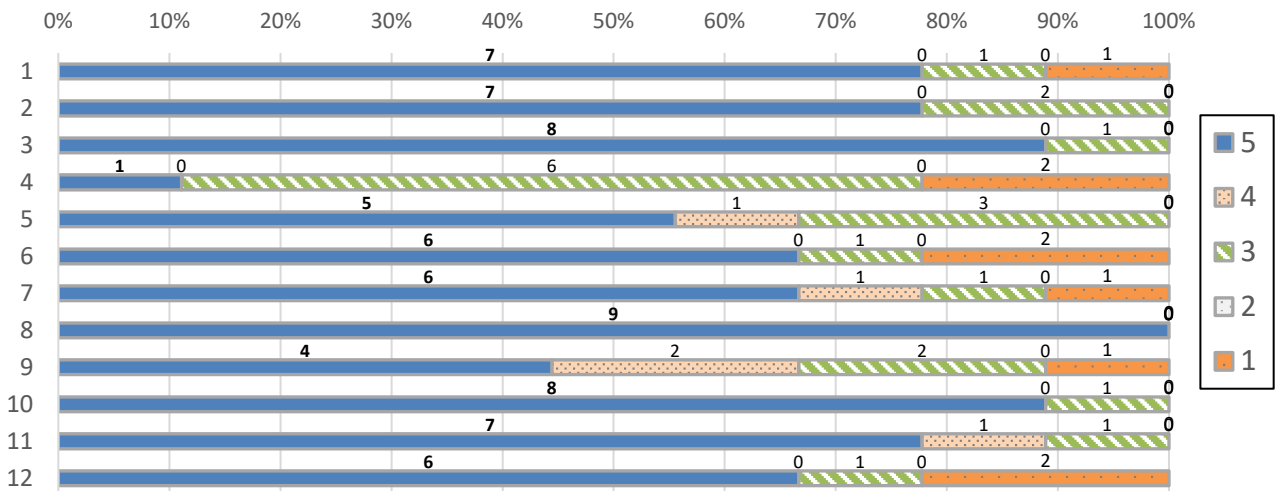
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32167
授業科目名	工学基礎実験
担当者	本田 巖
所属	機械工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	9
対象者数	76

質問項目

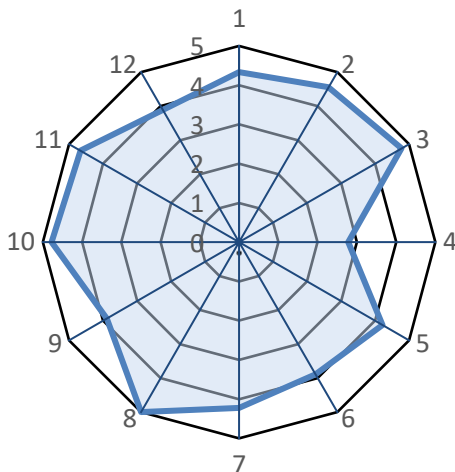
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

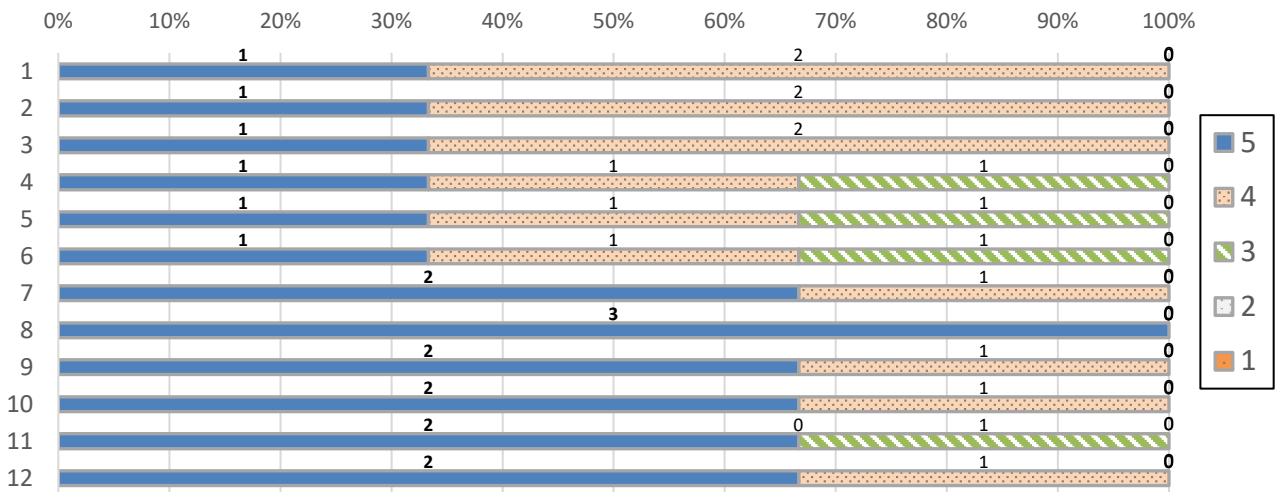
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	34102
授業科目名	技術者コミュニケーション実習b
担当者	本田 巖
所属	機械工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	3
対象者数	4

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



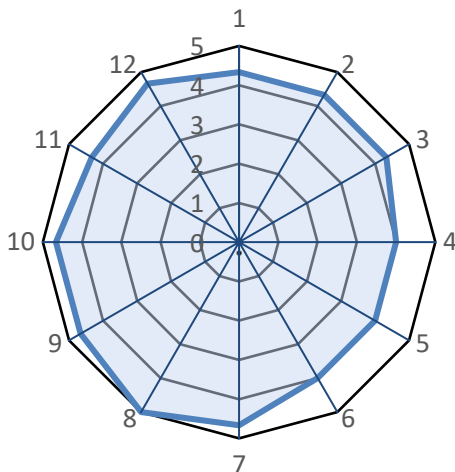
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

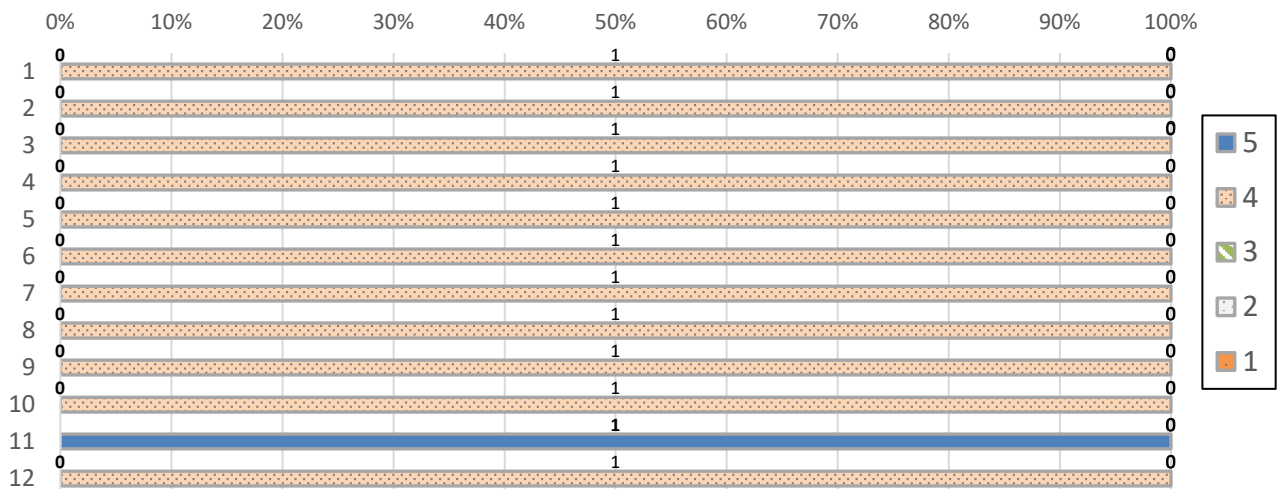
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	33511
授業科目名	航空工学
担当者	麻生 茂
所属	機械工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	4

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



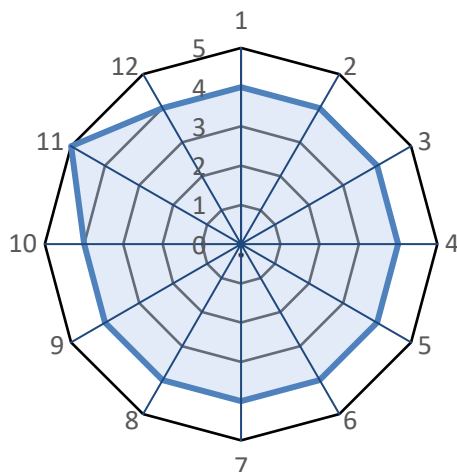
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

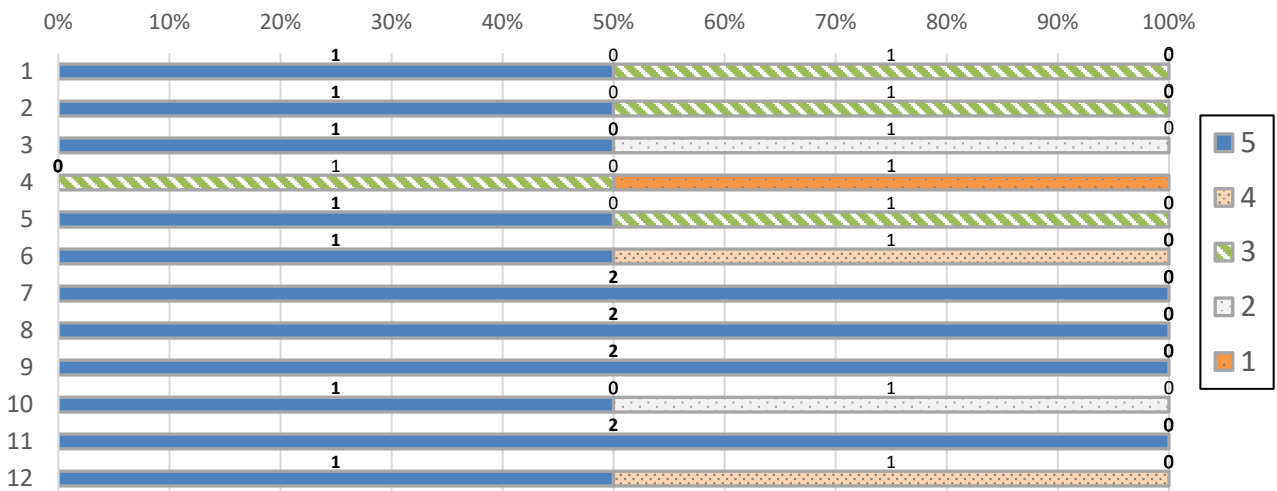
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32253
授業科目名	機械力学Ⅱ
担当者	黒田 勝彦
所属	機械工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	2
対象者数	18

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



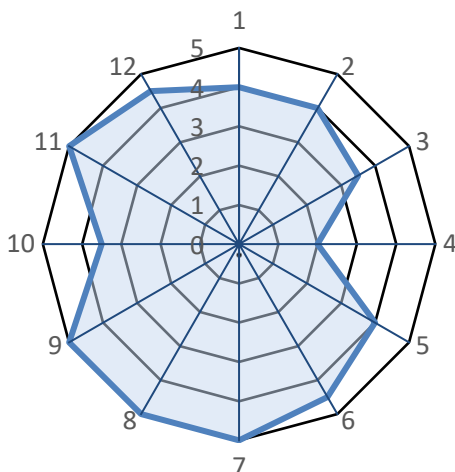
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
回答者数2のため評価がよくわからないが、講義内容は難しかったため相当内容を減らしたが理解不能であったと思われる。予習・復習せずに講義を聞くだけで理解できるほど簡単な講義ではない。

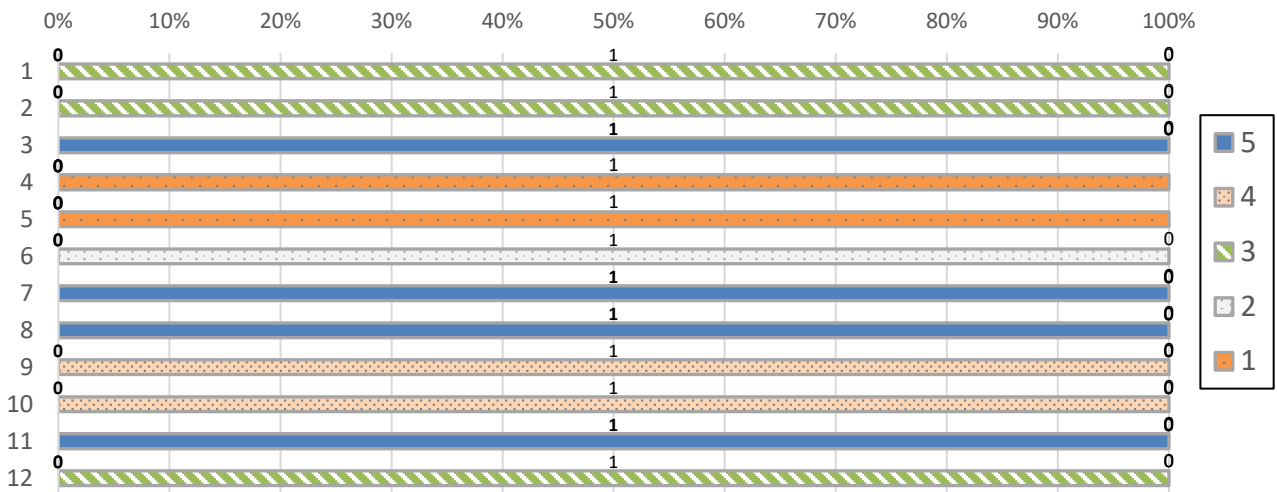
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	33250
授業科目名	機械工学ゼミ
担当者	黒田 勝彦
所属	機械工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	15

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



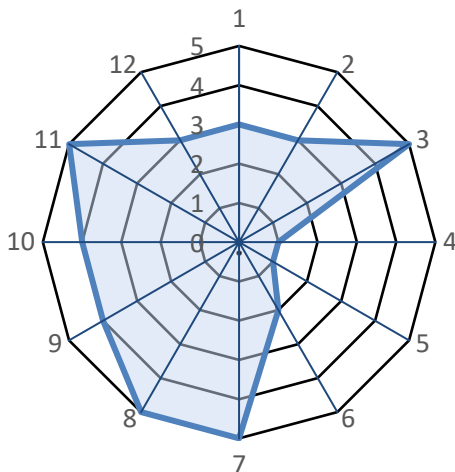
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
各研究室の紹介、4年卒論中間・本審査の聴講レポート、各研究室への仮配属後の各種レポートで構成される。仮配属後の各種レポートがきつかったようであるが、回答者数が少ないために評価がよくわからない。

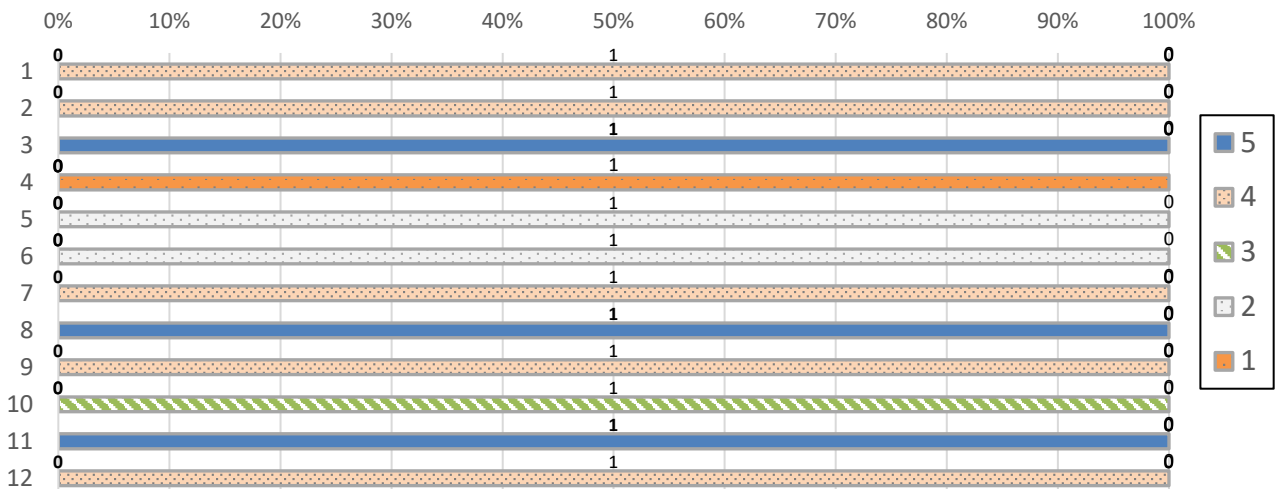
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	33254
授業科目名	メカフォーラムⅢ
担当者	黒田 勝彦
所属	機械工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	15

質問項目

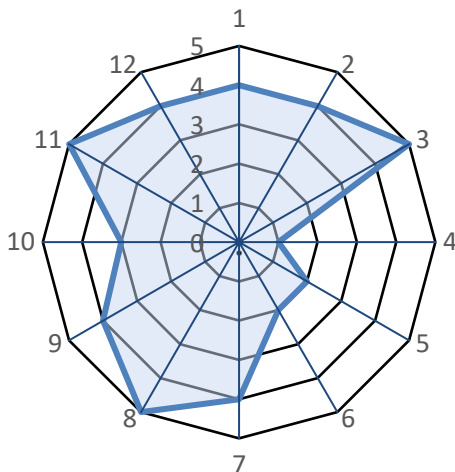
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

実習科目であり、内容を早め早めに進ませて、ある程度計画どおりに終えることができたが、対象に個体差があるために文句を言う学生もいたため、ひどい評価になったものと思われる。

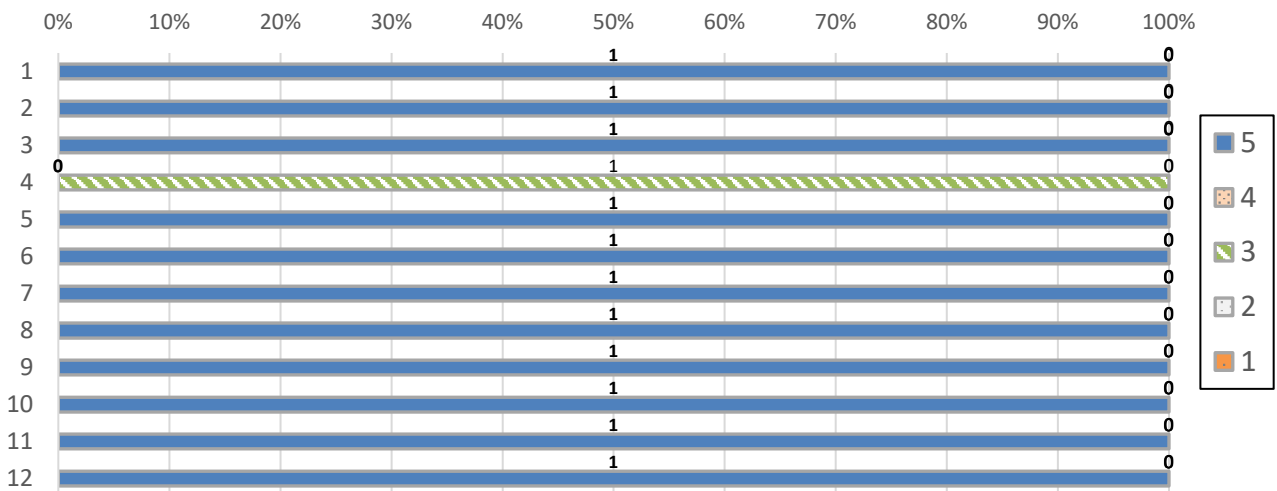
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32254
授業科目名	材料力学Ⅱ
担当者	岡田 公一
所属	機械工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	18

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



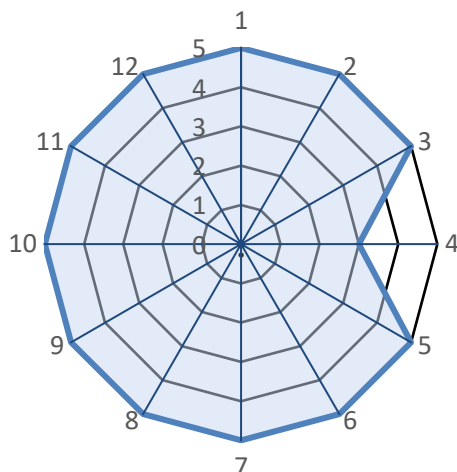
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>回答数が少なすぎて分析が難しいが、この結果だけを見ると概ね好評のようだ。自由記述で「時間通り終わらない事があった。時間通り終わってほしい。」とあったので、きちんと時間内で終わるようにしたい。</p>

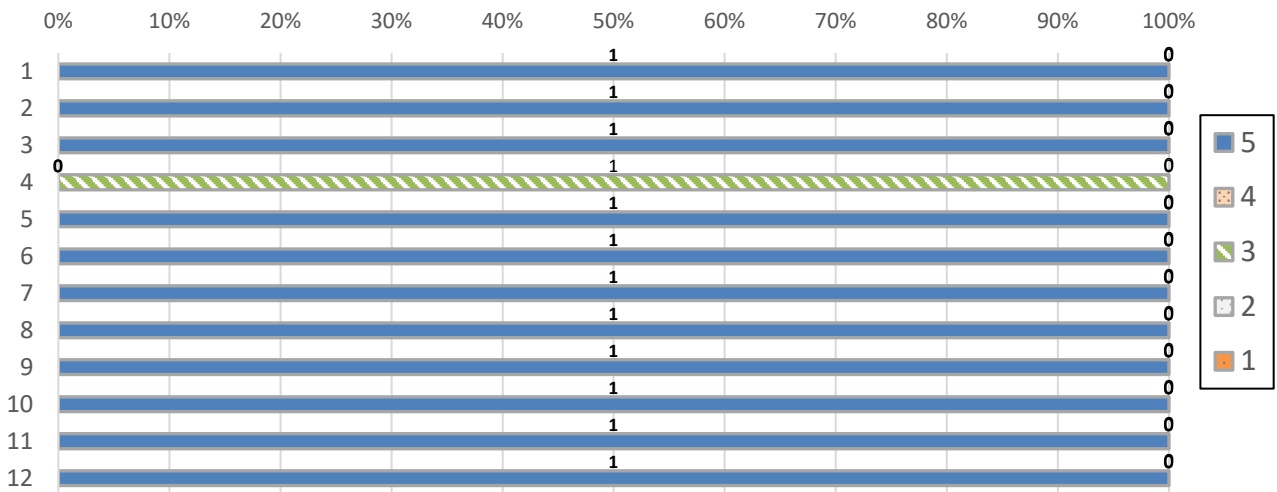
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32255
授業科目名	機械工学演習 I
担当者	岡田 公一
所属	機械工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	16

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



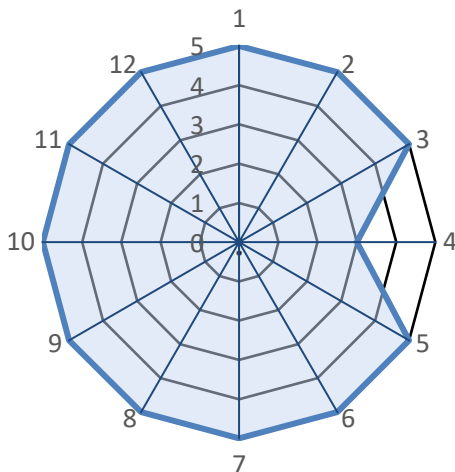
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
回答数が少なすぎて分析が難しいが、この結果だけを見ると概ね好評のようだ。

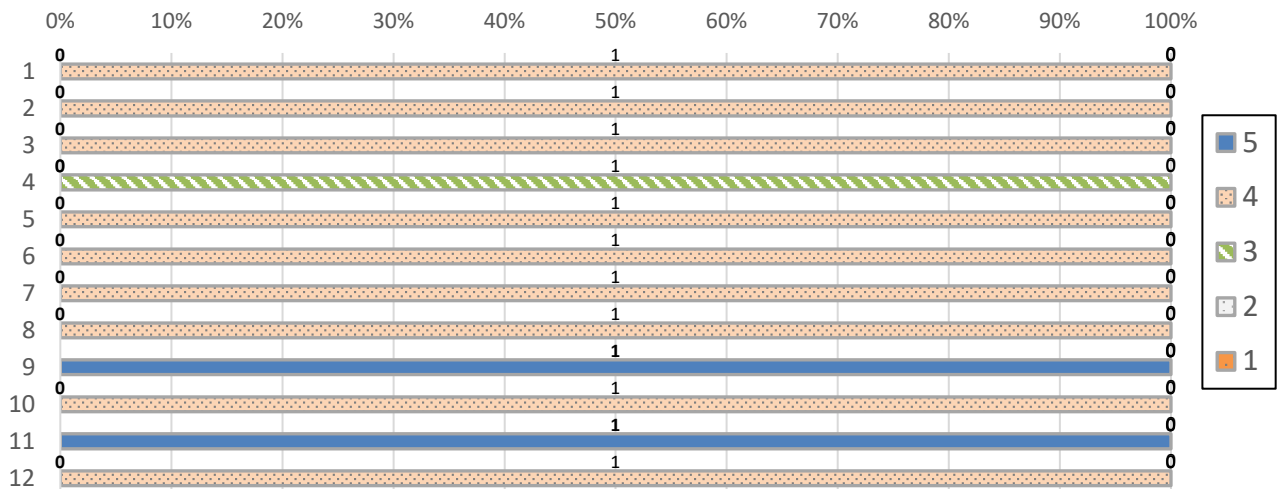
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	33257
授業科目名	材料強度学
担当者	岡田 公一
所属	機械工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	10

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



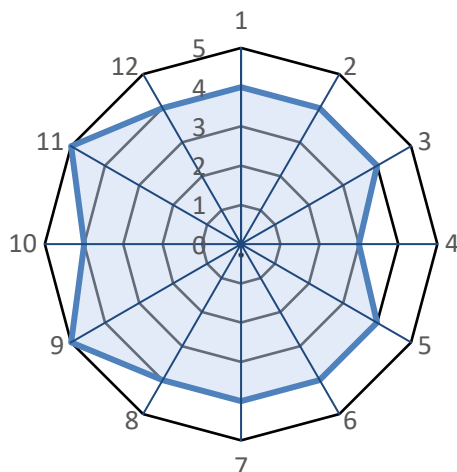
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
回答数が少なすぎて分析が難しいが、この結果だけを見ると概ね好評のようだ。全体的にもう少しレベルを上げたい。

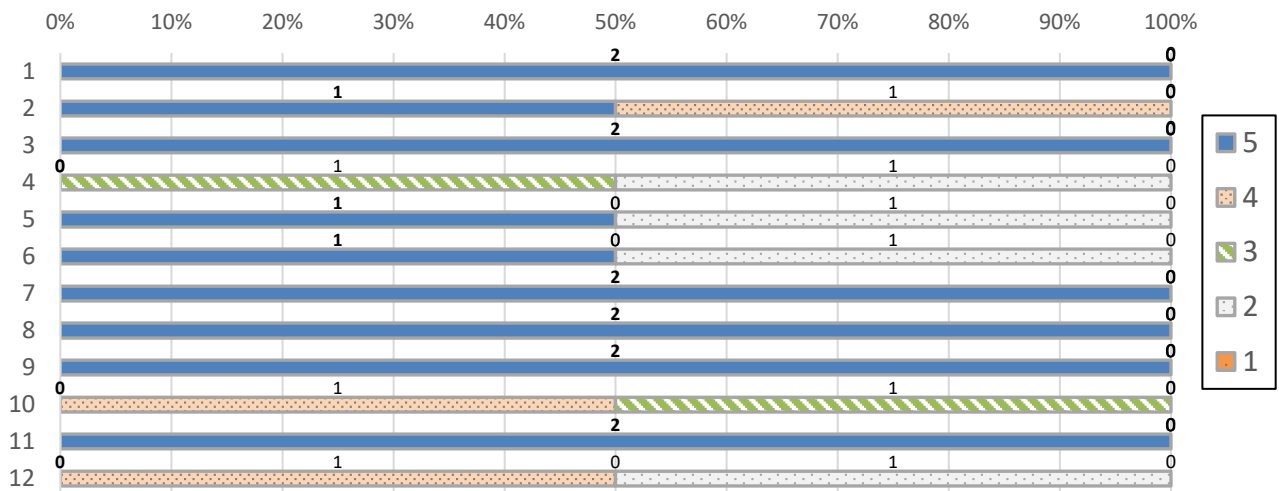
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32257
授業科目名	工業熱力学
担当者	松川 豊
所属	機械工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	2
対象者数	26

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



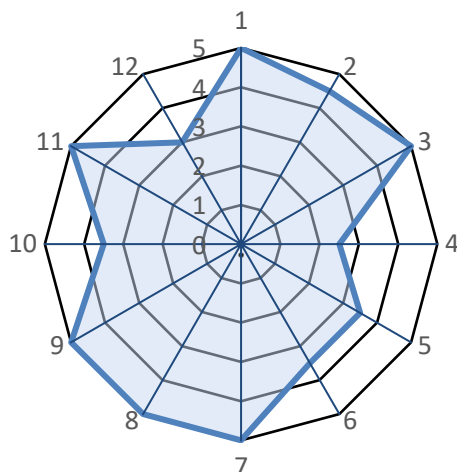
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

回答者数が少ないですが、全体的には良い評価だったもようです。説明の分かりやすさ等は個人差が大きいようですが、さらに分かりやすくしたいと思います。

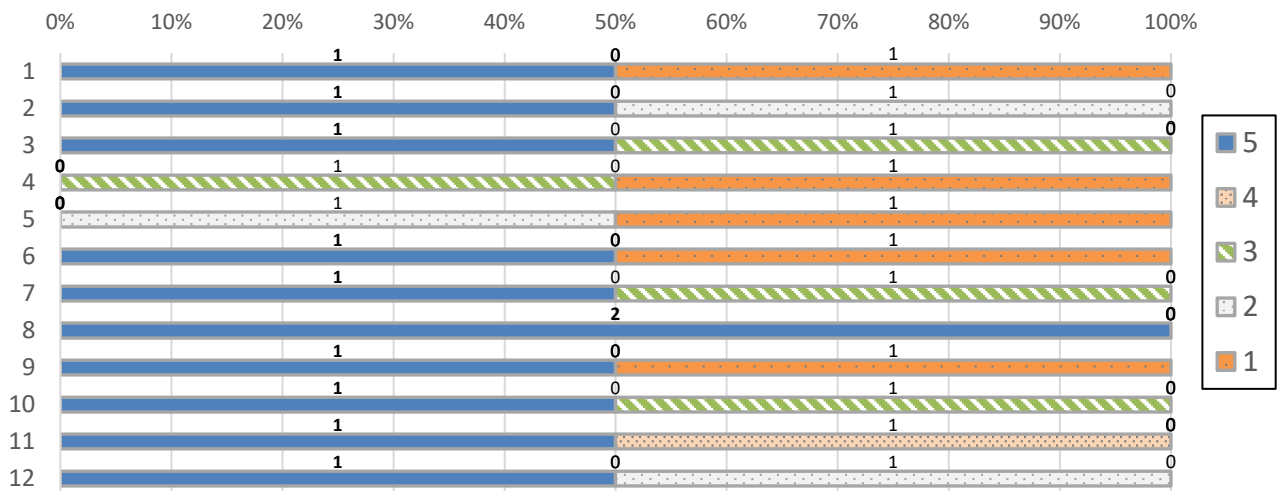
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	31253
授業科目名	機械CAD
担当者	本田 巖
所属	機械工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	2
対象者数	8

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



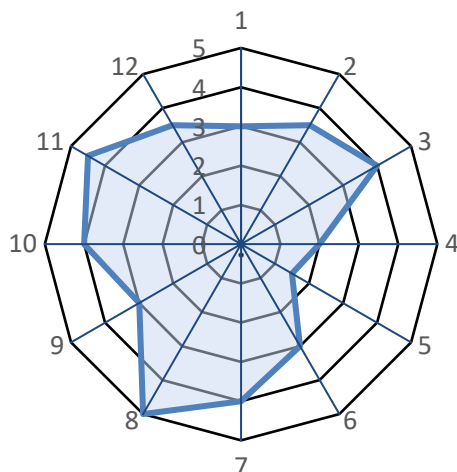
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

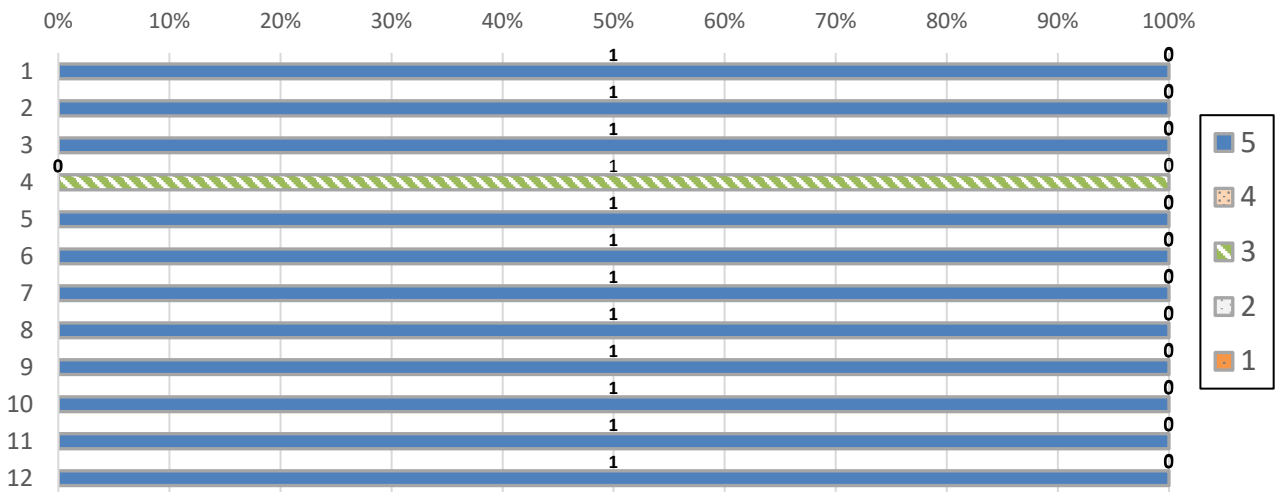
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32252
授業科目名	機械工学実験 I
担当者	本田 巖
所属	機械工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	20

質問項目

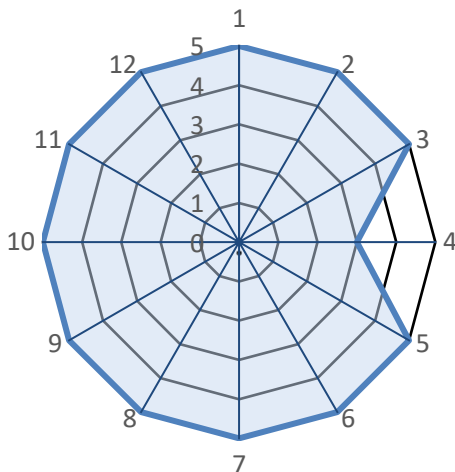
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

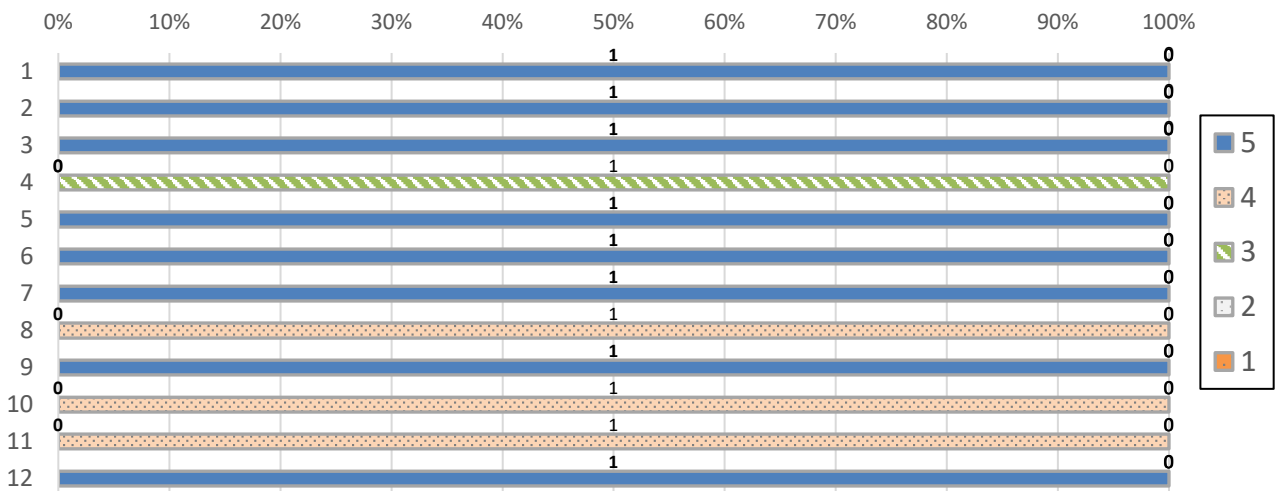
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	33660
授業科目名	流体機械
担当者	坂口 大作
所属	機械工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	10

質問項目

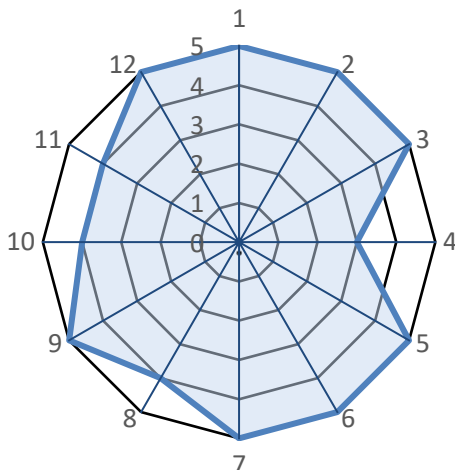
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

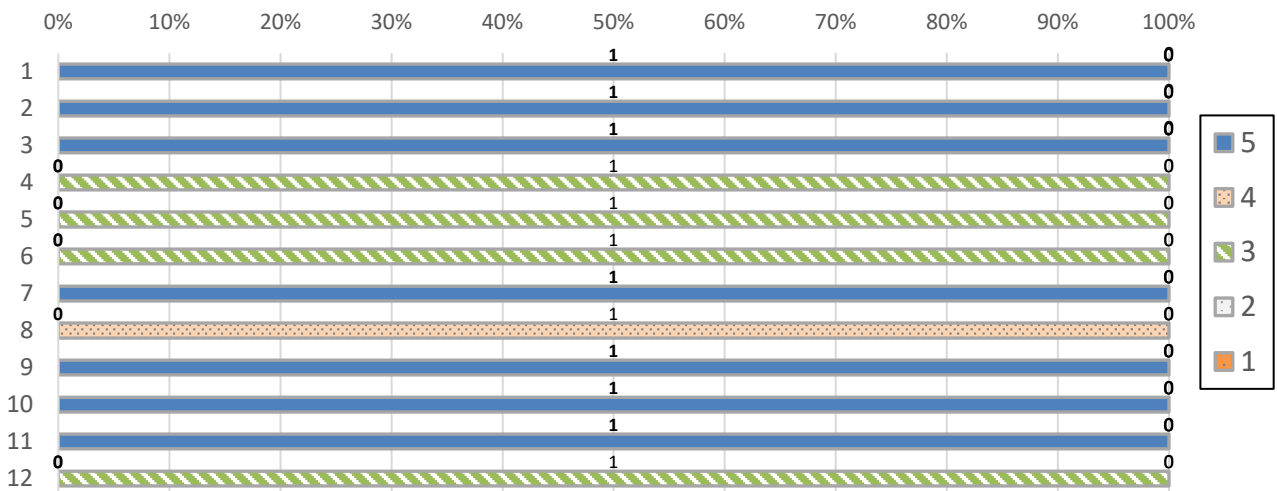
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32655
授業科目名	流体工学Ⅱ
担当者	林 秀千人
所属	機械工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	17

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



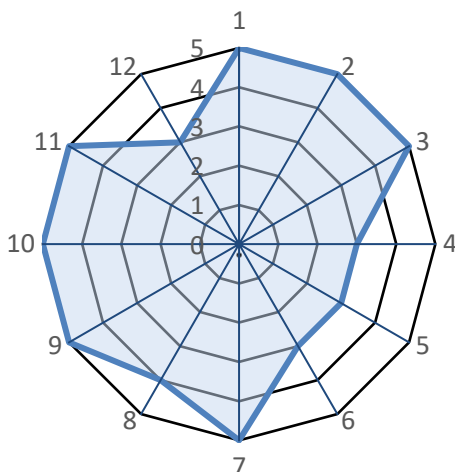
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

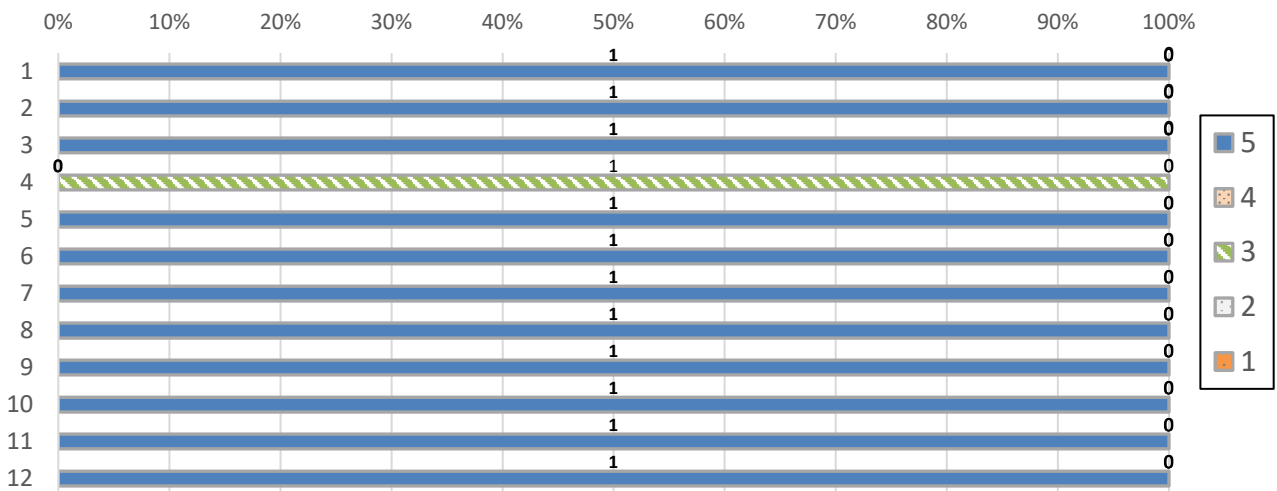
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32251
授業科目名	機械材料学
担当者	鎌田 政智
所属	機械工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	20

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



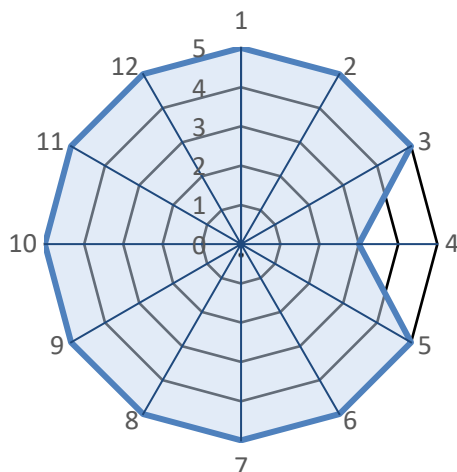
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

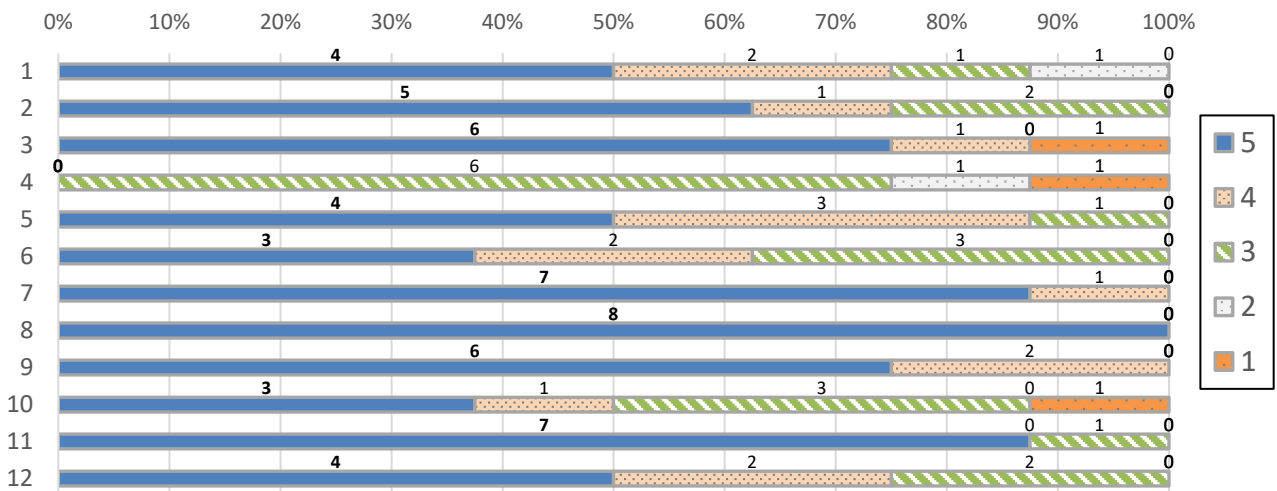
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	41102
授業科目名	建築製図A
担当者	山田 由香里
所属	建築学

調査実施日	2022年7月
回答者数	8
対象者数	35

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



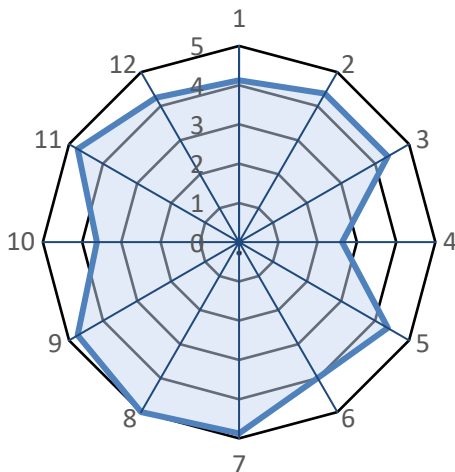
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>回答者が受講者の1/4で、講義に熱心な学生ほど回答してくれていると考える。その中で、どの項目も平均4.0以上の回答を得たので、学生の満足度は80%は得ていたとして及第と評価する。</p> <p>自由記述も高評価をえた。</p> <p>2022年度は、製図台同士の距離を充分に取り、安全に製図講義ができる環境にあった。通常の対面講義にほぼ戻ることができ、教員の負担もかなり軽減された。</p>

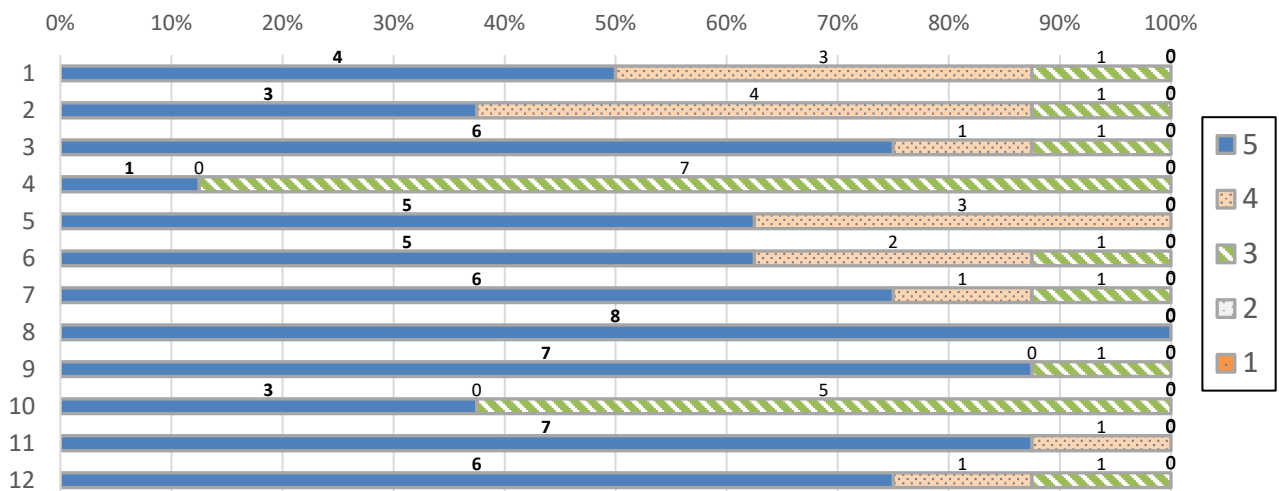
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	41103
授業科目名	建築概論
担当者	山田 由香里
所属	建築学

調査実施日	2022年7月
回答者数	8
対象者数	34

質問項目

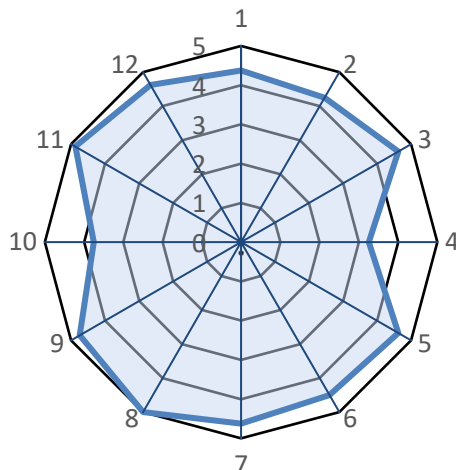
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>回答者が受講者の1/4で、講義に熱心な学生ほど回答してくれていると考える。その中で、どの項目も平均4.0以上の回答を得たので、学生の満足度は80%は得ていたとして及第と評価する。</p> <p>教育は、学生と教員の歯車がうまく噛み合うと、相乗効果が高い。それを実感できる年だった。</p>

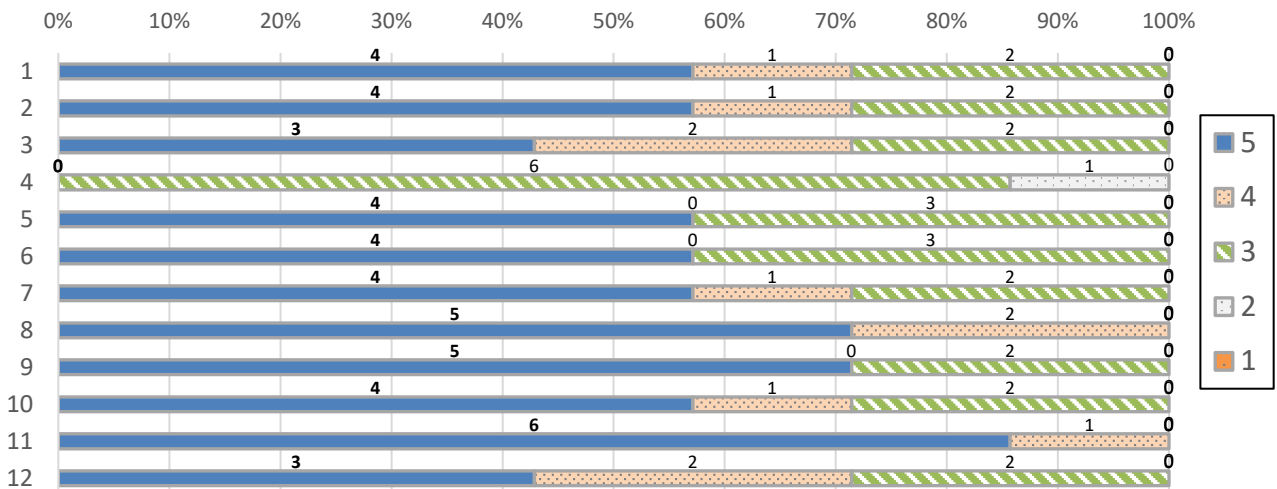
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	42103
授業科目名	建築材料
担当者	山田 由香里
所属	建築学

調査実施日	2022年7月
回答者数	7
対象者数	33

質問項目

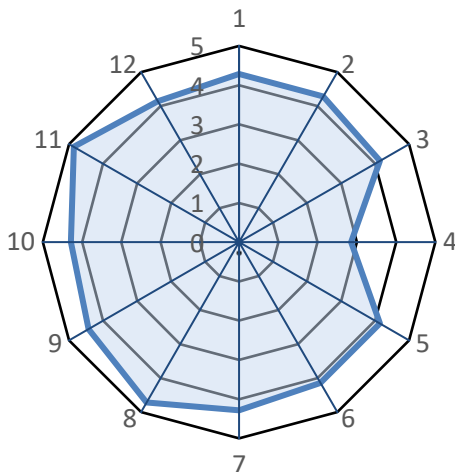
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

回答者が受講者の1/5で、講義に熱心な学生ほど回答してくれていると考える。その中で、どの項目も平均4.0以上の回答を得たので、学生の満足度は80%は得ていたとして及第と評価する。

建築材料は、前任者から4年前に引き継いだ講義で、どの教科書がよいかと手探りが続いていたが、ようやく講義スタイルとして一応の姿が整ったと考える。

本来ならば、建築材料実験の講義と一緒に進行できるとよいのだが、教員数の削減とともに建築材料実験の講義も廃講になった。1昨年度に課題にしていた、材料実験動画などを入手し、動画で実験の様子を見せることができた。理解が進んだと考える。

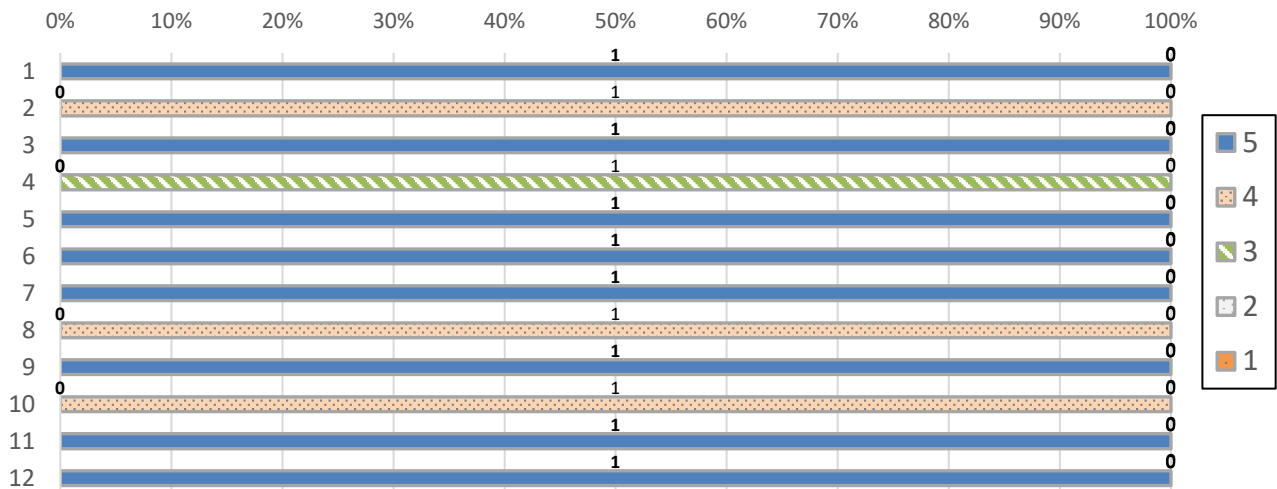
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43103
授業科目名	住生活文化論
担当者	山田 由香里
所属	建築学

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	10

質問項目

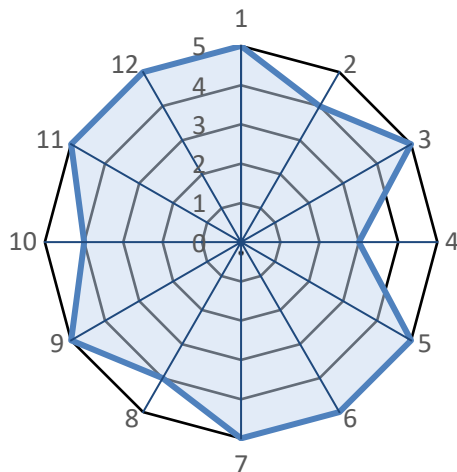
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
回答者が1名なので考察しにくいですが、高評価を得た。 今年度の住生活文化論は、長崎の町家の実測調査とリノベーション案立案を実施した。実際に町に出て、学生と建築を見ることは大変楽しく、充実していた。

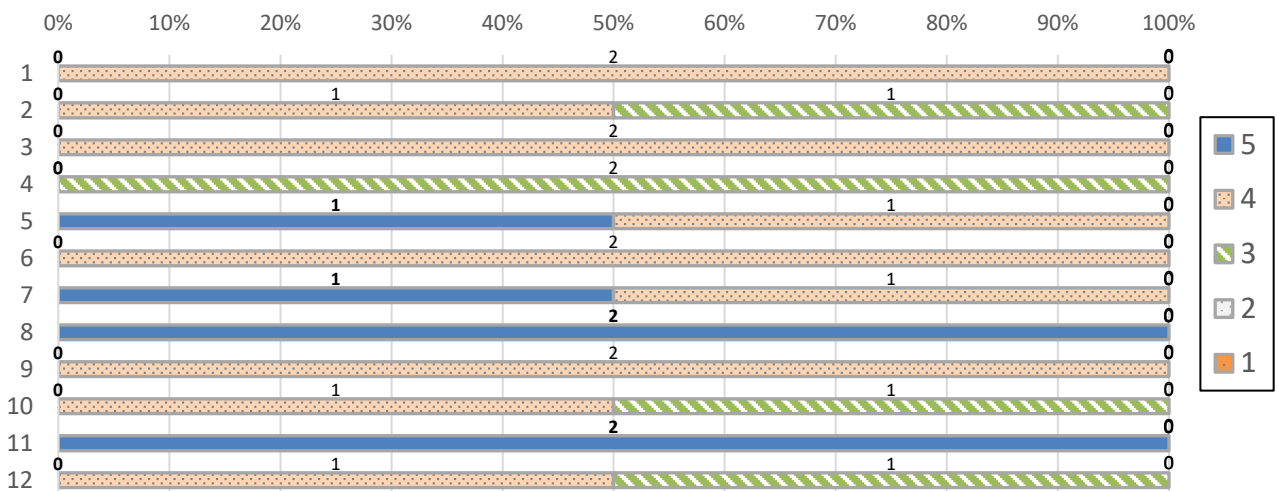
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43106
授業科目名	西洋建築史
担当者	山田 由香里
所属	建築学

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	39

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



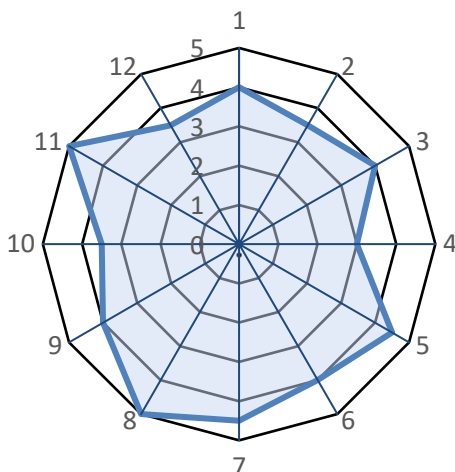
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

回答者が2名なので考察しにくいですが、ほぼ高評価を得た。

コロナ禍以降、見学旅行が難しいからこそ、講義を大切にしたいと、スライド内容や話す内容を見直した。それが評価を得たと考える。西洋建築史上、ルネサンスの誕生は、大航海時代における船の行き来がもたらしたペスト流行が引き金になっているなど、現代につながる話が多い。建築史の枠を超えて、そんな話のできたのが有意義であった。

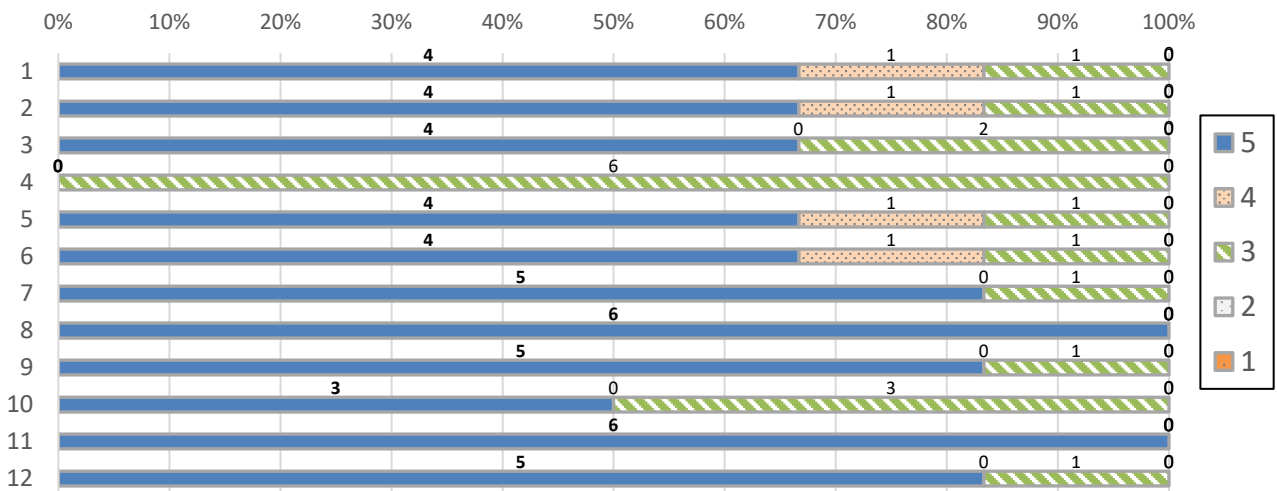
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43108
授業科目名	建築計画B
担当者	橋本 彼路子
所属	建築学

調査実施日	2022年7月
回答者数	6
対象者数	32

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



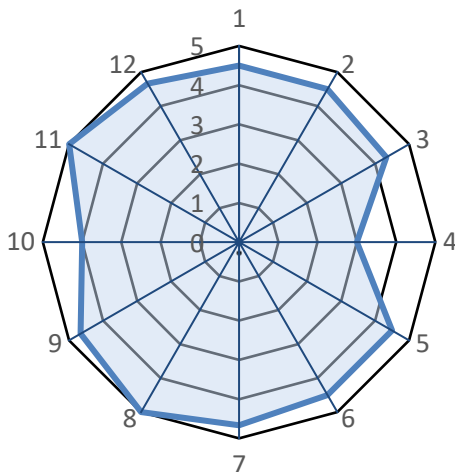
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>建築計画は、幅の広く奥の深い学問です。まずは深淵の学問の入口なので、先に進めて行くことが難しくならないように分かりやすくすることが第一になります。建築学を学ぶことに興味や関心を持ち、進むべき方向性と関連付けながら、「主体的な学び」が実現できるように指導を続けます。</p>

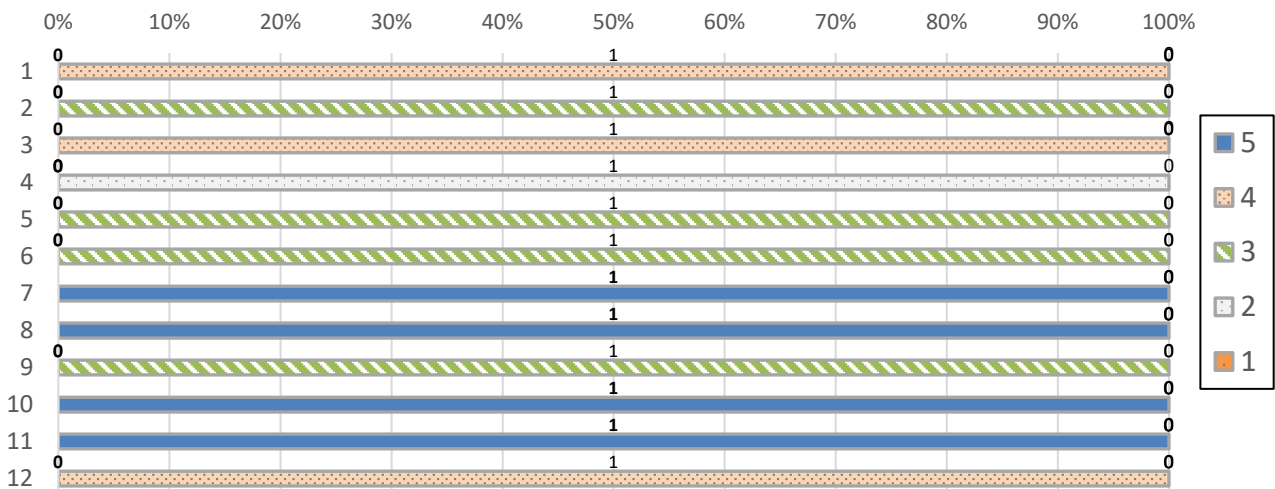
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	42106
授業科目名	構造力学ⅡA
担当者	藤田 謙一
所属	建築学

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	36

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



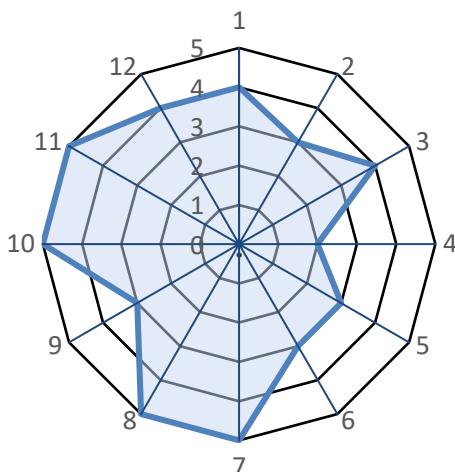
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

回答者が1名のため、何とも言えません。
Q4については、授業内容が難しかったものと受け止めます。前年度実施の構造力学のどの部分が該当しているのかを注意しながら内容を進めたいと考えます。

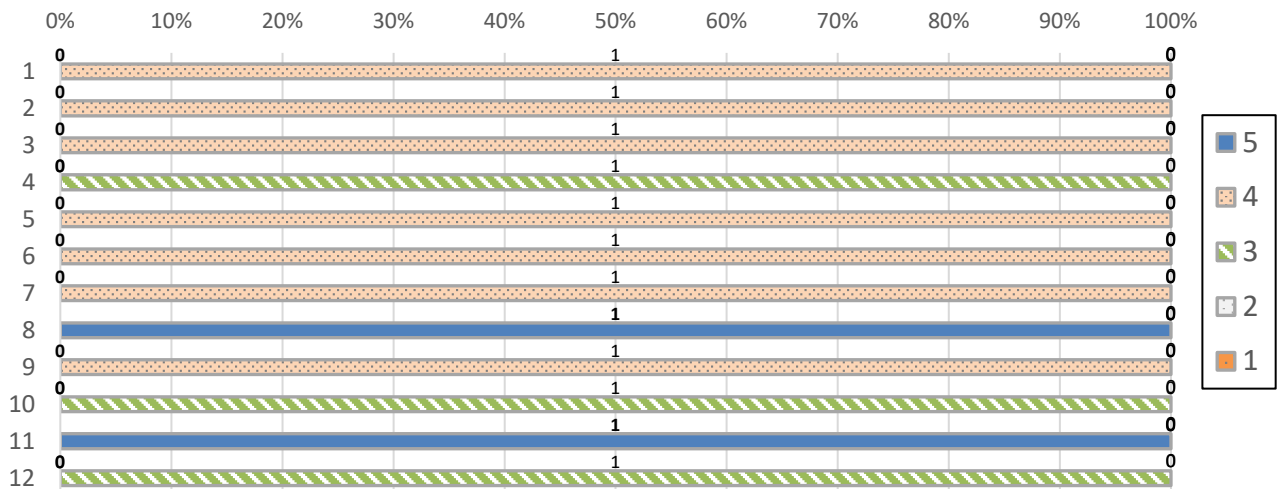
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43107
授業科目名	鉄筋コンクリート構造
担当者	藤田 謙一
所属	建築学

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	43

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



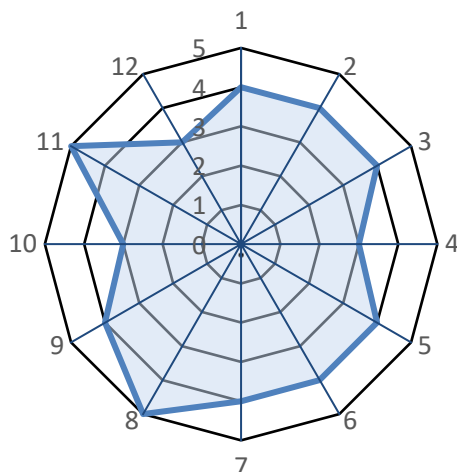
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

回答者が1名のため何とも言えません。
 専門的な特色の濃い科目のため、初めて目にするもの
 耳にすることが多い内容であったと思います。
 Q4については、授業難度と量が適切であったという回
 答から2023年度も同じレベルで進めていこうと考えま
 す。

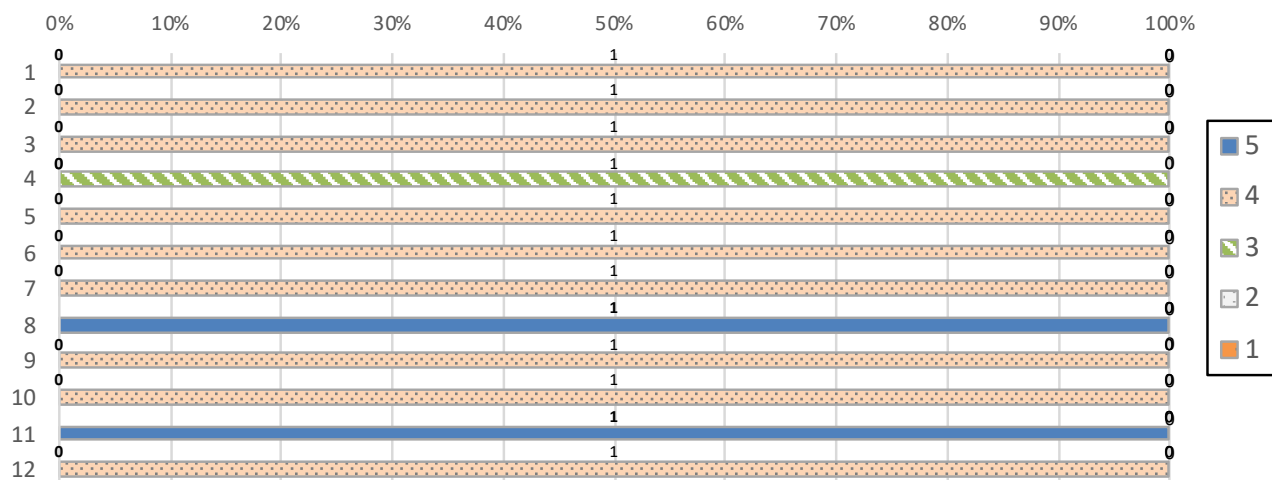
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43110
授業科目名	建築設計製図SA
担当者	福島 智子
所属	建築学

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	31

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



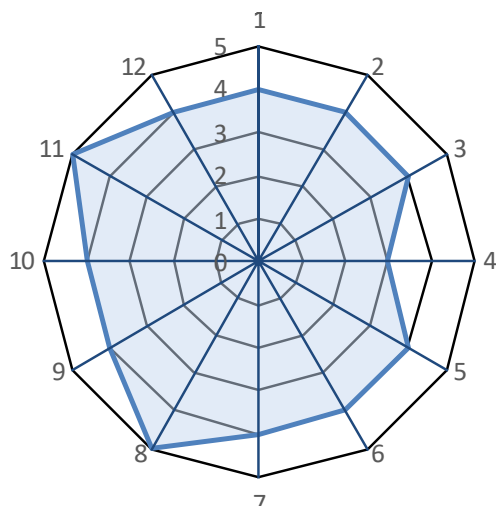
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

回答者数が少ないので回答結果からの現状分析がしにくいので自己判断を含めて記載致します。設計製図Sは学生が持つ創造性を高める為の講義であり、決まった答えがある科目ではないので、どうしても学生本人のやる気に頼るところが多くあります。実践で設計業務を生業としている講師の立場から、社会に出てからも通用できる創造力や設計スキルを多く吸収して貰えるように、引き続き努力していきたいと考えます。

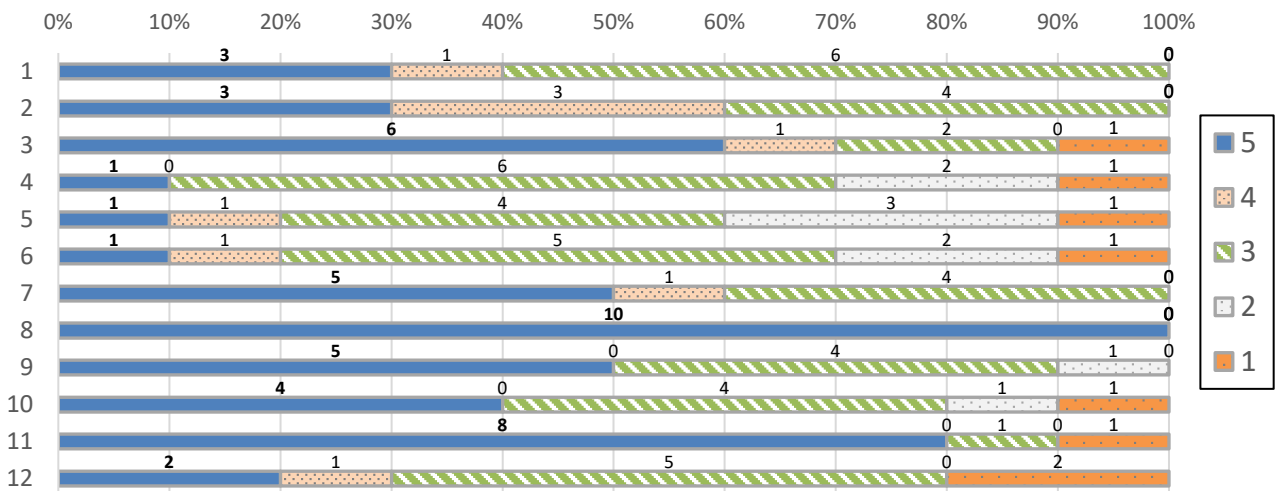
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	41105
授業科目名	図学
担当者	李 桓
所属	建築学

調査実施日	2022年7月
回答者数	10
対象者数	50

質問項目

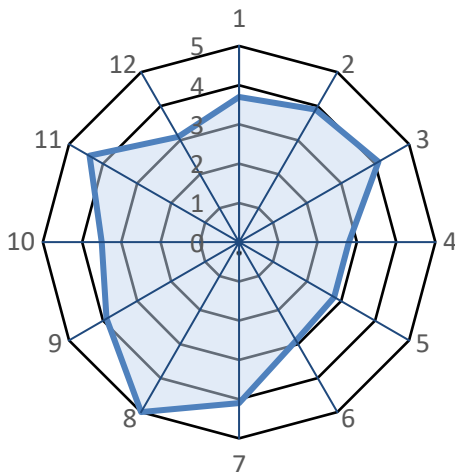
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

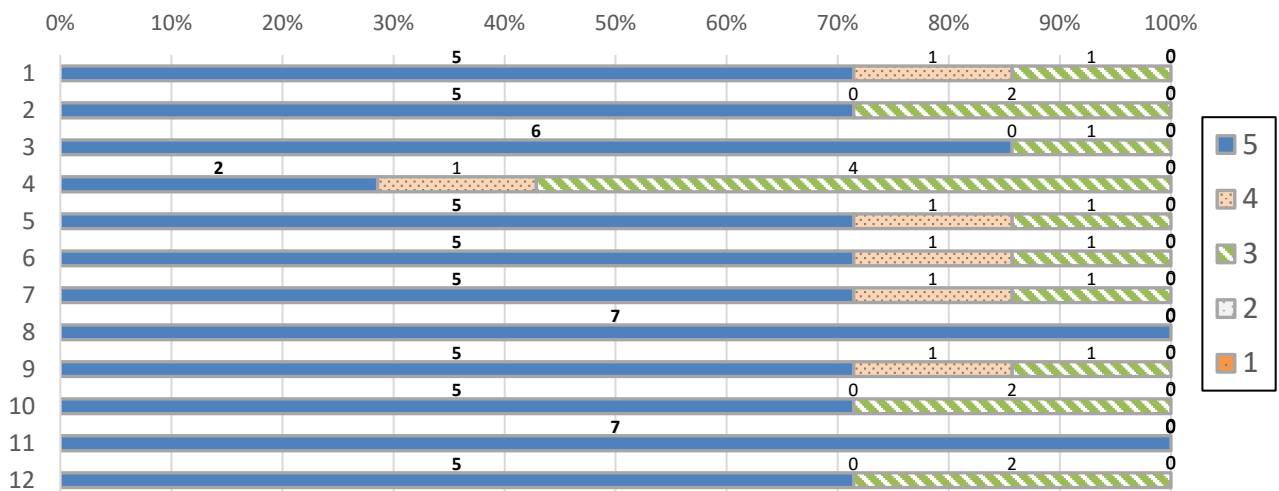
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	41106
授業科目名	工学フォーラム(建)
担当者	李 桓
所属	建築学

調査実施日	2022年7月
回答者数	7
対象者数	37

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



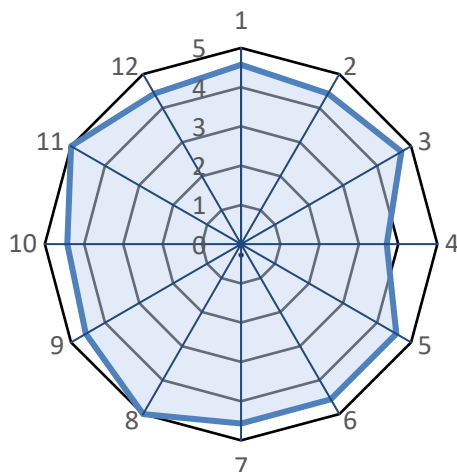
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

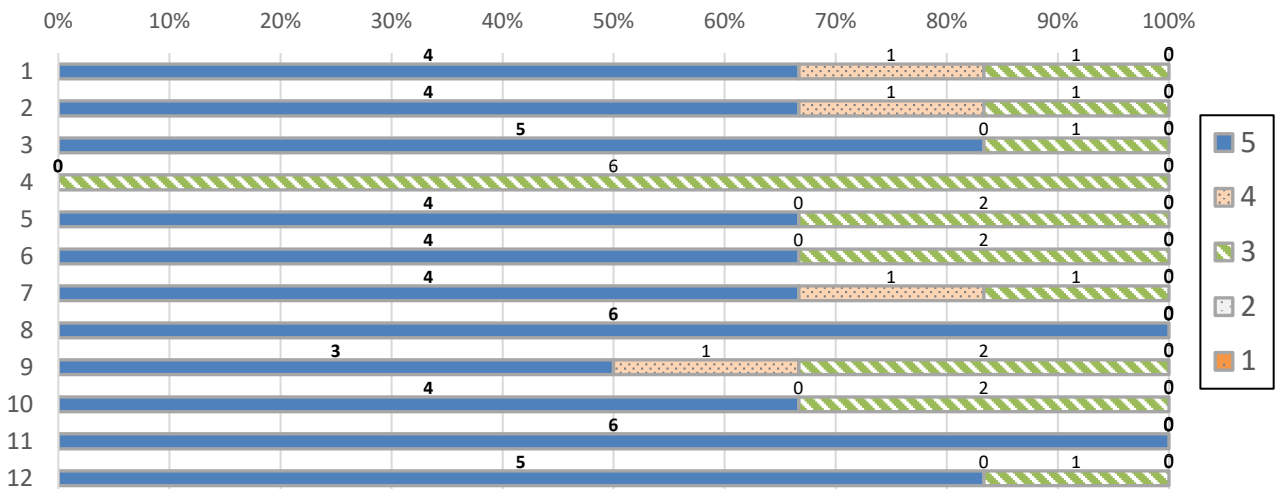
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	42104
授業科目名	建築設計製図 I A
担当者	李 桓
所属	建築学

調査実施日	2022年7月
回答者数	6
対象者数	29

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



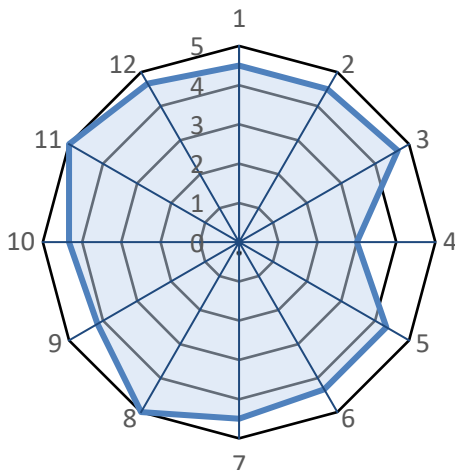
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

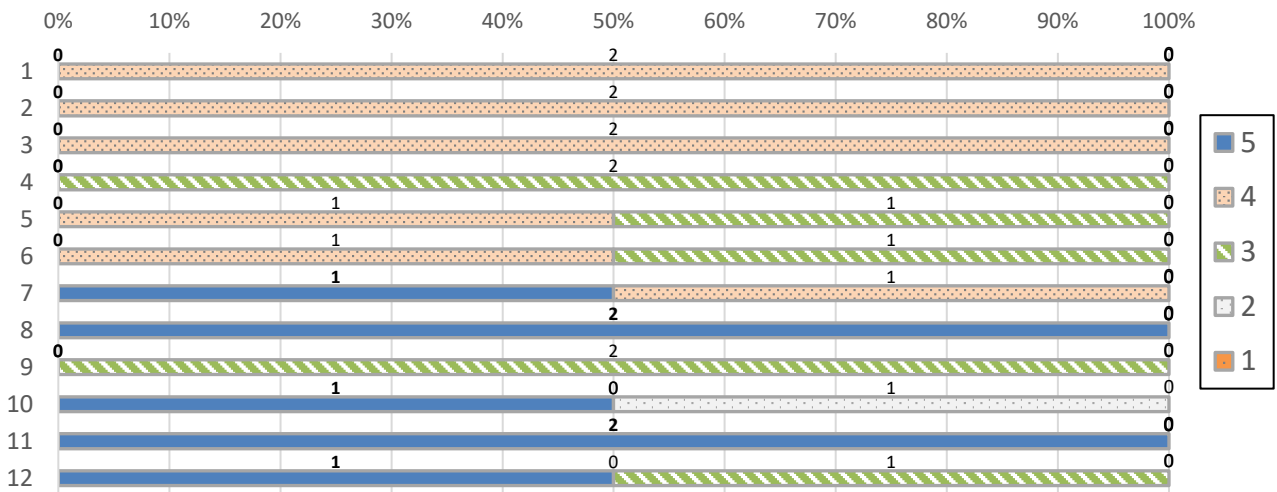
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43102
授業科目名	都市計画
担当者	李 桓
所属	建築学

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	43

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



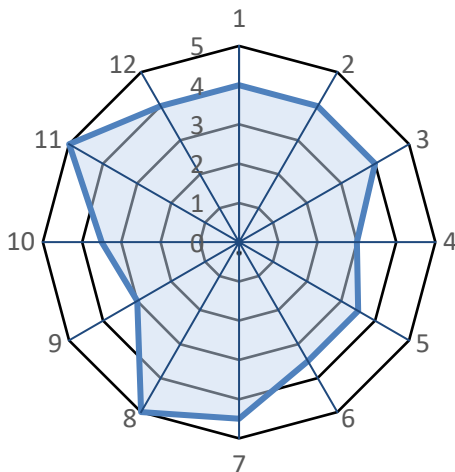
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

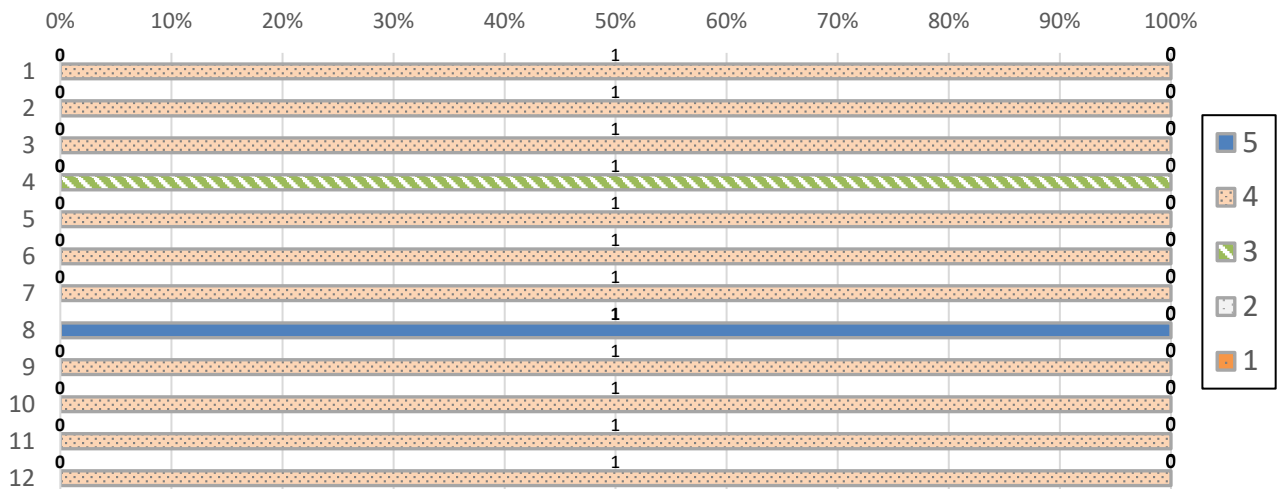
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43104
授業科目名	建築設計製図ⅡA
担当者	李 桓
所属	建築学

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	45

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



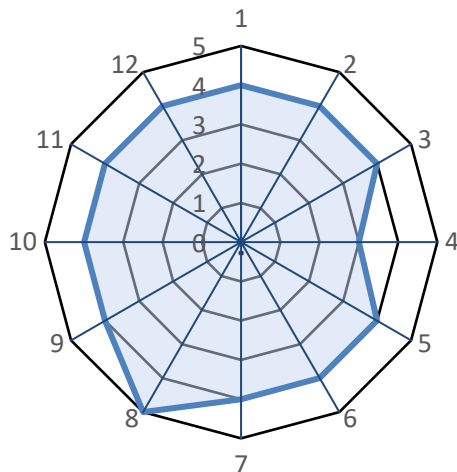
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

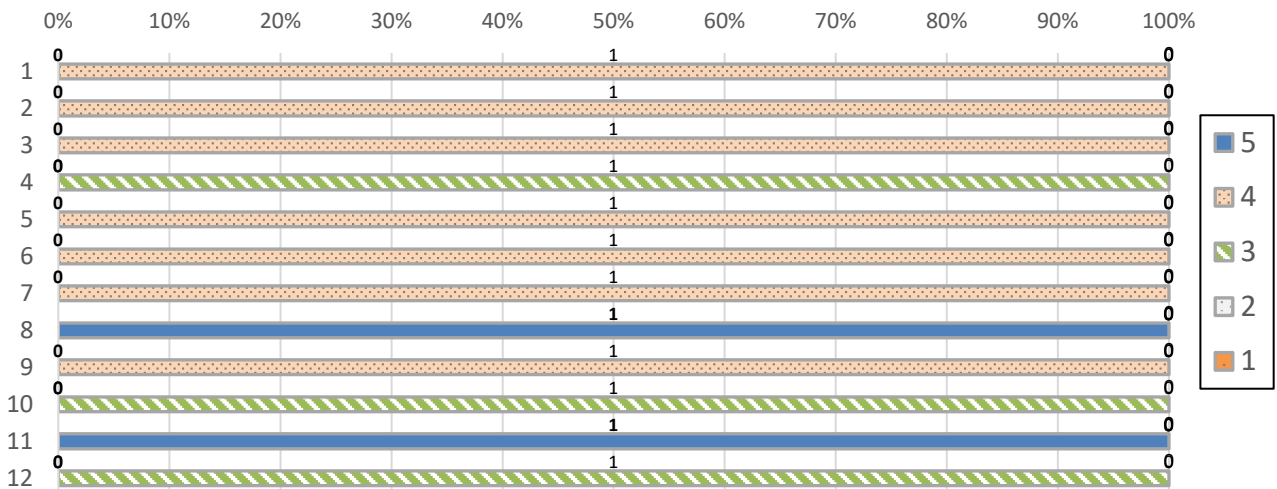
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43112
授業科目名	建築設計製図 I A【再】
担当者	李 桓
所属	建築学

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	3

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



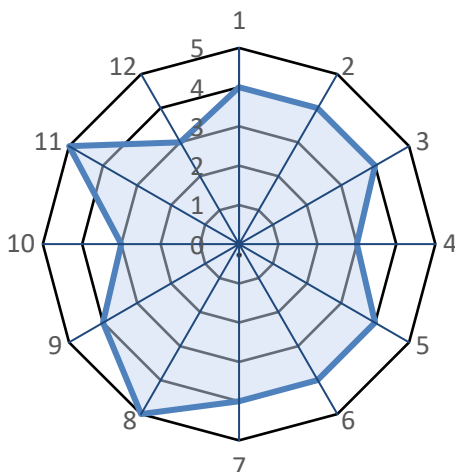
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

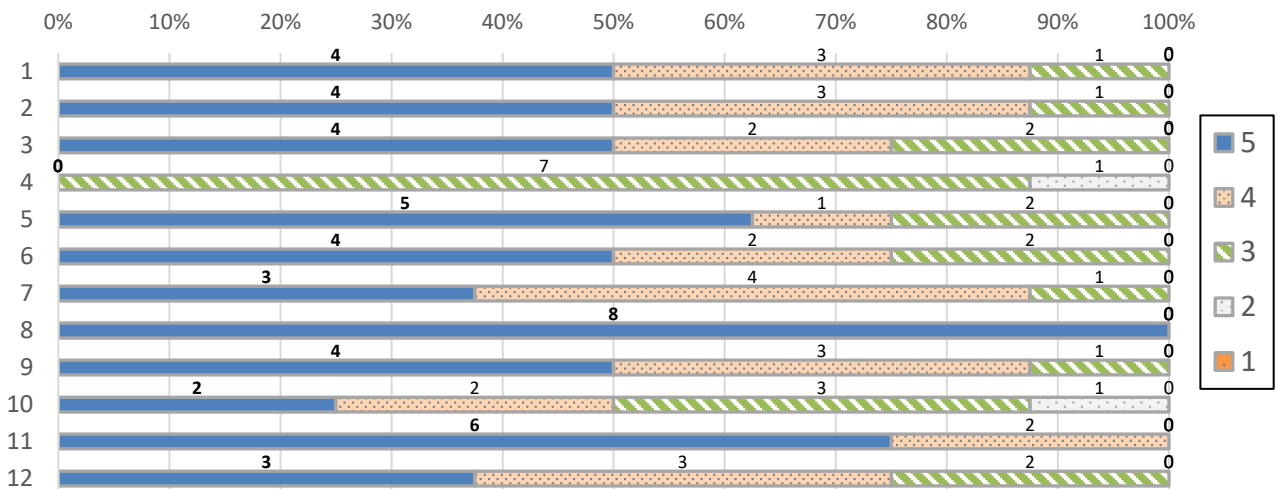
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	42101
授業科目名	環境工学 I
担当者	田中 翔大
所属	建築学

調査実施日	2022年7月
回答者数	8
対象者数	48

質問項目

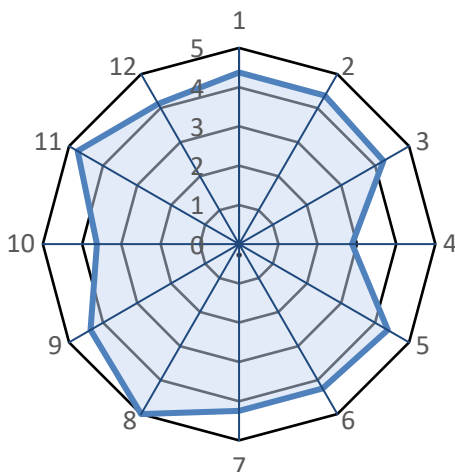
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

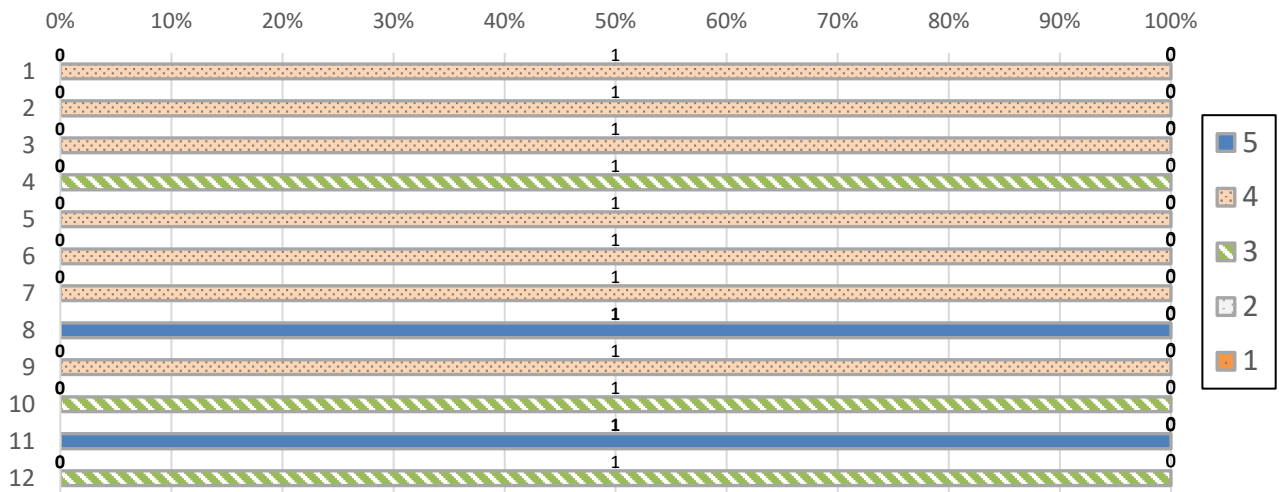
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43105
授業科目名	建築設備基礎
担当者	田中 翔大
所属	建築学

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	49

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



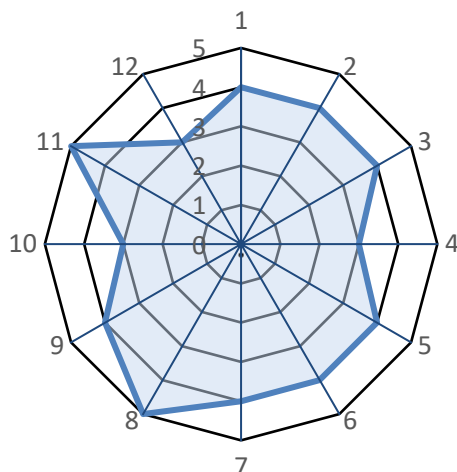
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

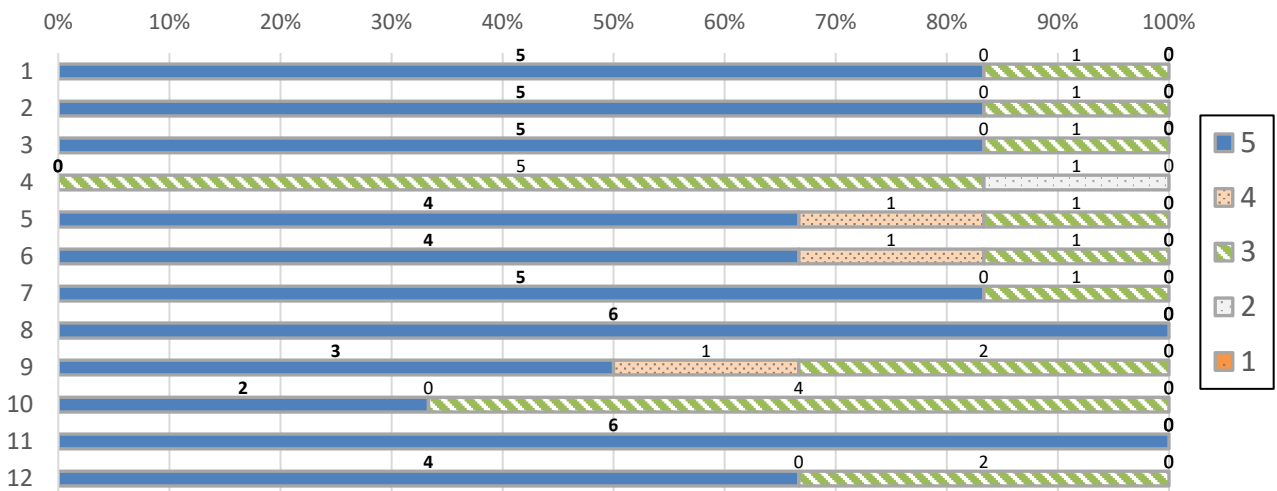
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	42107
授業科目名	木質構造
担当者	川崎 薫
所属	建築学

調査実施日	2022年7月
回答者数	6
対象者数	29

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



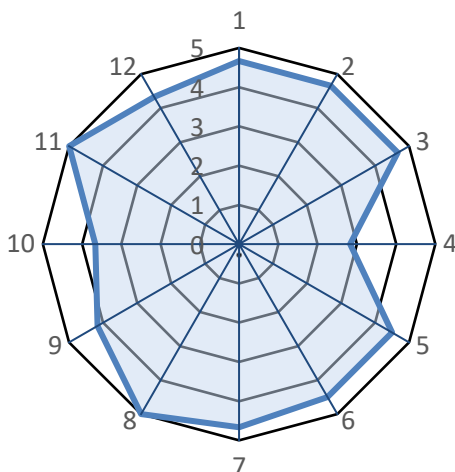
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

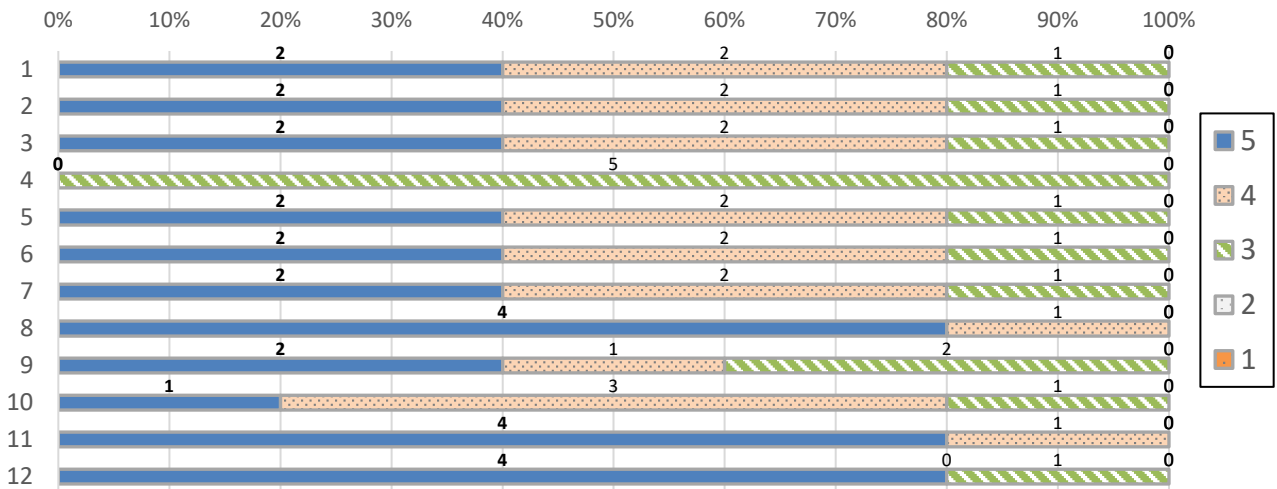
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	42254
授業科目名	建築設計製図 I B
担当者	山田 由香里
所属	建築学

調査実施日	2023年1月
回答者数	5
対象者数	29

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



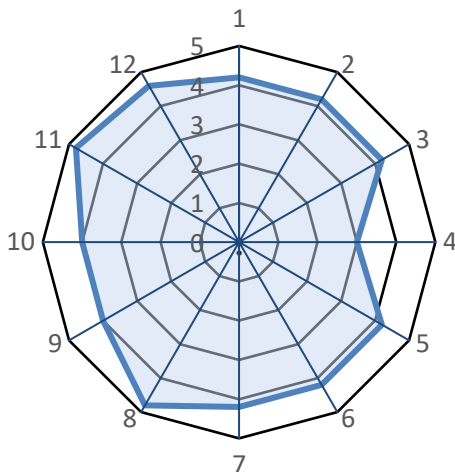
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>回答者が5名なので考察しにくいですが、全体には好評価を得た。回答してくれたのは、設計に熱心に取り組む学生だろう。</p> <p>設計の講義は、学生自身が建築雑誌発表作品などを10作品ほどみて取り組んでくれると、本人の設計力も伸び、教員も教えていて楽しい。ぜひ学生たちには、事前学習として取り組んでほしい。</p>

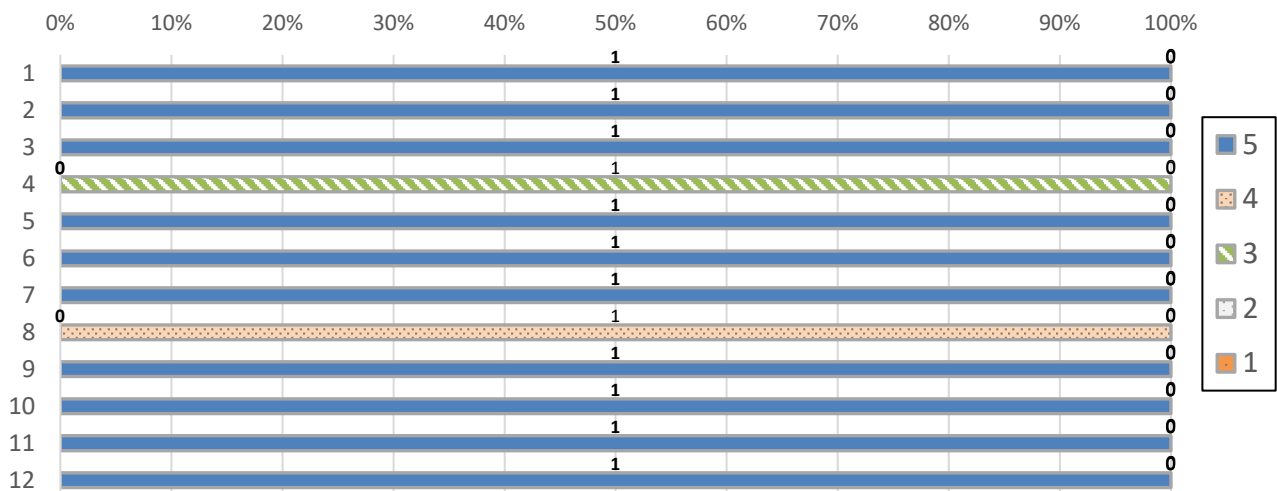
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43258
授業科目名	日本建築史
担当者	山田 由香里
所属	建築学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	40

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



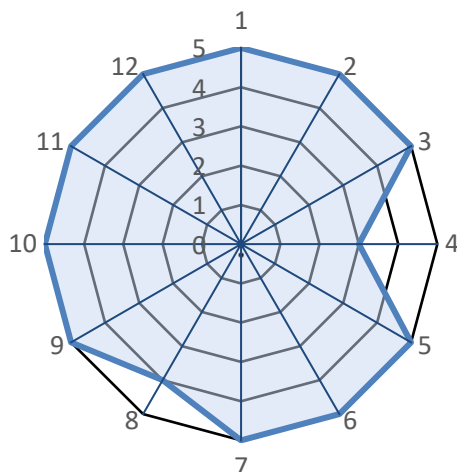
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

回答者が1名なので考察しにくいですが、高評価を得た。コロナ禍以降、見学旅行が難しいからこそ、講義を大切にしたいと、スライド内容や話す内容を見直した。それが評価を得たと考える。

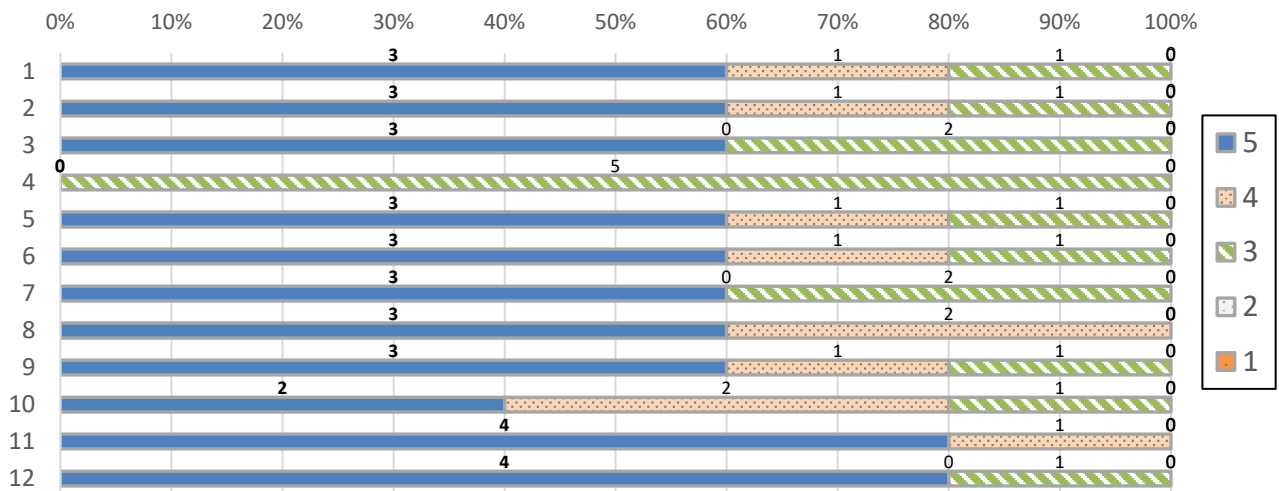
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	42255
授業科目名	建築CAD
担当者	橋本 彼路子
所属	建築学

調査実施日	2023年1月
回答者数	5
対象者数	31

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



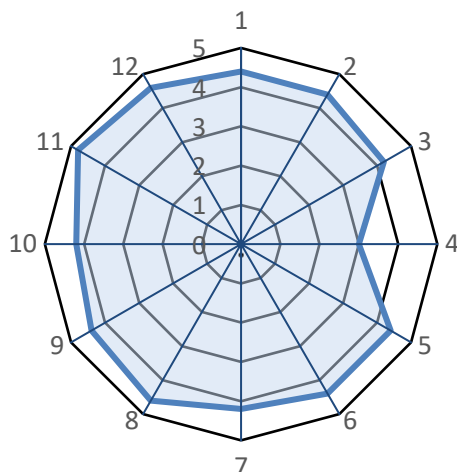
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>CADという作図のツールを習得・活用・探究という学びの過程の中で、他の建築学の知識を相互に関連付けてより深く理解することで、真の学びと興味を持つことができると考えてます。情報を精査し、CADという一見味気ないものから、人間が使う血の通った技術を学ぶ、つまり深い学びにつながっていくことを目標に丁寧に指導していきます。</p>

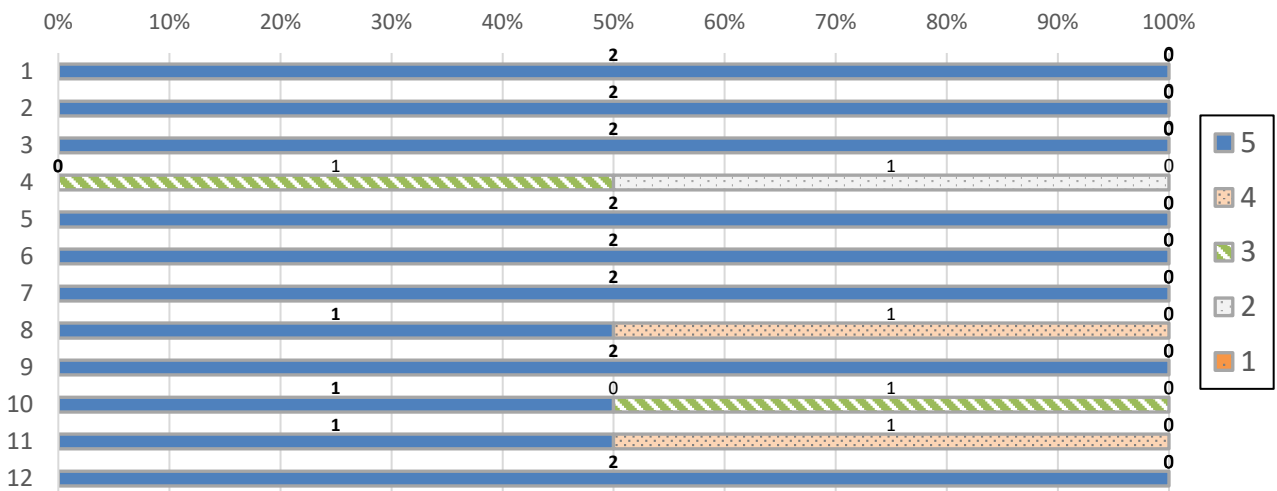
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43113
授業科目名	鋼構造
担当者	藤田 謙一
所属	建築学

調査実施日	2023年1月
回答者数	2
対象者数	40

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



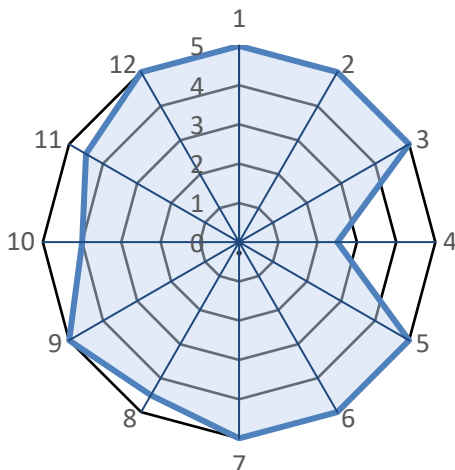
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>回答者2名のため、適切な分析は困難です。 建築の鉄筋コンクリート構造と同じく専門色の強い科目のため、初めての用語が多かったように思えます。授業内容の難易度は幾分高かったようであるため、もう少し噛み砕いた説明するような内容にしたいと考えます。</p>

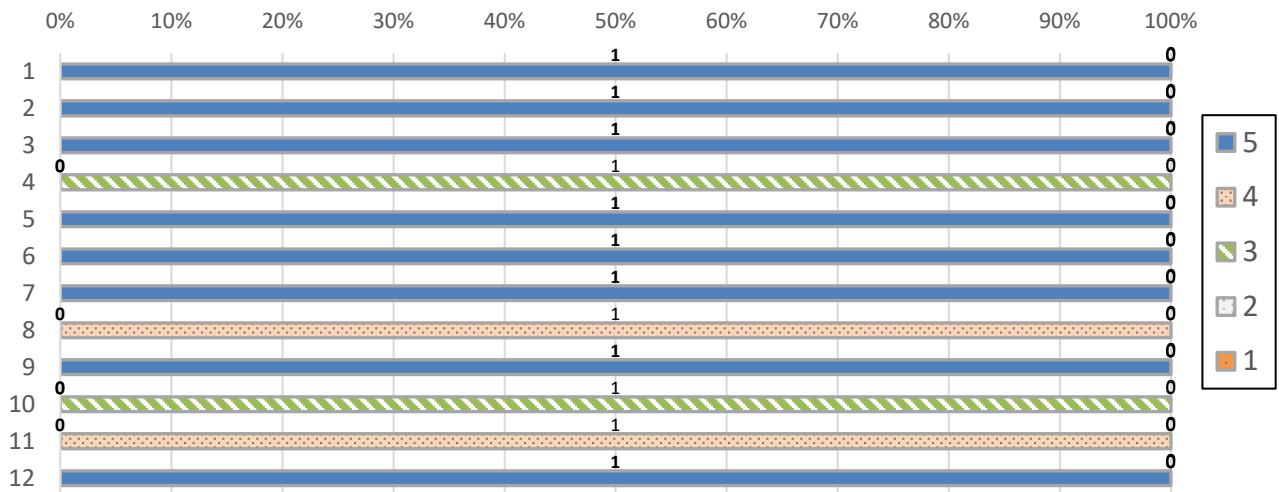
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	42251
授業科目名	構造力学ⅡB
担当者	藤田 謙一
所属	建築学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	30

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



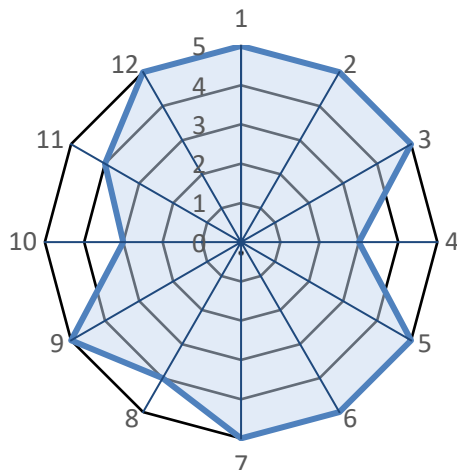
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>回答者が1名のため何とも言えません。 建築構造力学の締めくくりの科目であり、これまでの構造力学の内容から、さらに1歩進んだのものでしたが、Q4については、授業難度と量が適切であったという回答でした。2023年度も同じレベルで進めていこうと考えます。</p>

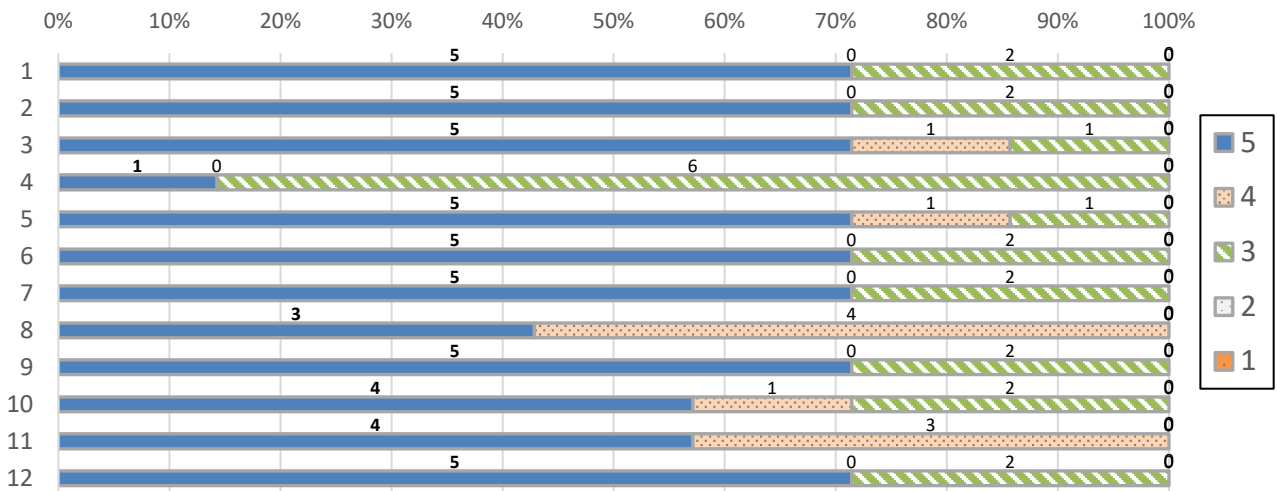
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	42105
授業科目名	建築一般構造
担当者	藤田 謙一
所属	建築学

調査実施日	2023年1月
回答者数	7
対象者数	35

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



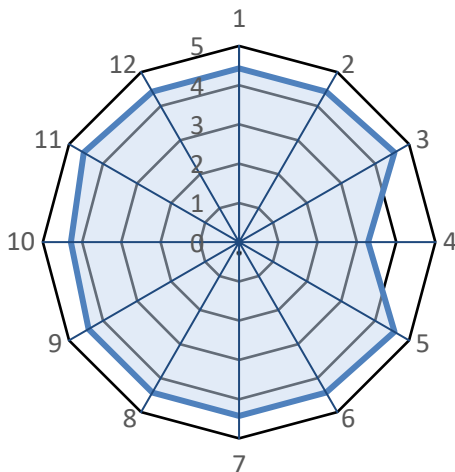
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	
<p>回答数20%ですが、建築の構造分野は、苦手意識を持つ学生が多いのですが、概ね高い評価であったように思えます。2023年度も今回と同じく、図・事例を使う説明を踏襲して進めて行きたいと考えます。</p>	

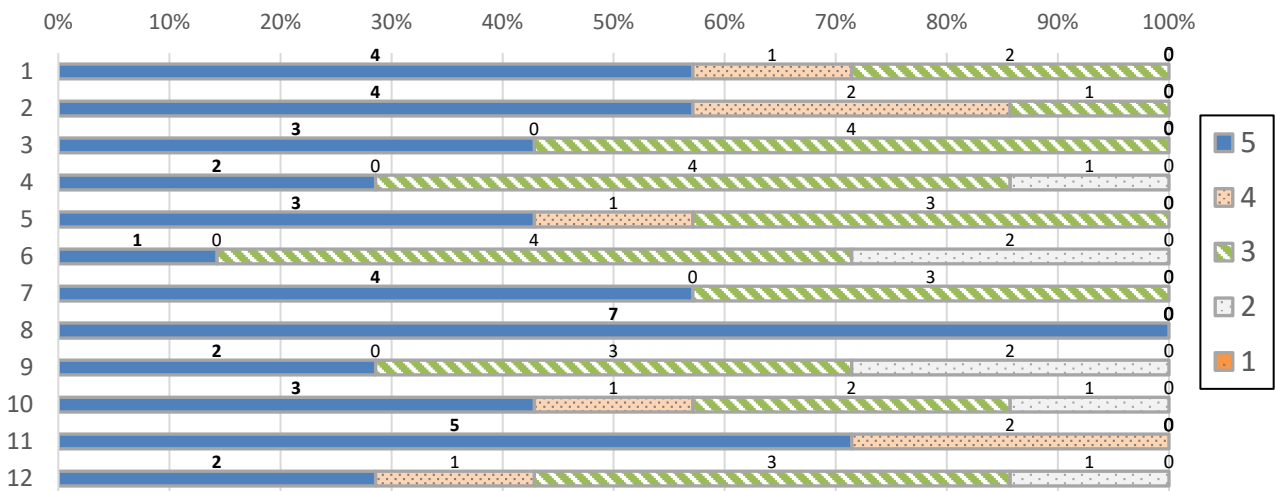
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	13255
授業科目名	建築計画A
担当者	李 桓
所属	建築学

調査実施日	2023年1月
回答者数	7
対象者数	31

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



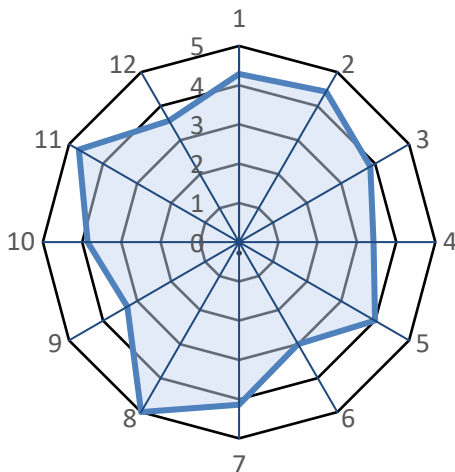
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

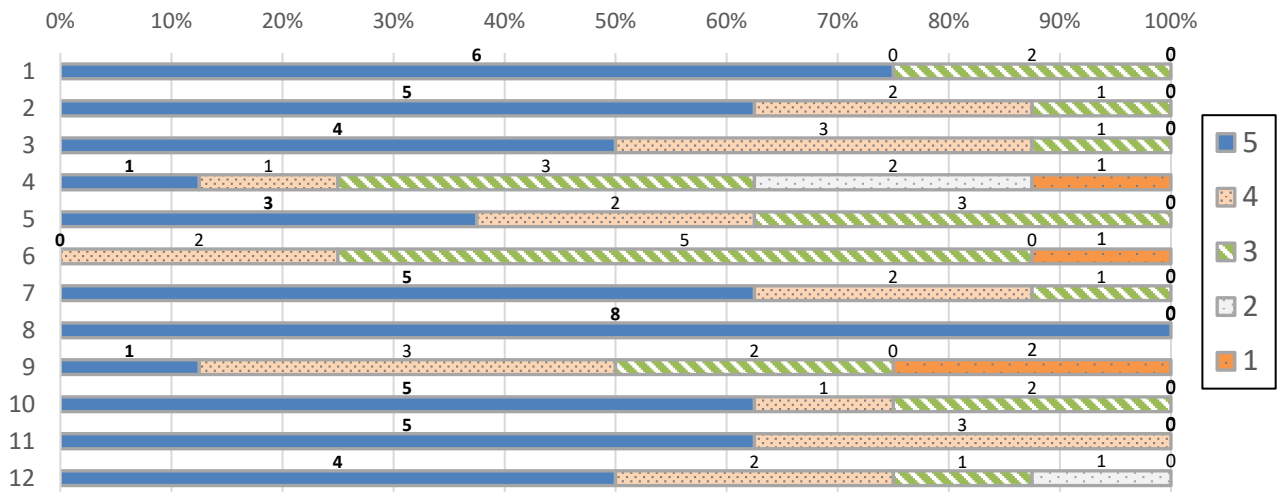
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	41250
授業科目名	建築製図B
担当者	李 桓
所属	建築学

調査実施日	2023年1月
回答者数	8
対象者数	31

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



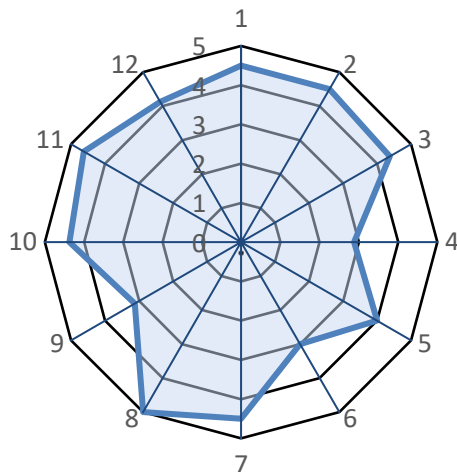
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

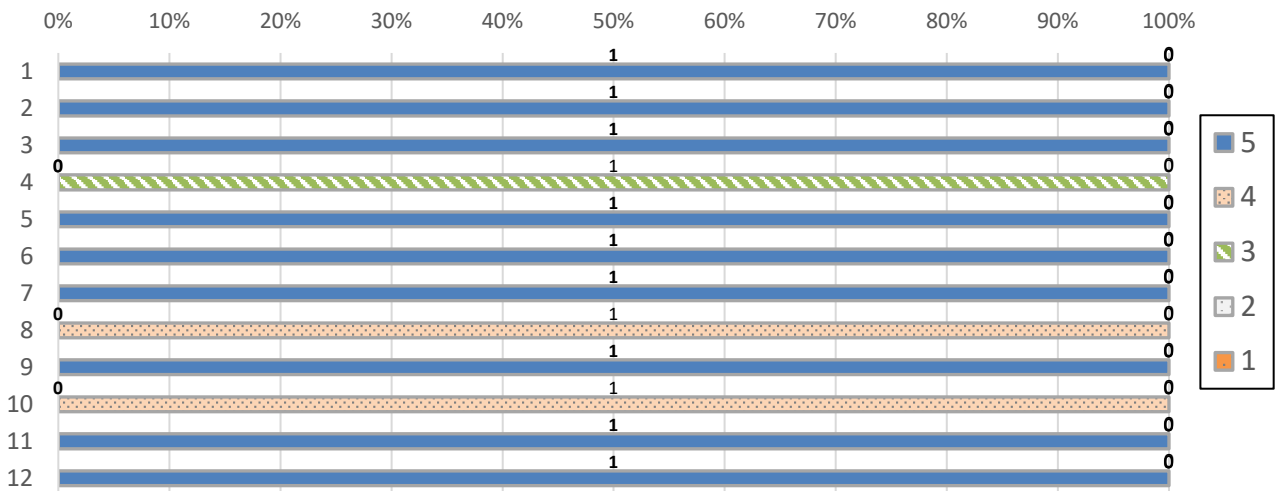
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43252
授業科目名	建築設計製図ⅡB
担当者	李 桓
所属	建築学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	40

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



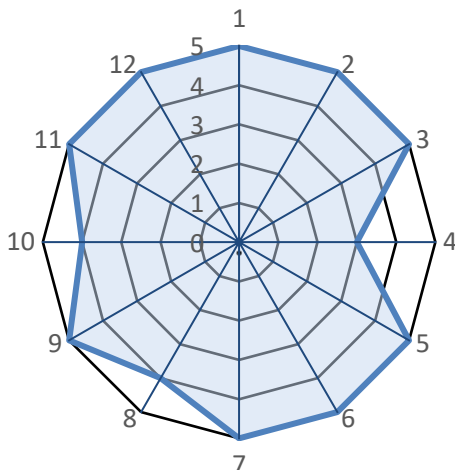
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

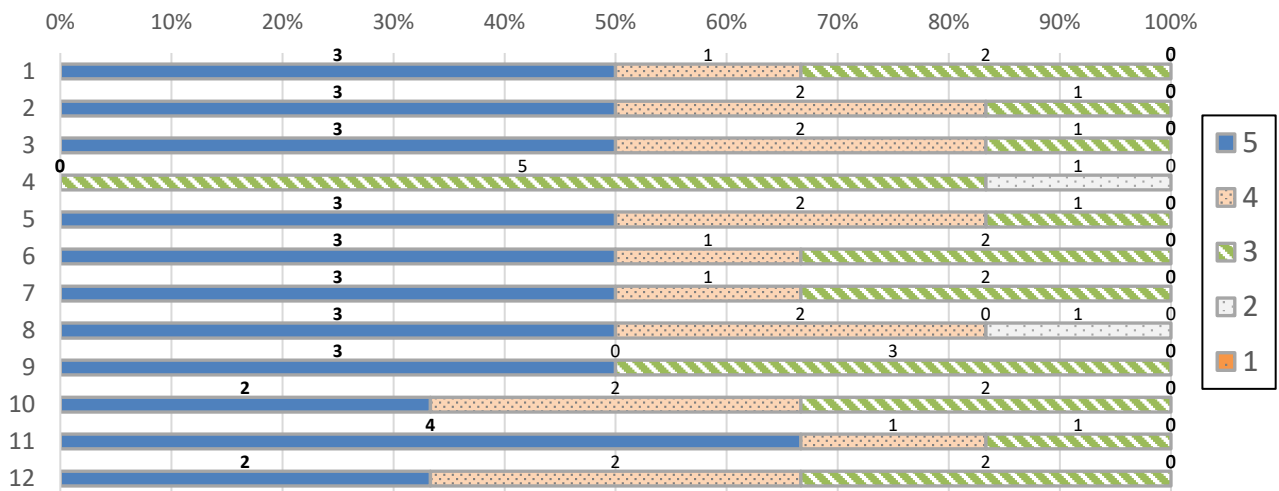
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	42250
授業科目名	環境工学Ⅱ
担当者	田中 翔大
所属	建築学

調査実施日	2023年1月
回答者数	6
対象者数	36

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



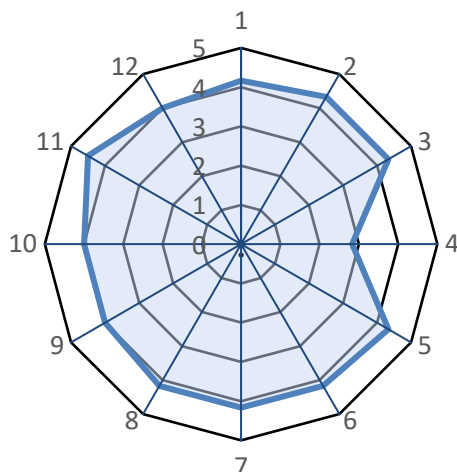
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

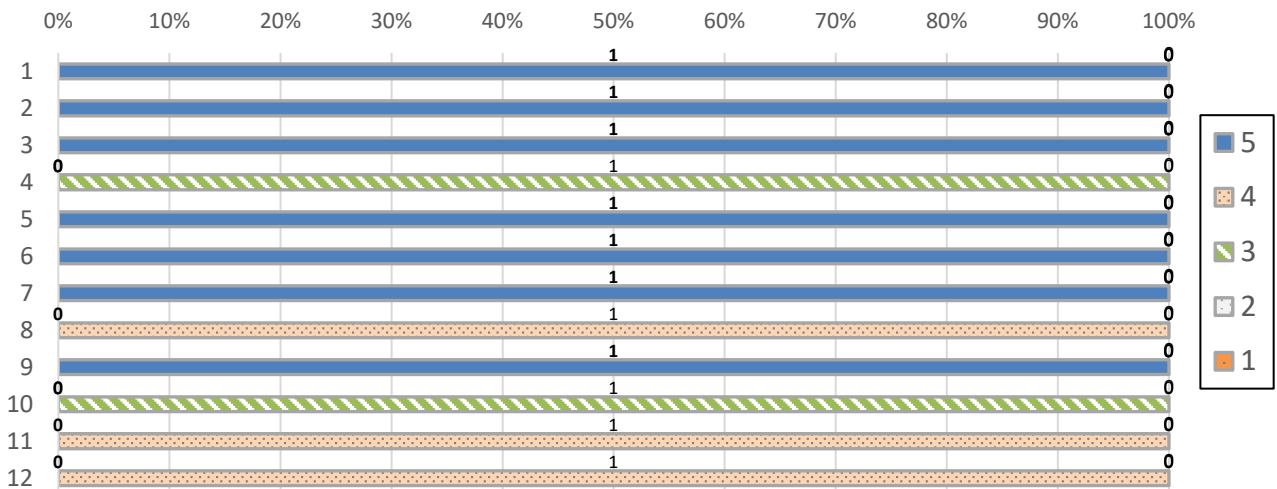
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43250
授業科目名	建築設備計画
担当者	田中 翔大
所属	建築学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	48

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



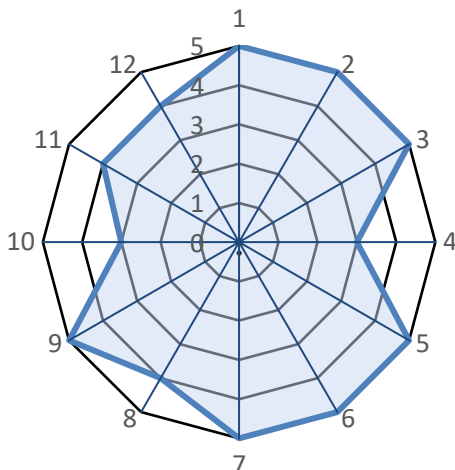
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

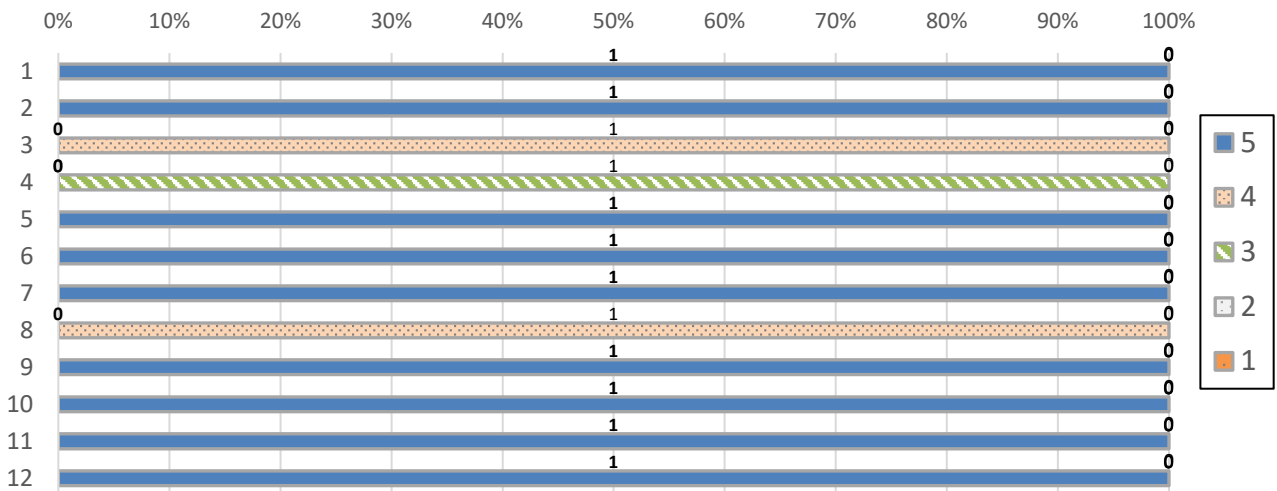
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43263
授業科目名	環境工学実験
担当者	田中 翔大
所属	建築学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	20

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



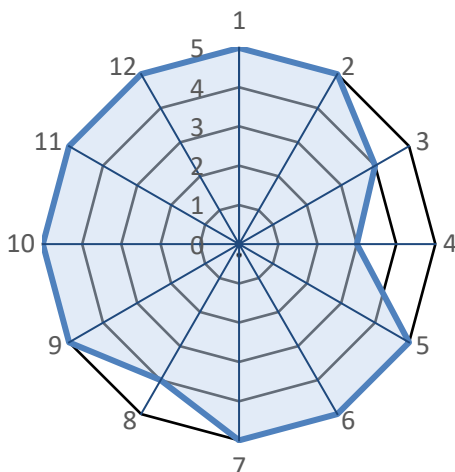
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

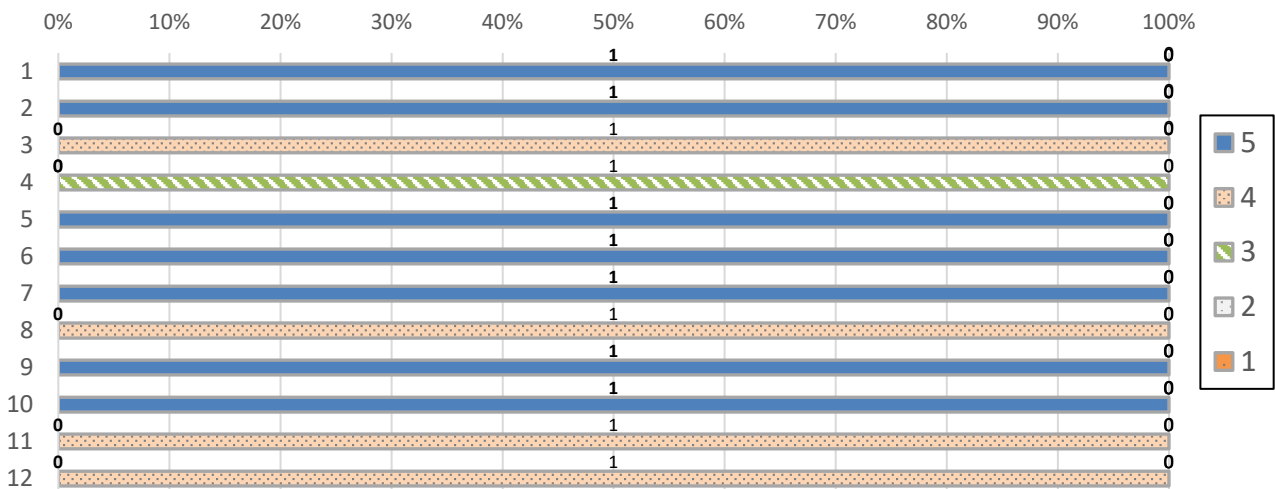
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43256
授業科目名	建築施工
担当者	中野 周平
所属	建築学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	40

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



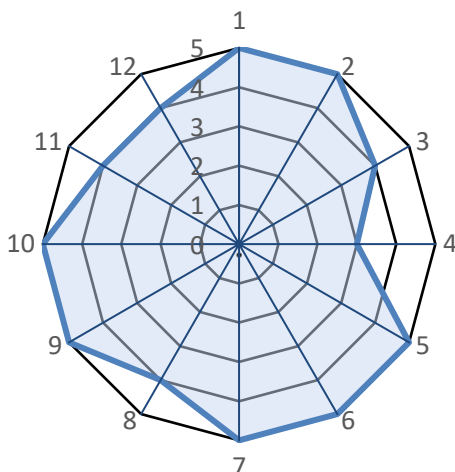
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

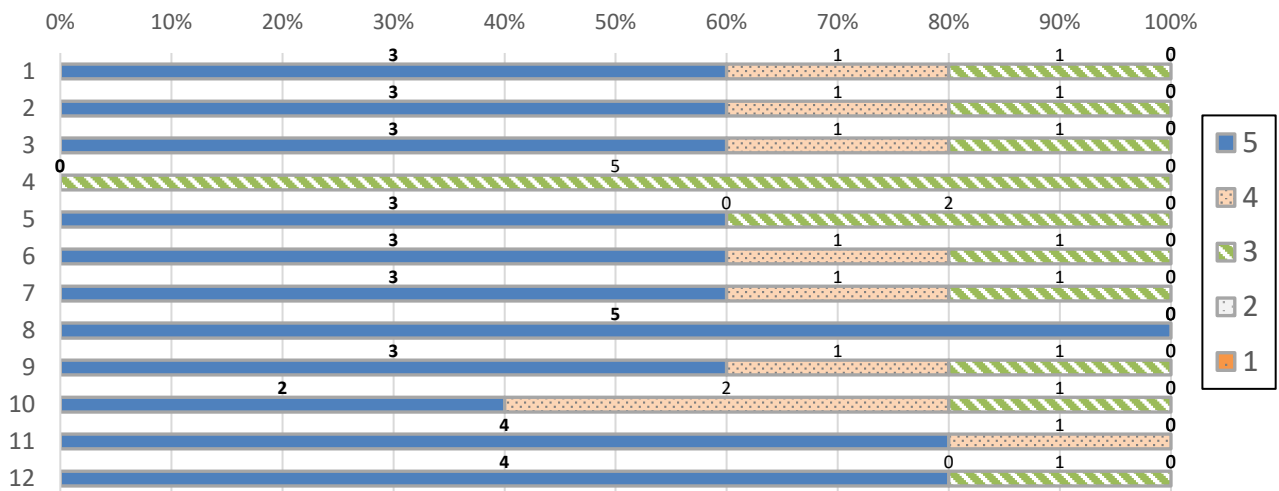
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43111
授業科目名	建築法規
担当者	大町 清次郎
所属	建築学

調査実施日	2023年1月
回答者数	5
対象者数	33

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



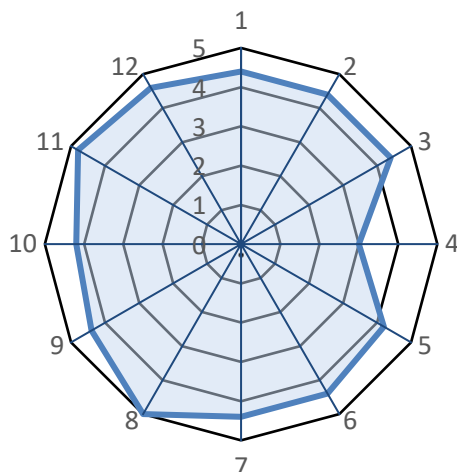
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

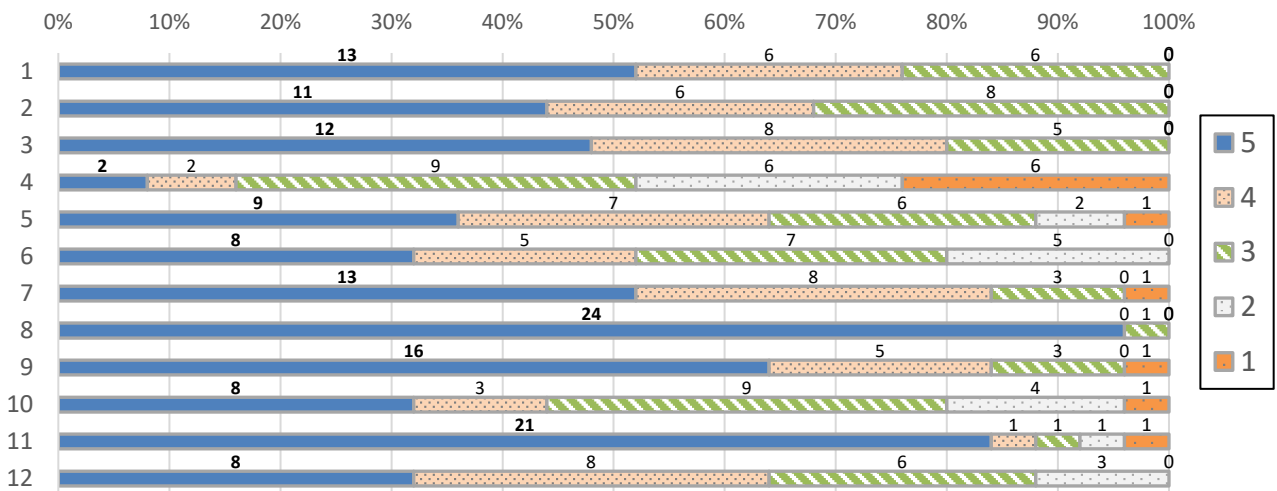
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	51101
授業科目名	電気工学基礎 I
担当者	田中 義人
所属	電気電子

調査実施日	2022年7月
回答者数	25
対象者数	93

質問項目

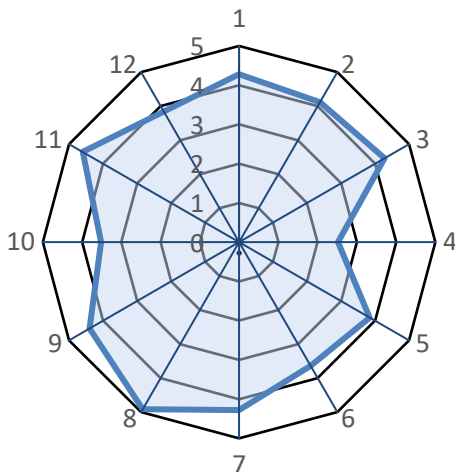
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

自由記述で27件も書き込まれていたのは驚いた。ただ、音声が届かないということ以外は、ほとんどが高評価の回答であったのでよかったと思う。音声が届かないのは受講者のネットワーク環境の問題であり、特に学内のWiFiがよく途切れたようだ。対面講義より遠隔講義が脱落者もほとんどなく、成績も向上している。

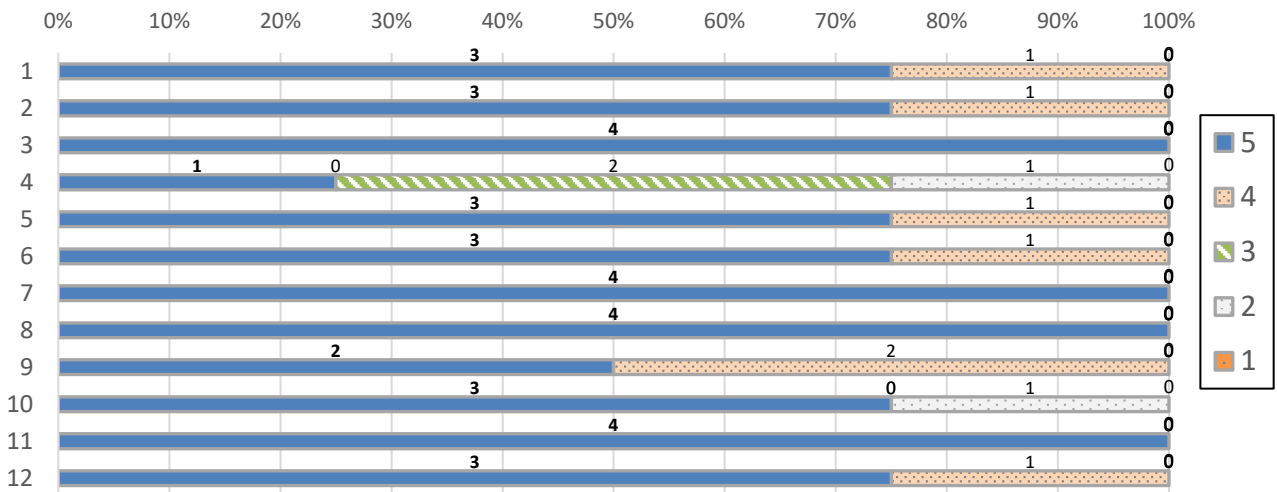
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	51102
授業科目名	工学フォーラム(電)
担当者	田中 義人
所属	電気電子

調査実施日	2022年7月
回答者数	4
対象者数	14

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



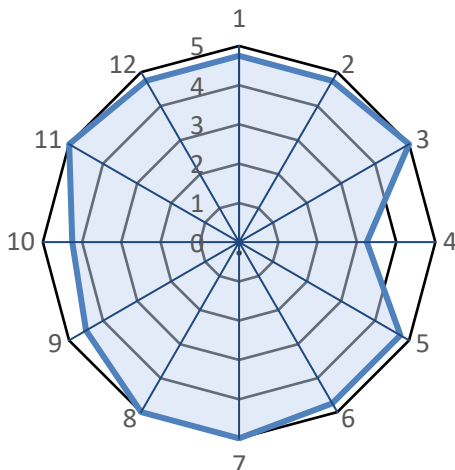
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
高評価なので、この調子で続けたい。

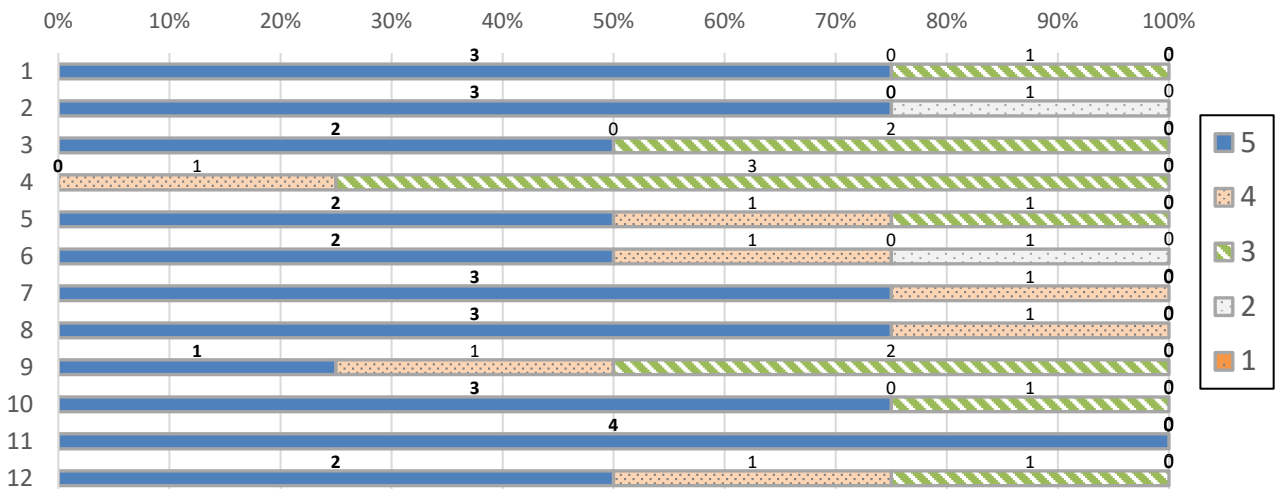
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	51103
授業科目名	電気電子工学演習 I A
担当者	田中 義人
所属	電気電子

調査実施日	2022年7月
回答者数	4
対象者数	14

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



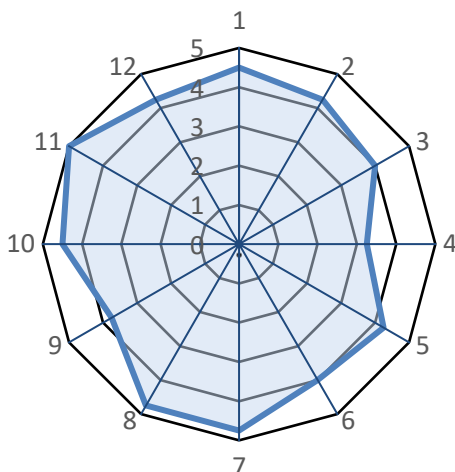
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
自由記述の「苦手意識が少なくなっていき、学び直そうと思った。」などの意見を見ると学びなおしとしての本来の目的を達成しているように思える。この調子で続けていけたらいいのではないかな。

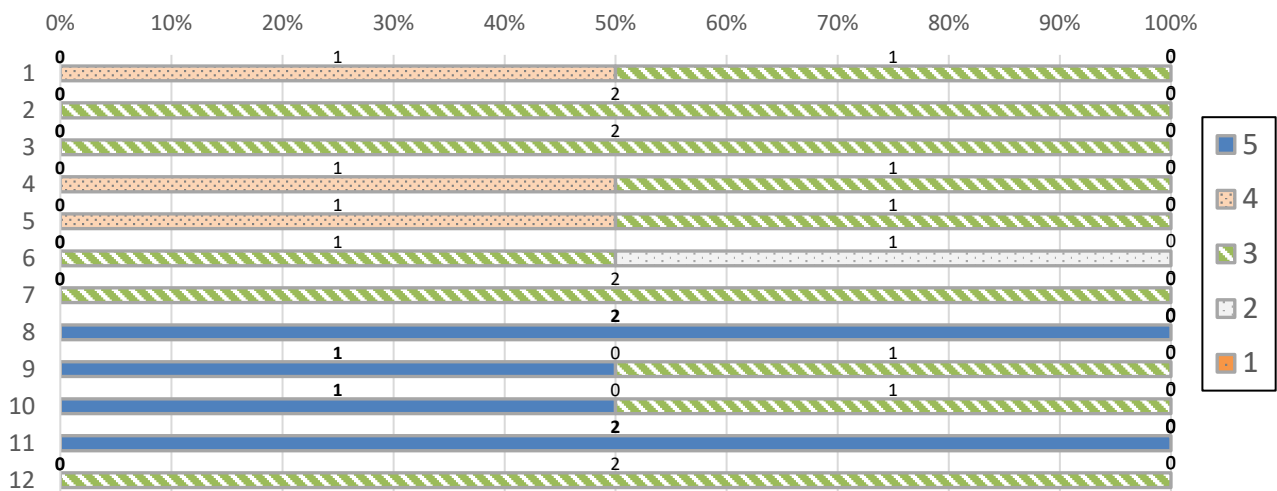
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	52103
授業科目名	デジタル回路基礎
担当者	田中 義人
所属	電気電子

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	36

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



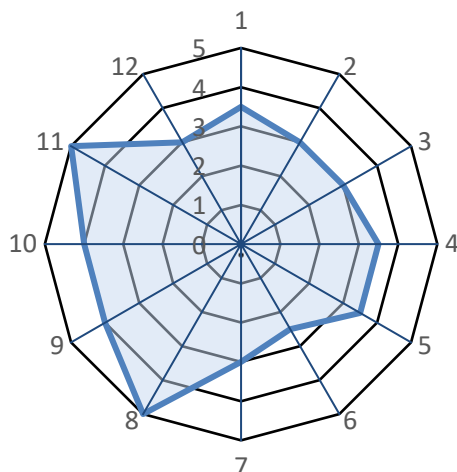
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>回答者が少なく、アンケートとしての分析は難しいが、自由記述で、「遠隔講義としてちゃん広義になっていた」や「分かりやすかった」という意見で多少安心した。「試験の最後の問題が」難しかった」というのは、難しい問題を出したのでその通り。この調子で続けていこうと思う。</p>

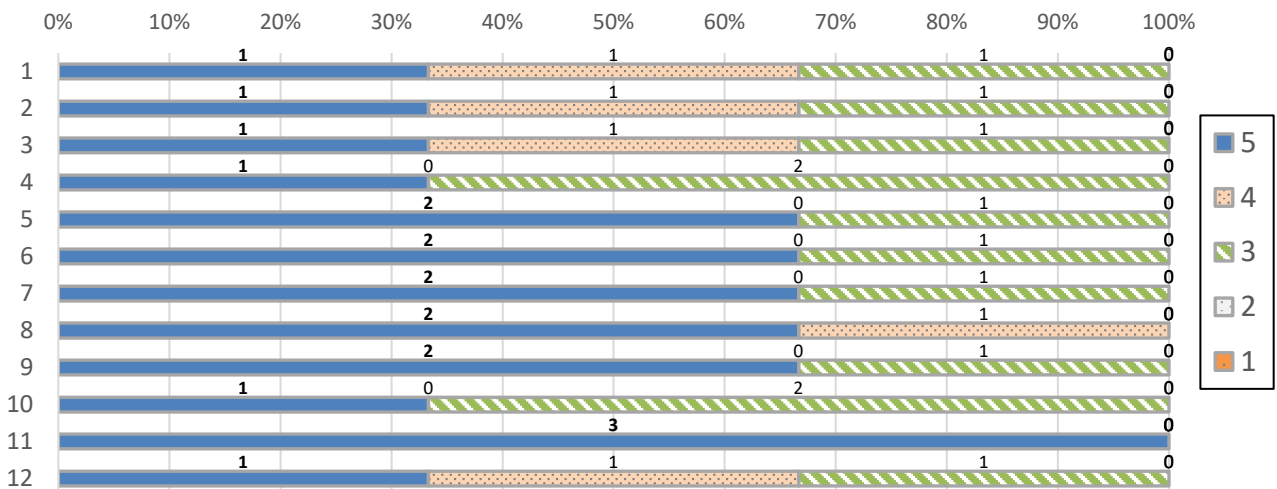
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	52104
授業科目名	電子工学基礎
担当者	清山 浩司
所属	電気電子

調査実施日	2022年7月
回答者数	3
対象者数	56

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



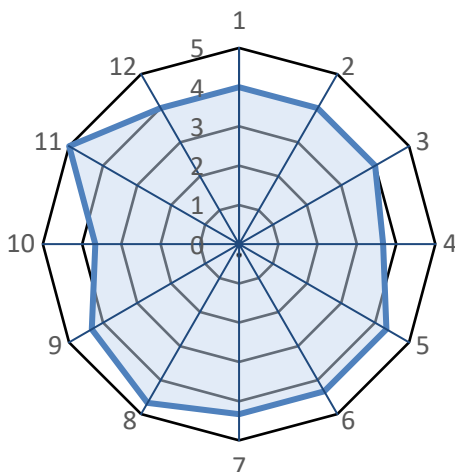
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>本講義は、アナログ電子回路を学ぶ前提となる受動素子(抵抗・キャパシタ・インダクタ)と能動素子(ダイオード・トランジスタ)の基礎を取り扱っている。1回目の講義で知識確認テストを行うが、実施する年度毎に受講者の前提知識の理解度が大きく異なっている。</p> <p>このアンケートは回答者数が少ない為、講義への評価の全容把握が難しいが、講義内容はおおむね受講者に伝わり学習が進んでいるように見受けられる。</p> <p>改善点は、受講者の前提知識の有無に対応して基礎課題と応用課題を準備し能力向上になるような演習課題を実施しようと考えている。</p>

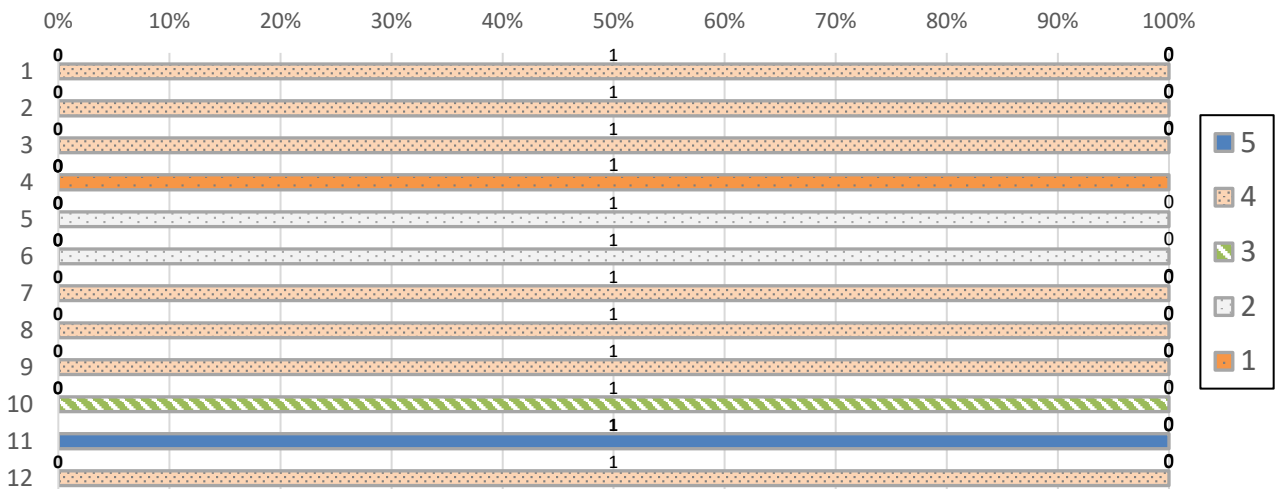
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	53106
授業科目名	アナログ回路Ⅱ
担当者	清山 浩司
所属	電気電子

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	14

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



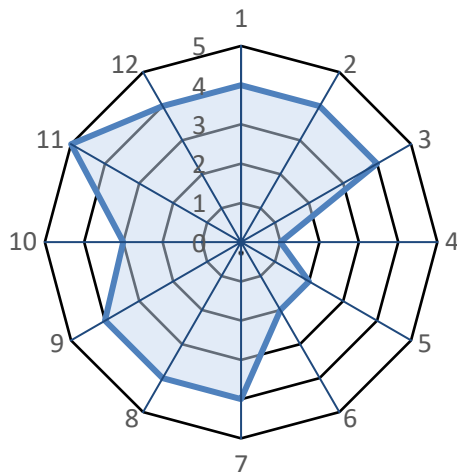
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

本講義は、回路シミュレータ(端末室)を利用して、教科書・補助資料で学んだ回路動作をシミュレーションを用いた仮想実験により理解を深めるスタイルをとっている。
 このアンケートへの回答者数が少ない為、受講者の傾向把握が困難である講義内容に対する評価は、おおむね合格点に達していると考えられる。
 アンケート結果では、授業の難易度が難:量多とある。改善点は受講生の進み具合に合わせた課題設定を柔軟に行うようにする。

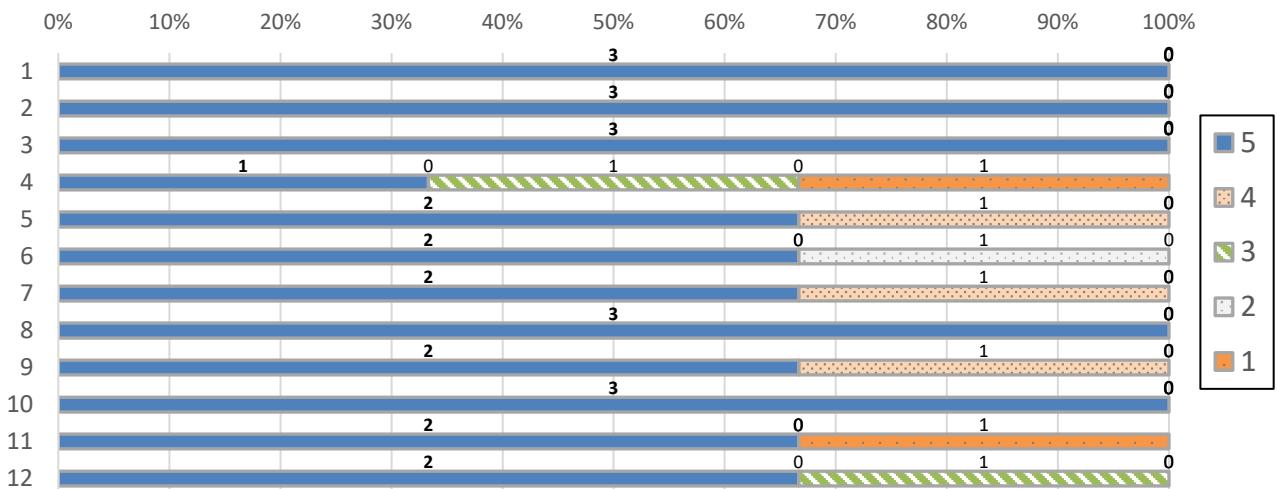
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	51251
授業科目名	電気回路 I
担当者	田中 義人
所属	電気電子

調査実施日	2023年1月
回答者数	3
対象者数	54

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



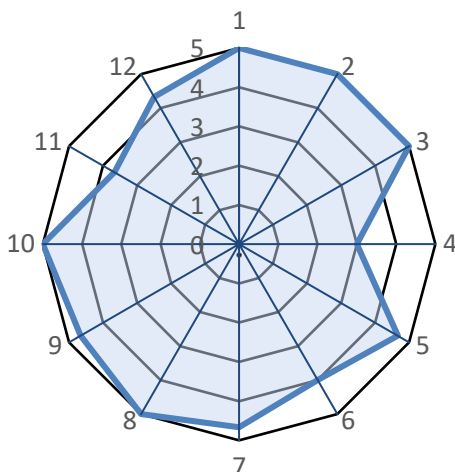
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
自由記述でもわかりやすかったとのことなので、現在の講義を続けていきたい。

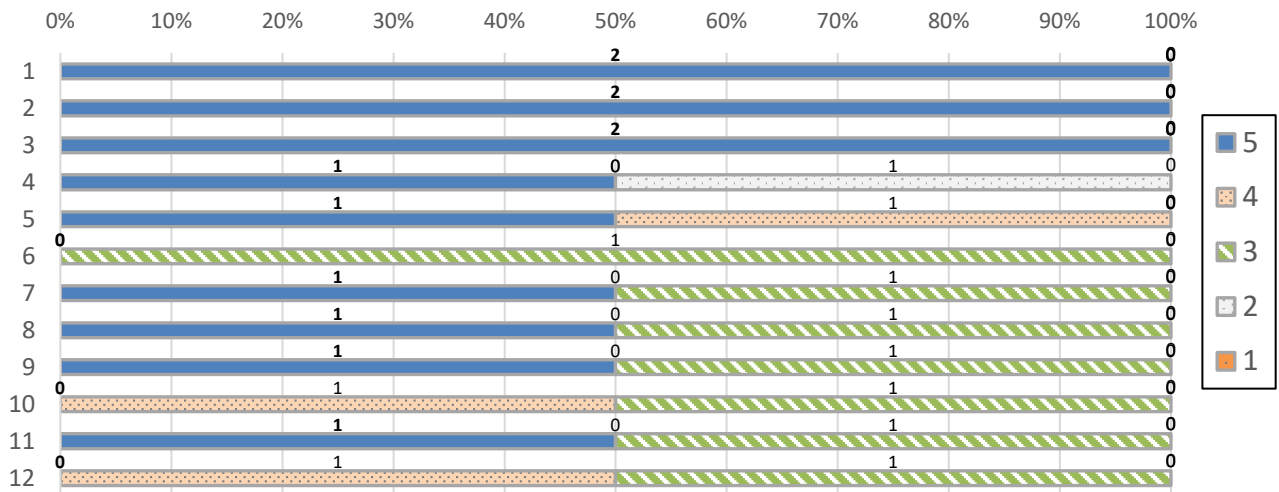
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	51252
授業科目名	電気電子工学演習 I B
担当者	田中 義人
所属	共通教育

調査実施日	2023年1月
回答者数	2
対象者数	14

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



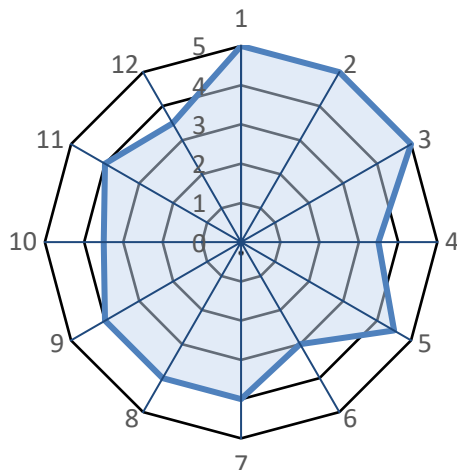
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
自由記述でもわかりやすかったとのことなので、現在の講義を続けていきたい。

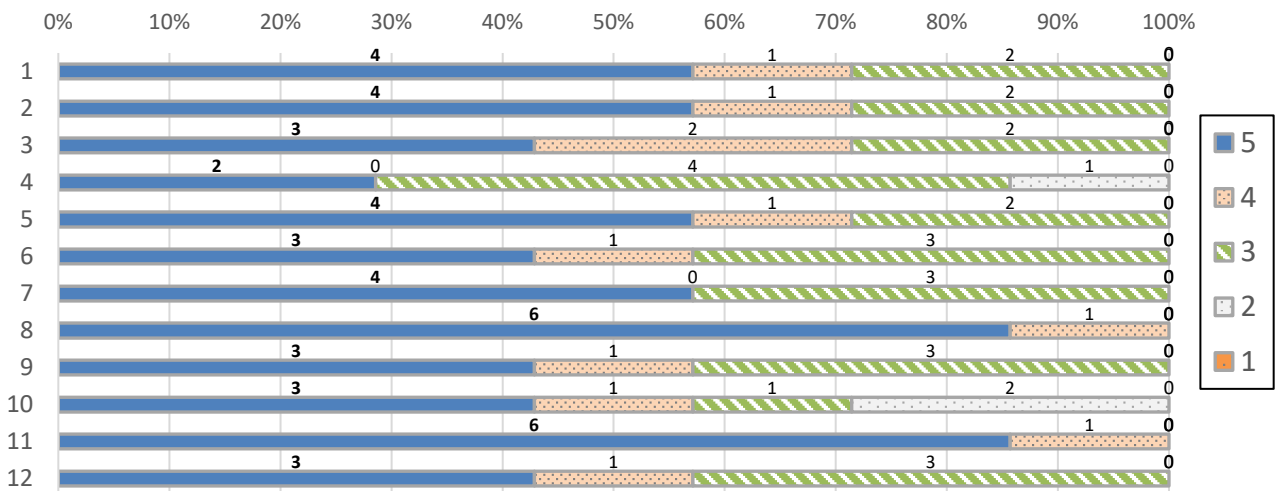
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	21253
授業科目名	工学概論
担当者	松井 信正
所属	電気電子

調査実施日	2023年1月
回答者数	7
対象者数	53

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



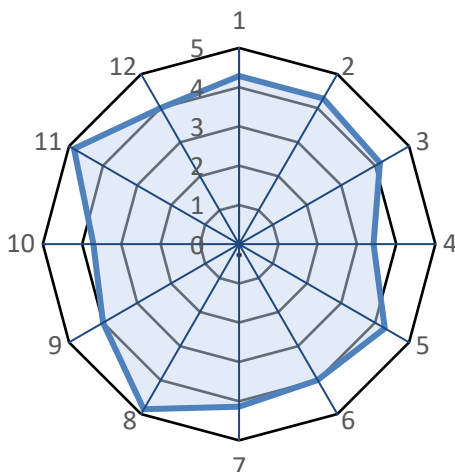
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

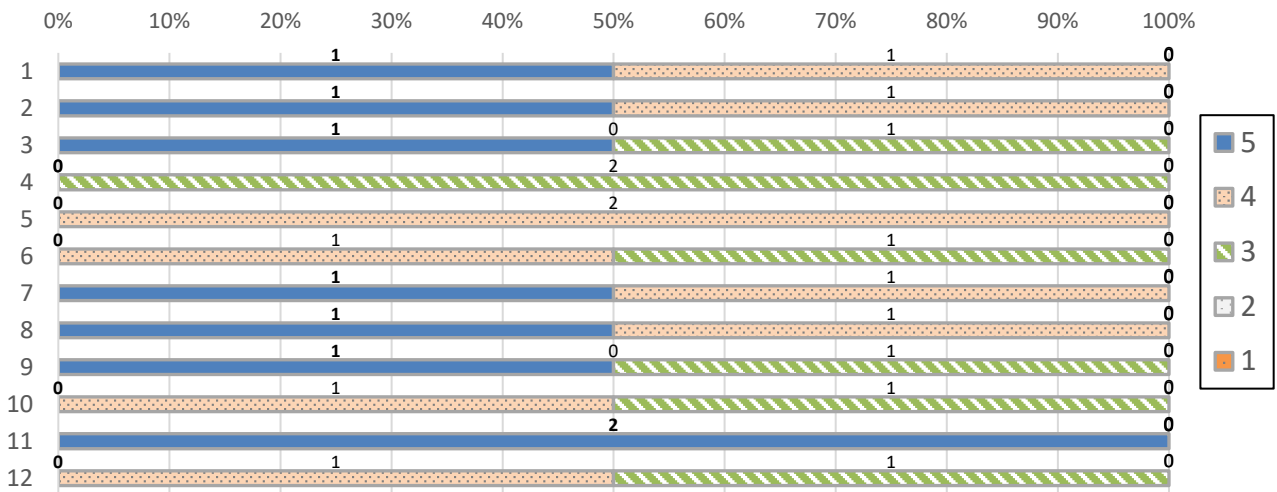
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	22253
授業科目名	技術と倫理
担当者	松井 信正
所属	電気電子

調査実施日	2023年1月
回答者数	2
対象者数	45

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



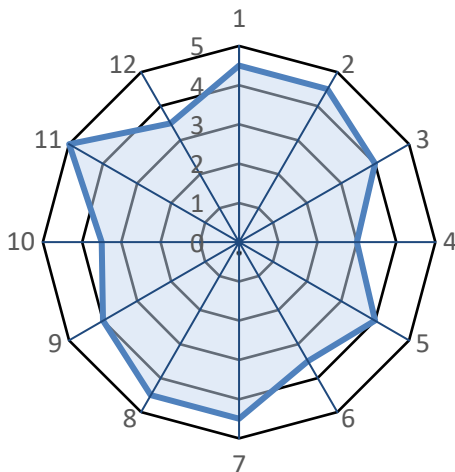
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

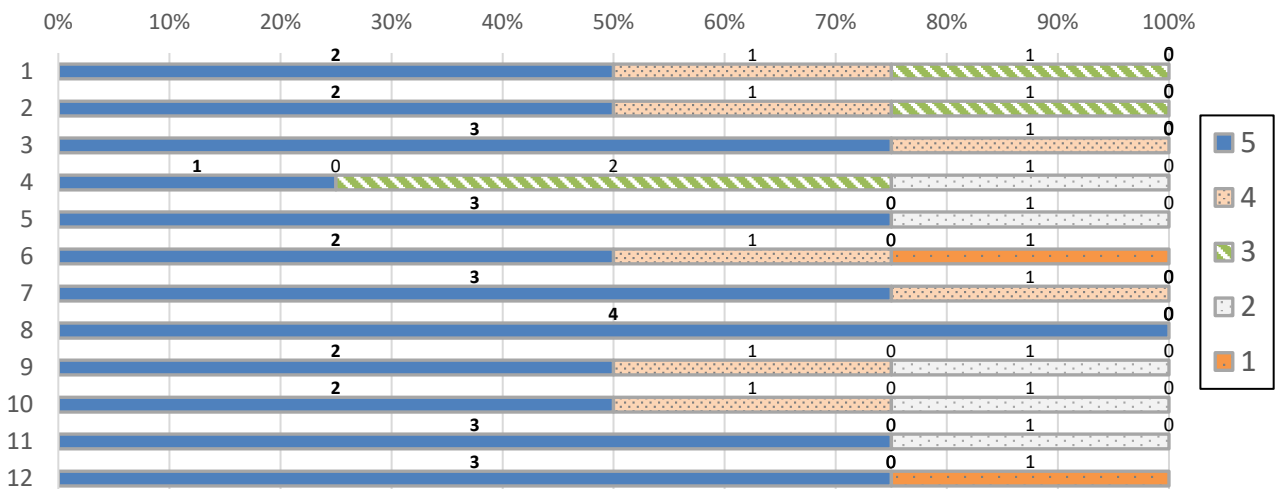
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	51250
授業科目名	電気工学基礎Ⅱ
担当者	清山 浩司
所属	電気電子

調査実施日	2023年1月
回答者数	4
対象者数	42

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



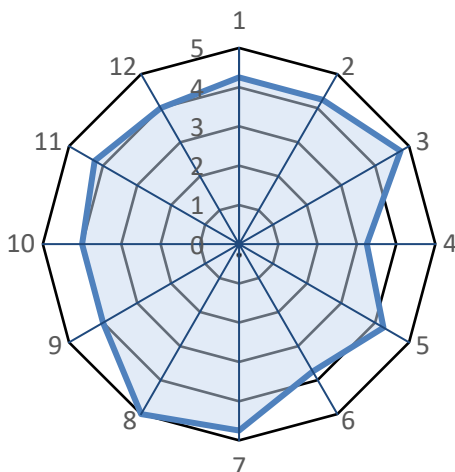
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

本講義は、電磁気学を学ぶ前提となる高校物理程度の電気・磁気の現象と素子(抵抗・キャパシタ・インダクタ)の関係の理解を目的に実施している。また、これまでの講義実施の経験から高校生の時に物理を学んでいない学生のトレーニングも兼ねて基礎的なことを含めた演習問題を多めに行っている。

本アンケートへの回答者数が少ない為、正確な評価を把握出来ないが、この結果からは、シラバスに記載した内容の習得が進んでいるように考えられる。

本講義の受講者は高校物理に関する知識の差が大きい。その為、改善点は、受講者に確認しながら講義以外の自習のための情報提供およびクラスアワー質問対応を進める。

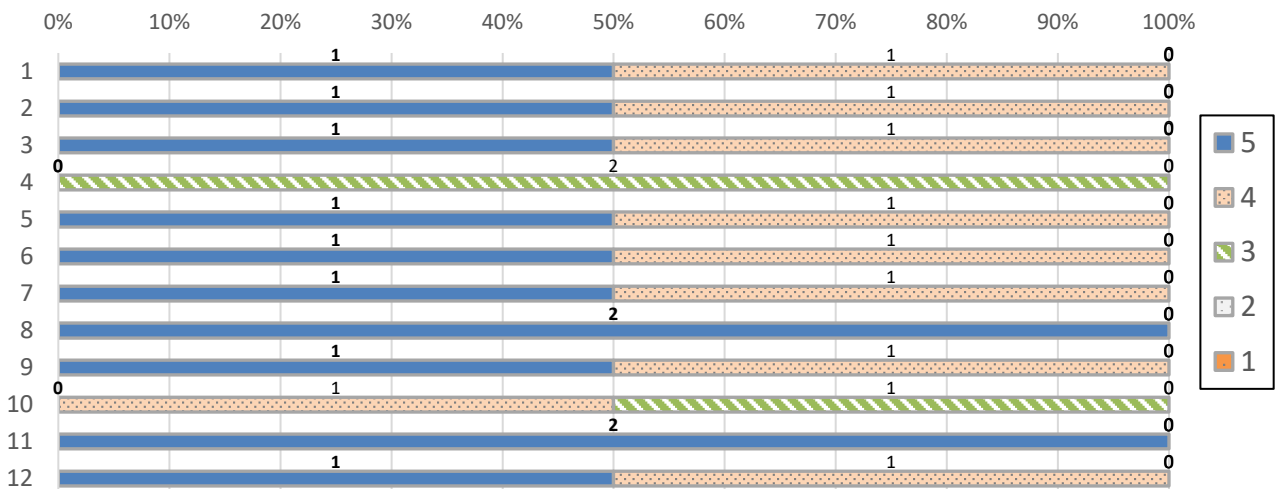
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	63101
授業科目名	呼吸療法装置
担当者	池 浩司
所属	医療工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	26

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



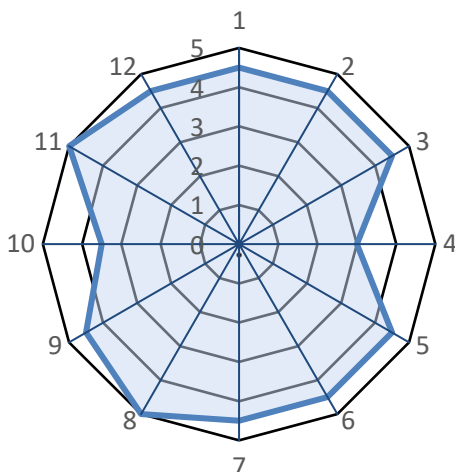
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

回答率が少なく正確な分析は難しいですが、回答頂いた学生には概ね良好な評価を頂いておりますので、次年度も引き続き同様の講義形式で進めたいと考えております。また、臨床工学技士国家試験に必要な科目であるため、医療制度や国家試験の出題傾向を参考に一部資料をブラッシュアップし、最新の情報を学生に提供していきます。

今後は、講義アンケートの回答率向上のために講義終盤より学生に適宜アンケートへの参加協力を呼びかけていければと考えております。

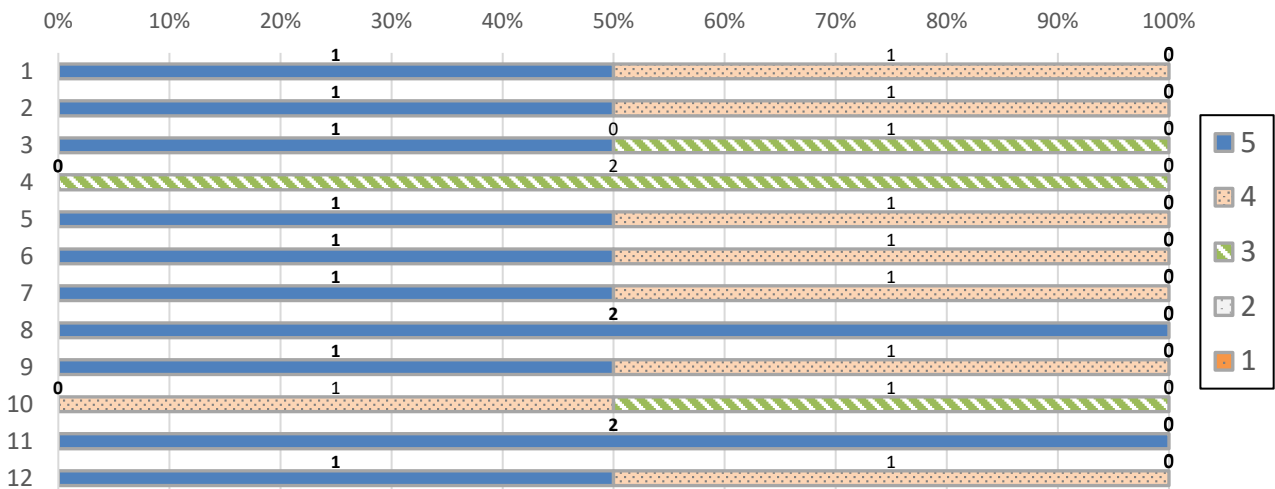
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	63102
授業科目名	呼吸療法装置実習
担当者	池 浩司
所属	医療工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	26

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



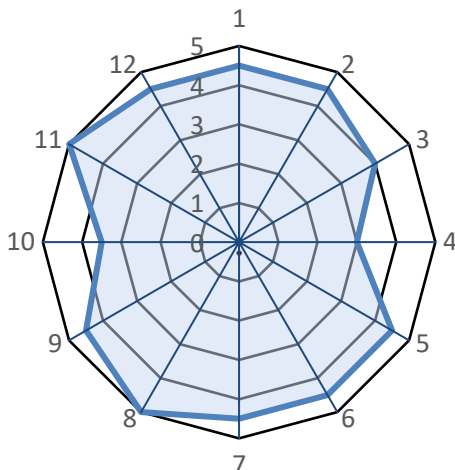
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

呼吸療法装置に続く実習科目であり、酸素療法・人工呼吸療法などの実習を行います。回答率は呼吸療法装置と同じく少ないですが、回答頂いた学生からは概ね良好な評価を頂けたと思います。実習は各グループ毎に実施しており、グループのメンバー間で知識レベルに差異が生じることが多く、一部の学生のみが積極的に実習に参加し他の学生は見学中心となる場面が見られたため、今後はすべての学生が積極的に参加できるような環境にできればと考えております。

また、回答率向上のため講義日程の終盤から適宜アンケートの案内を実施したいと考えております。

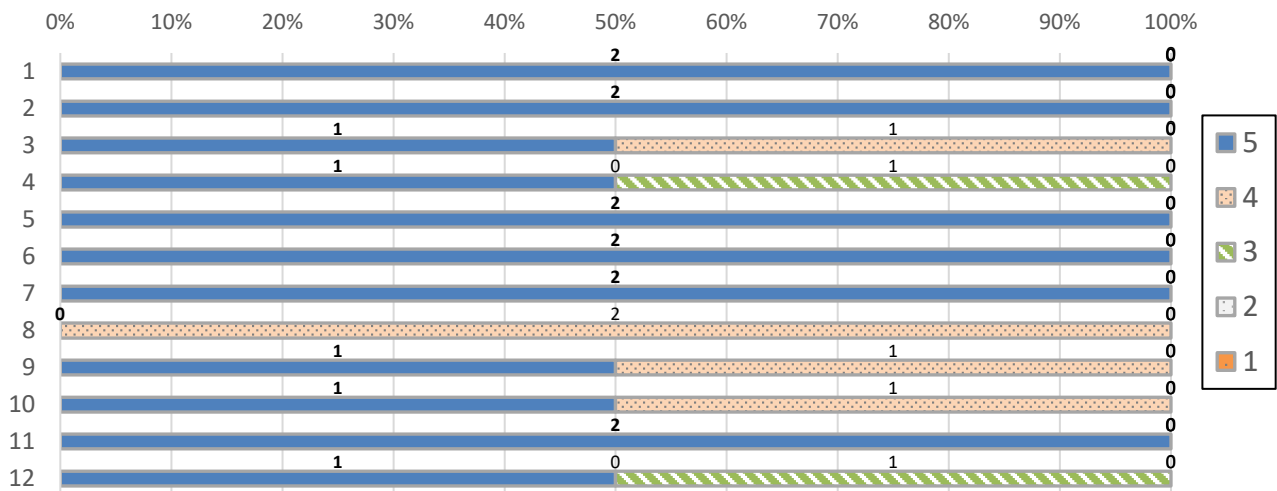
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62104
授業科目名	医用材料工学
担当者	清水 悦郎
所属	医療工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	23

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



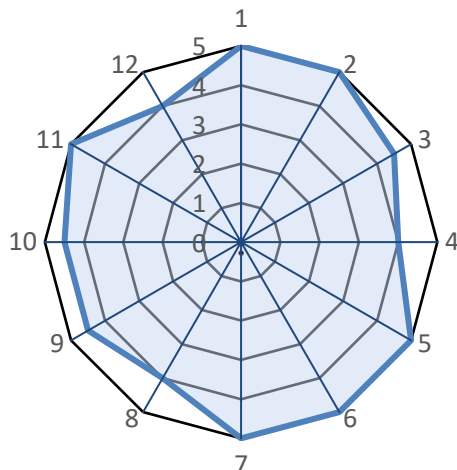
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>全体的に高い評価をして頂けていると思います。全体的に内容を改善しながら、今後も満足して頂けるような講義に行きたいと思います。</p>

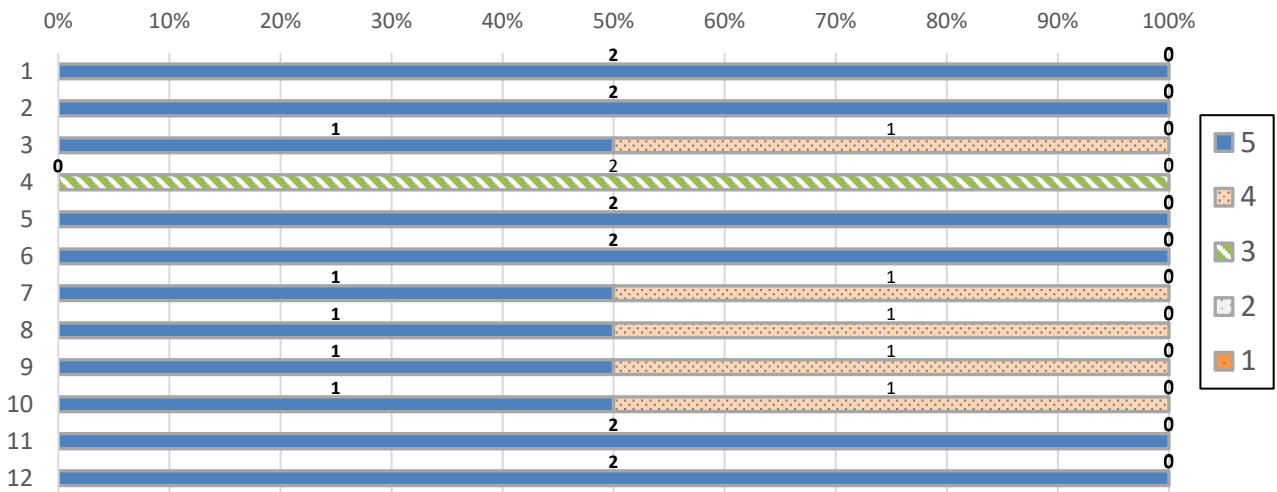
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62105
授業科目名	情報工学
担当者	清水 悦郎
所属	医療工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	24

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



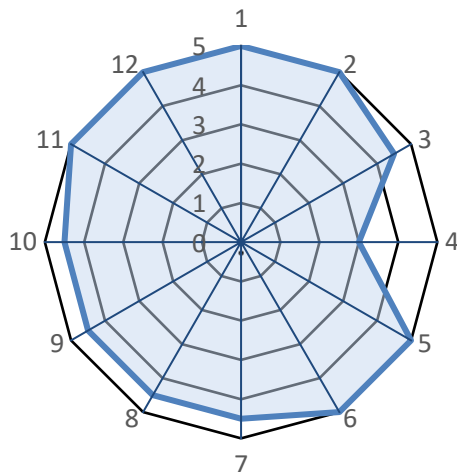
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>全体的に高い評価をして頂けていると思います。全体的に内容を改善しながら、今後も満足して頂けるような講義に行きたいと思います。</p>

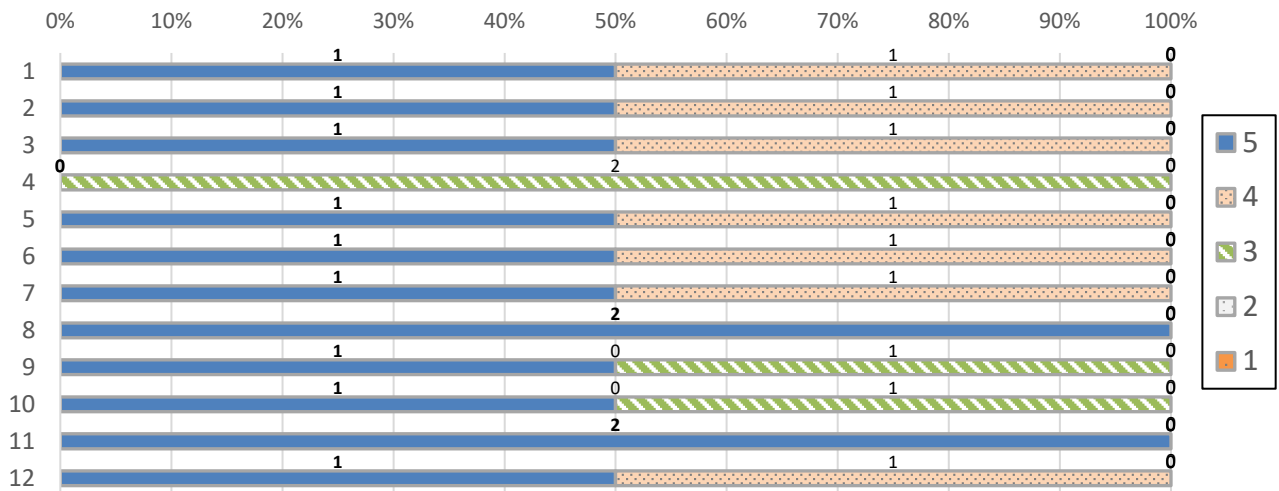
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62253
授業科目名	電気電子基礎実験(医療)
担当者	清水 悦郎
所属	医療工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	26

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



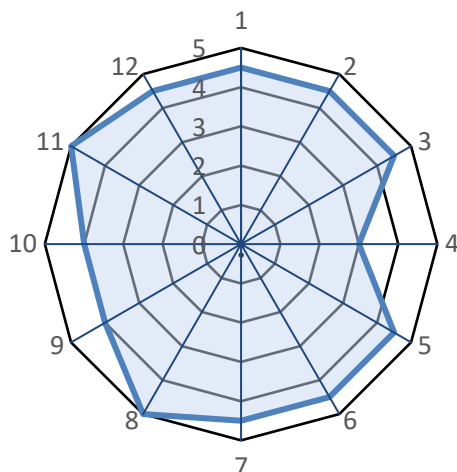
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

全体的に高い評価をして頂けていると思います。全体的に内容を改善しながら、今後も満足して頂けるような講義に行きたいと思います。

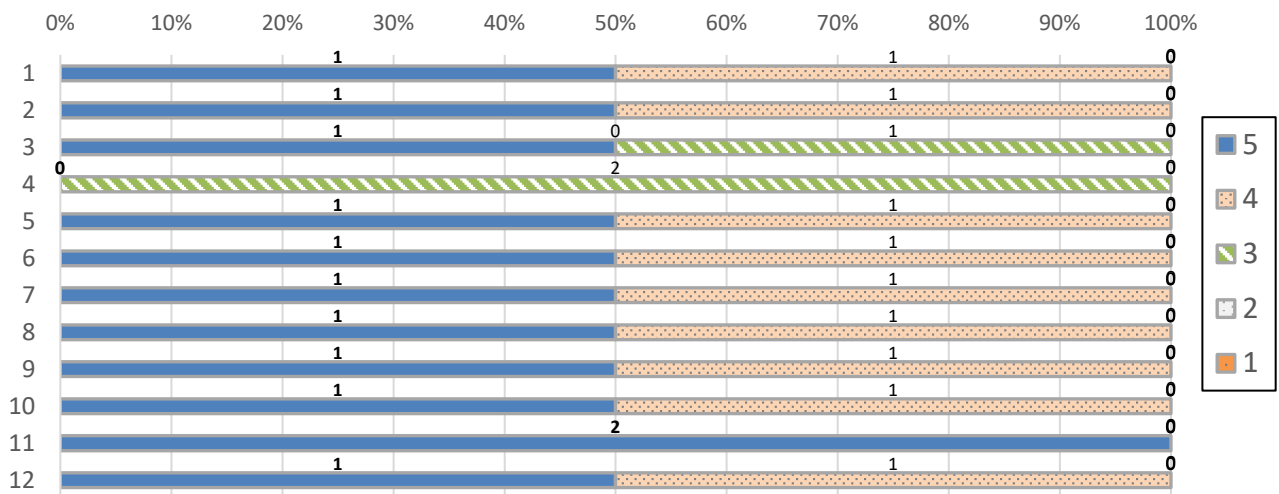
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	63104
授業科目名	システム工学
担当者	清水 悦郎
所属	医療工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	26

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



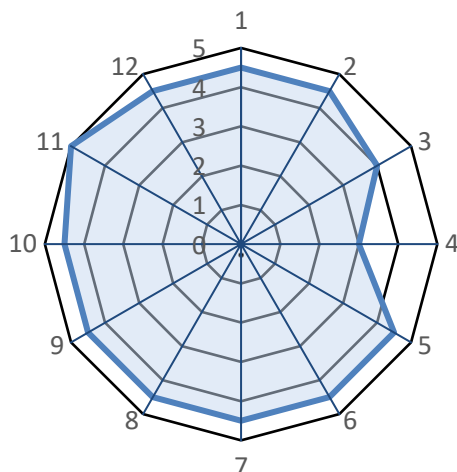
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>全体的に高い評価をして頂けていると思います。全体的に内容を改善しながら、今後も満足して頂けるような講義に行きたいと思います。</p>

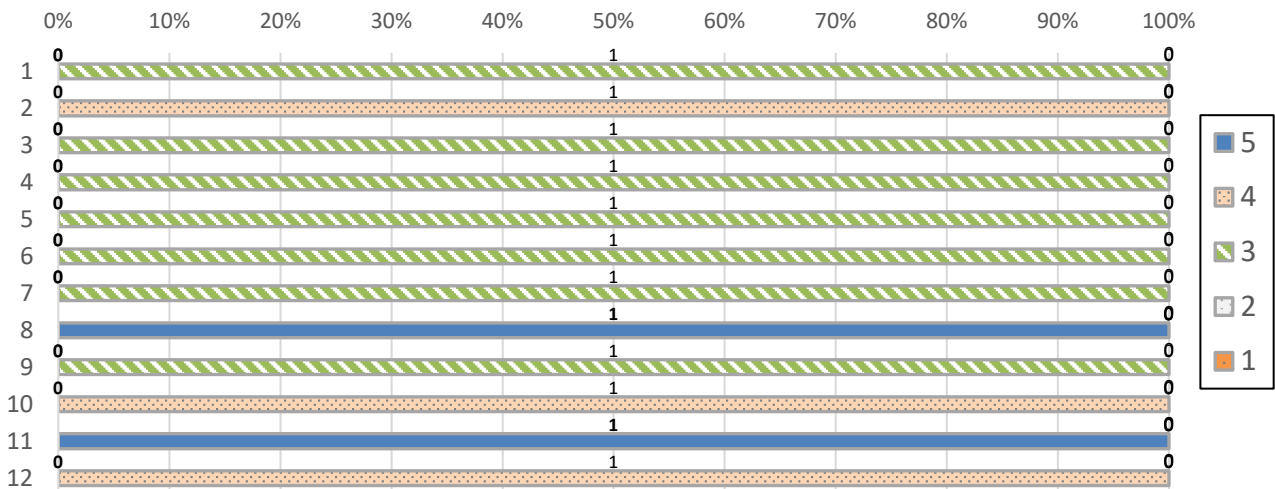
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	64106
授業科目名	医用工学特別演習 I
担当者	清水 悦郎
所属	医療工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	16

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



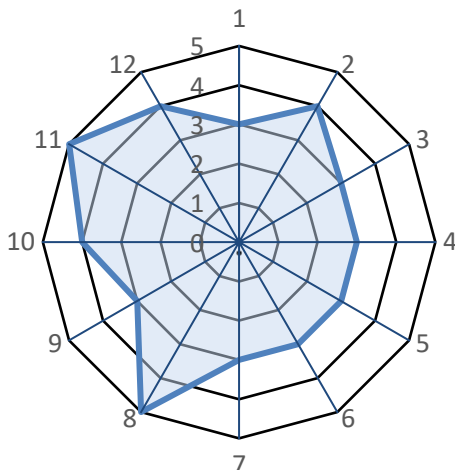
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>回答者が1名なので分析が難しいですが、全体的にもう少し高い評価になるように改善していきたいと思ます。</p>

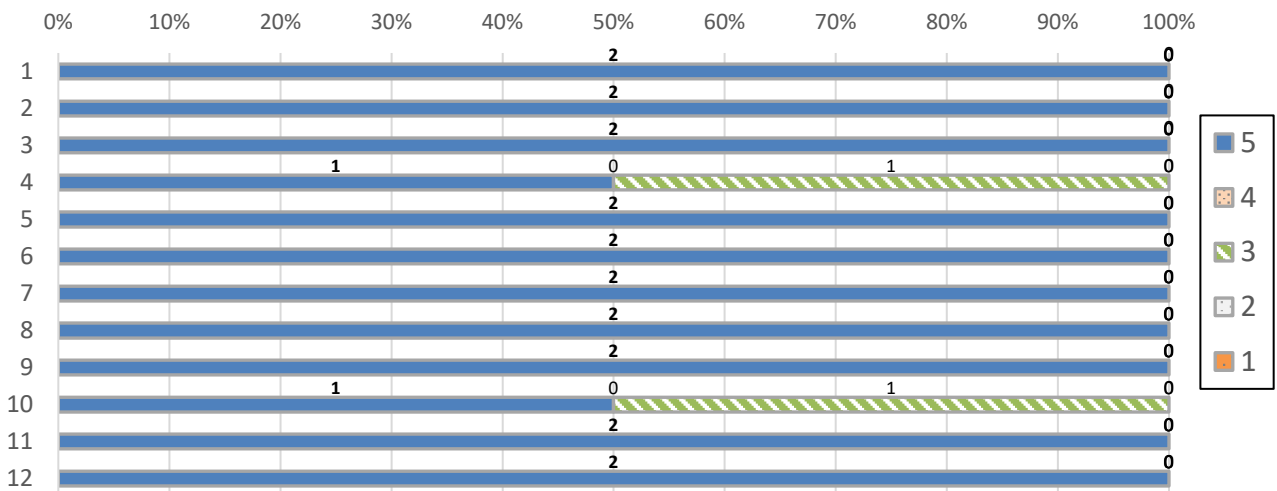
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	61104
授業科目名	工学フォーラム(医)
担当者	本村 政勝
所属	医療工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	21

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



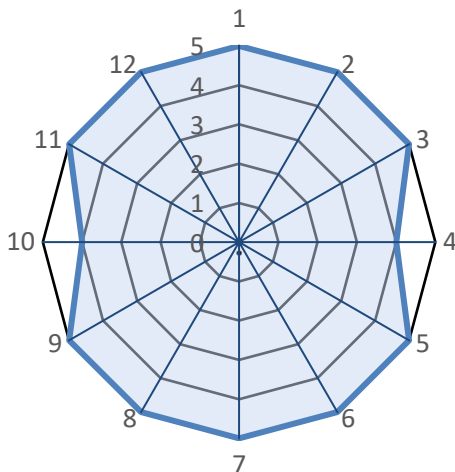
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

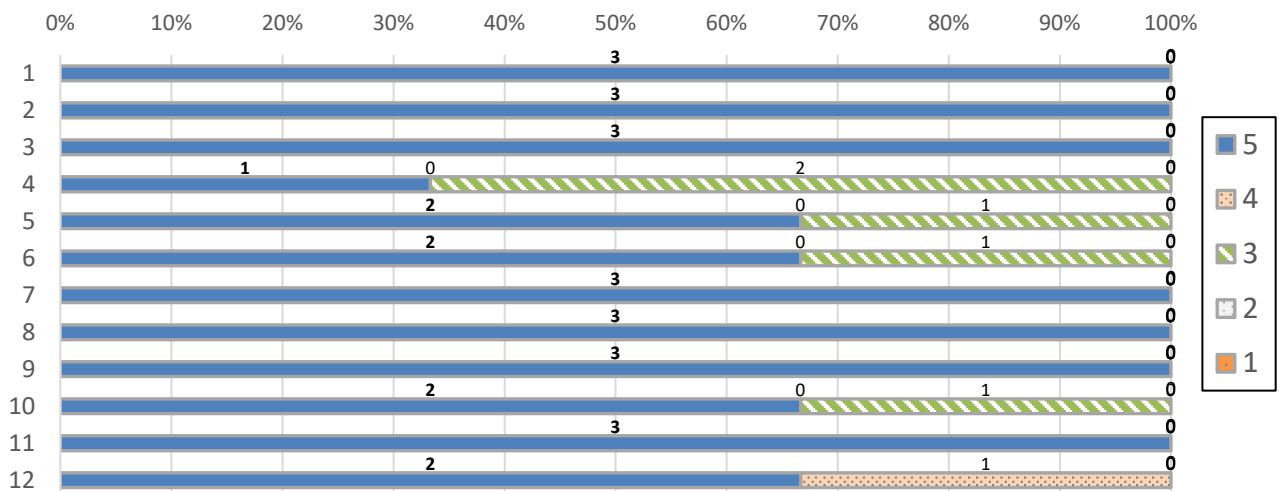
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62106
授業科目名	人の構造及び機能
担当者	本村 政勝
所属	医療工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	3
対象者数	35

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



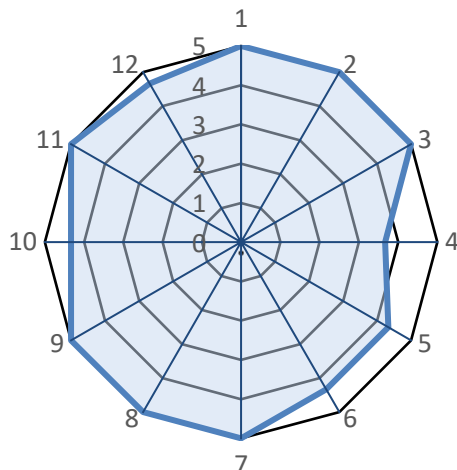
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

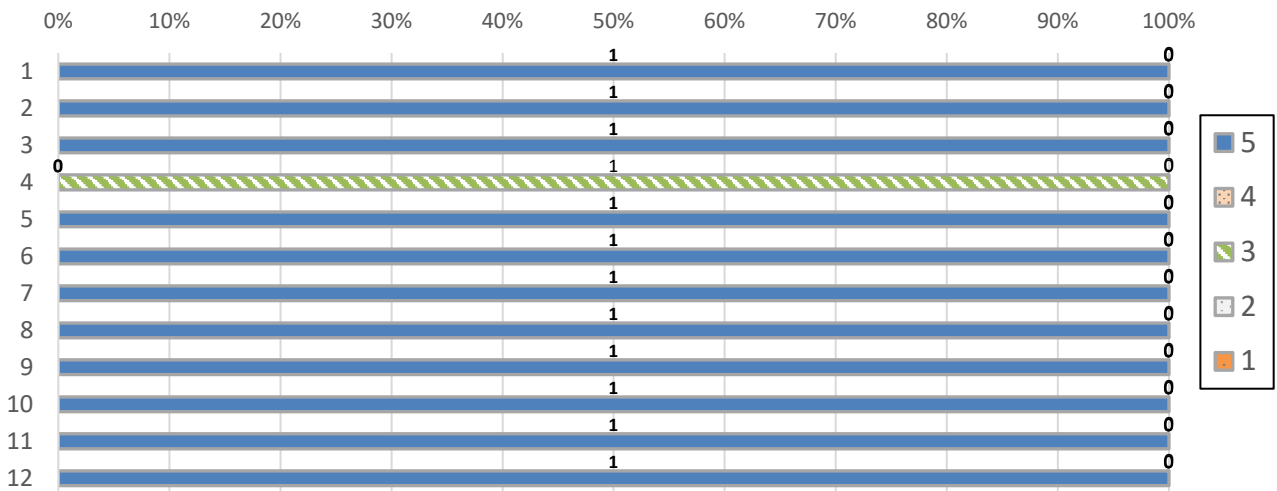
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62108
授業科目名	病理学概論
担当者	本村 政勝
所属	医療工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	24

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



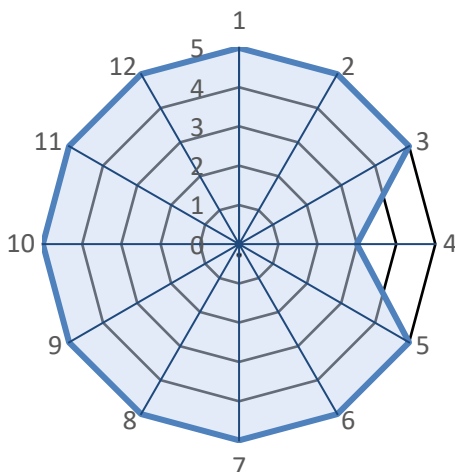
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

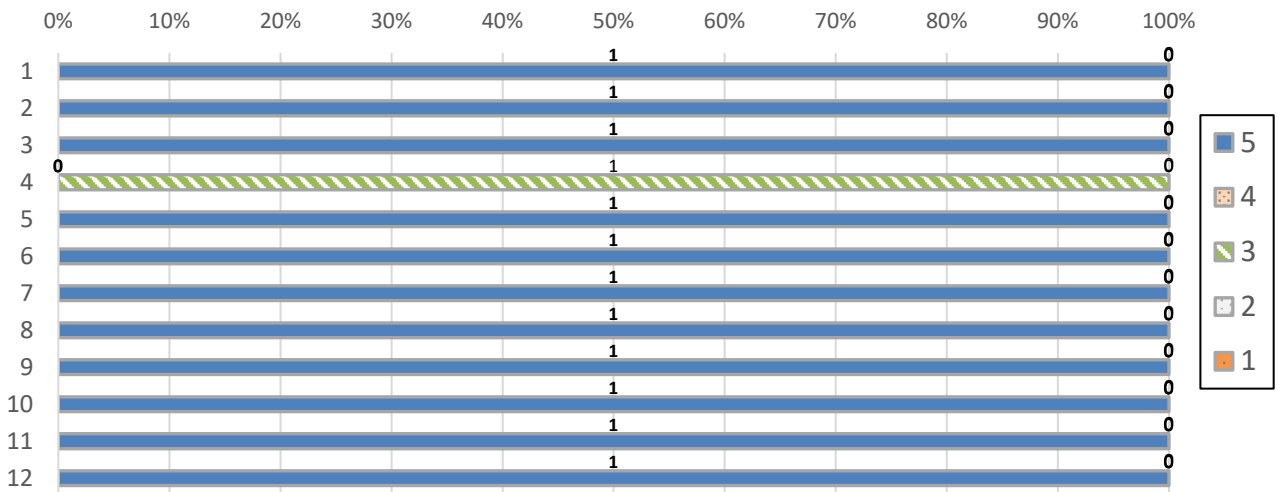
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62110
授業科目名	臨床薬理学
担当者	本村 政勝
所属	医療工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	24

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



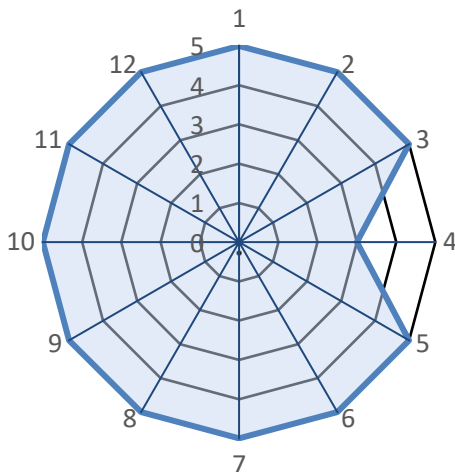
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

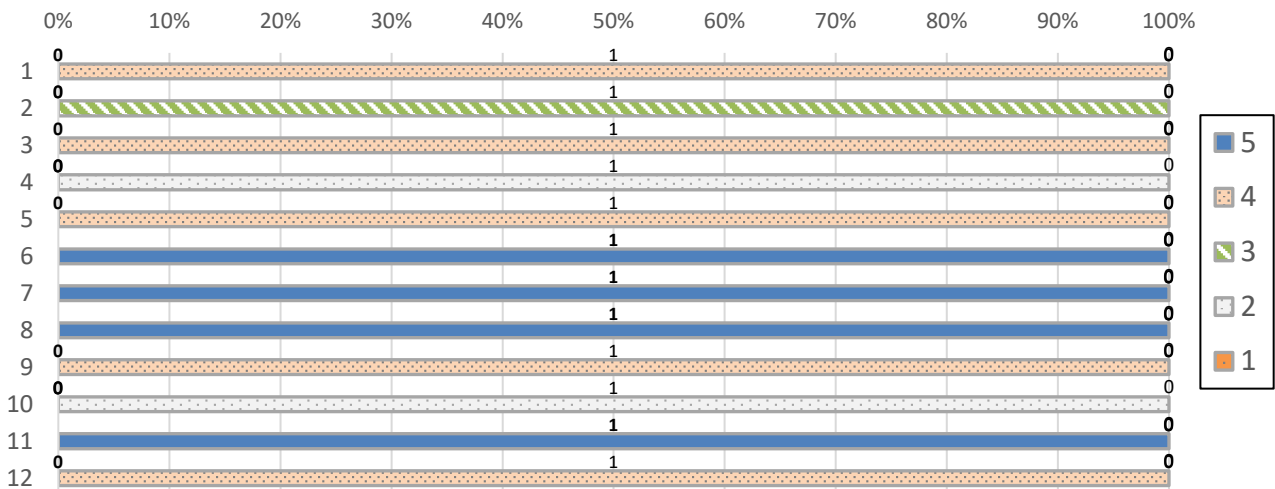
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	64101
授業科目名	臨床実習
担当者	本村 政勝
所属	医療工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	18

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



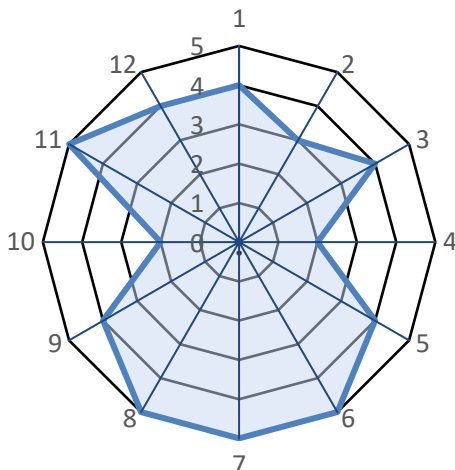
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

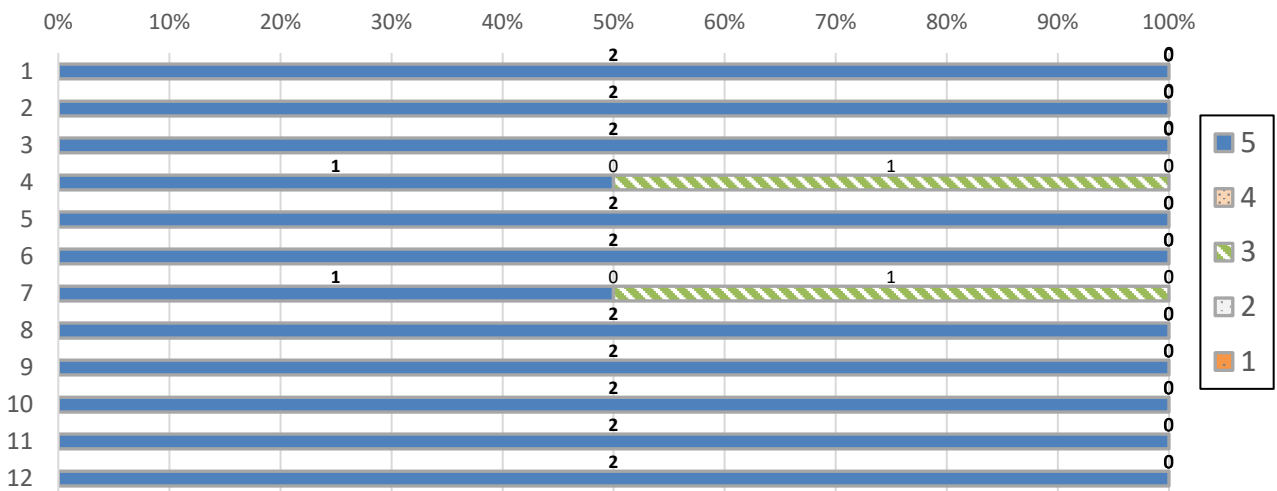
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	61102
授業科目名	看護学概論
担当者	川添 薫
所属	医療工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	24

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



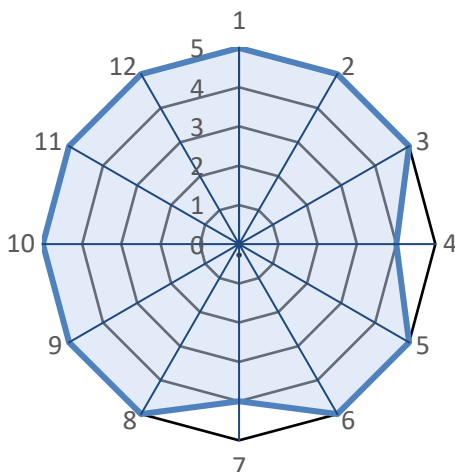
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

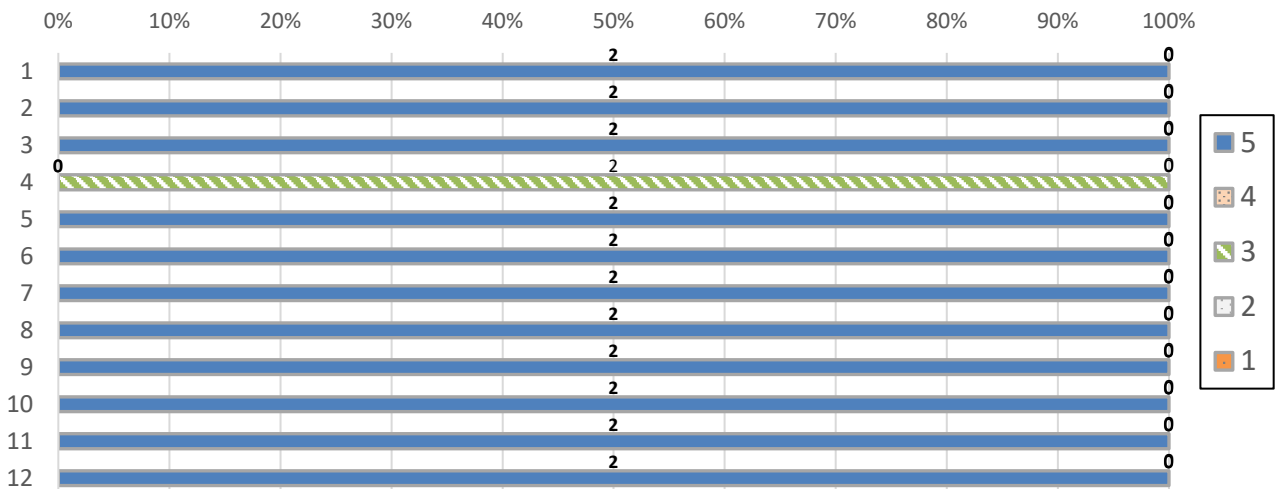
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	61103
授業科目名	医学概論
担当者	川添 薫
所属	医療工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	28

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



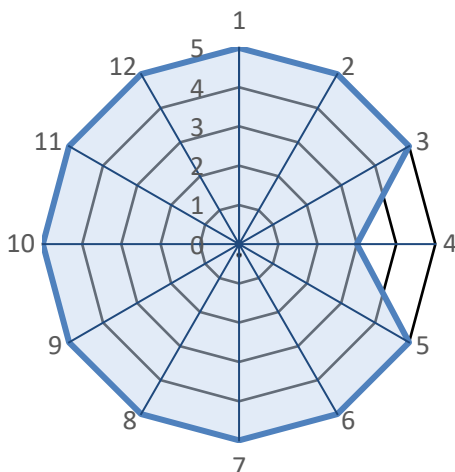
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

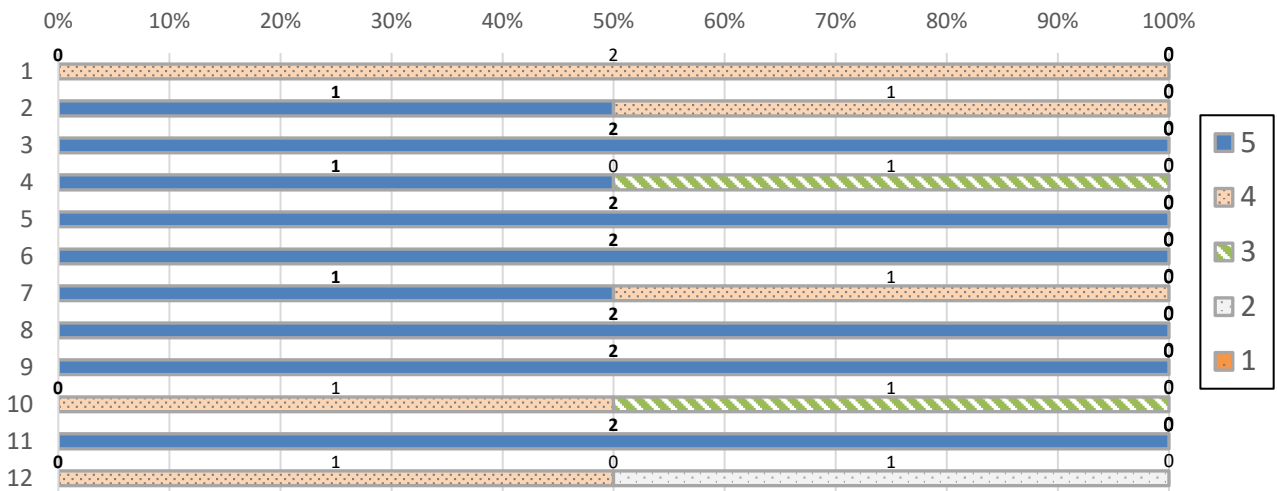
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62102
授業科目名	公衆衛生学
担当者	川添 薫
所属	医療工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	34

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



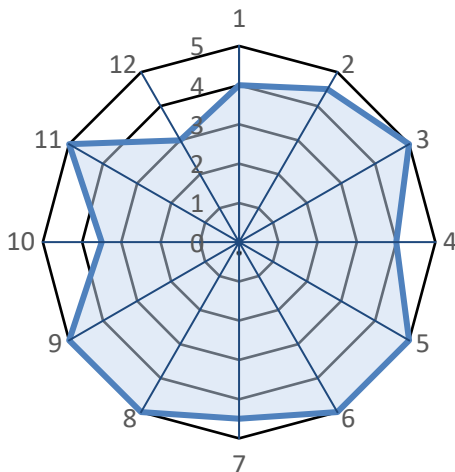
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

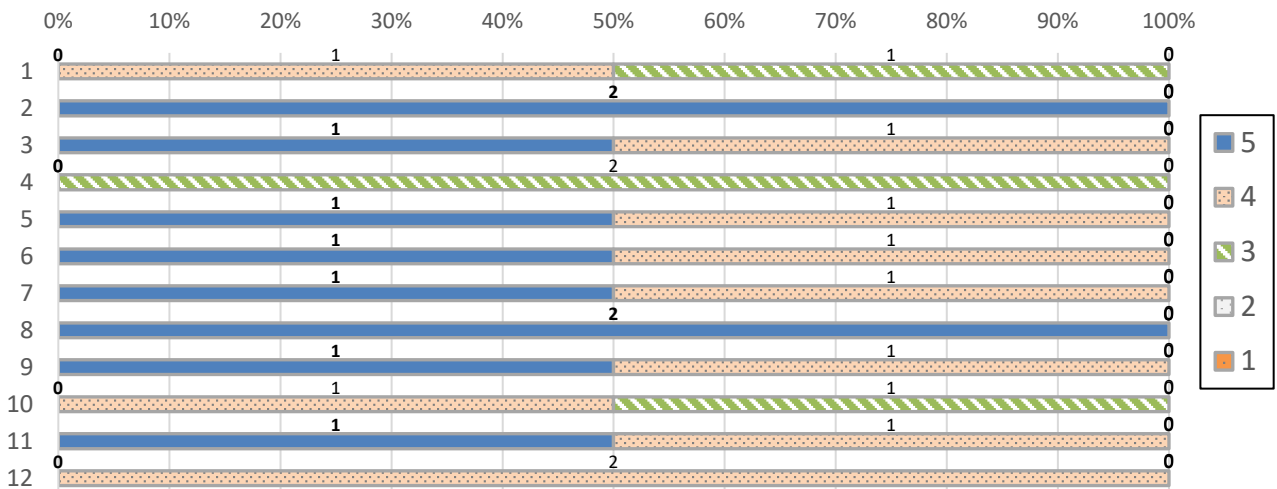
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62255
授業科目名	関係法規
担当者	川添 薫
所属	医療工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	22

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



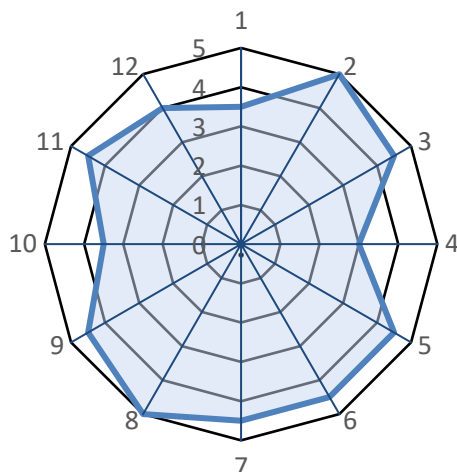
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

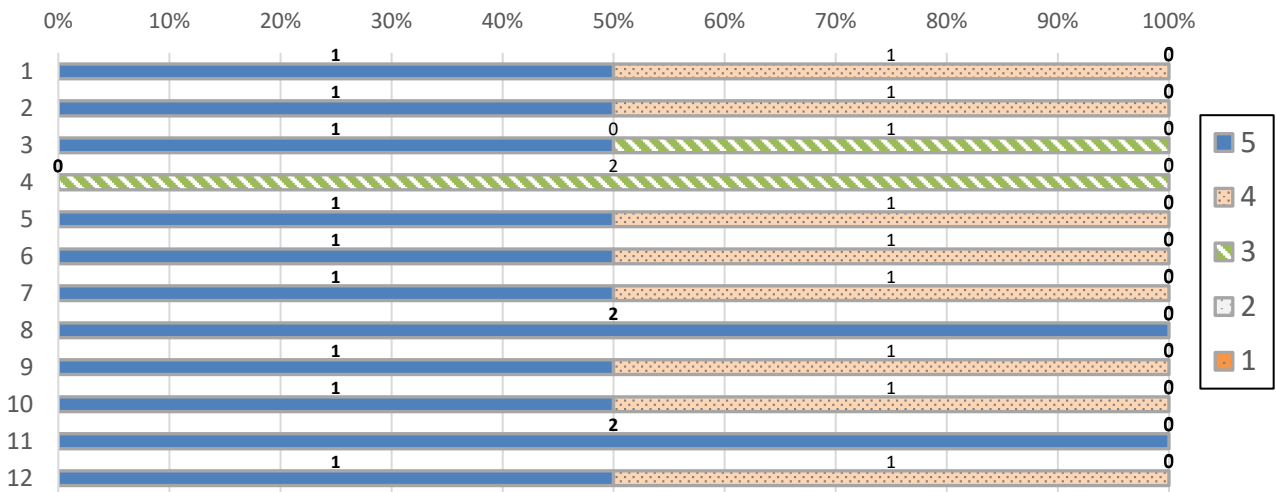
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	63103
授業科目名	医用機器安全管理学実習
担当者	川添 薫
所属	医療工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	25

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



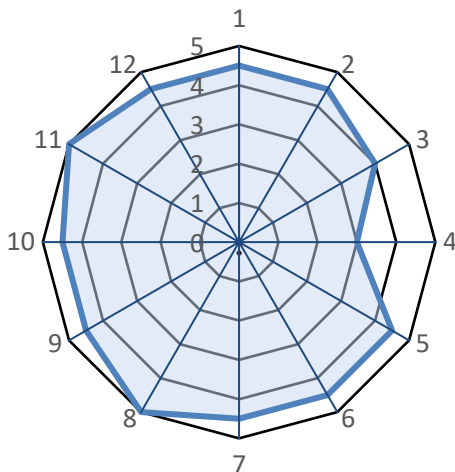
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

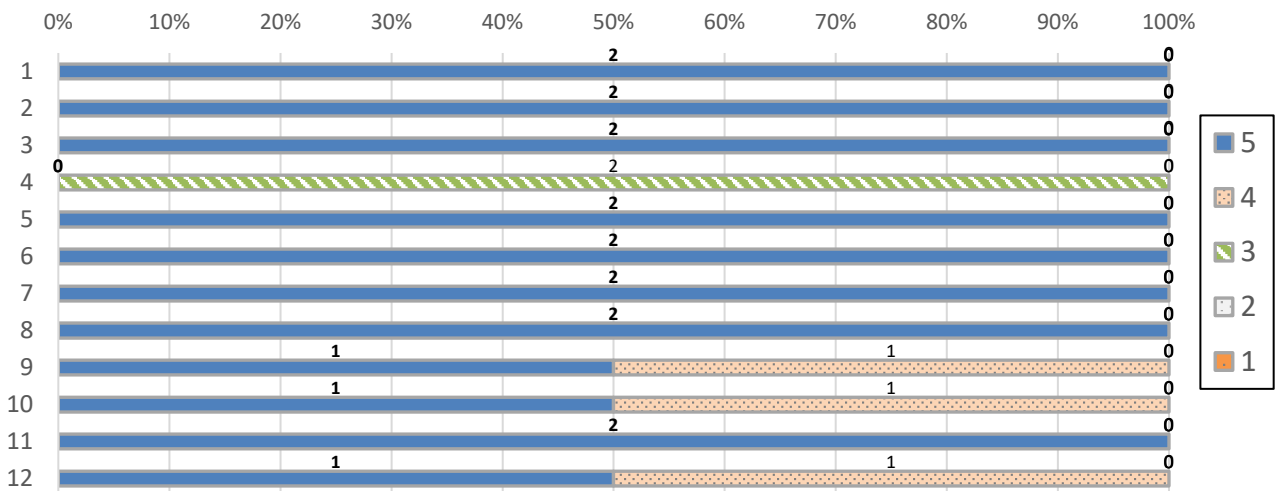
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62109
授業科目名	生体物性工学
担当者	成功
所属	医療工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	23

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



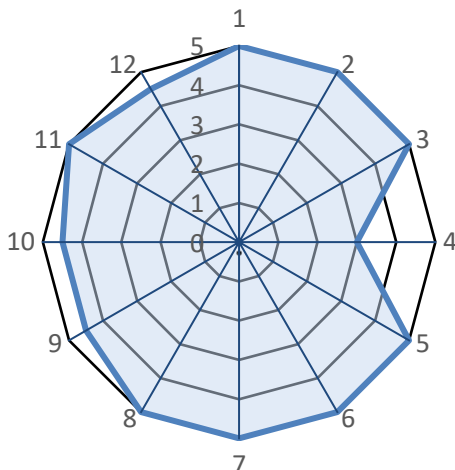
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

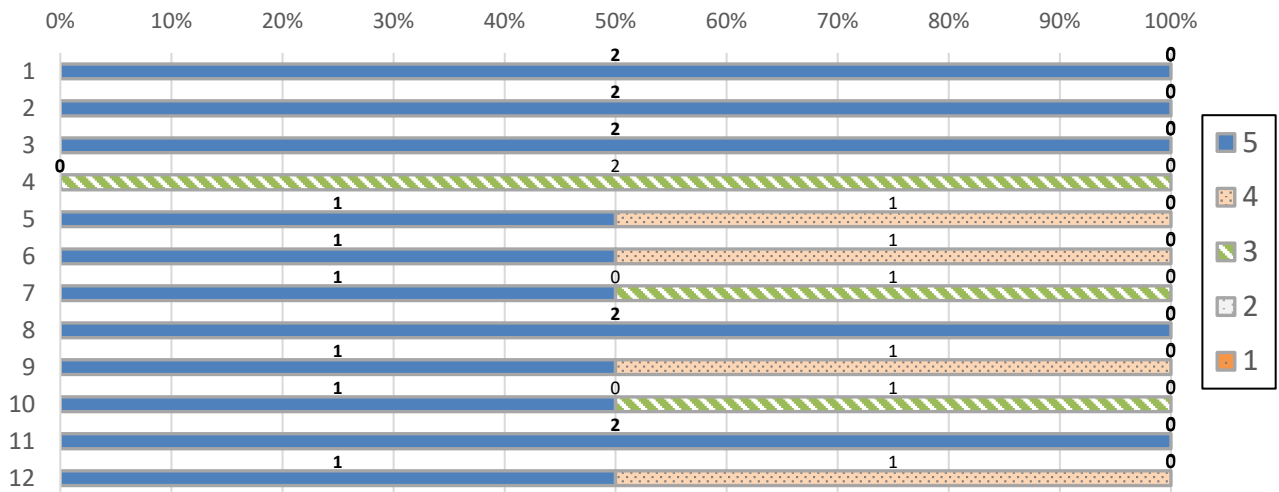
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62508
授業科目名	医用計測工学
担当者	成功
所属	医療工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	23

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



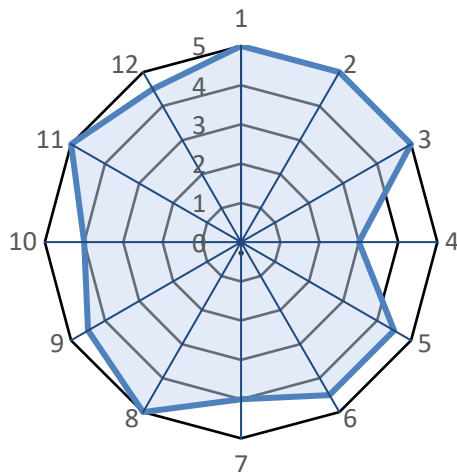
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

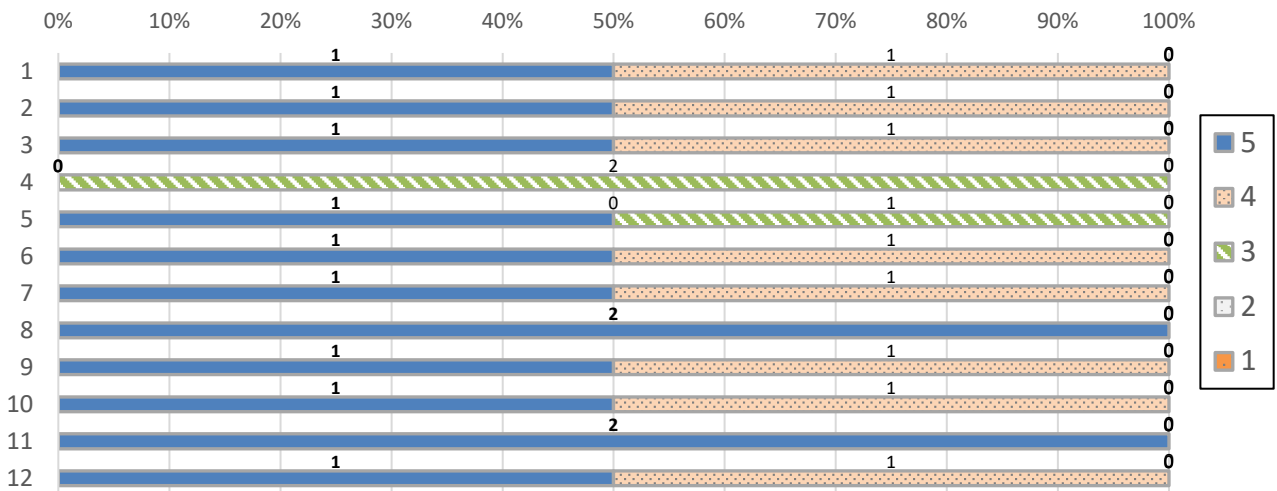
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	63105
授業科目名	生体計測装置学
担当者	成功
所属	医療工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	26

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



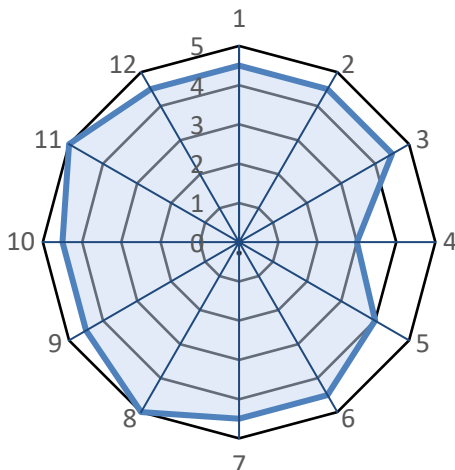
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

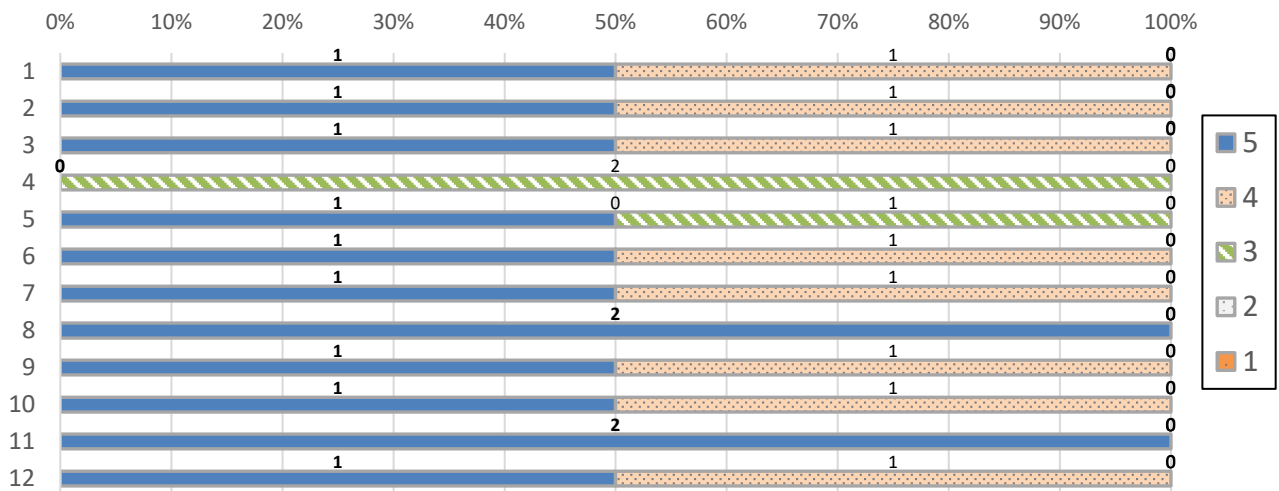
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62256
授業科目名	臨床医学総論Ⅱ
担当者	松岡 弘親
所属	医療工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	26

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



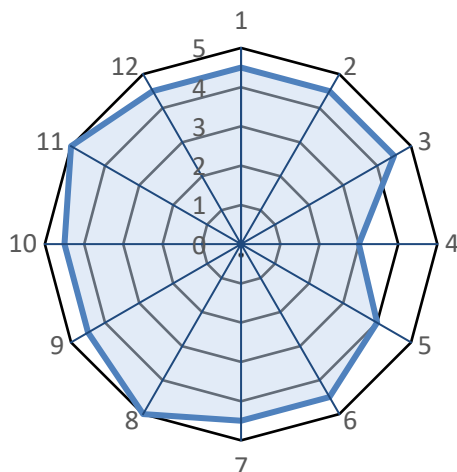
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

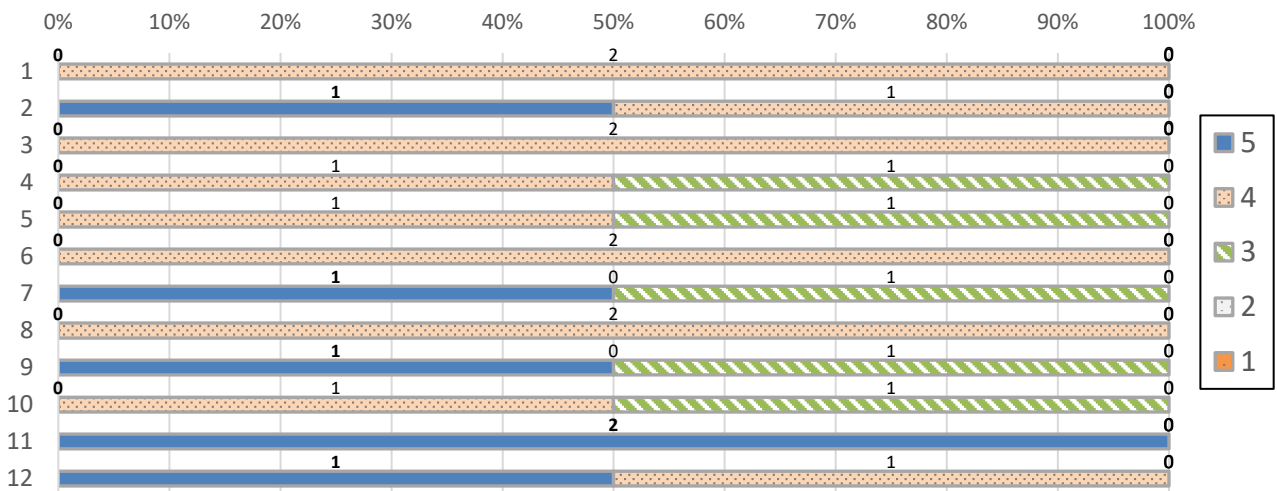
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	64102
授業科目名	体外循環装置
担当者	大塚 勝哉
所属	医療工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	20

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



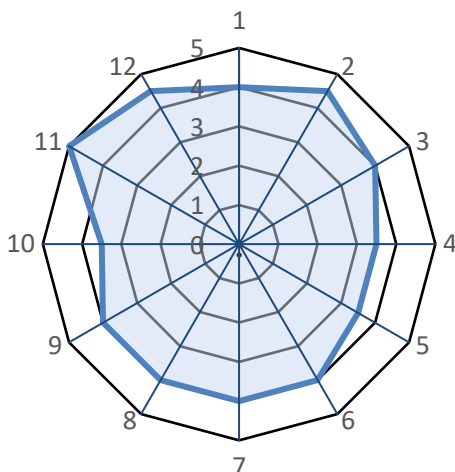
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

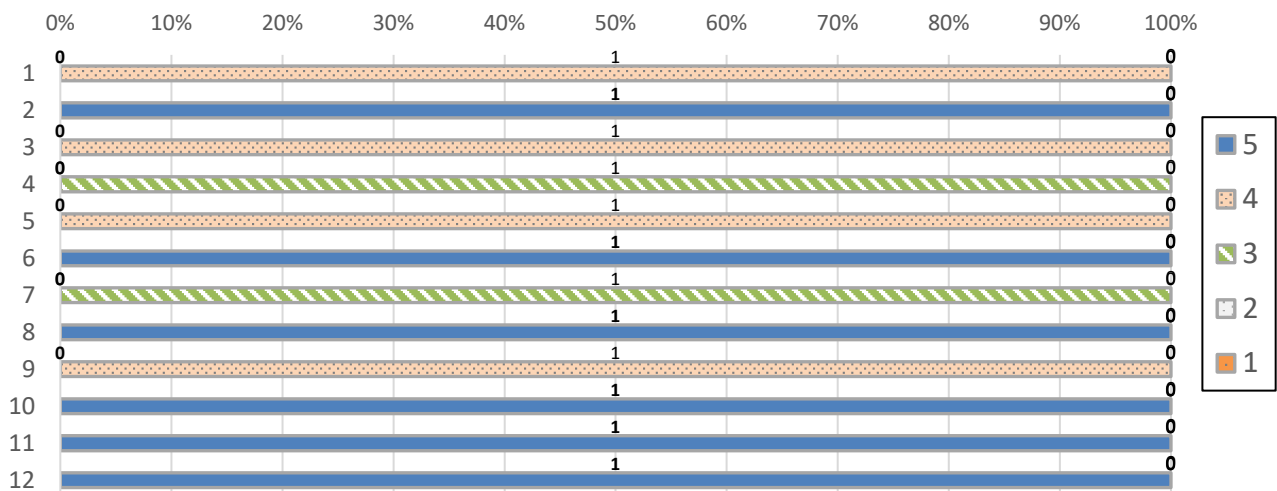
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	64103
授業科目名	体外循環装置実習
担当者	大塚 勝哉
所属	医療工学

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	19

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



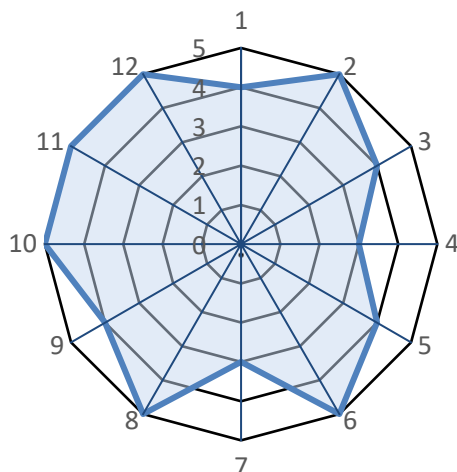
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

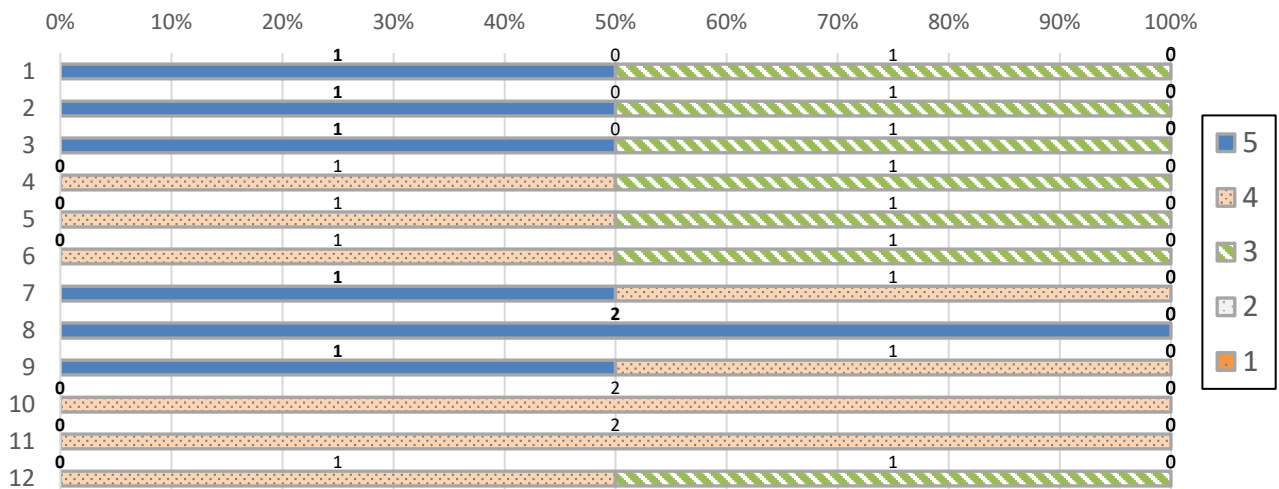
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	61252
授業科目名	臨床生化学
担当者	本村 政勝
所属	医療工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	2
対象者数	26

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



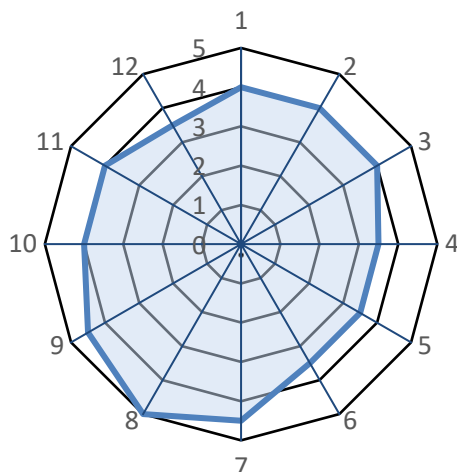
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

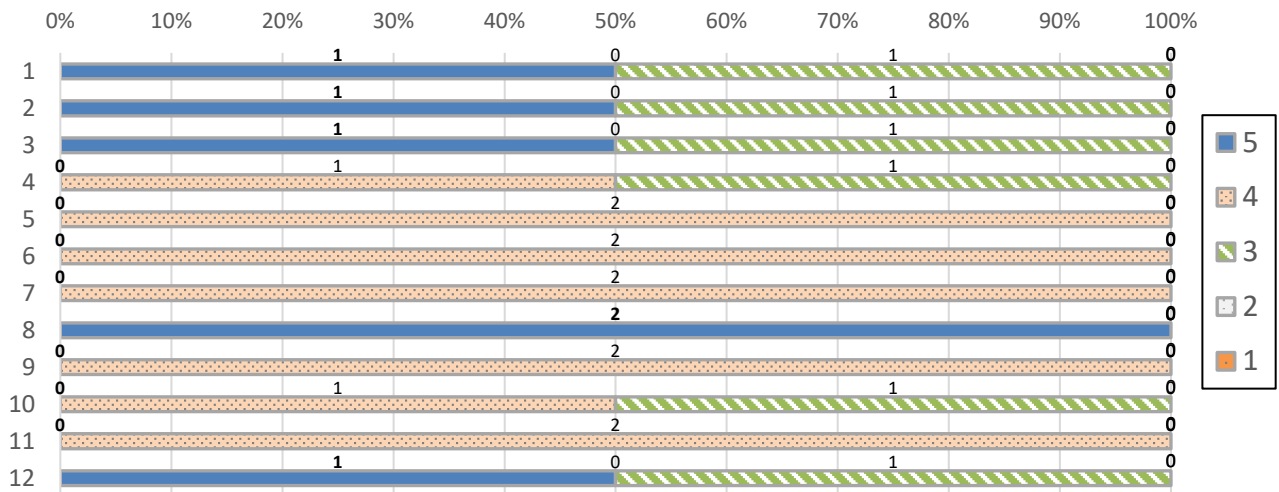
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	61253
授業科目名	臨床免疫学
担当者	本村 政勝
所属	医療工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	2
対象者数	27

質問項目

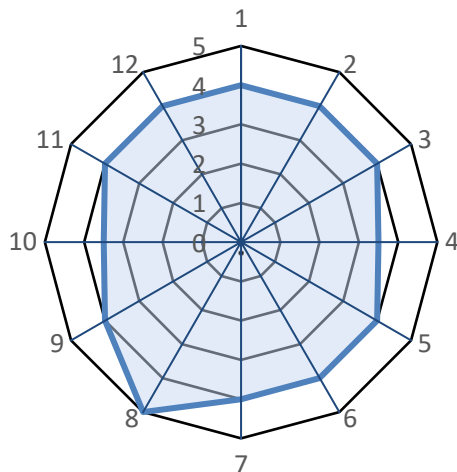
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

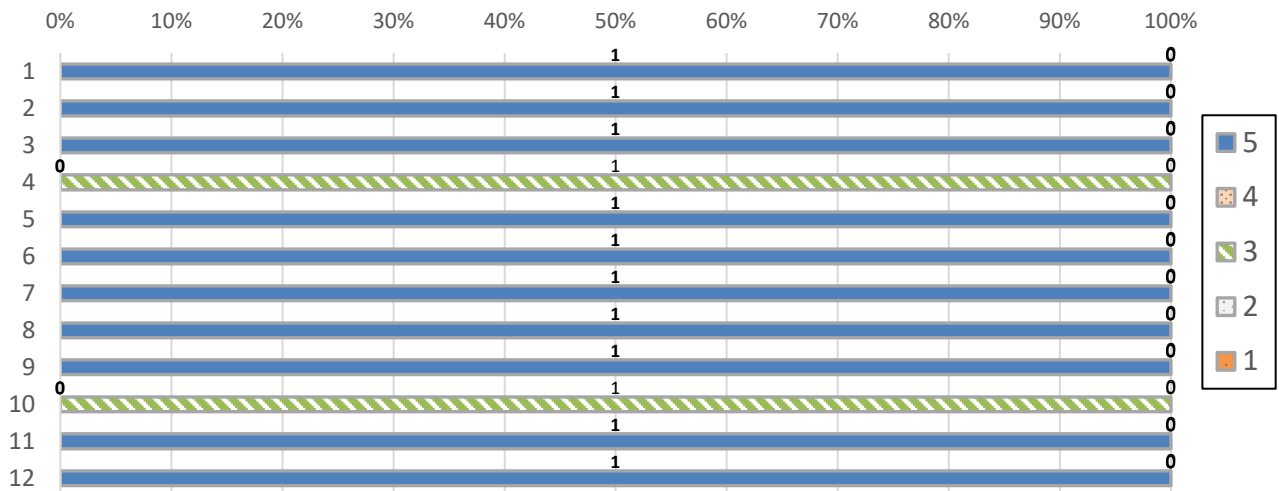
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	63256
授業科目名	医学特別演習 I
担当者	本村 政勝
所属	医療工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	22

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



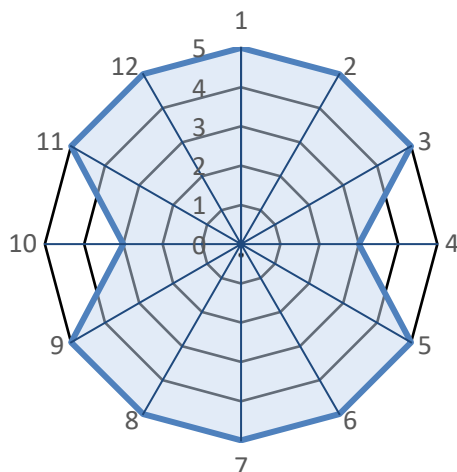
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

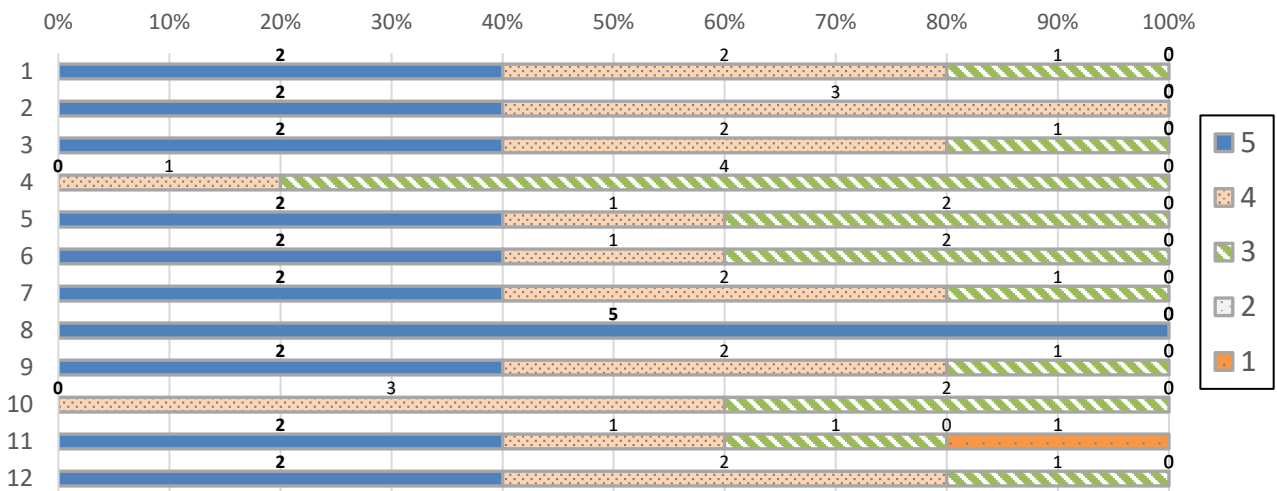
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	61250
授業科目名	臨床生理学
担当者	川添 薫
所属	医療工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	5
対象者数	33

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



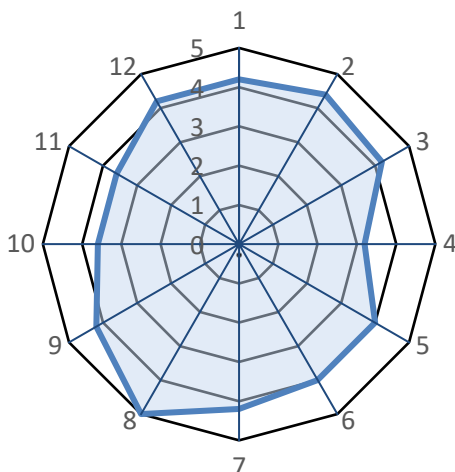
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

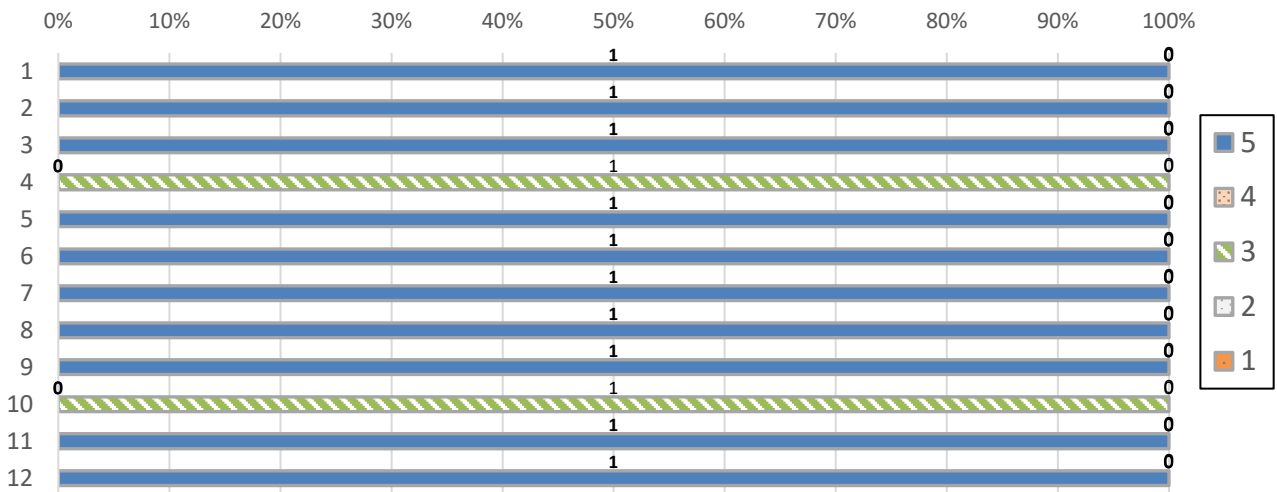
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	61255
授業科目名	医用機器学概論
担当者	川添 薫
所属	医療工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	22

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



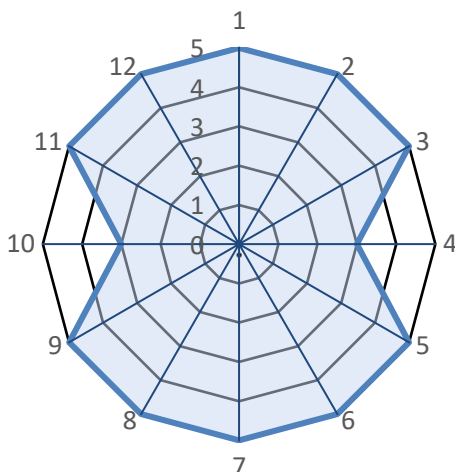
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

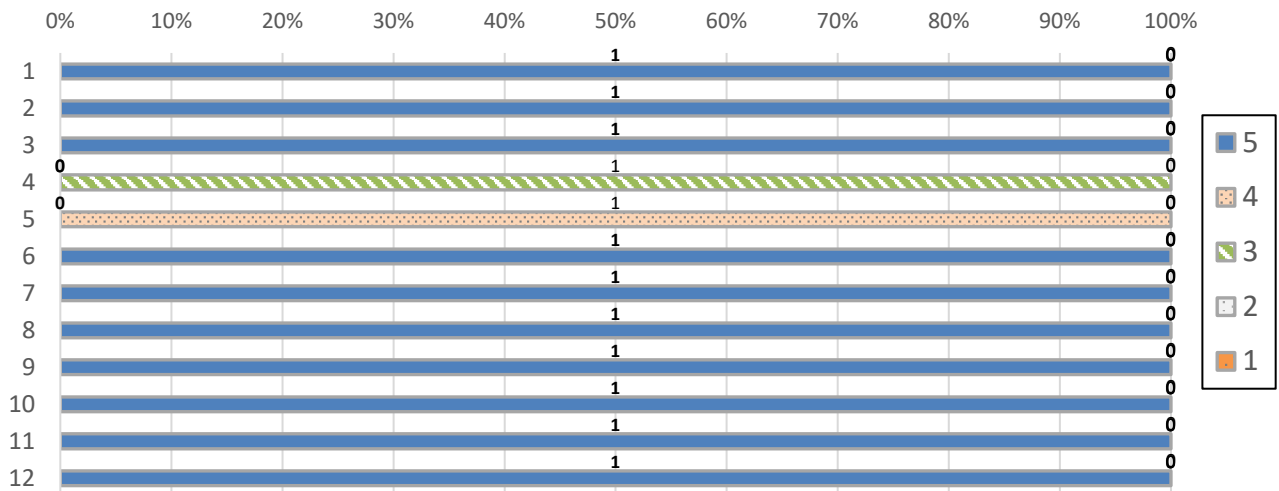
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	63255
授業科目名	医工学ゼミナール
担当者	川添 薫
所属	医療工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	26

質問項目

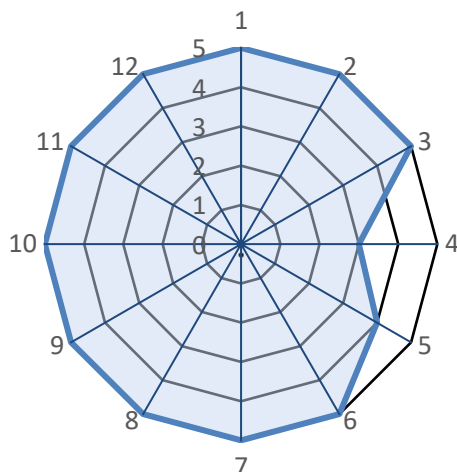
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

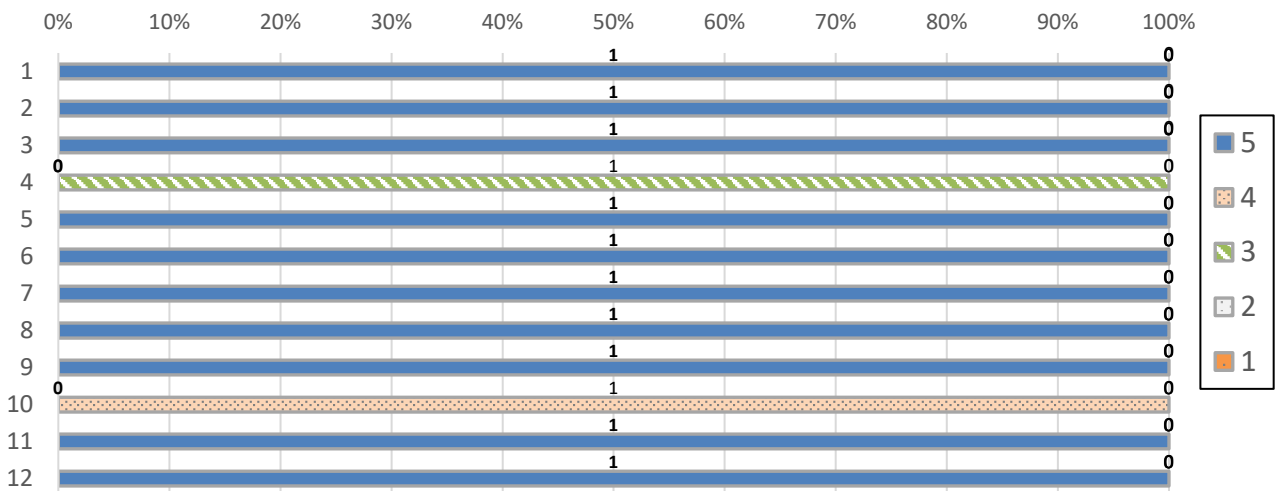
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	63250
授業科目名	医用治療機器学
担当者	成功
所属	医療工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	26

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



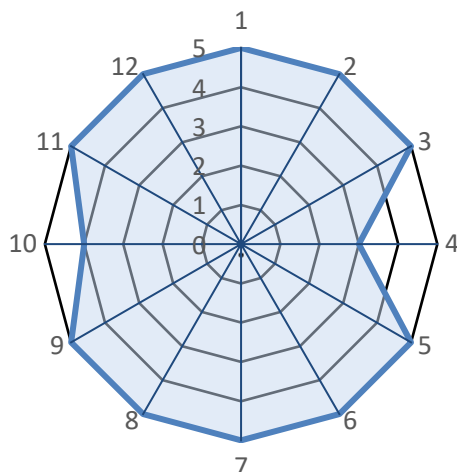
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

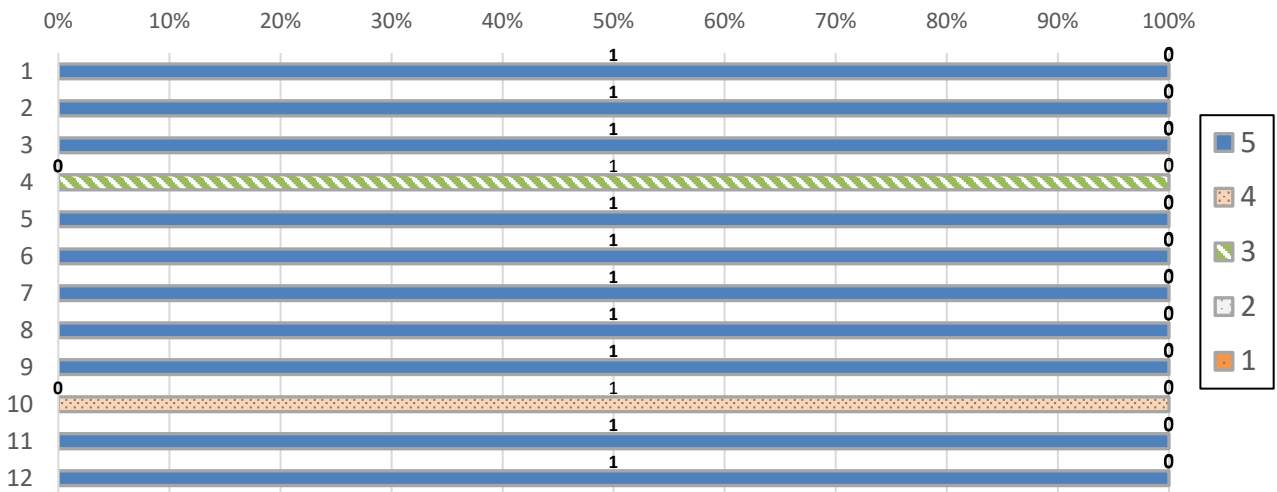
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	63251
授業科目名	医用治療機器学実習
担当者	成功
所属	医療工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	26

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



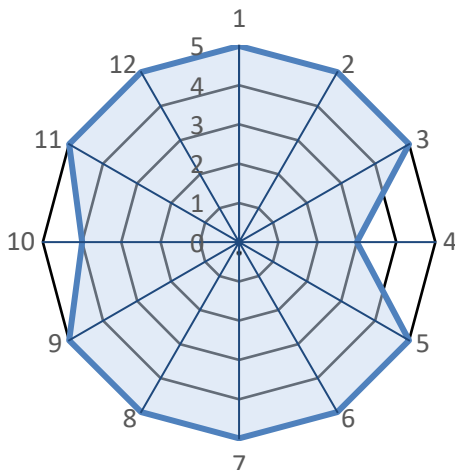
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

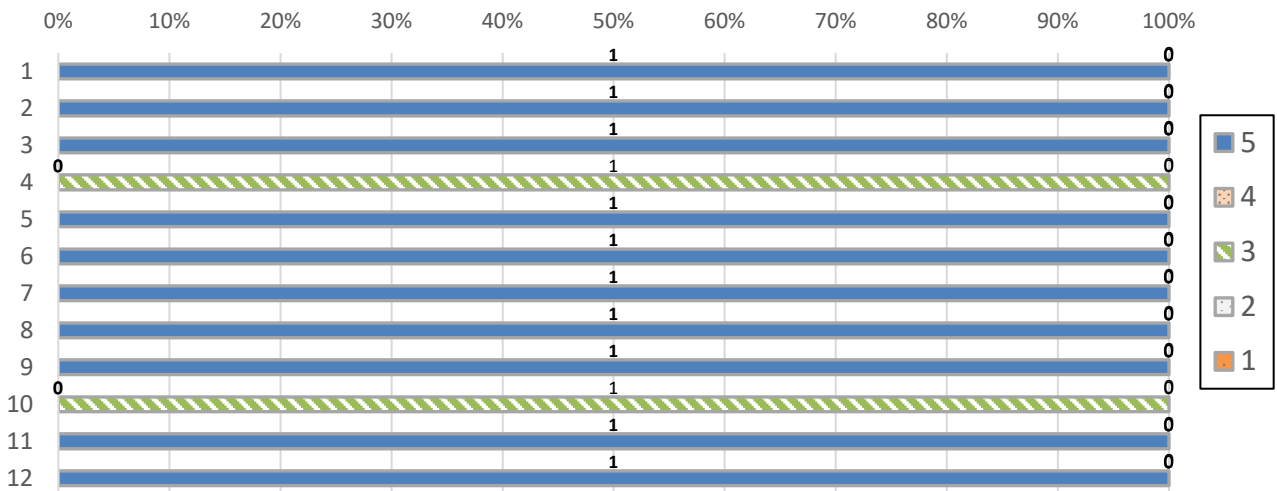
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	63257
授業科目名	生体計測装置学実習
担当者	成功
所属	医療工学

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	26

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



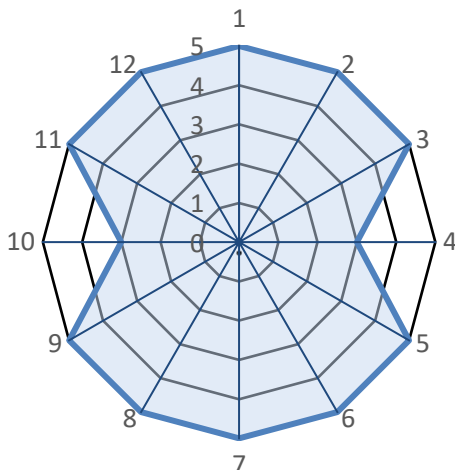
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

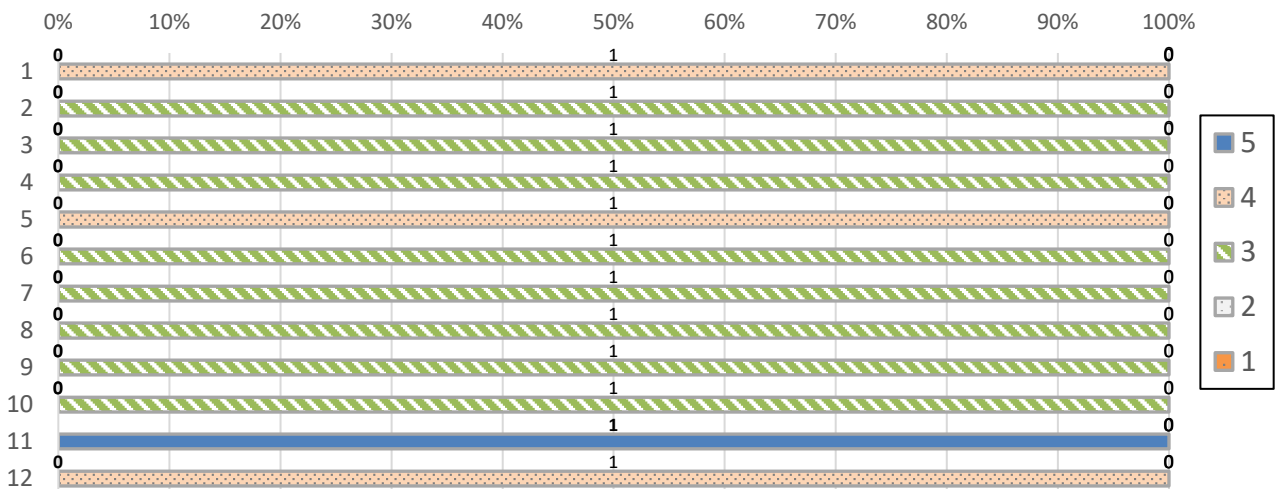
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73102
授業科目名	計測工学
担当者	佐藤 雅紀
所属	知能情報

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	33

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



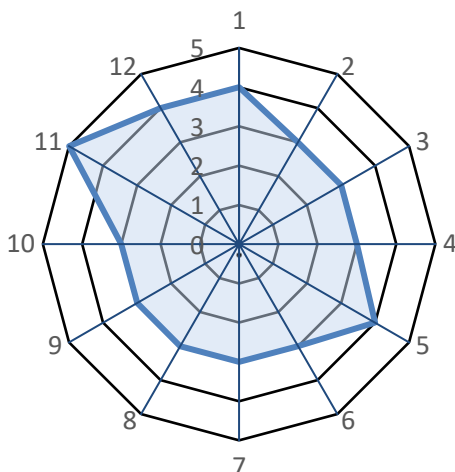
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
アンケート回答者が1名だったが、おおむね良好な結果となったと考える。 解説が多い講義となっているので、事前学習が増えるように工夫したい。

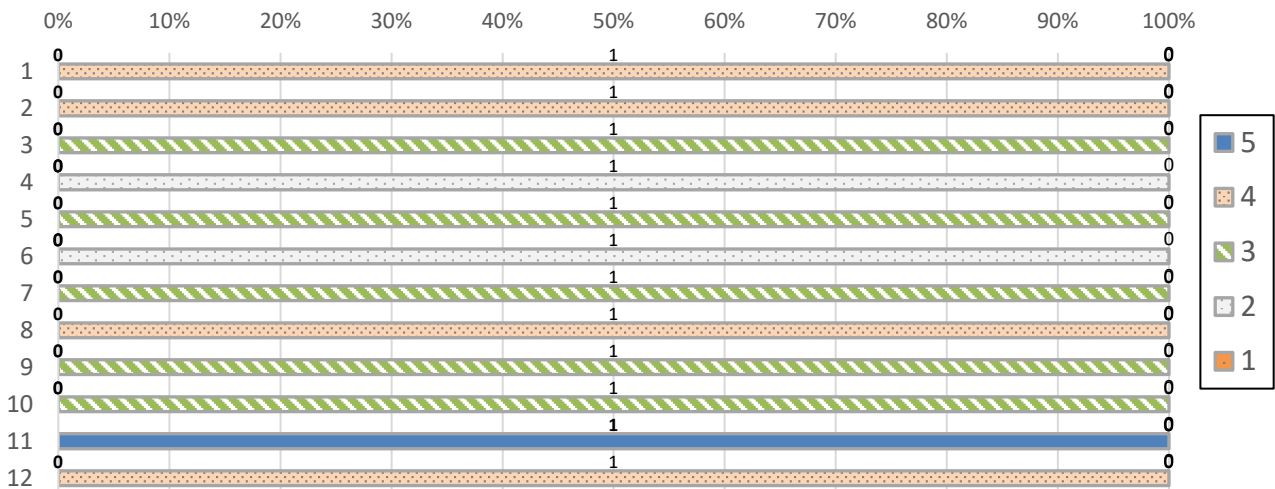
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73103
授業科目名	制御工学
担当者	佐藤 雅紀
所属	知能情報

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	44

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



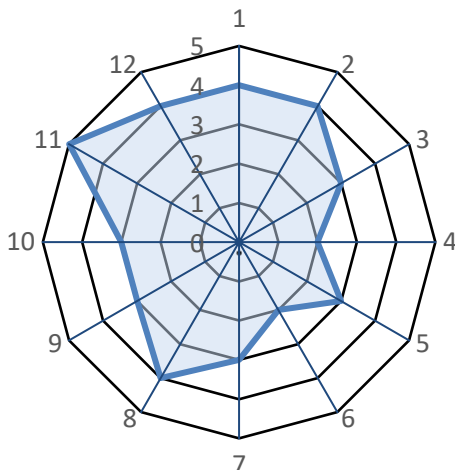
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>アンケート回答者が1名だったが、おおむね良好な結果となったと考える。</p> <p>評価が低かった項目4と項目6は数学に関するレポート課題が多いことに起因すると考える。講義のレベルを下げることなく、丁寧な説明を心掛ける。</p>

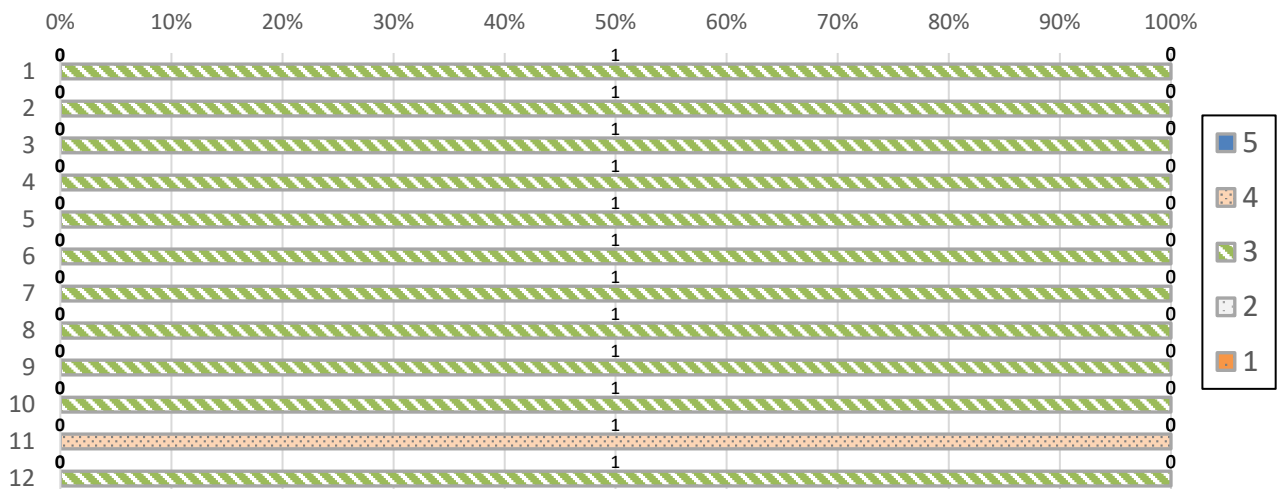
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73116
授業科目名	信号処理
担当者	田中 雅晴
所属	知能情報

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	22

質問項目

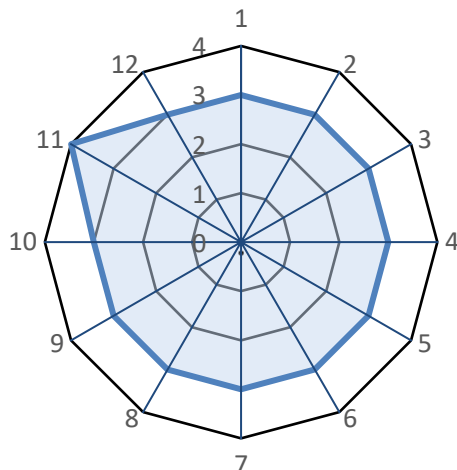
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
回答者数が1と少なく現状分析が困難である。今後はまず回答者数を増やす努力を行う。

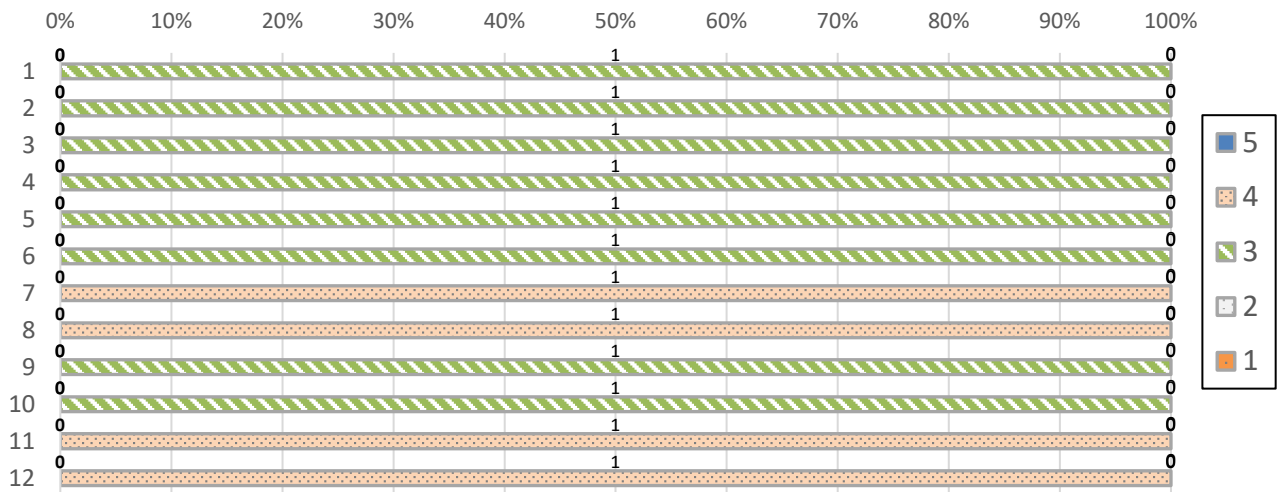
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73117
授業科目名	人工知能応用
担当者	田中 雅晴
所属	知能情報

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	36

質問項目

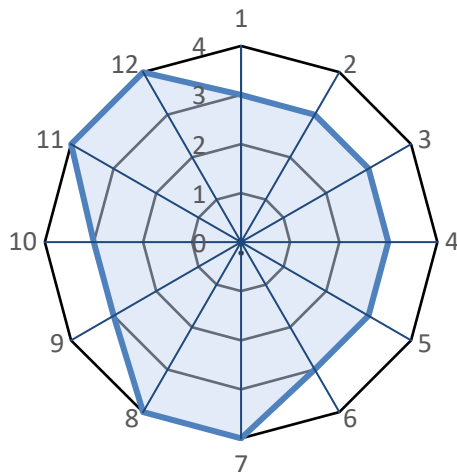
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
回答者数が1と少なく現状分析が困難である。今後はまず回答者数を増やす努力を行う。

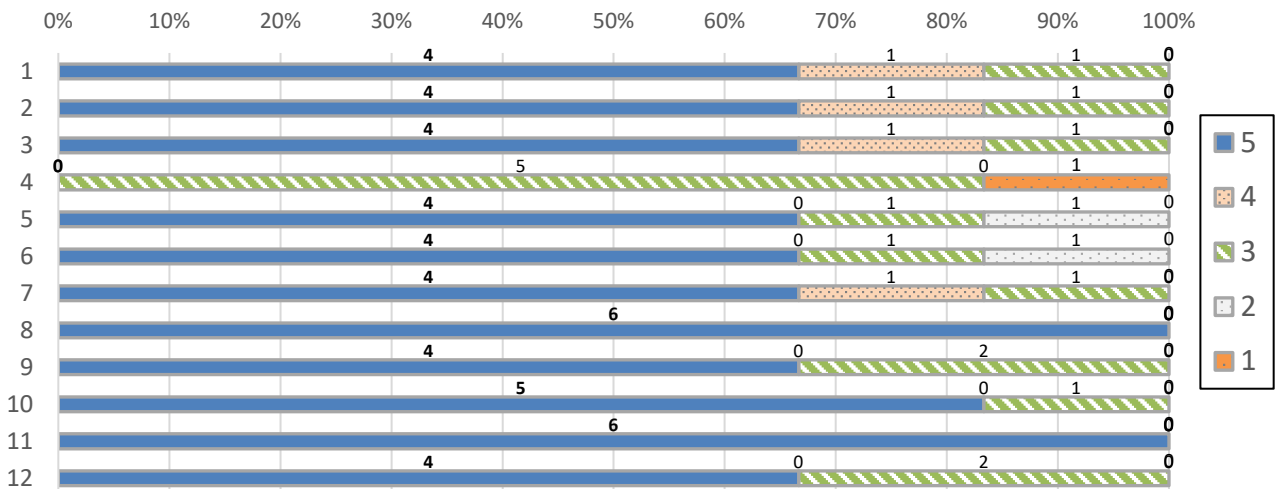
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73257
授業科目名	人工知能基礎
担当者	田中 雅晴
所属	知能情報

調査実施日	2022年7月
回答者数	6
対象者数	43

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



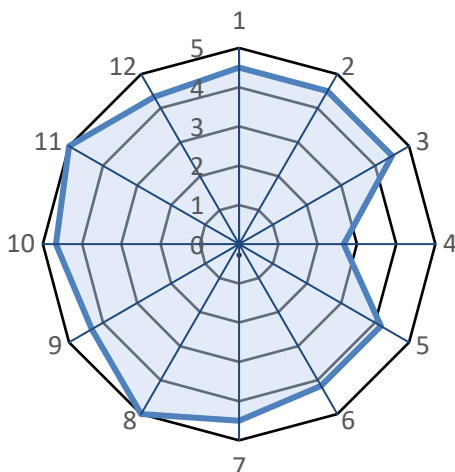
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
 授業内容の難易度や量の適切度について、改善の余地があるように思われるので、改善を検討する。回答者数が少ないため、今後はまず回答者数を増やす努力を行う。

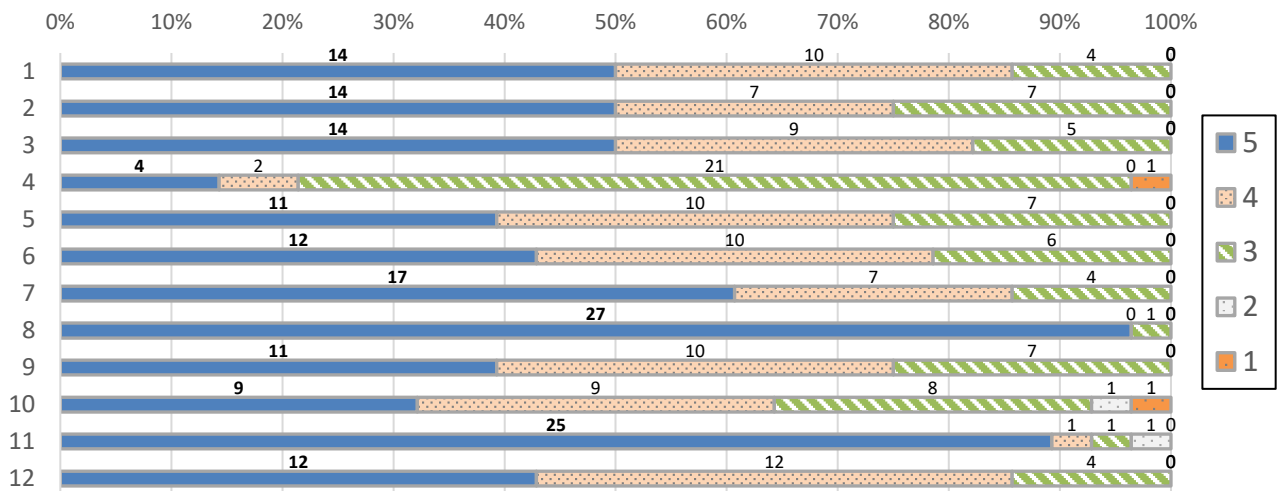
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	71105
授業科目名	総合情報学フォーラム
担当者	下島 真
所属	知能情報

調査実施日	2022年7月
回答者数	28
対象者数	91

質問項目

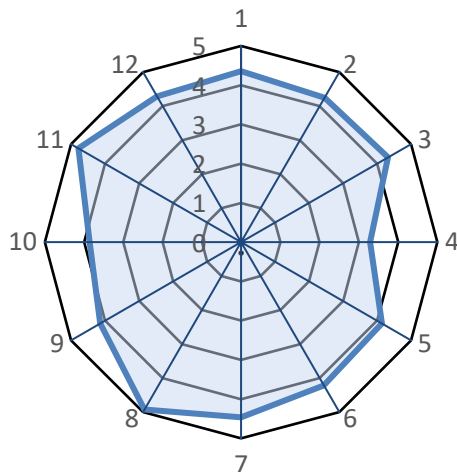
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

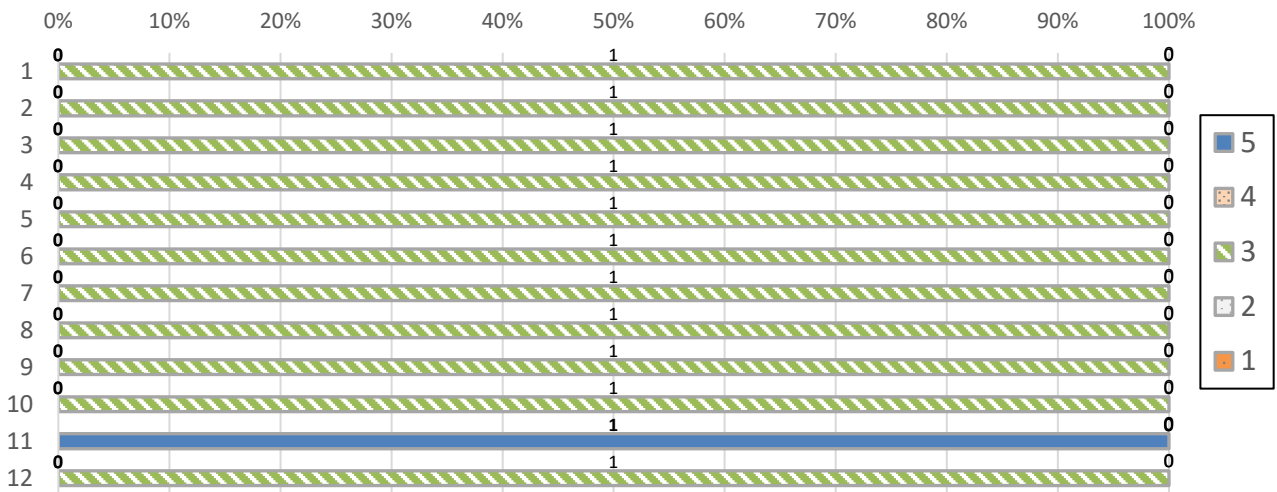
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73109
授業科目名	オペレーティングシステム
担当者	下島 真
所属	知能情報

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	46

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



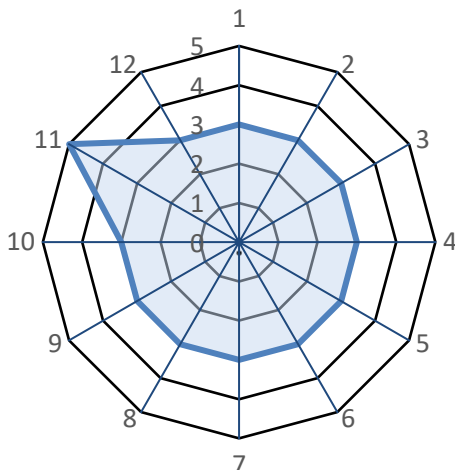
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

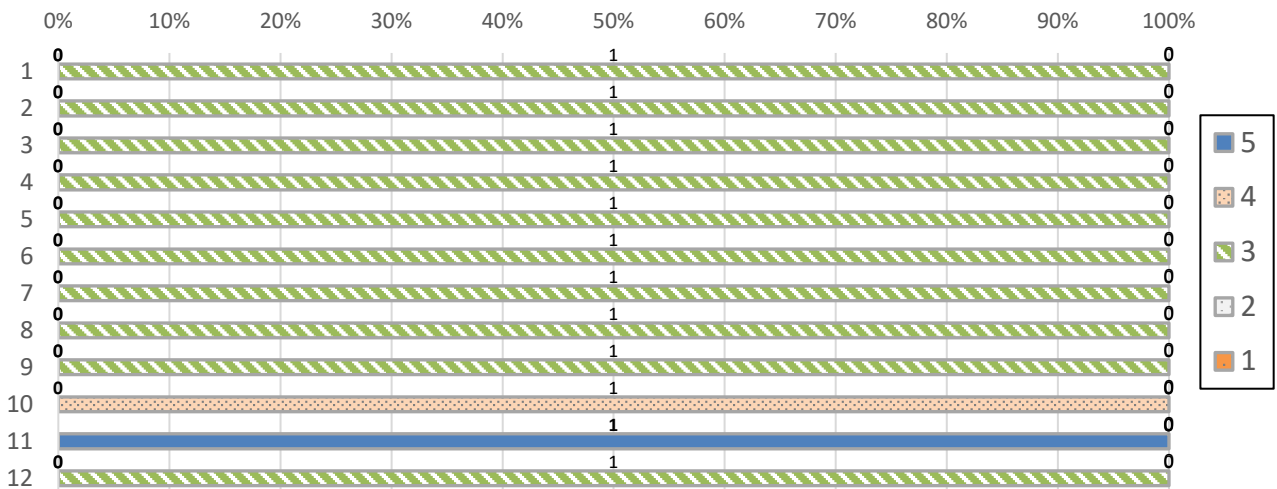
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73111
授業科目名	知能情報学実験II
担当者	下島 真
所属	知能情報

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	43

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



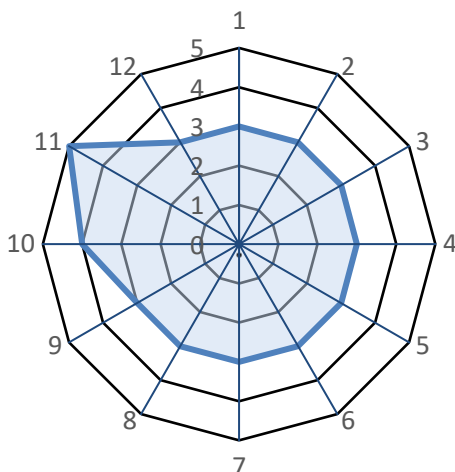
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

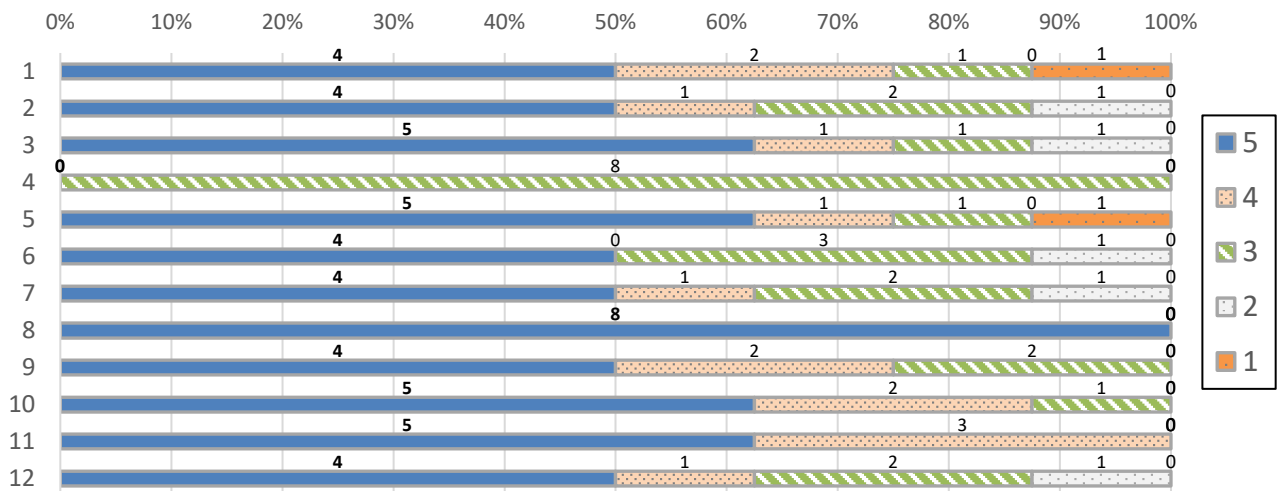
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	53107
授業科目名	コンピュータシステム
担当者	劉 震
所属	知能情報

調査実施日	2022年7月
回答者数	8
対象者数	43

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



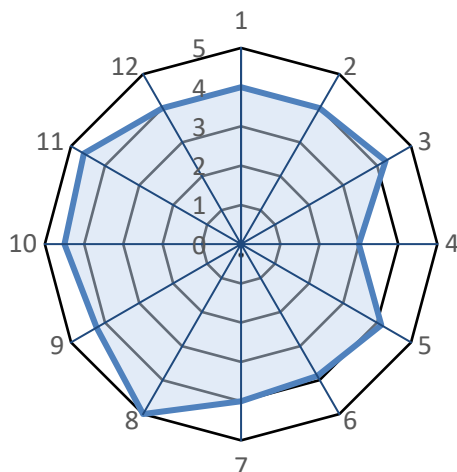
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

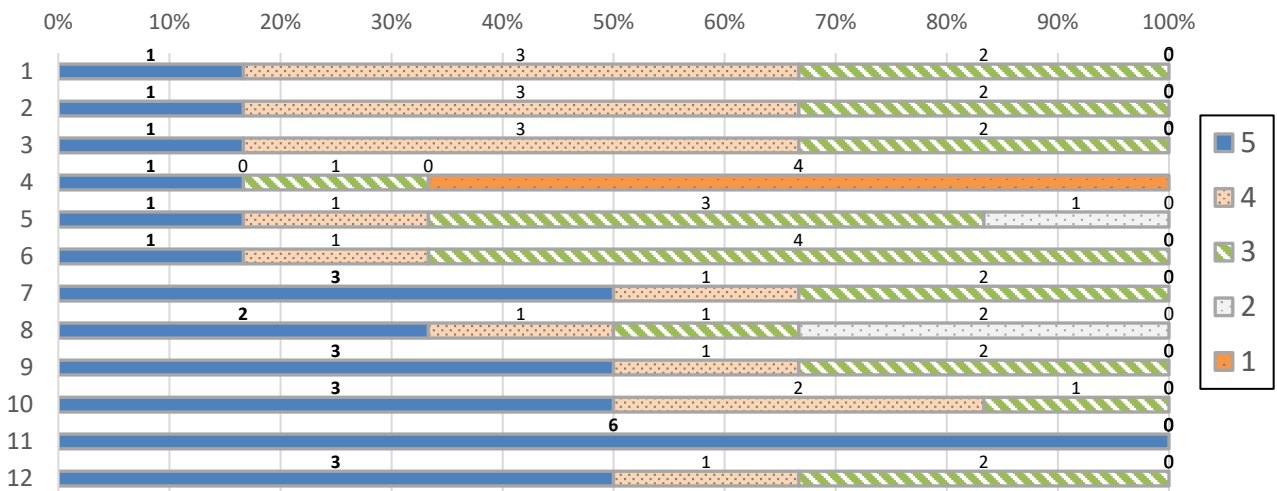
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72254
授業科目名	情報デザイン論
担当者	崔 智英
所属	知能情報

調査実施日	2022年7月
回答者数	6
対象者数	34

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



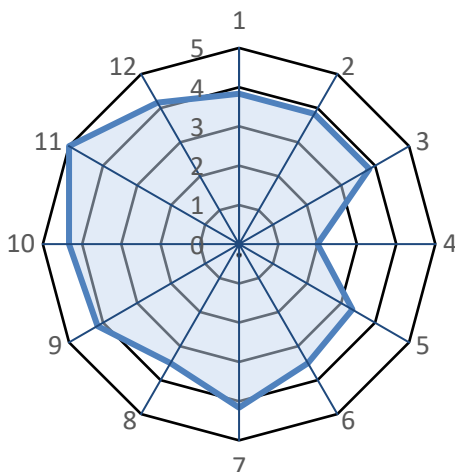
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

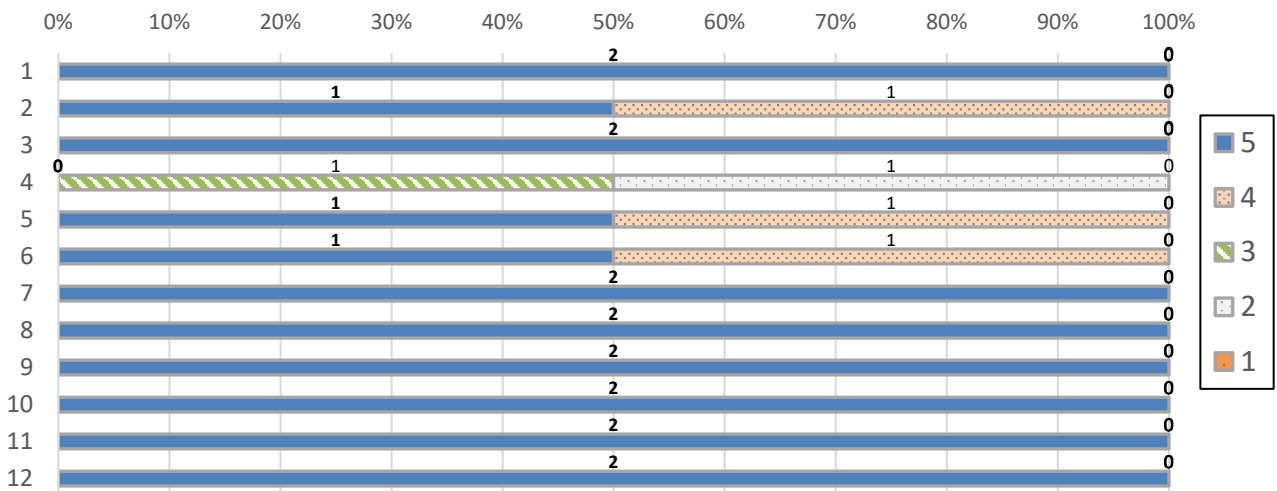
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72105
授業科目名	ネットワークとセキュリティ
担当者	前田 勝之
所属	マネジメント

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	36

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



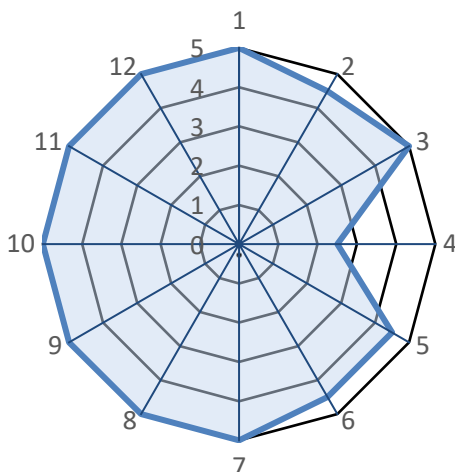
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

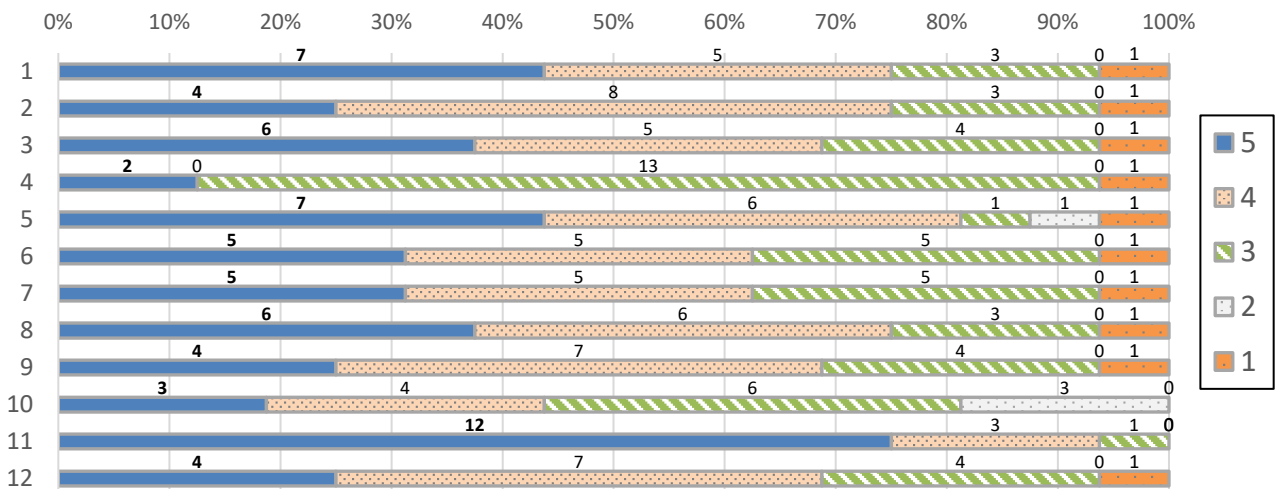
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	71255
授業科目名	知能情報学概論
担当者	佐藤 雅紀
所属	知能情報

調査実施日	2023年1月
回答者数	16
対象者数	68

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



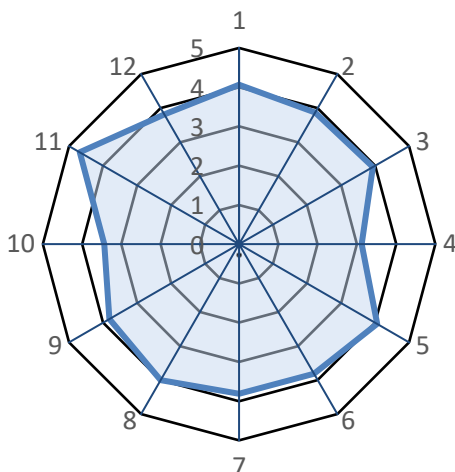
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
アンケートの回答の分布をみると良い反応と悪い反応が散らばっているが、おおむね良好な結果になったと考える。 項目10の授業以外の自己学修について評価が低いので、レポート課題など自己学修がすすむような工夫をしたい。

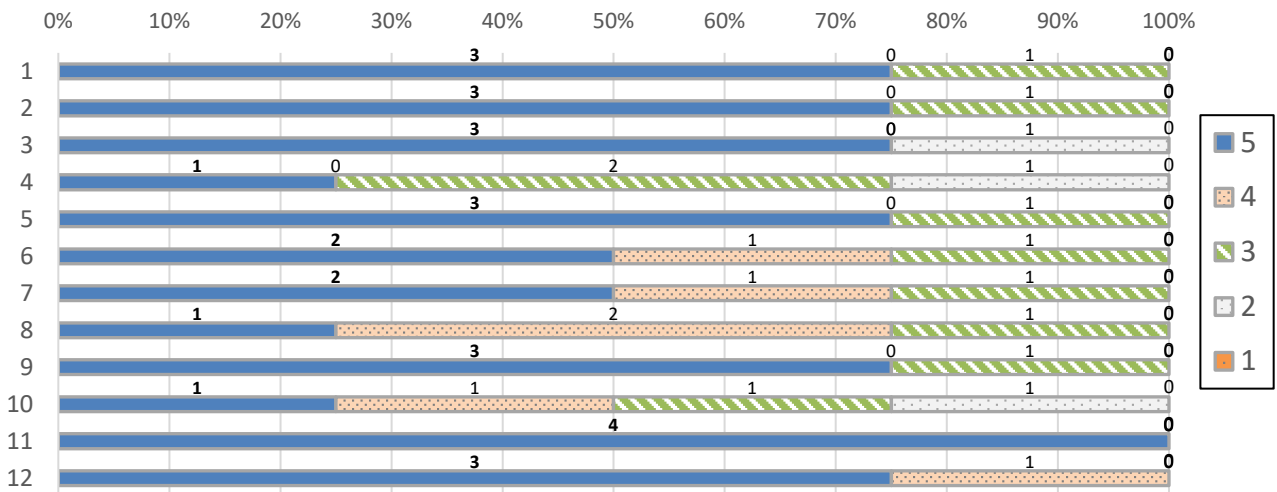
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72262
授業科目名	情報理論
担当者	佐藤 雅紀
所属	知能情報

調査実施日	2023年1月
回答者数	4
対象者数	38

質問項目

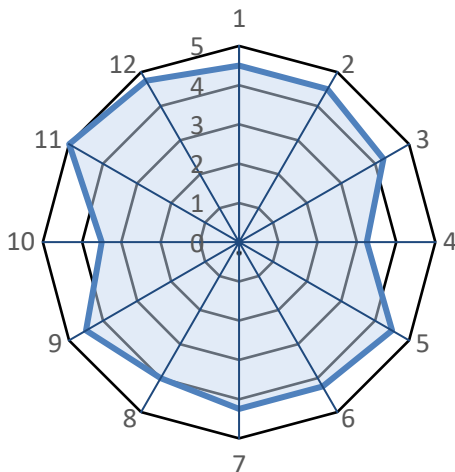
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
 回答者が少ないが、かなり良い結果になったと考える。項目10の授業以外の自己学修について評価が低いので、レポート課題など自己学修をすすめる工夫をしたい。

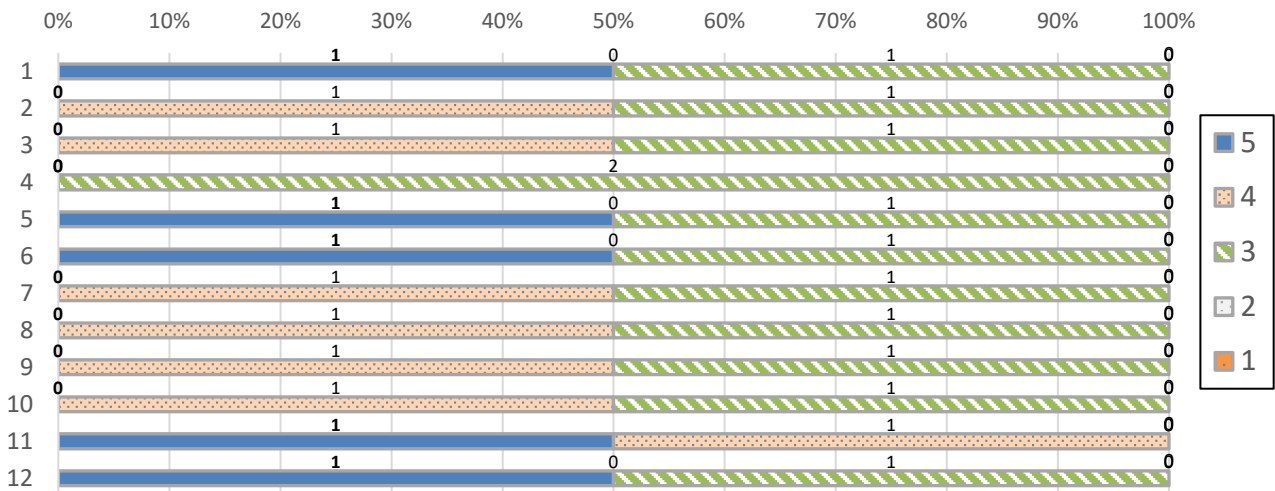
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73255
授業科目名	メカトロニクス
担当者	佐藤 雅紀
所属	知能情報

調査実施日	2023年1月
回答者数	2
対象者数	45

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



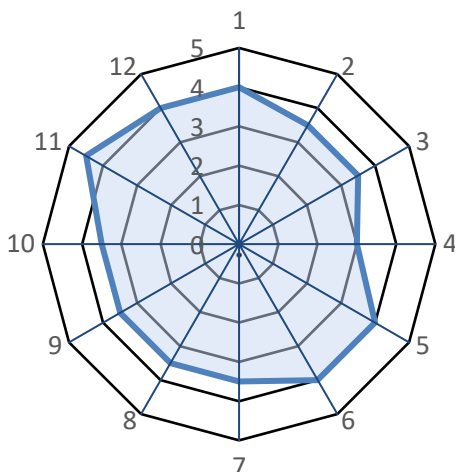
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
回答者数が非常に少ないうえに、可もなく不可もない結果と考える。 解説が多い講義なので、項目10の授業以外の自己学修をすすめるように工夫したい。

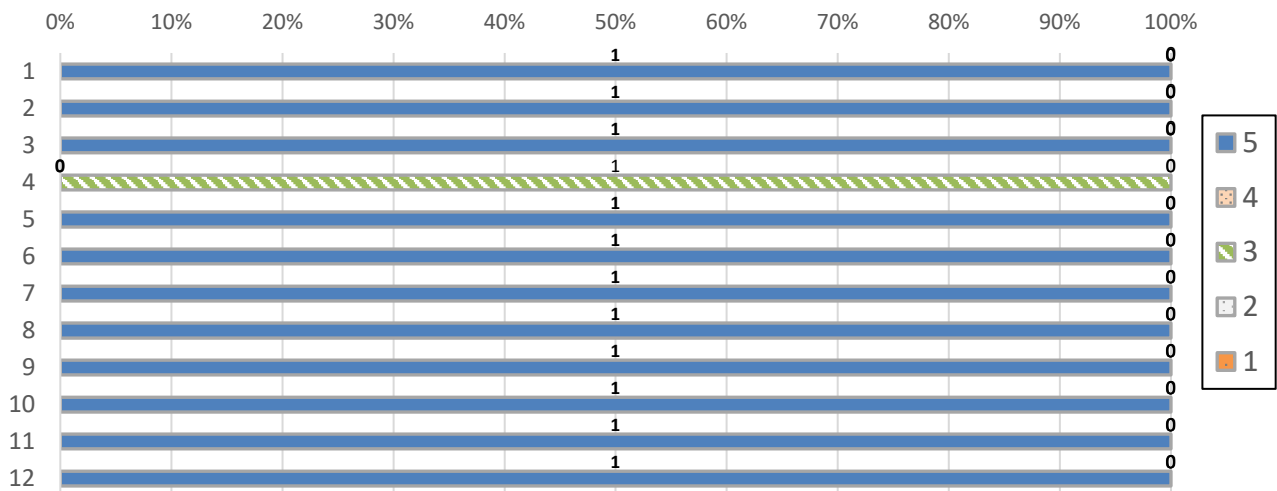
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73259
授業科目名	AIクラウドシステム
担当者	田中 雅晴
所属	知能情報

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	33

質問項目

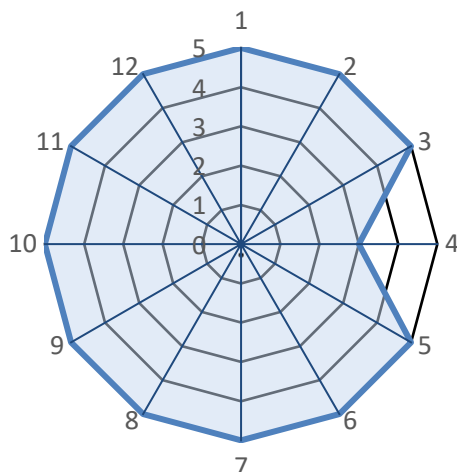
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
回答者数が1と少なく現状分析が困難である。今後はまず回答者数を増やす努力を行う。

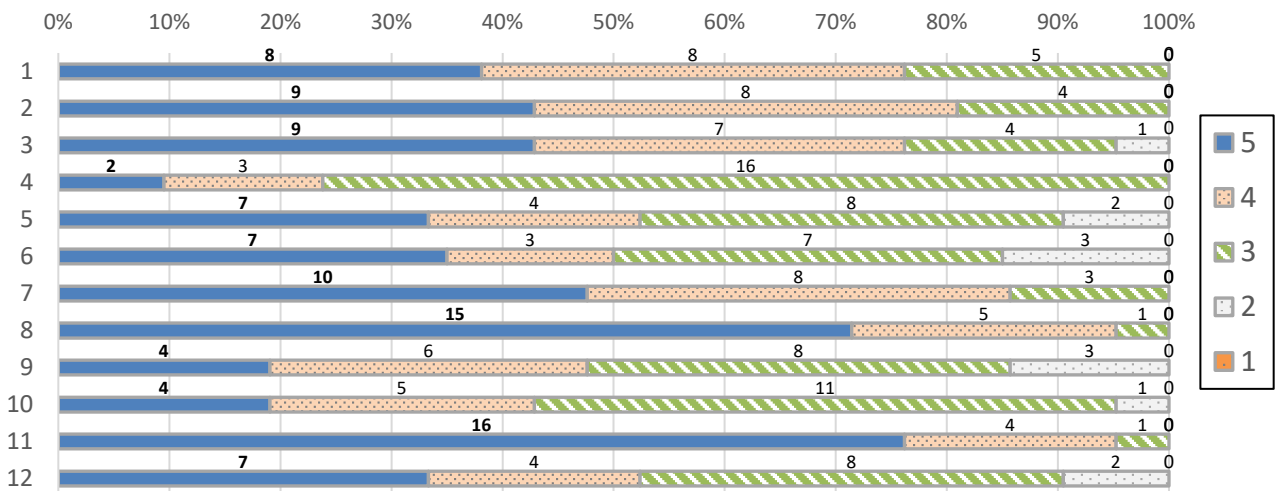
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18275
授業科目名	情報セキュリティ概論
担当者	劉 震
所属	知能情報

調査実施日	2023年1月
回答者数	21
対象者数	104

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



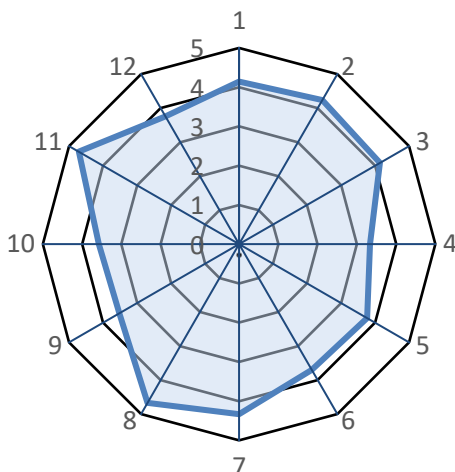
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

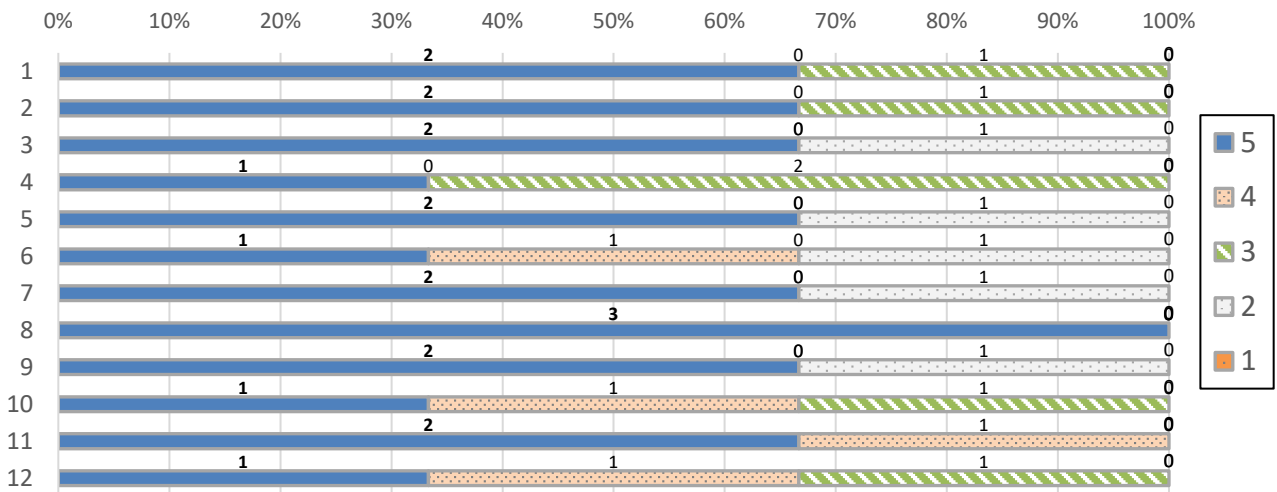
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72263
授業科目名	マルチメディア論
担当者	劉 震
所属	知能情報

調査実施日	2023年1月
回答者数	3
対象者数	21

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



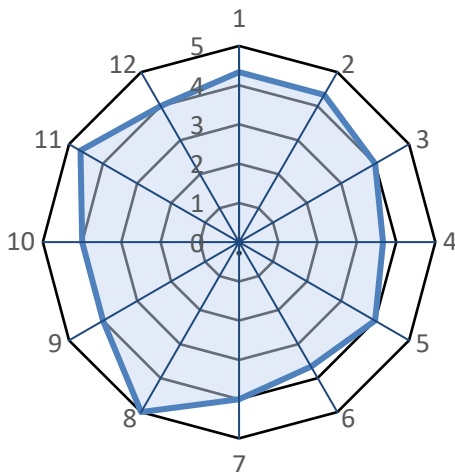
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

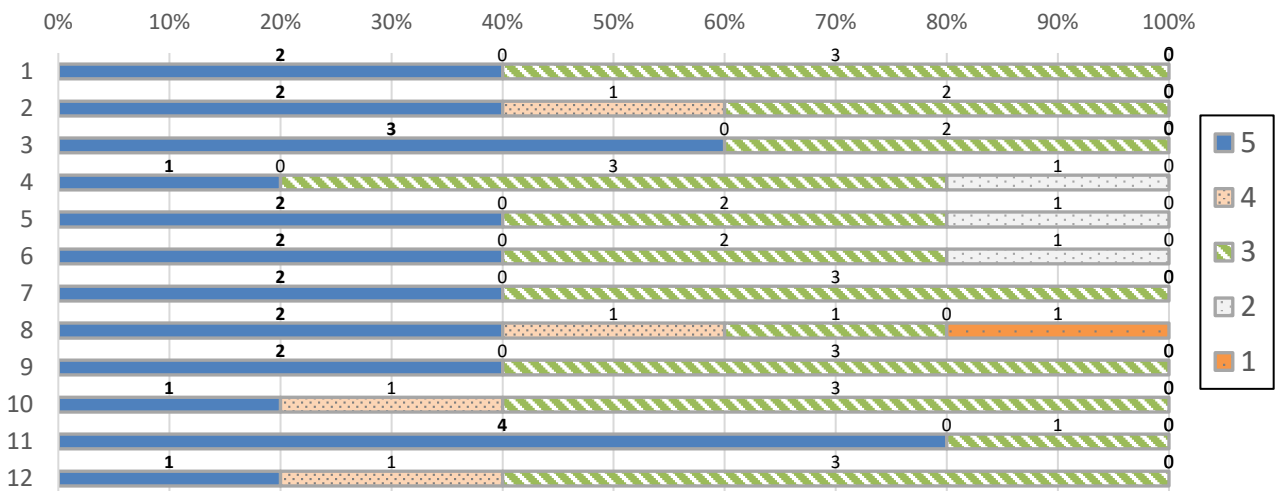
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	44451
授業科目名	データベース基礎
担当者	下島 真
所属	知能情報

調査実施日	2023年1月
回答者数	5
対象者数	90

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



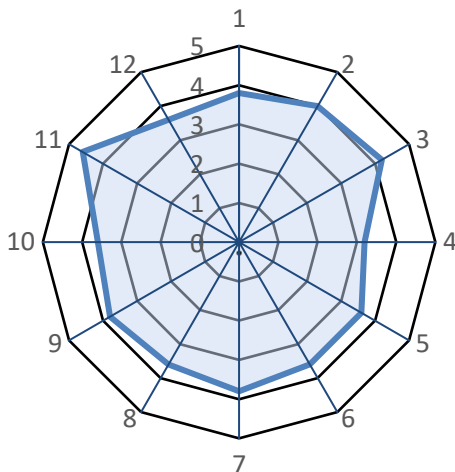
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

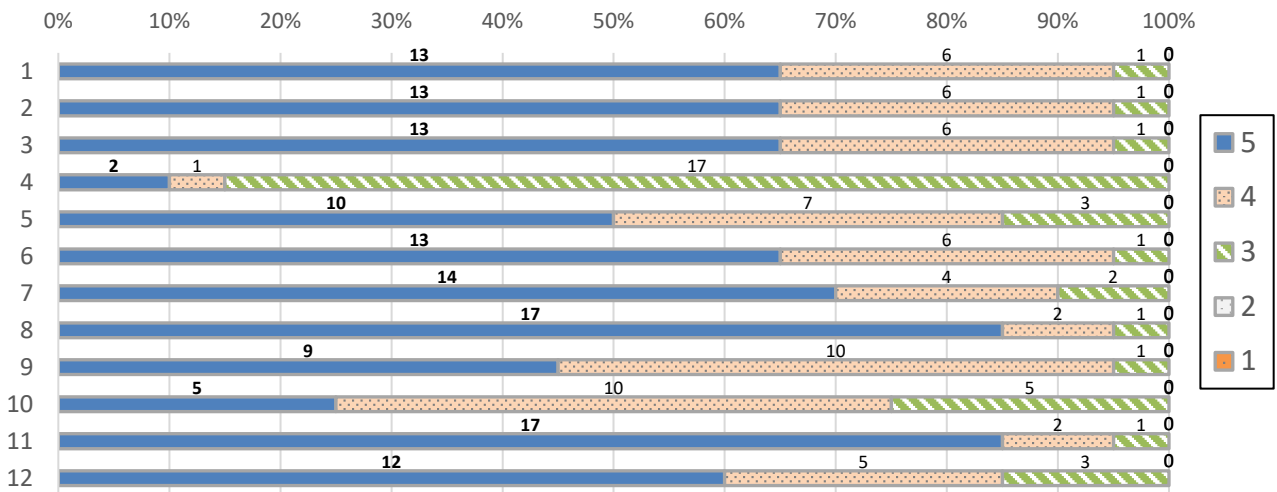
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	71254
授業科目名	総合情報学キャリア I
担当者	下島 真
所属	知能情報

調査実施日	2023年1月
回答者数	20
対象者数	91

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



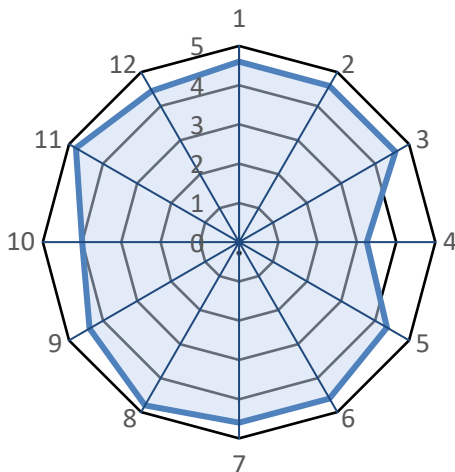
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

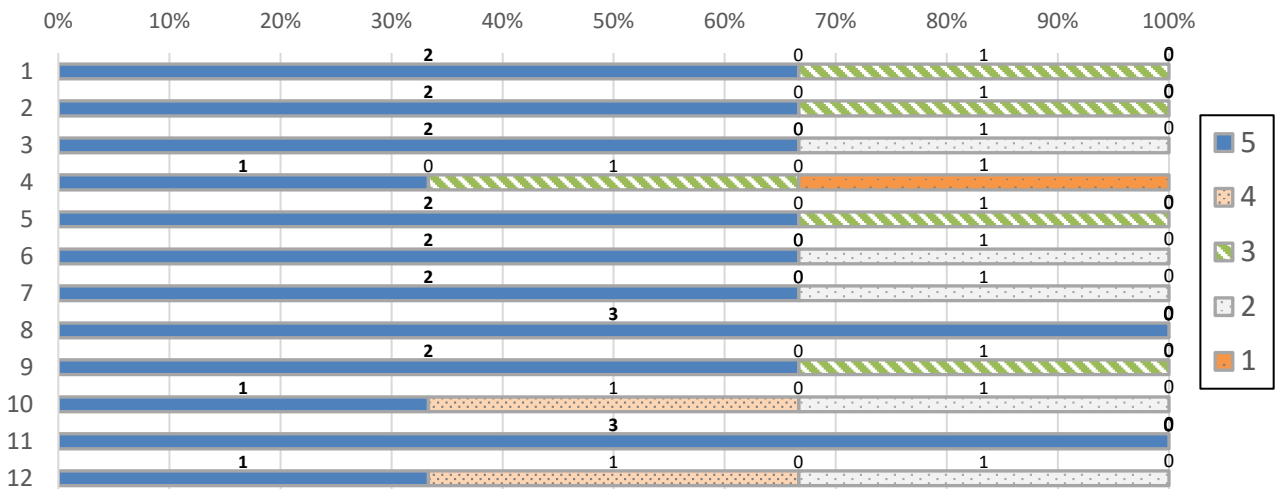
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72252
授業科目名	知能情報学実験 I
担当者	下島 真
所属	知能情報

調査実施日	2023年1月
回答者数	3
対象者数	41

質問項目

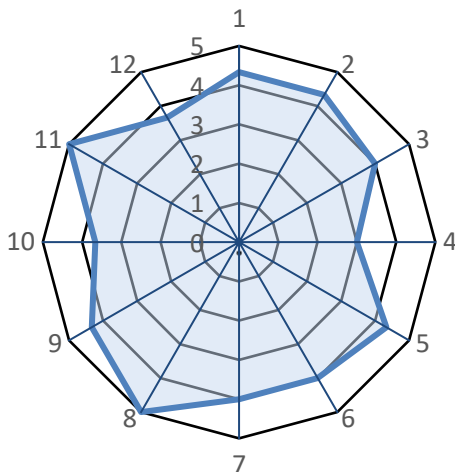
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

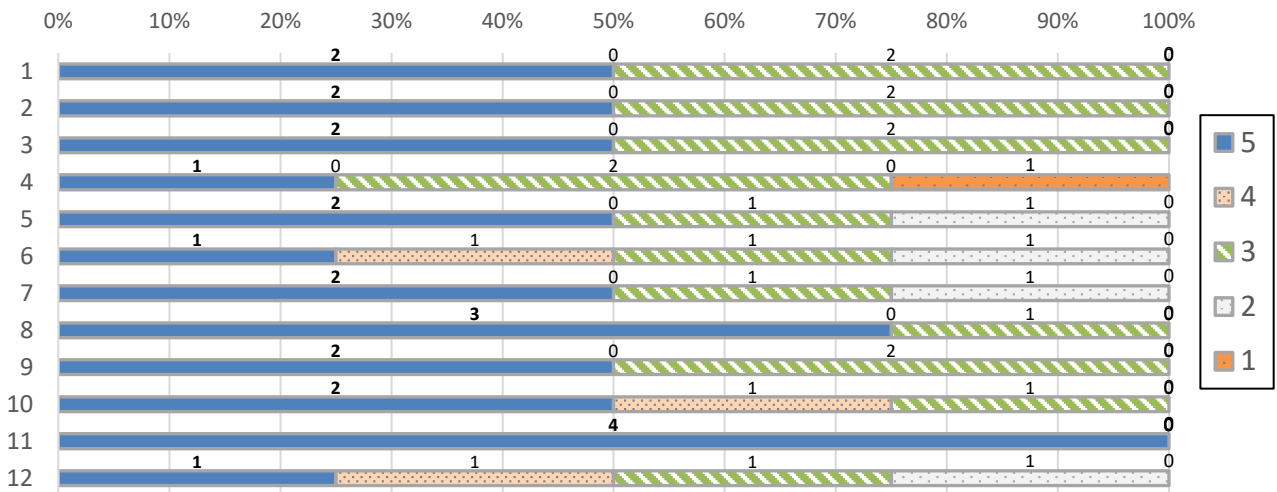
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72258
授業科目名	プログラミング I
担当者	下島 真
所属	知能情報

調査実施日	2023年1月
回答者数	4
対象者数	47

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



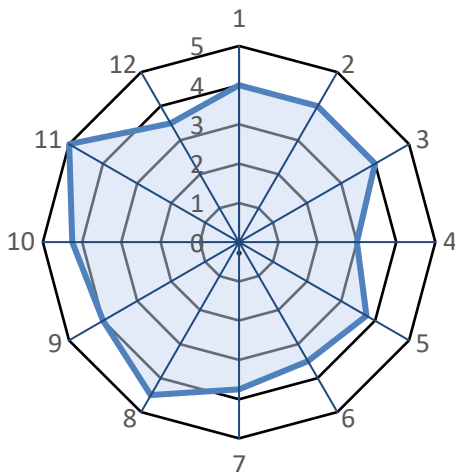
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

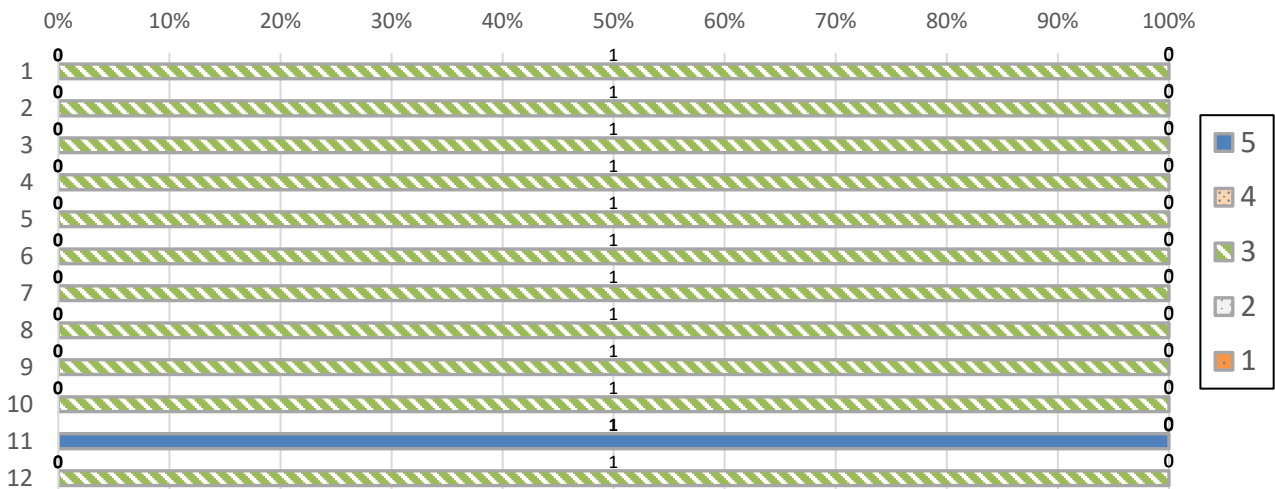
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73250
授業科目名	組込みシステム
担当者	下島 真
所属	知能情報

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	32

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



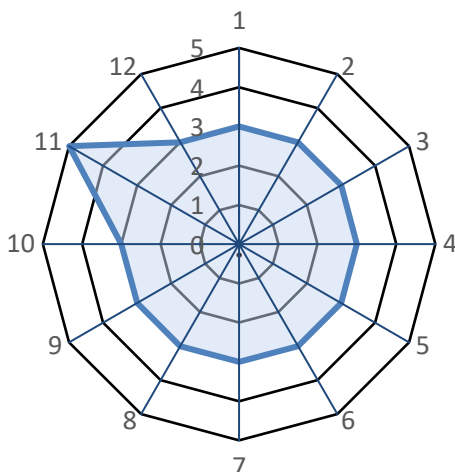
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

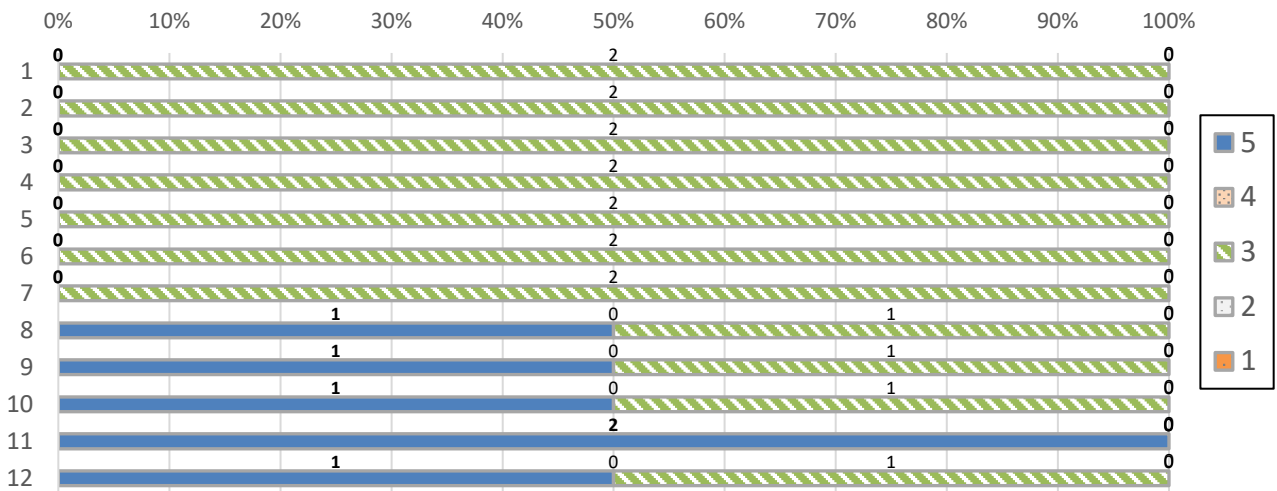
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73254
授業科目名	知能情報学実験Ⅲ
担当者	下島 真
所属	知能情報

調査実施日	2023年1月
回答者数	2
対象者数	40

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



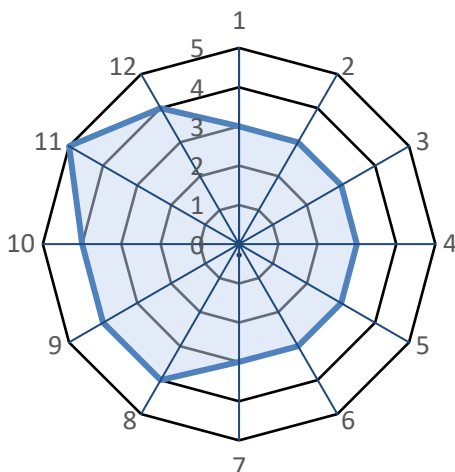
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

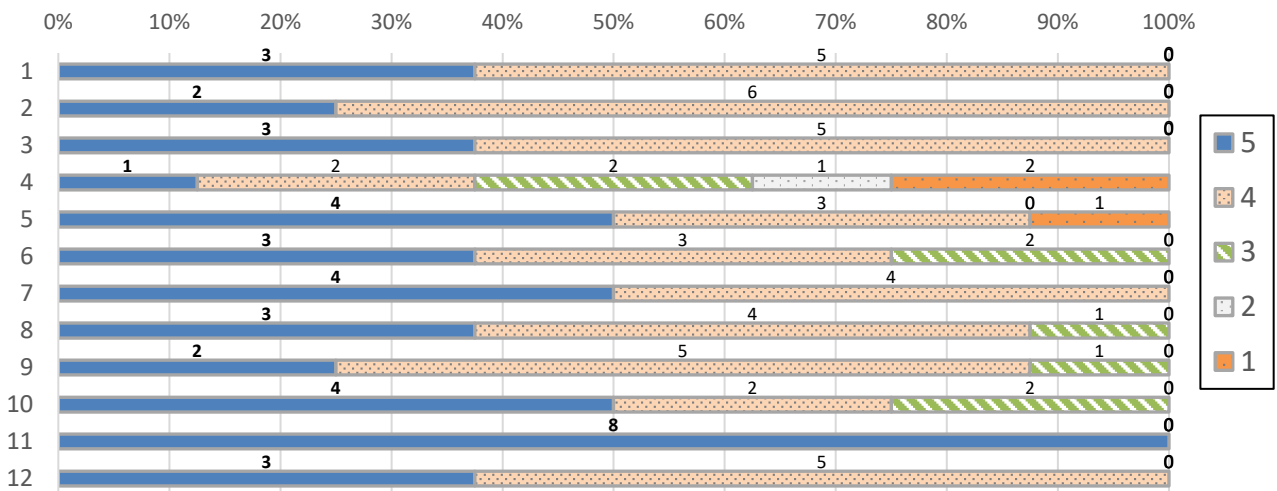
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	71256
授業科目名	視覚伝達デザイン
担当者	崔 智英
所属	知能情報

調査実施日	2023年1月
回答者数	8
対象者数	21

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



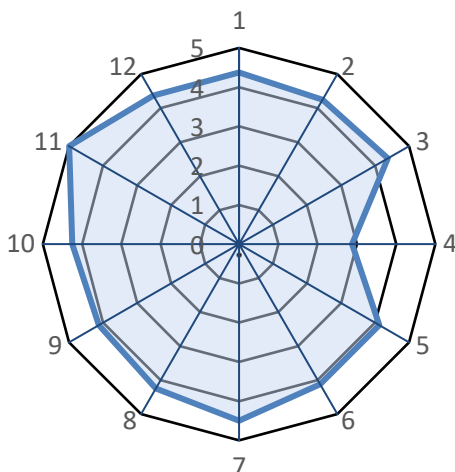
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

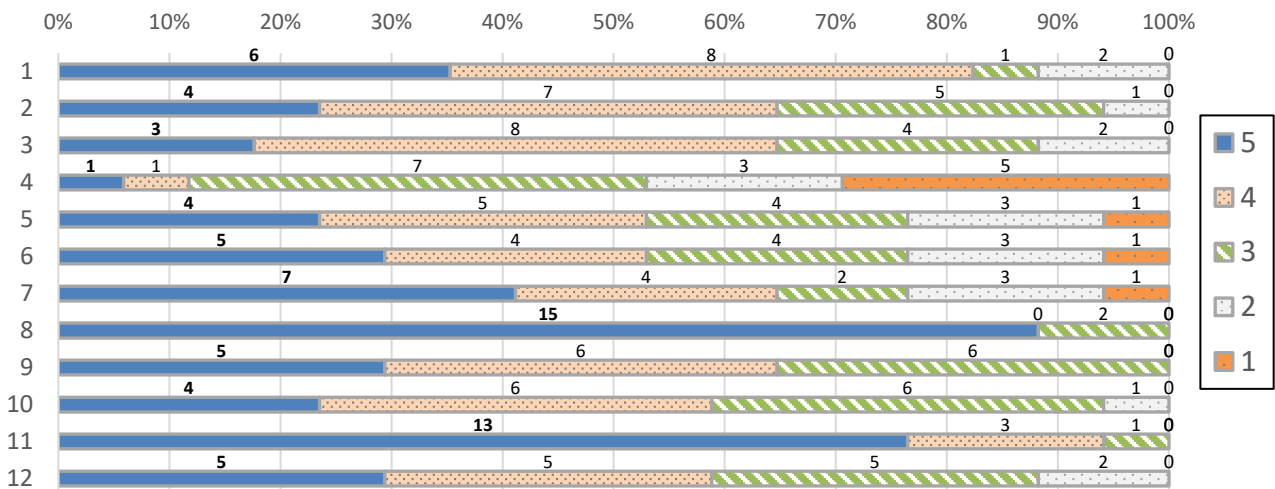
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15116
授業科目名	微分積分学 I 4組
担当者	日當 明男
所属	マネジメント

調査実施日	2022年7月
回答者数	17
対象者数	47

質問項目

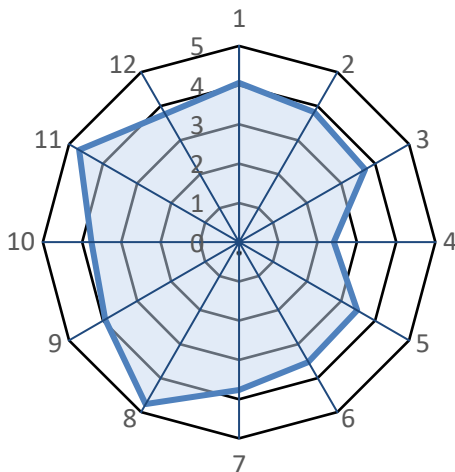
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

設問4においては、評価1(難 量多)が約30%と多く、評価3(適切)以上が約53%であったので、内容量とその難易度に工夫が必要であろう。

高校数学で感じた苦手意識を払しょくするために、敢えて高校数学とは異なるアプローチをして、公式に頼らない形にしたことが、内容が難しいと感じたところかもしれない。

しかし、このアプローチは本学の学生にとって重要と思われるので、このアプローチのメリットがよりよく学生に伝わるような工夫を考えたい。

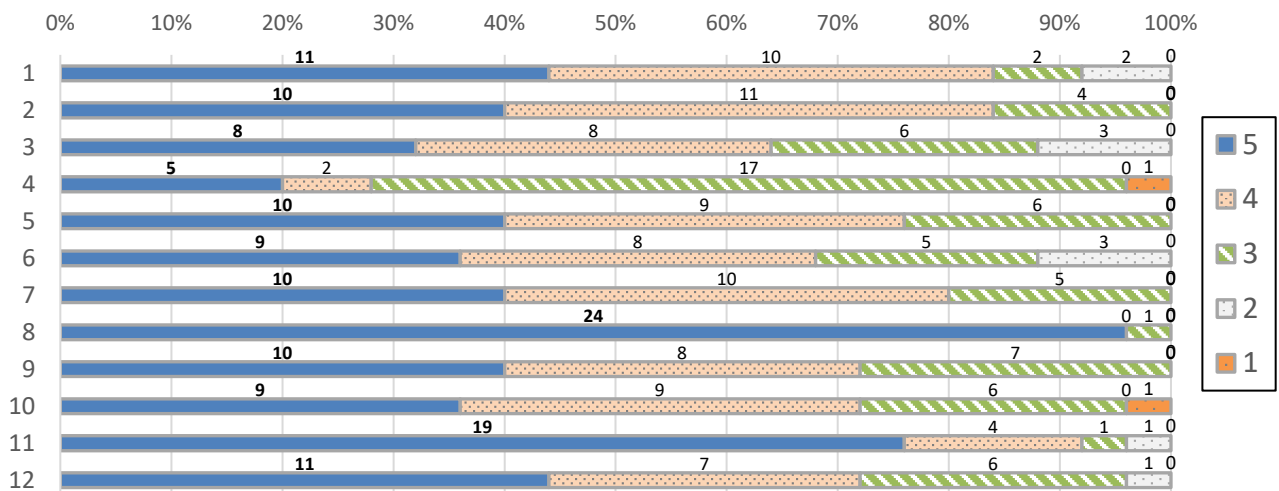
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18113
授業科目名	データ構造とアルゴリズム
担当者	日當 明男
所属	マネジメント

調査実施日	2022年7月
回答者数	25
対象者数	103

質問項目

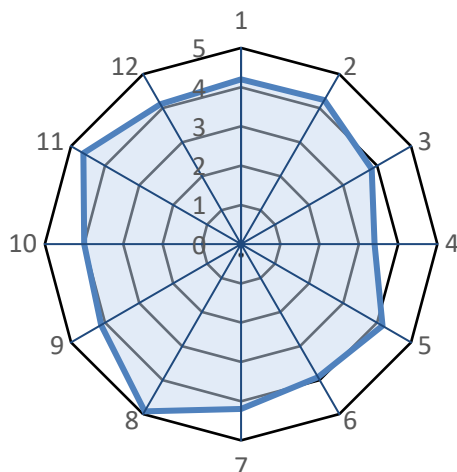
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
 人間の思考方法とは異なる思考パターンに慣れるかどうか分かれ道になる授業であるが、やはり一部にはそれに慣れず、難しいと感じる学生もいる。そういう学生をなくす努力も必要であるが、設問4で評価5(平易過ぎ 量少)が20%もいることが問題である。何かしらの追加の課題等を考える必要がありそうだ。

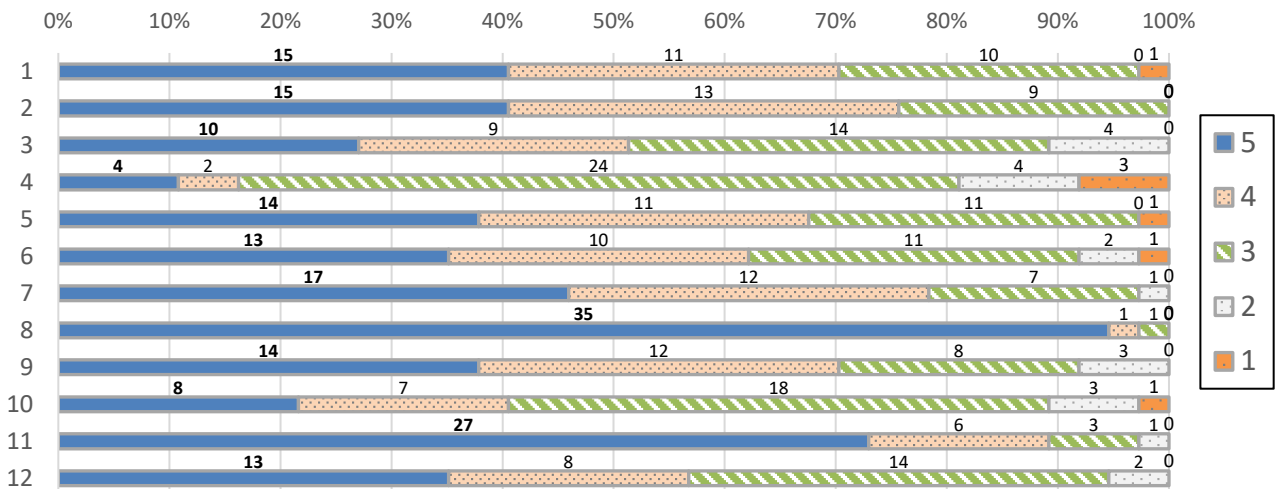
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	71107
授業科目名	データサイエンス入門
担当者	日當 明男
所属	マネジメント

調査実施日	2022年7月
回答者数	37
対象者数	105

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



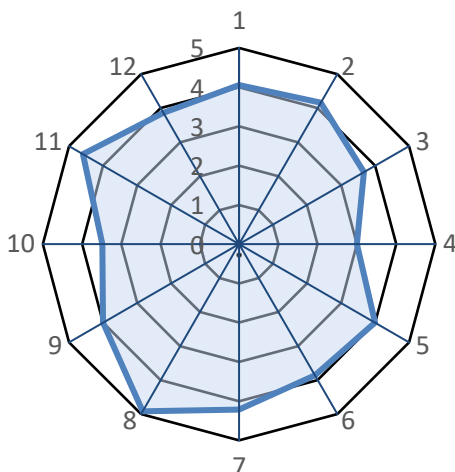
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

扱っている内容が幅広く、概要的でもあるので、詳しく説明できず紹介だけになる専門用語が多くあり、難しいと感じる受講生も多いようである。

ただ、Q5、Q6に対して高評価の学生が多いことは救いでもある。

今後は、導入としての授業目的を明確にし、配布プリントにも工夫を加えたい。

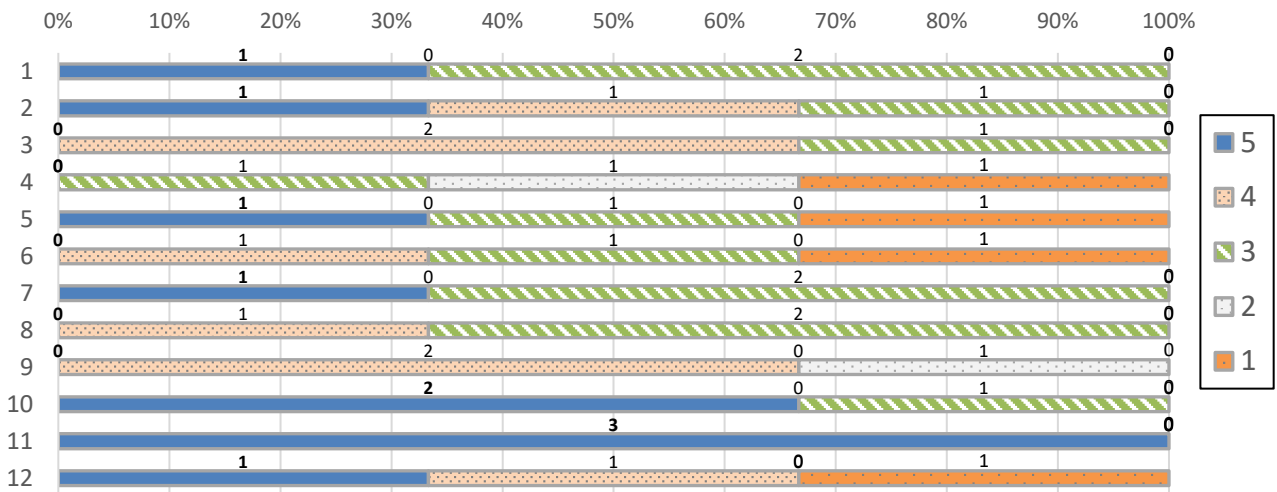
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73106
授業科目名	WebアプリケーションII
担当者	日當 明男
所属	マネジメント

調査実施日	2022年7月
回答者数	3
対象者数	28

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



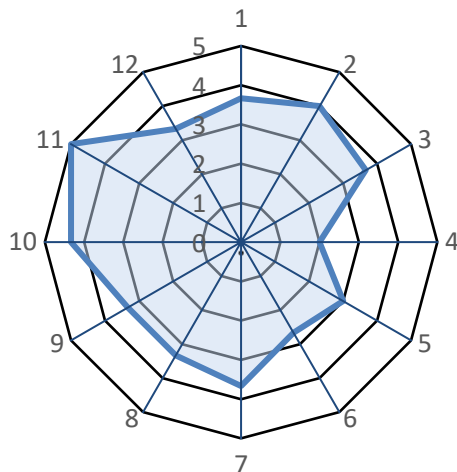
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

Q4の評価が極端に引くなっているが、これは分量ではなく、難易度に対する評価であろう。確かに実習を重視するので、一律に説明することは難しく、個々の質問を受けてから、個別の対応にならざるを得ない。今後は、質問しやすい雰囲気づくりや前回授業の提出課題内のわからなかった所に対する回答などを重視していきたい。

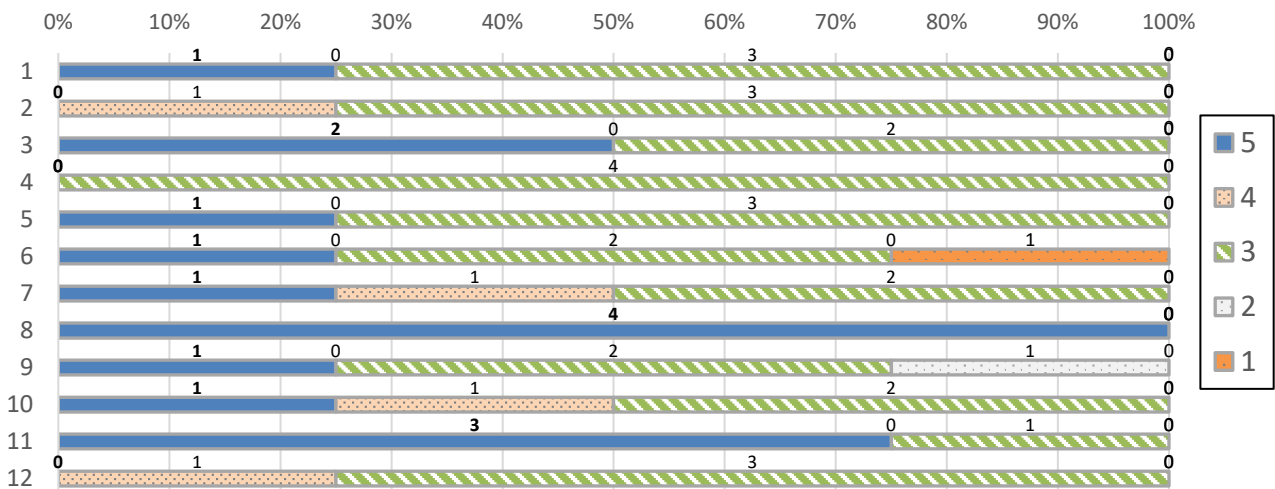
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18114
授業科目名	数理統計学
担当者	王 琦
所属	マネジメント

調査実施日	2022年7月
回答者数	4
対象者数	42

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



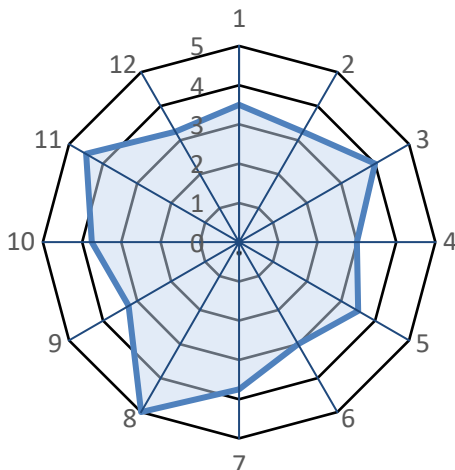
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
Q4,Q6に対して、比較的点数が低いため、今後難易度と説明方を工夫しながら、調整します。

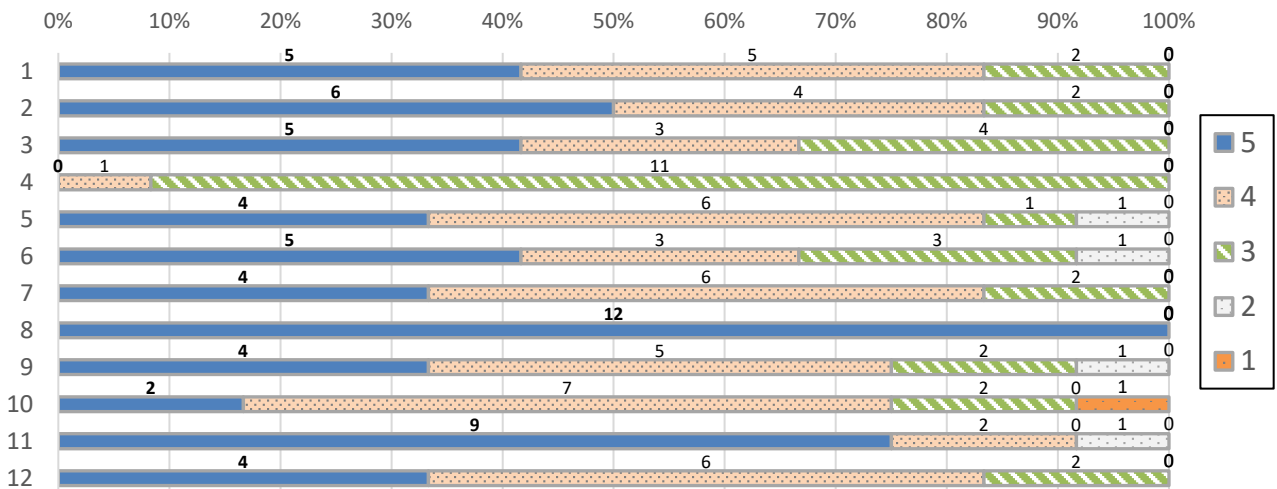
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18260
授業科目名	情報代数学
担当者	王 琦
所属	マネジメント

調査実施日	2022年7月
回答者数	12
対象者数	42

質問項目

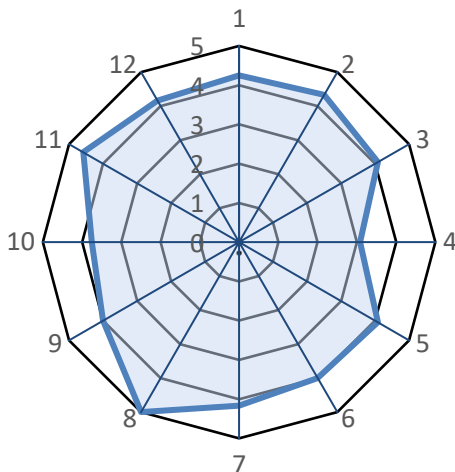
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
学生の数学基礎のレベルはばらつきがあるため、今後より難易度の調整を行います。

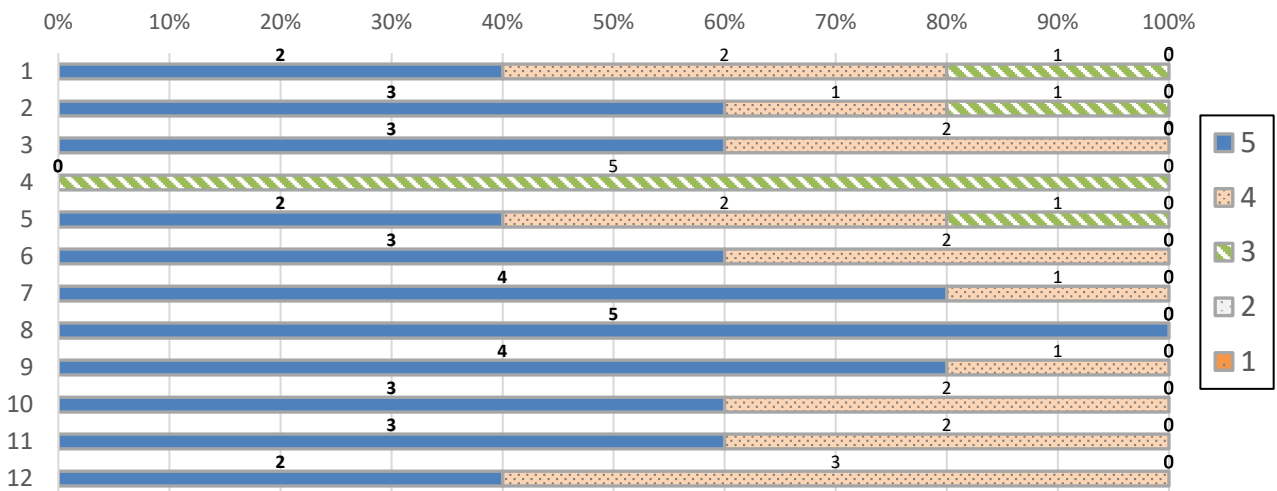
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	81102
授業科目名	Mプロジェクト I
担当者	藤原 章
所属	マネジメント

調査実施日	2022年7月
回答者数	5
対象者数	19

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



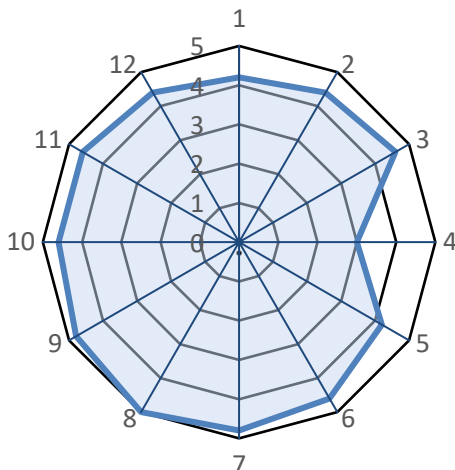
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

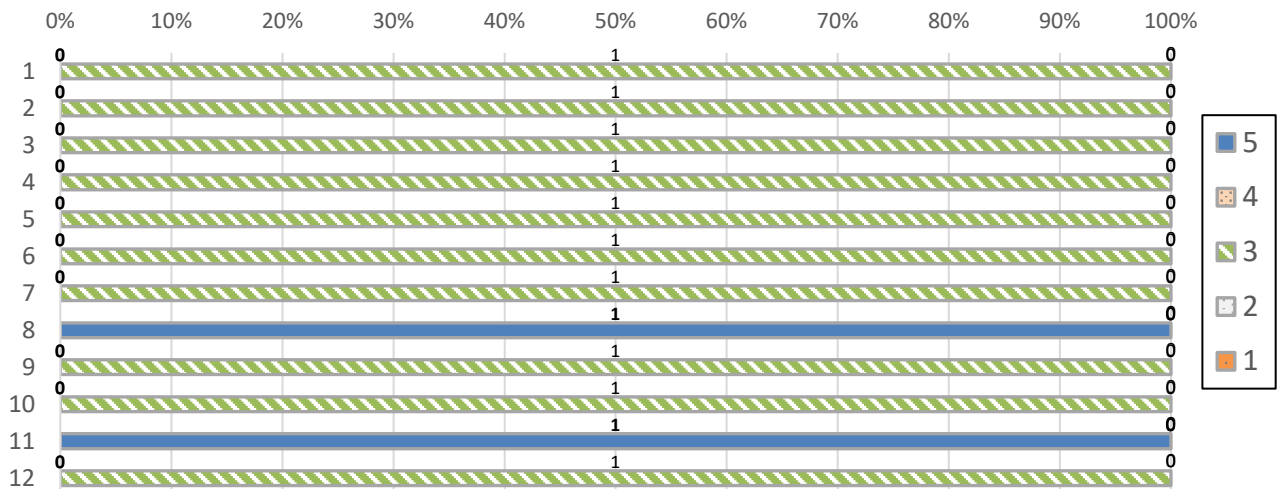
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	82110
授業科目名	MプロジェクトⅡ
担当者	藤原 章
所属	マネジメント

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	21

質問項目

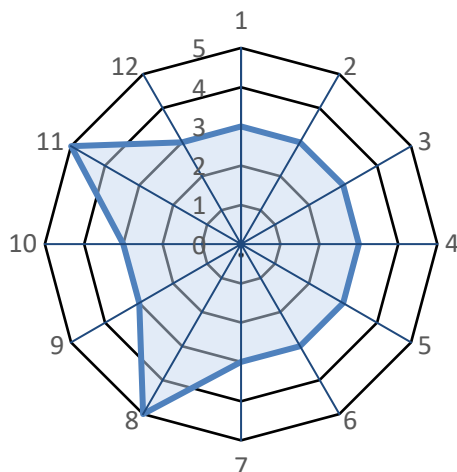
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

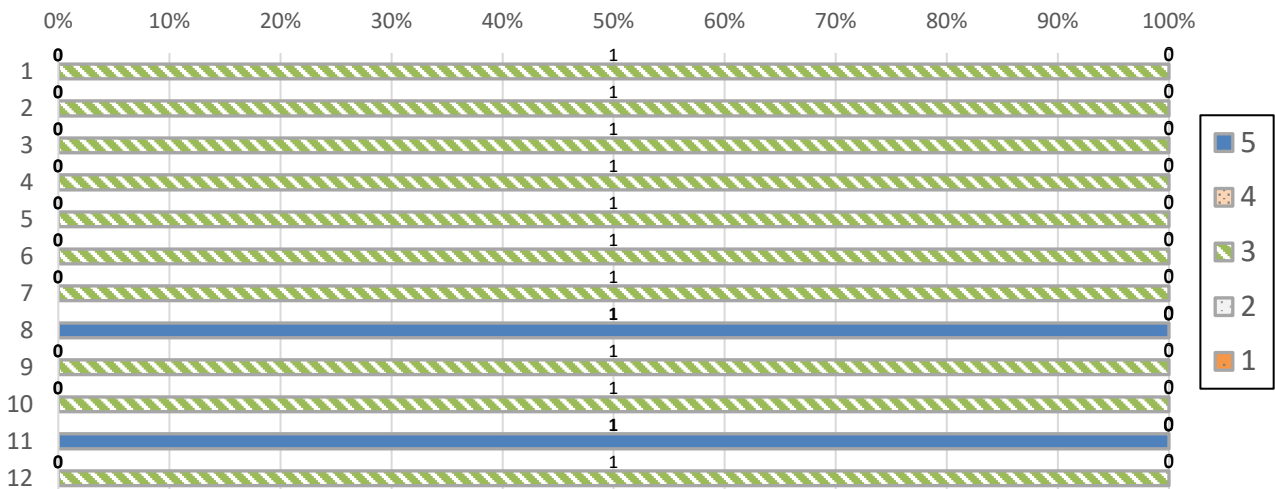
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	82114
授業科目名	ファイナンス概論
担当者	藤原 章
所属	マネジメント

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	16

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



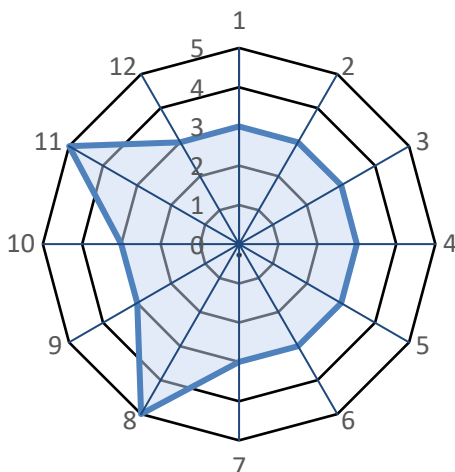
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

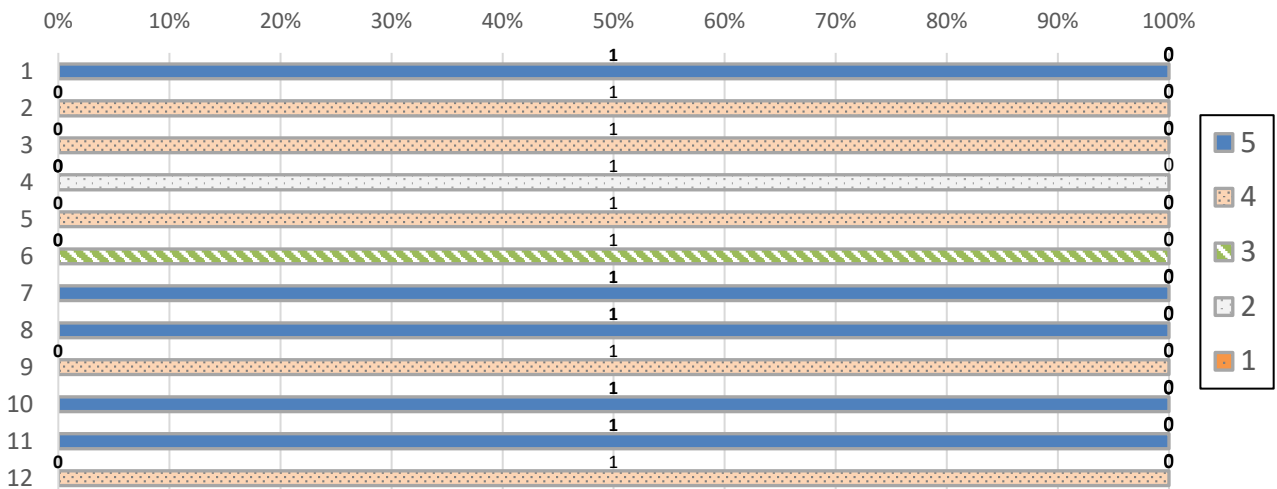
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	83107
授業科目名	MプロジェクトⅢ
担当者	藤原 章
所属	マネジメント

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	22

質問項目

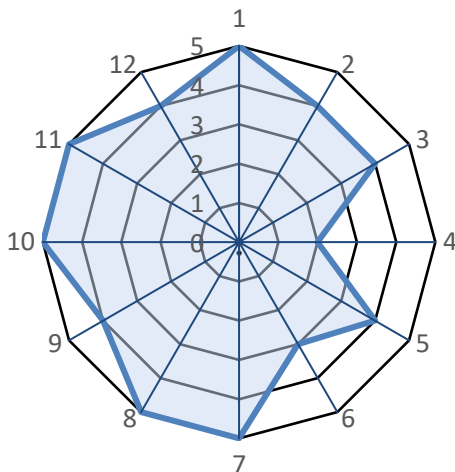
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

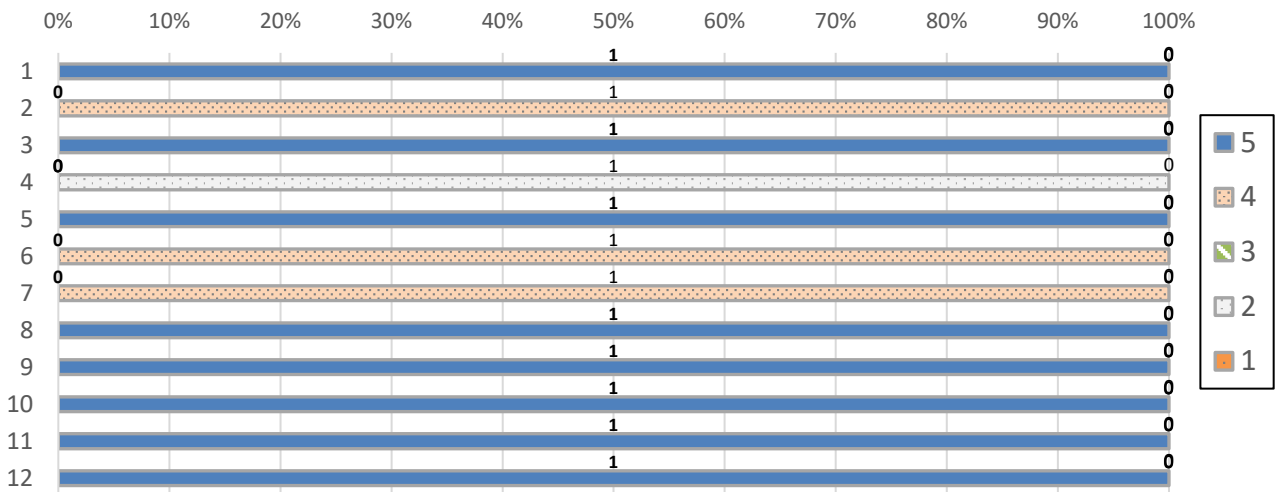
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	83108
授業科目名	MECゼミⅡ
担当者	藤原 章
所属	マネジメント

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	22

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



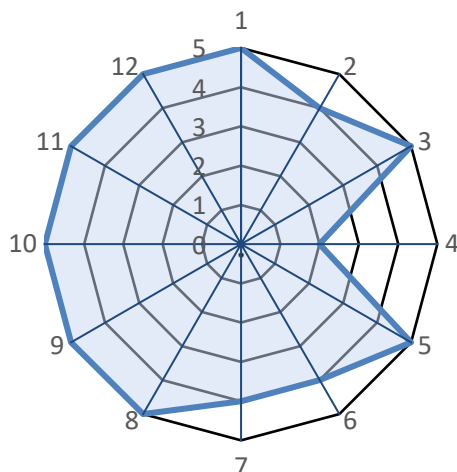
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

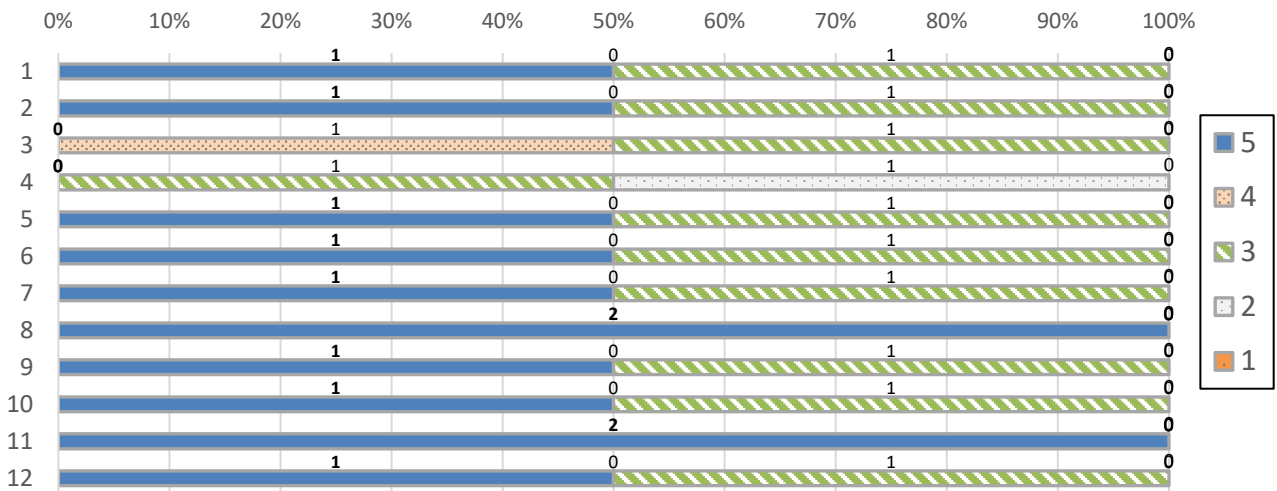
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	83253
授業科目名	経営戦略論
担当者	藤原 章
所属	マネジメント

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	42

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



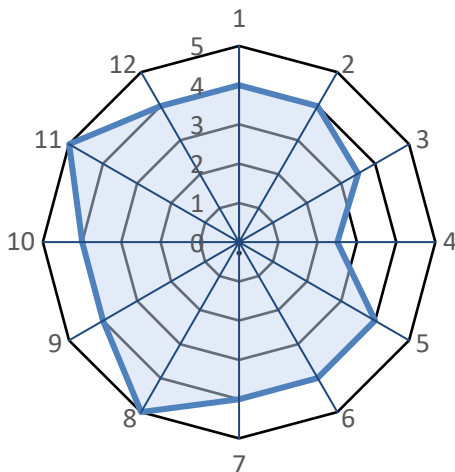
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

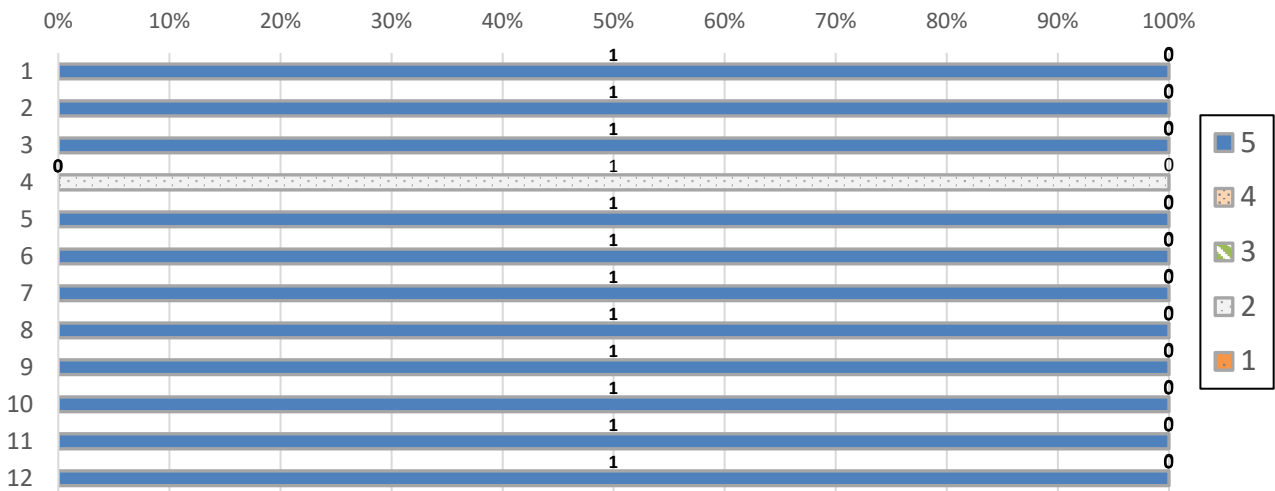
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	83258
授業科目名	アントレプレナー論
担当者	藤原 章
所属	マネジメント

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	25

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



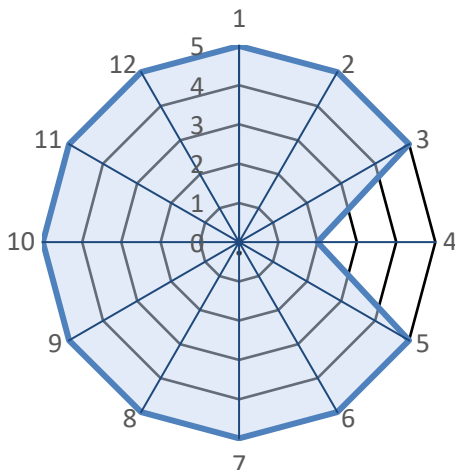
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

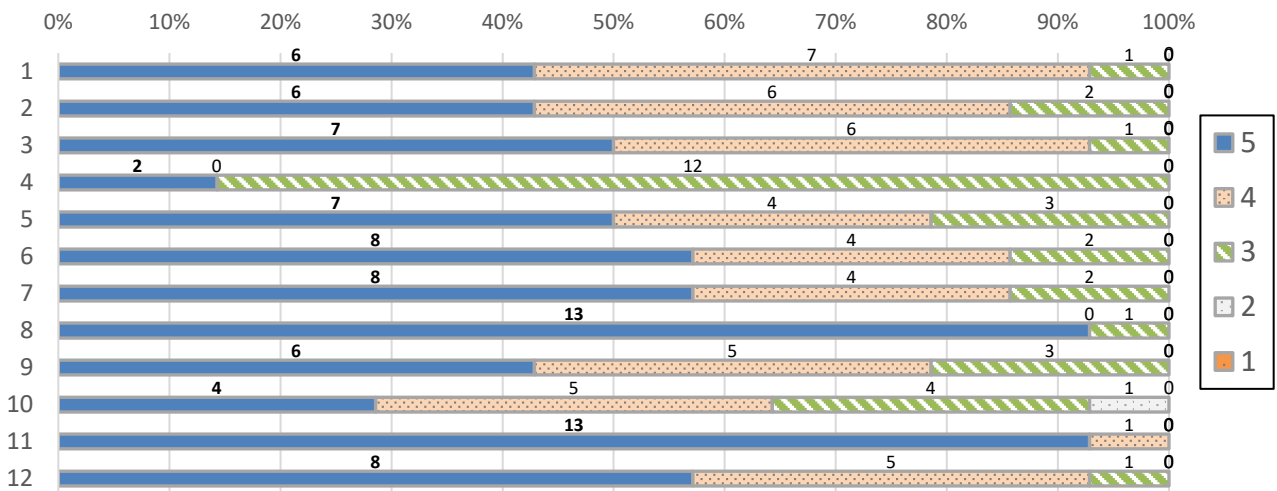
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	81101
授業科目名	マネジメント工学概論
担当者	山路 学
所属	マネジメント

調査実施日	2022年7月
回答者数	14
対象者数	67

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



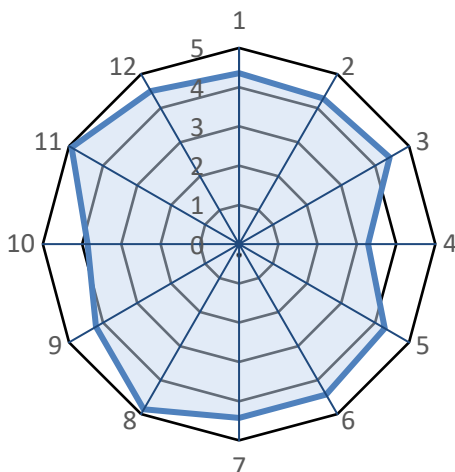
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

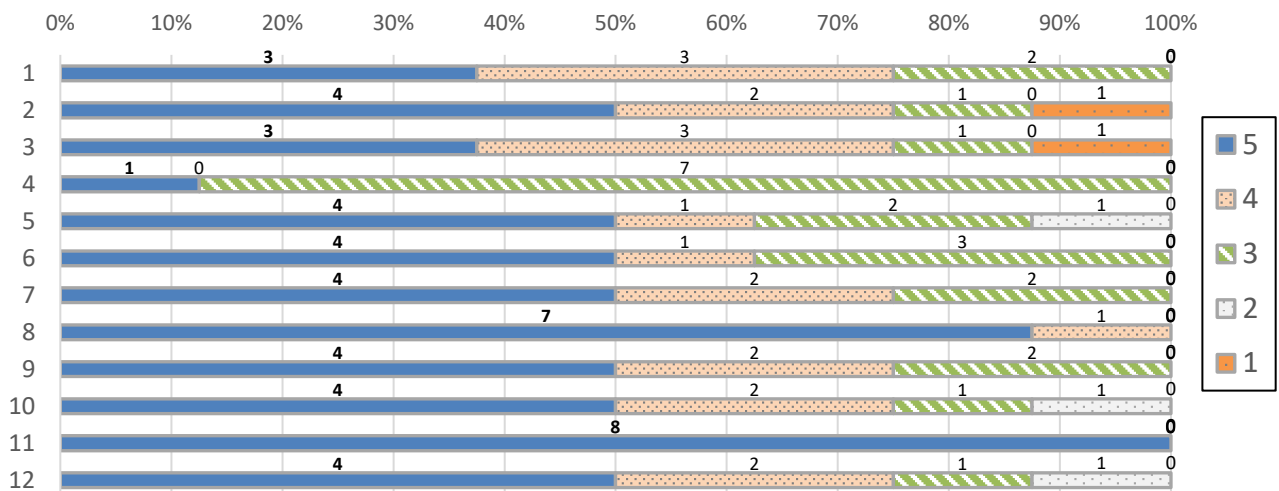
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	82106
授業科目名	生産と品質の管理
担当者	山路 学
所属	マネジメント

調査実施日	2022年7月
回答者数	8
対象者数	52

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



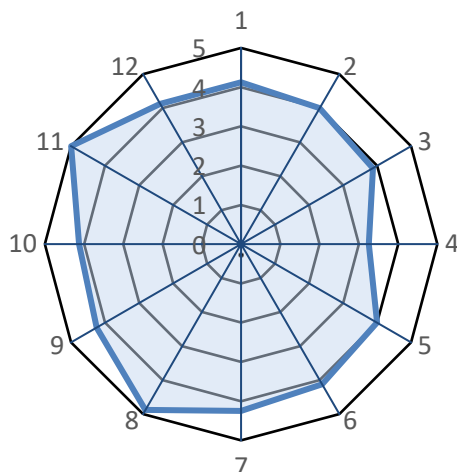
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

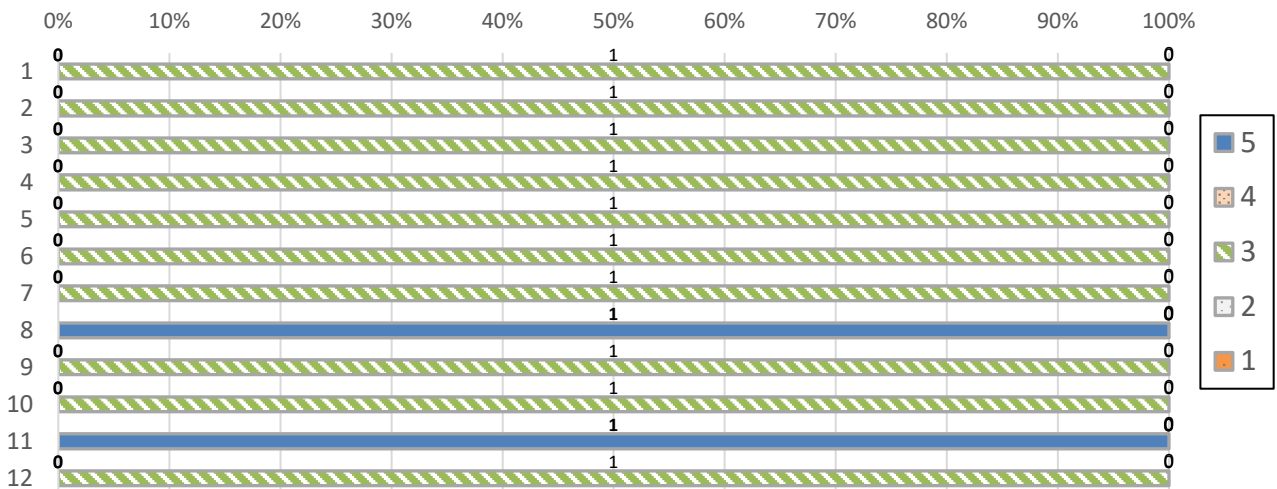
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	82107
授業科目名	データサイエンス実験 I
担当者	山路 学
所属	マネジメント

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	28

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



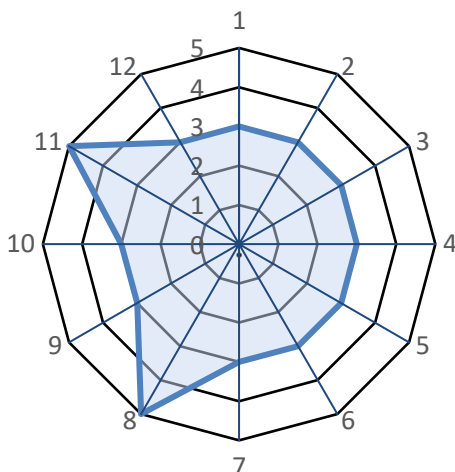
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

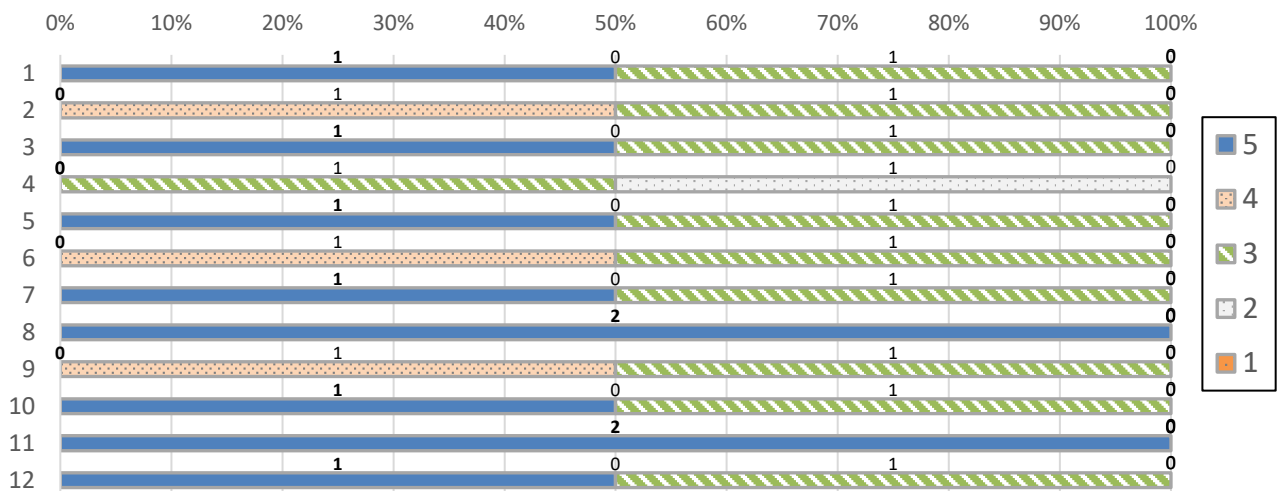
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	82112
授業科目名	地域活性化マネジメント
担当者	山路 学
所属	マネジメント

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	37

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



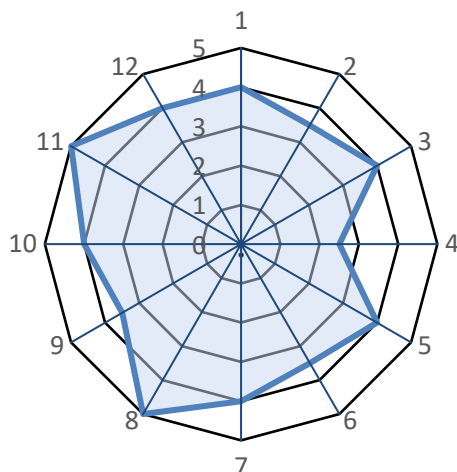
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

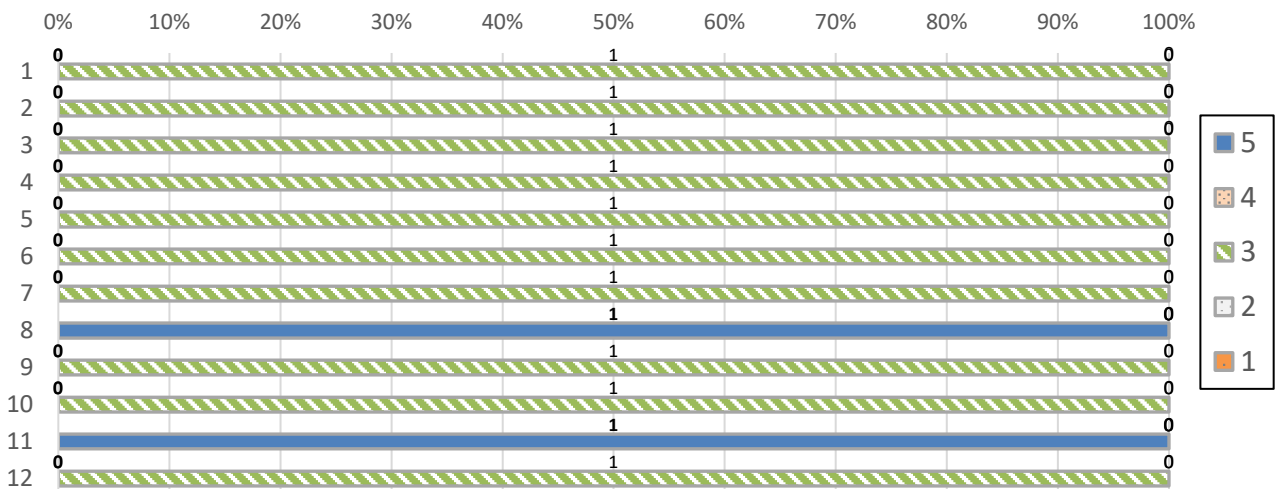
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	82103
授業科目名	簿記
担当者	前田 瞬
所属	マネジメント

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	27

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



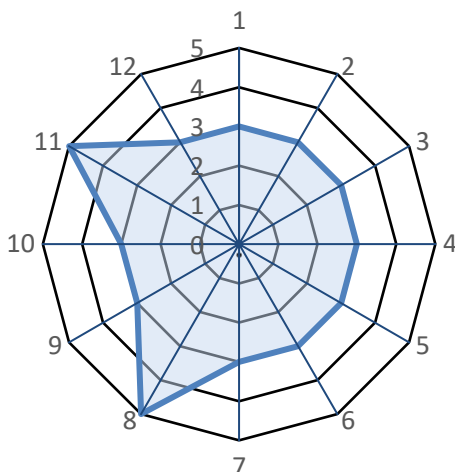
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

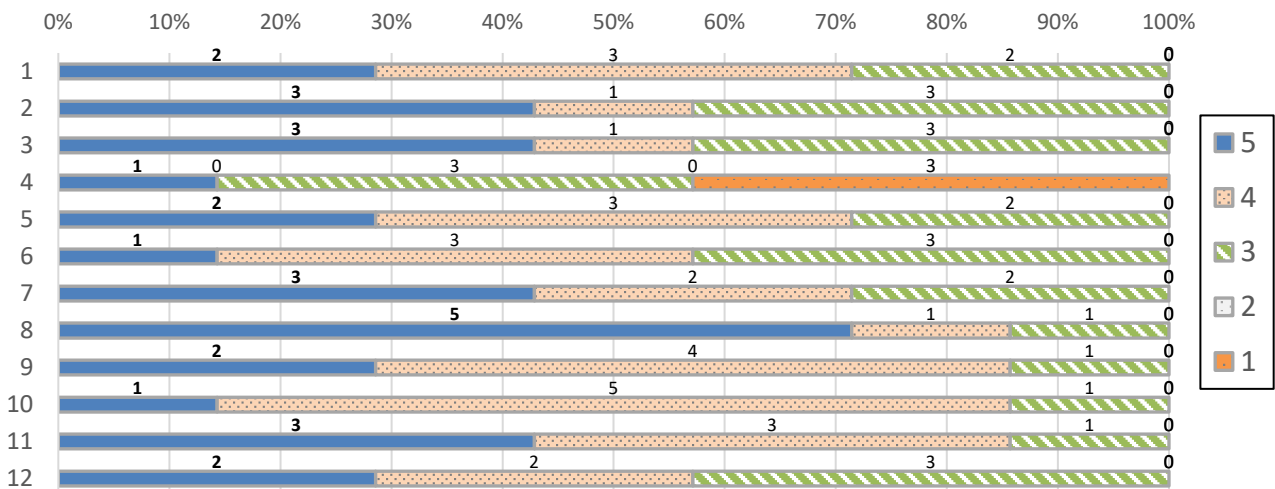
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15259
授業科目名	微分積分学Ⅱ 4組
担当者	日當 明男
所属	マネジメント

調査実施日	2023年1月
回答者数	7
対象者数	38

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



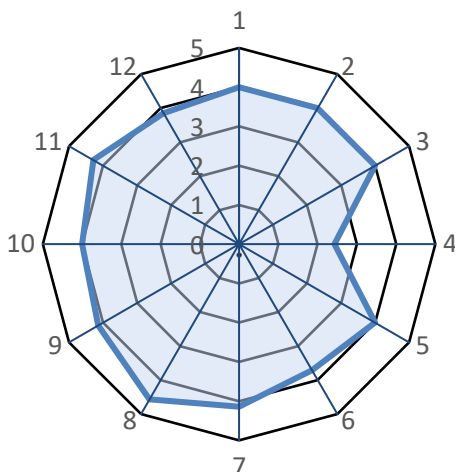
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>Q4に対する評価が極端に低い。これは、分量によるものか、難易度によるものかは、毎r提出の授業課題を見ても良く分からない。もしかしたら、練習問題の難易度かもしれないので、まずは、練習問題の難易度の幅を広くしたい。</p>

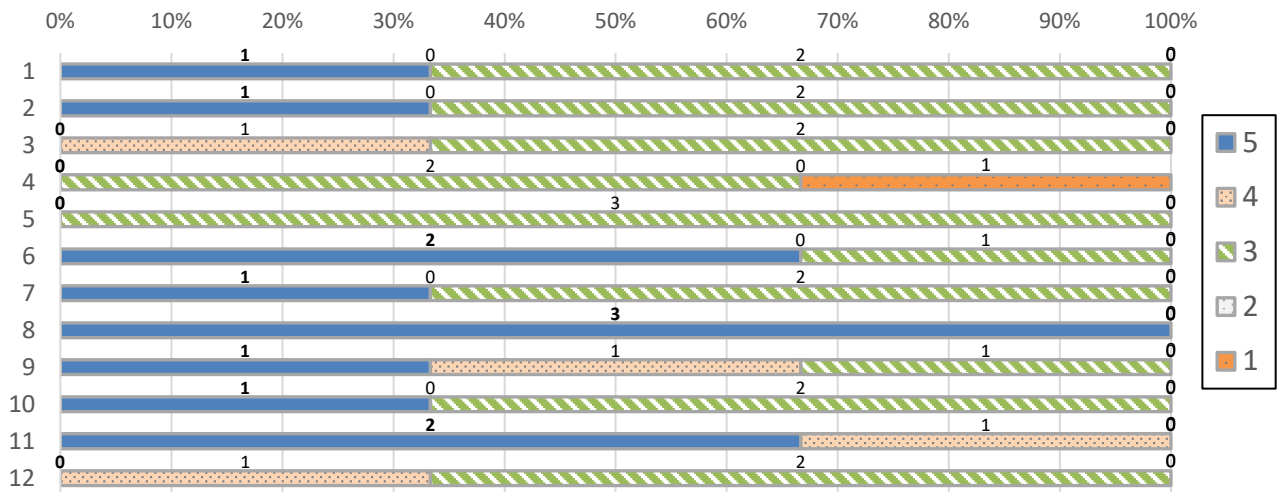
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72250
授業科目名	WebアプリケーションI
担当者	日當 明男
所属	マネジメント

調査実施日	2023年1月
回答者数	3
対象者数	29

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



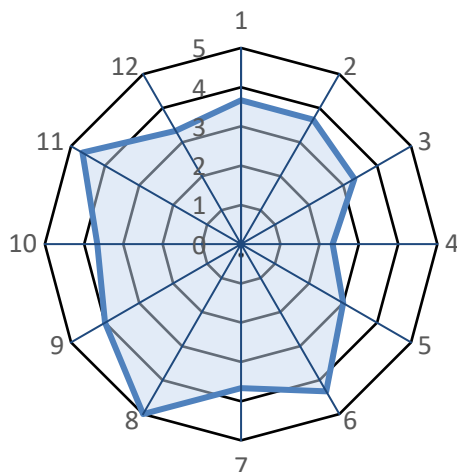
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

実習を重視する授業でもあるので、個々の質問に応じた個別指導が多くなる。が、今後は提出された授業課題内のわからなかった所に対する回答をより多くこころがけたい。

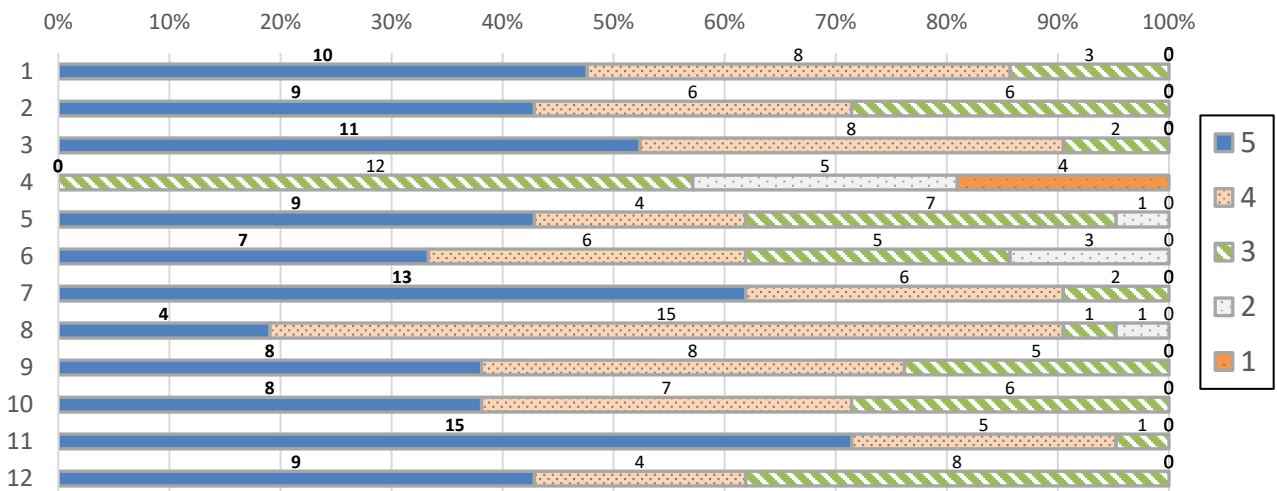
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18108
授業科目名	統計概論
担当者	王 琦
所属	マネジメント

調査実施日	2023年1月
回答者数	21
対象者数	102

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



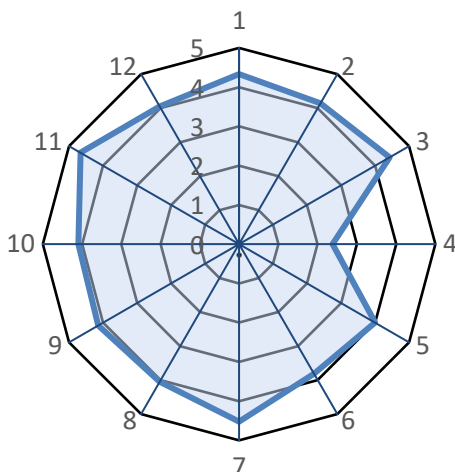
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
Q4の評価が一番低いため、より難易度を考慮した上に授業内容と説明方法を修正してみます。

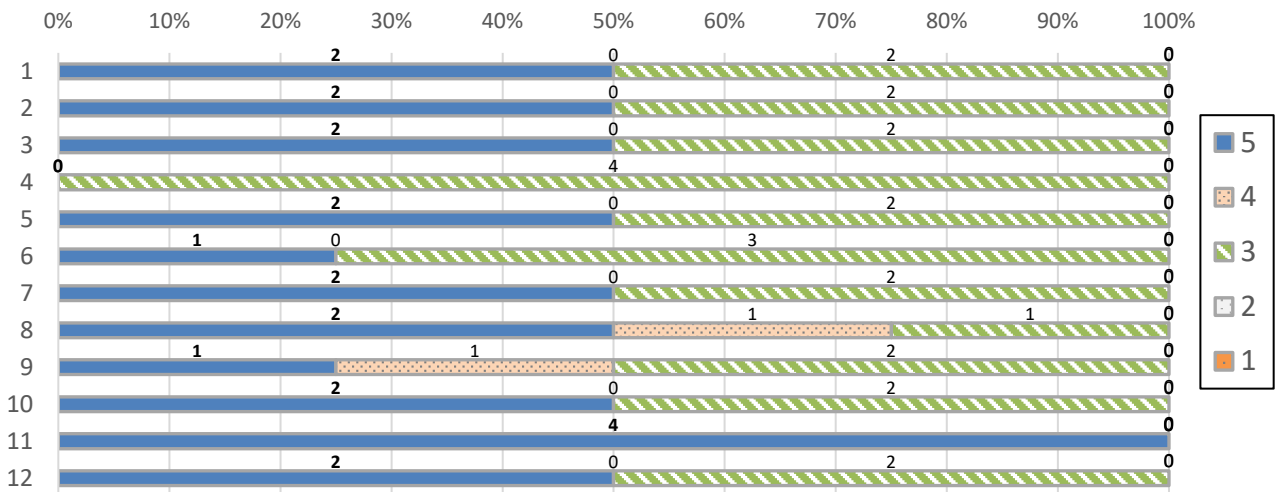
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	82262
授業科目名	オペレーションズ・リサーチ
担当者	王 琦
所属	マネジメント

調査実施日	2023年1月
回答者数	4
対象者数	51

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



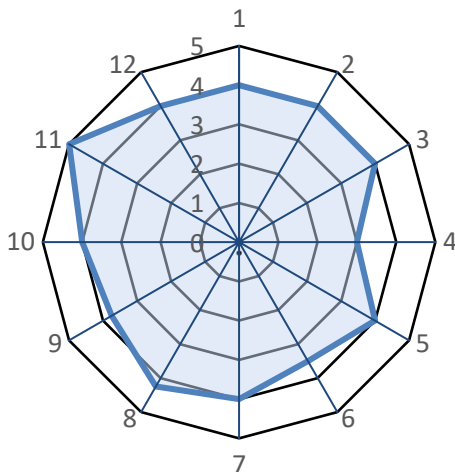
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
毎回の授業には理論と演習を行うため、出席率はよくできています。内容の理解について、高い評価がないので、今後よりわかりやすい説明方を調整する必要があります。

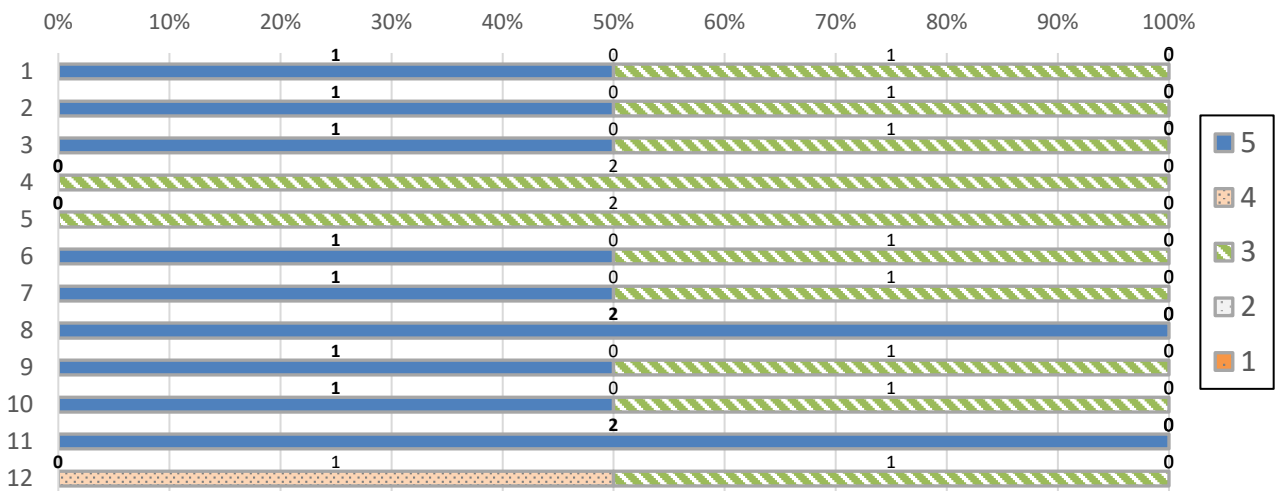
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	82259
授業科目名	データサイエンス実験Ⅱ
担当者	山路 学
所属	マネジメント

調査実施日	2023年1月
回答者数	2
対象者数	27

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



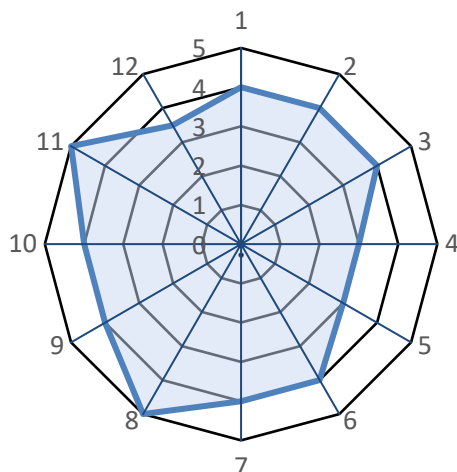
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

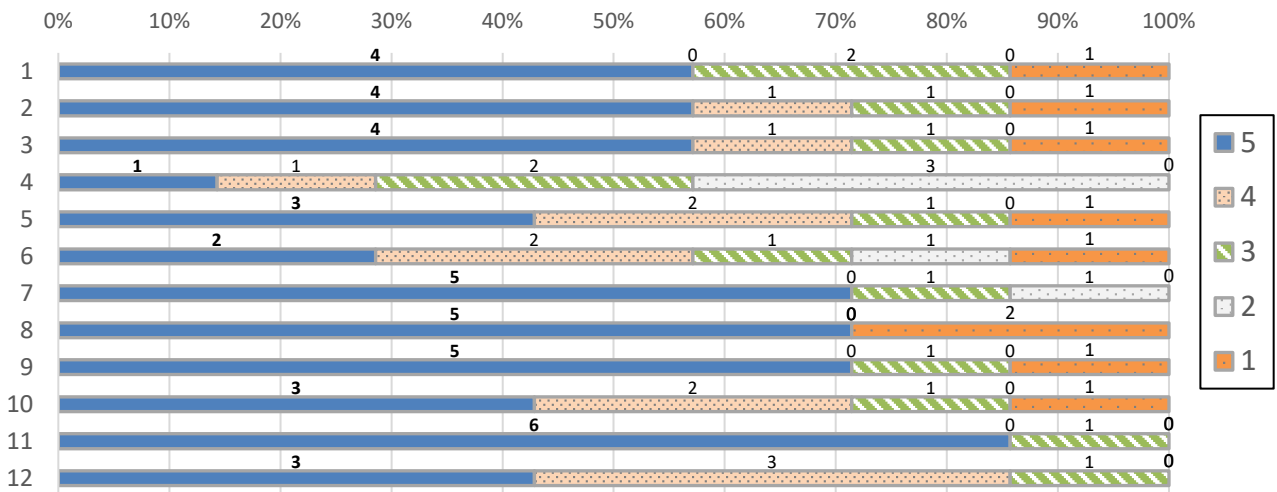
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	82264
授業科目名	ビッグデータ分析
担当者	山路 学
所属	マネジメント

調査実施日	2023年1月
回答者数	7
対象者数	59

質問項目

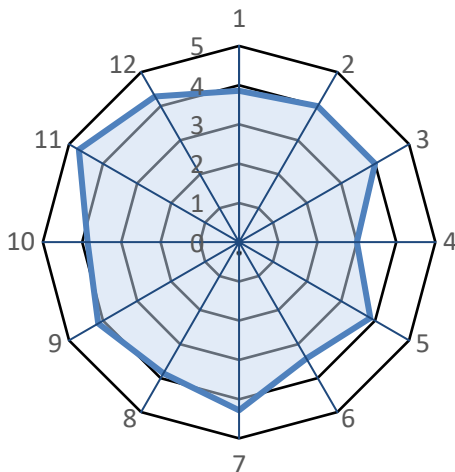
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

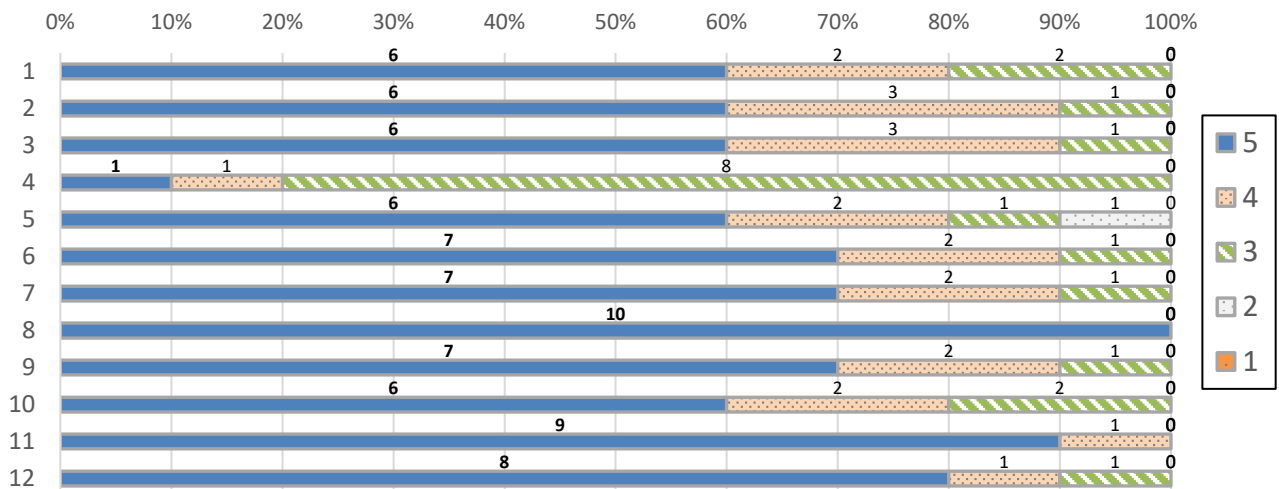
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16119
授業科目名	ながさを学ぶ
担当者	B・F・パークガフニ
所属	マネジメント

調査実施日	2022年7月
回答者数	10
対象者数	85

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



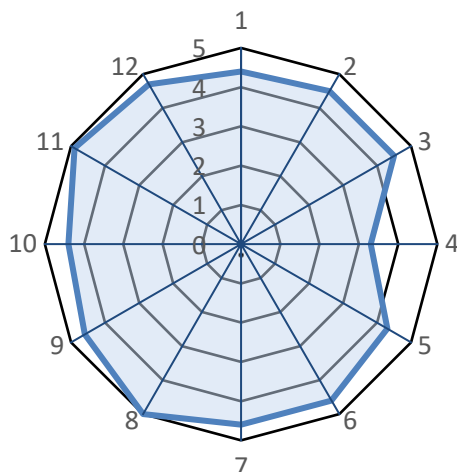
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

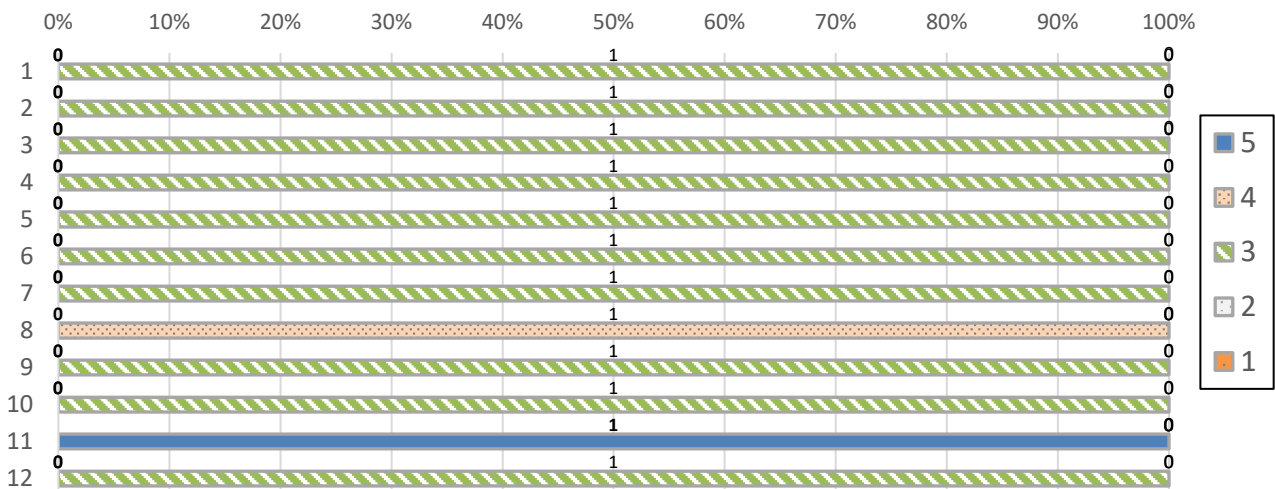
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16257
授業科目名	経済学
担当者	藤原 章
所属	マネジメント

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	63

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



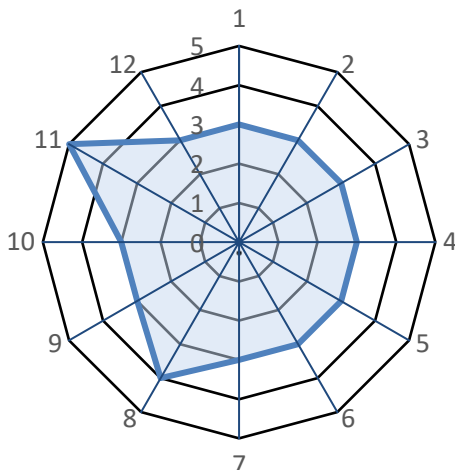
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

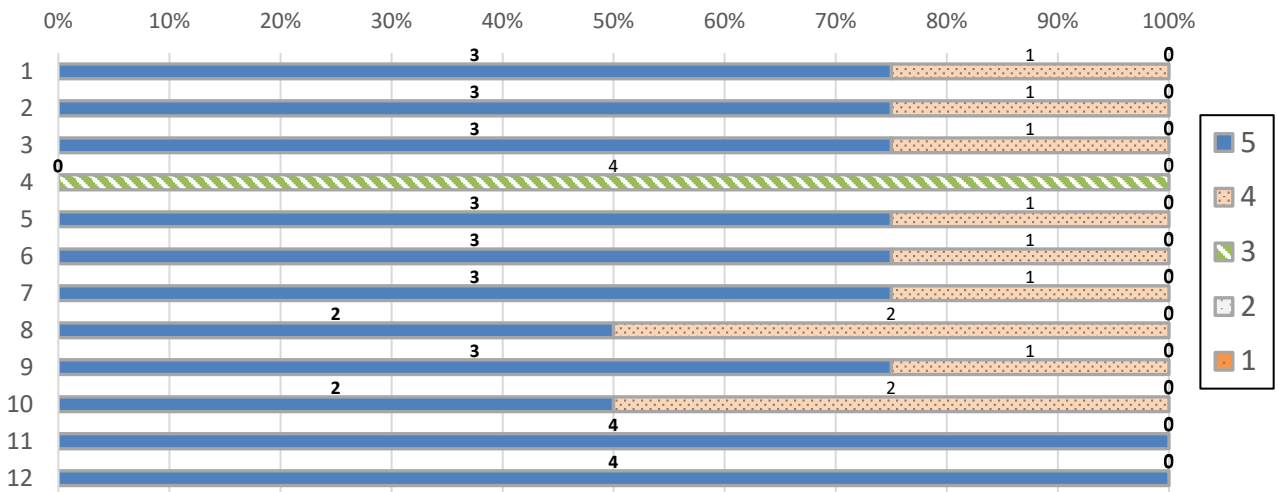
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	82254
授業科目名	経営管理論
担当者	藤原 章
所属	マネジメント

調査実施日	2023年1月
回答者数	4
対象者数	48

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



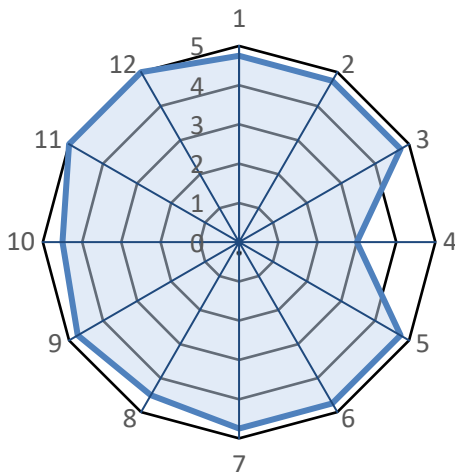
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

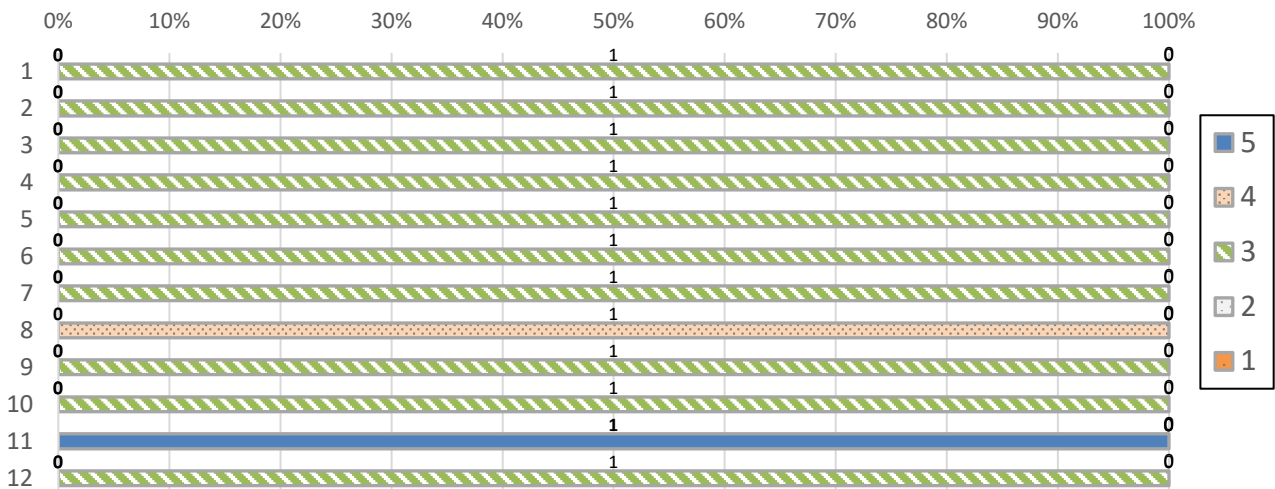
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	82263
授業科目名	MECゼミ I
担当者	藤原 章
所属	マネジメント

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	20

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



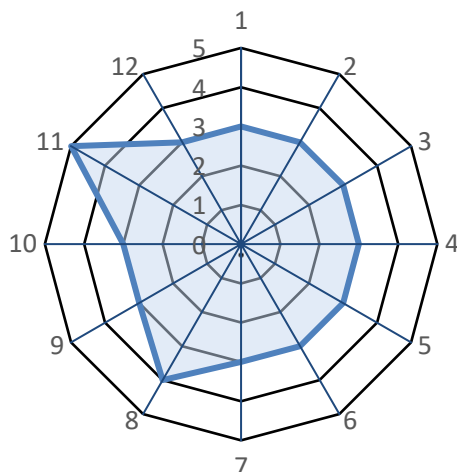
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

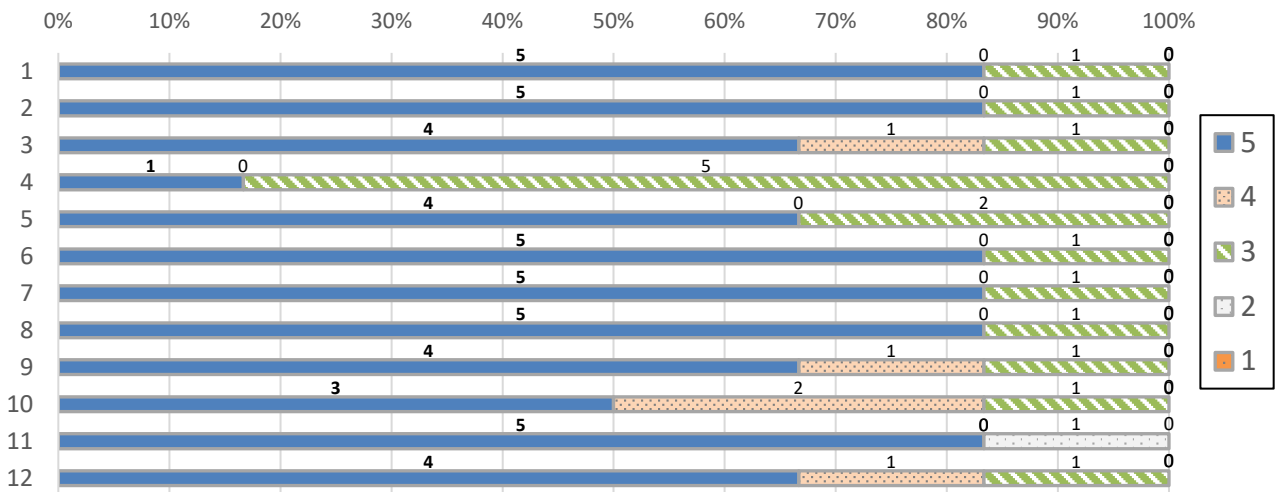
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	83104
授業科目名	マーケティング論
担当者	藤原 章
所属	マネジメント

調査実施日	2023年1月
回答者数	6
対象者数	36

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



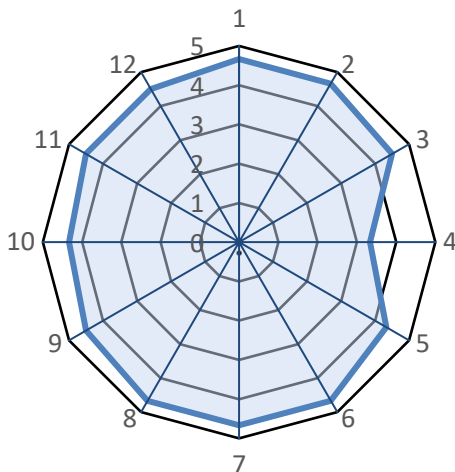
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

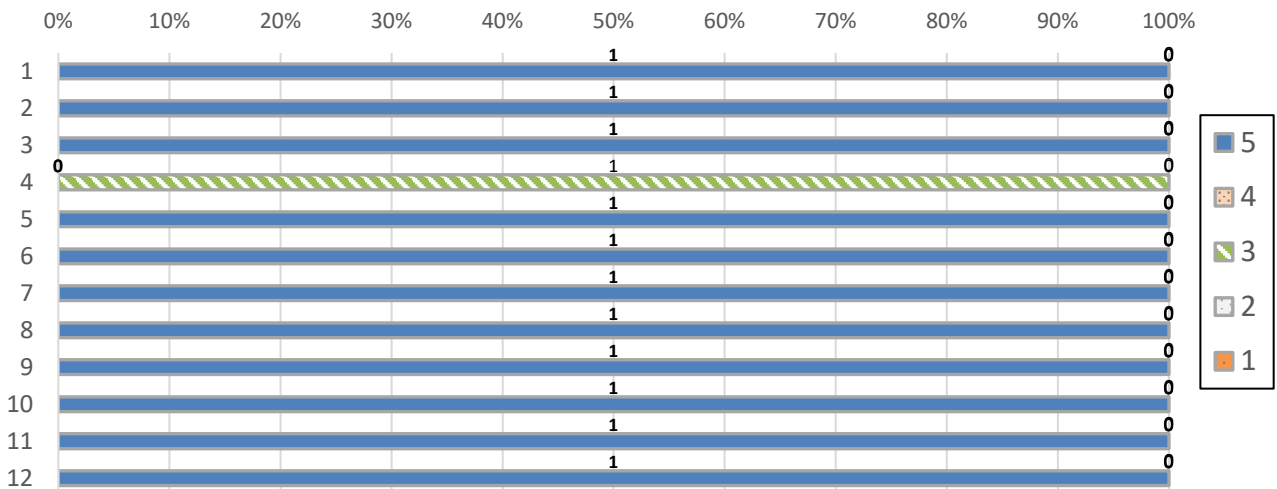
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	83257
授業科目名	マネジメント工学ゼミⅣ
担当者	藤原 章
所属	マネジメント

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	2

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



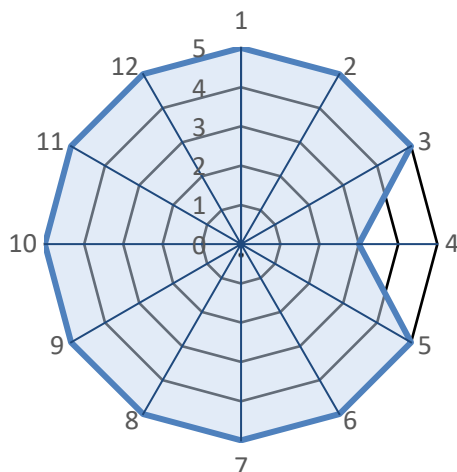
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

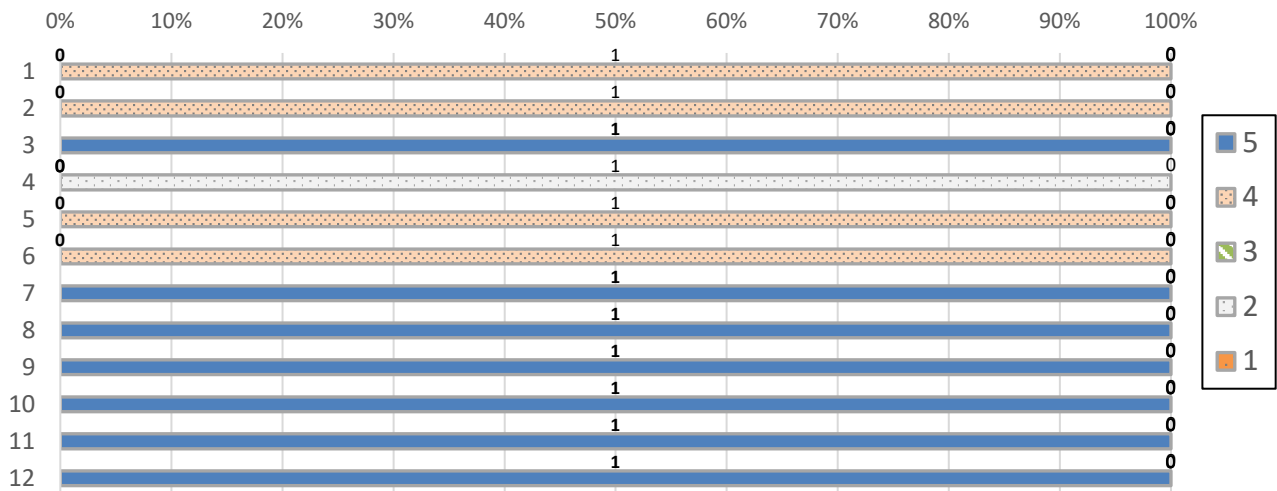
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	83259
授業科目名	MECゼミⅢ
担当者	藤原 章
所属	マネジメント

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	21

質問項目

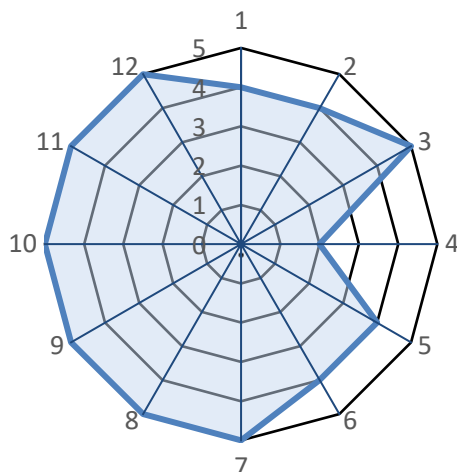
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

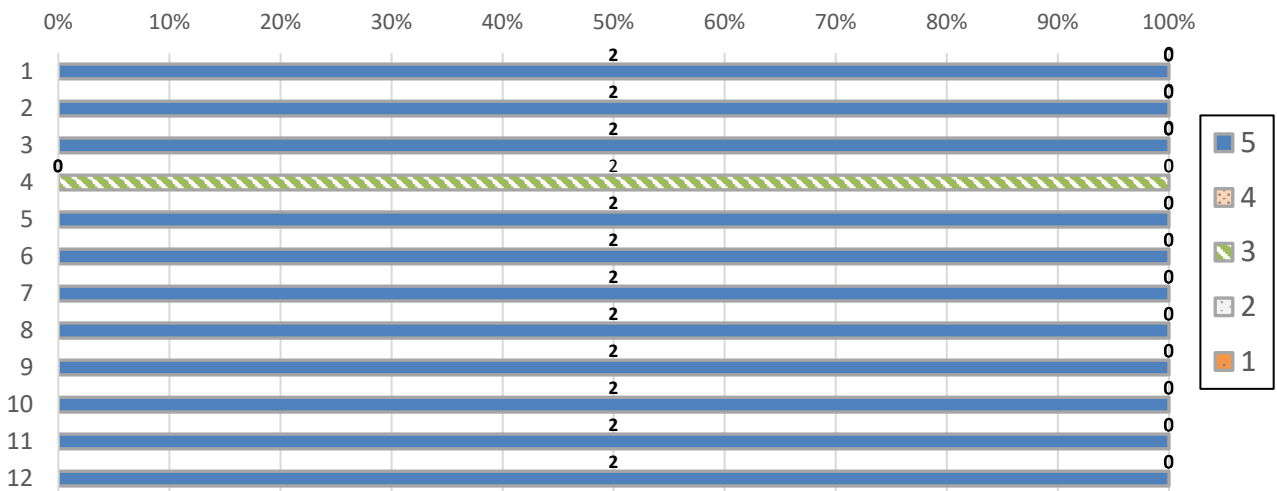
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	82251
授業科目名	原価会計
担当者	前田 瞬
所属	マネジメント

調査実施日	2023年1月
回答者数	2
対象者数	22

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



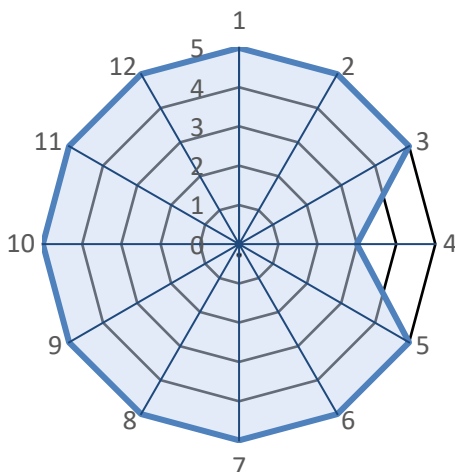
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

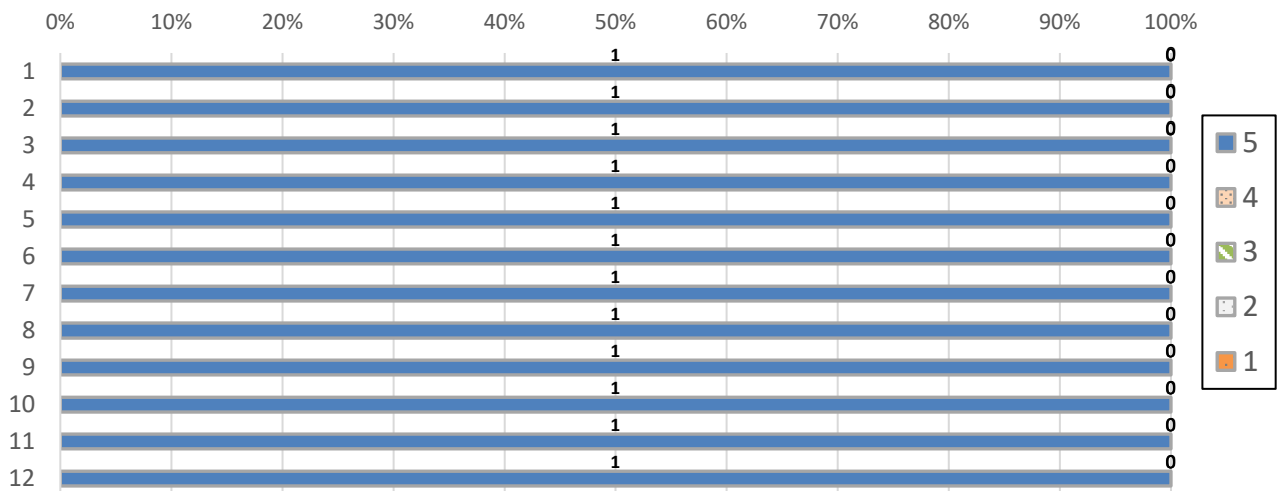
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	82257
授業科目名	スポーツマネジメント
担当者	阿南 祐也
所属	マネジメント

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	22

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



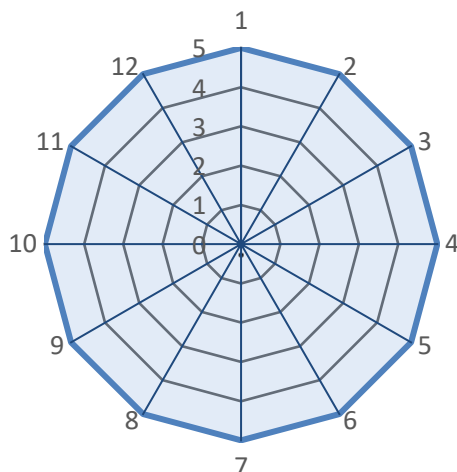
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

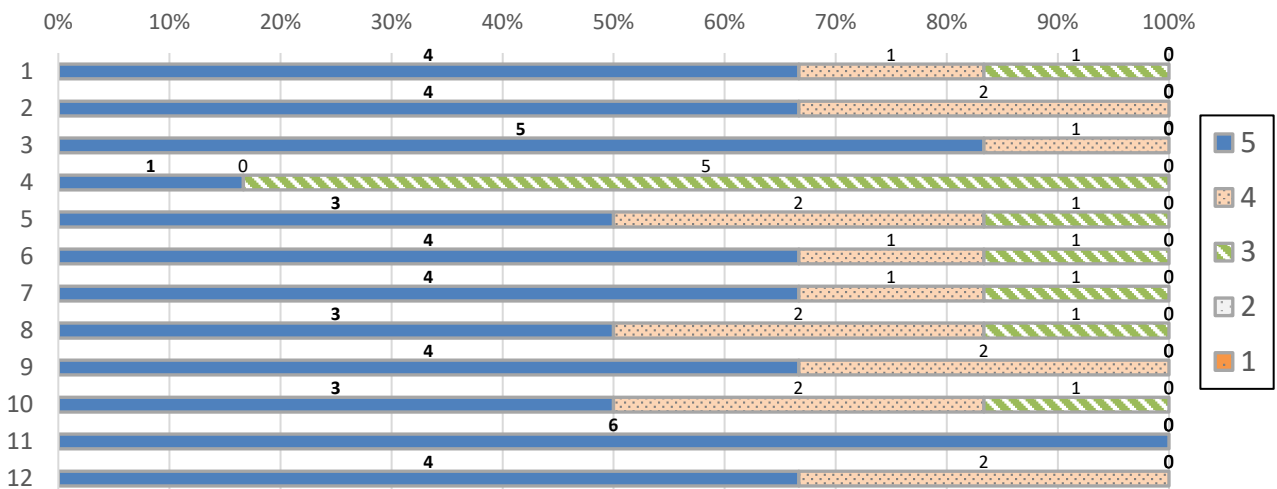
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15145
授業科目名	情報基礎 5組
担当者	蒲原 新一
所属	生命環境

調査実施日	2022年7月
回答者数	6
対象者数	21

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



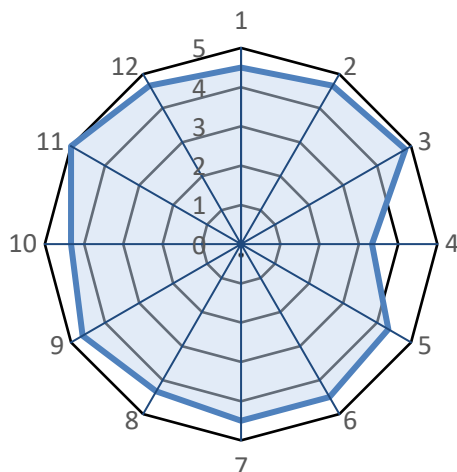
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

同じ資料を用いて1年生全員に実施している科目であるが、概ねしっかりとした授業の実施ができたものと思う。

事後学修に少し取り組みが不十分と回答している学生がいるが、内容については純分な理解がある学生だと少なくなると考えられるが、さらに技能や知識を伸ばせるような工夫が必要と考えられる。

休講はなかったのだが、アンケートの回答Q8の結果が気になる。

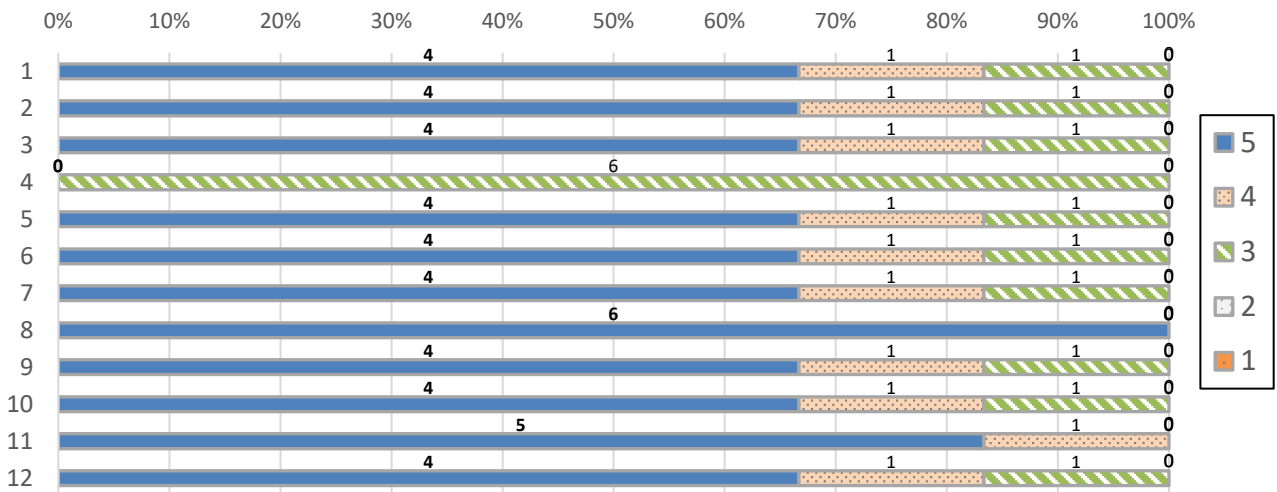
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72102
授業科目名	Webデザイン
担当者	蒲原 新一
所属	生命環境

調査実施日	2022年7月
回答者数	6
対象者数	46

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



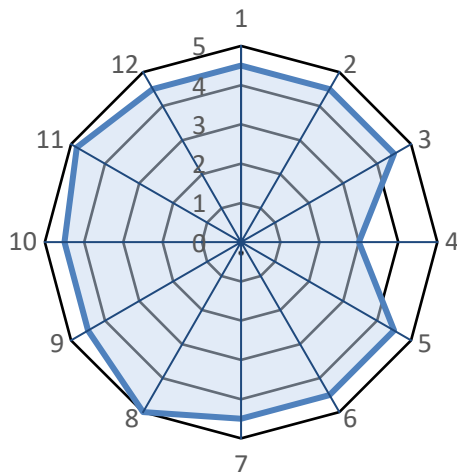
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>受講者数に対して回答者数が少なくはあるが、授業方法等について十分な受け入れがなされているように思う。</p> <p>授業時にスキルアップのための方法や学修方法を伝えていたため、自主学修にも取り組んでもらえたようである。</p>

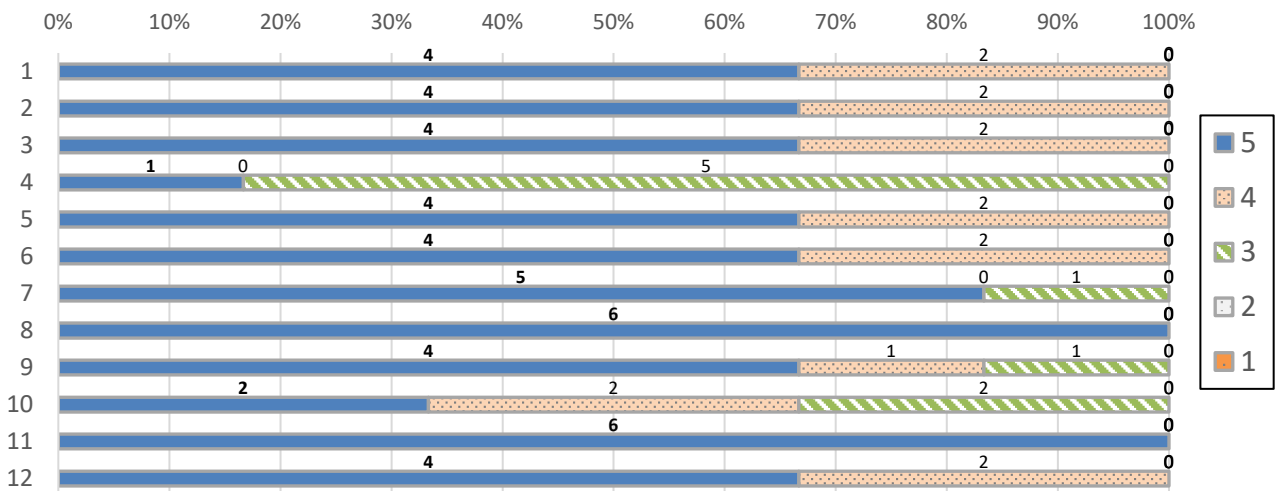
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18107
授業科目名	生物学概論
担当者	市瀬 実里
所属	生命環境

調査実施日	2022年7月
回答者数	6
対象者数	34

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



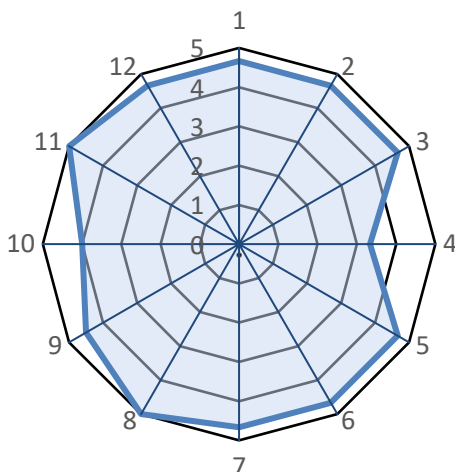
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
高校で生物学を履修していない学生に対しても、より理解が深まるように工夫をしていきたいと思ひます。

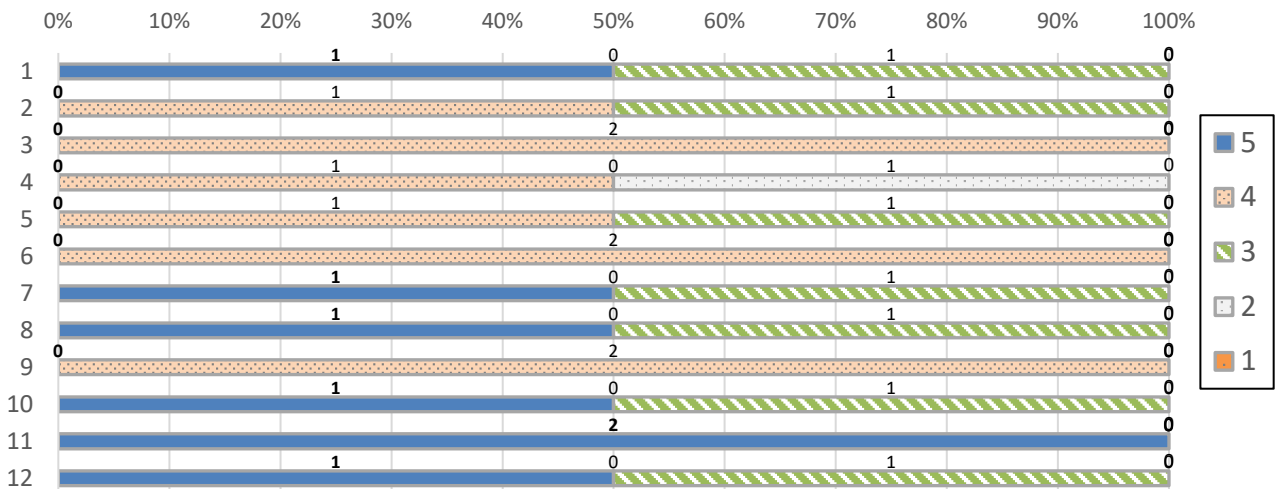
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18116
授業科目名	生命保健福祉学
担当者	市瀬 実里
所属	生命環境

調査実施日	2022年7月
回答者数	2
対象者数	8

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



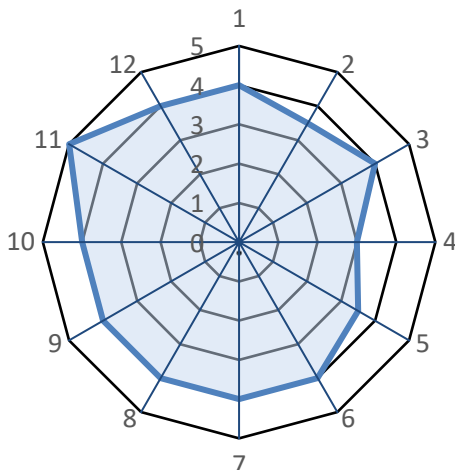
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
保健と福祉との関連性について、より分かりやすく伝える工夫をする必要があると感じます。

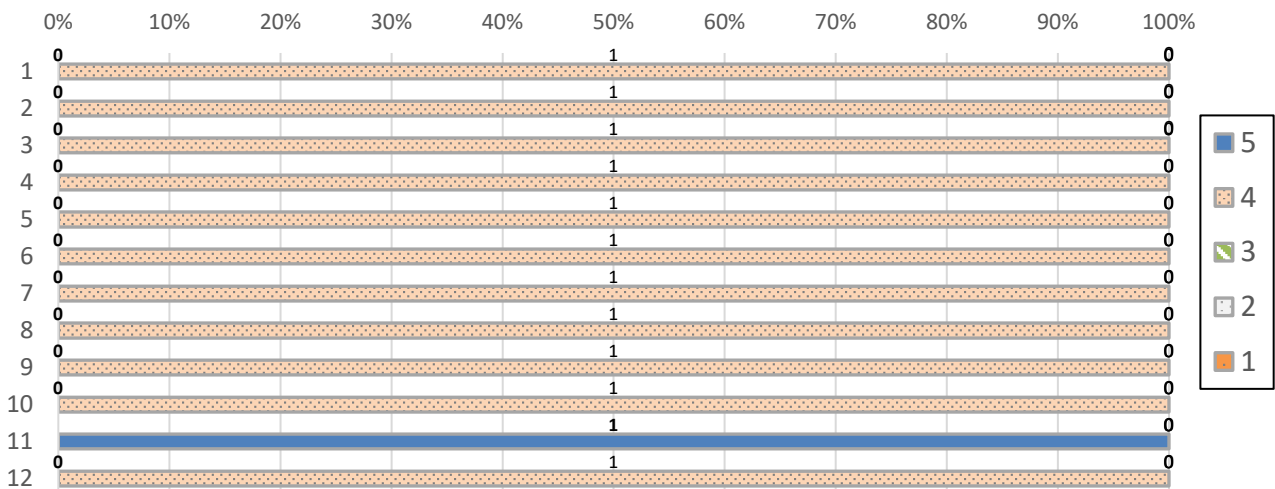
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	93105
授業科目名	環境化学実験
担当者	中道 隆広
所属	生命環境

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	12

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



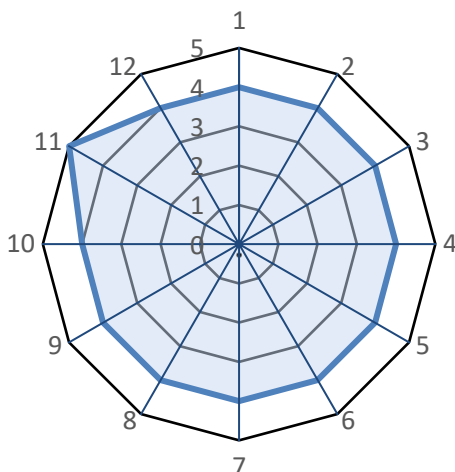
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

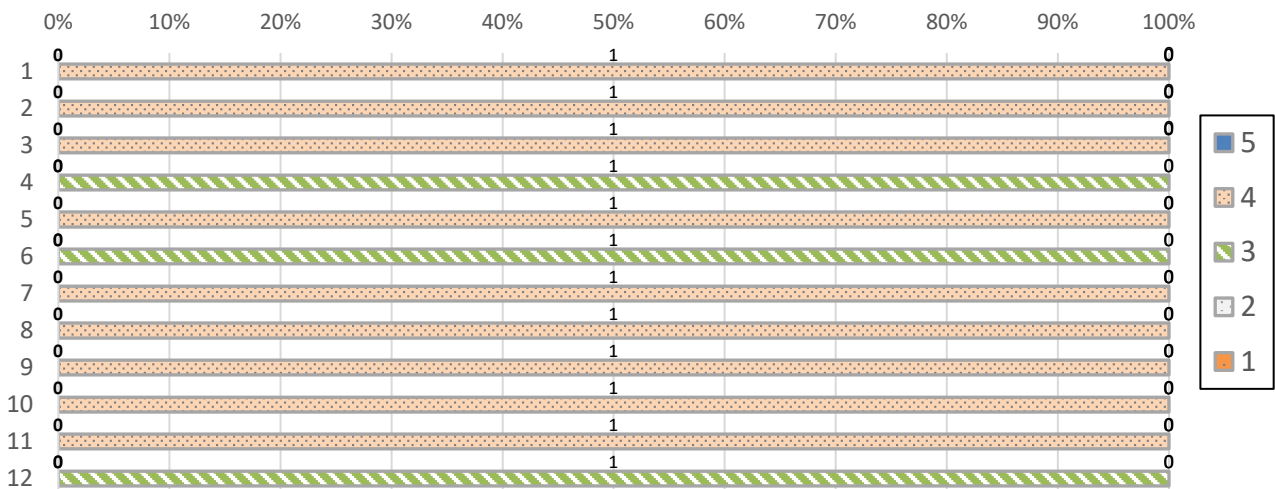
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	93102
授業科目名	栽培環境管理学
担当者	井上 弦
所属	生命環境

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	13

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



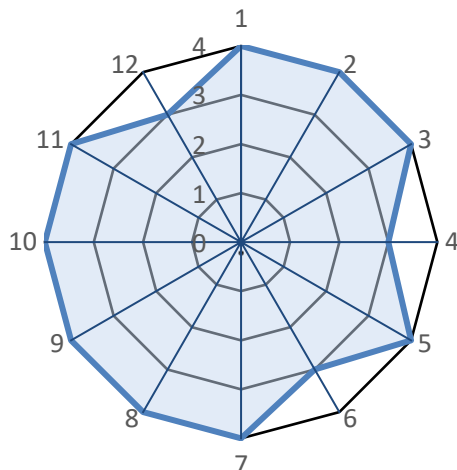
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

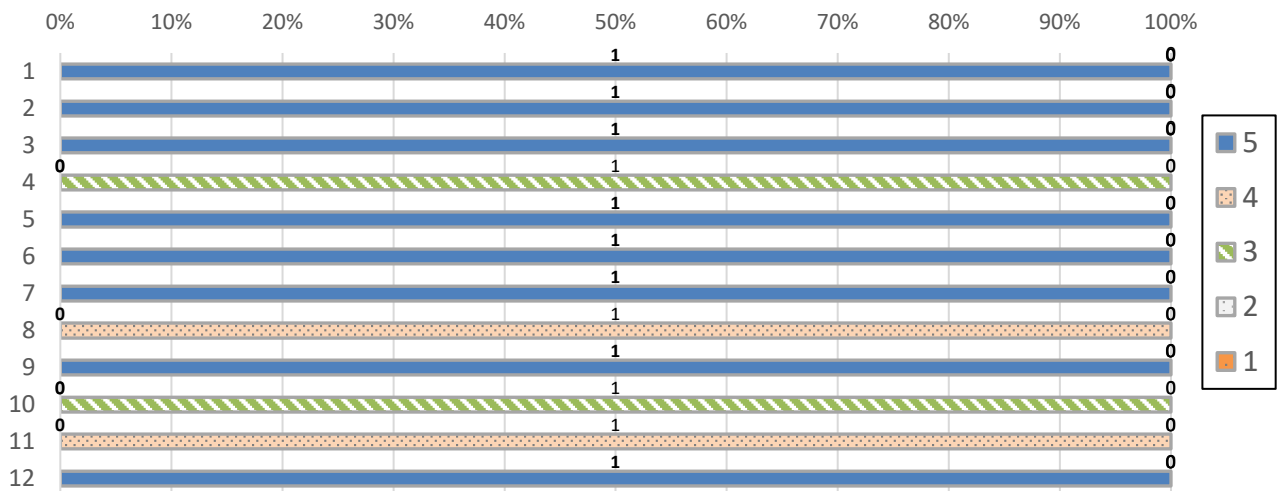
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92250
授業科目名	生態系の保全とビオトープ
担当者	持田 浩治
所属	生命環境

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	21

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



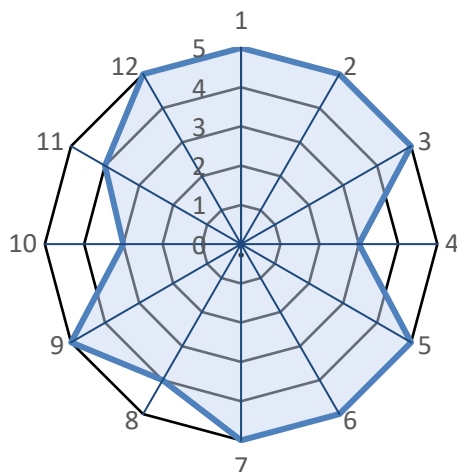
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

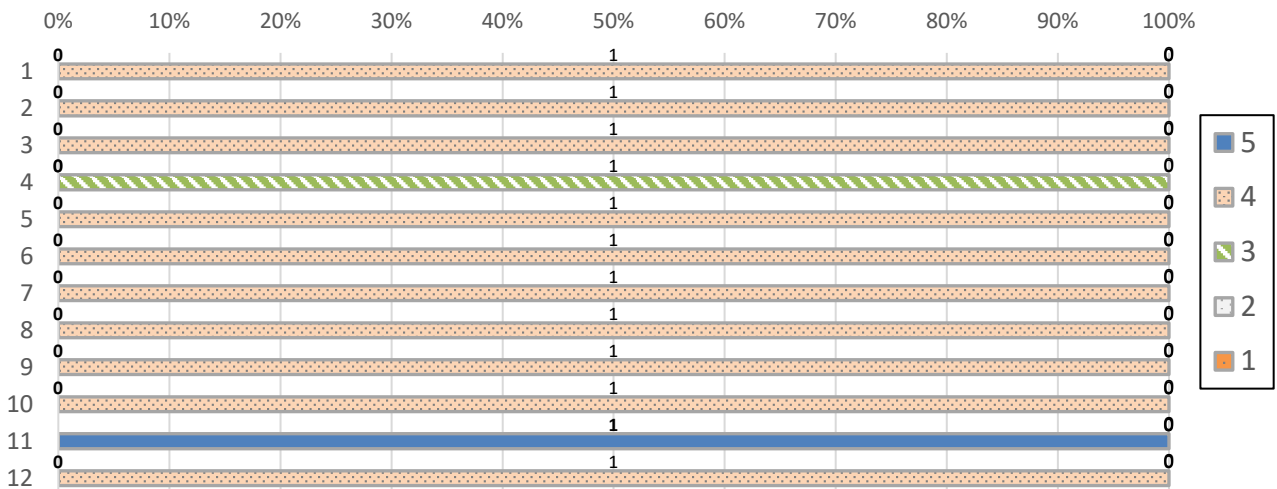
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	93101
授業科目名	生態環境工学実験
担当者	持田 浩治
所属	生命環境

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	11

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



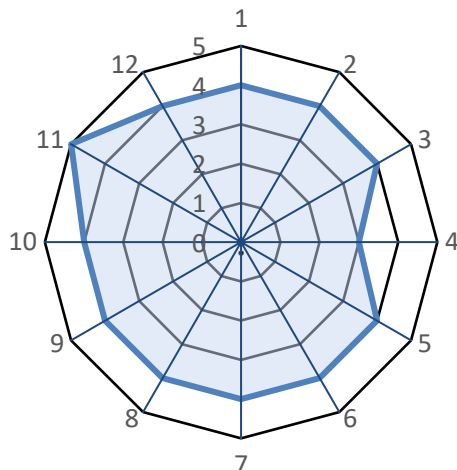
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

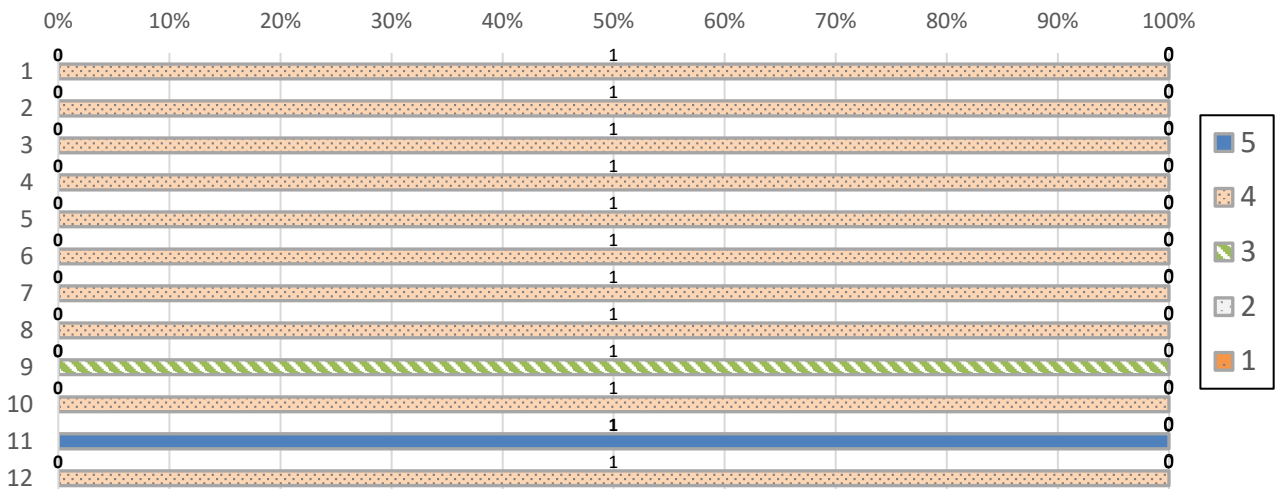
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	93104
授業科目名	食品化学
担当者	持田 浩治
所属	生命環境

調査実施日	2022年7月
回答者数	1
対象者数	14

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



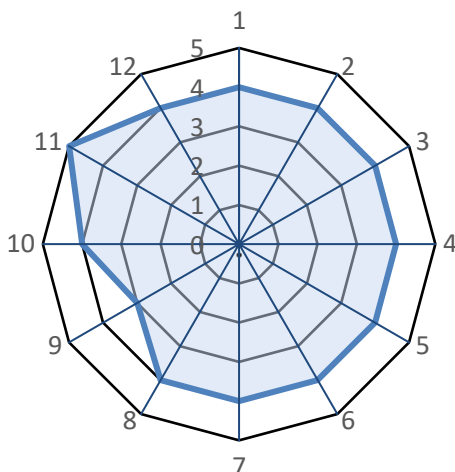
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

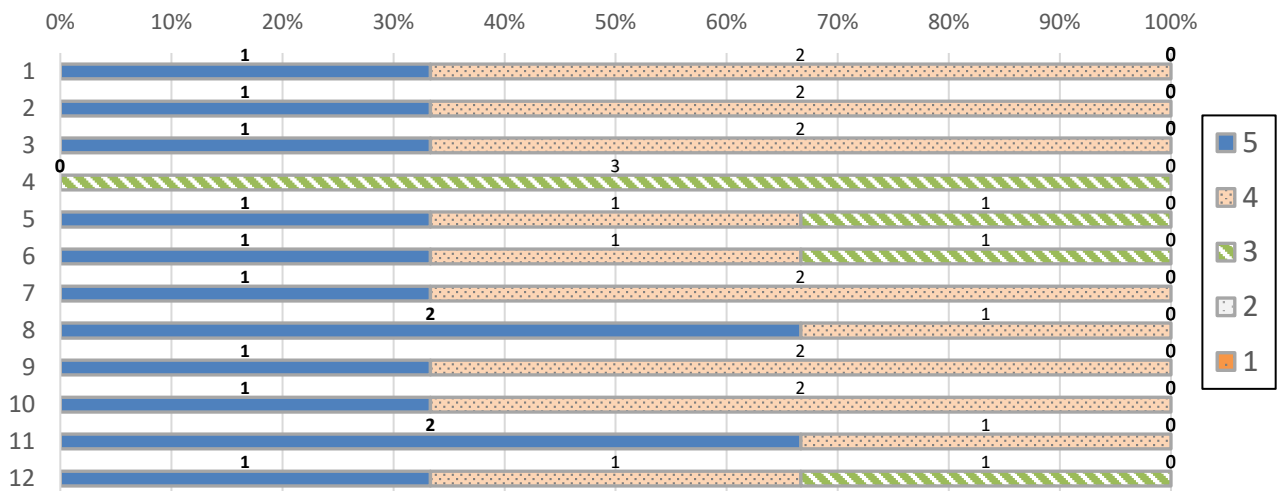
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18261
授業科目名	物理学概論
担当者	蒲原 新一
所属	生命環境

調査実施日	2023年1月
回答者数	3
対象者数	18

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



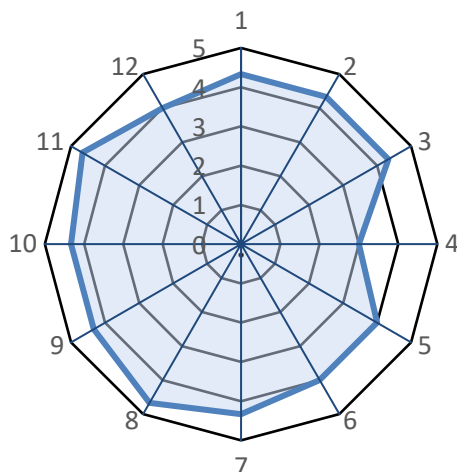
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

高校時代に物理を学んでいない学生も多く受講しているため、内容と進行速度には気を使っているが、そのあたりは適切に感じられているようである。ただし、受講者数に対して回答者数がかなり少ないので注意しなければならない。

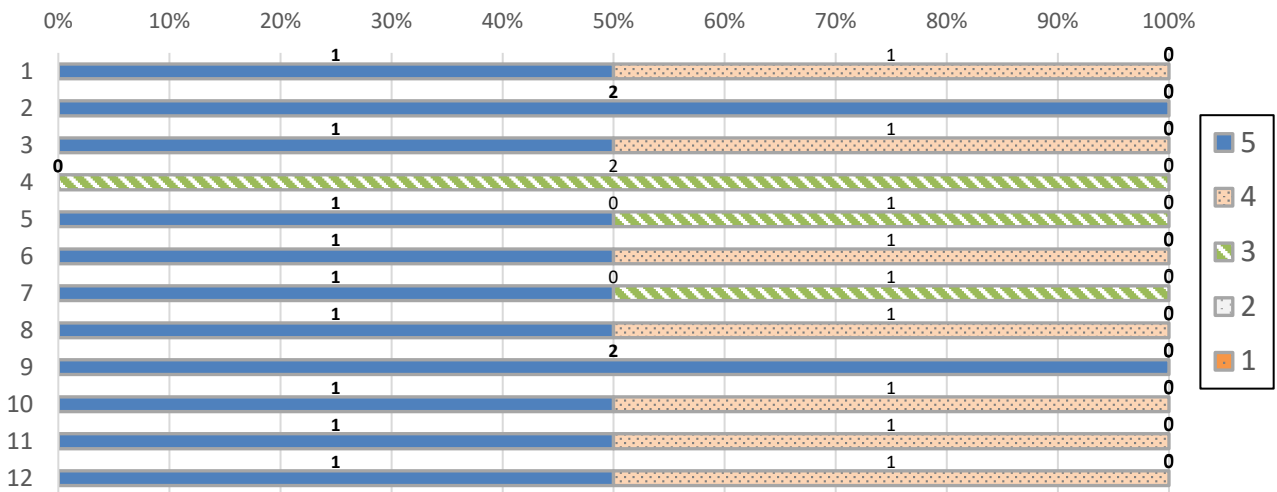
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92104
授業科目名	環境シミュレーション
担当者	蒲原 新一
所属	生命環境

調査実施日	2023年1月
回答者数	2
対象者数	44

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



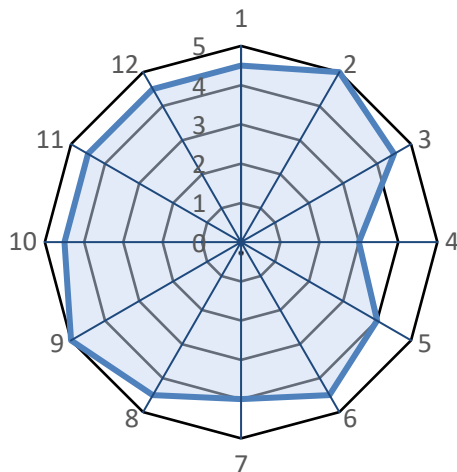
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

受講者数に対して回答者数があまりにも少ないので検討が難しいが、悪いと捉えられている点がないため概ね問題点はないように思う。

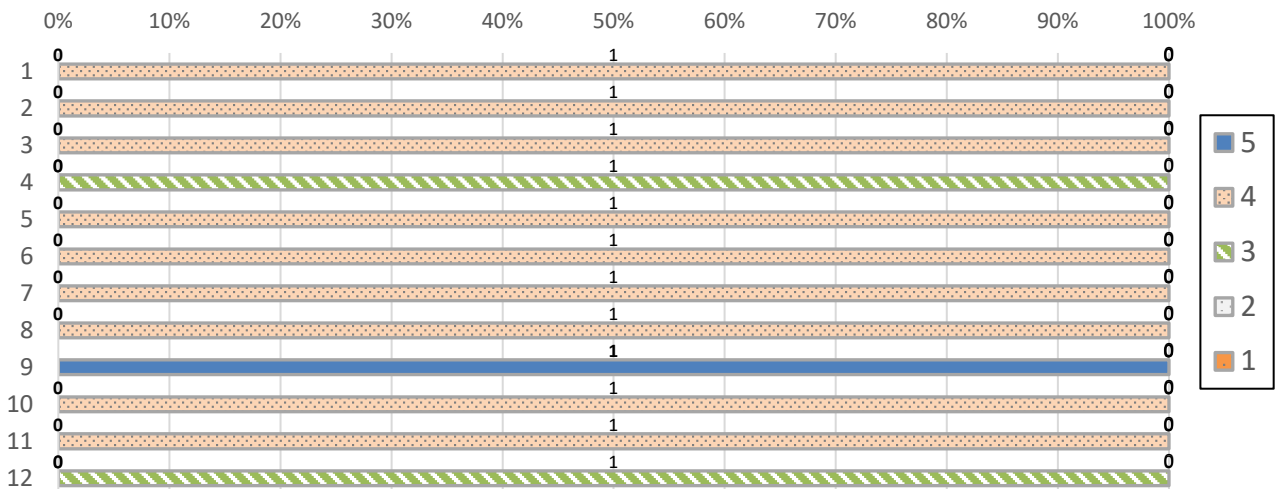
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92261
授業科目名	省エネルギー工学基礎
担当者	蒲原 新一
所属	生命環境

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	19

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



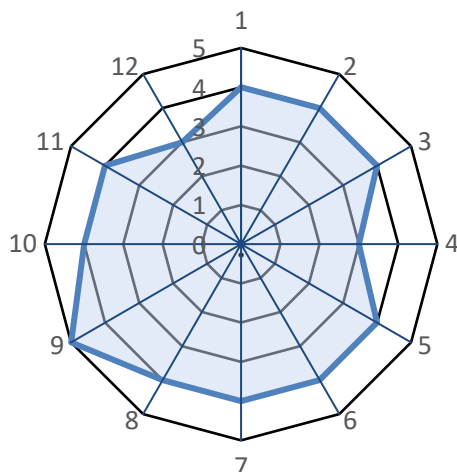
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

回答者が1名なので分析は難しい。生命環境の必修科目となっているのでエネルギー分野に興味がある学生も、ない学生もいるため回答が増えるように注意したい。

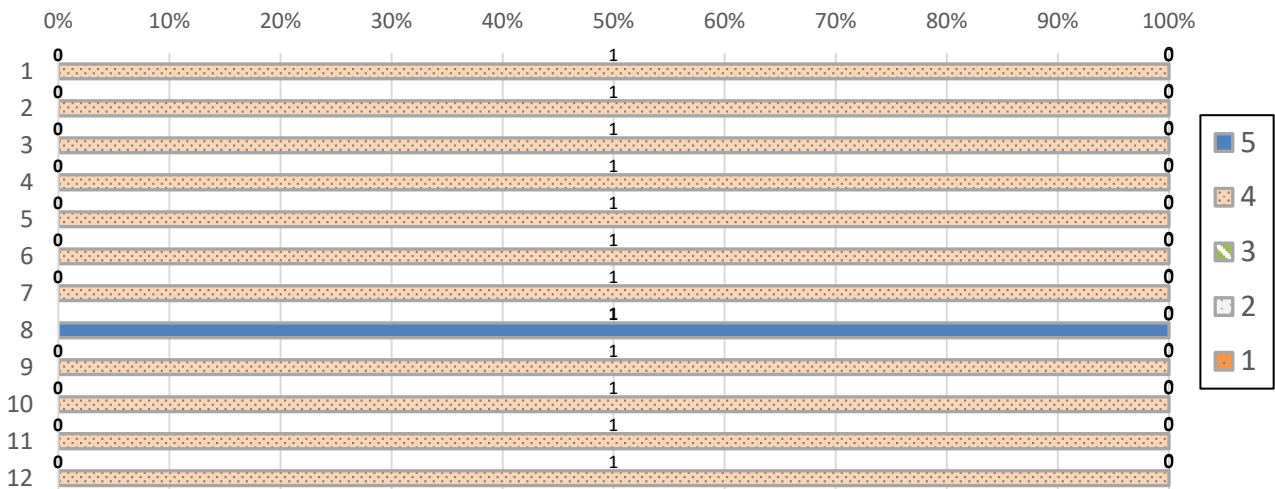
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	93250
授業科目名	地域環境モニタリング
担当者	蒲原 新一
所属	生命環境

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	7

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



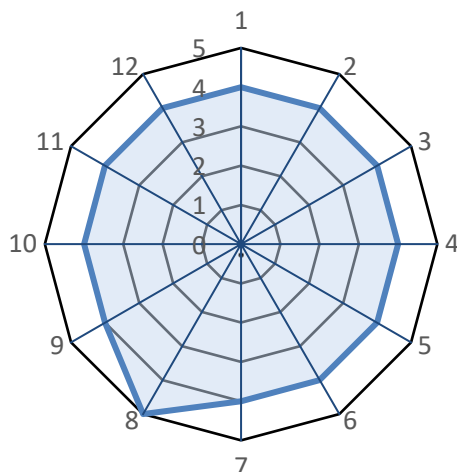
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

回答者が1名なので分析は難しい。ただ、非常に良いという回答項目がなかったことに関しては、全般的な改善を意識したい。そして、回答が増えるように注意したい。

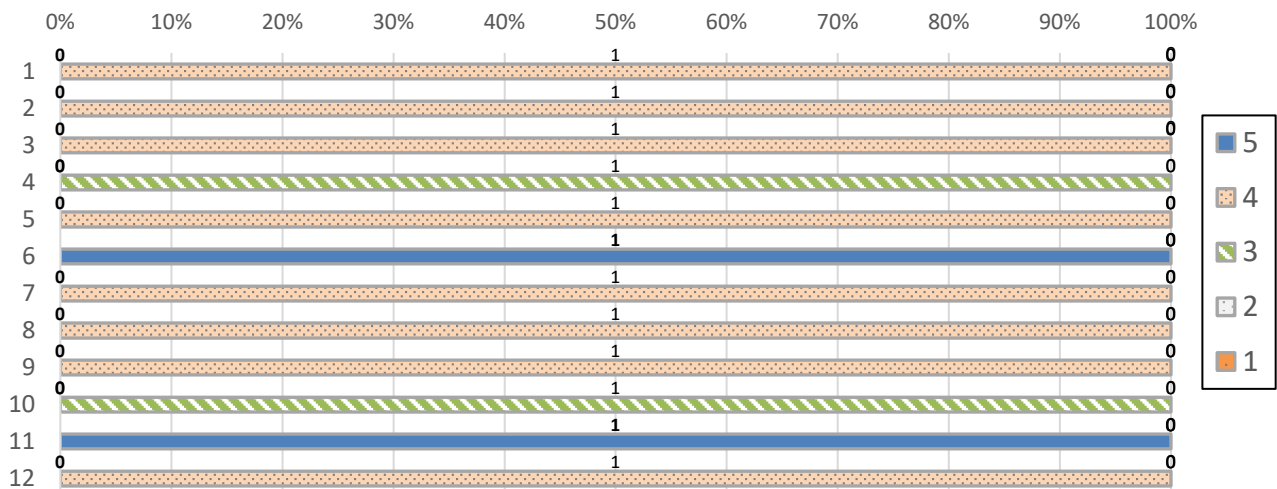
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92253
授業科目名	生物化学
担当者	市瀬 実里
所属	生命環境

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	20

質問項目

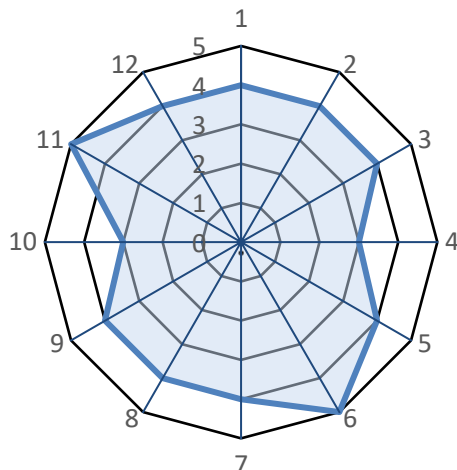
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
酵素代謝について、より分かりやすい講義進行の工夫が必要だと感じました。

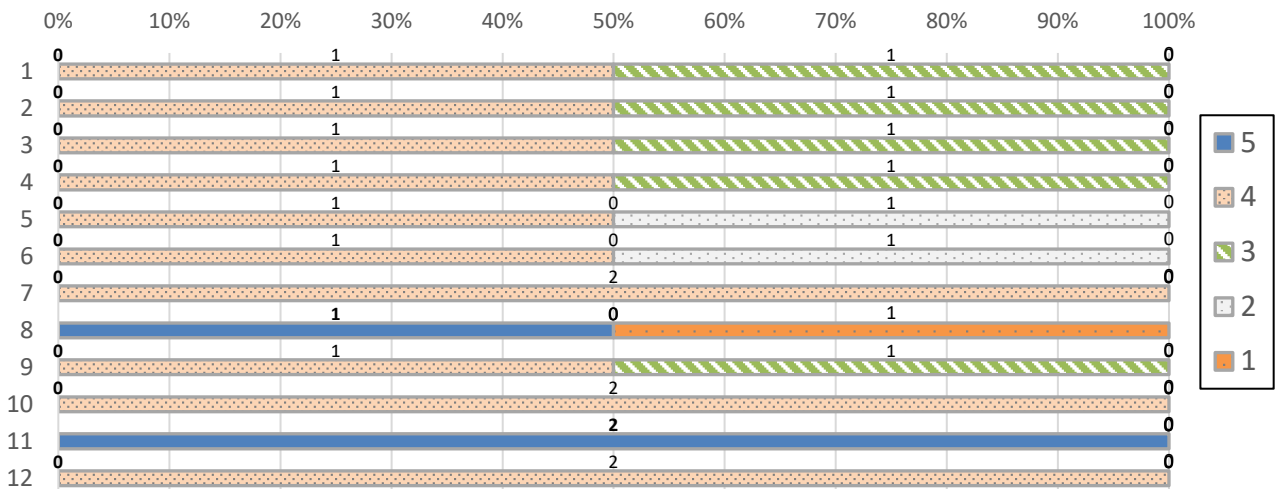
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92252
授業科目名	バイオテクノロジー実習
担当者	市瀬 実里
所属	生命環境

調査実施日	2023年1月
回答者数	2
対象者数	13

質問項目

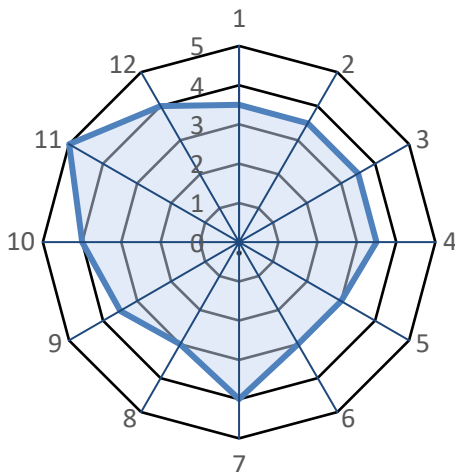
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
 毎年、実習の手順を詳しく記載して学生に配布していますが、もう少し簡易な表現でないと伝わらない箇所があると気付きました。

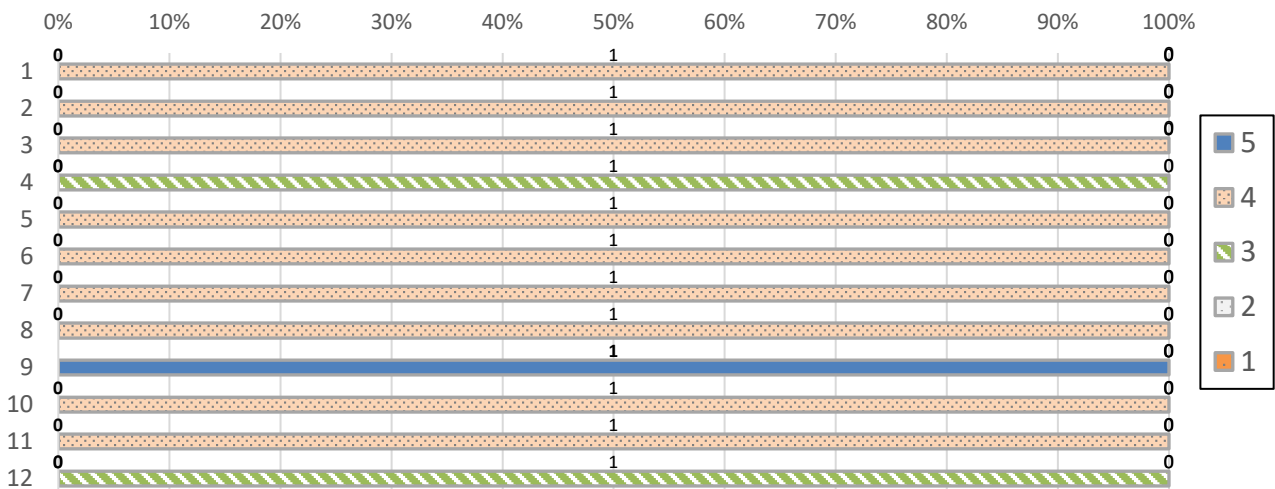
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92255
授業科目名	環境分析学
担当者	中道 隆広
所属	生命環境

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	15

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



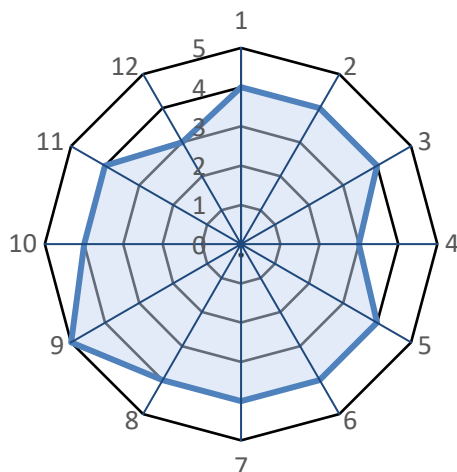
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

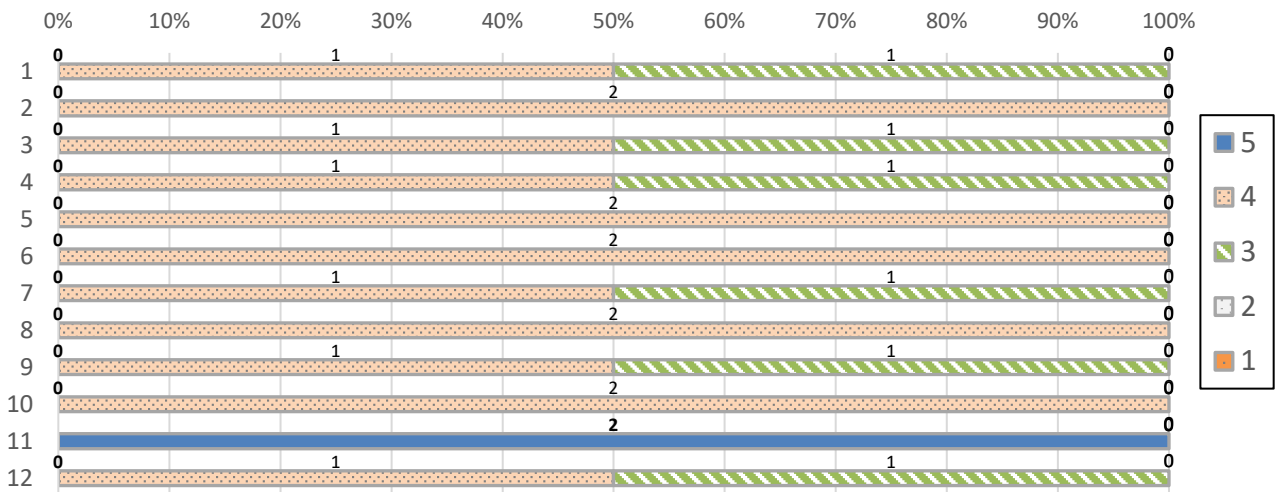
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	93256
授業科目名	環境衛生工学
担当者	中道 隆広
所属	生命環境

調査実施日	2023年1月
回答者数	2
対象者数	13

質問項目

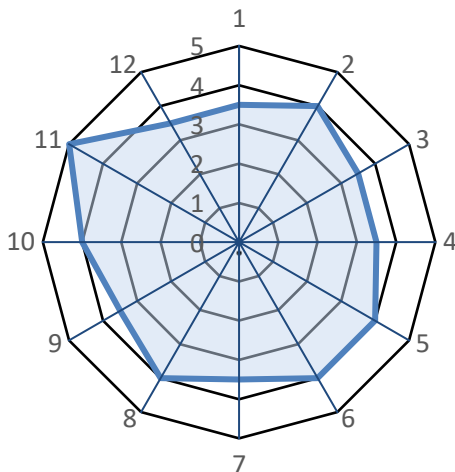
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

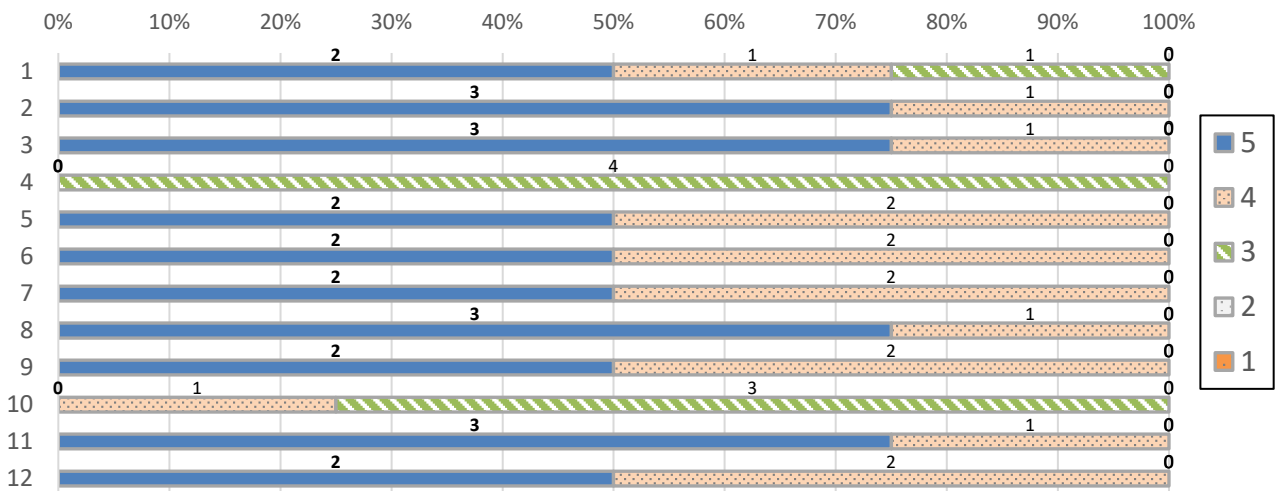
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	91251
授業科目名	生命環境工学概論
担当者	井上 弦
所属	生命環境

調査実施日	2023年1月
回答者数	4
対象者数	35

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



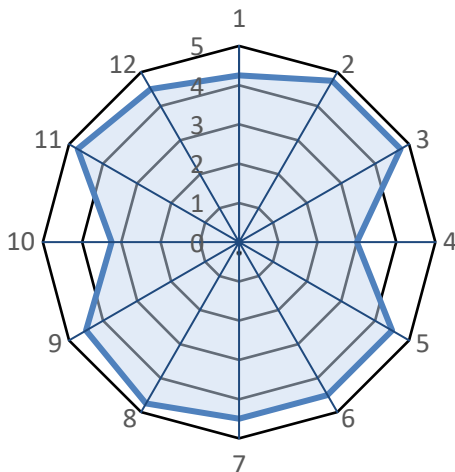
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

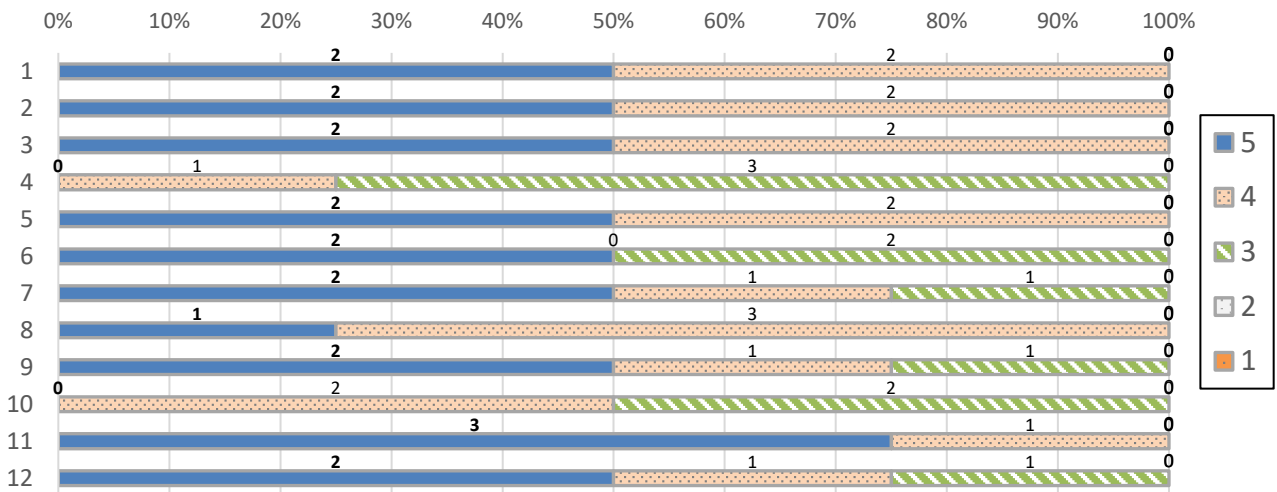
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92108
授業科目名	地学概論
担当者	井上 弦
所属	生命環境

調査実施日	2023年1月
回答者数	4
対象者数	22

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



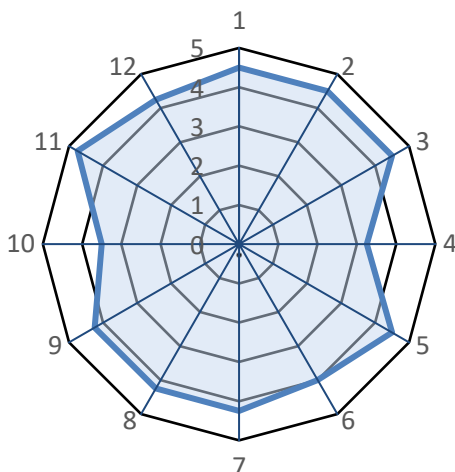
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

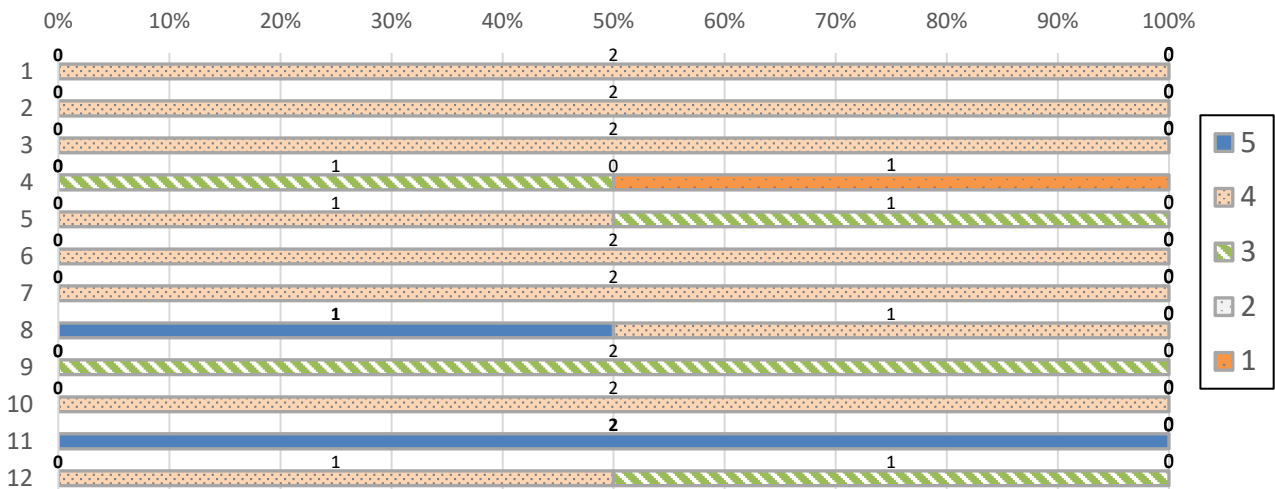
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	93251
授業科目名	農産物利用学
担当者	井上 弦
所属	生命環境

調査実施日	2023年1月
回答者数	2
対象者数	14

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



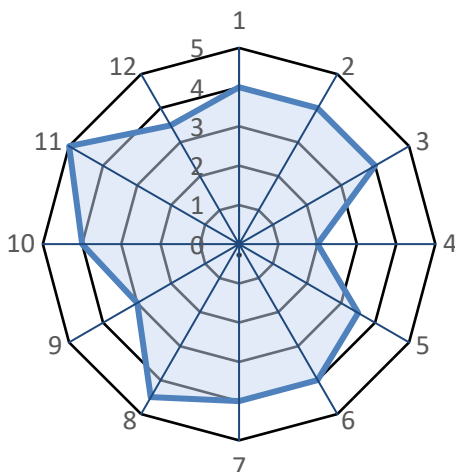
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

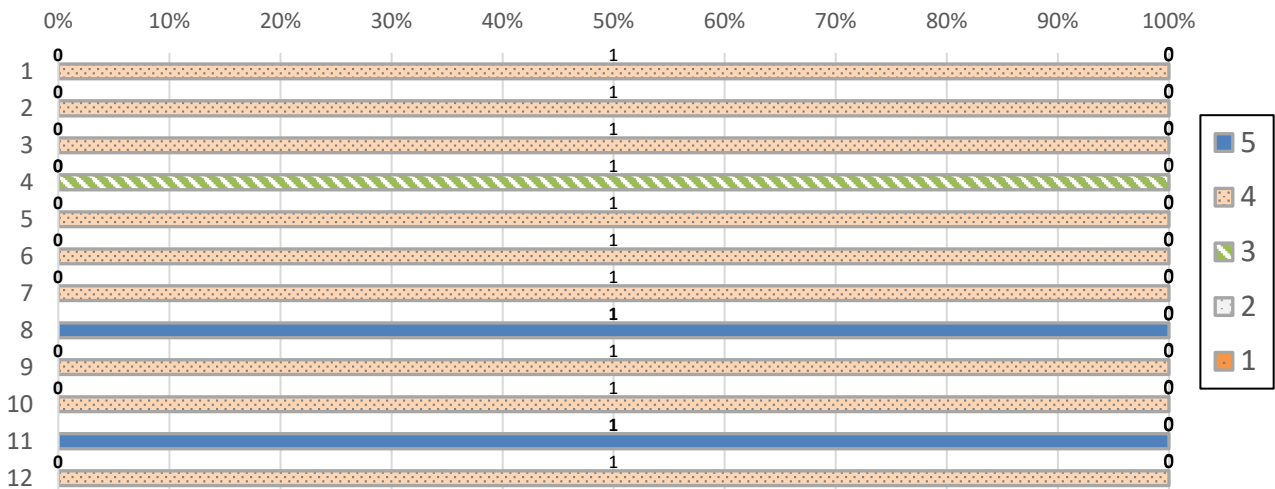
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	93253
授業科目名	環境調節工学実験
担当者	井上 弦
所属	生命環境

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	15

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



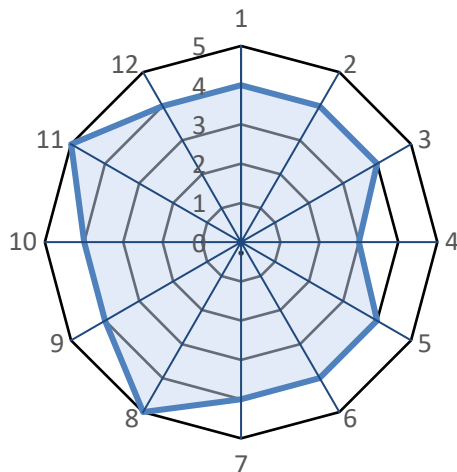
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

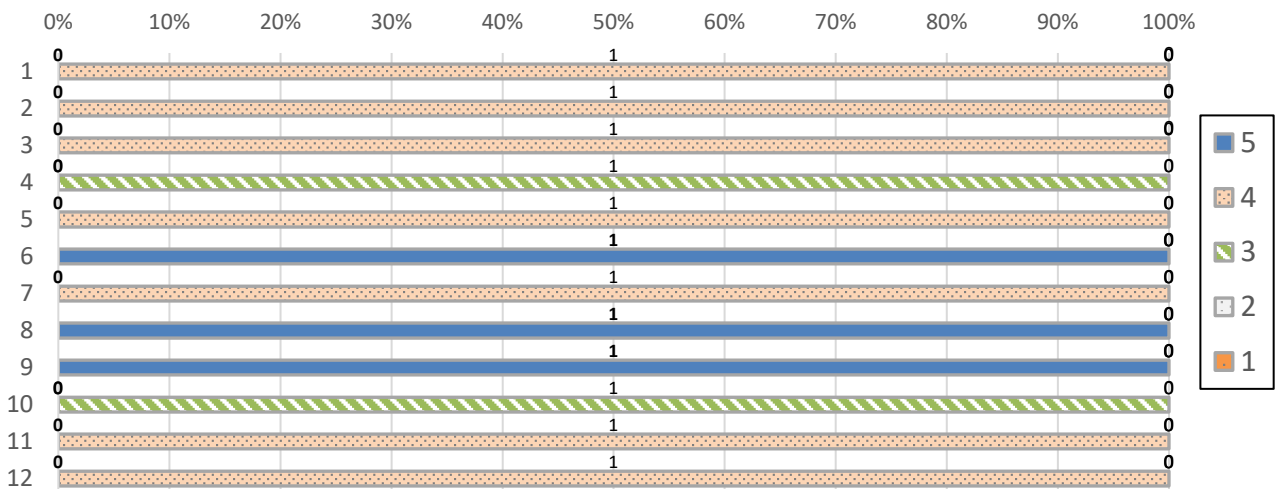
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92106
授業科目名	生態の科学
担当者	持田 浩治
所属	生命環境

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	19

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



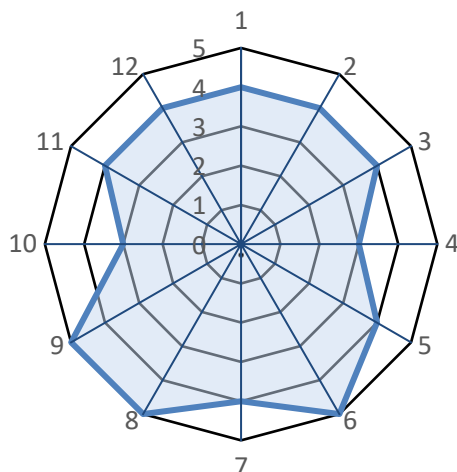
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

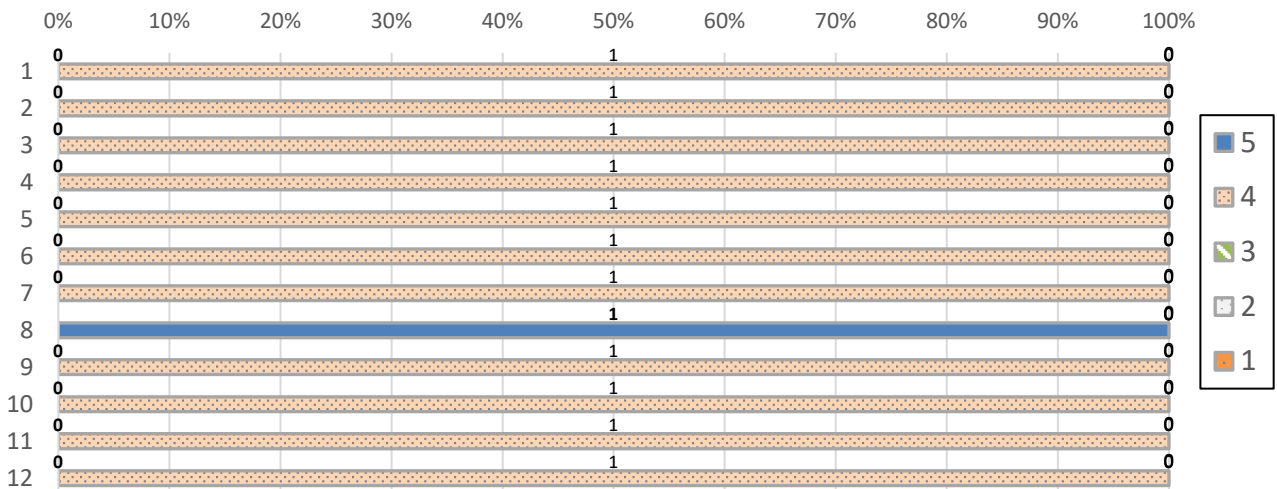
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	93258
授業科目名	栄養化学
担当者	持田 浩治
所属	生命環境

調査実施日	2023年1月
回答者数	1
対象者数	10

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



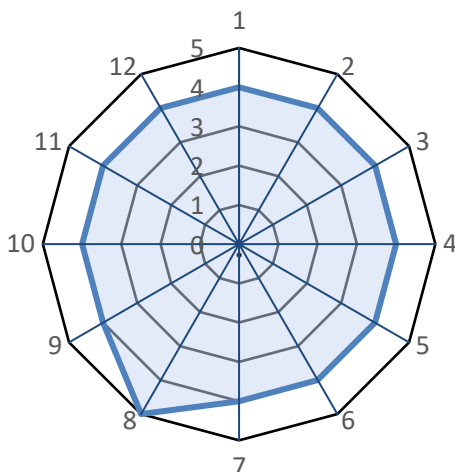
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点